

神戸大学工学研究集報

Vol. 34

2006

神戸大学工学部

Faculty of Engineering, KOBE University

平成 18 年度工学部広報委員会評価データベースワーキンググループ

広報委員会委員

教授 平澤茂樹

ワーキング主査

助教授 永田 真

ワーキング委員

助教授 三輪康一

助教授 竹林幹雄

助教授 黒木修隆

助教授 深尾隆則

助教授 南 秀人

講師 滝口哲也

神戸大学工学研究集報

第 34 卷

平成 18 年

神戸大学工学部

2006.11

神戸大学工学研究集報

目 次

Vol.34 2006

1 研究組織	1
2 研究活動	2
2.1 研究業績	2
2.2 研究関連図書・出版物	2
2.3 学会活動状況	3
2.3.1 学会役員	3
2.3.2 学会開催	4
2.4 社会活動状況	5
2.5 国際交流関係	5
2.6 受託研究員等	5
2.7 科学研究費補助金	6
2.8 共同研究、受託研究、奨学寄附金等	12
2.9 学位の授与及び指導件数	12
2.10 公開講座	12
2.11 「KOBE 工学サミット」	13
3 学術研究成果一覧	
3.1 建設学科	16
3.2 電気電子工学科	49
3.3 機械工学科	75
3.4 応用化学科	109
3.5 情報知能工学科	160
3.6 都市安全研究センター	204
4 研究指導一覧	
4.1 建設学科	216
4.2 電気電子工学科	228
4.3 機械工学科	236
4.4 応用化学科	245
4.5 情報知能工学科	254
4.6 都市安全研究センター	263

1 研究組織

平成 18 年 10 月 1 日現在における研究組織として、平成 4 年 4 月に改組した工学部の各学科、平成 8 年 5 月に従来の工学部附属土地造成工学研究施設を発展的に解消し、設置された神戸大学都市安全研究センター（工学系）における教授、助教授・講師および助手の実員数を示す。従来の工学研究科（修士課程）は、平成 6 年度の改組に伴い、自然科学研究科博士前期課程として新しく発足したので、ここでは割愛している。なお、非常勤講師については、これとは別に外部への非常勤講師と外部からの非常勤講師にわけて総数を示す。

工学部

学 科 名	教 授	助教授・講師	助 手	計
建設学	16	15	11	42
電気電子工学	9	10	5	24
機械工学	11	11	6	28
応用化学	10	10	8	28
情報知能工学	13	10	7	30
合 計	59	56	37	152

都市安全研究センター（工学系）

研 究 分 野	教 授	助教授・講師	助 手	計
リスク・アセスメント	1	1	1	3
リスク・マネジメント	1	2	0	3
リスク・コミュニケーション	2	1	1	4
合 計	4	4	2	10

非常勤講師（平成 17 年度）

外部への非常勤講師 47 人
外部からの非常勤講師 156 人

2 研究活動

平成 17 年度(平成 17 年 4 月 1 日から平成 18 年 3 月 31 日)の工学部、都市安全研究センター(工学系)における研究活動を項目別に、工学部各学科・研究施設ごとにまとめた。

2.1 研究業績

学術論文、学術著書、学術報告、学術講演、作品および特許の業績数を下表に示す。5 学科および 1 研究センター 161 名の教員が 1 人平均学術論文 6.7 編(うち欧文 4.9 編)、学術著書 0.5 編、学術報告 2.2 編、学術講演 9.4 件等の研究活動を行ったことを示している。

()内は欧文論数を内数で示す

学科・施設名	学術論文	学術著書	学術報告	学術講演	作品	特許
建設学	180(70)	24(2)	20(6)	275(7)	2	
電気電子工学	124(109)	5(3)	5(3)	142(56)		7
機械工学	205(147)	12(3)	19(4)	249(46)		7
応用化学	223(205)	24(1)	24(3)	353(120)		19
情報知能工学	341(268)	13(6)	69(14)	205(38)		10
都市安全研究センター	42(16)	2(0)	9(1)	78(14)		0
合 計	1,115(815)	80(15)	146(31)	1,302(281)	2	43

2.2 研究関連図書・出版物

工学部において発行している研究関連図書・出版物は以下のものがある。巻および号数は、平成 17 年度のもの示している。なお、研究成果報告以外の定期刊行物の紹介はここでは省略した。

神戸大学工学研究集報 第 33 巻

神戸大学工学部公開講座テキスト

第 23 回「工学技術の進歩 - これまでの 10 年と今後 - 」

工作技術センターレポート No.29

2.3 学会活動状況

平成17年度の、工学部、都市安全研究センター(工学系)の教員の学会活動状況を以下に示している。

2.3.1 学会役員

平成17年度に教員がそれぞれの専門分野の国際・国内の学会等で担当した役員等の総数を下表に示す。

国際・海外学会

学科・施設名	会長	副会長	理事	評議員	支部長	支部幹事	委員長	委員	主査	その他役職
建設学		1						1		3
電気電子工学								19		
機械工学			3				2	16	1	2
応用化学								3		1
情報知能工学		1						11		1
都市安全研究センター								4	1	1
合計		2	3				2	54	2	8

国内学会

学科・施設名	会長	副会長	理事	評議員	支部長	支部幹事	委員長	委員	主査	その他役職
建設学		1	8	8	2	12	7	67	17	2
電気電子工学		1	3	4		1	3	23		3
機械工学	2		8	16		8	5	46	2	12
応用化学		2	1	6	1	16	5	12		2
情報知能工学			2	1		1	1	18	5	1
都市安全研究センター			3	4		2	4	24	1	3
合計	2	4	25	39	3	40	25	190	25	23

2.3.2 学会開催

平成17年度に実施された国際・国内会議、講演会、研究会、談話会において、教員が果たした役割ならびにその規模を下表に示す。なお、「規模・参加者」欄も該当分の合計数である。

国際会議の開催

学科・施設名	主催者	委員	規模・参加者
建設学	4	7	320
電気電子工学	0	13	7750
機械工学	3	22	11400
応用化学	2	9	2700
情報知能工学	0	8	900
都市安全研究センター	2	7	3235
合計	11	66	26305

国内会議の開催

学科・施設名	主催者	委員	規模・参加者
建設学	8	2	1300
電気電子工学	0	4	1100
機械工学	0	7	3400
応用化学	1	5	3300
情報知能工学	2	4	1050
都市安全研究センター	0	0	0
合計	11	22	10150

講演会の開催

学科・施設名	主催者	委員	規模・参加者
建設学	7	10	2080
電気電子工学	4	2	360
機械工学	5	3	2100
応用化学	3	2	700
情報知能工学	0	2	70
都市安全研究センター	6	1	235
合計	25	20	5545

研究会・談話会の開催

学科・施設名	主催者	委員	規模・参加者
建設学	37	24	1330
電気電子工学	8	5	490
機械工学	8	8	4609
応用化学	6	2	400
情報知能工学	5	7	400
都市安全研究センター	6	0	200
合計	70	46	7429

2.4 社会活動状況

研究成果を社会に還元するための社会活動に、教員が平成 17 年度に果たした役割を下表に示す。

学科・施設名	役 職					依 頼 先							
	長	副	主査	委員	その他	国	県	市	法人	協会	大学	民間	その他
建設学	17	4	8	86	2	6	23	40	18	18	2		10
電気電子工学	4	2	1	12	8	2	5		11	2	2	5	1
機械工学	9		2	52	5	11	7	3	24	1		4	
応用化学				21	3	7	1	1	8	2	1	1	
情報知能工学		1		5				1	2	1		2	
都市安全研究センター	3	2	2	36	2	5	6	9	17	3	1		2
合 計	33	9	13	212	21	31	42	54	80	27	6	12	13

2.5 国際交流関係

教員の平成 17 年度の国際交流・国際研究活動状況を示す。教員一人あたり平均 1 回の海外出張または海外研修を行っている。

招へい外国人研究員	1 月以上	16 人	1 月未満	86 人
短期海外出張（3 月以内）	出 張	231 人		
	海外研修	42 人		

2.6 受託研究員等

本学部が平成 17 年度に学外から受託した研究員を以下に示す。

受託研究員	2 人
共同研究員（民間との共同研究）	14 人

2.7 科学研究費補助金

平成 17 年度に、教員が代表となって交付を受けた科学研究費補助金の種目ごとの採択件数等を示す。

種 目	採 択 件 数	金 額 (千円)
基盤研究 (A)	7	73,200
基盤研究 (B)	23	112,200
基盤研究 (C)	25	36,900
萌芽研究	11	15,600
特定領域研究	5	41,900
若手研究 (A)	3	26,200
若手研究 (B)	19	27,300
合 計	93	333,300

平成17年度 科学技術研究補助金 一覧表

工学部

特定領域研究

研究課題名	所属学科	職名	代表者氏名	備考
金属ガラスの破壊と疲労のマクロ特性の解明と寿命予測	機械工学科	教授	富田佳宏	継：H18,H19
有機分子表面修飾金属ナノ粒子の光子場励起ダイナミクス	機械工学科	助教授	田中章順	
電子励起によるクラスター反応と相転移の非線形応答とダイナミクスのその場観察	機械工学科	教授	保田英洋	
液相析出法による希土類系物質のピノスコピック形態制御と材料機能の高度発現	応用化学科	教授	出来成人	継：H18,H19,H20
移動知の力学的共通原理の発見と展開 - 人工物と生物の共通理解 -	機械工学科	教授	大須賀公一	継：H18,H19,H20,H21

基盤研究(A)

研究課題名	所属学科	職名	代表者氏名	備考
液相析出法による高次セラミックスナノ構造体の構築	応用化学科	教授	出来成人	継：H18
ナノ結晶を介したエネルギー移動現象の解明と新奇光機能性発現に関する研究	電気電子工学科	教授	林真至	継：H18
カーボンナノチューブを中枢材料としたナノトライボロジーの研究	機械工学科	教授	大前伸夫	継：H18
自己組織化法によるカプセル微粒子の創製とその応用	応用化学科	教授	大久保政芳	継：H18,H19
二足歩行の力学体系 解析・構築・展開	機械工学科	教授	大須賀公一	継：H18,H19,H20
アゼルバイジャン・バグ市における都市インフラの再生調査研究～地震防災の視点か	建設学科	教授	高田至郎	継：H18

基盤研究(B)

研究課題名	所属学科	職名	代表者氏名	備考
e - ビジネス環境下における戦略的意思決定支援のための分散型バーチャルファクト	情報知能工学科	教授	藤井進	
可変空間分解能型マルチスケール混相流統合解析技術の開発	機械工学科	教授	富山明男	
地震時救命ライフラインの機能維持と人的被災軽減に関する研究	建設学科	教授	高田至郎	
自己組織化低次元結晶を用いた有機FET/LDの開発	応用化学科	助教授	柳久雄	
一次元分子配列制御有機ナノ構造の構築と異方性光・電子デバイスの創成	応用化学科	教授	上田裕清	継：H18
円振動切削機能を具備したマシニングセンター主軸の開発	機械工学科	教授	森脇俊道	
軸流タービン遠心圧縮機の不安定振動総合解明研究	機械工学科	教授	神吉博	継：H18
多元制御量子ドットと超高速光機能デバイス応用	電気電子工学科	教授	和田修	
わが国コンテナ埠頭ストックの最適運用方式に関する研究	建設学科	教授	黒田勝彦	
公共空間における音声・音響情報伝達手法の最適化に関する研究	建設学科	教授	森本政之	継：H18

水環境の健全な維持に貢献する有機-無機ナノ構造を備えた浄水処理中空系膜の設計	応用化学科	教授	松山 秀人	
流体輸送時の微粒分散系における抵抗低減効果の発現機構の解明	応用化学科	教授	薄井 洋基	
酵母細胞表層への超分子ナノファブリケーション法の開発とバイオプロセスへの展開	応用化学科	教授	近藤 昭彦	
環境調和性を有する同種異形複合材料の創製とその機能	応用化学科	教授	西野 孝	継：H18,H19
加工プロセスモデルを内包した次世代工作機械のためのスマートNCプロセッサの研究	機械工学科	教授	白瀬 敬一	継：H18,H19
光アンプ応用を目指した量子ドットナノ構造による偏波無依存・超高速光応答の実現	電気電子工学科	助教授	喜多 隆	継：H18
量子力学的手法による次世代分子トランジスタの最適化設計に関する研究	電気電子工学科	教授	小川 真人	継：H18,H19,H20
交通荷重を考慮した高架橋の耐震性能評価および車両走行安全性の検討	建設学科	教授	川谷 充郎	継：H18,H19
構造物群のエネルギー散逸型可動接続による耐震リニューアル技術の開発	建設学科	教授	大井 謙一	継：H18
密集市街地における街区協同再生システム構築のための理論とその実践的検証	建設学科	教授	安田 丑作	継：H18,H19
ULF炭素系固体潤滑剤の複合宇宙環境下におけるシナジエスティック効果	機械工学科	助教授	田川 雅人	継：H18,H19
韓国における偶発的作用による崩壊事故例の調査と原因分析に関する研究	建設学科	招へい外国人研究者	崔 宰赫	継：H18
国米・韓国における都市高速道路撤去事業の経緯と効果	建設学科	教授	塩崎 賢明	継：H18,H19,H20

基盤研究(C)

研究課題名	所属学科	職名	代表者氏名	備考
Siナノ結晶中への量子閉じ込め等電荷トラップの形成と高効率発光	電気電子工学科	助教授	藤井 稔	
シリコン集積化デバイスの量子輸送特性に関する研究	電気電子工学科	助教授	土屋 英昭	
移動体通信用SAWデバイスのロバスト最適設計に関する研究	電気電子工学科	助教授	田川 聖治	
電子地図に対する高度なラベル配置アルゴリズム	電気電子工学科	教授	増田 澄男	
非線形発展方程式の最適制御と逆問題解析の研究	情報知能工学科	教授	中桐 信一	継：H18
AFMとEBSPの併用による疲労損傷評価とそのMEMS材料への適用	機械工学科	教授	中井 善一	
場の理論に基づくマルチスケール多結晶塑性モデリングに関する研究	機械工学科	助教授	長谷部 忠司	継：H18,H19
コンクリート構造物の性能保証のための維持管理手法の検討とシステム化	建設学科	助教授	森川 英典	
攪拌槽内に生じる流動パターンの動的変化を応用した混合・反応の精密制御法の確立	応用化学科	教授	大村 直人	
共振DCリンクによるソフトスイッチング・マルチレベル電力変換装置の特性と性	電気電子工学科	助手	米森 秀澄	
共進化マルチロボットシステムのための構造進化型人工神経回路網に関する研究	機械工学科	助教授	大倉 和博	継：H18
非線形放物型偏微分方程式の自己相似構造と解の特異性	情報知能工学科	助教授	内藤 雄基	継：H18,H19

境界制御系のスペクトラム構造と非線形制御系への応用に関する代数学的方法の研究	情報知能工学科	教授	南部 隆夫	継：H18,H19
溶射コーティングによる壁面濡れ性の改善と沸騰伝熱促進に関する基礎研究	機械工学科	助教授	浅野 等	継：H18
マルチエージェント型生産・在庫管理手法の提案、及びコスト指標によるその実証的	情報知能工学科	教授	貝原 俊也	継：H18
ナノスケール新構造MOS素子の電流雑音の評価	電気電子工学科	教授	三好 旦六	継：H18
創発的インタラクションに基づく意思決定支援システムの開発	情報知能工学科	助教授	玉置 久	継：H18
スイッチを含むシステムの解析と設計に関する研究	情報知能工学科	教授	太田 有三	継：H18
ランダムイズドアルゴリズムによる制御システムの解析と設計	情報知能工学科	助教授	藤崎 泰正	継：H18,H19
河床・河岸の状態が二次元水面変動パターンに及ぼす影響に関する研究	建設学科	教授	藤田 一郎	継：H18
市民まちづくり活動における地域空間像の形成プロセスとその評価に関する研究	建設学科	助教授	三輪 康一	継：H18
昆虫細胞とバキュロウイルスを用いた網羅的抗体作製技術の開発	応用化学科	助教授	山地 秀樹	継：H18
複合宇宙環境下でのFEP-MLI劣化に関する定量的地上シミュレーション技術の	機械工学科	教務職員	横田 久美子	継：H18
近代建築の保存・再生の理念に関する研究	建設学科	教授	足立 裕司	
一階の構造のgeneric自己同型写像の研究とその代数学への応用	情報知能工学科	教授	桔梗 宏孝	継：H18

萌芽的研究

研究課題名	所属学科	職名	代表者氏名	備考
ディーゼルエンジンの燃料噴射ノズル内キャビテーション現象に関する研究	機械工学科	教授	竹中 信幸	
ガスフェーズレーザーアプレーションによる反応性高強度超音速原子線の創成	機械工学科	助教授	田川 雅人	
電界制御によるカーボンナノチューブ3次元中空構造物の作製	機械工学科	教授	大前 伸夫	
テレワークの都市居住空間への影響～米国の制度とテレワーカーの住宅・行動領域	建設学科	教授	塩崎 賢明	継：H18
超臨界CO ₂ 流体を媒体とする複合高分子微粒子合成法の創製	応用化学科	教授	大久保 政芳	継：H18
光ナノ共振器に埋め込んだ単一原子による自然放光の制御と単一光子光源応用	電気電子工学科	助教授	喜多 隆	継：H18
高時間分解観察のための透過伝導用超短パルス電子銃の試作	機械工学科	教授	保田 英洋	継：H18
音によるコミュニケーションを行うロボット	情報知能工学科	助教授	花原 和之	継：H18,H19
多官能のフォトミミック化合物による高密度マルチアドレスシステムの創成	応用化学科	教授	上田 裕清	継：H18
瀬戸内海の地域社会と神社に関する建築史的研究	建設学科	助教授	黒田 龍二	継：H18
建築の地域性概念の成熟に関わる「ことば」と「かたち」に関する研究	建設学科	教授	重村 力	継：H18

若手研究(A)

研究課題名	所属学科	職名	代表者氏名	備考
高分解能レーザー光電子分光装置の開発と金属ナノ構造体励起量子化電子状態の研究	機械工学科	助教授	田中章順	
自律型飛行船ロボットによるレスキュー活動支援システムに関する研究	機械工学科	助教授	深尾隆則	継：H18,H19
人体の体温調節反応における個体差の定量化に関する基礎的検討	建設学科	助教授	高田 暁	継：H18,H19

若手研究(B)

研究課題名	所属学科	職名	代表者氏名	備考
モバイルアドホック網におけるピア・ツー・ピア情報共有技術に関する研究	情報知能工学科	助教授	太田 能	
新規な無機リン系難燃材料の創製	応用化学科	助手	牧 秀 志	継：H18
カーボンナノチューブ薄膜のマイクロトライボロジー	機械工学科	助手	木之下博	
局所キャビテーション制御による高効率液体微粒化ノズルの開発	機械工学科	助手	宋 明 良	
内部告発を支援する情報セキュリティ技術に関する研究	電気電子工学科	助教授	桑門秀典	
BeowulfクラスタによるBMI大域的最適化と制御系解析・設計に関する研究	機械工学科	助手	川西通裕	
多層ネットワーク上での包括的数理交通モデルの構築と実証	建設学科	助手	井科隆雅	
生物学との比較に見る近代の有機的建築論 - 20世紀初期のドイツを中心に	建設学科	助手	中江 研	
可視光応答性酸化チタン光触媒による水とメタンからの水素製造	応用化学科	助手	市橋祐一	
自己組織化中空形成法に基づく重付加反応を利用した中空高分子微粒子創製法の開発	応用化学科	助教授	南 秀 人	継：H18
光信号処理と集積フォトニクスによる大規模量子計算システム	情報知能工学科	助手	仁田功一	継：H18,H19
第一原理格子不安定解析に基づく2相整合耐熱超合金の界面原子構造設計	機械工学科	助教授	屋代如月	継：H18
PKM形工作機械による自由曲面形状の高速・高精度加工に関する研究	機械工学科	助手	中本圭一	継：H18
格子ボルツマン法を基とした流体音の直接数値計算手法の確立	機械工学科	助教授	片岡 武	継：H18
時間反転鏡を応用したロータのヘルスマニタリングシステムの開発	機械工学科	助教授	安達和彦	継：H18
ブロードキャスト型有料コンテンツ配信における鍵管理技術	電気電子工学科	助手	栗林 稔	継：H18
自由境界を伴う非線形現象を記述する力学系の大域的安定性の研究	情報知能工学科	講師	白川 健	継：H18,H19
物理的再構成可能なSiPを実現する電源と信号のマイクロン距離無線伝送	情報知能工学科	助手	川口 博	継：H18

平成17年度 科学技術研究補助金 一覧表

都市安全研究センター

基盤研究(A)

研究課題名	所属	職名	代表者氏名	備考
古代・中世の全地震史料の校訂・電子化と国際標準震度データベース構築に関する研	都市安全研究センター	教授	石橋克彦	継：H18

若手研究(B)

研究課題名	所属	職名	代表者氏名	備考
不連続面の力学的不安定化と破壊伝播に関する理論・数値解析	都市安全研究センター	助手	上西幸司	継：H18

2.8 共同研究、受託研究、奨学寄附金等

平成 17 年度に、教員の学外との共同研究の実施状況及び学外からの研究費の導入状況を項目別に下表に示す。

種 目	受入件数	金 額 (千円)
共同研究	88	308,092
受託研究	36	227,116
奨学寄附金	149	131,159

2.9 学位の授与及び指導件数

平成 17 年度に工学部の教員が兼任している大学院自然科学研究科において研究指導を行った学位の総数を以下に示す。

工学修士	397 件
博士(工学)	22 件
博士(学術)	5 件

2.10 公開講座

開かれた大学を目指して、開講してきた公開講座は、平成 17 年度で 23 回に達する。平成 17 年度のテーマならびに講師数等を以下に示す。

テーマ:「工学技術の進歩 - これまでの 10 年と今後 - 」

講 師 数	10 人
受講者数	58 人
修了者数	47 人

2.11 「K O B E工学サミット」

工学部では、地域に貢献する大学として積極的に研究成果を地域の産業界、学界、地方自治体、民間団体などとも共有し、地域に密着した研究・教育を推進するため、平成13年1月から「神戸大学工学部サミット」を開催してきた。平成16年度からは、神戸大学工学部の同窓会組織である社団法人神戸大学工学振興会のご協力を得て、学術団体「K O B E工学振興懇話会」を設立し、平成16年10月22日（金）より、従来「工学部サミット」を発展、拡充化した「K O B E工学サミット」を開催している。

平成17年度の「K O B E工学サミット」の開催状況を以下に示す。

第3回 平成17年4月22日

講演会（14：30～16：00）

「建築における火と水 - 建築火災での煙制御・住宅厨房での排気システム・住宅床下の結露防止 - 」

建設学科 松下 敬幸 教授

「環境調和型複合材料」

応用化学科 西野 孝 教授

見学会（16：00～17：00）

建設学科 松下敬幸研究室（熱環境実験室・風洞実験室）

応用化学科 西野孝研究室（応用化学棟 4E-303・305・311・104）

科学技術交流会（17：00～18：30）

会場：喫茶「エコール」、参加費：1,000円

第4回 平成17年9月2日

講演会（14：00～16：00）

「ウェアラブル・ユビキタスコンピューティングのための技術」

電気電子工学科 塚本 昌彦 教授

「電子ビームで拓く材料科学の新領域 - ナノキャラクタリゼーションからナノプロセッシングへ - 」

機械工学科 保田 英洋 教授

見学会（16：00～17：00）

電気電子工学科（工学部 創造工学スタジオ（C3-101））

機械工学科（電子ビーム実験室1（5E-105）

ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー（VBL-105））

科学技術交流会（17：00～18：30）

会場：喫茶「エコール」、参加費：1,000円

第5回 平成17年11月18日

講演会（14：00～16：00）

「港湾整備のインパクト計測：海運市場の均衡モデル化」

建設学科 竹林 幹雄 助教授

「バイオデータマイニング - 蛋白質の構造データを対象として - 」

情報知能工学科 大川 剛直 教授

見学会（16：00～17：00）

建設学科土木教室（工学部 1W-305）

情報知能工学科（自然科学研究棟3号館706～710）

科学技術交流会（17：00～18：30）

会場：喫茶「エコール」, 参加費：1,000 円

第 6 回 平成 18 年 2 月 10 日

講演会（14：00～16：05）

「建築構造の性能指向型設計のための振動制御技術」

建設学科 藤谷 秀雄 助教授

「バイオマスからの燃料や化学品生産 バイオリファイナリーを目指して」

応用化学科 近藤 昭彦 教授

見学会（16：00～17：00）

建築システム実験棟

自然科学研究棟 1 号館 4 F 福田プロジェクト

科学技術交流会（17：00～18：30）

会場：喫茶「エコール」, 参加費：1,000 円

3 学術研究成果一覧

工学部各学科・都市安全研究センター（工学系）の最初の項は、教官名（各学科の講座、研究分野順、平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月末日までの間に着任・異動・退職のあった教官については、[]で示す）、学科に関連した分野の特徴、各学科の教育・研究目的と講座の研究分野ならびに学科の活動状況の概要、卒業生、大学院自然科学研究科への進学数ならびに留学生の数を示している。

続いて、平成 17 年度（平成 17 年 4 月 1 日から平成 18 年 3 月 31 日まで）の教官の研究業績一覧を、学術論文、学術著書、学術報告、学術講演、作品の順に掲載している。

なお、それぞれの分類は以下による。

1. 学術論文 学協会の刊行する論文誌、またはそれに準ずる学術雑誌・会議録に掲載された論文で、学会等の審査により独創性があると認められた原著論文
2. 学術著書 学術図書の出版社や学協会の刊行する単行本
3. 学術報告 公表された総説、技術報告および学術調査報告
4. 学術講演 学協会などの主催する公開の会合（年会、討論会、シンポジウム等）における口頭発表の講演
5. 作 品 都市、建築構造物の計画・設計

新任の教官については、学術論文・学術著書・学術報告は過去 10 年分、学術講演は過去 3 年分を掲載した。

3.1 建設学科

教 授

足立裕司, 安田丑作, 塩崎賢明, 谷 明勲, [黒田勝彦], [喜多秀行], 川谷充郎, 朝倉康夫, 沖村 孝*, 中山昭彦, 田淵基嗣, 長尾直治, 森川英典, 澁谷 啓, 大井謙一, 田中泰雄*, 重村 力, 森本政之, 松下敬幸, [三谷 勲], [孫 玉平], 高田至郎, 森山正和, 藤田一郎, 道奥康治, 飯塚 敦*

助教授・講師

黒田龍二, 末包伸吾, 大西一嘉, 山崎寿一, 三輪康一, 竹林幹雄, 芥川真一, 富田安夫, 北後明彦*, [上西幸司*], 田中 剛, [鋤田泰子], 加藤正司*, 福住忠裕, 吉田信之*, 藤谷秀雄, 阪上公博, 高田 暁, 大谷恭弘, 宮本仁志

助 手

中江 研, 栗山尚子, 山邊友一郎, 井料隆雅, 野村泰稔, 長江剛志, 鳥居宣之*, 河井克之, 浅井 保, 難波 尚, 佐藤逸人, 藤永 隆, 神吉和夫, 竹林英樹, 齋藤雅彦*

*印の教員の業績は、都市安全研究センターのページに掲載

わが国は経済大国にもかかわらず、その社会的基盤はまだまだ貧しいものがある。その大きな要因として資源の不足と国土の狭隘さが指摘されているが、建設技術の発展により人間活動の場はウォーターフロント、傾斜地、地下空間へと拡大を見せている。一方、社会の高度技術化、高度情報化への変革に伴い、人間生活の場、社会生活の基盤に対する要求は非常に多様化し、そのレベルは高度化している。そのため、豊かで調和のとれた人間や自然にやさしい建築、都市、社会基盤の創造が従来にも増して要求されるようになっている。

建設学科は、自然科学のみならず人文・社会科学の知識をも兼ね備えた幅広い学際的視点と高度な専門知識を有する有能な人材を育成するため、(1) 建築・都市及び土木の歴史、建築を具体化する上で最も基本となる計画、意匠、設計と建築造形および建築製図に関する教育研究を行う“建築計画学大講座(建築史、建築計画、建築意匠、建築設計、建築造形学、コミュニティ施設計画学)”, (2) 豊かで快適な都市環境を作り上げるために都市の土地利用の最適化、新都市の建設、景観形成、再開発、保全とともに、交通システム、供給処理システム、防災安全計画等に関する教育研究を行う“都市設計学大講座(都市計画・都市景観学、安全計画、交通システム計画、都市基盤工学、都市経営情報学、都市人間工学、都市地盤情報学、都市流体工学)”, (3) 各種構造物に使用される材料の力学特性と構造解析、構造設計に関する基礎的な理論とその応用に関する教育研究を行う“構造工学大講座(構造力学、空間構造工学、構造材料学、地盤基礎工学、耐震工学、構造設計学、地盤防災工学、構造システム学)”, (4) 快適で健全な人間社会を創造するために必要な生活空間と人間の生活環境の関係および高度技術化、情報化社会に対する構造システムの防災と設計に関する教育研究を行う“社会環境工学大講座(生活空間学、社会空間工学、人間環境工学、防災工学、構造情報工学)”, (5) 地域環境を支配する水圏・地圏・大気圏における熱や物質輸送過程および適切な地域環境施設の計画、設計に関する教育研究を行う“地域環境工学大講座(環境熱工学、環境流体工学、水圏工学、環境設備計画、地球環境学、地盤環境工学)”から成り立っている。

建設学科の研究者の主要研究活動は広範多岐にわたり、上記全ての研究分野を網羅しており、学会も、建築、土木、建築史、美術史、建築意匠、図学、都市計画、制御、情報、不動産、材料、地震、自然災害、火災、溶接、造船、地盤工学、ファジィ、人工知能、住宅、生活、社会政策、土地法、音響、環境科学、伝熱、エネルギー、水理、流体力学、気象、風工学、熱物性、衛生等に関連した、数多くの国内外の学会で指導的役割を果たしている。さらに、研究成果を

社会に還元することを主たる目的とした社会活動としては、国、地方自治体等の各種委員会において、委員長あるいは委員として活躍している。一方、創造的な研究活動を支えるための主要な研究設備として、200トン構造物試験機、200トン万能試験機、100トン油圧式万能試験機、構造物載荷装置、載荷床版、GPS精密測位システム測量機、不飽和土用自動三軸試験装置、AE計測併用力学試験装置、構造物動的耐震解析機、無響室並びに音環境心理実験装置、残響室、恒温恒湿室、小型境界層風洞、流れの画像計測システム、多項目水質計、大型開水路実験施設、廃水処理実験装置、ギヤー式小型引張試験機、各種ワークステーション等がある。

H15年度に採択された21世紀COEプログラムには建設学科から主要メンバーが参加して、自然科学研究科地域空間創生科学、シアトル研究拠点、神戸長田フィールドスタジオを中心に安全と共生のための都市空間デザイン戦略の研究拠点の形成を目指して教育研究活動を実施している。

大学院自然科学研究科博士課程前期課程（修士課程）へは、卒業生150名の70%以上が進学し、さらに、後期課程（博士課程）へは毎年数名が進学している。留学生は大学院（修士課程）、学部あわせて22名在籍している。

以下に、建設学科に所属する教員の、平成17年4月から平成18年3月までの研究業績を、学術論文、学術著書、学術報告、学術講演、作品、特許に分類し掲載する。

著者名(*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
岩田章吾*, 足立裕司	ミースのインテリア透視図のモニタージュにみる内外空間の表現に関する研究	神戸大学自然科学研究科紀要, 第24号 p.67-p.74, 2005.12
黒田龍二	中世地縁共同体宗教施設の輪郭(依頼寄稿)	シリーズ都市・建築・歴史 3, 中世の空間と儀礼, pp.215-275, 2006.3
黒田龍二	極楽寺ヒビキ遺跡大型掘立柱建物(建物1)の復元とその諸問題	考古学論攷(檀原考古学研究所紀要)29, pp.97-110, 2006.3
安田丑作, 難波健*, 福本豊*, 朝倉一晃*	2000年法改正による開発許可制度の弾力的運用と制度創設 兵庫県における市街化調整区域の土地利用調整・管理と開発許可制度の運用に関する研究(その1)	日本建築学会技術報告集, 第22号・455-458, 2005.12
YAMABE Yuichiro, KAWAMURA Hiroshi*, TANI Akinori	An Idea of Emergent and Multiple-evolutionary Design System for Architecture, Cities and Society Using Multiple Genetic Algorithms	Proceeding of the 2nd International Symposium on Temporal Design(ISTD), 28-31, 2005.07
谷明勲, 山邊友一郎, 佐々木洋二*, 前園武*, 前野弘毅*, 奥信仁*, 辻幸二*, 杉本照彦*, 河村廣*	センサ付き無線 IC タグを用いた建築性能モニタリングに関する実験的研究 - 温湿度計測への適用 -	第28回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集, 127-132, 2005.12
斎藤暁*, 谷明勲, 山邊友一郎, 河村廣*	人工生命の手法を用いた建築空間創生 - 多重最適化の効率化に関する検討 -	第28回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集, 181-186, 2005.12
河野正浩*, 谷明勲, 山邊友一郎, 河村廣*	人工生命の手法を用いた群建築形態形成の共進化システム - GAs を用いた形態最適化と評価関数最適化 -	第28回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集, 187-192, 2005.12
伊藤慎也*, 谷明勲, 山邊友一郎, 河村廣*	地震力を受ける建築構造物の多重フィードバック制御システム - 制御力制約条件付・加速度・速度フィードバックシステム -	第28回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集, 169-174, 2005.12
中尾浩紀*, 谷明勲, 山邊友一郎, 河村廣*	多目的遺伝的アルゴリズムを用いたピン接合された建築構造物の部材最適配置システム	第28回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集, 157-162, 2005.12
山邊友一郎, 谷明勲, 河村廣*	対話型パレート GA による共創的合意形成システム - 最適耐震補強計画への適用 -	第28回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集, 163-168, 2005.12
森本和明*, 谷明勲, 山邊友一郎, 河村廣*	無線 IC タグを用いた建築物の施工支援システム - ユニット型プレハブ住宅を対象とした組み建て支援システム -	第28回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集, 133-138, 2005.12
谷明勲, 山邊友一郎, 河村廣*	センサ付き無線 IC タグ応用のコピキタス建築構造ヘルスマニタリング構想 - 加速度センサ実験に基づく応用システムの構築 -	日本建築学会総合論文誌, 第4号, 111-116, 2006.02
竹下勝弘*, 谷明勲, 山邊友一郎, 河村廣*	多層振り子構造を有する建築構造物の地震応答性状 - 2層振り子付き構造物の実験および解析 -	神戸大学大学院自然科学研究科紀要, 第24号-B, 75-81, 2006.03
井口智晴, 田淵基嗣, 田中剛	断面形状の異なる柱に鋼製エンドタブを用いて溶接接合された梁の塑性変形能力	鋼構造論文集, 12巻48号, 2005.12
西田祐三, 田淵基嗣, 田中剛	冷却時間と化学成分を考慮した溶接金属の強度評価式	鋼構造, 13巻49号, 2006.3
難波尚, 田淵基嗣, 田中剛, 西田祐三*	溶接入熱に伴う現場混用接合部の張力変動	日本鋼構造協会鋼構造年次論文報告集,, 第13巻, pp.207-214, 2005.11
三輪剛, 田淵基嗣, 難波尚	現場混用接合形式角形鋼管柱梁接合部の応力伝達性状	日本鋼構造協会鋼構造年次論文報告集, 第13巻, pp.207-214, 2005.11
Tadaharu NAGAO	ECOLOGY CONSCIOUS STRUCTURAL DESIGN IN JAPAN	Proceedings of ATC/JSCA 11th US-Japan Workshop on Improvement of Structural Design and Construction Practices, Paper No.18, 2005.1

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
SHIGEMURA Tsutomu	New Spatial Structure of School for Creative and Spontaneous Education	36th Annual Conference of the Environmental Design Research Association "Design for Diversity", pp.246, 2005.4
柳田良造*, 重村力	屯田兵村の空間構成における計画原理	日本建築学会計画系論文集, NO.594, pp.61-68, 2005.8
Terdsak Tachakitkachorn, SHIGEMURA Tsutomu	Land formation process of the bangkok inner city area during 1851-1921 Symbiotic environmental planning for the settlement in the chaophraya delta 1	日本建築学会計画系論文集, NO.591, pp.103-109, 2005.5
柳田良造*, 重村力	ルーラルデザインとしての屯田兵村の計画手法に関する研究	日本建築学会計画系論文集, NO.600, pp.89-96, 2006.2
Terdsak Tachakitkachorn, SHIGEMURA Tsutomu	Morphology of the Agriculture-based Deltaic Settlement in the Western Basin of the Chaophraya Delta	Journal of Asian Architecture and Building Engineering, vol.4 No.2, pp.361-368, 2005.11
Retna Hidayah, SHIGEMURA Tsutomu	Domestic Space Arrangement of the Private Rental Housing: A Case of Urban Village Housings of Yogyakarta, Indonesia	Journal of Asian Architecture and Building Engineering, vol.4 No.1, pp.137-142, 2005.7
UCHIHIRA Takayuki, YAMAZAKI Juichi, SHIGEMURA Tsutomu	Restructuring of urban environment through the utilization of the diverse naturalistic heritages-Case study of the Amagasaki city-	36th Annual Conference of the Environmental Design Research Association "Design for Diversity", pp.257, 2005.4
Retna Hidayah, SHIGEMURA Tsutomu	Productive Settlement: A Way of Low-Income Urban Inhabitant Sustain the Community	36th Annual Conference of the Environmental Design Research Association "Design for Diversity", pp.200-201, 2005.4
Terdsak Tachakitkachorn, SHIGEMURA Tsutomu	Reconsidering of the balanced diversity-based concept for the Architectural design and planning	36th Annual Conference of the Environmental Design Research Association "Design for Diversity", pp.252, 2005.4
INACHI Shusuke, SHIGEMURA Tsutomu	Implementation of diversity for people, through the renovation process of school environments	36th Annual Conference of the Environmental Design Research Association "Design for Diversity", pp.248, 2005.4
長岡寛之*, 滝下良一*, 崔宰赫*, 藤谷秀雄, 大井謙一	R C造校舎のS造フレームとのダンパー連結による耐震改修	鋼構造年次論文報告集, 第13巻, pp.399-404, 2005.11
滝下良一*, 飯田知美*, 崔宰赫*, 藤谷秀雄, 大井謙一	増設構造物との履歴型ダンパー連結による耐震改修	鋼構造年次論文報告集, 第13巻, pp.399-404, 2005.11
白石俊彦*, 中谷訓之*, 森下信, 藤谷秀雄	M R ダンパを設置した実物大建築構造モデルのニューラルネットワークによる制振	構造工学論文集, vol.52B, pp.261-266., 2006.03
SAKAGAMI Kimihiro, UYAMA Toru, MORIMOTO Masayuki, KIYAMA Masakazu*	Prediction of the reverberation absorption coefficient of finite-size membrane absorbers	Applied Acoustics, 66, 6, 653-668, 2005.6
紺野義仁*, 阪上公博, 山本稔*, 山本貢平*	板振動モデルに基づく高架構造物音の解析	土木学会論文集, 787/I-71, 105-115, 2005.4
KUWANO Sonoko*, MORIMOTO Masayuki, MATUI Takanori*	A questionnaire survey on noise problems with elderly people	Acoustical Science and Technology, 26(2), 179-184, 2005.3

建設学科

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
藤田浩司, 松下敬幸, 岩前篤*	温暖地における基礎断熱住宅の温湿度性状に関する研究	神戸大学大学院自然科学研究科紀要, 第24号 - B・9-15, 2006.3
石黒晃子*, 銚井修一*, 高田暁, 河本奈都子*, 安福勝*, 石津京二*	Indoor climate for comfortable sleep, considering heat and moisture transfer between a bedroom, bedding and a human body: Air control system using a predictive model for thermal comfort	The Third International Conference on Human-Environment System ICHES 05 in Tokyo, Japan,, pp. 139-144, 2005.9
岸本嘉彦*, 銚井修一*, 原田和典*, 高田暁	壁体内の熱水分移動を考慮した中性化進行予測モデル	日本建築学会構造系論文集, 第595号, pp.17-23, 2005.9
藤永隆, 三谷勲, 津田恵吾*	角形CFT柱の繰返し挙動と単調挙動	構造工学論文集, Vol.52B, 2006.3
張永吉*, Byeong-Su Kang*, 三谷勲, 藤永隆	GAP要素を組み込んだ有限要素解析に基づく角形CFT短柱の力学的挙動に関する研究	神戸大学大学院自然科学研究科紀要, 24-B, 17- 24, 2006.3
藤永隆, 三谷勲, 宮川和明*	鉄骨枠付きブレース外付け耐震補強における間接接合部の応力伝達に関する研究	第七回日中建築構造技術交流会論文集, 2006.10
三谷勲, 片平崇*, 縣直和*, 藤永隆	長柱を含む鋼骨組の座屈耐力に関する実験的研究	第七回日中建築構造技術交流会論文集, 716-723, 2006.10
竹林英樹, 森山正和	海風の影響を受けた都市ヒートアイランド現象	日本建築学会技術報告集, 第21号, pp.199-202, 2005.6
竹林英樹, 森山正和, 芝池英樹*	夏季夜間における山麓冷気流の市街地熱環境緩和効果に関する研究	日本建築学会環境系論文集, 第591号, pp.69-74, 2005.5
田中貴宏, 森山正和, 佐川朋子, 山下卓洋	夏季の大阪市中心部における放射輝度温度分布の詳細な特徴 - 熱画像とGISデータを用いた夏季の大阪市中心部における放射輝度温度の解析	日本建築学会環境系論文集, 第599号, pp.119-126, 2006.1
佐川朋子, 田中貴宏, 森山正和, 山下卓洋	まちの地表面被覆構成要素の正射影表面温度の特性 - ヒートアイランド緩和を考慮したまちづくりの支援に向けて -	神戸大学大学院自然科学研究科紀要, 第24号-B, pp.53-60, 2006.3
ISHII Etsuko, MORIYAMA Masakazu, YONEDA Mineyuki	Survey of Actual Conditions of Energy Consumption in Kobe University	Mem. Grad. School Sci. & Technol., Kobe Univ., No.24-A, pp.33-41, 2006.3
森教子, 森山正和, 漆原慎	住まい方と節約行為を考慮した住宅の冷暖房スケジュールの作成方法に関する研究	日本建築学会環境系論文集, 第590号, pp.43-48, 2005.4
KYAKUNO Takashi*, SOTOMA Masahiro*, MIYAZAKI Hiroshi*, MORIYAMA Masakazu	An Evaluation of Urban Land Use Regulations from View of Urban Surface Albedo	Journal of Asian Architecture and Building Engineering, Vol. 4 No. 2, pp.517-524, 2005.11
高田至郎, 原山絵巳子, 鍬田泰子	KDD法による地中管路の地震被害予測法と精度検証	土木学会地震工学論文集, 第28巻, Paper No.79, 2005.8
新谷正樹, 鍬田泰子, 高田至郎	アンケート加速度係数とテレビ挙動解析を用いた最大加速度推定方法の提案	土木学会地震工学論文集, 第28巻, Paper No.70, 2005.8
高田至郎, 山本聡, 鍬田泰子	橋梁構造形式と桁上走行自動車の地震時事故率に関する解析的研究	土木学会論文集, No.808/I-74, pp.127-136, 2006.1
鍬田泰子, 高田至郎, 勤息義弘, Javanbarg Mohammad Bagher	斜面地形による水道管路被害への影響評価~2004年新潟県中越地震の管路被害分析~	日本地震工学会論文集, 第5巻, 第4号, pp-1-14, 2005.11
高田至郎, 勤息義弘, 鍬田泰子	火災延焼による人的被害波及と水道消火栓機能	日本地震工学会論文集, 5巻, 2号, pp.1-14, 2005.5
Shiro Takada, Ivanov Radan, Yasuko Kuwata	Estimation of allowable fault displacement for pipelines and countermeasures	Proceedings of Pipeline 2005, ASCE, Huston, pp.674-685, 2005.8

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
鍬田泰子, 高田至郎, 上野淳一*	活断層近傍の強振動と永久変位シミュレーション	建設工学研究所論文集, 第47号, pp.129-141, 2005.11
Javanbarg Mohammad Bagher, Shiro Takada, Yasuko Kuwata	GIS BASED SEISMIC DAMAGE PREDICTION OF BURIED PIPELINE BY DATA MINING METHOD	建設工学研究所論文集, 第47号, pp.143-159, 2005.11
Morteza Bastami, Shiro Takada, Junichi Ueno*	FRAGILITY FUNCTION OF ELECTRIC POWER SUBSTATION UNDER COMBINATION OF FUNCTIONALITY OF ELEMENT EQUIPMENTS	建設工学研究所論文集, 第47号, pp.161-180, 2005.11
芥川真一, 太田道宏, 安原幸二, 大井健史, 志村常彰, 松岡敬	磁歪法を用いたトンネル鋼製支保工の応力状態の計測	土木学会論文集, No.805号/IV-67, 117-130, 2005.12.
Jaeho LEE, Shinichi AKUTAGAWA, Takashi KITAGAWA, Atsumi ISOGAI and Takeshi MATSUNAGA	STRAIN SOFTENING ANALYSIS FOR IDENTIFICATION AND PREDICTION OF DEFORMATIONAL BEHAVIOR OF A SHALLOW NATM TUNNEL	Journal of Tunnel Engineering, Vol.15, pp.69-77, 2005.11.
森川英典, 鴨谷知繁*, 梶田宏行	炭素繊維シート補強 RC はりのシートはく離特性の評価 と分散ひび割れ型 FEM 解析への適用	土木学会論文集, No.802, V-69, pp.15-31, 2005.11
森川英典, 森田祐介*, 小島大祐	不確定性を考慮した塩害劣化 RC 橋における劣化および 安全性の評価	土木学会論文集 E, Vol.62, No.1, pp.145-158, 2006.2
森川英典, 岡本早夏*	塩害劣化により安全性が低下した RC 橋における最適補 強	土木学会論文集 E, Vol.62, No.1, pp.186-201, 2006.2
森川英典, 岸紗百合	現場試験に基づく塩害劣化 RC 橋の劣化状態評価	建設工学研究所論文報告集, No.47, pp.13-25, 2005.11
森川英典, 湯浅康史	現場試験に基づく塩害劣化 RC 橋のせん断耐荷性能評価	建設工学研究所論文報告集, No.47, pp.27-37, 2005.11
森川英典, 山本尚樹, 小林秀恵, 古田久人*	電気化学的手法に基づくコンクリート中の鉄筋腐食モ ニタリング	建設工学研究所論文報告集, No.47, pp.39-49, 2005.11
白倉篤志*, 瀧本昌一*, 森川英典	人工軽量骨材を用いたコンクリート橋の実橋調査と維 持管理に関する一考察	コンクリート構造物の補修, 補強, アッ プグレード論文報告集, Vol.5, pp.287-294, 2005.10
梶田宏行, 森川英典, PENG Feng, 小林秀恵	断面修復を施した RC はりにおける炭素繊維シート補強 の効果	コンクリート構造物の補修, 補強, アッ プグレード論文報告集, Vol.5, pp.73-80, 2005.10
小島大祐, 森川英典, 岡本早夏*, 岸紗百合	現場試験に基づいた RC 橋梁における塩害劣化予測と 安全性評価	コンクリート工学年次論文集, Vol.27, No.2, pp.1579-1584, 2005.6
尾崎健, 森川英典	鉄筋腐食劣化を有する RC 橋の評点化手法による性能評 価	コンクリート工学年次論文集, Vol.27, No.2, pp.1573-1578, 2005.6
道奥康治, 南條雅志*, 石垣泰輔*, 前野詩朗*	捨石水制が冠水した開水路流の二次元二層流モデル	土木学会論文集, 782/ -70,31-50, 2005
前野詩朗*, 道奥康治, 加瀬瑛斗*, 菊池慶太*	個別要素法を用いた捨石堰の破壊予測	水工学論文集, 第49巻,787-792, 2005
道奥康治, 小谷英之, 佐々木茂太, 西口祐輝	水温躍層における貧酸素水の成長機構について	水工学論文集, 第49巻,1177-1182, 2005
和田有朗, 道奥康治, 辻義和	都市流域の流出汚濁解析と負荷特性におよぼす降雨形 態の影響	水工学論文集, 第49巻,1579-1584, 2005

建設学科

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
和田安彦*, 道奥康治, 和田有朗	費用効果分析による都市内河川整備の評価	土木学会論文集, No.796/ -72, pp.81-92, 2005.8
李最森, 道奥康治, 前野詩朗*, 牛田高裕*, 藤井淳	捨石水制群の水理特性について	応用力学論文集, Voi.8, pp773-782, 2005.9
道奥康治, 竹原幸生*, 江藤剛治*, 高橋亮介*, 南條雅志*	開水路に設置された透過型構造物内部の流れ・乱れの 計測	土木学会論文集, No.803/ -73, pp105-114, 2005.11
和田有朗, 道奥康治	都市河川の水質が親水機能におよぼす影響	環境情報科学論文集, 19, pp89-94, 2005.12
道奥康治, 酒谷祐輔, 松尾克美*, 尾田敏範*, 原義晴*	酸素マイクロバブルを用いた貯水池の水質浄化システ ム	水工学論文集, 50, pp1357-1362, 2006.2
MICHIOKU Kohji, WADA Nariaki	Effect of rainfall hyetograph on pollutant loads in an urban catchment area	Proc. 10th Int. Conf. Urban Drainage, 2005.8
WADA Yasuhiko*, MICHIOKU Kohji, WADA Nariaki	Resident evaluation of a waterside environments	Proc. 10th Int. Conf. Urban Drainage, 2005.8
MAENO Shiro*, MICHIOKU Kohji	Failure prediction model of a rubble mound weir using distinct element method	Proc. 31st IAHR Congress, 2005.9
MICHIOKU Kohji, NANJO Masashi*, ISHIGAKI Taisuke*, MAENO Shiro*	Two-dimensional analysis on solid-liquid-phase flow in and open channel with a rubble mound groin	Proc. 31st IAHR Congress, 2005.9
宮本仁志, 釜谷知佳	流域住民の親水意識に基づく小規模都市河川の整備評 価	建設工学研究所論文報告集, 第47号・ pp.59-68, 2005.11
宮本仁志	開水路乱流における水面変動の移流特性	水工学論文集, 第50巻・pp.649-654, 2006.2
MIYAMOTO Hitoshi, SHIMOYAMA K*	Experimental study on influence range of water surface fluctuations in trubulent open-channel flows	The Sixth International Conference on Hydroscience and Engineering (ICHE-2004), Proc. CD-ROM, 2005
宮本仁志	Detection of coherent structures in an open-channel cavity flow using wavelet transforms	Proceedings of 4th World Congress on Industrial Process Tomography, Vol.2, pp.1036-1041, 2005.9
宮本仁志	The effects of vegetation density on wave propagation through emergent communities	Proceedings of XXXI IAHR congress, Proceedings CD-ROM, 2005.9
IIZUKA Atsushi, TACHIBANA Shinya, KAWAI Katsuyuki, OHTA Hideki*	Changes in the instantaneous modulus of normally consolidated clay with shear history	Soils and Foundations, Vol.45, No.2, pp.135-143, 2005
本田道識*, 飯塚敦, 大野進太郎*, 河井克之, 汪偉川*	締固め土の圧縮特性に関する評価手法の検討	土木学会論文集, No.806/III-73, pp.33-44, 2005
TACHIBANA Shinya, IIZUKA Atsushi, KAWAI Katsuyuki, KOBAYASHI Ichizo*, OHTA Hideki*	Numerical investigation on the failure criterion of normally consolidated clays	International Journal for Numerical and Analytical Methods in Geomechanics, DOI:10.1002/nag.562, 2006
藤川和彦*, 飯塚敦, 河井克之, ティラボンピ バットバンサー*	物質移動を考慮した不飽和土 / 水連成問題の数理モデ ルと有限要素解析手法	応用力学論文集, Vol.9, pp.377-384, 2006.9

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
江藤剛治*, 竹原幸生*, 高野保英*, 奥野訓史*, 藤田一郎, 酒井信行*	ローカルリモートセンシングによる河川表面流のP T V計測の試み	土木学会論文集, No.796/II-72, 39-52, 2005.8
椿涼太, 藤田一郎, 岡部健士*	航空レーザー測量を用いた高解像度非構造格子の自動生成と氾濫解析	土木学会論文集, No.810/II-74, 91-102, 2006.2
椿涼太, 藤田一郎	非構造格子浅水流数値モデルを用いた側岸凹部流れの水面振動構造の解析	水工学論文集, 50巻, 763-768, 2006.2
大園政志, 椿涼太, 藤田一郎, 川谷健*	2004年10月出石川氾濫を対象とした現地調査に基づく高解像度氾濫解析	水工学論文集, 50巻, 685-690, 2006.2
MUSTE M.*, YU K., FUJITA I.*, ETTEMA R.	Two-phase versus mixed-flow perspective on suspended sediment transport in turbulent channel flows	Water Resources Research, Vol.41, W10402, doi:10.1029/2004WR003595, 2005
鍛冶塩太*, 綾史郎*, 武藤裕則*, 馬場康之*, 中西章*, 出口恭*, 藤田一郎, 竜門俊次*	淀川楠葉復元ワンド群の水理環境	水工学論文集, 50巻, 1117-1122, 2006.2
藤田一郎, 熊城秀輔	斜め段落ち部を有する開水路流れの構造	応用力学論文集, Vol.8, 765-772, 2005.9
藤田一郎, 平井康介, 椿涼太, 武藤裕則*, 竹原幸生*, 神田佳一*	宇治川水制周辺流れの現地計測と数値解析	可視化情報, Vol.25, Suppl. No.2, 31-34, 2005.10
藤田一郎, 松原隆幸, 椿涼太	ハイビジョンカメラによる開水路表面流場のP I V計測	可視化情報, Vol.25, Suppl. No.1, 207-210, 2005.7
FUJITA I., WATANABE H.*, TSUBAKI R.	Efficient image analysis method for river flow measurement using space-time images	Proceedings of XXXI IAHR Congress, 422-428, 2005.10
藤田一郎, 江見崇, 松原隆幸	河床面粗度が開水路水面流場に与える影響	可視化情報, Vol.25, Suppl. No.2, 35-38, 2005.10
TSUBAKI R., FUJITA I.	Automated grid generation for flood prediction using Lidar data	Proceedings of XXXI IAHR Congress, 117-126, 2005.9
KURODA Katsuhiko, TAKEBAYASHI Mikio, TSUJI Toshiaki*	International Container Transportation Network Analysis Considering Post-Panamax Class Container Ships	Global Competition in Transportation Markets: Analysis and Policy Making, 361-391, 2005.7
TAKEBAYASHI Mikio, KANAFANI Adib*	Network Competition in Air Transportation Markets: Bi-level Approach	Global Competition in Transportation Markets: Analysis and Policy Making, 101-120, 2005.7
TAKEBAYASHI Mikio, KURODA Katsuhiko, KUROSAWA Naoki*, MIZOBATA Shohei	Delay Recovery in Air Transport Hub-Spokes Network System Concerning Hub-to-Hub Schedule Conflict	Journal of Eastern Asia Society for Transportation Studies, Vol.6, 2005.9
竹林幹雄, 黒田勝彦, 金井仁志*, 原進悟	グローバル・アライアンス間の競争を考慮した国際コンテナ貨物輸送市場モデルの開発とその適用	土木学会論文集, No.800//VI-69, 51-66, 2005
竹林幹雄, 黒田勝彦, 黒沢直紀*, 溝端翔平	ハブ・スポーク型ネットワークにおける遅延リカバリ問題の解法	土木計画学研究論文集, No.22, 625-632, 2005.10
竹林幹雄	ローコストキャリアの行動を考慮した航空旅客輸送市場のモデル化	土木計画学研究論文集, No.22, 609-616, 2005.10
中山昭彦, Jeremy D. BRICKER, 岡部功	Mixing of a contaminant-laden-freshwater plume across Osaka Bay's tidal front near the Akashi Strait, Japan	Proceedings of the Congress of International Association of Hydroscience and Engineering 2006, paper E09, 2005.09

建設学科

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
中山昭彦	DNSによる開水路底面近傍速度場と空間平均速度場の検証	水工学論文集, Vol.50, p.127, 2006.2
中山昭彦, 千秋雅信	一般座標を用いた流れの計算におけるIBM法の適用	土木学会応用力学論文集, Vol.8, pp.919-927, 2005.8
Takamasa Iryo, Airi Iwatani, Yasuo ASAKURA	Classifying Day-to-Day Variation of Traffic Flow with Cluster Analysis	12th World Congress on ITS in San Francisco, CD-ROM, 2005.10
Venkata Ganesh Babu Kolisetty, Takamasa Iryo, Yasuo Asakura, Katsuhiko Kuroda	Effect of VMS and Geometry on Mean Speed and Speed Deviations under Adverse Fog Conditions on Simulated Oyamazaki Section	Journal of the Eastern Asia Society for Transportation Studies, 6 CD-ROM, 2005.9
鷹尾和享, 朝倉康夫	Extraction of Cognition Results of Travel Routes from Open-ended Questionnaire Texts	Journal of the Eastern Asia Society for Transportation Studies, 6 CD-ROM, 2005.9
V Genesh Babu K, ASAKURA Yasuo, KURODA Katsuhiko	ITS Around the World and Need for ITS on Indian Roads	Indian Highways, Vol.33, 2,5-27, 2005
朝倉康夫, 羽藤英二*, 杉野勝敏	Simulating Travel Behaviour using Location Positioning Data Collected with Mobile Phone System	Simulation Approach in Transportation Analysis, 183-204, 2005
井料隆雅, 井上弘司, 遠山貴寛, 朝倉康夫	Time Dependent Correlations Between Travel Time and Traffic Volume on Expressways	Journal of the Eastern Asia Society for Transportation Studies, 6 CD-ROM, 2005.9
井料隆雅, 朝倉康夫	出発時刻変更を考慮した交通渋滞の限界費用分析	土木学会論文集, 62(1) pp.96-112, 2006.2
富田安夫, 寺嶋大輔	A computable urban economic model for maximizing social surplus	CD-ROM, 2005
富田安夫, 林良嗣*, 土井健司*	Backcasting analysis of locational interactions between business sectors	CD-ROM, 2005
LEE C. H. *, KIM C. W., NISHIMURA N*, KAMIZONO T*, KAWATANI M	Dynamic Response Analysis of Monorail Bridges under Moving Trains and Riding Comfort of Trains	Engineering Structures, Vol.27, Iss.14, pp.1999-2013, 2005
HE Xingwen, KAWATANI Mitsuo, YAMAGUCHI Sho, NISHIYAMA Seiji*	Evaluation of Site Vibration around Shinkansen Viaducts under Bullet Train	Proc. of 2nd International Symposium on Environmental Vibrations (ISEV2005), Okayama, Japan, pp.317-325, 2005.9
Chang-Hun Lee*, KANBARA Takeshi*, NISHIMURA Nobuo*, KIM Chul-Woo, KAWATANI Mitsuo	Effect of train dynamics on seismic performance of steel monorail viaducts under extreme ground motions	Proc. of 4th International Conference on Current and Future Trends in Bridge Design, Construction and Maintenance, CD-ROM pp.57-66, 2005
HE Xingwen, KAWATANI Mitsuo, SOBUKAWA Ryo, Seiji NISHIYAMA*	Dynamic Response Analysis of Shinkansen Train-Bridge Interaction System Subjected to Seismic Load	Proc. of 4th International Conference on Current and Future Trends in Bridge Design, Construction and Maintenance, pp.1-12(CD-ROM), 2005.10
KIM Chul-Woo, KAWATANI Mitsuo, KAWADA Naoki*, SAKATA Tomoki	Effect of vehicle model and initial condition on traffic-induced vibration of short-span girder bridges	Proc. of 4th International Conference on Current and Future Trends in Bridge Design, Construction and Maintenance, pp.313-322(CD-ROM), 2005.10
NOMURA Yasutoshi, KAWATANI Mitsuo, TAKAHASHI Kazuki	Dynamic response analysis and vibration control of footbridge due to pedestrian load	Proc. of Footbridge 2005-2nd International Conference, CD-ROM, Venice, Italy, 2005.12

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
KIM C. W., KAWATANI Mitsuo	A damage identification procedure for girder bridges based on coupling vibration with moving, Advances in Reliability and Optimization of Structural Systems	Proc. of the 12th IFIP WG7.5 Working Conference on Reliability and Optimization of Structural Systems, May, 2005, Aalborg, Denmark, pp.187-195, 2006
NOMURA Yasutoshi, KOU Masahiro, KAWATANI Mitsuo	Non-Destructive Inspection of concrete structures applying chaos theory	Proc. of the 12th IFIP WG7.5 Working Conference on Reliability and Optimization of Structural Systems, May, 2005, Aalborg, Denmark, pp.225-233, 2006
KAWATANI M, KIM C. W., KAWADA N	Three-Dimensional Finite Element Analysis for Traffic-Induced Vibration of a Two-Girder Steel Bridge with Elastomeric Bearings	Transportation Research Record; Journal of the Transportation Research Board, CD11-S, pp.225-233, 2005
河田直樹*, 川谷充郎, 金哲佑, 十名正和	道路橋交通振動に起因する低周波音の理論解析	土木学会論文集, No.794/I-72, pp.203-212, 2005.7
KIM C. W., KAWATANI Mitsuo, KIM K. B.	Three-dimensional dynamic analysis for bridge-vehicle interaction with roadway roughness.	Computers and Structures, Vol.83/19-20, pp.1627-1645, 2005
KIM C. W., KAWATANI M	Probabilistic Investigation on Dynamic Response of Deck Slabs of Highway Bridges	System Modeling and Optimization, pp.217-228, Kluwer Academic Press, 2005

著者名(*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
足立裕司	丹下健三再考(依頼寄稿)	建築知識, No.595, pp.20-22, 2005.6
足立裕司	吉田鉄郎と日本近代の民家観の変遷-日本建築とモダニズムの空間的相関に関する試論	国際シンポジウム予稿『日独百年の建築・都市計画における相互交流[彼岸の夢]』, セッション3-3, 2005.9
足立裕司	武田五一とアール・ヌーヴォー - 転形期の建築課題について	武田五一の足跡, 文京ふるさと歴史館図録, p.4-p.14, 2005.10
黒田龍二	大門と鐘楼 - 中山寺の建築(その一) -	紫雲(中山寺), 36号, pp.6-7, 2005.4
黒田龍二	閻魔堂と阿弥陀堂 - 中山寺の建築(その二) -	紫雲(中山寺), 37号, pp.6~7, 2005.7
黒田龍二	善光寺の修正会と戒壇ならびに本堂の原形(依頼寄稿)	月刊文化財, 508・pp.38~39, 2006.1
黒田龍二	本堂と護摩堂 - 中山寺の建築(最終回)	紫雲(中山寺), 39号, pp.6~7, 2006.1
黒田龍二	選評 等持院の家	建築雑誌増刊 作品選集 2006, 増刊, p.165, 2006.3
黒田龍二	選評 篠山市立篠山中学校	建築雑誌増刊 作品選集 2006, 増刊, p.145, 2006.3
黒田龍二	選評 洗蔵寺全面建替	建築雑誌増刊 作品選集 2006, p.149, 2006.3
黒田龍二	大師堂と鎮守社 - 中山寺の建築(その三) -	紫雲(中山寺), 38号, pp.6~7, 2005.10
中江研	フーゴー・ヘーリングと“オルガンハフト”建築	国際シンポジウム予稿『日独百年の建築・都市計画における相互交流[彼岸の夢]』, セッション1-3, 2005.9
安田丑作, 三輪康一, 末包伸吾, 栗山尚子	山麓密集市街地の住環境整備手法としての街区協同再生システムの可能性 - 神戸市長田区上池田地区を事例として -	2005年度日本建築学会大会(近畿)都市計画部門研究協議会資料、都市変容の予兆としての阪神・淡路大震災復興10年 - 阪神淡路から次代への都市計画へのメッセージ -, pp.102-105, 2005.9
三輪康一	景観まちづくりの展開と地域空間像の役割	都市変容の予兆としての阪神・淡路大震災復興10年, pp.116-119, 2005.9
三輪康一	神戸市のコンパクトシティ構想とその展開(依頼寄稿)	都市研究, vol.4, pp.21-30, 2005.3
重村力	建築と地域文化 風土性	日本学会議建築学研究連絡委員会編「設計科学としての建築・都市」, pp.168-169, 2005.4
高見沢邦郎*, 重村力	中越震災提言に向けて	2005年度日本建築学会大会(近畿)学術推進委員会総合研究協議会資料「中越地震 中山間地域の大規模災害が示す新たな課題」, p.39-42, 2005.9
重村力	主旨説明	2005年度日本建築学会大会(近畿)学術推進委員会総合研究協議会資料「中越地震 中山間地域の大規模災害が示す新たな課題」, p.1-2, 2005.9
SHIGEMURA Tsutomu	Sustainability and Regionalism in Architecture	KU-UW International Symposium #2 on Design Strategy towards Safety and Symbiosis of Urban Space “Urban Environment and Symbiotic Design”, pp.33-51, 2005.6
重村力	都市建築のプロトコルと美しい環境の単位	建築雑誌, 2005年12月号「特集:都市建築の発展と制御」Vol.120, No.1540, pp.22-23, 2005.12

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
泉田裕彦*, 重村力, 中出文平*	座談会 最新鋭と最素朴のコンビネーションが実現する「創造的復旧」-新潟県中越地震から魅力ある未来型中山間地づくり「新潟モデル」へ	B10 City, 2005 no.31, p4-12, 2005.7
秋山宏*, 植田和弘*, 和泉洋人*, 高田光雄*, 宮城俊作*, 佐藤滋*, 重村力, 三橋博巳*	第3回都市建築の発展と制御に関するシンポジウム抄録・論考 第3回都市建築の発展と制御に関するシンポジウム「学会提言の実現に向けて」	建築雑誌, 2005年12月号「特集:都市建築の発展と制御」、Vol.120、No.1540、p.44-48, 2005.12
秋山宏*, 南一誠*, 石田頼房*, 蓑原敬*, 佐藤滋*, 石川幹子*, 風見正三*, 窪田亜矢*, 小畑晴治*, 重村力, 陣内秀信*, 巽和夫*	都市建築の発展と制御に関するシンポジウム抄録 歴史的転換点に立って都市建築の過去・現在・未来を展望する	建築雑誌, 2005年12月号「特集:都市建築の発展と制御」、Vol.120、No.1540、p.44-48, 2005.12
秋山宏*, 陣内秀信*, 北山恒*, 重村力, 林泰義*, 銚井修一*	座談会:都市建築の発展と制御に関する設計競技「緑地や公共空間を創出する都市建築の原型」設計競技の審査を終えて・社会的共通資本としての公共空間の再構築	建築雑誌, 2005年6月号「特集:都市建築の原型」Vol.120 No.1534, 2005.6
山崎寿一	もうひとつの都市・農村共生ー都市のなかの農的資源を活かす環境デザイン	日本学術会議 農業総合科学研連 都市・農山漁村パートナーシップ特別委員会, 41-59 p, 2005.9
山崎寿一	都市と農村の共生による循環型社会システムの構築	日本学術会議建築学研究連絡委員会, 139-143 p, 2005.4
山崎寿一	阪神淡路大震災後の農漁村の復興計画と集落的特質ー淡路市東浦町仮屋地区の場合	日本建築学会大会農村計画部門PD資料, 2005.68-79 p, 2005.9
Hayato Sato, Masayuki Morimoto, Hiroshi Sato*	The relation between listening difficulty ratings and various objective measures in rooms (invited paper)	Proceeding of Forum Acusticum 2005, Budapest, Hungary, 1713-1718, 2005.8
松下敬幸, 小椋大輔*	家庭用 IH 調理器上の上昇気流および換気性状について	日本建築学会環境工学委員会シンポジウム「換気・空気質研究の現状と問題点」, 29-36, 2005.5
MORIYAMA Masakazu, TAKEBAYASHI Hideki, SHIBAIKE Hideki*, TANAKA Takahiro	Climate analysis for the mitigation of urban heat island in Kyoto city No.3 Urban environmental climate map for the mitigation of urban heat island	Proc. International Symposium on Sustainable Development of Asia City Environment, pp.420-426, 2005.11
MORIYAMA Masakazu, TANAKA Takahiro, TAKEBAYASHI Hideki	Urban Environmental Climate Map for Neighborhood Planning	Proc. The 4th Japanese-German Meeting on Urban Climatology, pp.44, 2005.11
SHIBAIKE Hideki*, ITEMADANI Kazuya*, TAKEBAYASHI Hideki, MORIYAMA Masakazu	Climate analysis for the mitigation of urban heat island in Kyoto city No.1 Performance evaluations on counter measures for summer urban climate mitigation by the meso-scale CFD solution	Proc. International Symposium on Sustainable Development of Asia City Environment, pp.407-413, 2005.11
SHIBAIKE Hideki*, KIYOSE Hideto*, NANBA Shinobu*, TAKEBAYASHI Hideki, MORIYAMA Masakazu	Comparative field observations on infrared images for the externally and internally insulated building envelope in a summer night The experimental evaluation for the cool down effect of external insulation on mitigation of urban climate	Proc. The 4th Japanese-German Meeting on Urban Climatology, pp.10, 2005.11
TAKEBAYASHI Hideki, MORIYAMA Masakazu	Surface Heat Budget on Green Roof and High Reflection Roof for Mitigation of Urban Heat Island	Proc. The 4th Japanese-German Meeting on Urban Climatology, pp.34, 2005.11
TAKEBAYASHI Hideki, SHIBAIKE Hideki*, MORIYAMA Masakazu	Climate analysis for the mitigation of urban heat island in Kyoto city No.2 Climate analysis by fine resolution satellite data and town scale numerical climate model	Proc. International Symposium on Sustainable Development of Asia City Environment, pp.414-419, 2005.11

建設学科

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
森山正和	ヒートアイランドのもたらすさまざまな影響	空気調和・衛生工学, 第79巻第5号, pp.31-35, 2005.5
TAKEBAYASHI Hideki, SHIBAIKE Hideki	Study on Influence of the Change of Land Cover Ratio on Urban Thermal Environment No.2 Analysis by Mean of the Local Scale Numerical Simulation Model	Proc. 19th Enviroinfo, pp.595-599, 2005.9
SHIBAIKE Hideki*, ITEMADANI Kazuya*, TAKEBAYASHI Hideki	Study on Influence of the Change of Land Cover Ratio on Urban Thermal Environment No.1 Analysis by Mean of the Meso-scale Numerical Simulation Model	Proc. 19th Enviroinfo, pp.590-594, 2005.9
Shiro Takada, Yasuko Kuwata, Arun Pieta*	DAMAGE AND RESTORATION PROCESS OF LIFELINES DURING THE DECEMBER SUMATRA TSUNAMI EARTHQUAKE	ASIA CONFERENCE ON EARTHQUAKE ENGINEERING, ACEE2006 pp.226-227, 2006.3
T. Kitagawa, H. Iida, T. Sudo, T. Matsunaga, S. Akutagawa & S. Konishi	Tunneling and Measurements in Unconsolidated Ground	Proceedings of the ITA, Istanbul, Session 4, pp.1-5, 2005.5.
S. Akutagawa, J.H. Lee & N. Doba, T. Kitagawa, S. Konishi & T. Matsunaga	Numerical Simulation of a Strain Softening Behavior of a Shallow Tunnel for a Bullet Train	Proceedings of 5th International Symposium on TC28 " Geotechnical Aspects of Underground Construction in Soft Ground, Amsterdam, pp.897-902, 2005.6.
S. Akutagawa	Back analysis for rational interpretation of field data obtained in rock engineering projects	Proceedings of the 11th International Conference for Numerical Methods in Geomechanics, Torino, Vol.4, pp.333-342, 2005.6.
神吉和夫	中国水利史研究会創設四十周年記念事業報告	中国水利史研究, 33号, 3-11, 2005.11
神吉和夫	兵庫県の近代上下水道と歴史遺産	兵庫教育, 660号, 44-47, 2006.02
WADA Nariaki, MICHIOKU Kohji	Evalaution of riverside environment from local inhabitants by factor analysis	J.Environmental Information Science, Vol.33, 5,33-42, 2005
MICHIOKU Kohji, MAENO Shiro*, FURUSAWA Takaaki*, HANEDA Masanori*	Discharge through a permeable rubble mound weir	J.Hydraulic Engineering,ASCE, Vol.131, 1, 1-10, 2005
MICHIOKU Kohji, WADA Nariaki	Comparative study on revreative functions of rivers in Hanshin Area	J. Environmental Information Science, Vol.34, No.5, 21-30, 2006.3

学術著書(2005年4月1日～2006年3月31日)

著者名(*は学外研究者)	学術著書名	発行所(年)	備考
足立裕司, 中江研	兵庫県の近代化遺産	兵庫県(2006.3)	
足立裕司	近代建築の保存・再生の理念に関する研究	平成17年度科学研究費補助金基盤研究(C)研究成果報告書(編著)(2006.3)	
足立裕司	鉾石の道 2005 鉾山産業遺構を活用したまちの再生戦略調査報告書	平成17年度都市再生プロジェクト事業費報告書, 国土交通省都市地域整備局(2006.3)	
KURODA Ryuji	Encyclopedia of Shinto, volume Two Jinja	Institute for Japanese Culture and Classics Kokugakuin University(2004)	分担執筆
黒田龍二, 山岸常人*	神河町の寺社建築	神河町(2006.3)	
黒田龍二	司馬遼太郎街道を行く - 旧神崎町域 - 32 仙台・石巻	朝日新聞社(2005.9)	「仙台藩領の神社建築をみる」執筆
三輪康一	まちづくり教科書第8巻 景観まちづくり	丸善株式会社(2005.6)	分担執筆
田中剛	鋼構造接合部設計指針	日本建築学会(2006.3)	
長尾直治, 矢野克己*, 井出邦彦*, 小國利明*, 小沼洋一*, 金子美香*, 川瀬貴晴*, 木内俊明*, 今野智仁*, 中田準一*, 濱田信義*, 久木章江*, 平山昌弘*, 宮田毅*, 森山修治*	総合耐震安全性指針(案)	特定非営利活動法人(NPO)耐震総合安全機構(2005.01)	
長尾直治, 達富浩*, 李在純*, 藤田哲也*, 小口登史樹*	S 建築構造の設計	オーム社(2005.04)	
長尾直治, 矢野克己*, 金子美香*, 木内俊明*, 小林紳也*, 鈴木文明*, 谷上修一*, 坪内真紀*, 中田準一*, 仲田潔*, 濱田信義*, 久木章江*, 星川晃二郎*, 宮田毅*	JASO マンションと地震	特定非営利活動法人(NPO)耐震総合安全機構(2005.09)	
橋高義典*, 小山明男*, 伊藤弘*, 岩井孝次*, 大迫勝彦*, 菊池雅史*, 島垣利久*, 清家剛*, 塚本忠*, 長尾直治, 中谷成男*, 中山政則*, 廣波純二*, 横家尚*	日本建築学会 建築工事標準仕様書・同解説 JASS21 ALC パネル工事	技報堂(2005.1)	
重村力	吉阪隆正の迷宮	TOTO 出版(2005.12)	紙芝居 吉阪隆正ことばとかたちを分担執筆
重村力	世界住居誌	昭和堂(2005.12)	column3 客家の円型土楼を分担執筆
重村力	集住の知恵・美しく住むかたち	技法堂出版(2005.7)	腰当の森、福木、まいまい井戸、アシビナー、うだつ、作り小屋、あさぎを分担執筆

建設学科

著者名(*は学外研究者)	学術著書名	発行所(年)	備考
山崎寿一	尼崎市における都市農地の保全・活用に関する調査研究	尼崎市、神戸大学工学部 山崎研究室(2006.3)	
山崎寿一	集住の知恵 - 美しく住むかたち -	技報堂出版(2005.7)	間垣を分担執筆
高田暁	湿気物性に関する測定規準・同解説	日本建築学会(2006.1)	
森川英典	Standard Specification for Concrete Structures -2001 "Maintenance", Standard Specification for Concrete Structures -2001 "Maintenance"	(社)土木学会(2005.3)	
神吉和夫	江戸水道の技術と経理 増補 CD 版	クオリ(2006.01)	
神吉和夫	兵庫県の近代化遺産	兵庫県教育委員会 (2006.03)	
神吉和夫	古市公威と近代前期社会基盤整備政策に関する研究	松浦茂樹(科研報告書・基盤研究)(2006.03)	
竹林幹雄, 辻本勝久*	航空の経済学 第12章 航空研究における工学的視座	ミネルヴァ書房(2006.3)	
井料隆雅	「交通渋滞」徹底解剖(第4章, 第8章)	(社)交通工学研究会 (2005.8)	

学術報告(2005年4月1日～2006年3月31日)

著者名 (*は学外研究者)	学術報告名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
三輪康一	景観まちづくりへの展望	日本都市計画学会関西支部だより, No.20, pp.2-3, 2006.2
三輪康一	都市計画演習のソフト化と社会化	現場主義! 都市計画・まちづくりを学ぶ 学生交流会報告書, pp.11-12, 2006.3
長尾直治	性能型耐震設計法の理念と現状	建築雑誌, Vol.120, No.1531, 日本建築学会, pp14-15, 2005.03
長尾直治, 吉澤幹夫*	外付け立体フレームによる耐震改修(神戸大学工学部建設学科棟)	ディテール, 166号, pp127-130, 2005.1
長尾直治	超高層ビルを出現させた鋼構造技術	建築と社会, Vol.86, No.1003, 日本建築協会, pp18-19, 2005.1
Shiro Takada, Yasuko Kuwata, Bastami Morteza	DAMAGE AND RESTORATION OF LIFELINES DURING THE BAM, IRAN, EARTHQUAKE	JSCE/JAEE Reconnaissance Report on the '11 December 26, 2003 Bam Earthquake, Iran, pp.81-91, 2005.4
高田至郎, 鎌田泰子, 新谷正樹	スマトラ沖地震・津波におけるタイのライフライン被害と復旧	第28回土木学会地震工学研究発表会報告集, Paper No.220, 2005.8
RockNet 委員会	岩盤工学のプラットフォーム Rock Net Japan	岩の力学ニュース, No.77, 8-11, 2005.11.25
V.P. Petrukhin, R. Mair, S. Akutagawa	Technical Session 2d: Tunneling	Proceedings of the 16th International Conference OSAKA, 2005.9.
芥川真一	磁歪応力法を用いたPSアンカーの軸力測定に関する研究	委託研究報告書 財団法人 建設工学研究所, 2006.3.
芥川真一	東北新幹線(八戸-七戸間)におけるトンネルの変形挙動分析に関する研究	委託研究報告書 神戸大学工学部, 2006.3.
芥川真一	北陸新幹線 133Km 付近における計測結果の評価に関する研究	委託研究報告書 財団法人 建設工学研究所, 2006.3.
森川英典	コンクリート構造物の性能保証のための維持管理手法の検討とシステム化	平成16年度～17年度科学研究費補助金(基盤研究(C)(1))研究成果報告書, 2006.3
道奥康治	「森は湖・貯水池を浄化するか?」	森林技術「論壇」, No.759, pp.2-7, 2005.6
辻元哲郎*, 道奥康治	「ステートオブジアーツ, 水工学」	土木学学誌, Vol.90. no.7, pp.80-81, 2005.7
OHNO Shintaro*, IIZUKA Atsushi, KAWAI Katsuyuki, OHTA Hideki*	Elasto-plastic constitutive equation to describe re-liquefaction phenomenon	Plasticity, Damage and Metal Forming: Material Response and Multiscale Modeling, Proc. Of PLASTICITY'05: the 11th International Symposium on Plasticity and its Current Applications, edited by A.S.Khan and A.R.Khoei., 286-288, 2005
飯塚敦, 西田博文*, 河井克之	軟弱盛土基礎地盤の挙動予測における地盤調査結果の差異の影響	建設工学研究所論文報告集, 第47号, 87-100, 2005.11
IIZUKA Atsushi, KAWAI Katsuyuki, WANG Weichuan*	The effect of evapo-transpiration through vegetation on unsaturated ground deformation	Proc. of Symposium on Elasto-plasticity, Fukuoka, Feb.28, in printing, 2005

著者名 (*は学外研究者)	学術報告名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
IIZUKA Atsushi, TACHIBANA S, KAWAI Katsuyuki, OHTA Hideki*	The non-coaxiality induced by stress rate on the instantaneous shear modulus of clays	in the book of Dislocations, Plasticity, Damage and Metal Forming : Material Response and Multiscale Modeling, Key-note-lecture, Proc. Of PLASTICITY'05 : the 11th International Symposium on Plasticity and its Current Applications, edited by A.S.Khan and A.R.Khoei., 265-267, 2005
IIZUKA Atsushi, NISHIDA Hirofumi*, KAWAI Katsuyuki	Influence of ground improvement on the quality of man-made islands	Proc. of 11th International Association for Computer Methods and Advances in Geomechanics, 327-332, 2005.6

学術講演(2005年4月1日～2006年3月31日)

著者名(*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名(年)
高田絵美*, 足立裕司, 中江研	生野鉱山における官舎・住宅に関する研究	日本建築学会近畿支部研究発表会(2005.6)
大前匡史*, 足立裕司, 中江研	近代における民家と日本的造形に関する研究	日本建築学会近畿支部研究発表大会(2005.6)
高麗憲志*, 足立裕司, 中江研	近代建築の保存・再生とその評価に関する研究	日本建築学会近畿支部研究発表大会(2005.6)
張榮晋*, 足立裕司	朝鮮王朝実録からみた楼亭建築 韓国楼亭建築の保存と活用に関する研究 5	日本建築学会大会学術講演(2005.9)
足立裕司, 中江研, 尾瀬耕司*	明治初期建築におけるメートル法から尺寸法への変換について - 神子畑鉱山事務舎での 11 分割法の試み -	日本建築学会近畿支部研究発表会(2005.6)
足立裕司	武田五一とフランク・ロイド・ライト - 日本がライトから学んだこと	ふくやま美術館記念講演会(2005.8)
足立裕司	武田五一とアール・ヌーヴォー	武田五一の軌跡記念講演会(2005.11)
足立裕司	鉱石の道 2005 シンポジウム - 見なおそう わがまちの産業遺産	全国都市再生モデル調査報告会企画・コーディネート(2006.2)
中江研	生野・神子畑・明延 - 南但馬の鉱山産業遺産 その活用への課題	平成 17 年度木南会総会講演会(2005.4)
二宗亜紀*, 安田丑作, 三輪康一, 末包伸吾, 栗山尚子, 益山勝成, 北澤恵	市民まちづくり活動とその組織形態の展開に関する研究 神戸市におけるまちづくり組織の事例分析を通して	日本建築学会近畿支部研究報告会, 計画系(2005.6)
石田崇*, 安田丑作, 三輪康一, 末包伸吾, 栗山尚子, 木村政文*	斜面都市における密集市街地整備の現状とその評価に関する研究 - 全国斜面都市連絡協議会加盟都市における事例の分析を通して -	日本建築学会近畿支部研究報告会, 計画系(2005.6)
曾我部暁人*, 安田丑作, 三輪康一, 末包伸吾, 栗山尚子, 岸上純子	昭和初期に開発された阪神間郊外住宅地における景観デザイン誘導に関する研究 武庫之荘地区における景観シミュレーション分析を通して	日本建築学会近畿支部研究報告会, 計画系(2005.6)
三輪康一	神戸のまちなみ景観	こうべまちづくり学校(2005.5)
三輪康一	ふるさと景観を活かした地域づくり	但馬地域の緑豊かなふるさとと景観フォーラム(2005.11)
三輪康一	都市計画教育と都市計画に関わる人材育成	日本都市計画学会 2005 年度第 40 回学術研究発表会ワークショップ(2005.11)
三輪康一	神戸の景観まちづくり	神戸婦人大学(2005.7)
三輪康一	景観法と景観行政の新たな展開	阪神白地まちづくり支援ネットワーク第 47 回連絡会 / こうべまちづくりセンター特別講演会 (2005.12)
長谷川あみ湖, 末包伸吾, 藤井一成, 林俊博*	広瀬鎌二の鉄骨住宅作品「SH シリーズ」における空間構成と架構形式に関する研究(1) - 配置構成および平面構成に関する考察を通して -	日本建築学会大会学術講演会(2005)
林俊博*, 末包伸吾, 長谷川あみ湖, 藤井一成	広瀬鎌二の鉄骨住宅作品「SH シリーズ」における空間構成と架構形式に関する研究(2) - 架構形式および空間構成材に関する考察を通して -	日本建築学会大会学術講演会(2005)
砂川善, 末包伸吾, 今井裕平	ラファエル・ソリアノの独立住宅作品における空間構成と架構形式に関する研究	日本建築学会近畿支部研究報告会, 計画系(2005.6)

建設学科

著者名（*は学外研究者）	学術講演題目	講演会名（年）
林俊博*, 末包伸吾, 長谷川あみ湖, 藤井一成	広瀬鎌二の鉄骨住宅作品「SH シリーズ」における空間構成と架構形式に関する研究	日本建築学会近畿支部研究報告会, 計画系(2005.6)
三谷帯介*, 末包伸吾, 梅田武宏, 山本英里花	斜面地に建つ独立住宅作品における空間構成論とその手法に関する研究 - 第二次世界大戦以降の住宅作品の事例分析を通して -	日本建築学会近畿支部研究報告会, 計画系(2005.6)
伊藤和弥*, 末包伸吾	都市型狭小独立住宅作品における内部空間の立体構成に関する研究 1990年代後半以降の住宅作品における空間の連続性に着目して	日本建築学会近畿支部研究報告会, 計画系(2005.6)
河野正浩*, 河村廣*, 山邊友一郎, 谷明勲	人工生命的手法を用いた群建築形態形成の共進化システム	日本建築学会近畿支部研究報告集, 第45号構造系, pp.13-16(2005.06)
王翊*, 河村廣*, 谷明勲, 山邊友一郎	3次元建築形態の容量次元的手法による解析	日本建築学会近畿支部研究報告集, 第45号構造系, pp.21-24(2005.06)
田中健嗣*, 谷明勲, 河村廣*, 山邊友一郎	アクチュエータのストロークを考慮した建築構造物のファジィアクティブ制御システム	日本建築学会近畿支部研究報告集, 第45号構造系, pp.225-228(2005.06)
伊藤慎也*, 谷明勲, 河村廣*, 山邊友一郎	地震力を受ける建築構造物の多重フィードバック制御システム～速度・制御力フィードバックシステム～	日本建築学会近畿支部研究報告集, 第45号構造系, pp.237-240(2005.06)
張豊*, 河村廣*, 谷明勲, 山邊友一郎	資源・経済循環型社会モデルの最適化システム	日本建築学会近畿支部研究報告集, 第45号構造系, pp.29-32(2005.06)
中尾浩紀*, 谷明勲, 河村廣*, 山邊友一郎	ピン接合された建築構造物の部材最適配置システム MOGAs の適用	日本建築学会近畿支部研究報告集, 第45号構造系, pp.33-36(2005.06)
森本和明*, 河村廣*, 谷明勲, 山邊友一郎	無線 IC タグとデータベースシステムを用いた建築安心システム 住宅建材・構造部材を対象とした保守・管理システム	日本建築学会近畿支部研究報告集, 第45号構造系, pp.37-40(2005.06)
姜同徹*, 森本和明*, 河村廣*, 谷明勲, 山邊友一郎	RFID を用いた建築情報マネジメントシステム	日本建築学会近畿支部研究報告集, 第45号構造系, pp.41-44(2005.06)
北村大輔*, 河村廣*, 谷明勲, 山邊友一郎	遺伝的アルゴリズムを用いたリカレント建築の設計支援システム	日本建築学会近畿支部研究報告集, 第45号構造系, pp.5-8(2005.06)
齋藤暁*, 河村廣*, 谷明勲, 山邊友一郎	人工生命理論を用いた建築空間創生	日本建築学会近畿支部研究報告集, 第45号構造系, pp.9-12(2005.06)
北村大輔*, 河村廣*, 山邊友一郎, 谷明勲	遺伝的アルゴリズムを用いたリカレント建築の設計支援システム (部材選択時の入力値を変化させた場合の影響)	計算工学講演会論文集, Vol.10, No.2, pp.647-650(2005.06)
森本和明*, 河村廣*, 谷明勲, 山邊友一郎	RFID とデータベースシステムを用いた建築安心システム 部材・建材を対象とした情報管理システム, 図面情報とのリンク	日本建築学会大会学術講演梗概集, B-2, pp.461-462(2005.09)
北村大輔*, 河村廣*, 谷明勲, 山邊友一郎	遺伝的アルゴリズムを用いたリカレント建築の設計支援システム ストック材の量による部材選択への影響	日本建築学会大会学術講演梗概集, B-2, pp.481-482(2005.09)
中尾浩紀*, 谷明勲, 河村廣*, 山邊友一郎	ピン接合された建築構造物の部材最適配置システム 方杖の有無についての検証	日本建築学会大会学術講演梗概集, B-2, pp.489-490(2005.09)
王翊*, 河村廣*, 谷明勲, 山邊友一郎	3次元都市空間の容量次元的手法による解析	日本建築学会大会学術講演梗概集, B-2, pp.491-492(2005.09)
張豊*, 河村廣*, 谷明勲, 山邊友一郎	資源・経済循環型社会モデルの最適化システム解析 環境税率の影響	日本建築学会大会学術講演梗概集, B-2, pp.499-500(2005.09)
梶原優樹*, 河村廣*, 谷明勲, 山邊友一郎	建築・都市景観のフラクタル次元解析 景観の視点距離・角度とフラクタル次元の関連性について	日本建築学会大会学術講演梗概集, B-2, pp.517-528(2005.09)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
河野正浩*, 河村廣*, 谷明勲, 山邊友一郎	人工生命的手法を用いた群建築形態形成の共進化システム	日本建築学会大会学術講演梗概集, B-2, pp.547-548(2005.09)
齋藤暁*, 河村廣*, 谷明勲, 山邊友一郎	人工生命理論を用いた建築空間創生 遺伝的アルゴリズムの実行世代数による形態変化	日本建築学会大会学術講演梗概集, B-2, pp.549-550(2005.09)
伊藤慎也*, 谷明勲, 河村廣*, 山邊友一郎	地震力を受ける建築構造物の多重フィードバック制御システム 速度・制御力フィードバック制御の制御結果の検討	日本建築学会大会学術講演梗概集, B-2, pp.901-902(2005.09)
田中健嗣*, 谷明勲, 河村廣*, 山邊友一郎	アクチュエータのストロークを考慮した建築構造物のファジィアクティブ制御システム 制御ルールの有効性の検証	日本建築学会大会学術講演梗概集, B-2, pp.905-906(2005.09)
梶原優樹*, 谷明勲, 山邊友一郎, 河村廣*	建築・都市景観のフラクタル次元解析 - 回帰分析による建築景観のフラクタル解析 -	第28回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集, 報告, pp.199-203(2005.12)
王翊*, 谷明勲, 山邊友一郎, 河村廣*	容量次元に基づく3次元都市空間の形態分析に関する研究	第28回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集, 報告, pp.203-206(2005.12)
張豊*, 谷明勲, 山邊友一郎, 河村廣*	資源・経済循環型社会モデルの最適化システム - 遺伝的アルゴリズムを用いた最適化 -	第28回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集, 報告, pp.231-234(2005.12)
北村大輔*, 谷明勲, 山邊友一郎, 河村廣*	遺伝的アルゴリズムを用いたリカレント建築の設計支援システム - 形態を変化させた場合における部材選択シミュレーション -	第28回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集, 報告, pp.243-246(2005.12)
田中健嗣*, 谷明勲, 山邊友一郎, 河村廣*	アクチュエータのストロークを用いた建築構造物のファジィアクティブ制御システム - 三次元ファジィルールによる制御効果の検討 -	第28回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集, 報告, pp.251-254(2005.12)
田中健嗣*, 谷明勲, 山邊友一郎, 河村廣*	建築構造物の知的ファジィ最適ハイブリッドシステム - アクチュエータのストロークの考慮 -	第8回土木・建築ソフトコンピューティング応用シンポジウム講演論文集, pp.13-22(2006.02)
片岡達郎, 田淵基嗣, 田中剛	引張軸力とせん断力を受けるあと施工アンカーの弾塑性挙動 - その3 モルタルの有無および載荷履歴による影響 -	日本建築学会近畿支部研究発表会 (2005.6)
片岡達郎, 田淵基嗣, 田中剛	引張軸力とせん断力を受けるあと施工アンカーの弾塑性挙動 - その2 荷重比による影響 -	日本建築学会近畿支部研究発表会 (2005.3)
田中剛, 金成龍	外ダイアフラム形式角形鋼管柱梁接合部の弾塑性挙動に関する研究 その1 塑性論に基づく崩壊荷重の誘導	日本建築学会近畿支部研究発表会 (2005.6)
田中剛	外ダイアフラム形式角形鋼管柱梁接合部の弾塑性挙動に関する研究 その2 接合部の局部引張実験	日本建築学会近畿支部研究発表会 (2005.6)
片岡達郎, 田淵基嗣, 田中剛	引張軸力とせん断力を受けるあと施工アンカーの弾塑性挙動 - その2 荷重比による影響 -	日本建築学会近畿支部研究発表会 (2005.3)
金成龍, 田中剛	外ダイアフラム形式角形鋼管柱梁接合部の弾塑性挙動に関する研究 その1 塑性論に基づく崩壊荷重の誘導	日本建築学会大会(2005.9)
田中剛	外ダイアフラム形式角形鋼管柱梁接合部の弾塑性挙動に関する研究 その2 接合部の局部引張実験(実験計画, 実験結果)	日本建築学会大会(2005.9)
田中剛	外ダイアフラム形式角形鋼管柱梁接合部の弾塑性挙動に関する研究 その3 接合部の引張実験(実験結果および考察)とFEM解析	日本建築学会大会(2005.9)
長尾直治	制震ブレースによる耐震設計・施工の展望	日本建築学会中国支部材料施工委員会(鉄骨系)シンポジウム(2005.02)

建設学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
長尾直治, 後閑章吉, 向野聡彦, 伊藤栄俊, 榊間隆之, 杉本浩一, 有山定男, 園部隆夫, 李在純	冷間成形形鋼管柱とH形鋼梁を用いた柱梁接合部に対する性能設計の試案 (JSCA 版)	日本建築構造技術者協会 (2005.07)
正田崇貴, 長尾直治	壁を考慮した家具の地震時の転倒限界に関する研究	日本建築学会近畿支部研究報告集, 第45号, pp.189-192(2005.06)
正田崇貴, 長尾直治	壁を考慮した家具の地震時の転倒限界に関する研究	日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿), B-2, pp.441-442(2005.09)
竹板和成, 長尾直治, 田口孝, 萩野谷学	三重鋼管座屈拘束制震ブレースの耐震性能に関する研究	日本建築学会近畿支部研究報告集, 第45号, pp.189-192(2005.06)
萩野谷学, 田口孝, 長尾直治, 竹板和成	三重管座屈拘束ブレースの耐震性能に関する研究その1 (三重鋼管ブレースの概要と静的繰返実験)	日本建築学会学術講演梗概集, C-1(構造), pp.1011-1012(2005.09)
竹板和成, 長尾直治, 田口孝, 萩野谷学	三重管座屈拘束ブレースの耐震性能に関する研究その2 (実験結果の考察と有限要素法解析)	日本建築学会学術講演梗概集, C-1(構造), pp.1011-1012(2005.09)
林哲平, 長尾直治	スタッド溶接の熱伝導に関する研究	日本建築学会近畿支部研究報告集, 第45号(構造系), 293-296(2005.06)
林哲平, 長尾直治	スタッド溶接の熱伝導に関する研究	日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿), Vol.C-1, pp.551-552(2005.09)
六郷美佳, 長尾直治	日米の鋼構造ラーメン骨組の耐震性状に関する比較研究	日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿), Vol.C-1, pp.943-944(2005.09)
重村力	Contemporary Regionalism and Community Design	2005 International Rural Architecture & Community Design Exhibition(2005.12)
重村力	安全と共生のための都市空間デザイン戦略	2005年度日本建築学会大会(近畿)建築計画部門研究懇談会「21世紀COEプログラムにみる建築計画研究の将来」(2005.9)
重村力	現代的な建築・環境デザインへの展開	2005年度日本建築学会大会(近畿)農村計画部門研究協議会「集住の知恵と環境共生デザイン」(2005.9)
重村力	沖縄集落のフィールドノート事例の紹介	日本建築学会農村計画委員会春季学術研究会「美しい集落沖縄編」・私のフィールドノート(2005.6)
重村力	中越大震災復興と集落の再生	にいがた自治体研究所「第4回中越大震災研究会 中心テーマ 震災復興と農村計画」(2005.5)
重村力	新潟県中越に学ぶ	日本建築学会農山漁村集落自然災害復旧支援特別研究委員会+農村計画委員会シンポジウム「玄海島の集落再建を考える」(2005.8)
重村力	環境と建築	第27回日本文化デザイン会議なごや・せと 建築学部「まちの環境をつくる建築」(2005.5)
重村力	塔の文明史と都市防災上の意義	さいたまタワー講演会～都市防災とにぎわいづくりを考える～(2005.6)
重村力	若い世代がいかに古き良き町並みを再生するのか	2005年度日本建築学会関東支部総会(川越)講演会(2005.5)
重村力	建築設計者を育てる「デザイン教育」	建築設計者を育てる「デザイン教育」(2005.10)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
重村力	安全と共生のための都市空間デザイン戦略	北海道大学フロンタナーシンポジウム・建築・都市の研究・教育の実践・(2006.1)
重村力	客家の円型土楼、その建築様式と集住の知恵 中国東南部、移住民族が異郷につくりだした世界に類を見ない集合住宅	第53回アプテック塾2005年度シリーズ <III> 伝統的住居と人々の暮らし (2)(2006.2)
SHIGEMURA Tsutomu	The Leading Reconstruction Projects after the Tsunami Disaster in Sri Lanka	An International Workshop on Sumatra Tsunami Disaster and Reconstruction(2006.3)
藤井正嗣*, 橋尾聡一, 稲地秀介, 山崎寿一, 重村力	学社融合教育プログラムをもつ学校環境に関する研究 習志野市立秋津小学校を事例として その1	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
橋尾聡一, 藤井正嗣*, 稲地秀介, 山崎寿一, 重村力	学社融合教育プログラムをもつ学校環境に関する研究 習志野市立秋津小学校を事例として その2	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
木原里美, 木村恭子*, 重村力, 山崎寿一, 山崎義人	20年を経たコーポラティブ住宅の住まい方に関する研究 その1 豊中市コーポラティブハウス デネブを対象として	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
木村恭子*, 木原里美, 重村力, 山崎寿一, 山崎義人	20年を経たコーポラティブ住宅の住まい方に関する研究 豊中市コーポラティブハウス デネブを対象として その2	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
安藤絵里子*, 重村力, 山崎寿一, 三笠友洋, 梅本智哉	住生活の現代化過程に関する研究 名古屋の町家における90年の居住実態から	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
梅本智哉, 安藤絵里子*, 重村力, 山崎寿一, 三笠友洋	住生活の現代化過程に関する研究 名古屋の町家における90年の居住実態から	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
吉村聡, 重村力, 山崎寿一, 山崎義人	住まい手の増改築により形成される集合住宅のファサードに関する研究 大阪市営下寺住宅を事例として	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
三笠友洋, 濱田徹*, 重村力	大阪市杭全住宅における相隣環境とその変容 その1 住宅の70年の変容と類型化	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
濱田徹*, 重村力, 三笠友洋	大阪市杭全住宅における相隣環境とその変容 その2 中庭単位とそれがもつ秩序の変容からみた相隣環境とその変容	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
横山こころ*, 重村力, 山崎寿一, 山崎義人, 岡田峻	大阪旧平野郷における環境資産を活かした現代的まちづくり活動に関する研究(その1)	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
森田大輔, 重村力, 山崎寿一, 山添晋太郎	横山集落計画とその後の空間と社会その1	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
山添晋太郎*, 重村力, 山崎寿一, 森田大輔	横山集落計画とその後の空間と社会その2	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
山崎義人*, 重村力, 山崎寿一	人口増加しつづける坊勢島についての基礎的調査 地域環境の持続に向けた地域人口の再生産に関する研究・その1	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
山口秀文, 上野浩一, 重村力	計画的住宅地における自律的更新過程からみた住環境形成に関する研究 その1	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
上野浩一, 山口秀文, 重村力	計画的住宅地における自律的更新過程からみた住環境形成に関する研究 その2	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)

建設学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名(年)
杉野香織, 重村力, 山崎寿一, 山崎義人*	空間演出と運営主体からみる歴史的資産の継承についての研究 旧平野郷 十三口地蔵を事例として	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
タードサクテーシャギット トカチョン, 重村力	バンコクの伝統的果樹園地帯におけるラッタナゴーン市街地の形成過程	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
濱田徹*, 重村力, 山崎寿一, 山口秀文, 三笠友洋	大阪市杭全住宅における相隣環境とその変容	日本建築学会近畿支部研究報告会 (2005.6)
安藤絵里子*, 重村力, 山崎寿一, 三笠友洋	住生活の現代化過程に関する研究 名古屋の町家における90年の居住実態から	日本建築学会近畿支部研究報告会 (2005.6)
粟野瞳*, 重村力, 山崎寿一, 浅井保	都市におけるネットワーク居住と住まい方の関係に関する研究 家族の周期段階とネットワークの発達	日本建築学会近畿支部研究報告会 (2005.6)
木村恭子*, 重村力, 山崎寿一, 山崎義人	20年を経たコーポラティブ住宅の住まい方に関する研究	日本建築学会近畿支部研究報告会 (2005.6)
横山こころ*, 重村力, 山崎寿一, 山崎義人	大阪旧平野郷における環境資産を活かした現代的まちづくり活動に関する研究	日本建築学会近畿支部研究報告会 (2005.6)
藤井正嗣*, 重村力, 山崎寿一, 稲地秀介	学社融合教育プログラムをもつ学校環境に関する研究 習志野市立秋津小学校を事例として	日本建築学会近畿支部研究報告会 (2005.6)
山添晋太郎*, 重村力, 山崎寿一	横山集落計画とその後の空間と社会	日本建築学会近畿支部研究報告会 (2005.6)
山崎寿一	尼崎市における農的環境資源を活かしたまちづくり	里山・里地の荒廃と再生に関するシンポジウム(2006.3)
山崎寿一	阪神淡路に学ぶ	シンポジウム 「玄界島の集落再建を考える」 (2005.8)
河津宏美*, 藤谷秀雄, 片平崇*	免震構造によるフラットラーメン構造の実現可能性及び有効性	日本建築学会大会学術講演梗概集, 構造 , pp.685-686(2005.09)
白石達也*, 藤井秀樹*, 藤谷秀雄	履歴形状の変化による免震建築物のセミアクティブ制御	日本建築学会大会学術講演梗概集, 構造 , pp.893-894(2005.09)
藤井秀樹*, 白石達也*, 藤谷秀雄	最適レギュレータ理論を用いた免震建築物のセミアクティブ制御	日本建築学会大会学術講演梗概集, 構造 , pp.897-898(2005.09)
長岡寛之*, 藤谷秀雄, 崔宰赫, 大井謙一	既存RC造構造物と新設S造構造物のオイルダンパー連結による耐震改修	日本建築学会大会学術講演梗概集, 構造 , pp.335-336(2005.09)
樋渡健*, 萩原伸彦*, 藤谷秀雄	環境温度を考慮したMRダンパーによる振動制御	日本地震工学会年次大会, pp.176-177(2005.11)
藤谷秀雄, 渡辺一宏*, 井上波彦*, 樋渡健*, 曾田五月也*	MRダンパーの実用化に向けた試み	日本地震工学会年次大会, pp.178-179(2005.11)
谷川将規, 阪上公博, 森本政之, 松浦有希子	境界積分方程式法を用いた周期構造物周辺の音場解析に関する基礎的考察	日本音響学会建築音響研究会(2005.4)
Hayato Sato, Ryo Ota, Masayuki Morimoto, Hiroshi Sato*	Optimal speech level for speech transmission in noisy environment for young adults and aged persons (invited paper)	149th Meeting of the Acoustical Society of America(2005.5)
松浦有希子, 谷川将規, 阪上公博, 森本政之	周期構造物周辺の音場解析に関する基礎的考察 - 周期境界条件に対するGreen関数を用いた境界積分方程式法による音場解析 -	日本建築学会近畿支部研究発表会 (2005.6)
福永佳織, 森本政之, 佐藤逸人, 小島由紀夫*	住宅における残響が会話のしにくさを与える影響 聴き手に着目した場合	日本建築学会近畿支部 研究発表会 (2005.6)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
大西豊, 前田耕造, 森本政之, 佐藤逸人	公共空間の環境音の空間特性に関する基礎的研究 両 耳間相関度の分析	日本建築学会近畿支部 研究発表会 (2005.6)
中島幸祐, 阪上公博, 森本政之, 矢入幹記*	微細穿孔板(MPP)の吸音特性に対する背後八二カム構 造の影響	日本音響学会建築音響研究会(2005.7)
和田恵, 佐藤逸人, 森本政之, 佐藤洋*	音声の聴き取りにくさと各種物理指標の関係	日本音響学会 建築音響研究会(2005.7)
伊藤元邦*, 飯田一博*, 西久保進一, 森本政之	方向決定帯域の個人差について	第2回音空間・HRTF 徹底討論ワークシ ョップ(2005.7)
西村拓, 森本政之, 飯田一博*, 伊藤元邦*	音像の仰角知覚の手がかりについて - 合成音像の上昇 性を利用した検討 -	第2回音空間・HRTF 徹底討論ワークシ ョップ(2005.7)
矢入幹記*, 阪上公博, 森本政之, 峯村敦雄*	微細穿孔板の吸音特性におよぼす背後構造の影響	日本音響学会 2005 年秋季研究発表会 (2005.9)
飯田一博*, 伊藤元邦*, 森本政之	Spectral Cue と両耳間差 Cue に基づいた Parametric-HRTF - 正中面内における音像定位精度の 検証 -	日本音響学会 2005 年秋季研究発表会 (2005.9)
大西豊, 前田耕造, 森本政之, 佐藤逸人	地下鉄駅における環境音の両耳間相関度の分析	日本音響学会 2005 年秋季研究発表会 (2005.9)
仙波祐一, 森本政之, 佐藤逸人, 高岡知康	騒音場における音声の到来方向が音声伝達性能に及ぼ す影響	日本音響学会 2005 年秋季研究発表会 (2005.9)
佐藤逸人, 森本政之, 和田恵, 佐藤洋*	音声の聴き取りにくさと音響物理指標の関係 - 実測イ ンパルス応答を用いた検討 -	日本音響学会 2005 年秋季研究発表会 (2005.9)
福永佳織, 森本政之, 佐藤逸人, 小島由紀夫*	住宅における会話のしにくさについて - 残響音が聴 き手に及ぼす影響 -	日本音響学会 建築音響研究会 (2005.11)
高岡知康, 森本政之, 佐藤逸人, 仙波祐一, 佐藤洋*	音声と暗騒音の空間特性が音声伝達性能に及ぼす影響	日本音響学会 建築音響研究会 (2005.11)
大西豊, 前田耕造, 森本政之, 佐藤逸人	地下鉄駅における環境音の類型化の一試み	日本音響学会関西支部 若手研究者交 流研究発表会(2005.12)
福永佳織, 森本政之, 佐藤逸人, 小島由紀夫*	住宅における会話のしにくさについて - 残響音が聴 き手に及ぼす影響 -	近畿環境工学シンポジウム(2005.12)
矢入幹記*, 阪上公博, 森本政之, 豊田恵美*, 杉江聡*, 峯村敦雄*	MPP 吸音体の吸音特性におよぼす背後八二カム構造の 影響 - 1. 実験的検討 -	日本音響学会 2006 年春季研究発表会 (2006.3)
阪上公博, 中島幸祐, 森本政之, 矢入幹記*, 峯村敦雄*	M P P 吸音体の吸音特性におよぼす背後八二カム構造 の影響 - 2 . モデル化の試み -	日本音響学会 2006 年春季研究発表会 (2006.3)
飯田一博*, 伊藤元邦*, 森本政之	正中面の Parametric-HRTF の最小構成について	日本音響学会 2006 年春季研究発表会 (2006.3)
森本政之, 牧田佳那子, 前田耕造, 佐藤逸人, 佐藤洋*	盲導鈴の方向定位	日本音響学会 2006 年春季研究発表会 (2006.3)
森本政之, 西村拓, 飯田一博, 伊藤元邦*	音像の仰角知覚の手がかりについて - 合成音像の上昇 性を利用した一検討 -	日本音響学会 2006 年春季研究発表会 (2006.3)
佐藤逸人, 森本政之, 和田恵, 佐藤洋*	音声の聴き取りにくさと音響物理指標の関係 (2) - 暗騒音と加齢による聴力損失を考慮した場合 -	日本音響学会 2006 年春季研究発表会 (2006.3)
秋山哲哉, 松下敬幸, 高田暁	集合縦ダクト方式の押出排煙ダクト設計法に関する研 究	建築学会近畿支部(2005.6)

建設学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名(年)
高藤大輔*, 松下敬幸, 高田暁	エレベータ利用避難のための加圧煙制御における給気量決定法に関する研究	日本建築学会大会学術講演梗概集 (2005.9)
矢野健太郎, 松下敬幸, 高田暁	地下空間における煙流動性状に関する研究 - 地下8層の模型実験 -	日本建築学会大会学術講演梗概集 (2005.9)
金山友貴, 松下敬幸, 小椋大輔, 安積弘高*	床断熱住宅床下の温湿度性状に関する研究 - 床下内温湿度分布と強制換気による湿度低減効果の検討 -	日本建築学会大会学術講演梗概集 (2005.9)
恩村定幸*, 銚井修一, 松下敬幸, 小椋大輔, 小南和也, 安井義貴	鉄筋コンクリート壁の異なる場所における熱・湿気物性に関する研究その1 平衡含水率の測定	日本建築学会大会学術講演梗概集 (2005.9)
安井義貴, 銚井修一*, 松下敬幸, 恩村定幸*, 小椋大輔*, 小南和也*	鉄筋コンクリート壁の異なる場所における熱・湿気物性に関する研究その2 透水係数の測定, 気液分離方法の提案	日本建築学会大会学術講演梗概集 (2005.9)
秋山哲哉, 松下敬幸, 高田暁	集合縦ダクト方式の押出排煙ダクト設計法に関する研究	日本建築学会大会学術講演梗概集 (2005.9)
松下敬幸, 安井義貴, 銚井修一*, 恩村定幸*, 小椋大輔*, 小南和也*	異なる強度のコンクリートにおける熱・湿気物性に関する研究その3 透水係数の測定, 気液分離方法の提案	日本建築学会近畿支部(2005.6)
高藤大輔, 松下敬幸, 高田暁	エレベータ利用避難のための加圧煙制御における給気量決定法に関する研究	日本建築学会近畿支部研究報告集 第45号(2005.6)
矢野健太郎, 松下敬幸, 高田暁	地下空間における煙流動性状に関する研究 - 地下8層の模型実験 -	日本建築学会近畿支部研究報告集 第45号(2005.6)
松下敬幸, 金山友貴, 小椋大輔*, 安積弘高*, 中西康夫*	床断熱住宅床下の温湿度性状に関する研究 - 床下内温湿度分布と強制換気による湿度低減効果の検討 -	日本建築学会近畿支部研究報告集 第45号(2005.6)
恩村定幸*, 銚井修一*, 松下敬幸, 小椋大輔*, 小南和也*, 安井義貴*	鉄筋コンクリート壁の異なる場所における熱・湿気物性に関する研究その1 平衡含水率の測定	日本建築学会近畿支部研究報告集 第45号(2005.6)
高田暁	入浴時の非定常温熱生理応答 人体熱モデルによる検討	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
宮西良太, 高田暁, 松下敬幸	室内の化学物質濃度およびおいに及ぼす湿度の影響	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
大谷哲也, 高田暁, 松下敬幸	浴槽の断熱効果に関する研究 解析モデルによる熱損失及び室温の評価	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
高田暁	湿気に由来する建物の問題 - 「湿害」をどのように捉えるべきか- 湿害の研究動向	日本建築学会熱シンポジウム(2005.11)
藤永隆, 三谷勲*, 津田恵吾*	角形CFT柱の繰返し挙動と単調挙動	日本建築学会九州支部研究報告会(2006.3)
藤永隆, 三谷勲*	CFT長柱の簡便な耐力評価法に関する研究	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
成原正人*, 藤永隆, 三谷勲	載荷履歴を受けたRC・SRC骨組の炭素繊維補修に関する実験的研究	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
一谷匡陸, 森山正和, 竹林英樹, 石動嘉信	太陽電池パネルのヒートアイランド緩和効果に関する研究	空気調和・衛生工学会近畿支部学術研究発表会(2006.3)
一谷匡陸, 竹林英樹, 森山正和	太陽電池パネルのヒートアイランド抑制効果に関する研究	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
中川健一郎, 楠博光, 竹林英樹, 森山正和	数値シミュレーションによる街路空間の温熱環境評価に関する研究(その1)放射伝熱モデルによる地表面温度の計算	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)

著者名（*は学外研究者）	学術講演題目	講演会名（年）
佐野公俊, 古橋省吾, 森山正和, 竹林英樹, 君島健之*	環境配慮型道路舗装面の熱収支に関する研究その2 熱収支の考察	日本建築学会近畿支部研究発表会 (2005.6)
佐野公俊, 古橋省吾, 森山正和, 竹林英樹, 君島健之*	環境配慮型道路舗装面の熱収支に関する研究その2 熱収支の考察	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
佐野公俊, 森山正和, 竹林英樹, 古橋省吾, 君島健之*, 西岡真稔*, 鍋島美奈子*	環境配慮型舗装の熱収支解析とそれによるヒートアイランド緩和効果に関する研究	空気調和・衛生工学会近畿支部学術研究発表会(2006.3)
古橋省吾, 森山正和, 竹林英樹, 佐野公俊, 西岡真稔*, 鍋島美奈子*, 君島健之*, 加形護*, 本田隆*	環境配慮型道路舗装面の熱収支に関する研究その1 測定結果	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
古橋省吾, 森山正和, 竹林英樹, 佐野公俊, 西岡真稔*, 鍋島美奈子*, 君島健之*, 加形護*, 本田隆	環境配慮型道路舗装面の熱収支に関する研究その1 測定結果	日本建築学会近畿支部研究発表会 (2005.6)
山下卓洋, 田中貴宏, 森山正和, 竹林英樹	「都市環境気候図」を利用したまちづくりワークショップに関する研究 神戸市長田区駒ヶ林地区におけるワークショップの実践	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
楠博光, 中川健一郎, 竹林英樹, 森山正和	市街地形態が街路空間の熱環境に及ぼす影響に関する研究 高層建築群による海風遮蔽の実態と数値計算による考察	空気調和・衛生工学会近畿支部学術研究発表会(2006.3)
楠博光, 中川健一郎, 竹林英樹, 森山正和	建物周辺スケールの数値シミュレーションによる街路空間の温熱環境評価に関する研究	日本建築学会近畿支部研究発表会 (2005.6)
池原基博, 森山正和, 田中貴宏, 竹林英樹	夏季の気温形成に影響を及ぼす因子に関する研究平日と休日の気温変化の比較考察を中心として	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
池原基博, 森山正和, 田中貴宏, 竹林英樹	夏季の気温形成に影響を及ぼす因子に関する研究都市環境気候図の作成に向けて	日本建築学会近畿支部研究発表会 (2005.6)
石動嘉信, 森山正和, 竹林英樹, 一谷匡陸	翌日の日射量予測手法を用いた防災用太陽光発電システムに関する研究	空気調和・衛生工学会近畿支部学術研究発表会(2006.3)
竹林英樹, 森山正和	大阪城公園からの冷気のにじみ出し現象の測定結果	関東の農業気象(2005.12)
竹林英樹, 森山正和	大阪城公園からの冷気のにじみ出し現象の観測結果	空気調和・衛生工学会近畿支部学術研究発表会(2006.3)
竹林英樹, 芝池英樹*, 森山正和	高解像度衛星データの都市気候解析への応用に関する研究	日本建築学会近畿支部研究発表会 (2005.6)
竹林英樹, 野上摂, 森山正和, 佐野公俊	屋上緑化及び高反射塗料の表面熱収支測定結果	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
芝池英樹*, 竹林英樹, 森山正和, 一天満谷和哉*	京都町屋街区の夏期熱環境改善方策に関する研究	空気調和・衛生工学会近畿支部環境工学研究会(2005.4)
長谷川梨沙, 森山正和, 竹林英樹, 赤川宏幸	大規模商業施設屋上庭園における温熱環境評価その2SET*の評価と秋季のアンケート調査について	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
楠博光, 中川健一郎, 竹林英樹, 森山正和	数値シミュレーションによる街路空間の熱環境評価に関する研究(その2)流体モデルによる気流, 気温分布の計算	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)

建設学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名(年)
高見公大, 森山正和	広域熱供給システムの計画のための既存 DHC プラントの熱需要実態調査	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
田中貴宏, 森山正和, 佐川朋子, 山下卓洋	夏季の大阪中心部における放射輝度温度分布の詳細な特徴 熱赤外画像と GIS データを用いた夏季の大阪中心部における放射輝度温度の解析 その1	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
佐川朋子, 田中貴宏, 森山正和, 長谷川梨沙*	屋上の実態調査と屋上緑化およびクールルーフの拡大可能性 熱赤外画像と GIS データを用いた夏季の大阪中心部における放射輝度温度の解析 その2	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
松下暢子, 森山正和	屋上緑化に用いられる人工軽量土壌の蒸散及び保水特性に関する比較実験結果	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
赤川宏幸, 久保田孝幸*, 小宮英孝*, 森山正和	大規模商業施設屋上庭園における温熱環境評価 その1 夏季の温熱環境と訪問者の行動との関連性について	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
田中直也, 森山正和, 田中貴宏	神戸市及びシアトル市における地形・都市構造に基づく気温変動の特徴に関する考察	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
多田裕貴, 石井悦子, 矢野直達*, 森山正和	潜熱蓄熱材を用いた空調装置の暖房基礎運転測定結果	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
森教子, 青柳恵理佳*, 森山正和	高効率給湯機の使用実態に関する研究 その4 潜熱回収型および CO2HPP 給湯機の効率に関する考察	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
石井悦子, 森山正和, 趙健	神戸大学におけるエネルギー消費の実態調査	日本建築学会大会学術講演会(2005.9)
多田裕貴, 森山正和, 石井悦子, 矢野直達*	住宅への適用を想定した潜熱蓄熱型空調システムの冷房運転実験解析	空気調和・衛生工学会近畿支部学術研究発表会(2006.3)
高見公大, 森山正和	神戸臨海地区における地域冷暖房プラントを対象とした広域蒸気ネットワークによるエネルギーの有効利用に関する研究	空気調和・衛生工学会近畿支部学術研究発表会(2006.3)
高田至郎	学校や大学が構成員や地域に対してなすべきこと	インド洋大津波災害復興支援国際シンポジウム(2005.12)
高田至郎	二層構造管の考え方 投資効果を考慮した下水道コンクリート管路の最適更生時期決定法	下水道管路維持技術研修会(2005.5)
Morteza Bastami, Shiro Takada, Yasuko Kuwata	Seismic behaviors and fragility functions of three phases 230/63KV power transformers	土木学会全国大会(2005.10)
新谷正樹, 高田至郎, 鍬田泰子	テレビ挙動解析を用いた最大加速度推定方法の提案	土木学会全国大会(2005.10)
鍬田泰子, 高田至郎, 中尾真紀	病院ライフラインを考慮した水道管路設備更新方法	土木学会全国大会(2005.10)
Javanbarg Mohammad Bagher, Shiro Takada, Yasuko Kuwata	GIS Analysis of Damage Pattern in Nagaoka Water Pipelines during the Niigata-Chuetsu Earthquake	土木学会関西支部学術講演会(2005.5)
新谷正樹, 高田至郎, 鍬田泰子	アンケートによる加速度推定法の提案	土木学会関西支部学術講演会(2005.5)
勤息義弘, 高田至郎, 鍬田泰子	小千谷市におけるアンケート震度分布と水道被害	土木学会関西支部学術講演会(2005.5)
中尾真紀, 鍬田泰子, 高田至郎	水道事業者便益を考慮した病院水道ライフラインの地震リスク分析	土木学会関西支部学術講演会(2005.5)
岡本大寿, 高田至郎, 鍬田泰子	長周期地震動を受ける地中管路の応答解析	土木学会関西支部学術講演会(2005.5)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名(年)
Morteza Bastami, Shiro Takada, Yasuko Kuwata	Earthquake damage of substation in Bam and its fragility analyses	日本自然災害学会学術講演会(2005.11)
Javanbarg Mohammad Bagher, Shiro Takada, Yasuko Kuwata	Seismic Damage Estimation of Kobe Water Pipeline by KDD	日本自然災害学会学術講演会(2005.11)
高田至郎, 鎌田泰子, 新谷正樹	アゼルバイジャン・バクー市における表面波探査と地震ハザード分析	日本自然災害学会学術講演会(2005.11)
鎌田泰子, 高田至郎, Javanbarg Mohammad Bagher, 勲息義弘	地すべり・斜面地形が及ぼす配水管被害への影響 - 新潟県中越地震の場合 -	日本自然災害学会学術講演会(2005.11)
高田至郎, 鎌田泰子, 福島修司*, 山本祐司*, Radan Ivanov, 田中祐樹	新潟県中越地震における山古志・池谷地区の地すべりによる水道配水管破断と被災要因分析	日本自然災害学会学術講演会(2005.11)
勲息義弘, 高田至郎, 鎌田泰子	消防専用水道システムの構築に関する研究	日本自然災害学会学術講演会(2005.11)
高田至郎	水道システムの地震リスク・インパクト分析と管理手法	財団法人大阪府水道サービス公社設立15周年記念講演会(2005.11)
鎌田泰子, 高田至郎	新潟県中越地震における病院水道ライフラインの被害と対応	第56回全国水道研究発表会(2005.5)
Javanbarg Mohammad Bagher, 高田至郎, 鎌田泰子	GIS based Damage Analysis of Buried Water Pipeline Focused on Geomorphology during the Niigata-Chuetsu Earthquake	第56回全国水道研究発表会(2005.5)
Yasuko Kuwata, Shiro Takada, Pieta Arun*	Damage and Restoration of Lifeline in Thailand due to the 2004 Giant Earthquake and Tsunami in the Indian Ocean	International Workshop on the Restoration Program from Giant Earthquake and Tsunami(2005.12)
飯田浩樹, 芥川真一	インターネットを利用した逆解析システムに関する基礎的研究	土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5.)
西田愛, 堂場直樹, 上坂宜亮, 芥川真一	弾性係数の自動的操作に基づく掘削問題の逆解析に関する基礎的研究	土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5.)
西尾彰宣, 芥川真一, 櫻井春輔	土砂運搬用ベルトコンベヤトンネルの跡地利用に関する基礎的研究	土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5.)
有村有紀, 芥川真一	磁歪法を用いたロックボルトの軸力推定法	土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5.)
飯田浩樹, 芥川真一	インターネットを利用した逆解析システムに関する基礎的研究	第60回土木学会年次学術講演会(2005.9.)
芥川真一, 堂場直樹, 上坂宜亮, 西田愛	弾性係数の自動的操作に基づく掘削問題の逆解析に関する基礎的研究	第60回土木学会年次学術講演会(2005.9.)
芥川真一, 堂場直樹, 横田泰宏, 李在浩, 北川隆, 磯谷篤実, 松長剛	土被りの浅いNATMトンネルにおける変形挙動の分析と沈下予測の検討	第60回土木学会年次学術講演会(2005.9.)
李在浩, 堂場直樹, 芥川真一, 北川隆, 松長剛	Strain softening analysis for improved prediction of deformational mechanism of a shallow tunnel	第35回岩盤力学に関するシンポジウム講演論文集(2006.1.)
岸紗百合, 森川英典	アンケート調査に基づく塩害劣化RC橋の健全度評価	平成17年度土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5)
湯浅康史, 森川英典	現場試験に基づく塩害劣化RC橋のせん断耐荷性能評価	平成17年度土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5)

建設学科

著者名（*は学外研究者）	学術講演題目	講演会名（年）
山本尚樹, 森川英典, 尾崎健, 小林秀恵	鉄筋に切欠きを導入した RC 部材の耐荷性能に関する実験的研究	平成 17 年度土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5)
PENG Feng, 森川英典, 梶田宏行, 小林秀恵	断面修復を施した RC はりの炭素繊維シート補強に関する実験	平成 17 年度土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5)
岸紗百合, 森川英典	アンケート調査に基づく塩害劣化 RC 橋の健全性評価	土木学会第 60 回年次学術講演会(2005.9)
小島大祐, 森川英典	現場試験に基づいた RC 橋梁における塩害劣化予測と安全性評価	土木学会第 60 回年次学術講演会(2005.9)
尾崎健, 森川英典	鉄筋腐食による劣化予測を基にした評点化もよる RC 橋の性能評価	土木学会第 60 回年次学術講演会(2005.9)
白倉篤志*, 瀧本昌一*, 森川英典	人工軽量骨材コンクリートの超音波伝播速度特性	土木学会第 60 回年次学術講演会(2005.9)
尾崎健, 森川英典	鉄筋腐食による劣化予測を基にした評点化もよる RC 橋の性能評価	セメントコンクリート技術大会関西発表会 2005(2005.9)
川合茂*, 神田佳一*, 道奥康治	台風 0423 号による近畿地方の水害	2004 年度豪雨・洪水災害調査報告 - 今後の豪雨災害対策支援に向けて - (2005.5)
森田耕平, 道奥康治, 竹原幸生*	PTV を用いた平面二次元地形計測システムの構築	平成 17 年度土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5)
西口祐輝, 道奥康治, 酒谷祐輔, 小林秀樹	微細気泡による深層曝気を考慮した貯水池の水質解析	平成 17 年度土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5)
李最森, 道奥康治, 牛田高裕*, 藤井淳	捨石水制群の配置形態による開水路流の制御について	平成 17 年度土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5)
佐々木茂太, 道奥康治, 小谷英之	流域の植生構成がダム貯水池の水質動態におよぼす影響	平成 17 年度土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5)
小林秀樹, 道奥康治, 西口祐輝, 酒谷祐輔	費用対効果を考慮した深層曝気施設の運用	平成 17 年度土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5)
道奥康治	捨石を用いた河川構造物の水理特性	建設副産物リサイクル講演会(2005.6)
道奥康治	社会と技術の協働による防災・減災力の向上	防災・減災フォーラム 2005 in 兵庫(2005.7)
道奥康治	捨石構造物が設置された河川における混相流特性	混相流シンポジウム(2005.8)
小林秀樹, 道奥康治, 西口祐輝, 酒谷祐輔	貯水池における水質浄化システム運用の最適化に関する検討	第 60 回土木学会年次学術講演会(2005.9)
李最森, 道奥康治, 牛田高裕*, 藤井淳	捨石水制群が設置された開水路流の局所流・透過流の特性	第 60 回土木学会年次学術講演会(2005.9)
佐々木茂太, 道奥康治, 小谷英之	流域の植生構成が貯水池の物質収支に与える影響	第 60 回土木学会年次学術講演会(2005.9)
和田有朗, 辻義和*, 道奥康治	現況調査にもとづく親水活動におよぼす人の感覚指標の定量化	第 60 回土木学会年次学術講演会(2005.9)
酒谷祐輔*, 道奥康治, 松尾克美*, 小林秀樹*, 尾田敏範*, 原義晴*	純酸素マイクロバブルを用いた貯水池深水層の浄化システム	第 60 回土木学会年次学術講演会(2005.9)
道奥康治	マイクロ・ナノバブル技術によるダム貯水池の水質浄化	建設コンサルタントのためのマイクロ・ナノバブル技術フォーラム(2005.12)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名(年)
宮本仁志, 畑洋輔	PIV 画像計測による波・流れ共存場の流動解析	平成 17 年度土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5)
釜谷知佳, 宮本仁志	年齢・地域差を考慮した流域住民の都市小河川親水評価について	平成 17 年度土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5)
阪西大輔, 宮本仁志	抽水植生群モデルの波高減衰効果に関する実験的研究	平成 17 年度土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5)
宮本仁志, 阪西大輔	抽水植生群の波高減衰効果に及ぼす植生密度の影響に関する実験的研究	土木学会水工学委員会環境水理部会研究集会 2005(2005.6)
畑洋輔, 宮本仁志	PIV による流れと波の共存場における乱流解析	第 60 回土木学会年次学術講演会(2005.9)
阪西大輔, 宮本仁志	抽水植生群モデルを伝播する波動の減衰特性	第 60 回土木学会年次学術講演会(2005.9)
釜谷知佳, 宮本仁志	都市小河川における流域住民の親水性評価因子について	第 60 回土木学会年次学術講演会(2005.9)
神吉和夫	沖野忠雄内務技監の治水思想	第 25 回土木史研究講演会(2005.06)
神吉和夫	淡山疏水における石造拱橋の保存と活用 - 平木橋 -	第 25 回土木史研究講演会(2005.06)
大園政志, 椿涼太, 藤田一郎, 川谷健*, 斎藤雅彦, 神田佳一*	兵庫県出石郡出石町鳥居を対象とした高解像度氾濫シミュレーション	土木学会第 60 回年次学術講演会(2005.9)
松原隆幸, 藤田一郎	斜め階段付側岸凹部周辺の流れの計測	土木学会第 60 回年次学術講演会(2005.9)
平井康介, 藤田一郎, 椿涼太	水制周辺流れの現地計測と非構造格子モデルによる数値解析	土木学会第 60 回年次学術講演会(2005.9)
平井康介, 藤田一郎, 武藤裕則*, 神田佳一*, 椿涼太, 竹原幸生*	実河川水制周辺流れの現地計測と数値解析	平成 17 年度関西支部年次学術講演会(2005.5)
松原隆幸, 藤田一郎	斜路を有する側岸凹部表面流れの構造	平成 17 年度関西支部年次学術講演会(2005.5)
竹林幹雄	わが国国内航空旅客輸送市場への LCC 参入に関する一考察	第 31 回土木計画学研究・講演会(2005.5)
原進悟, 黒田勝彦, 竹林幹雄	国際海上輸送におけるゲートウェイ機能の移動と港湾政策	第 31 回土木計画学研究・講演会(2005.5)
津田俊介, 竹林幹雄, 黒田勝彦, 大曾根甲斐	Bi-level 問題としてみた国内航空旅客市場モデルの構築	第 32 回土木計画学研究・講演会(2005.12)
宮本葉月, 黒田勝彦, 竹林幹雄, 原進悟	航路再編の影響を検討するための国際海上コンテナ貨物輸送市場モデルの構築	第 32 回土木計画学研究・講演会(2005.12)
中邑庸介, 竹林幹雄, 黒田勝彦, 吉田郁美	観光行動に着目した将来航空需要予測のための基礎的研究	第 32 回土木計画学研究・講演会(2005.12)
中山昭彦, Jeremy D. BRICKER, 岡部功	明石海峡海域における潮汐フロントによる混合過程の研究	日本流体力学会年会 2005(2005.9)
中山昭彦, 千秋雅信	一般座標系での IBM による複雑地形上気流の解析	平成 17 年度土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5)
Yasuo ASAKURA	Reliability of Transport Networks: Japanese Experience	The 85th Transport Research Board (TRB) Annual Meeting(2006.01)

建設学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
Yasuo ASAKURA, Takamasa IRYO	Analysis of Tourist Behaviour based on the Tracking Data Collected using Mobile Communication Instruments	Paper presented on Successes and Failures of Traffic Demand Management, (2005.8)
井料隆雅, Agachai Sumalee*	A Theory of Network Congestion Estimation with Travel Time Data on Limited Links	38th UTSG annual conference(2006.1)
岩谷愛理, 井料隆雅, 朝倉康夫	クラスター分析による時間交通量変動の解析	土木学会第60回年次学術講演会 (2005.9)
井上弘司, 井料隆雅, 朝倉康夫	異なった時間帯に観測された旅行時間と流入交通量の相関関係	第32回土木計画学研究発表会 (2005.12)
長尾大, 井料隆雅, 椿涼太, 朝倉康夫	移動体通信機器によって得られる歩行者移動軌跡の誤差モデル	第32回土木計画学研究発表会 (2005.12)
松田壮, 三馬千春, 井料隆雅, 朝倉康夫	回遊経路形状と観光行動志向に関する分析	第32回土木計画学研究発表会 (2005.12)
三馬千春, 松田壮, 井料隆雅, 朝倉康夫	経路トポロジー値による歩行者回遊行動分析	土木学会第60回年次学術講演会 (2005.9)
川谷充郎, 西村宣男*, 金哲佑, 李昌勲*, ビンマソンアノンコン, 谷口文彦	地震時におけるモノレール高架橋および車両の応答評価	土木学会第60回年次学術講演会 (2005.9)
川谷充郎, 河田直樹*, 金哲佑, 十名正和, 上野晃伸	鋼2主桁橋から放射される低周波音に及ぼす支承構造・桁端部補強の影響	土木学会第60回年次学術講演会 (2005.9)
川谷充郎, 曾布川竜, 吉田幸司, 山口将, 何興文	高速鉄道高架橋の張出部補強による周辺地盤振動低減の解析評価	土木学会第60年次学術講演会(2005.9)
川谷充郎, 坂田智基, 金哲佑, 岩下謙司	車両-橋梁連成系を考慮した高架橋地震応答解析	平成17年度土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5)
川谷充郎, 西村宣男*, 金哲佑, 李昌勲*, ビンマソンアノンコン, 蒲原武志*, 谷口文彦	高架橋上モノレール車両の地震時における応答評価	平成17年度 土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5)
川谷充郎, 何興文, 吉田幸司*, 曾布川竜, 西山誠治*, 山口将	高速鉄道高架橋周辺の重軌条化による地盤振動低減対策	平成17年度 土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5)

作品(2005年4月1日～2006年3月31日)

設計者名(*は外部者)	作品名	備考(構造、規模、施工者、施工年等)
小坂敏夫*, 六鹿正治*, 長尾直治, 佐藤信孝*, 菱沼正美*, 中嶋英雄*, 田淵滋*, 井原理安*, Cesar Pelli*, 光井純*	日本橋三井タワー	近代建築 2006.01(pp64-74), 新建築 2006.01 (pp127-143, p 222)
重村力, 株式会社いるか 設計集団*	あおぞら保育園	RC造一部S造2階, 585.13㎡, 神戸市, 2005.10 竣工

建設学科

特許(2005年4月1日～2006年3月31日)

発表者名(*は外部者)	発明の名称	備考(出願年、分類、登録番号)
藤田一郎, 椿涼太*	実河川を対象とした流速観測装置、流速観測方法, および流速観測プログラム	2006/9/4, 未登録
矢入幹記*, 峯村敦雄*, 阪上公博	微細穿孔板利用の吸音構造及び吸音材	2005/6/30, 特願 2005-192339

3.2 電気電子工学科

教 授

林 真至, 三好旦六, 小川真人, 和田 修, 沼 昌宏, 塚本昌彦, 森井昌克,
増田澄男, 八坂保能, 中井哲男, 阿部重夫

助教授・講師

森脇和幸, 藤井 稔, 土屋英昭, [小林利彦], 青木和徳, 本間康浩, 喜多 隆,
[本郷昭三], 浦野俊夫, 黒木修隆, 田川聖治, 桑門秀典, 竹野裕正, 小澤誠一

助 手

[相馬聡文], [小島 磨], 栗林 稔, 山口一章, 米森秀登

我が国の繁栄は科学と技術の進歩によりもたらされたものであり,中でもエレクトロニクスを中心とした先端分野における絶え間ない技術革新による所が大きい。これはエレクトロニクスが情報化社会における IT 技術の担い手であるばかりでなく,他の殆どあらゆる工学分野に不可欠な基盤技術としての役割を持つことによる。

近年,電気電子工学の対象とする学問・技術分野は,電力,新エネルギー,交通,自動車,情報,通信,海洋,航空,宇宙,医療環境,安全といった最先端の技術を要求される分野から,身近な家電・民生分野にいたる広範囲かつ多岐にわたる領域において急速に発展している。そのため,対象とする研究分野もますます拡大し,他の学問分野との境界領域での研究・技術開発が必要とされ,いわゆる“学際化”が進んでいる。また一方では,既存の学問分野の成果のみでは対応できない,ナノ材料・ナノエレクトロニクス,光エレクトロニクス,情報ネットワーク・IT,ユビキタス・ウェアラブルコンピューティング,メカトロニクス,バイオエレクトロニクス等の分野においては,研究・開発の専門・高度化が進んでいる。

この様なトレンドを念頭におき,電気電子工学科では,次世代の電気電子工学の新しい展開に柔軟に対応できる高度な専門基礎学力を持ち,関連する異分野の科学と技術にも十分な興味を持つ,学際的,かつ創造性豊かな人材の育成に努めている。一方,研究機関としての大学という面では,主要な基礎研究分野において,世界的水準の研究を遂行し,先端的情報の発信基地として活発な活動を行っている。また,社会活動としては,国あるいは地方自治体などの各種委員会に積極的に参加することにより研究成果を社会に還元し寄与している。

【電気電子工学科の教育・研究組織と分野】

電子物理工学

電子,光子現象の工学的応用の基礎となる固体物理学,表面物理学,光電子物性,電子材料工学,その応用としての集積回路デバイス,光電子デバイス,量子効果デバイス,ナノデバイス等のデバイスの物理と設計・製作等に関連した教育・研究を行っている。

電子情報工学

IT・情報通信システム,情報セキュリティ,符号理論,暗号理論,コンピュータハードウェア,CADによるシステム設計,ユビキタス・ウェアラブルコンピューティング,コンピュータアルゴリズム,パターン認識,言語理論等の教育・研究を行っている。

電気エネルギー制御工学

パワーエレクトロニクス,超電導エネルギーシステム,核融合発電,電気エネルギー変換システム,プラズマエネルギー,コンピュータシステム制御,ニューラルネット,ファジー推論,統計的学習理論等の教育・研究を行っている。

研究設備としては、創造的な研究活動を支えるために、種々の半導体プロセス・デバイス製作装置、材料物性・デバイス特性評価装置、並列コンピューティングシステム、高電圧実験装置などを配備し、充実した研究活動が行えるようになっている。全ての研究室がギガビットネットワークで結ばれており、世界中の研究者や学生達との学術研究交流並びに情報発信手段として日々活用されている。

大学院自然科学研究科博士前期課程（修士課程）へは、学部入学定員90名の中約60名が進学し、さらに毎年数名が後期課程（博士課程）へ進学している。留学生は大学院、学部あわせて11名在籍している。

以下に、電気電子工学科に所属する教員の、平成17年4月から18年3月までの研究業績を、学術論文、学術著書、学術報告、学術講演、特許に分類して掲載する。新任の教員については、学術論文・学術著書・学術報告は過去10年分、学術講演は過去3年分を掲載した。

学術論文(レフェリー付き)(2005年4月1日~2006年3月31日)

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
FUKUSHIMA Masanori, YANAGI Hisao, HAYASHI Shinji, SUGANUMA Naotoshi*, TANIGAKI Yoshio*	Distributed Feedback Lasing from Dye-Doped Glass Films Using Photopatterned Gold Nanoparticles	Journal of Applied Physics, 97 · 106104 · 1-3, 2005
KUENZNER Nicoletti*, DIENER Joachim*, GROSS Egon*, KOVALEV Dmitri*, FUJII Minoru	Form Birefringence of Anisotropically Nanostructured Silicon	Physical Review B, 71 · 195304 · 1-8, 2005.5
IMAKITA Kenji, FUJII Minoru, YAMAGUCHI Yasuhiro, HAYASHI Shinji	Interaction between Er ions and shallow impurities in Si nanocrystals	Physical Review B, 71 · 115440 · 1-7, 2005.5
IMAKITA Kenji, FUJII Minoru, HAYASHI Shinji	Spectrally Resolved Energy Transfer from Excitons in Si Nanocrystals to Er Ions	Physical Review B, 71 · 193301 · 1-4, 2005.5
FUKUSHIMA Masanori, MANAGAKI Nobuto, FUJII Minoru, YANAGI Hisao, HAYASHI Shinji	Enhancement of 1.54 Micrometer Emission from Er doped Sol-gel SiO ₂ Films by Au Nanoparticles Doping	Journal of Applied Physics, 98 · 024316 · 1-4, 2005.7
HAYASHI Shinji, Nakamura Toshihiro	Enhancement of Dye Fluorescence by Gold Nanoparticles: Analysis of Particle Size Dependence	Japanese Journal of Applied Physics, 44 · 9A · 6833-6837, 2005.9
TABATA Hiroshi, FUJII Minoru, HAYASHI Shinji	Laser Ablation of Diamond Particles Suspended in Ethanol: Effective Formation of Long Polyynes	Carbon, 44 · 522-529, 2005.9
FUJII Minoru, KOVALEV Dmitri*, GOLLER Bernhard*, MINOBE Shingo, HAYASHI Shinji, TIMOSHENKO Victor Yu*	Time-resolved Photoluminescence Studies of the Energy Transfer from Excitons Confined in Si Nanocrystals to Oxygen Molecules	Physical Review B, 72 · 165321 · 1-8, 2005.10
FUJII Minoru, YAMAGUCHI Yasuhiro, TAKASE Yuji*, NINOMIYA Keiichi, HAYASHI Shinji	Photoluminescence from Impurity Co-doped and Compensated Si Nanocrystals	Applied Physics Letters, 87 · 211919 · 1-3, 2005.11
NAKAMURA Toshihiro, FUJII Minoru, IMAKITA Kenji, HAYASHI Shinji	Modification of Energy Transfer from Si Nanocrystals to Er ³⁺ near Au Thin Film	Physical Review B, 72 · 235412 · 1-6, 2005.12
MATSUMOTO Kimiaki, IMAKITA Kenji, FUJII Minoru, HAYASHI Shinji	Photoluminescence from Si Nanocrystals Embedded in SiO _x N _y Thin Films	Japanese Journal of Applied Physics, 44 · 50 · L1547-1549, 2005.12
MANAGAKI Nobuto, FUJII Minoru, NAKAMURA Toshihiro, USUI Yoshiko, HAYASHI Shinji	Enhancement of Photoluminescence from Yb and Er Co-doped Al ₂ O ₃ Films by an Asymmetric Metal Cavity	Applied Physics Letters, 88 · 4 · 042101 · 1-3, 2006.1
TABATA Hiroshi, FUJII Minoru, HAYASHI Shinji	Surface-enhanced Raman Scattering from Polyyne Solutions	Chemical Physics Letters, 420 · 166-170, 2006.1
TERATANI Yoshiyuki, ANDO Tomohiro, TSUCHIYA Hideaki, MIYOSHI Tanroku	A First Principles Study on Electronic Band Structures of Nano-Scaled SOI Films	Extended Abstracts of International Conference on Solid State Devices and Materials, pp. 270-271, 2005.9

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
TSUCHIYA Hideaki, ODA Azusa, OGAWA Matsuto, MIYOSHI Tanroku	Quantum-Corrected Monte Carlo and Molecular Dynamics Simulation on Electron-Density-Dependent Velocity Saturation in Silicon Metal-Oxide-Semiconductor Field-Effect Transistors	Japanese Journal of Applied Physics, Vol. 44, No. 11, pp. 7820-7826, 2005.11
TSUCHIYA Hideaki, SVIZHENKO Alex*, ANANTRAM M. P.*, OGAWA Matsuto, MIYOSHI Tanroku	Comparison of Non-Equilibrium Green's Function and Quantum-Corrected Monte Carlo Approaches in Nano MOS Simulation	Journal of Computational Electronics, Vol. 4, No. 1/2, pp. 35-38, 2005.4
UMEGAKI Toshihito, OGAWA Matsuto, MIYOSHI Tanroku	Analysis of Band-Pass Filter Characteristics in a Ferrite Device with Carbon Nanotube Electrodes	ACES Journal, Vol. 20, pp.221-230, 2005
UMEGAKI Toshihito, OGAWA Matsuto, MIYOSHI Tanroku	Investigation of Electronic Transport in Carbon Nanotubes Using Green's-Function Method	Journal of Applied Physics, Vol. 99, pp. 034307-1 - 034307-8, 2006
SOUMA Satofumi, SUZUKI Akira*	Effect of impurity scattering in nanoscale Corbino disks	Physical Review B, Vol. 58, No. 8, pp. 4645-4655, 1998.8
SOUMA Satofumi, SUZUKI Akira*	Evanescent modes and impurity scattering in nano-scale Corbino disks	Proc. 2nd Tohwa Univ. Int. Meeting, p.196, 1998.10
SOUMA Satofumi, SUZUKI Akira*	Interedge scattering in mesoscopic Corbino disks near the ballistic regime	Physical Review B, Vol.60, No.23, pp.15928 - 15936, 1999.12
SOUMA Satofumi, SUZUKI Akira*	Effect of phase breaking scattering in quantum wires with an antidot potential	Proc. 5th Int. Workshop on Similarity and Diversity, pp.183 - 187, 1999.12
SOUMA Satofumi, SUZUKI Akira*	Dephasing due to voltage probes in quantum wires with antidot potential	AIP Conf. Proc., Vol.519, pp.569 - 571, 2000.6
SOUMA Satofumi, SUZUKI Akira*	Transmission phases in quantum wires with an antidot potential subjected to a high magnetic field	J. Korean Phys. Soc., Vol.39, No.3, pp.553 - 557, 2000.9
SOUMA Satofumi, SUZUKI Akira*	Local density of states and scattering matrix in quasi-one-dimensional systems	Physical Review B, Vol.65, No.11, pp.115307-1 - 115307-7, 2002.3
SOUMA Satofumi, LEE Seung Joo*, KANG Tae Won*	Dimensional crossover of the density of states in cylindrically confined systems	J. Korean Phys. Soc., Vol.40, No.6, pp.1051 - 1055, 2002.6
SOUMA Satofumi, LEE Seung Joo*, KIM Namme*, KANG Tae Won*	Dimensional crossover in cylindrical quantum-box structures formed by penetrable barriers	Journal of Applied Physics, Vol.92, No.11, pp.6927 - 6929, 2002.12
SOUMA Satofumi, LEE S. J.*, KIM N.*, KANG T. W.*, IHM G.*, YI K. S.*, SUZUKI A.*	Effects of magnetic quantum dots on magnetoconductance in quantum wires	Journal of Superconductivity: Incorporating Novel Magnetism, Vol.16, No.2, pp.339 - 342, 2003.4
LEE S. J.*, SOUMA Satofumi, KIM N.*, KANG T. W.*, IHM G.*, WOO J. C.*, SUZUKI A.*	Transitions of the density of states in cylindrical quantum box	"Similarity in Diversity" (Nova Science Publishers, Inc.), pp.27 - 34, 2003.8
SOUMA Satofumi, LEE S. J.*, KANG T. W.*	Effects of multi-subband occupation and electric field in ferromagnetic semiconductor quantum wells	Physica E, Vol.21, Issue 2-4, pp.1037 - 1040, 2004.3
LEE S. J.*, SOUMA Satofumi, IHM G.*, CHANG K.J.*	Magnetic quantum dots and magnetic edge states	Physics Reports, Vol.394, Issue 1, pp.1 - 40, 2004.4

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
LEE S. J*, KANG T. W.*, IHM G.*, CHANG K. J.*, SOUMA Satofumi	On the two magnetic quantum dots in a two dimensional electron gas	Uzbek Journal of Physics, Vol.6, No.5-6, pp 334-340 , 2004.9
SOUMA Satofumi, NIKOLIC B. K.*	Modulating unpolarized current in quantum spintronics: visibility of spin-interference effects in multichannel Aharonov-Casher mesoscopic rings	Physical Review B, Vol.70,No.19, pp.195346-1 - 195346-11, 2004.11
SOUMA Satofumi, NIKOLIC B. K.*	Spin Hall current driven by quantum interferences in mesoscopic Rashba rings	Physical Review Letters, Vol.94, No.10, pp.106602-1 - 106602-4, 2005.3
NIKOLIC B. K.*, SOUMA Satofumi	Decoherence of transported spin in multichannel spin-orbit-coupled spintronic devices: scattering approach to spin density matrix from the ballistic to the localized regime	Physical Review B, Vol.71,No.19, pp.195328-1 - 195328-15, 2005.5
LEE Seung Joo*, KANG Tae Won*, SOUMA Satofumi, NOH S. K.*, WOO J. C.*	Transitions of dimensional states in quantum dots formed by spherical barrier	AIP Conf. Proc., Vol.772, pp.793 - 794, 2005.6
SOUMA Satofumi, LEE S. J.*, KANG T. W.*, IHM G.*, CHANG K. J.*	Molecular like states in coupled magnetic quantum dots	AIP Conf. Proc., Vol.772, pp.735 - 736, 2005.6
SOUMA Satofumi, LEE S. J.*, KANG T. W.*	Numerical study of ferromagnetism in diluted magnetic semiconductor quantum-wells	Int. J. Mod. Phys., Vol.19, No.19, pp.3151 - 3160, 2005.7
NIKOLIC B. K.*, SOUMA Satofumi, ZARBO L. P.*, SINOVA J.*	Nonequilibrium spin Hall accumulation in ballistic semiconductor nanostructures	Physical Review Letters, Vol.95, No.4, pp.046601-1 - 046601-4, 2005.7
NIKOLIC B. K.*, ZARBO L. P.*, SOUMA Satofumi	Mesoscopic spin Hall effect in multiprobe ballistic spin-orbit coupled semiconductor bridges	Physical Review B, Vol.72,No.7, pp.075361-1 - 075361-11, 2005.8
ARAIDAI Masaaki*, SOUMA Satofumi, WATANABE Kazuyuki*	Comparative study of time-dependent and scattering-state ab initio calculations for field emission	e-Journal of Surface Science and Nanotechnology, Vol.3, pp.457 - 460, 2005.12
SOUMA Satofumi, YAMAMOTO Takahiro*, WATANABE Kazuyuki*	Electronic transport properties of graphitic ribbons under finite bias voltages	e-Journal of Surface Science and Nanotechnology, Vol.4, pp.78 - 83, 2006.1
NIKOLIC B. K.*, ZARBO L. P.*, SOUMA Satofumi	Imaging mesoscopic spin Hall flow: spatial distribution of local spin currents and spin densities in and out of multiterminal spin-orbit coupled semiconductor nanostructures	Physical Review B, Vol.73,No.7, pp.075303-1 - 075303-17, 2006.1
KITA Takashi, NAGAHARA Siji*, NAGANUMA Ryota*, HARADA Yukihiro, WADA Osamu, MARSAL L.* MARIETTE E*	Anisotropic Exchange Interaction Caused by Hole-Spin Reorientation in (CdTe) _{0.5} (Cd _{0.75} Mn _{0.25} Te) _{0.5} Tilted Superlattices Grown on Cd _{0.74} Mg _{0.26} Te Vicinal Surface	J. Crystal Growth, Vol. 275, pp. e2221-e2224, 2005
JAYAVEL P*, KITA Takashi, WADA Osamu, EBE H*, SUGAWARA M*, ARAKAWA Y*, NAKATA Y*, AKIYAMA T*	Optical Polarization Properties of InAs/GaAs Quantum Dot Semiconductor Optical Amplifier	Jpn. J. Appl. Phys, Vol. 44, No. 4B, pp 2528-2530, 2005
KITA Takashi, MORI T*, SEKI H*, MATSUSHITA M*, KIKUNO M*, WADA Osamu, EBE H*, SUGAWARA M*, ARAKAWA Y*, NAKATA Y*	Extended Wavelength Emission to 1.3 micro-m in Nitrided InAs/GaAs Self-Assembled Quantum Dots	J. Appl. Phys, Vol. 97, 024306, 2005

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
DaeGwi Kim*, Masaaki Nakayama*, Osamu Kojima, Isamu Tanaka*, Hideki Ichida*, Tauto Nakanishi*, Hitoshi Nishimura*	Thermal-strain-induced splitting of heavy- and light-hole exciton energies in CuI thin films grown by vacuum evaporation	Physical Review B, vol.60, pp.13879-13884, 1999.11
Osamu Kojima, Koji Mizoguchi*, Masaaki Nakayama*	Coupling of coherent longitudinal optical phonons to excitonic quantum beats in GaAs/AlAs multiple quantum wells	Physical Review B, vol.68, pp.155325-1-6, 2003.1
Osamu Kojima, Koji Mizoguchi*, Masaaki Nakayama*	Enhancement of coherent LO phonons by quantum beats of excitons in GaAs/AlAs multiple quantum wells	Journal of Luminescence, vol.108, pp.195-199, 2004.6
Koji Mizoguchi*, Osamu Kojima, Takamoto Furuichi*, Masaaki Nakayama*, Koichi Akahane*, Naokatsu Yamamoto*, Naoki Ohtani*	Coupled mode of the coherent optical phonon and excitonic quantum beat in GaAs/AlAs multiple quantum wells	Physical Review B, vol.69, pp.233302-1-6, 2004.6
Osamu Kojima, Koji Mizoguchi*, Masaaki Nakayama*	Enhancement of coherent longitudinal optical phonon oscillations in a GaAs/AlAs multiple quantum well due to intersubband energy tuning under an electric field	Physical Review B, vol.70, pp.233306-1-4, 2004.12
Osamu Kojima, Koji Mizoguchi*, Masaaki Nakayama*	Intense coherent longitudinal optical phonons in CuI thin films under exciton-excitation conditions	Journal of Luminescence, vol.112, pp.80-83, 2005.4
Takamoto Furuichi*, Koji Mizoguchi*, Osamu Kojima, Koichi Akahane*, Naokatsu Yamamoto*, Naoki Ohtani*, Masaaki Nakayama*	Characteristics of coupled mode of excitonic quantum beat and coherent longitudinal optical phonon in GaAs/AlAs multiple quantum wells	Journal of Luminescence, vol.112, pp.142-145, 2005.4
Koji Mizoguchi*, Takamoto Furuichi*, Osamu Kojima, Masaaki Nakayama*, Shingo Saito*, Atsushi Syouji*, Kiyomi Sakai*	Intense terahertz radiation from longitudinal optical phonons in GaAs/AlAs multiple quantum wells	Applied Physics Letters, vol.87, pp.093102-1-3, 2005.8
Osamu Kojima, Toshiro Iku*, Junko Ishi-Hayase*, Masahiro Tsuchiya*	Spectrally resolved nonlinear optical response of weakly confined excitons under femtosecond laser pulse excitation in GaAs thin films	physica status solidi (c), vol.3, pp.675-678, 2006.1
近藤謙治, 坂口宗司, 松尾隆司, 川井望, 本郷昭三, 浦野俊夫	Fe/Si (111)の低速電子線回折 (LEED) パターンの観察と強度 - エネルギー (1 - V) 曲線の評価	真空, 48, 226-228, 2005
IJIMA Masaaki, KITAMURA Masayuki, HAMADA Kenji, FUKUOKA Kazuki, NUMA Masahiro, TADA Akira*, MAEGAWA Shigeto*	Active body-biasing control technique for bootstrap pass-transistor logic on PD-SOI at 0.5V-VDD	2005 IEEE International Silicon on Insulator (SOI) Conference, pp. 50-51, 2005.10
黒木修隆, 廣瀬裕二, 鈴木達也*, 片岡充照*, 沼昌宏, 山本啓輔	テレビ視聴者の選局行動に基づく番組嗜好度の推定	映像情報メディア学会誌, Vol. 60, No. 3, pp.454-457, 2006.3

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
YOSHIHISA Tomoki*, TSUKAMOTO Masahiko, NISHIO Shojiro*	A Broadcasting Scheme for Continuous Media Data with Restrictions in Data Division	Proc. of the IPSJ Int'l Conference on Mobile Computing and Ubiquitous Networking (ICMU2005), 90-95, 2005.04
KISHINO Yasue*, TERADA Tsutomu*, TSUKAMOTO Masahiko, NISHIO Shojiro*	A Ubiquitous Computing Environment Composed by Cooperation between Visual Markers and Event-Driven Compact Devices	Proc. of Int'l Workshop on Ubiquitous Data Management (UDM 2005), 84-91, 2005.04
YOSHIHISA Tomoki*, KISHINO Yasue*, TERADA Tsutomu*, TSUKAMOTO Masahiko, SAGARA Ryohei*, SUKENARI Teruki*, TAGUCHI Daigo*, NISHIO Shojiro*	A Rule-Based RFID Tag System Using Ubiquitous Chips	Proc. of the IEEE Int'l Conference on Active Media Technology (AMT2005), 423-428, 2005.05
NUMATA Satoshi*, ITAO Tomoko*, TERADA Tsutomu*, OGAWA Takefumi*, TSUKAMOTO Masahiko, NISHIO Shojiro*	Ja-Net on Grid for Adaptive Resource Distribution in Grid Environment	Proc. of the Int'l Conference on Active Media Technology (AMT2005), 409-414, 2005.05
PHAM Nga Viet*, TERADA Tsutomu*, TSUKAMOTO Masahiko, NISHIO Shojiro*	An Information Retrieval System for Supporting Casual Conversation in Wearable Computing Environments	Proc. of Int'l Workshop on Smart Appliances and Wearable Computing (IWSAWC 2005), 477-483, 2005.06
義久智樹*, 塚本昌彦, 西尾章治郎*	プリフェッチを伴う連続メディアデータ放送における待ち時間短縮のためのスケジューリング手法	日本データベース学会 Letters, Vol.4 1 101-104, 2005.06
KISHINO Yasue*, TERADA Tsutomu*, TSUKAMOTO Masahiko, YOSHIHISA Tomoki*, HAYAKAWA Keisuke*, KASHITANI Atsushi*, NISHIO Shojiro*	A Rule-Based Discovery Mechanism of Network Topology among Ubiquitous Chips	Proc. of IEEE Int'l Conference on Pervasive Services (ICPS 2005), 198-207, 2005.07
NUMATA Satoshi*, ITAO Tomoko*, OGAWA Takefumi*, TSUKAMOTO Masahiko, NISHIO Shojiro*	A Secure Migration Method of Mobile Agents on Ja-Net on Grid	Proc. of the IASTED Int'l Conference on ACIT-Software Engineering (ACIT-SE2005), 140-145, 2005.07
YOSHIHISA Tomoki*, TSUKAMOTO Masahiko, NISHIO Shojiro*	A Scheduling Scheme for Continuous Media Data Broadcasting with Prefetching	Proc. of the IEEE Pacific Rim Conference Communications, Computers and Signal Processing (PACRIM2005), 145-148, 2005.08
TERADA Tsutomu*, TSUKAMOTO Masahiko	Smart Object Systems by Event-Driven Rules	Proc. of Int'l Workshop on Smart Object Systems (SOBS 2005), 100-109, 2005.09
MIYAMAE Masakazu*, TERADA Tsutomu*, KISHINO Yasue*, TSUKAMOTO Masahiko, NISHIO Shojiro*	An Event-Driven Navigation Platform for Wearable Computing Environments	Proc. of IEEE Int'l Symposium on Wearable Computers (ISWC 2005), 100-107, 2005.10
NAKAMURA Satoshi*, SHOJI Takeshi*, TSUKAMOTO Masahiko, NISHIO Shojiro*	SoundWeb: Hyperlinked Voice Data for Wearable Computing Environment	Proc. of the IEEE Int'l Symposium on Wearable Computers (ISWC2005), 14-17, 2005.10

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
SAGARA Ryohei*, KISHINO Yasue*, TERADA Tsutomu*, YOSHIHISA Tomoki*, TSUKAMOTO Masahiko, NISHIO Shojiro*	An Application Development Environment for Rule-based I/O Control Devices	Proc. of Int'l Conf. on Embedded and Ubiquitous Computing (EUC 2005), 121-130, 2005.12
義久智樹*, 塚本昌彦, 西尾章治郎*	再生単位を考慮したスケジューリング手法における使用チャネル数について	日本データベース学会 Letters, Vol.4 3 5-8, 2005.12
竹川佳成*, 寺田努*, 塚本昌彦, 西尾章治郎*	追加黒鍵をもつ小型鍵盤楽器モバイルクラヴィーア II の設計と実装	情報処理学会論文誌, Vol.46 3 3163-3174, 2005.12
田川聖治, 大谷透, 井垣努*, 関俊一*, 井上克己*	ペナルティ関数法による SAW フィルタのロバスト最適化設計	電気学会論文誌 C, Vol. 126, No. 1, pp. 1-7, 2006.1
岸野泰恵*, 寺田努*, 塚本昌彦, 義久智樹*, 早川敬介*, 柏谷篤*, 西尾章治郎*	ルールに基づくユビキタスデバイスのためのネットワークボロジ発見手法	情報処理学会論文誌, Vol.47 2 521-533, 2006.02
YOSHIHISA Tomoki*, TSUKAMOTO Masahiko, NISHIO Shojiro*	A Scheduling Scheme for Continuous Media Data Broadcasting with a Single Channel	IEEE Transactions on Broadcasting, 2006.03
小上祐輝*, 笹野博*, 曾根直人*, 毛利公美*, 西村卓也*, 森井昌克	重み分布の反復計算による最良置込み符号の効率的探索法	電子情報通信学会論文誌 A, Vol. J88-A, No.6 pp.730-738, 2005.06
MOHRI Masami*, ISAWA Ryoichi*, MORII Masakatu	Tracking Location of the Mobile Computer Using the Electric Field Intensity	Proc. Of WMSCI2005, II pp.430-435, 2005.07
HIROTOMO Masatoku*, MOHRI Masami*, MORII Masakatu	On Decoding Beyond BCH Bound Using Reed-Solomon Decoder Based on Welch-Berlekamp Algorithm	Proc. Of WMSCI2005, II pp.171-176, 2005.07
KUWAKADO Hidenori, TANAKA Hatsukazu*	Secure Length-Preserving All-or-Nothing Transform	IPSJ Journal, Vol.46 No.8 pp.1843-1851, 2005.08
MOHRI Masami*, MORII Masakatu	A Probabilistic Computation Method for the Weight Distribution of Low-Density Parity-Check Codes	Proc. of ISIT2005, pp.2166-2170, 2005.09
久永隆治, 栗林稔, 田中初一*	幾何学的歪みの局所的な補正による電子透かし検出能力の改善	電子情報通信学会論文誌 A, Vol. J88-A No.10 pp.1146-1153, 2005.10
KURIBAYASHI Minoru, TANAKA Hatsukazu*	Fingerprinting Protocol for Images Based on Additive Homomorphic Property	IEEE Trans. Image Processing, Vol.14 No.12 pp.2129-2139, 2005.12
KURIBAYASHI Minoru, MORII Masakatu, TANAKA Hatsukazu*	Reversible Watermark with Large Capacity Using the Predictive Coding	Proc. of ICICS'05, Lecture Notes in Computer Science, Vol.3783 pp.441-453, 2005.12
KUWAKADO Hidenori, MORII Masakatu, TANAKA Hatsukazu*	Visual Cryptographic Protocols Using the Trusted Initializer	Proc. of ICICS 2005, Lecture Notes in Computer Science, Vol.3783 pp.112-122, 2005.12
阿部昇, 増田澄男, 山口一章	グラフ描画へのラベル配置アルゴリズムの実験的評価	電子情報通信学会論文誌, vol. J88-A, no.5, pp.671-676, 2005.5
舟川国男, 阿部昇, 増田澄男, 山口一章	地点の優先度を考慮した地図ラベル配置アルゴリズム	電子情報通信学会論文誌, vol. J88-A, no.5, pp.677-681, 2005.5
TOKORO Ken, YAMAGUCHI Kazuaki, MASUDA Sumio	Improvements of TLAESA nearest neighbour search algorithm and extension to approximation search	Proceedings of the 29th Australasian Computer Science Conference, pp.77-83, 2006.1

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
YAMAGUCHI Kazuaki, MASUDA Sumio	An A* algorithm with a new heuristic distance function for the 2-terminal shortest path problem	IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences, vol.E89-A, no.2, pp.554-560, 2006.2
大森和貴, 増田澄男, 山口一章	引出し線を用いたラベル配置	電子情報通信学会論文誌, vol.J89-A, no.3, pp.268-275, 2006.3
TAKENO Hiromasa, KIRIYAMA Yuusuke, YASAKA Yasuyoshi	Experiments to Improve Power Conversion Parameters in a Traveling Wave Direct Energy Converter Simulator	Fusion Science and Technology, Vol.47, No.3, 450-454, 2005.4
YASAKA Yasuyoshi, KIRIYAMA Yuusuke, YAMAMOTO Takashi, TAKENO Hiromasa, ISHIKAWA Motoo*	Particle Discrimination Experiment for Direct Energy Conversion	Fusion Science and Technology, Vol.47, No.3, 455-459, 2005.4
CHO T*, KOHAGURA J*, HIRATA M*, NUMAKURA T*, HIGAKI H*, HOJO H*, ICHIMURA M*, ISHII K*, ISLAM K*, ITAKURA A*, KATANUMA I*, NAKASHIMA Y*, SAITO T*, TATEMATSU Y*, YOSHIKAWA M*, TAKEMURA Y*, KOJIMA A*, KOBAYASHI T*, YAMAGUCHI Y*, MIYATA Y*, YOKOYAMA N*, TOMII Y*, MIYAKE Y*, KIMINAMI S*, SHIMIZU K*, KUBOTA Y*, SAIMARU H*, HIGASHIZONO Y*, MASE A*, YASAKA Yasuyoshi, OGURA K*, SAKAMOTO K*, YOSHIDA M*, PASTUKHOV V*, IMAI T*, MIYOSHI S*	Progress in potential formation and findings in the associated radially sheared electric-field effects on suppressing intermittent turbulent vortex-like fluctuations and reducing transverse losses	Nucl. Fusion, 45 1650-1657, 2005.11
ISHIKAWA Motoo*, HORITA Kouji*, YASAKA Yasuyoshi, TAKENO Hiromasa, TOMITA Yukihiko*	Performance analysis of experimental device of travelling wave direct energy converter	Fusion Engineering and Design, Vol.81, 1689-1694, 2006.2
SUGIHARA Kouhei, YAMAMOTO Takayoshi, TAKENO Hiromasa, YASAKA Yasuyoshi	Deceleration Experiment on a Simulator of Traveling Wave Direct Energy Converter for D-3He Fusion Reactor	Proceedings of The 5th General Scientific Assembly of Asia Plasma & Fusion Association on Progress of Fusion Science and Technology in Asia, TP22, 2005.8
YAMAMOTO Takashi, KURUMATANI Yoshiaki, TAKENO Hiromasa, YASAKA Yasuyoshi	Experiment on Behavior of Charged Particles in Cusp Direct Energy Converter for D-3He Fusion	Proceedings of The 5th General Scientific Assembly of Asia Plasma & Fusion Association on Progress of Fusion Science and Technology in Asia, TP23, 2005.8
SAKAE Atsushi, SUGIMOTO Naoki, YASAKA Yasuyoshi, TAKENO Hiromasa	Experimental and Simulation Studies of Gas Phase Chemical Reaction in a Microwave Plasma	Proceedings of 6th International Conference on Reactive Plasmas, 191-192, 2006.1
SUGIMOTO Naoki, SAKAE Atsushi, YASAKA Yasuyoshi, TAKENO Hiromasa, HOJO Hitoshi*	Spatial Structure of Waves and Plasma Uniformity in Planar Microwave Discharges	Proceedings of 6th International Conference on Reactive Plasmas, 193-194, 2006.1

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
KIKUCHI Tomonori, ABE Shigeo	Comparison of Error Correcting Output Codes and Fuzzy Support Vector Machines	Pattern Recognition Letters, 26(12) 1937-1945, 2005
ABE Shigeo	Modified Backward Feature Selection by Cross Validation	Proc. 13th European Symposium on Artificial Neural Networks (ESANN 2005), 163-168, 2005
KATAGIRI Shinya, ABE Shigeo	Selecting Support Vector Candidates for Incremental Training	Proc. 2005 IEEE International Conference on Systems, Man, and Cybernetics, 1258-1263, 2005
BAN Tao, ABE Shigeo	SVM Ensembles for Selecting the Relevant Feature Subsets	Proc. International Joint Conference on Neural Networks (IJCNN 2005), 943-948, 2005
ABE Shigeo	Training of Kernel Fuzzy Classifiers by Dynamic Cluster Generation	Proc. IEEE ICDM 2005 Workshop on Computational Intelligence in Data Mining, 13-20, 2005
ABE Shigeo	Training of Support Vector Machines with Mahalanobis Kernels	Proc. International Conference on Artificial Neural Networks (ICANN 2005), 571-576, 2005
小谷学*, 絹川修平*, 小澤誠一	クラス毎の独立成分を用いたパターン認識方法	電気学会論文誌C分冊, Vol. 125-C, No. 5, pp. 807-812, 2005.5
PANG Shaoning*, OZAWA Seiichi, KASABOV Nikola*	Chunk Incremental LDA Computing on Data Streams	Advances in Neural Networks - ISNN, Wang, Jun; Liao, Xiaofeng; Yi, Zhang (Eds.) Lecture Notes in Computer Science, Springer, Vol. 3497, pp. 51-56, 2005.5
OZAWA Seiichi, TOH Soon Lee*, ABE Shigeo, PANG Shaoning*, KASABOV Nikola*	Incremental Learning of Feature Space and Classifier for Face Recognition	Neural Networks, Vol. 18, Nos. 5-6, pp. 575-584, 2005.7
OZAWA Seiichi, TOH Soon Lee*, ABE Shigeo, PANG Shaoning*, KASABOV Nikola*	Incremental Learning for Online Face Recognition	Proc. Int. Joint Conf. on Neural Networks 2005, pp. 3174-3179, 2005.7
KOTANI Manabu*, OZAWA Seiichi	Feature Extraction Using Independent Components of Each Category	Neural Processing Letters, Vol. 22, No. 2, pp. 113-124, 2005.10
PANG Shaoning*, OZAWA Seiichi, KASABOV Nikola*	Incremental Linear Discriminant Analysis for Classification of Data Streams	IEEE Trans. on Systems, Man, and Cybernetics - Part B, Vol. 35, No. 5, pp. 905-914, 2005.10
KIMURA Shosuke*, OZAWA Seiichi, ABE Shigeo	Incremental Kernel PCA for Online Learning of Feature Space	Proc. Int. Conf. on Computational Intelligence for Modeling Control and Automation, Vol. 1, pp. 595-600, 2005.11
OZAWA Seiichi, PANG Shaoning*, KASABOV Nikola*	Incremental Learning of Feature Space and Classifier for On-Line Pattern Recognition	International Journal of Knowledge-Based & Intelligent Engineering Systems, Vol. 10, No. 1, pp. 57-65, 2006.1
OZAWA Seiichi, PANG Shaoning*, KASABOV Nikola*	On-line Feature Selection for Adaptive Evolving Connectionist Systems	International Journal of Innovative Computing, Information and Control, Vol. 2, No. 1, pp. 181-192, 2006.2

学術論文(レフェリー無し)(2005年4月1日~2006年3月31日)

著者名(*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
住友雅彦, 安達哲也, 村上圭太, 森脇和幸, 藤井稔, 林真至, 渡辺啓*	Si・Erを共添加したSiO ₂ 膜の導波路型光増幅器への応用	電子情報通信学会 信学技報 LQE2005-146, Vol.105, No.592, pp73-76, 2006.1
田川聖治	生理学的アプローチによる反表象主義の知能モデルに関する研究	K通信, (財) 栢森情報科学振興財団, 15,14-15, 2004
YASAKA Yasuyoshi, YAMAMOTO Takashi, TAKENO Hiromasa, TOMITA Yukihiro*, ISHIKAWA Motoo*, NAKASHIMA Yousuke*, CHO Teruji*, OHNISHI Masami*, SATO Kunihiro*	Experiment on Charge Separation in a Small-Scale CUSPDEC Device	Annual Report of National Institute for Fusion Science April2004-March2005, 194, 2005.11
YASAKA Yasuyoshi, TAKENO Hiromasa, TOMITA Yukihiro*, ISHIKAWA Motoo*, NAKASHIMA Yousuke*, CHO Teruji*, OHNISHI Masami*	Experiment on Direct Energy Conversion in a Small-Scale CUSPDEC Device	Annual Report of National Institute for Fusion Science April2004-March2005, 195, 2005.11
TOMITA Yukihiro*, YASAKA Yasuyoshi, TAKENO Hiromasa, ISHIKAWA Motoo*, NEMOTO Tadaaki*	Characteristics of Single Slanted Cusp-DEC	Annual Report of National Institute for Fusion Science April2004-March2005, 196, 2005.11
ISHIKAWA Motoo*, YASAKA Yasuyoshi, TAKENO Hiromasa, TOMITA Yukihiro*	Numerical Simulation of Large-Scale TWDEC and Helmholts DEC Devices	Annual Report of National Institute for Fusion Science April2004-March2005, 197, 2005.11
TAKENO Hiromasa, YASAKA Yasuyoshi, ISHIKAWA Motoo*, TOMITA Yukihiro*	Suppression of Harmonic Frequencies of Induced Voltages in a Decelerator of a TWDEC Simulator	Annual Report of National Institute for Fusion Science April2004-March2005, 198, 2005.11
TAKENO Hiromasa, YASAKA Yasuyoshi, ISHIKAWA Motoo*, TOMITA Yukihiro*	Active Deceleration Experiments in TWDEC Simulators	Annual Report of National Institute for Fusion Science April2004-March2005, 199, 2005.11
YASAKA Yasuyoshi, TAKENO Hiromasa, TOMITA Yukihiro*, ISHIKAWA Motoo*, NAKASHIMA Yousuke*, SAITO Teruo*, HIRATA Mafumi*, CHO Teruji*	Investigation on Applicability of a CUSPDEC to the GAMMA 10 Tandem Mirror	Annual Report of National Institute for Fusion Science April2004-March2005, 453, 2005.11
TOMITA Yukihiro*, YASAKA Yasuyoshi, TAKENO Hiromasa, ISHIKAWA Motoo*, NAKASHIMA Yousuke*, KATANUMA Isao*, SAITO Teruo*, HIRATA Mafumi*, CHO Teruji*	Magnetic Configuration of Kobe-Cusp DEC in GAMMA 10	Annual Report of National Institute for Fusion Science April2004-March2005, 454, 2005.11
TAKENO Hiromasa, YASAKA Yasuyoshi, HOJO Hitoshi*, ICHIMURA Makoto*, HIGAKI Hiroyuki*, CHO Teruji*	Analysis of Edge Fluctuation with ICRF in a Tandem Mirror for the Purpose of Radial Transport Control	Annual Report of National Institute for Fusion Science April2004-March2005, 461, 2005.11

学術著書(2005年4月1日～2006年3月31日)

著者名(*は学外研究者)	学術著書名	発行所(年)	備考
林真至	Enhanced Raman scattering mediated by metallic surface-particle gap modes in "Nanoplasmonics: from Fundamentals to Applications"	Elsevier(2005.6)	
和田修	Encyclopedic Handbook of Integrated Optics	CRC Press (2005.11)	
和田修	フェムト秒テクノロジー【基礎と応用】	化学同人(2006.3)	
ABE Shigeo	Support Vector Machines for Pattern Classification	Springer-Verlag(2005)	
人工知能学会 小澤誠一 他	人工知能学辞典	共立出版(2005.12)	

学術報告(2005年4月1日~2006年3月31日)

著者名 (*は学外研究者)	学術報告名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
森脇和幸, 林真至, 藤井稔	光導波路アンブ開発	神戸大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー年報 2005, Vol.10, pp20-25, 2005.10
KAZUYUKI Moriwaki, KANDA Kazuhiro*, MATSUI Shinji*, WATANABE Kei*	SR Induced Refractive-Index Change in GeO ₂ -doped SiO ₂ Glass	LASTI Annual Report, Vol.6, 2005.10
小川真人	研究室紹介	半導体就職読本 2005 「未来を切り開く半導体技術」日経 Micro Devices 特別編集版, pp.56-57, 2005.4
田川聖治, 太田有三	Robust stabilization of control systems using piecewise linear Lyapunov functions and evolutionary algorithm	Proceedings of IEEE International Symposium on Circuits and Systems, pp. 3191-3194, 2005.5
田川聖治, 松岡幹泰*, 塚本昌彦	Robust optimum design of SAW filters with the Taguchi method and a memetic algorithm	Proceedings of IEEE International Congress on Evolutionary Computation, pp. 2146-2153, 2005.9

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名(年)
武田英治, 今北健二, 藤井稔, 林真至	Al と Si と Er ³⁺ を含む SiO ₂ 薄膜の光学特性	第 52 回応用物理学関係連合講演会 (2005.4)
三浦智, 今北健二, 藤井稔, 林真至	Si ナノ結晶から Er イオンへの共鳴エネルギー移動過程	第 52 回応用物理学関係連合講演会 (2005.4)
武田英治, 今北健二, 藤井稔, 林真至	Er と Si ナノ粒子を同時ドーブした SiO ₂ 薄膜への Al 添加効果	第 1 回シリコン・フォトニクス研究会 (2005.4)
松本公久, 今北健二, 辻路也, 藤井稔, 林真至	SiO _x N _y 薄膜中の Si ナノ結晶の発光特性	第 1 回シリコン・フォトニクス研究会 (2005.4)
三浦智, 今北健二, 藤井稔, 林真至	Si ナノ結晶から Er イオンへの共鳴エネルギー移動過程	第 1 回シリコン・フォトニクス研究会 (2005.4)
二宮啓一, 山口泰弘, 藤井稔, 林真至	不純物をドーブした Si ナノ結晶の発光特性	第 1 回シリコン・フォトニクス研究会 (2005.4)
FUJII Minoru	Energy Transfer from Si Nanocrystals to Er Ions	European Materials Research Society 2005 spring meeting(2005.5)
NAKAMURA Toshihiro, FUJII Minoru, HAYASHI Shinji	Energy Transfer from Si Nanocrystals to Er Ions near a Gold Surface	Surface Plasmon Photonics 2(2005.5)
TABATA Hiroshi, FUJII Minoru, HAYASHI Shinji	Synthesis of Polyynes by Laser Ablation of Diamond Nanoparticles Suspended in Solution	The 10th International Conference on New Diamond Science and Technology(2005.5)
赤松雅哲, 田畑博史, 藤井稔, 林真至	水中レーザー照射によるフラーレン水溶性コロイド溶 液の調製	ナノ学会第 3 回大会(2005.5)
二宮啓一, 山口泰弘, 藤井稔, 林真至	不純物をドーブした Si ナノ結晶の発光特性	ナノ学会第 3 回大会(2005.5)
MATSUMOTO Kimiaki, IMAKITA Kenji, FUJII Minoru, HAYASHI Shinji	Optical properties of Si nanocrystals embedded in SiO _x N _y thin film	International Conference on Defects in Semiconductors(2005.7)
碓井佳子, 真名垣暢人, 中村俊博, 藤井稔, 林真至	Au 薄膜による Er、Yb 同時ドーブ Al ₂ O ₃ 薄膜の発光増強	第 66 回応用物理学学会学術講演会 (2005.9)
村上圭太, 森脇和幸, 藤井稔, 林真至, 渡辺啓*	平面導波路型光アンブ開発のための光導波損失評価	第 66 回応用物理学学会学術講演会 (2005.09)
柏木陽介, 森脇和幸, 神田一浩*, 松井真二*, 渡辺啓*	放射光照射による石英系光導波路膜の屈折率変化	第 66 回応用物理学学会学術講演会 (2005.9)
藤井稔	Si ナノ結晶をベースとする一重項酸素発生光増感剤の 開発 - 発生メカニズムの解明及び、化学、生物、食品 分野への応用の探求 -	次世代シーズ懇話会 第 2 回 ナノテク ノロジー・材料分野(2005.9)
NAKAMURA Toshihiro, KANKI Yousuke, YAMADA Yuusuke, HAYASHI Shinji	Energy Trasfer Between Organic Molecules via Surface Plasmon Polariton	The 5th Asia-Pacific Conference on Near-field Optics(2005.11)
USUI Yoshiko, MANAGAKI Nobuto, NAKAMURA Toshihiro, FUJII Minoru, HAYASHI Shinji	Enhancement of photoluminescence form Yb and Er co-doped Al ₂ O ₃ films by an asymmetric metal cavity	The 5th Asia-Pacific Conference on Near-field Optics(2005.11)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名(年)
NAKAMURA Toshihiro, FUJII Minoru, HAYASHI Shinji	Enhancement of 1.54 μm Emission from Er and Yb co-doped Al_2O_3 Films by Au Thin Film	Materials Research Society 2005 fall meeting(2005.11)
FUJII Minoru, IMAKITA Kenji, NAKAMURA Toshihiro, MIURA Satoru, TAKEDA Eiji, HAYASHI Shinji	Enhancement of Radiative Recombination Rate of Excitons in Si Nanocrystals on Au Thin Films	Materials Research Society 2005 fall meeting(2005.11)
TOMITA Satoshi*, KATO Takeshi*, TSUNASHIMA Shigeru*, IWATA Satoshi*, FUJII Minoru, HAYASHI Shinji	Magneto-Optical Kerr Effects of Magnetic Garnet Thin Films Incorporating Gold Nanoparticles: A Possible Coupling between Localized Surface Plasmons and Magneto-Optical Effects	Materials Research Society 2005 fall meeting(2005.11)
FUJII Minoru, MINOBE Shingo, HAYASHI Shinji, KOVALEV Dmitri*	Time-resolved Photoluminescence Studies of Energy Transfer from Excitons in Si Nanocrystals to Oxygen Molecules	Materials Research Society 2005 fall meeting(2005.11)
隅田和明, 二宮啓一, 藤尾和慶, 藤井稔, 林真至	不純物をドーブした Si ナノ結晶のフォトルミネッセ ンスと電子スピン共鳴	第 16 回光物性研究会(2005.12)
FUJII Minoru	Optical Properties of Impurity-doped Si Nanocrystals	1st Workshop on Doping of Semiconductor Nanostructures(2006.1)
住友雅彦, 安達哲也, 村上圭太, 森脇和幸, 藤井稔, 林真至, 渡辺啓*	Si・Er を共添加した SiO_2 膜の導波路型光増幅器への応 用	電子情報通信学会研究会 レーザ・量子 エレクトロニクス研究会(2006.01)
DIENER Joachim*, KUENZNER Nicoletti*, GROSS Egon*, KOVALEV Dmitri*, TIMOSHEMKO Victor Yu*, FUJII Minoru	Form birefringence of anisotropically nanostructured silicon	Porous Semiconductors Science and Technology(2006.3)
FUJII Minoru, NISHIMURA Naoki, FUMON Hirokazu, HAYASHI Shinji, GOLLER Bernhard*, KOVALEV Dmitri*	Singlet oxygen formation by porous silicon in solution	Porous Semiconductors Science and Technology(2006.3)
乾真規, 中村俊博, 三浦智, 藤井稔, 林真至	Si ナノ結晶の発光量子効率	第 53 回応用物理学関係連合講演会 (2006.3)
藤井稔, 林真至	Si ナノ結晶増感 Er エミッタ	第 53 回応用物理学関係連合講演会 (2006.3)
富田知志*, 藤井稔, 林真至	貴金属ナノ粒子が埋め込まれた磁性ガーネット膜の分 光エリプソメトリー	第 53 回応用物理学関係連合講演会 (2006.3)
富田知志*, 藤井稔, 林真至	貴金属ナノコンポジット膜の分光エリプソメトリー	日本物理学会第 61 回年次大会(2006.3)
井下孝之, 森脇和幸, 柏木陽介, 神田一浩*, 松井真二*, 渡辺啓*	放射光照射による石英系光導波路膜の屈折率変化	ニュースパルセミナー2006(2006.03)
藤井一也, 土屋英昭, 三好旦六	3次元量子補正モンテカルロ法による反転層電子移動 度の解析	第 66 回応用物理学学会学術講演会 (2005.9)
FITRIAWAN Helmy, 小川真人, 三好旦六	Multiband Simulation of Nano Devices Base on a Non-equilibrium Green Function Method	第 53 回応用物理学関係連合講演会 (2006.3)

電気電子工学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
FITRIAWAN Helmy, 小川真人, 三好旦六	Nanoscale Device Simulation Based on Tight-Binding Green's Function Method	第 65 回応用物理学関係連合講演会 (2005.9)
籠谷直明, FITRIAWAN Helmy, 小川真人, 三好旦六	ナノ MOSFET 動作特性の二次元量子輸送解析--電極構造の差違に関する考察	第 53 回応用物理学関係連合講演会 (2006.3)
土屋英昭, 小田梓, 三好旦六	ナノスケール MOSFET におけるキャリア散乱効果	第 66 回応用物理学学会学術講演会 (2005.9)
土屋英昭, 小田梓, 藤井一也, 三好旦六	ナノスケール MOSFET の電流駆動力に関するキャリア散乱の影響	応用物理学会分科会 シリコンテクノロジー (2005.9)
寺谷佳之, 土屋英昭, 三好旦六	第一原理計算に基づくサブ 1 nm SOI 薄膜の電子状態解析	第 53 回応用物理学関係連合講演会 (2006.3)
上中恒雄, 山田吉宏, 土屋英昭, 三好旦六	第一原理計算を用いた Si ナノワイヤの電子状態解析	第 53 回応用物理学関係連合講演会 (2006.3)
小川真人	電子デバイスの微細化のトレンドと原子レベルアプローチ	日本材料学会 第 54 期第 3 回分子動力学部門委員会講演会 (2005.12)
SOUMA Satofumi, LEE S. J.*, KIM N.*, KANG T. W.*, IHM G.*, WOO J. C.*, SUZUKI A.*	Magneto-conductance in Quantum Wires with Array of Magnetic Quantum Dots	26th International Conference on the Physics of Semiconductors (ICPS), 2002 (2002.7)
SOUMA Satofumi, LEE S. J.*, KIM N.*, KANG T. W.*, IHM G.*, YI K. S.*, SUZUKI A.*	Effects of magnetic quantum dots on magneto-conductance in quantum wires	2nd International Conference on Physics and Application of Spin Related Phenomena in Semiconductors (PASPS), 2002(2002.7)
SOUMA Satofumi, LEE S. J.*, KIM N.*, KANG T. W.*, IHM G.*	Electronic transport through quantum wires with array of magnetic-field-quantum dots	Korean Physical Society Fall Meeting, 2002(2002.12)
SOUMA Satofumi, LEE Seung Joo*, KANG Tae Won*	Multi-subband Theory of Ferromagnetism in GaMnAs Quantum Wells	Carrier Interactions and Spintronics in Nanostructures 2003(2003.12)
SOUMA Satofumi, NIKOLIC Branislav K.*	Purification of spin quantum states in mesoscopic ring devices with Rashba spin-orbit interaction	American Physical Society March Meeting (2004.3)
SOUMA Satofumi, NIKOLIC Branislav K.*, ZARBO Liviu P.*	Mesoscopic spin-Hall effect in two- and four-terminal systems with Rashba spin-orbit coupling	日本物理学会 第 60 回年次大会 (2005.3)
NIKOLIC Branislav K.*, ZARBO Liviu P.*, SOUMA Satofumi	Mesoscopic spin Hall current and spin accumulation in multiprobe ballistic semiconductor nanostructures	The third international school and conference on spintronics and quantum information technology(2005.8)
NIKOLIC Branislav K.*, SOUMA Satofumi	Quantum-coherent spin Hall effect and all-electrical detectors for its experimental observation	The third international school and conference on spintronics and quantum information technology(2005.8)
SOUMA Satofumi, NIKOLIC Branislav K.*	Controlling Decoherence of transported spin in semiconductor spintronic devices	The 10th Workshop on Similarity in Diversity(2005.9)
SOUMA Satofumi, NIKOLIC Branislav K.*	Spin Hall current driven by spin-interference in mesoscopic rings with Rashba spin-orbit coupling	日本物理学会 2005 年秋季大会 (2005.9)
相馬聡文, 山本貴博*, 渡辺一之*	グラファイトリボン架橋の有限バイアスでの電気伝導特性	日本物理学会 2005 年秋季大会 (2005.9)
SOUMA Satofumi, YAMAMOTO Takahiro*, WATANABE Kazuyuki*	Electronic transport properties of graphite ribbon bridges under finite bias voltages	The Forth International Symposium on Surface Science and Nanotechnology (2005.11)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
ARAIDAI Masaaki*, SOUMA Satofumi, WATANABE Kazuyuki*	Ab initio scattering state calculation of field emission from nanostructures	The Forth International Symposium on Surface Science and Nanotechnology (2005.11)
SOUMA Satofumi, YAMAMOTO Takahiro*, WATANABE Kazuyuki*	Nonequilibrium electronic transport in graphitic ribbon bridges	International Symposium on Molecular Scale Electronics(2005.12)
相馬聡文, 山本貴博*, 渡辺一之*	タイトバインディング密度汎関数法によるグラファイトリボンの電気伝導解析	物性研短期研究会「次世代ナノ・エレクトロニクスのための電子状態計算の基礎理論」(2005.12)
相馬聡文, 山本貴博*, 渡辺一之*	グラファイトリボンの有限バイアス電気伝導におけるエッジ状態の役割	日本物理学会 第61回年次大会 (2006.3)
本間康浩, 杉本拓也, 藤重久弥, 野崎光昭, 越智敦彦, 喜家村裕宣, 大町千尋, 緒方岳, 一宮亮, 武田廣, 石野雅也*, 竹下徹*, 大下秀敏*, 岩崎博行*, 田中秀治*, 石井恒次*, 横山千秋*	ATLAS 実験用 T G C の検査	日本物理学会 2005年秋季大会 (2005.9)
本間康浩	音階の教卓実験	日本物理学会 2005年秋季大会 (2005.9)
ZHANG Y*, KITA Takashi, WADA Osamu, NAKATA Y*, EBE H*, SUGAWARA M*, ARAKAWA Y*	Thermal Carrier Activation Process in InGaAs Capped InAs Quantum Dots	International Symposium on Quantum Dots and Photonic Crystal 2005(2005)
KITA Takashi, MATSUSHITA K.*, KIKUNO M.*, INOUE T, MORI T*, SEKI H*, WADA Osamu, MORI H*, SAKATA T*, YASUDA H	Emission-Wavelength Extension in Nitrided InAs/GaAs Self-Assembled Quantum Dots	International Symposium on Quantum Dots and Photonic Crystal 2005(2005)
ZHANG Y*, KITA Takashi, WADA Osamu, NAKATA Y*, EBE H*, SUGAWARA M*, ARAKAWA Y*	InGaAs Capping Layer Caused Modification to the Optical Properties of InAs Quantum Dot	International Conference on Materials for Advanced Technologies 2005(2005)
HARADA Yukihiro, NAGANUMA R*, KITA Takashi, WADA Osamu, MARIETTE H.*, ANDO H.*	Valence-Band Mixing in CdTe/CdMnTeNano-Wire Structures in Magnetic Field	International Conference on Quantum Electronics 2005 and the Pacific Rim Conference on Laser and Electro-Optics 2005(2005)
KITA Takashi, WADA Osamu	Bound-Exciton Luminescence from Nitrogen Doped GaAs Grown by Site-Controlled Doping Technique	International Conference on Quantum Electronics 2005 and the Pacific Rim Conference on Laser and Electro-Optics 2005(2005)
INOUE T., MATSUSHITA K.*, KIKUNO M.*, KITA Takashi, WADA Osamu, MORI H*, SAKATA T*, YASUDA H	Long-Wavelength Emission from Strain Controlled InAs/GaAs Self-Assembled Quantum Dots	2005 International Conference on Solid State Device and Materials(2005)
HARADA Yukihiro, KITA Takashi, WADA Osamu, MARSAL L.*, MARIETTE H.*, ANDO H.*	Valence-Band Mixing Induced by sp-d Exchange Interaction in CdMnTeQuantum Wires	International Symposium on Compound Semiconductors 2005(2005)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
小島磨, 溝口幸司*, 中山正昭*	GaAs/AlAs 多重量子井戸における励起子量子ビートとコヒーレント L0 フォノンの結合	日本物理学会第 58 回年次大会(2003.3)
Osamu Kojima, Koji Mizoguchi*, Masaaki Nakayama*	Enhancement of coherent L0 phonons by quantum beats of excitons in GaAs/AlAs multiple quantum wells	14th International Conference on Dynamical Processes in Excited States of Solids(2003.8)
小島磨, 溝口幸司*, 中山正昭*	GaAs/AlAs 多重量子井戸における励起子量子ビートとコヒーレント L0 フォノンの結合 III	日本物理学会 2003 年秋季大会(2003.9)
小島磨, 溝口幸司*, 中山正昭*	GaAs/AlAs 多重量子井戸における励起子量子ビートとコヒーレント L0 フォノンの共鳴相互作用	第 14 回光物性研究会(2003.12)
小島磨, 溝口幸司*, 中山正昭*	GaAs/AlAs 多重量子井戸構造における電場下でのサブバンド間エネルギーチューニングによるコヒーレント L0 フォノンの増強	日本物理学会第 59 回年次大会(2004.3)
古市喬干*, 溝口幸司*, 小島磨, 中山正昭*, 山本直克*, 赤羽浩一*, 大谷直毅*	GaAs/AlAs 多重量子井戸におけるコヒーレント L0 フォノンと励起子量子ビートの結合モード	日本物理学会第 59 回年次大会(2004.3)
Takamoto Furuichi*, Koji Mizoguchi*, Osamu Kojima, Koichi Akahane*, Naokatsu Yamamoto*, Naoki Ohtani*, Masaaki Nakayama*	Characteristics of coupled mode of excitonic quantum beat and coherent longitudinal optical phonon in GaAs/AlAs multiple quantum wells	6th International Conference on Excitonic Processes in Condensed Matter(2004.7)
Osamu Kojima, Koji Mizoguchi*, Masaaki Nakayama*	Intense coherent longitudinal optical phonons in CuI thin films under exciton-excitation conditions	6th International Conference on Excitonic Processes in Condensed Matter(2004.7)
Koji Mizoguchi*, Osamu Kojima, Takamoto Furuichi*, Masaaki Nakayama*, Koichi Akahane*, Naokatsu Yamamoto*, Naoki Ohtani*	Excitonic quantum beats dressed with coherent phonons	14th International Conference on Ultrafast Phenomena (2004.7)
Osamu Kojima, Koji Mizoguchi*, Masaaki Nakayama*	Intense coherent optical phonons driven by impulsive excitonic interference under electric fields	14th International Conference on Ultrafast Phenomena (2004.7)
小島磨, 溝口幸司*, 中山正昭*	真空蒸着 CuI 薄膜における励起子共鳴励起条件下でのコヒーレント L0 フォノンの増強	日本物理学会 2004 年秋季大会(2004.9)
古市喬干*, 溝口幸司*, 小島磨, 山本直克*, 赤羽浩一*, 大谷直毅*, 中山正昭*	ダブルパルス励起による GaAs/AlAs 多重量子井戸におけるコヒーレント L0 フォノンと励起子量子ビートの結合モード	日本物理学会 2004 年秋季大会(2004.9)
小島磨, 溝口幸司*, 中山正昭*	GaAs/AlAs 多重量子井戸構造における電場下でのサブバンド間エネルギーチューニングによるコヒーレント L0 フォノンの増強	日本物理学会 2004 年秋季大会(2004.9)
小島磨, 溝口幸司*, 中山正昭*	GaAs/AlAs 多重量子井戸における電場下でのサブバンド間エネルギーチューニングによるコヒーレント L0 フォノンの増強	第 15 回光物性研究会(2005.1)
古市喬干*, 溝口幸司*, 小島磨, 山本直克*, 赤羽浩一*, 大谷直毅*, 中山正昭*	フィボナッチ超格子における励起子量子ビートとコヒーレント L0 フォノンの結合	第 15 回光物性研究会(2005.1)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
Koji Mizoguchi*, Osamu Kojima, Masaaki Nakayama*	Coupling of coherent phonons to excitonic quantum beats in GaAs/AlAs multiple quantum wells	Photonic West 2005(2005.1)
小島磨, 溝口幸司*, 中山正昭*	銅ハライド薄膜におけるコヒーレントLOフォノン生成の励起エネルギー依存性	日本物理学会第60回年次大会(2005.3)
溝口幸司*, 古市喬干*, 小島磨, 齋藤伸吾*, 東海林篤*, 阪井清美*, 中山正昭*	GaAs/AlAs多重量子井戸におけるコヒーレントLOフォノンからのTHz電磁波発生	日本物理学会第60回年次大会(2005.3)
小島磨, 溝口幸司*, 古市喬干*, 齋藤伸吾*, 東海林篤*, 阪井清美*, 中山正昭*	GaAs/AlAs多重量子井戸構造におけるコヒーレントLOフォノンからのTHz電磁波放射	2005年春季第52回応用物理学関係連合講演会(2005.3)
Osamu Kojima, Koji Mizoguchi*, Takamoto Furuichi*, Shingo Saito*, Atsushi Syouji*, Kiyomi Sakai*, Masaaki Nakayama*	Intense terahertz radiation from coherent optical phonons confined in a GaAs/AlAs multiple quantum well	International Quantum Electronics Conference 2005 and the Pacific Rim Conference on Lasers and Electro-Optics 2005(2005.7)
Masaaki Nakayama*, Osamu Kojima, Koji Mizoguchi*	Interactions between excitonic quantum beats and coherent LO phonons in GaAs/AlAs multiple quantum wells	9th Optics of excitons in Confined Systems and 2nd International Conference on Spontaneous Coherence in Exciton Systems(2005.9)
小島磨, 井須俊郎*, 早瀬(伊師)潤子*, 土屋昌弘*	GaAs 薄膜弱閉じ込め励起子の超高速非線形光学応答	日本物理学会 2005 年秋季大会(2005.9)
Osamu Kojima, Toshiro Isu*, Junko Ishi-Hayase*, Masahiro Tsuchiya*	Spectrally resolved nonlinear optical response of weakly confined excitons under femtosecond laser pulse excitation in GaAs thin films	32nd International Symposium on Compound Semiconductors(2005.9)
小島磨, 井須俊郎*, 早瀬(伊師)潤子*, 土屋昌弘*	過渡回折法による GaAs 薄膜弱閉じ込め励起子の緩和測定	第16回光物性研究会(2005.12)
Osamu Kojima, Toshiro Isu*, Junko Ishi-Hayase*, Masahiro Tsuchiya*	Nonlinear optical response of weakly confined excitons in GaAs thin films under irradiation of femtosecond laser pulses	9th International Symposium on Contemporary Photonics Technology(2006.1)
小島磨, 溝口幸司*, 中山正昭*	半導体多重量子井戸における励起子量子ビートとコヒーレントLOフォノンの共鳴相互作用	第26回レーザー学会(2006.2)
Osamu Kojima, Toshiro Isu*, Junko Ishi-Hayase*, Masahide Sasaki*, Masahiro Tsuchiya*	Nonlinear optical response of excitons in GaAs nano-thin films	Japan Nano 2006(2006.2)
小島磨, 井須俊郎*, 早瀬(伊師)潤子*, 佐々木雅英*, 土屋昌弘*	GaAs 薄膜弱閉じ込め励起子の非線形過渡応答	日本物理学会第61回年次大会(2006.3)
近藤謙治, 浦野俊夫, 坂口宗司, 松尾隆司, 本郷昭三	Structure Analysis of Iron Silicide on Si(111) Surface by LEED	8th International Conference on Structure of Surfaces(2005.7)
江川正哲, 福間憲治, 本郷昭三, 浦野俊夫	大気曝露Cs吸着ナノダイヤモンド薄膜の電界電子放出特性	第66回応用物理学学会学術講演会(2005.9)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
金持徹*, 浦野俊夫, 池田朋大, 羽淵峻行, 田中誠*	X線を発生しない電離真空計	第46回真空に関する連合講演会 (2005.11)
山本昭徳, 本郷昭三, 浦野俊夫	LEED I - V曲線より構築されたパターン関数 による表面構造の再構成	第53回応用物理学関係連合講演会 (2006.3)
濱威史, 近藤謙治, 本郷昭三, 浦野俊夫	LEEDによるSi(001)面上のFe蒸着膜の観 察	第53回応用物理学関係連合講演会 (2006.3)
荒井彰史, 本郷昭三, 浦野俊夫	RHEEDによるSi(111)面上のFeシリサイ ド薄膜の観察	第53回応用物理学関係連合講演会 (2006.3)
羽淵峻行, 池田朋大, 浦野俊夫, 金持徹*, 田中誠*	X線を発生しない電離真空計(II)	第53回応用物理学関係連合講演会 (2006.3)
新居良祐, 山中隆弘, 飯田貴行, 菅根利文, 黒木修隆, 沼昌宏	複数の信号線欠落誤りに対応した論理診断手法	DAシンポジウム2005(2005.8)
山本優, 橋口裕介, 中西将之, 黒木修隆, 沼昌宏	OFDM復調用FFTの消費電力削減	DAシンポジウム2005(2005.8)
小西晋平, 黒木修隆, 山根知之, 沼昌宏, 山本啓輔	近赤外線パルス照明とステレオカメラを用いた運転手 の頭部追跡手法	電子情報通信学会 ITS研究会(2005.9)
飯島正章, 北村雅之, 濱田健司, 沼昌宏, 多田章*, 前川繁登*	PD-SOIの動的ボディ・バイアス制御を利用したブート ストラップ型パス・トランジスタ方式	電子情報通信学会集積回路研究会 (2005.12)
北村雅之, 飯島正章, 濱田健司, 沼昌宏, 野谷宏美*, 多田章*, 前川繁登*	電荷再利用型動的ボディ電位制御によるSOI-CMOSの高 速化手法	電子情報通信学会集積回路研究会 (2005.12)
塚本昌彦	ウェアラブルコンピューティングによる現場革命	日本医療情報学会 第1回コピキタス 医療シンポジウム特別講演(2005.04)
松岡幹泰, 田川聖治, 塚本昌彦	タグチメソッドによるSAWフィルタのロバスト最適設 計	第49回システム制御情報学会研究発表 講演会(2005.5)
高橋健太, 田川聖治, 塚本昌彦	大規模最適化問題に対する分割局所探索法	第49回システム制御情報学会研究発表 講演会(2005.5)
塚本昌彦	第1回 コピキタス社会を支える情報通信技術の最新 動向講演「総論」	電子情報通信学会関西支部情報通信技 術講座(2005.05)
松岡幹泰, 田川聖治, 塚本昌彦	タグチメソッドによるSAWフィルタのロバスト最適設 計	第49回システム制御情報学会研究発表 講演会(2005.5)
高橋健太, 田川聖治, 塚本昌彦	大規模最適化問題に対する分割局所探索法	第49回システム制御情報学会研究発表 講演会(2005.5)
細見心一*, 内田直子*, 塚本昌彦, 西尾章治郎*	衣服とLEDの感性評価に関する実験に向けて	ウェアラブルコンピューティング研究 会研究報告; Vol. 1, No. 2, pp. 1-6(2005.06)
岸野泰恵*, 塚本昌彦, 西尾章治郎*	実空間情報提示のための2次元マトリクス型空間マー カ	ウェアラブルコンピューティング研究 会研究報告: Vol. 1, No. 2, pp. 40-47(2005.06)
塚本昌彦	ウェアラブルコンピューティングとファッション	第24回感性研究会フォーラム 新世代 の感覚(2005.07)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
相良亮平*, 岸野泰恵*, 寺田努*, 義久智樹*, 塚本昌彦, 西尾章治郎*	イベント駆動型入出力制御デバイスのためのアプリケーション開発環境	情報処理学会研究報告(分散処理とマルチメディア通信研究会(2005-DPS-124), pp. 31-36(2005.09)
塚本昌彦	ウェアラブルコンピューティングと心理学の出会い	2005 年日本心理学会第 69 回大会 (2005.09)
宮前雅一*, 岸野泰恵*, 寺田努*, 塚本昌彦, 平岡圭介*, 福田登仁*, 西尾章治郎*	バイクレースにおける観客支援のためのイベント駆動型ウェアラブルシステム	情報処理学会エンターテインメントコンピューティング 2005 論文集, pp. 118-123(2005.09)
塚本昌彦	情報化による人々のふるまいの変化 - アキバから宇宙建築まで	2005 年度日本建築学会大会・情報システム技術委員会(2005.09)
竹川佳成*, 宮前雅一*, 岸野泰恵*, 塚本昌彦, 大江瑞子*, 西尾章治郎*	着るピアノ:鍵盤楽器と連携したウェアラブルファッション	情報処理学会エンターテインメントコンピューティング 2005 論文集, pp. 56-59(2005.09)
竹川佳成*, 寺田努*, 塚本昌彦, 西尾章治郎*	追加黒鍵をもつ小型鍵盤楽器モバイルクラヴィーア II の実装と評価	情報処理学会エンターテインメントコンピューティング 2005 論文集, pp. 49-54(2005.09)
ファンガベト*, 寺田努*, 塚本昌彦, 西尾章治郎*	ウェアラブルコンピューティング環境における会話連動型情報検索システム	ウェアラブルコンピューティング研究会研究報告: Vol 1, No. 3, pp. 15-21(2005.12)
細見心一*, 義久智樹*, 塚本昌彦, 西尾章治郎*	ウェアラブルファッションのための 1/f ゆらぎの感性評価実験に向けて	ウェアラブルコンピューティング研究会研究報告: Vol. 1, No. 3, pp. 7?14(2005.12)
宮前雅一*, 岸野泰恵*, 寺田努*, 塚本昌彦, 平岡圭介*, 福田登仁*, 西尾章治郎*	バイクレース支援のためのイベント駆動型ウェアラブルシステムの実運用	日本ソフトウェアカ学会 WISS2005, pp. 43-48(2005.12)
塚本昌彦	ウェアラブル・ユビキタスコンピューティングと共生コンピューティング	情報処理学会全国大会特別セッション Symbiotic Computing シンポジウム (2006.03)
進藤裕紀*, 塚本昌彦, 義久智樹*	ウェアラブルコンピューティング環境における複数のロータリーエンコーダを用いたポインティング方式	ウェアラブルコンピューティング研究会研究報告: Vol. 2, No. 4, pp. 17-24(2006.03)
山本真史*, 塚本昌彦, 義久智樹*	ウェアラブルファッションにおける LED 明滅パターン作成・再生のための制御システム	ウェアラブルコンピューティング研究会研究報告: Vol. 2, No. 4, pp. 1-8(2006.03)
KUWAKADO Hidenori, TANAKA Hatsukazu*	Visual Commitment Using the Trusted Initializer	IEICE Technical Report, Proceedings of 2005 Hawaii, IEICE and SITA Joint Conference on Information Theory(2005.05)
MOHRI Masami*, MORII Masakatu	On the Condition for Detecting (t+u)-error by Reed-Solomon Decoder Based on the Welch-Berlekamp Algorithm	IEICE Technical Report, Proceedings of 2005 Hawaii, IEICE and SITA Joint Conference on Information Theory(2005.05)
水浦康之*, 曽根直人*, 毛利公美*, 森井昌克	携帯電話によるリモートアクセス制御方式の提案と実装	電子情報通信学会オフィスインフォメーションシステム研究会(2005.05)
市川幸宏*, 白石善明*, 森井昌克	ウイルス解析支援システムの設計と構築	電子情報通信学会オフィスインフォメーションシステム研究会(2005.05)
伊沢亮一*, 毛利公美*, 曽根直人*, 白石善明*, 森井昌克	大規模仮想ウイルス拡散・感染シミュレーションの構築と実装	電子情報通信学会オフィスインフォメーションシステム研究会(2005.05)

電気電子工学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
妹脊敦子*, 曾根直人*, 伊沢亮一*, 毛利公美*, 白石善明*, 森井昌克	仮想ウイルスの定義とその記述法について	電子情報通信学会オフィスインフォメーションシステム研究会(2005.05)
李哲ユウ*, 毛利公美*, 森井昌克	一般化伸張符号の構成とそこから得られる最良符号について	電子情報通信学会オフィスインフォメーションシステム研究会(2005.05)
KURIBAYASHI Minoru, MORII Masakatu, TANAKA Hatsukazu*	A Secure Reversible Watermark Using Predictive Coding	Technical Report of IEICE(2005.07)
西田佳史, 桑門秀典, 森井昌克, 田中初一*	光子分割攻撃に対する安全性の改善	電子情報通信学会情報セキュリティ研究会(2005.07)
森部敦*, 毛利公美*, 森井昌克	自動会話システム(人工無能)の開発とその応用 ~ Web テキストからの会話文生成と会話形成に関する研究 ~	電子情報通信学会オフィスインフォメーションシステム研究会(2005.09)
鵜尾健司*, 大東俊博*, 白石善明*, 森井昌克	複数認証エージェントで利用可能な単一ワンタイムパスワード方式の安全性評価	電子情報通信学会オフィスインフォメーションシステム研究会(2005.09)
中村研哉, 桑門秀典, 森井昌克, 田中初一*	非隣接形式を用いた Miller 法の高速化	電子情報通信学会 2005 ソサイエティ大会(2005.09)
宋剛秀, 桑門秀典, 森井昌克, 田中初一*	Dual-CPU 上における Block Lanczos 法の並列実装	電子情報通信学会 2005 ソサイエティ大会(2005.09)
平野健介, 桑門秀典, 森井昌克, 田中初一*	BCH 符号を用いた情報理論的に安全な鍵共有法	電子情報通信学会情報理論研究会(2005.09)
西田佳史, 白石善明*, 桑門秀典, 森井昌克	パケット流量予測を用いたネットワーク異常検知システム	コンピュータセキュリティシンポジウム 2005(2005.10)
KUWAKADO Hidenori, MORII Masakatu, TANAKA Hatsukazu*	Visual Oblivious Transfe Using the Trusted Initializer	Computer Security Symposium 2005(2005.10)
野口大輔, 白石善明*, 栗林稔, 桑門秀典, 森井昌克	時系列上でのイベント依存モデルに基づく被害予測システムの開発	コンピュータセキュリティシンポジウム 2005(2005.10)
伊沢亮一*, 市川幸宏*, 白石善明*, 毛利公美*, 森井昌克	ウイルス解析支援システムの開発 --- コード解析結果からのウイルス活動把握の自動化	コンピュータセキュリティシンポジウム 2005(2005.10)
白石善明*, 福田洋治*, 森井昌克	送信元 IP アドレス詐称パケットによる攻撃を防ぐためのフィルタ検査システム	コンピュータセキュリティシンポジウム 2005(2005.10)
鵜尾健司*, 大東俊博*, 白石善明*, 森井昌克	複数サーバに対して対応可能なワンタイムパスワード方式の提案とその評価	コンピュータセキュリティシンポジウム 2005(2005.10)
KUWAKADO Hidenori, MORII Masakatu	Invertibility of Functions Involving Circular Shift Operations and the Contruction of Hash Functionss	28th Symposium on Information Theory and its Applications(2005.11)
毛利公美*, 鹿子彩*, 廣友雅徳*, 森井昌克	Welch-Berlekamp アルゴリズムによる RS 復号器の無効復号について	第 28 回情報理論とその応用シンポジウム(2005.11)
鹿子彩*, 毛利公美*, 廣友雅徳*, 森井昌克	RS 符号の t+1 重誤りに対する Welch-Berlekamp 型復号器の動作について	第 28 回情報理論とその応用シンポジウム(2005.11)
KURIBAYASHI Minoru, NAKATA Tomohito*, MORII Masakatu, TANAKA Hatsukazu*	Reversible Watermark with Large Capacity Based on the Prediction Error	28th Symposium on Information Theory and its Applications(2005.11)
田中敏也, 栗林稔, 森井昌克, 田中初一*	カオス写像を利用した期間限定サービス用鍵更新方式	第 28 回情報理論とその応用シンポジウム(2005.11)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
新名麗, 栗林稔, 森井昌克, 田中初一*	分散サーバに基づく Oblivious Transfer を用いた電子指紋技術	第 28 回情報理論とその応用シンポジウム(2005.11)
中田智仁, 栗林稔, 森井昌克, 田中初一*	可逆電子透かしにおける埋め込み容量の向上について	第 28 回情報理論とその応用シンポジウム(2005.11)
宋剛秀, 桑門秀典, 森井昌克, 田中初一*	行列分割を用いた Block Lanczos 法の改良	2006 年暗号と情報セキュリティシンポジウム(2006.01)
平野健介, 桑門秀典, 森井昌克, 田中初一*	ターボ符号を用いた情報量的に安全な鍵共有法	2006 年暗号と情報セキュリティシンポジウム(2006.01)
KUWAKADO Hidenori, MORII Masakatu	Restrictively Sanitizable Signature Scheme	2006 Symposium on Cryptography and Information Security(2006.01)
藤井隆志, 栗林稔, 森井昌克, 田中初一*	スペクトル拡散技術を用いた電子透かしに関する考察	2006 年暗号と情報セキュリティシンポジウム(2006.01)
KURIBAYASHI Minoru, MORII Masakatu, TANAKA Hatsukazu*	Tracing Traitors from Broadcasted Contents	2006 Symposium on Cryptography and Information Security(2006.01)
福田洋治*, 白石善明*, 森井昌克	IP アドレス詐称パケットを送出しないネットワークのアドレスリストを用いたバックボーンネットワーク	2006 年暗号と情報セキュリティシンポジウム(2006.01)
大東俊博, 白石善明*, 森井昌克	FMS 攻撃に耐性のある WEP 実装に対する鍵復元攻撃の成功確率向上について	2006 年暗号と情報セキュリティシンポジウム(2006.01)
妹脊敦子*, 伊沢亮一*, 白石善明*, 毛利公美*, 森井昌克	ウイルスの仮想化とその感染発症機構の記述法について	2006 年暗号と情報セキュリティシンポジウム(2006.01)
伊沢亮一*, 市川幸宏*, 白石善明*, 毛利公美*, 森井昌克	静的 / 動的解析によるウイルス自動解析システム	2006 年暗号と情報セキュリティシンポジウム(2006.01)
田中敏也, 栗林稔, 森井昌克	時間限定サービスのための鍵管理技術	電子情報通信学会オフィスインフォメーションシステム研究会(2006.01)
一宮英生*, 妹脊敦子*, 伊沢亮一*, 市川幸宏*, 白石善明*, 毛利公美*, 森井昌克	ウイルスとその行動のデータ記述	電子情報通信学会オフィスインフォメーションシステム研究会(2006.01)
蓮井亮二*, 毛利公美*, 森井昌克	管理・運用を容易にするネットワーク資源脆弱性自動検査システムの開発	電子情報通信学会オフィスインフォメーションシステム研究会(2006.01)
山口一章, 増田澄男	最大重みクリークの重みの上界の高速な計算法	電子情報通信学会コンピューテーション研究会(2005.4)
山口一章, 増田澄男	最大重みクリークを効率良く抽出するための頂点系列の生成法	電子情報通信学会コンピューテーション研究会(2005.9)
脇田雄二, 増田澄男, 山口一章	文字列の折り返しと縦書きを許す場合の地図ラベル配置アルゴリズム	平成 17 年電気関係学会関西支部連合大会(2005.11)
草木昌彦, 増田澄男, 山口一章	地図中の地点と線情報に対するラベル配置アルゴリズム	平成 17 年電気関係学会関西支部連合大会(2005.11)
阿部昇, 服部修治, 増田澄男, 山口一章	優先度付き地図ラベル配置アルゴリズムの改良	2006 年電子情報通信学会総合大会(2006.3)
辻正哲*, 野田剛史*, 澤本武博*, 小林祐紀*, 並木宏徳*, 竹野裕正	マイクロ波加熱を用いたサーモグラフィ法によるかぶり検出方法に関する研究	日本材料学会第 54 期学術講演会(2005.5)

電気電子工学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
辻正哲*, 米田奈緒*, 澤本武博*, 小林祐紀*, 並木宏徳*, 竹野裕正	マイクロ波強制加熱を用いたサーモグラフィ法によるコンクリート中の内部欠陥検出方法に関する研究	日本材料学会第 54 期学術講演会 (2005.5)
竹野裕正, 石田宏樹, 西川徳光, 田林準史, 中本聡, 八坂保能, 並木宏徳*	Easy-break Concrete における炭素繊維アンテナの小型化	日本材料学会第 54 期学術講演会 (2005.5)
竹野裕正, 竹中昌弘, 西川徳光, 辻正哲*, 並木宏徳*, 三谷友彦*	マイクロ波照射によるコンクリート中の鉄筋 / 空洞検出の基礎実験	平成 17 年度土木学会関西支部年次学術講演会 (2005.5)
本多正徳, 米森秀登, 八坂保能	PEFC を利用する中規模分散電源システムと SMES 導入効果に関する研究	電気学会産業応用部門全国大会 (2005.8)
木村周作, 米森秀登, 八坂保能	プラズマ源応用のための高周波インバータの基礎研究	電気学会産業応用部門全国大会 (2005.8)
竹野裕正, 田林準史, 石田宏樹, 西川徳光, 中本聡, 八坂保能, 並木宏徳*	Easy-break Concrete における炭素繊維アンテナの加熱特性	平成 17 年度土木学会全国大会第 60 回年次学術講演会 (2005.9)
小林祐紀*, 辻正哲*, 並木宏徳*, 竹野裕正, 澤本武博*	赤外線サーモグラフィ法によるかぶり検出に対するマイクロ波加熱の適用性に関する研究	平成 17 年度土木学会全国大会第 60 回年次学術講演会 (2005.9)
石田宏樹, 竹中昌弘, 西川徳光, 中本聡, 竹野裕正, 八坂保能, 並木宏徳*	自砕性コンクリート開発のためのモルタル試料の複素比誘電率の水分含有率依存性の測定	平成 17 年電気関係学会関西支部連合大会 (2005.11)
山本隆喜, 杉原康平, 竹野裕正, 八坂保能	進行波型直接エネルギー変換模擬実験装置における減速器内波長連続変化の効果	平成 17 年電気関係学会関西支部連合大会 (2005.11)
車谷宜亮, 山本宗, 八坂保能, 竹野裕正	カスプ型直接エネルギー変換器の動作特性解析	平成 17 年電気関係学会関西支部連合大会 (2005.11)
中込賢一郎*, 市村真*, 檜垣浩之*, 柿本真吾*, 山口裕資*, 根本健樹*, 片野誠*, 中嶋元*, 北條仁士*, 長照二*, 八坂保能, 竹野裕正	GAMMA 10 における低周波密度揺動の分散関係の解析	プラズマ・核融合学会第 22 回年会 (2005.11)
八坂保能, 山本宗, 車谷宜亮, 山本隆喜, 竹野裕正	カスプ型直接エネルギー変換における粒子分離模擬実験 III	プラズマ・核融合学会第 22 回年会 (2005.11)
竹野裕正, 杉原康平, 山本隆喜, 八坂保能	進行波型直接エネルギー変換の模擬実験 X	プラズマ・核融合学会第 22 回年会 (2005.11)
竹野裕正, 石田宏樹, 西川徳光, 八坂保能, 小林祐紀*, 辻正哲*, 大野一樹*, 並木宏徳*, 三谷友彦*, 篠原真毅*, 橋本弘藏*	マイクロ波照射によるコンクリート内部の欠陥及び鉄筋の検出基礎実験 II	第 31 回生存圏電波科学国際シンポジウム (2006.3)
八坂保能, 栄敦司, 杉本直樹, 竹野裕正, 北條仁士*	平板状マイクロ波放電における波の空間構造	第 53 回応用物理学関係連合講演会 (2006.3)
八坂保能, 栄敦司, 杉本直樹, 竹野裕正	平板状マイクロ波放電解析のためのシミュレーションコード	第 53 回応用物理学関係連合講演会 (2006.3)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
北條仁士*, 内田直人*, 八坂保能, 間瀬淳*	表面波励起プラズマにおける吸収電力の解析	第 53 回応用物理学関係連合講演会 (2006.3)
ABE Shigeo	Kernel-Based Pattern Classification	International Symposium on Data Mining, Virtual Environments, and Online Communities(2006.3)
木寺卓也, 小澤誠一, 阿部重夫	Committee Machine の追加学習アルゴリズム	49 回システム制御情報学会研究発表講 演会(2005.5)

特許(2005年4月1日～2006年3月31日)

発表者名(*は外部者)	発明の名称	備考(出願年、分類、登録番号)
喜多隆, 柳久雄*, 和田修	有機フィールドエミッションデバイス	2006, 特願 2006-088557
浦野俊夫, 金持徹, 池田朋大, 田中誠	電離真空計	2005, 特願 2005-302735
飯島正章, 沼昌宏, 前川繁登*, 多田章*	半導体装置	2005, 特願 2005-159178
貝澤敏晴*, 石谷真*, 黒木修隆, 沼昌宏, 岡伸洋	メモリ内蔵カラーフラットパネルディスプレイ用ドライバのメモリ削減手法, 及び回路	2005, 特願 2005-258967
北村雅之, 沼昌宏, 野谷宏美*, 多田章*	半導体装置	2005, 特願 2005-360347
曾我茂*, 沼昌宏, 小林中	受信装置	2006, 特願 2006-086334
塚本昌彦	カメラをもちいたコンピュータディスプレイ上での光沢表現	2006, 特願 2006-054814

3.3 機械工学科

教 授

蔦原道久，竹中信幸，平澤茂樹，富山明男，富田佳宏，中井善一，保田英洋，大前伸夫，大須賀公一，神吉 博，森脇俊道，白瀬敬一，田浦俊春

助教授・講師

片岡 武，浅野 等，能登勝久，細川茂雄，長谷部忠司，屋代如月，田中 拓，田中章順，藤居義和，田川雅人，深尾隆則，安達和彦，松田光正，柴坂敏郎，鈴木浩文，[大倉和博]，[妻屋 彰]

助 手

田中隆治，[田口智清]，宋 明良，日和千秋，塩澤大輝，木之下博，[川西通裕]，中本圭一，阪口龍彦

機械工学科で行うべき教育・研究分野は，産業構造や社会構造の大幅な変化に呼応して飛躍的に拡大すると同時に先鋭化している．生産方式においては，労働力主体型から知能・技術・設備主体型への移行，宇宙・深海・大深度地下などへの人間の居住空間の拡大，高齢化に伴う高福祉社会への移行に即した新技術分野の開発，地球環境問題に対応した新エネルギーシステム技術の開発，さらにはバイオ工学・マイクロマシン・医療工学の分野，電気・電子工学，システム技術，情報処理工学，知能化技術等への機械工学の応用も急速に進みつつある．

機械工学科は，創造性および国際性豊かな研究者・技術者を育成するため，(1)流体エネルギーおよび熱エネルギーの生成機構と輸送メカニズムを解明するとともに，環境を考えた広い立場から教育研究を行う"熱流体講座(応用流体力学，混相熱流体力学，エネルギー変換工学，エネルギー環境工学研究分野)"，(2)固体の微視構造と力学特性の関係を理論的および実験的に解明し，その機能・強度・安定性の評価を行うとともに，表面および界面の機能を設計するための教育研究を行う"材料物理講座(固体力学，破壊制御学，材料物性学，表面・界面工学研究分野)"，(3)持続可能で活力のある次世代型社会システムの構築に必要な技術基盤を，人工物の設計・生産・運用・再利用の観点から確立する教育研究を行う"設計生産講座(複雑系機械工学，機械ダイナミクス，コンピューター統合生産工学，知能システム創成学，創造設計工学研究分野)"から成り立っている．

機械工学科の研究者の主要研究活動は上記の分野を網羅しており内外の機械工学，材料学，生産工学，計算力学，自動制御，システム工学，ロボット工学，新素材の開発・解析，熱流体，航空，精密機械，製造，燃焼等に関連した，合計 60 以上の学会で指導的役割を果たしている．さらに，研究成果を社会に還元することを目的とした社会活動としては，各種，国，地方自治体の委員会において，委員長あるいは委員として活躍している．一方，創造的な研究活動を支えるための主要な研究設備として，機械構造・流体連成不安定化力測定装置，高分解能分析電子顕微鏡，超高真空表面 X 線散乱装置，各種原子間力顕微鏡，レーザー顕微鏡，走査型電子顕微鏡，X 線マイクロ CT，コンピューター制御油圧サーボ疲労試験機，低軌道宇宙環境シミュレータ，X 線光電子分光装置，オージェ電子分光装置，沸騰二相流実験装置，固体高分子形燃料電池テストベンチ，レーザー熱流動診断装置，コンピューター制御式万能試験機，極超音速ガン・トンネル，走査型電子顕微鏡によるマイクロ切削直接観察装置，3 次元カラー CCD 運動解析装置，超精密加工機，超精密超音波楕円振動切削装置，パラレル機構マシニングセンター，5 軸マシニングセンター，超微小硬度計，知能ロボット，レスキューロボット，各種高性能ワークステーションなどがある．

大学院博士前期課程(修士課程)へは，卒業生 100 名のおおよそ 70%が進学し，さらに博士後期課程へは毎年数名進学している．留学生は大学院，学部あわせて約 30 名在籍している．

機械工学科

以下に、機械工学科に所属する教官の、平成17年4月から平成18年3月までの研究業績を、
学術論文、学術著書、学術報告、学術講演に分類し掲載する。新任の教員については、学術論
文・学術著書・学術報告は過去10年分、学術講演は過去3年分を掲載した。

学術論文(レフェリー付き)(2005年4月1日~2006年3月31日)

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
薦原道久, 小川和彦, 坂本雅彦*, 田尻慎介, 田嶋正和	Simulation of flows in a semi-open-type nozzle for ship's propulsion equipment by a Lattice Boltzmann model with large density difference	Proceedings of IWSH 2005 The 4th International Workshop on Ship Hydrodynamics, pp93-98, 2005.9
TSUTAHARA Michihisa, TAMURA Akinori, SHIKATA Kenji	Direct Simulation of Fluid-dynamics Sound by the Finite Difference Lattice Boltzmann Method	Proceedings of Computational Methods and Experimental Measurements XII, pp71-80, 2005
TAMURA Akinori, TSUTAHARA Michihisa	A Study of Blade-Vortex Interaction by the Finite Difference Lattice Boltzmann Method	Proceedings of The Third International Conference on Vortex Flows and Vortex Models, CD-ROM-H02, 2005.11
TSUTAHARA Michihisa, OTANI Koji, IKINOBU Tsuyoshi*	A Study of Flows about a Ball Valve of a Plunger Pump (Shapes of Valve Seat Preventing the Leakage)	Proceedings of The Third International Conference on Vortex Flows and Vortex Models, CD-ROM-J01, 2005.11
RO Kideok*, PARK Jitae*, KANG Myeonghoon*, KAMEMOTO Kyoji*, TSUTAHARA Michihisa, ZHU Baoshan*	Flow past Airfoil Moving Reciprocally in a Channel by Vortex	Proceedings of The Third International Conference on Vortex Flows and Vortex Models, CD-ROM- G03, 2005.11
薦原道久, 田村明紀	差分格子ボルツマン法における ALE 法を用いた移動物体周りの流れおよび音場のシミュレーション	日本機械学会論文集 (B 編), 71 巻 709 号 2240-2247, 2005
薦原道久, 小川和彦, 坂本雅彦*, 松井隆宏, 田尻慎介, 田嶋正和, 横山広樹	高圧空気を直接の駆動源とする船舶用推進装置の性能向上に関する研究 (間欠的空気噴出の効果とノズル内流れの可視観測)	日本機械学会論文集 (B 編), 71 巻 707 号 1782-1788, 2005
榎村眞一*, 張曉峰*, 薦原道久, 武林敬*, 安部正彦*	メディアレス超薄膜高速回転式分散機における微粒化過程の数値シミュレーション	色材, 78 巻 8 号 353-358, 2005.8
榎村眞一*, 張曉峰*, 薦原道久, 武林敬*, 安部正彦*	差分格子ボルツマン法によるメディアレス超薄膜高速回転式分散機分散部における流れの数値シミュレーション	色材, 78 巻 8 号 347-352, 2005.8
薦原道久, WU Long, 篠原康彦, 榎村眞一*, 張曉峰*	格子ボルツマン法における密度差の大きな二層流に対する二粒子モデルに関する研究	計算数理工学論文集, Vol.5, No.2, pp125-128, 2005
KATAOKA Takeshi	On the superharmonic instability of surface gravity waves on fluid of finite depth	Journal of Fluid Mechanics, v.547 pp175-184, 2006.2
TANAKA Takaharu	An Investigation on Physical Meaning of Hydraulic Energy Output and Input in Practical Operation of Centrifugal Pump	The 4th ASME International Conference on Heat Transfer, Fluid Mechanics, and Thermodynamics (HEFAT), at Cairo, Egypt, ASME Paper Number HEFAT-TT1, 2005.9
TANAKA Takaharu	An Investigation on Energy Transfer Mechanism Caused in Rotating Flow Passage of Turbomachinery: New Concept of Physical Parameters in Rectangular Coordinate System	The ASME Fluid Engineering Division Summer Meeting, at Westin Wyndham Greenspoint Hotel, Houston, Texas, USA, ASME Paper Number: FEDSM2005-77426, 2005.6
TANAKA Takaharu, LIU Chao*	An Investigation on Real and Imaginary Energy Transfer Mechanism Caused in Rotating Flow Passage of Centrifugal Pump	The ASME Power Conference, The Resource for the Power Industry, at Chicago, Illinois, USA, Part A, Paper Number: ASME PWR2005-50188, 123-133, 2005.4

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
TANAKA Takaharu, LIU Chao*	Fundamental Interrelation between Real and Imaginary Energies and Their Interrelation with Blade Angles of Centrifugal Pump	The ASME Pressure Vessels and Piping Conference, Component Analysis and Evaluation (Pumps, Valves, Tanks, Compressors, and Heat Exchangers), at Hyatt Regency Denver, Denver, Colorado, USA, ASME Paper Number: PVP2005-71071, 2005.7
TAKENAKA Nobuyuki, NIO D*, KIYANAGI Y*, MISHIMA K*, KAWAI M*, FURUSAKA M*	Thermal hydraulic design and decay heat removal of a solid target for a spallation neutron source	Journal of Nuclear Materials, No.343, pp. 169-177, 2005.8
NIO D*, OOI M*, TAKENAKA Nobuyuki, FURUSAKA M*, KAWAI M*, MISHIMA K*, KIYANAGI Y*	Neutronics performance and decay heat calculation of a solid target for a spallation neutron source	Journal of Nuclear Materials, No.343, pp. 163-168, 2005.8
TAKENAKA Nobuyuki, ASANO Hitoshi	Quantitative CT-reconstruction of void fraction distributions in two-phase flow by neutron radiography	Nuclear Instruments and Methods in Physics Research, A 542, pp. 387-391, 2005.4
TAKENAKA Nobuyuki, ASANO Hitoshi	Neutron CT for Two-phase Flow Measurement	Proc. 4th World Congress on Industrial Process Tomography, 452-455, 2005.9
I C Lim*, C M Sim*, J E Cha*, Y S Choi*, TAKENAKA Nobuyuki, SAITO Y*, B J Jun*	Measurement of the void fraction in a channel simulating the HANARO fuel assembly using neutron radiography	Nuclear Instruments and Methods in Physics Research, A 542, pp. 181-186, 2005.4
UMEKAWA Hisashi*, FURUI Shuji*, OSHIMA Yoshihiro*, OKURA Masashi*, OZAWA Mamoru*, TAKENAKA Nobuyuki	Quantitative measurement of segregation phenomena in a binary-mixture fluidized bed by neutron radiography	Nuclear Instruments and Methods in Physics Research, A 542, pp. 219-225, 2005.4
FURUI Shuji*, UMEKAWA Hisashi*, TSUZUKI Masakazu*, OKURA Masashi*, OZAWA Mamoru*, TAKENAKA Nobuyuki	Visualization of fluidized-bed heat exchanger in upward/downward flow condition by neutron radiography	Nuclear Instruments and Methods in Physics Research, A 542, pp. 161-167, 2005.4
ASAHO Hitoshi, TAKENAKA Nobuyuki, WAKABAYASHI Toshiaki, FUJII Terushige	Visualization and Void Fraction Distribution of Downward Gas-Liquid Two-Phase Flow in a Plate Heat Exchanger by Neutron Radiography	Nuclear Instruments and Methods in Physics Research-A, 542, 154-160, 2005.4
ASANO Hitoshi, NAKAJIMA Takehiko, TAKENAKA Nobuyuki, FUJII Terushige	Visualization of Hygroscopic Water Distribution in an Adsorbent Bed by Neutron Radiography	Nuclear Instruments and Methods in Physics Research-A, 542, 241-247, 2005.4
ASANO Hitoshi, FUJII Terushige, HISAZUMI Yoshinori*, HORI Toshihiro*, ABIKO Tetsuo*, KUBOKAWA Seiichi*	Development of New Heat Supply Unit Using Latent Heat (Dynamic characteristics of heat storage unit by a use of plate fin type heat exchanger)	Proc. of the International Conference on Power Engineering -05 (ICOPE-05), A, 1027-1032, 2005.4
ASANO Hitoshi, FUJII Terushige, HISAZUMI Yoshinori*, HORI Toshihiro*, ABIKO Tetsuo*	Development of Single Loop Heat Supply System for Local Community Cogeneration (Prototype test of a heat supply unit with heat storage and tap water preheating by heat pump unit)	Proc. of the International Conference on Power Engineering -05 (ICOPE-05), A, 1485-1490, 2005.4

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
窪川清一*, 藤井照重, 浅野等	潜熱蓄熱を利用した熱供給ユニットに関する研究(プレートフィン型熱交換器を利用した蓄熱器の動特性予測)	日本機械学会論文集(B編), 71,,707, 1870-1877, 2005.7
浅野等, 藤井照重, 久角喜徳*, 堀紀弘*, 安孫子哲男*, 窪川清一*	潜熱蓄熱を利用した熱供給ユニットに関する研究(プレートフィン型熱交換器を利用した蓄熱器の動特性)	日本機械学会論文集(B編), 71, 704, 1126-1132, 2005.4
富村寿夫*, 平澤茂樹, 岩井裕*, 大村高弘*, 小林健一*, 羽田光明*, 吉田英生*	Excel による熱流体シミュレーションと可視化	日本航空宇宙学会誌, vol.53, No.621, p299, 2005.5
平澤茂樹, 石橋浩之*, 葦重和央*, 軍司章弘*	チョクラルスキー法酸化物単結晶引き上げ時の熱応力低減の解析検討	日本機械学会論文集, Ser.B, Vol.71, No.708, pp.2206-2209, 2005.8
YABE Akira*, HIRASAWA Shigeki, KASAGI Nobuhide*, KITAMURA Takayuki*, NAKAMACHI Eiji*, TAKANO Yasunari*, OGAWA Haruo*, YOKOBORI Seiichi*, IKEGAWA Masato*	Road Map of Micro-Engineering and Nano-Engineering from Manufacturing and Mechanical Engineering Viewpoints	JSME International Journal, Ser.B, Vol.47, No.3, pp.534-540, 2004.8
HIRASAWA Shigeki, SATOH Isao*	A Knowledge Database on Thermal Control in Manufacturing Processes (Molding, Semiconductor Manufacturing, and Micro-Scale Manufacturing)	JSME International Journal, Ser.B, Vol.46, No.4, pp.510-518, 2003.11
平澤茂樹, 池川正人*, 軍司章弘*, 石橋浩之*, 宗像鉄雄*	チョクラルスキー法酸化物単結晶引き上げ時の温度分布計算	日本機械学会論文集, Ser.B, Vol.69, No.687, pp.2679-1684, 2003.7
平澤茂樹, 鈴木匡*, 円山重直*	半導体ランプ熱処理装置におけるウエハ均一加熱制御方法の検討	日本機械学会論文集, Ser.B, Vol.68, No.671, pp.2163-2166, 2002.7
平澤茂樹, 鈴木匡*, 円山重直*, 竹内祐平*	ランプ熱処理装置におけるウエハ温度分布に及ぼすガス対流の影響の解析	日本機械学会論文集, Ser.B, Vol.67, No.656, pp.1035-1040, 2001.4
MARUYAMA Shigenao*, TAKEUCHI Yuhei*, HIRASAWA Shigeki	A Fast Method of Radiative Heat Transfer Analysis between Arbitrary Three-Dimensional Body Composed of Specular and Diffuse Surfaces	Numerical Heat Transfer, Part A, Vol.39, pp.761-776, 2001.4
平澤茂樹, 円山重直*	要素数低減による放射伝熱計算の高速化と誤差の検討及びランプ加熱装置への適用	日本機械学会論文集, Ser.B, Vol.66, No.644, pp.1249-1253, 2001.4
平澤茂樹, 斎藤達之*, 山口日出*, 斎藤洋子*	半導体基板表面のマイクロ溝における銅スパッタ膜リフロー現象の流動形状変化に及ぼす形状パラメータの影響の解析的検討	日本機械学会論文集, Ser.B, Vol.64, No.627, pp.3823-3829, 1998.11
NAKAZATO Norio*, HIRASAWA Shigeki, MATO Takanori*	Natural Convection Cooling in Vertical Finned Platesina Cabinet for Communication Equipment	IEICE Transactions on Electronics, Vol.E81-C, No.3, pp.421-426, 1998.3
HIRASAWA Shigeki, SAITO Yoko*, NEZU Hiroki*, OHASHI Naofumi*, MARUYAMA Hiroyuki*,	Analysis of Drying Shrinkage and Flow due to Surface Tension of Spin-coated Films on Topographic Substrates	IEEE Transactions on Semiconductor Manufacturing, Vol.10, No.4, pp.438-444, 1997.11
SAITO Yoko*, HIRASAWA Shigeki, SAITO Tatsuo*, NEZU Hiroki*, YAMAGUCHI Hizuru*, OWADA Nobuo*	Molecular Dynamics Analysis of Reflow Process of Sputtered Aluminum Film	IEEE Transactions on Semiconductor Manufacturing, Vol.10, No.1, pp.131-136, 1997.2
斎藤洋子*, 平澤茂樹, 斎藤達之*	分子動力学法によるアルミスパッタ膜の流動形状解析	日本機械学会論文集, Ser.B, Vol.62, No.603, pp.3971-3975, 1996.11

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
平澤茂樹, 根津広樹*, 大橋直史*, 丸山裕之*, 斎藤洋子*	パターン付半導体ウエハ表面の回転塗布膜の乾燥収縮過程の流動形状解析	日本機械学会論文集, Ser.B, Vol.62, No.601, pp.3421-3425, 1996.9
平澤茂樹, 中里典生*, 吉原和弘*, 今泉市郎*, 山口日出*, 大和田伸郎*	L S Iチップ内のS O I構造トランジスタ素子の熱解析	日本機械学会論文集, Ser.B, Vol.62, No.593, pp.405-409, 1996.1
能登勝久, 三橋聡*	Buoyant Flow Characteristics with Thermal Cylinders in Stably Stratified Air	Numerical Heat Transfer, Part A, Vol.47, No.8, pp. 756-785, 2005.5
能登勝久, 藤本亨右*	Formulation and Numerical Methodology for Three-Dimensional Wake of Heated Circular Cylinder	Numerical Heat Transfer, Part A, Vol.49, No.2, pp.129-158, 2006.1
TOMIYAMA Akio, SAKODA Kenichi, HAYASHI Kosuke, SOU Akira, SHIMADA Naoki*, HOSOKAWA Shigeo	Modeling and Hybrid Simulation of Bubbly Flow	Multiphase Science and Technology, Vol.18, No.1, pp.73-110, 2006.3
TOMIYAMA Akio, SOU Akira, HOSOKAWA Shigeo, MITSUHASHI Masao, NODA Kohei, TSUBO Yasushi, MISHIMA Kaichiro*, KUDO Yoshiro*	Measurement of Two-Phase Flow Patterns in a Four by Four Rod Bundle	Proc. 13th International Conference on Nuclear Engineering, pp.1-8, 2005.5
島田直樹*, 富山明男, 前川宗則, 鈴田哲也*, 尾崎達也*	化学反応・ガス吸収・熱輸送を伴う気泡塔内気泡流の数値解法	化学工学論文集, Vol.31, No.6, pp.377-387, 2005.6
南川久人*, 赤対秀明*, 富山明男	局所相対速度モデルに基づく二相流モデルの粗大粒子 - 水系固液二相流に対する適用	日本機械学会論文集(B編), Vol.71, No.709, pp.2264-2271, 2005.9
HOSOKAWA Shigeo, TOMIYAMA Akio	Molecular Tagging Velocimetry based on Photobleaching Reaction for Measuring Liquid Velocity and Velocity Gradients	Proc. 13th International Conference on Nuclear Engineering, (CD-ROM), 1-10, 2005.5
HOSOKAWA Shigeo, TOMIYAMA Akio	Image Processing of Bubble Shape and Motion Based on Curvature Evaluation From Bubble Image	Proc. 6th World Conference on Experimental Heat Transfer, Fluid Mechanics and Thermodynamics (ExHTF6), 38725, 2005.4
SOU Akira, TOMIYAMA Akio	Numerical Simulation of Liquid Jet Deformation Based on Hybrid Combination of Interface Tracking and Bubble Tracking Methods	Multiphase Science and Technology, Vol. 17, No. 1, pp. 23-41, 2005.4
宋明良, 富山明男, 細川茂雄, 濁川慎司, 松本洋一郎*	2次元ノズル内キャビテーションと液体噴流の微粒化 (第1報, 超高速度カメラによる可視化)	日本機械学会論文集(B編), Vol. 72, No. 714, pp. 513-520., 2006.2
宋明良, 富山明男, 細川茂雄, 濁川慎司, 前田達利	2次元ノズル内キャビテーションと液体噴流の微粒化 (第2報, ノズル内液相速度のLDV計測)	日本機械学会論文集(B編), Vol. 72, No. 714, pp. 521-527, 2006.2
迫田健一, 宋明良, 富山明男	分散性混相流のマルチスケール統合解析手法(界面追跡法とマルチスケール気泡追跡法の統合)	日本機械学会論文集(B編), Vol. 71, No. 712, pp. 2884-2891., 2005.12
HAYASHI Kosuke, Win Myint, SOU Akira, TOMIYAMA Akio	A Volume Tracking Method based on Advanced Subgrid Counting Algorithm	Proc. 2005 ASME Fluids Engineering Division Summer Meeting, CD-ROM, FEDSM2005-77396, 2005.6
TOMITA Yoshihiro, UCHIDA Makoto	Computational Characterization and Evaluation of Deformation Behavior of Spherulite of High Density Polyethylene in Mesoscale Domain	Computer Modeling in Engineering & Sciences, 10(3),239-248, 2005

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
YASHIRO Kisaragi, NAKASHIMA Yusuke, TOMITA Yoshihiro	Discrete Dislocation Dynamics Simulation of Interfacial Dislocation Network in Gamma/Gamma-Prime Microstructure of Ni-based Superalloys	Computer Modeling in Engineering and Sciences, 11(2),73-80, 2006
TOMITA Yoshihiro, UCHIDA Makoto	Computational Characterization of Micro- to Macroscopic Deformation Behavior of Amorphous Crystalline and Semicrystalline Polyethylene	International Journal for Multiscale Computational Engineering, Vol.3-2,149-160, 2005
TOMITA Yoshihiro, UCHIDA Makoto	Computational Characterization of Micro- to Mesoscopic Deformation Behavior of Semicrystalline Polymer	International Journal of Mechanical Sciences, 47-4/5,687-700, 2005
TOMITA Yoshihiro, Wei Lu*, NAITO Masato, FURUTANI Yasuhiro	Numerical Evaluation of Micro- to Macroscopic Mechanical Behavior of Carbon-Black-Filled Rubber	International Journal of Mechanical Sciences, 48-2,108-116, 2006
YASHIRO Kisaragi, YAMAGAMI Katsuya, KUBO Keisuke, TOMITA Yoshihiro	Ab-Initio Lattice Instability Analysis on Ni and Ni ₃ Al Single Crystals	JSME International Journal, 49(1),100-106, 2006
SATO Katsuya*, ADACHI Taiji*, TOMITA Yoshihiro	Quantitative evaluation of threshold fiber strain that induces reorganization of cytoskeletal actin fiber structure in osteoblastic cells	Journal of Biomechanics, 38,1895-1901, 2005
TAKAKI Tomohiro, FUKUOKA Toshimichi, TOMITA Yoshihiro	Phase-Field Simulation During Directional Solidification of A Binary Alloy Using Adaptive Finite Element Method	Journal of Crystal Growth, 83,263-278, 2005.8
TAKAKI Tomohiro, HASEBE Tadashi, TOMITA Yoshihiro	Two-dimensional phase-field simulation of self-assembled quantum dot formation	Journal of Crystal Growth, 287,495-499, 2006
SAITO Kenji*, MAKII Koichi*, IKEDA Syushi*, AKAMIZU Hiroshi*, TOMITA Yoshihiro	Computational Evaluation of Micro- to Macroscopic Mechanical Characteristics of Low-Carbon TRIP Steel Under Different Conditions	Key Engineering Materials, Trans Tech Publications, Switerland, Vols.297-300,1032-1037, 2005
UCHIDA Makoto, TOMITA Yoshihiro	Mesoscopic Modeling of Deformation Behavior of Semi-Crystalline Polymer	Key Engineering Materials, Trans Tech Publications, Switerland, Vols.297-300,2915-2921, 2005
YASHIRO Kisaragi, FURUTA Atsushi, TOMITA Yoshihiro	Molecular dynamics simulation of nanoindentation on folded chain crystal of polyethylene	Key Engineering Materials, Trans Tech Publications, Switerland, Vols.298-300,2247-2252, 2005
TOMITA Yoshihiro, Wei Lu*, FURUTANI Yasuhiro	Computational Characterization of Carbon Black Filled Rubber Under Monotonic and Cyclic Deformation	Proc. Plasticity 2005 Dislocations, Plasticity, Damage and Metal Forming: Material Response and Multiscale Modeling, Editors: Akhtar S. Kan and Amir R. Khoei, Neat Press, 526-528, 2005
Naghi Esmaili k., TOMITA Yoshihiro	Computational Characterization of Micro- to Macroscopic Mechanical Behavior of Ternary Polymer-based Composit	Proc. Plasticity 2005 Dislocations, Plasticity, Damage and Metal Forming: Material Response and Multiscale Modeling, Editors: Akhtar S. Kan and Amir R. Khoei, Neat Press, 511-513, 2005
TOMITA Yoshihiro, AZUMA Keisuke, NAITO Masato	Strain-rate Dependent Micro-to Macroscopic Deformation Behavior of Carbon-Black Filled Rubber under Monotonic and Cyclic Straining	Proc. Plasticity 2006, Anisotropy, Texture, Dislocations and Multiscale Modeling in Finite Plasticity & Viscoplasticity, and Metal Forming, Editors Akhtar S. Khan & Rehan Kazmi CD version, NEAT PRESS, 2006

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
YAMANAKA Akinori, TAKAKI Tomohiro, TOMITA Yoshihiro	Phase-field Simulation of Isothermal Transformation in Fe-C alloy	Proc. Plasticity 2006 Anisotropy, Texture, Dislocations and Multiscale Modeling in Finite Plasticity & Viscoplasticity, and Metal Forming, Editors Akhtar S. Khan & Rehan Kazmi CD version, NEAT PRESS, 2006
TAKAKI Tomohiro, YAMANAKA Akinori, TOMITA Yoshihiro	Phase-field simulation during recrystallization process coupled with crystal plasticity theory	Proc. Plasticity 2006 Anisotropy, Texture, Dislocations and Multiscale Modeling in Finite Plasticity & Viscoplasticity, and Metal Forming, Editors Akhtar S. Khan & Rehan Kazmi CD version, NEAT PRESS, 2006
UCHIDA Makoto, TOMITA Yoshihiro	Computational Simulation of Deformation Behavior of Spherulite of High Density Polyethylene	Proc of ICCES2005, Advances in Computational & Experimental Engineering and Science, Editors: S.M.Sivakuma et. al. CDROM, 2005
YASHIRO Kisaragi, NAITO Masato, MINAGAWA Yasuhisa*, TOMITA Yoshihiro	On the Hysteresis of Polyethylene and Polybutadiene: A Molecular Dynamics Study	Proc of ICCES2005, Advances in Computational & Experimental Engineering and Science, Editors: S.M.Sivakuma et. al. CDROM, 2005
YAMANAKA Akinori, TAKAKI Tomohiro, TOMITA Yoshihiro	Phase-field Analysis of Austenite to Ferrite Transformation and Partitioning of Carbon in Fe-C alloy	Proc of ICCES2005, Advances in Computational & Experimental Engineering and Science, Editors: S.M.Sivakuma et. al. CDROM, 1312-1317, 2005
TAKAKI Tomohiro, YAMANAKA Akinori, TOMITA Yoshihiro	Static Recrystallization Phase-Field Simulation Coupled with Crystal Plasticity FiniteElement Method	Proc of ICCES2005, Advances in Computational & Experimental Engineering and Science, Editors: S.M.Sivakuma et. al. CDROM, 1299-1304, 2005
TOMITA Yoshihiro, AZUMA Keisuke, NAITO Masato	Strain-Rate-Dependent Constitutive Equation of Rubber and Its Application to Evaluation of Deformation Behavior of Carbon-Black-Filled Rubber under Monotonic and Cyclic Straining	Proc of ICCES2005, Advances in Computational & Experimental Engineering and Science, Editors: S.M.Sivakuma et. al. CDROM, 2005
YASHIRO Kisaragi, NAKASHIMA Yusuke, TOMITA Yoshihiro	A Discrete Dislocation Dynamics Study on Cutting Resistance of Interfacial Dislocation Network in Ni-Base Superalloys	The Proceedings of International Workshop on Development and Advancement of Computational Mechanics, 40-49, 2005
TOMITA Yoshihiro, UCHIDA Makoto	Multiscale Models of Structure and Deformation Behavior of Semicrystalline Polymer	The Proceedings of International Workshop on Development and Advancement of Computational Mechanics, 66-77, 2005
TAKAKI Tomohiro, HASEBE Tadashi, TOMITA Yoshihiro	Phase-Field Simulation of Self-Assembled Quantum Dots	Theoretical and Applied Mechanics Japan, 54,341-347, 2005
長谷部 忠司	Multiscale Crystal Plasticity Modeling based on Field Theory	Computer Modeling in Engineering & Sciences, Vol. 11, No. 3, 2006.1
長谷部 忠司	Archeivements in Field Theoretical Modeling for Plasticity	The Proceedings of International Workshop on Development and Advancement of Computational Mechanics, 78-92, 2005.4
比嘉吉一*, 中村達彦*, 長谷部 忠司, 富田佳宏	単相多結晶金属材料の変形における結晶粒集団挙動	日本機械学会論文集 A 編, 71A(710),1292-1298, 2005

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
内田真, 富田佳宏	部分結晶性高分子材料の球晶のマイクロからメソスケールにおける変形挙動のモデル化と評価	日本機械学会論文集 A 編, 72A(717), 14-21, 2006
屋代如月, 内藤正登, 皆川康久*, 富田佳宏	非晶性高分子材料のヒステリシスに関する分子動力学的研究	日本機械学会論文集 A 編, 72(715), 277-284, 2006.3
内田真, 富田佳宏	異なる応力状態下における結晶性高分子材料メゾ領域の変形挙動	日本機械学会論文集, 71A(707), 996-1002, 2005
古谷泰大, 内藤正登, 富田佳宏	カーボンブラック充填ゴムの繰り返し変形挙動の評価	日本機械学会論文集 A 編, 71A(708), 1109-1115, 2005
陸偉*, Naghi Esmaeili K.*, 富田佳宏	ガラス繊維充填熱可塑性樹脂の変形挙動に及ぼす界面効果の評価	日本機械学会論文集 A 編, 71A(710), 1299-1305, 2005
斉藤賢司, 富田佳宏	結晶組織依存性変形誘起マルテンサイト変態のモデル化と評価	日本機械学会論文集 A 編, 71A(704), 593-599, 2005
屋代如月, 西村正臣, 富田佳宏	引張変形下のアモルファス金属における局所格子不安定性: 分子動力学による検討	材料, 54(10), 1053-1059, 2005.10
中井善一, 橋本晃久, 竹谷彰彦	金属細線の疲労損傷の交流電位差法による検出とその実体のデジタルマイクロスコープによる観察	材料, 第 54 巻 第 10 号 pp. 1047-1051, 2005.10
田中拓, 木村英彦*, 秋庭義明*, 田中啓介*, 藤原正尚*, 中井善一	形状記憶合金アクチュエータによる積層複合材料の層間はく離き裂進展の防止	日本機械学会論文集 A 編, Vol. 71, No. 706, pp. 905-912, 2005.6
塩澤大輝, 久保司郎*, 阪上隆英*	受動型電気ポテンシャル CT 法を用いた三次元表面き裂の同定に関する実験的検討	日本機械学会論文集 A 編, 第 71 巻 707 号 pp. 1038-1045, 2005.7
J. G. Lee*, H. Mori*, H. Yasuda	In situ high-resolution electron microscope observation of phase change in nanometer-sized alloy particles	Journal of Materials Research, 20 · 1708, 2005.8
H. Mori*, J. G. Lee*, H. Yasuda	In-situ TEM observation of alloy phase formation in isolated nanometer-sized particles in the Pb-Sn system	Proc. Microscopy & Microanalysis 2005, 1502, 2005.9
TANAKA A, YAN L*, WATKINS N J*, GAO Y*	Femtosecond time-resolved two-photon photoemission study of organic semiconductor copper phthalocyanine film	J. Electron Spectrosc. Relat. Phenom., 144-147 巻 · 327-329 頁, 2005
SASAKI H*, TANAKA A, SUZUKI S*	Growth and electronic structure of Ag nanofilms on Fe(110) substrates	Thin Solid Films, 489 巻 · 350-353 頁, 2005
IMAMURA M, TANAKA A, YASUDA H	Photoemission study of alkanethiolate-passivated Au nanoparticles prepared by digestive ripening process	Trans. Mat. Res. Soc. Jpn., 30 巻 · 537-540 頁, 2005
TANAKA A	Quantum phenomena in surface-passivated metallic nanoparticles studied by photoelectron spectroscopy	Trans. Mat. Res. Soc. Jpn., 30 巻 · 565-570 頁, 2005
TAGAWA Masahito, YOKOTA K, OHKI Y, OHMAE Nobuo	Spatially resolved wettability control of polymer surfaces using laser detonation hyperthermal atom beams	Journal of Adhesion Science and Technology, 18, 2, 243-260, 2004
TAGAWA Masahito, YOKOTA K, OHMAE Nobuo	Synergistic study on atomic oxygen-induced erosion of polyethylene with 172 nm vacuum ultraviolet	Journal of Spacecraft and Rockets, 41, 3, 345-349, 2004
TAGAWA Masahito, SOGO Chie, YOKOTA Kumiko, HACHIUE Syunsuke, YOSHIGOE Akitaka*, TERAOKA Yuden*	A synchrotron radiation photoelectron emission study of SiO ₂ film formed by a hyperthermal O-atom beam at room temperature	Jpn. J. Appl. Phys, Vol.44, No.12, pp.8300-8304, 2005

機械工学科

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
TAGAWA Masahito, YOKOTA K*, OHMAE Nobuo, MATSUMOTO K*, SUZUKI M*	Hyperthermal atomic oxygen interaction with MoS ₂ lubricants relevance to space environmental effects in low earth orbit-atomic oxygen-induced oxidation	Tribology Letters, 17, 4, 859-865, 2004
田川雅人	宇宙環境における材料表面科学	高温学会誌, Vol.31, No.5, 271-276, 2005
横田久美子, 田川雅人, 池田光平, 岡本昭夫*	宇宙用ポリイミドとフッ素系高分子における複合宇宙環境誘起劣化 -原子状酸素と紫外線の複合照射効果-	高温学会誌, Vol.31, No.5, 318-323, 2005
横田久美子*, Seikyū S*, 大前伸夫, 田川雅人	Surface degradation of polymeric materials under hyperthermal atomic oxygen beam bombardment; temperature dependence	International Symposium on Applications of Quantum Beam 2005, (2005) 221-222, 2005
横田久美子*, 大前伸夫, Seikyū S.*, 田川雅人	Atomic oxygen-induced erosion of polymeric materials under surface charging condition	Proceedings of the 9th Spacecraft Charging Technology Conference, (2005) CD-ROM, 2005
吉村博仁, 森脇俊道, 大前伸夫, 中井哲男, 木之下博	Study on Near Dry Machining of Aluminum Alloys	Proceedings of the 3rd International Conference Leading Edge Manufacturing in 21st Century, 139-144, 2005.10
Lipika Ghosh*, Hiroshi Kinoshita, 大前伸夫	Degradation on a mechanical property of high-modulus aramid fiber due to hyperthermal atomic oxygen beam exposures	Composite Science and Technology, 2006
横田久美子*, Seikyū S*, 大前伸夫, 田川雅人	Surface degradation of polymeric materials under hyperthermal atomic oxygen beam bombardment; temperature dependence	International Symposium on Applications of Quantum Beam 2005, (2005) 221-222, 2005
Y. Ozmen*, 田中章順*, T. Sumiya*, 大前伸夫	Application of diamond-like carbon (DLC) film coatings as a tribo-surface and its characteristics at high ambient humidity	J. balkan tribological association, 11-1 (2005) 43-51, 2005
Hiromi YOSHIMURA*, Toshimichi MORIWAKI, 大前伸夫, Tetsuo NAKAI	Study on Near Dry Machining of Aluminum Alloys	JSME International Journal, Series C, ol. 29, No.1 (2006) 83-89, 2006
Lipika Ghosh*, Mohammad Harris Fadhilah*, Hiroshi Kinoshita, 大前伸夫	Synergistic effect of hyperthermal atomic oxygen beam and vacuum ultraviolet radiation exposures on the mechanical degradation of high-modulus aramid fibers	Journal of Polymer, 47-19 (2006)6836-6842., 2006
大前伸夫	Humidity effects on tribology of advanced carbon materials	Proc. 32nd Leads-Lyon Symposium on Tribology, Lyon (2005), will appear in Tribology International., 2006
大前伸夫	Micro and Nanotribology of Advanced carbon materials with Focuses on carbon nanotubes	Proc. CIMTEC 2006, Sicily, Italy (2006), 2006
横田久美子*, 大前伸夫, Seikyū S.*, 田川雅人	Atomic oxygen-induced erosion of polymeric materials under surface charging condition	Proceedings of the 9th Spacecraft Charging Technology Conference, (2005) CD-ROM, 2005
L. Joly-Pottuz*, J.M. Martin*, F. Dassenoy*, T. Mieno*, 大前伸夫	Carbon nanotubes as lubricant additives, 15th International Colloquium Tribology	Stuttgart, Germany (2006) in press., 2006
G. Lipika*, N. Yokoi*, 大前伸夫, 横田久美子*, 田川雅人	Effect of Atomic Oxygen on The Mechanical and Surface Properties of Kevlar Fibers	Synopses of the International Tribology Conference Kobe (2005), P-108, 2005
J. Hiraki*, 木之下博, 田川雅人, 大前伸夫	Synthesis of onion-like carbon and its microtribological properties	Synopses of the International Tribology Conference Kobe (2005), E-01, 2006

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
木之下博, I. Kume*, 田川雅人, 大前伸夫, V. Turq*, J. M. Martin*	Microtribological Property of Vertically Aligned Carbon Nanotube Film	Synopses of the International Tribology onference Kobe (2005), P-19, 2005
大前伸夫	Humidity Effects on Tribology of Advanced Carbon Materials	Tribology International, Volume 39, Issue 12 (2006) 1497-1502, 2006
Turq V*, 大前伸夫, Martin J.M*, Fontaine J.*, 木之下博, Loubet J. L.*	Influence of humidity on microtribology of vertically aligned carbon nanotube film	Tribology Letters, , 19-1(2005)23-28, 2005
FUKAO Takatori, KANZAWA Takeshi, OSUKA Koichi	Inverse Optimal Tracking Control of an Aerial Blimp Robot	5th International Workshop on Robot Motion and Control, 2005.6
金田忠裕*, 奥川雅之*, 土井智晴*, 市川貴子*, 山本透*, 木村哲也*, 大西規雄*, 堀滋樹*, 大須賀公一, 蝶野宏明*, 桂智明*	レスキューロボットコンテストシーズジャンボリー実現に向けて	In Proc. of 2005 JSME Conference on Robotics and Mechatronics(ROBOMECH 05), pp.1P2-S-093(1)-(2), 2005.6
上道克次*, 河添大輔*, 土井智晴*, 金田忠裕*, 升谷保博*, 大須賀公一, 栗栖正充*, 鄭心知*, 杉本博史*, 東輝明*	レスキュー機器と技能の評価を目的とした標準ロボットゲームの開発 第11報: メンテナンス性を考慮した四肢のモジュール化	In Proc. of 2005 JSME Conference on Robotics and Mechatronics(ROBOMECH 05), pp.1P1-S-093(1)-(3), 2005.6
栗栖正充*, 牧原康一*, 富田俊輔*, 升谷保博*, 大須賀公一, 土井智晴*, 金田忠裕*, 鄭心知*, 杉本博史*, 東輝明*	レスキュー機器と技能の評価を目的とした標準ロボットゲームの開発 第12報: 痛みの定量化と提示に関する考察	In Proc. of 2005 JSME Conference on Robotics and Mechatronics(ROBOMECH 05), pp.2P1-S-093(1)-(4), 2005.6
大須賀公一, 原口林太郎*, 牧田忍*, 田所論*	瓦礫内探索ロボットMOIRA2の開発と実験	In Proc. of 2005 JSME Conference on Robotics and Mechatronics(ROBOMECH 05), pp.ALL-N-009 (1)-(4), 2005.6
大須賀公一, 原口林太郎*, 升川純司, 和田貴志*, 北田安輝*, 楠健志*	フレキシブルセンサチューブ: FSTの開発	In Proc. of SICE System Integration Division Annual Conference(SI2005), pp.327-328, 2005.12
上道克次*, 金田忠裕*, 土井智晴*, 升谷保博*, 大須賀公一, 栗栖正充*, 鄭心知*, 東輝明*, 初田雅弘*, 杉本博史*	レスキュー機器と技能の評価を目的とした標準ロボットゲームの開発 第14報: 感圧センサシートの静電容量の影響に関する考察	In Proc. of SICE System Integration Division Annual Conference(SI2005), pp.429-430, 2005.12
吉田好宏*, 添田晴生*, 升谷保博*, 大須賀公一, 栗栖正充*, 土井智晴*, 金田忠裕*, 鄭心知*, 杉本博史*, 東輝明*	レスキュー機器と技能の評価を目的とした標準ロボットゲームの開発 第15報: ヒーターと潜熱蓄熱材(PCM)を併用した体温模擬に関する検討	In Proc. of SICE System Integration Division Annual Conference(SI2005), pp.739-740, 2005.12
岩野優樹*, 大須賀公一, 天野久徳*	原子力災害における救助ロボットシステムの実験的検証	In Proc. of SICE System Integration Division Annual Conference(SI2005), PP.305-306, 2005.12
衣笠哲也*, Levastard Vincent*, Aoustin Yannick*, Plestan Franck*, 大須賀公一	非線形ハイゲインオブザーバを用いた2足歩行ロボットEmuの絶対角推定	In Proc. of SICE System Integration Division Annual Conference(SI2005), pp.411-412, 2005.12
杉本靖博*, 大須賀公一, 杉江俊治*	連続型遅延フィードバック制御に基づく脚ロボットの準受動的歩行安定化制御	日本ロボット学会誌, Vol.23, No.04, pp.53-60, 2005.5

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
岩野優樹*, 大須賀公一, 天野久徳*	小型牽引ロボット群による姿勢変換作業について	日本ロボット学会誌, Vol.24,No.01,pp.56-63, 2006.1
Osuka K., Haraguchi R*, Masukawa J	Mobile Inspection Robot for Rescue Activity MOIRA2 and It's Carrier BENKEI	In Proc. of 36th International Symposium on Robotics(ISR2005), pp.152, 2005.1
Sugimoto Y*, Osuka K	Stability Analysis of Passive-Dynamic-Walking focusing on the Inner Structure of Poincare Map	In Proc. of 2005 12th International Conference on Advanced Robotics(ICAR2005), pp.236 , 2005.7
Haraguchi R*, Osuka K, Makita S*, Tadokoro S*	The Development of the Mobile Inspection Robot for Rescue Activity,MOIRA2	In Proc. of 2005 12th International Conference on Advanced Robotics(ICAR2005), pp.498 , 2005.7
Amano H*, Osuka K, Iwano Y*	Development of Robotic Wall System to Protect Victims	In Proc. of 2005 12th International Conference on Advanced Robotics(ICAR2005), pp.579 , 2005.7
Sugimoto Y*, Osuka K	Stability Analysis of Passive-Dynamic-Walking focusing on the Inner Structure of Poincare Map	Proc. of 12th International Conference on Advanced Robotics(ICAR 2005), pp.236-241, 2005.7
Amano H*, Osuka K, Iwano Y*	Development of Robotic Wall System to Protect Victims	Proc. of 12th International Conference on Advanced Robotics(ICAR 2005), pp.579-586, 2005.7
Haraguchi R*, Osuka K, Makita S*, Tadokoro S*	The Development of Mobile Inspection Robot for Rescue Activity,MOIRA2	Proc. of 12th International Conference on Advanced Robotics(ICAR 2005), pp.579-586, 2005.7
Sugimoto Y*, Osuka K	Stability Analysis and Walking Control of Passive-Dynamic-Walking with an approximate analytical Poincare map	In Proc. of IROS Workshop on Morphology, Control and Passive Dynamics, 2005.8
Osuka K, Sugimoto Y*	A Stability Principle of Passive Dynamic Walk --Feedback Structure Embedded in the Poincare Map--	Proc. of 3th International Symposium on Adaptive Motion in Animals and Machines (AMAM2005), 2005.9
Osuka K, Kubo H*, Minase Y*, Ueshima K*, Nakamura Y*	Proposal of a New Forward Kinematics Calculating Method and Control Law for Parallel Link Manipulators	In Proc. of the 2005 IEEE/ASME International Conference Intelligent Mechanics , pp.624-631, 2005.7
KANKI Hiroshi, ADACHI Kazuhiko, TAKAHASHI Tadahiro, NOZAKI Nobuyo*, ASANO Yoshio*	An Experimental Investigation of Brake Squeal Suppression of Air Brake Systems for Electric Passenger Trains Using Oil Damper	Proceedings of the 2006 ASME International Mechanical Engineering Congress and Exposition, IMECE2006-13653 on CD-ROM, 2006.11
ADACHI Kazuhiko, SAKAI Yousuke	Impact Detection for Plate Based on Time Reversal Processing Using Experimentally Measured Sensor Signals of Surface Bonded PZT Patches	Proceedings of the 2006 ASME International Mechanical Engineering Congress and Exposition, IMECE2006-14159 on CD-ROM, 2006.11
ADACHI Kazuhiko, SAKAI Yousuke	Impact Identification Based on Time Reversal Processing for Structural Health Monitoring	Sixteenth International Conference on Adaptive Structures and Technologies, Vol.16, pp.101-108, 2006.3
神吉博, 谷辻啓則*	高圧蒸気タービンの不安定振動に関する研究(部分送 入の影響)	日本機械学会論文集C編, 印刷中, 2006
Hiroshi kanki, Akinori Tanituji	Stability of High Pressure Turbine under Partial Admission Condition	Proc. from the 3rd International Symposium on Stability Control of Rotating Machinery, CD-ROM, 2005

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
Hiroshi kanki, Akinori Tanituji	Stability of High Pressure Turbine under Partial Admission Condition	Proceedings of ASME 2005 International Design Engineering Technical Conferences & Computers and Information in Engineering Conference 2005, CD-ROM, 2005
河村庄造*, 神谷一徳*, 岩壺卓三*, 松田光正, 黒板昌弘*, 吉矢晋一*, 村津裕嗣*, HOFER Eberhard	セルラーオートマトン法を用いた骨折治癒シミュレーションの関する研究	日本機械学会論文集, 69(678)A, 494-499, 2003
MATSUDA Mitsumasa, IWATSUBO Takuzo*, KAWAMURA Shozo*, SHIBANUMA Hitoshi*, YOSHIYA Shinichi*, KUROSAKA Masahiro*, MIZUNO Kiyonori*, MURATSU Hirotsugu*	Knee joint Stability after Release of the Medial Collateral Ligament.	APVC Proceeding 2003, Vol.1of 2,434-438, 2003
森脇俊道, TANGJITSITCHAROEN Somkiat, 柴坂敏郎	Development of Sequential Optimization Method for CNC Turning Based on In-Process Tool Wear Monitoring	JSME International Journal Series C, 48.4.769-774, 2005.12
柴坂敏郎, 森脇俊道, 吉村博仁, 大前伸夫, 中井哲男, 木之下博	Study on Near Dry Macining of Aluminum Alloys	JSME International Journal Series C, 49.1.83-89, 2006.1
吉村博仁, 森脇俊道, 大前伸夫, 中井哲男, 木之下博	Study on Near Dry Machining of Aluminum Alloys	Proceedings of the 3rd International Conference Leading Edge Manufacturing in 21st Century, 139-144, 2005.10
Hiromi YOSHIMURA*, Toshimichi MORIWAKI, 大前伸夫, Tetsuo NAKAI	Study on Near Dry Machining of Aluminum Alloys	JSME International Journal, Series C, ol. 29, No.1 (2006) 83-89 , 2006
NAKAMOTO Keiichi, SHIRASE Keiichi, MORISHITA Akinori, ARAI Eiji*, MORIWAKI Toshimichi	A New Architecture of Tool Path Generation for Five-Axis Control Machining	Key Engineering Materials, Vol.291-292, pp.501-506, 2005.8
HETTIARACHCHI Nandita, MORIWAKI Toshimichi, NAKAMOTO Keiichi, SARAIE Hidenori*, MOCHIZUKI Akihiro*	Development of a Circular Vibration Milling Attachment	Proceedings of the 3rd International Conference on Leading Edge Manufacturing in 21st Century, pp.443-448, 2005.10
YAMAMOTO Yuji, SUZUKI Hirofumi, OKINO Tadashi*, MORIWAKI Toshimichi	Precision Grinding of Micro Array Lens Molding Die with 4-axes Controlled Micro Wheel	Proceedings of the 3rd International Conference on Leading Edge Manufacturing in 21st Century, pp.1029-1034, 2005.10
SUZUKI Hirofumi, YUUKI Masahiro, YAMAMOTO Yuuji, NAKAGAWA Aya, MORIWAKI Toshimichi, OKINO Tadashi, HIJIKATA Yoshio	Study on Ultra Precision Cutting of Free Form Surface with Diamond Fly Cutting	Proceedings of the 5th International Conference of the European Society for Precision Engineering and Nanotechnology, pp.509-512, 2005.5
NAKAMOTO Keiichi, MORI Haruki, MORIWAKI Toshimichi	A Fundamental Evaluation Methodology of Tool Trajectory for High Speed Cutting on Parallel Kinematic Machine Tool	Proceedings of the 9th International Mechatronics Technology, CD-ROM ICMT-72, 2005.12

機械工学科

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
SHIRASE Keiichi, NAKAMOTO Keiichi, ARAI Eiji*, MORIWAKI Toshimichi	Digital Copy Milling - autonomous Milling Process Control without an NC Program	Robotics and Computer-Integrated Manufacturing, Vol. 21, Issue 4-5, pp.312-317, 2005.8
千田治光*, 佐藤礼士*, 森脇俊道	量産を目的とした工作機械の主軸熱変位推定 - (第2 報) 主軸回転速度変動下での熱変位推定 -	日本機械学会論文集 C 編, Vol.71, No. 709, pp. 2813-2818, 2005.9
山本雄士, 鈴木浩文, 沖野正*, 森脇俊道, 福田将彦*, 西岡昌彦*, 古嶋洋一*	マイクロ非球面の超精密研削に関する研究 (第4報) - XYZ同時3軸制御の研削点固定方式斜軸研削による高 精度化 -	精密工学会誌, Vol.72, No.1, pp.84-88, 2005.1
NAKAMOTO Keiichi, SHIRASE Keiichi, MORISHITA Akinori, ARAI Eiji*, MORIWAKI Toshimichi	A New Architecture of Tool Path Generation for Five-Axis Control Machining	Key Engineering Materials, Vol.291-292, pp.501-506, 2005.8
SHIRASE Keiichi, NAKAMOTO Keiichi, ARAI Eiji*, MORIWAKI Toshimichi	Digital Copy Milling - autonomous Milling Process Control without an NC Program	Robotics and Computer-Integrated Manufacturing, Vol. 21, Issue 4-5, pp.312-317, 2005.8
Akira Tsumaya, Ryo Moritsu*, Hidefumi Wakamatsu*, Keiichi Shirase, Eiji Arai*	A Method for Supporting Conceptual Design Process Using Qualitative Representation of Temporal and Spatial Relations	Proceedings of the 15th International Conference on Engineering Design, CD-ROM No. 335.81, 2005.8
阪口龍彦, 谷水義隆*, 杉村延広*	遺伝的アルゴリズムを用いたリアクティブスケジュ ーリング (第2報, ジョブの追加に対する生産スケジ ュールの変更)	日本機械学会論文集 C 編, 71, 711, 193-199, 2005.11
成田浩久*, 加藤聡*, 陳連怡*, 藤本英雄*, 白瀬敬一, 荒井栄司*	予測シミュレータを利用したボールエンドミル加工の トライレス化の試み	日本機械学会論文集, 71 巻 712 号 3622-3629, 2005.12
AN Min, TAURA Toshiharu, NAGAI Yukari*	Behavioral Design by operating underlying evaluation	Proceedings of The 6th International Conference on Computer-Aided Industrial Design & Conceptual Design, 55-60, 2005.6
NAGAI Yukari*, TAKEUCHI Yuuta*, TAURA Toshiharu	Conceptual Blending in Design Creative Process	Proceedings of 9th International Cognitive Linguistics Conference - Language, Mind and Brain, 399-400, 2005.7
TAURA Toshiharu, NAGAI Yukari*, TANAKA Shinji	Design Space Blending - A Key for Creative Design	Proceedings of ICED 05: International Conference on Engineering Design, 2005.8
AN Min*, TAURA Toshiharu, NAGAI Yukari*	Behavioral Design Method Based on Synthesized Evaluation	Proceedings of 2005IDC: International Design Conference - IASDR 2005, 2005.11
HARAKAWA Junichi*, NAGAI Yukari*, TAURA Toshiharu	Study on Concept Synthesis in Design Creation - Role of Thematic Relation in Creativity -	Proceedings of 2005IDC: International Design Conference - IASDR 2005, 2005.11
MINAMI Kazusa*, NAGAI Yukari*, TAURA Toshiharu	Study on Latent Function for Sustainable Design	Proceedings of 2005IDC: International Design Conference - IASDR 2005, 2005.11
TAKEUCHI Yuuta*, TAURA Toshiharu, NAGAI Yukari*	Transformation of Concept Space in Design Thinking	Proceedings of 2005IDC: International Design Conference - IASDR 2005, 2005.11

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
TERASAWA Hideo, TAURA Toshiharu, NAGAI Yukari*	Found Behavior: Key of Interface Design	Proceedings of 2005IDC: International Design Conference - IASDR 2005 , 2005.11
TAURA Toshiharu, NAGAI Yukari*	Primitives and Principles of Synthetic Process for Creative Design	Proceedings of Computational and Cognitive Models of Creative Design , 2005.12
HASHIMOTO Keita*, TAURA Toshiharu	A Method of Evaluating Artifacts' Possibility for Sustainable Society	Proceedings of EcoDesign: 4th International Symposium on Environmental Conscious Design and Inverse Manufacturing, 2005.12
MAEDA Takeshi, TAURA Toshiharu	Sustainable Cycle - Oriented Society from the Viewpoint of Diversity in Consumers' Decision Making	Proceedings of EcoDesign: 4th International Symposium on Environmental Conscious Design and Inverse Manufacturing, 2005.12
MINAMI Kazusa*, NAGAI Yukari*, TAURA Toshiharu	Sustainable Design Method Focusing on Latent Function	Proceedings of EcoDesign: 4th International Symposium on Environmental Conscious Design and Inverse Manufacturing, 2005.12

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
TOMIYAMA Akio	Computational Multiphase Fluid Dynamics for Gas-Liquid Systems (Keynote Lecture)	Proc. 43rd European Two-Phase Flow Group Meeting, pp.1, 2005.5
TOMIYAMA Akio, SAKODA Kenichi, HAYASHI Kosuke	Toward Hybrid Simulation of Bubbly Flow (Invited Lecture)	Proc. Int. Minisymposium on Challenger and Advances in Flow Simulation and Modeling, p.276, 2005.9
TOMIYAMA Akio, SHIMA Toshihide, HOSOKAWA Shigeo, SOU Akira	Dissolution of Carbon Dioxide in a CO ₂ -Water Bubbly Upflow in a Vertical Pipe	Proc. Japan-UK Mini-Seminar on Multiphase Flow, pp.1-5, 2005.9
SOU Akira, TOMIYAMA Akio, HOSOKAWA Shigeo, NIGORIKAWA Shinji, MATSUMOTO Yoichiro*	LDV Measurement of Cavitating Flows in a Two-Dimensional Nozzle	Proc. International Symposium on Heat and Mass Transfer in Spray Systems, CD-ROM, #29, pp. 1-10., 2005.6
TAGAWA Masahito, SOGO Chie, MIYAGAI Suguru, YOKOTA Kumiko, YOSHIGOE Akitaka*, TERAOKA Yuden*	Passive oxidation of Si(001) by hyperthermal atomic oxygen beam -A synchrotron radiation photoemission spectroscopic study	International Symposium on Applications of Quantum Beam 2005, pp.223-224, 2005
YOKOTA Kumiko, SEIKYU Shinsuke, OHMAE Nobuo, TAGAWA Masahito	Surface degradation of polymeric materials under hyperthermal atomic oxygen beam bombardment; temperature dependenc	International Symposium on Applications of Quantum Beam 2005, pp.221-222, 2005
MAATSUMOTO Koji*, IMAGAWA Kichiro*, AKIYAMA Masao*, TAGAWA Masahito	Changes in Tribological Properties of MoS ₂ film exposed to LEO on SM/SEED	Proceedings of World Tribology Congress-III, in CD-ROM, 2005
HACHIUE Syunsuke, TERAOKA Yuden*, TAGAWA Masahito	Photoemission spectroscopy with synchrotron radiation for nitrogen-impinged Si(001) surfaces with an ultra-thin-SiO ₂ overlayer	Proceedings of the 11th European Conference on Applications of Surface and Interface, in CD-ROM, 2005
AKIYAMA Masao*, MATSUMOTO Koji*, IMAGAWA Kichiro*, ASADA Hidetoshi, OCHI Kazataka, YOKOTA Kumiko, TAGAWA Masahito	Surface and tribological properties of the MoS ₂ -based lubricants retrieved from real LEO space environment: the first and second year results obtained by SM/SEED	Proceedings of the 11th European Space Mechanisms and Tribology Symposium, pp.347-353, 2005
TAGAWA Masahito, YOKOTA Kumiko	Atomic oxygen-induced polymer degradation phenomena in simulated LEO space environments: How do polymers react in a complicated space environment	Proceedings of the 56th International Astronautical Congress, in CD-ROM, 2005
TAGAWA Masahito	Atomic oxygen-induced erosion of spacecraft materials -Potential hazards for spacecraft systems- (Plenary)	Proceedings of the 9th Spacecraft Charging Technology Conference, in CD-ROM, 2005
横田久美子, 田川雅人	表面帯電時における原子状酸素誘起高分子エロージョン	第1回宇宙環境シンポジウム報告書, JAXA-SP-04-010, pp.156-162, 2005
田川雅人, 横田久美子, 吉越章隆*, 寺岡有殿*	低地球軌道上の原子状酸素によるシリコン酸化膜形成とその特徴 (2)	第21回宇宙利用シンポジウム講演予稿集, pp.166-16, 2005
田川雅人, 横田久美子	低地球軌道上の原子状酸素利用に向けての収束化技術の開発 (3)	第21回宇宙利用シンポジウム講演予稿集, 2005, pp.168-169, 2005
TAGAWA Masahito	レーザーデトネーション誘起高速原子ビーム励起表面反応	量子ビーム理工学研究最前線-その現状と今後の展望- 報告書, pp.170-180., 2005

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
FUKAO Takanori, SUZUKI Takafumi, EGUCHI Hiroaki, OSUKA Koichi	Control Design Method of Semi-Active Suspensions with Actuators	AVEC International Workshop 2005, 2005.12
田所諭*, 松野文俊*, 大須賀公一, 浅間一*, 小野里雅彦*	大大特: レスキューロボット等次世代防災基盤の開発概要とこれまでの成果	In Proc. of SICE System Integration Division Annual Conference(SI2005), pp.747-748, 2005.12
大須賀公一	受動的動歩行のどこがおもしろいの? --現象, 興味, 重要性--	In Proc. of SICE System Integration Division Annual Conference(SI2005), pp.921-922, 2005.12
SUZUKI Hirofumi, KIMURA Takeshi, YAMAMOTO Yuuji, MORIWAKI Toshimichi, OKINO Tadashi*, HIJIKATA Yoshio, GOTO Isamu*, ONO Takashi*, GOTO Yuji*, ISONO Hidekazu*, TAKAHASHI Toshiaki*	Micro Milling of Hard Material with Micro Milling Tool	Proceedings of the 5th International Conference of the European Society for Precision Engineering and Nanotechnology, pp.577-580, 2005.5
SUZUKI Hirofumi, MURAMATSU Akira, YAMAMOTO Yuji, OKINO Tadashi*, HIJIKATA Yoshio, MORIWAKI Toshimichi	Precision Moulding of Micro Aspherical Glass Lenses	Proceedings of the 5th International Conference of the European Society for Precision Engineering and Nanotechnology, pp.41-44, 2005.5
SONG Youngchan, 根津憲太郎, 森脇俊道	Control of Tool Wear in Single Crystal Diamond Cutting of Steel by Intermittent Cutting Method	Proceedings of the 5th International Conference of the European Society for Precision Engineering and Technology, 577-580, 2005.5
SAKAGUCHI Tatsuhiko, TANIMIZU Yoshitaka*, MIYAMAE Tsuyoshi*, MAEDA Yasuhiro*, SHIRASE Keiichi, SUGIMURA Nobuhiro*	Improvement of crossover operator in genetic algorithm for reactive scheduling	Proc. of the 3rd international conference on leading edge manufacturing in 21st century, 427-432, 2005.10

著者名(*は学外研究者)	学術著書名	発行所(年)	備考
岩井裕*, 大村高弘*, 小林健一*, 富村寿夫*, 羽田光明*, 平澤茂樹, 吉田英生*	エクセルとマウスでできる熱流体 シミュレーション	丸善(株)(2005.3)	
富田佳宏	機械工学便覧 基礎編 3 材料力 学 6.1 円板	社団法人日本機械学会 (2005)	
富田佳宏	塑性加工便覧 第20.3節 弾塑性 有限要素法	社団法人日本塑性加工学 会(2006)	
長谷部忠司	塑性加工便覧 第14.2節 高速変 形力学の基礎	社団法人日本塑性加工学 会(2006.5)	
長谷部忠司	塑性加工便覧 第14.4節 液中放 電成形法	社団法人日本塑性加工学 会(2006.5)	
長谷部忠司	塑性加工便覧 第18.4.3節 ハン マリング	社団法人日本塑性加工学 会(2006.5)	
田中拓	改訂 材料強度学 第2章 破損と破 壊の力学 第1節 応力とひずみ	日本材料学会(2005.4)	
田中拓	機械工学便覧 基礎編 3 材料力 学 第1章 基礎 1.5～1.7節	日本機械学会(2005.4)	
日和千秋	環境調和複合材料の開発と応用	シーエムシー出版 (2005.11)	
SEIKYU Shinsuke, MAEDA Ken-ichi, YOKOTA Kumiko, OHMAE Nobuo, TAGAWA Masahito	Effect of surface charging on the erosion rate of polyimide under 5 eV atomic oxygen beam exposures	Elsevier(2006)	
TAGAWA Masahito, YOKOTA Kumiko	Polyimide erosion in low Earth orbit space environment	VSP(2005)	
Sugimoto Y*, Osuka K	In Adaptive Motion of Animals and Machines	Springer-Verlag(2005)	

学術報告(2005年4月1日~2006年3月31日)

著者名 (*は学外研究者)	学術報告名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
髙原道久	設計に使える熱流体解析の基礎と応用(事例紹介とデモ展示つき)	格子ボルツマン法による熱流体解析の基礎と応用, 日本機械学会関西支部 277 回講習会, 2005
浅野等	微小重力下での気液二相流のふるまい(依頼寄稿)	日本機械学会誌, 108, 1042, 724-725, 2005.10
宋明良	ノズル噴孔内キャピテーション乱流と液体噴流の微粒化促進	日本機械学会「RC215 微粒化効率向上のための噴霧操作技術に関する調査研究分科会」中間報告書, pp. 217-224, 2005.8
YASHIRO Kisaragi, NISHIMURA Masaomi, TOMITA Yoshihiro	Local Lattice Instability in Bulk Metallic Glasses under Tension	Materials Science of Bulk Metallic Glasses, Newsletter No.4, 2005
長谷部忠司	「理学と工学, 科学と技術をつなぐマルチスケールモデリング」特集号発刊に際して	日本機械学会誌, Vol.10, No.1043, 7632005.10
長谷部忠司	マルチスケールモデリングの鳥瞰図	日本機械学会誌, Vol.10, No.1043, 764-765, 2005.10
長谷部忠司	場の理論に基づくマルチスケール多結晶塑性モデリング	日本機械学会誌, Vol.10, No.1043, 766-768, 2005.10
長谷部忠司	離散転位動力学シミュレーション	日本機械学会誌, Vol.10, No.1043, 805-807, 2005.10
富田佳宏	機械工学年鑑 計算力学	日本機械学会誌, 109(1053), 617-622, 2006
富田佳宏	ゴムの変形応答のマルチスケールモデル	計算工学, 11(3), 1410-1415, 2006
中井善一, 田中拓, 宮下卓也*, 尾角英毅*, 塩澤大輝, 森影康*	放射光 CT イメージングを用いた高強度鋼中の介在物の検出および定量的評価	平成 17 年度 SPring-8 トライアルユース 成果報告書, pp.48-52, 2006.3
中井善一, 田中拓, 宮下卓也*, 尾角英毅*, 塩澤大輝, 森影康*	放射光 CT イメージングを用いた高強度鋼中の疲労き裂の検出および定量的評価	平成 17 年度 SPring-8 トライアルユース 成果報告書, pp.80-83, 2006.3
TANAKA A, IMAMURA M, SAITO R	Surface-passivants dependence of photoemission spectra of alkanethiolate-passivated Au nanoparticles on the HOPG substrates	UVSOR Activity Report, 32 巻・105 頁, 2005
TANAKA A	Photoexcitation dynamics in organic-molecules surface-passivated metallic nanoparticles	文部科学省科学研究費補助金特定領域研究「強レーザー光子場における分子制御」平成 16 年度報告書, 54-56 頁, 2005
田中章順	有機分子表面修飾金属ナノ粒子の光子場励起ダイナミクス	文部科学省科学研究費補助金特定領域研究「強レーザー光子場における分子制御」平成 16 年度報告書, 165-167 頁, 2005
TAGAWA Masahito, YOKOTA Kumiko, SOGO Chie, TERAOKA Yuden*	Surface analysis of silicon oxynitride film formed by the hyperthermal atomic beam at room temperature	SPring-8 User experiment report, Vol.15, (2005) pp.128, 2005
田川雅人, 横田久美子, 十河千恵, 寺岡有殿*	超熱原子・分子線により室温処理したシリコン酸窒化膜の表面解析,	文部科学省ナノテクノロジー総合支援プロジェクト SPring-8 研究成果報告書, Vol.6 (2005) pp.2-5, 2005
田川雅人, 横田久美子, 十河千恵, 鉢上隼介, 寺岡有殿*	超熱原子状酸素ビームにより室温酸化したシリコン酸化膜の表面構造解析	文部科学省ナノテクノロジー総合支援プロジェクト SPring-8 研究成果報告書, Vol.5 (2005) pp.2-5, 2005
田川雅人	宇宙技術の向上を目指して	神戸大学最前線, 25, 2005

機械工学科
 学術講演(2005年4月1日～2006年3月31日)

著者名(*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名(年)
大島大典, 蔦原道久, 水谷聡	差分格子ボルツマン法による一様等方性乱流の直接シミュレーションに関する研究	日本機械学会 第18回計算力学講演会(2005.11)
平石雅之, 蔦原道久	差分格子ボルツマン法に対するダイナミック Smagorinsky モデルの適用	日本機械学会 第18回計算力学講演会(2005.11)
田尻慎介, 蔦原道久, 坂本雅彦*	圧力波を利用した船舶用推進ノズル内流れの数値的研究	日本機械学会関西支部第81期定時総会講演会(2006.3)
東啓亮, 蔦原道久, 坂本雅彦*, 田尻慎介, 亀山文雄, 宮岡孝和, 林光一	燃焼による圧力波を用いた船舶用推進装置に関する実験的研究	日本機械学会関西支部第81期定時総会講演会(2006.3)
田村明紀, 蔦原道久	差分格子ボルツマン法による回転楕円柱から生じる音波の音源に関する研究	日本流体力学会年会 2005(2005.9)
田村明紀, 蔦原道久	差分格子ボルツマン法による回転楕円柱から生じる空力音の直接計算	第19回数値流体力学シンポジウム(2005.12)
WU Long, 蔦原道久, 篠原康彦, 榎村眞一*, 張曉峰*	格子ボルツマン法における, 密度差の大きな二相流に対するモデルに関する研究	第19回数値流体力学シンポジウム(2005.12)
近藤崇匡, 蔦原道久, 望月一正	非構造格子を用いた有限体積格子ボルツマン法によるエオルス音の直接計算	第19回数値流体力学シンポジウム(2005.12)
TAJIRI Shinsuke, TSUTAHARA Michihisa, OGAWA Kazuhiko*, TAJIMA Masakazu, YOKOYAMA Hiroki	A New Model for Two-Phase Flows with Large Density Difference	The 14th International Conference on Discrete Simulation of Fluid Dynamics in Complex Systems(2005.8)
TAMURA Akinori, TSUTAHARA Michihisa	The Finite Difference Lattice Boltzmann Method for Moving Bodies	The 14th International Conference on Discrete Simulation of Fluid Dynamics in Complex Systems(2005.8)
川端健介, 竹中信幸	中性子ラジオグラフィによるインジェクションノズル内流れの可視化	日本混相流学会 年会講演会(2005.8)
河見英雄, 杉本勝美, 竹中信幸, 斎藤泰司*	中性子ラジオグラフィによるヒートパイプ内作動流体の可視化	日本混相流学会 年会講演会(2005.8)
中西祐介, 竹中信幸	細管におけるトムズ効果に関する研究	日本混相流学会 年会講演会(2005.8)
小野島大介, 長谷正紹, 池北純一, 竹中信幸, 大厩徹*, 中村晶*	閉塞枝配管内の壁面温度変動計測	日本混相流学会 年会講演会(2005.8)
竹中信幸	中性子ラジオグラフィによる熱流動現象の可視化	第3回日韓中性子ラジオグラフィワークショップ(2005.12)
竹中信幸, 中川裕介, 田中拓志	加速器固体ターゲットの限界熱流束	第42回日本伝熱シンポジウム(2005.6)
中島岳彦, 浅野等, 竹中信幸	中性子ラジオグラフィ法によるシリカゲルユニットセル内湿分分布の可視化と計測	2005年度日本冷凍空調学会 年次大会講演会(2005.10)
浅野等, 竹中信幸	実用プレート熱交換器内空気-水二相流の流動特性に関する研究(単一流路内垂直上昇および下降流)	2005年度日本冷凍空調学会 年次大会講演会(2005.10)
浅野等, 藤井照重	濡れ性が高いマイクロストラクチャを有する沸騰伝熱促進面における気泡核生成とその離脱に関する研究	日本マイクログラフィティ応用学会 学術講演会 JASMAC-21(2006.1)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
浅野等, 久角喜徳*, 堀紀弘*, 安孫子哲男*, 本城賢二, 森田輝	隣組コージェネレーションシステム用単ループ熱供給システムの開発 (蓄熱ユニットの性能評価)	日本機械学会 2005 年度年次大会講演会(2005.9)
浅野等	エネルギーに関する教育カリキュラムと研究の紹介	日本機械学会関西支部秋季技術フォーラム(2005.10)
糸田丈師, 浅野等, 竹中信幸, 杉本勝美	垂直多分岐管内気液二相流の可視化とボイド率分布	日本機械学会関西支部第 81 期定時総会講演会(2006.3)
浅野等, 竹中信幸, 若林利亮	プレート熱交換器内気液二相流の流動特性 (中性子ラジオグラフィによる実製品内下降流の可視化)	日本混相流学会 年会講演会(2005.8)
竹島敬志*, 浅野等, 藤井照重*	ワイヤーコイル挿入による水平管内沸騰二相流の流動特性	日本混相流学会 年会講演会(2005.8)
浅野等, 秋田賢二, 黒田陽子	溶射皮膜による核沸騰伝熱促進に関する研究 (微小重力場でのプール沸騰実験結果)	日本混相流学会 年会講演会(2005.8)
竹中信幸, 浅野等, 河野聡, 宮永裕章	稠密格子内の気液二相流のボイド率分布	日本混相流学会 年会講演会(2005.8)
増井雄介, 浅野等, 山本達也, 堀紀弘*	平滑管群潜熱回収熱交換器の性能特性に関する研究	熱工学コンファレンス(2005.10)
松浦健介, 浅野等, 谷本真人, 牛場剛史, 山本益司*	融点の幅が広いパラフィンワックスの蓄放熱特性に関する研究	熱工学コンファレンス(2005.10)
浅野等, 本城賢二, 森田輝, 久角喜徳*, 堀紀弘*, 安孫子哲男*	隣組コージェネレーションシステム用ハイブリッド小型蓄熱給湯器の性能評価	第 22 回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス(2006.1)
竹島敬志*, 浅野等, 藤井照重*	ワイヤーコイル挿入による水平管内沸騰熱伝達の促進	第 42 回日本伝熱シンポジウム(2005.6)
中島岳彦, 浅野等, 竹中信幸	中性子ラジオグラフィによるシリカゲル充填層内の湿分分布の可視化	第 42 回日本伝熱シンポジウム(2005.6)
秋田賢二, 浅野等, 藤井照重, 黒田陽子	溶射皮膜による核沸騰伝熱促進に関する研究 (微小重力場でのプール沸騰実験結果)	第 42 回日本伝熱シンポジウム(2005.6)
浅野等, 秋田賢二, 黒田陽子	溶射皮膜を利用した沸騰伝熱促進に関する研究 (微小重力下での実験結果)	第 49 回宇宙科学技術連合講演会(2005.11)
浅野等, 竹中信幸	中性子ラジオグラフィによる気液二相流の可視化と計測	第 55 回理論応用力学講演会(2006.1)
HIRASAWA Shigeki, OKAMOTO Kazutaka*, HIRANO Satoshi*, TOMIMURA Toshio*	Combined Analysis of Plastic Flow and Temperature Distribution during Friction Stir Welding	2005 ASME International Mechanical Engineering Congress and Exposition(2005.11)
平澤茂樹, 渡邊智司*, 橋本良知*, 川口伸次*	微細パターン付半導体ウエハのランプ熱処理時の温度分布解析	第 42 回日本伝熱シンポジウム(2005.6)
HIRASAWA Shigeki, HANEDA Mitsuru*, HIRANO Satoshi*, TOMIMURA Toshio*	Analysis of Flow and Temperature Distribution during Friction Stir Welding	2004 ASME Heat Transfer/Fluids Engineering Summer Conference(2004.7)
HIRASAWA Shigeki, ISHIBASI Hiroyuki*, KURASHIGE Kazuhisa*, GUNJI Akihiro*	Analysis to Reduce Thermal Stress in Oxide Single Crystal during Czochralski Growth	2004 ASME International Mechanical Engineering Congress(2004.11)

機械工学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
平澤茂樹, 石橋浩之*, 蔵重和央*, 軍司章弘*	チョクラルスキー法酸化物単結晶引き上げ時の熱応力解析	第 41 回日本伝熱シンポジウム(2004.5)
平澤茂樹, 羽田光明*, 平野聡*, 富村寿夫*	摩擦攪拌接合 (F S W) の塑性流動混合解析	2004 年度年次大会(2004.9)
矢部彰*, 平澤茂樹	機械工学の観点からのマイクロ・ナノエンジニアリングの将来動向	2004 年度年次大会(2004.9)
平澤茂樹, 羽田光明*, 平野聡*, 富村寿夫*	摩擦攪拌接合 (F S W) の流動・温度分布解析	熱工学コンファレンス(2003.11)
平澤茂樹, 磯村悟*	L S I チップ内のマイクロスケール温度分布の高速計算	第 40 回日本伝熱シンポジウム(2003.5)
HIRASAWA Shigeki, IKEGAWA Masato*, GUNJI Akihiro*, ISHIBASI Hiroyuki*, MUNAKATA Tetsuo*	Analysis of Temperature Distribution in a Semi-Transparent Crystal during Czochralski Single-Crystal Growth	6th ASME-JSME Thermal Engineering Joint Conf.(2003.8)
HIRASAWA Shigeki, ISOMURA Satoru*	Fast Computation of Microscale Temperature Distribution in LSI Chips	2003 ASME Summer Heat Transfer Conf.(2003.7)
HIRASAWA Shigeki, SAITOH Tetsuo*, MITANI Sinichiro*	Profile Simulations of Electroplating and Chemical Mechanical Polishing	JSME International Symposium on Micro-Mechanical Engineering(2003.12)
HIRASAWA Shigeki, SATOH Isao*	A Knowledge Database on Thermal Control in Manufacturing Processes (Molding, Semiconductor Manufacturing, and Micro-Scale Manufacturing)	6th ASME-JSME Thermal Engineering Joint Conf.(2003.8)
細川茂雄, 赤川純一, 富山明男	フォトリソ分子タグ法による速度・速度勾配の同時計測	第 33 回可視化情報シンポジウム (2005.7)
張政, 片岡宏庸, 牧野泰*, 富山明男, 細川茂雄	障害物を含む鉛直ダクト内高速流中小気泡の運動	日本機械学会第 18 回計算力学講演会 (2005.8)
細川茂雄, 橋本将平, 富山明男	気泡 - 液相間相対速度に及ぼす液相乱れの影響	日本混相流学会年会講演会 2005(2005.8)
宋明良, 濁川慎司, 前田達利, 富山明男, 細川茂雄	2次元ノズル内キャビテーション乱流と液体微粒化に及ぼす影響	日本混相流学会年会講演会 2005(2005.8)
迫田健一, 宋明良, 富山明男	分散性混相流の統合解析手法の開発	日本混相流学会年会講演会 2005(2005.8)
前川宗則, 角澤正広, 木下興治, 宋明良, 富山明男	気泡塔内非均質気泡流動の数値計算	日本混相流学会年会講演会 2005(2005.8)
赤川純一, 小林敦希, 細川茂雄, 富山明男	フォトリソ分子タグ法による速度・速度勾配の同時計測	日本混相流学会年会講演会 2005(2005.8)
水谷義隆, 坪泰司, 三島嘉一郎*, 工藤義郎*, 宋明良, 細川茂雄, 富山明男	ロッドバンドル内気液二相流の流動様式に関する研究	日本混相流学会年会講演会 2005(2005.8)
高田尚樹*, 三澤雅樹*, 富山明男	二相流界面追跡シミュレーションのためのフェーズフィールド法	日本混相流学会年会講演会 2005(2005.8)
大川富雄*, 富山明男, 片岡勲*, 森治嗣*	強制対流サブクール沸騰中における蒸気泡挙動の数値解析	日本混相流学会年会講演会 2005(2005.8)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
WIN Myint, 富山明男, 細川茂雄	静止液中における単一液滴の終端速度	日本流体力学会年会 2005(2005.9)
坪泰司, 水谷義隆, 細川茂雄, 富山明男, 三島嘉一郎*, 工藤義朗*	広範囲の燃料格子仕様に適用する汎用沸騰遷移解析手法に関する技術開発(2) - サブチャンネル内流動様式の測定 -	日本原子力学会 2005 年秋の大会 (2005.9)
赤川純一, 細川茂雄, 富山明男, 六嶋一雅*, 山口重行*, 前田康成*	マイクロバブルの気泡径・速度同時計測	日本機械学会流体工学部門講演会 2005(2005.10)
野村亮介, 宋明良, 細川茂雄, 富山明男	スワールインジェクタの噴霧特性に及ぼす雰囲気密度の影響	日本機械学会流体工学部門講演会 (2005.10)
YASHIRO Kisaragi, NAKASHIMA Yusuke, TOMITA Yoshihiro	A Discrete Dislocation Dynamics Study on Cutting Resistance of Interfacial Dislocation Network in Ni-Base Superalloys	Professor Satya N. Atluri's 60 the anniversary workshop(2005.4)
TOMITA Yoshihiro, UCHIDA Makoto	Multiscale Models of Structure and Deformation Behavior of Semicrystalline Polymer	Professor Satya N. Atluri's 60 the anniversary workshop(2005.4)
佐藤克也*, 安達泰治*, 北條正樹*, 富田佳宏	培養骨芽細胞の局所変形負荷に対するカルシウムシグナル応答	第 44 回日本生体医工学会大会(2005.4)
高木知弘, 長谷部忠司, 富田佳宏	Phase-field 法による結晶粒成長シミュレーション	材料学会第 54 期通常総会学術講演会 (2005.5)
藤野佑一, 長谷部忠司, 富田佳宏	BCC 金属のマルチスケールシミュレーションのための結晶塑性構成式	第 54 期日本材料学会学術講演会 (2005.5)
内田真, 富田佳宏	結晶性高分子材料の変形挙動のマルチスケールモデリングと評価	第 54 期日本材料学会学術講演会 (2005.5)
仙波愛弓, 長谷部忠司, 屋代如月, 富田佳宏	離散転位動力学法に基づく転位セル構造の力学特性評価	第 54 期日本材料学会学術講演会 (2005.5)
屋代如月, 西村正臣, 富田佳宏	局所格子不安定性に基づく金属ガラスの変形挙動解析	第 54 期第 1 回 日本材料学会分子動力学部門委員会(2005.5)
長谷部忠司	Physical and Mathematical Background of Field Theoretical Multi-scale	8th US National Congress on Computational Mechanics(2005.7)
YASHIRO Kisaragi, NAKASHIMA Yusuke, TOMITA Yoshihiro	A Molecular Dynamics Study on Deformation Behavior of Bulk Metallic Glasses: Evaluation of Local Stability by Atomic Elastic Stiffness Coefficients	International Anniversary Symposium on Molecular Dynamics Simulations(2005.8)
陸偉*, Naghi Esmaeili k., 三村耕司, 富田佳宏	人工界面を有する GFRP の変形挙動の数値解析	50th FRP CON-EX2005 講演会(2005.9)
FUJINO Yuichi, HASEBE Tadashi, TOMITA Yoshihiro	Crystal Plasticity Modeling of BCC Metals for Multi-scale Simulation	Micromechanics and Microstructure Evolution: Modeling Simulation and Experiments(2005.9)
SENBA Ayumi, HASEBE Tadashi, TOMITA Yoshihiro	Discrete Dislocation Dynamics Simulation on Stability and Mechanical Properties of Dislocation Cell Structures	Micromechanics and Microstructure Evolution: Modeling Simulation and Experiments(2005.9)
YASHIRO Kisaragi, FURUTA Atsushi, TOMITA Yoshihiro	Nanoindentation on Crystal/Amorphous Polyethylene: A Molecular Dynamics Study	Micromechanics and Microstructure Evolution: Modeling Simulation and Experiments(2005.9)
屋代如月, 黒瀬史治, 中島裕介, 富田佳宏	APB エネルギーを考慮した '相カッティングの離散転位動力学シミュレーション	日本機械学会 2005 年度年次大会 (2005.9)
久保圭佑, 屋代如月, 富田佳宏	Ni および Ni3Al 単結晶の第一原理格子不安定解析 (単純せん断)	日本機械学会 2005 年度年次大会 (2005.9)

機械工学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
高木知弘, 長谷部忠司, 富田佳宏	エピタキシャル薄膜のひずみ誘起島形態形成 Phase-field シミュレーション	日本機械学会 2005 年度年次大会 (2005.9)
陸偉*, Naghi Esmaeili K.*, 三村耕司*, 富田佳宏	ガラス繊維充填熱可塑性樹脂の変形挙動に及ぼす弾塑性体人工界面の影響	日本機械学会 2005 年度年次大会 (2005.9)
西村正臣, 屋代如月, 富田佳宏	引張変形時におけるアモルファス金属の局所格子不安定性	日本機械学会 2005 年度年次大会 (2005.9)
児山欣典, 安達泰治*, 富田佳宏	海綿骨再形成過程における微視組織構造の観察	日本機械学会 2005 年度年次大会 (2005.9)
山中晃徳, 高木知弘, 富田佳宏	Fe-C 合金の 変態フェーズフィールドシミュレーション	第 49 回日本学術会議材料研究連合講演会(2005.9)
高木知弘, 長谷部忠司, 富田佳宏	Phase-field 法と結晶塑性有限要素法による再結晶組織の評価	第 49 回日本学術会議材料研究連合講演会(2005.9)
内藤正登, 馬淵貴裕*, 村岡清繁*, 富田佳宏	フィラー充填ゴムの微視的変形挙動の 3 次元有限要素シミュレーション	第 54 回高分子討論会(2005.9)
斉藤賢司*, 増田智一*, 池田周之*, 榎井浩一*, 富田佳宏	低 C-TRIP 鋼の塑性変形挙動のシミュレーション	鉄鋼協会秋季大会(2005.9)
屋代如月	析出強化超合金中の転位挙動: 種々のスケールにおける計算力学的アプローチ	計算数理工学フォーラム(2005.9)
NAITO Masato, MABUCHI Takahiro*, MURAOKA Muraoka*, TOMITA Yoshihiro	Finite Element Simulation of Viscoelastic Deformation Behavior of Filled Rubber	International Rubber Conference 2005(2005.10)
高木知弘, 富田佳宏	静的再結晶過程における結晶粒成長 Phase-field シミュレーション	M&M2005 材料力学カンファレンス (2005.11)
樋口洋平, 安達泰治, 西野孝, 井上剛臣*, 馬場俊輔*, 富田佳宏	欠損部 X 線 CT 断層画像を用いた骨再生用ポーラス Scaffold 造型	日本機械学会バイオエンジニアリング部門第 16 回バイオフロンティア講演会 (2005.11)
中島裕介, 屋代如月, 富田佳宏	Ni 基超合金の界面転位網に関する離散転位力学シミュレーション	日本機械学会第 18 回計算力学講演会 (2005.11)
高木知弘, 山中晃徳, 富田佳宏	Phase-field 法と結晶塑性有限要素法による再結晶微細組織形成シミュレーション	日本機械学会第 18 回計算力学講演会 (2005.11)
山中晃徳, 高木知弘, 富田佳宏	Phase-field 法による Fe-C 合金の等温変態シミュレーション	日本機械学会第 18 回計算力学講演会 (2005.11)
高木知弘, 富田佳宏	Phase-field 法による SiGe/Si 系のファセット島形成および形態変化の評価	日本機械学会第 18 回計算力学講演会 (2005.11)
Joy Rizki Pangestu, YASHIRO Kisaragi, TOMITA Yoshihiro	Quasicontinuum Analysis on Misfit Dislocation in Ni-based Superalloys	日本機械学会第 18 回計算力学講演会 (2005.11)
徳田秀一, 高木知弘, 富田佳宏	アダプティブフェーズフィールド法による半導体材料の凝固シミュレーション	日本機械学会第 18 回計算力学講演会 (2005.11)
東圭佑, 内田真, 内藤正登, 富田佳宏	ゴムのひずみ速度依存性構成式と繰返し負荷下における変形挙動の評価	日本機械学会第 18 回計算力学講演会 (2005.11)
内藤正登, 村岡清繁*, 東圭佑, 富田佳宏	シミュレーションによるカーボンブラック充填ゴムの粘弾性挙動に及ぼす微視構造の影響評価	日本機械学会第 18 回計算力学講演会 (2005.11)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
古田淳嗣, 屋代如月, 富田佳宏	分子動力学法による結晶 / 非晶ポリエチレンへのナノ インデンテーション	日本機械学会第 18 回計算力学講演会 (2005.11)
山本浩平, 斉藤賢司*, 富田佳宏	複相 TRIP 鋼の温度・ひずみ速度依存性変形挙動シミュ レーション	日本機械学会第 18 回計算力学講演会 (2005.11)
藤田武孝, 長谷部忠司, 富田佳宏	複相多結晶体における結晶粒の集団変形挙動	日本機械学会第 18 回計算力学講演会 (2005.11)
内田真, 富田佳宏	高密度ポリエチレン球晶の変形挙動のミクロおよびメ ゾ領域における変形挙動の評価	日本機械学会第 18 回計算力学講演会 (2005.11)
長谷部忠司	場の理論に基づく多結晶塑性モデリング	日本機化学会 2005 年度年次大会 (2005.11)
UCHIDA Makoto, TOMITA Yoshihiro	Computational Simulation of Deformation Behavior of Spherulite of High Density Polyethylene	ICCES'05 International Conference on Computational & Experimental Engineering and Sciences(2005.12)
TOMITA Yoshihiro, Naghi Esmaili k.*, RIKU Isumu*	Modelling and Evaluation of Polymer Composite with Interface	ICCES'05 International Conference on Computational & Experimental Engineering and Sciences(2005.12)
YASHIRO Kisaragi, NAITO Masato, MINAGAWA Yasuhisa*, TOMITA Yoshihiro	On the Hysteresis of Polyethylene and Polybutadiene: A Molecular Dynamics Study	ICCES'05 International Conference on Computational & Experimental Engineering and Sciences(2005.12)
YAMANAKA Akinori, TAKAKI Tomohiro, TOMITA Yoshihiro	Phase-field Analysis of Austenite to Ferrite Transformation and Partitioning of Carbon in Fe-C alloy	ICCES'05 International Conference on Computational & Experimental Engineering and Sciences(2005.12)
TAKAKI Tomohiro, YAMANAKA Akinori, TOMITA Yoshihiro	Static Recrystallization Phase-Field Simulation Coupled with Crystal Plasticity FiniteElement Method	ICCES'05 International Conference on Computational & Experimental Engineering and Sciences(2005.12)
TOMITA Yoshihiro, AZUMA Keisuke, NAITO Masato	Strain-Rate-Dependent Constitutive Equation of Rubber and Its Application to Evaluation of Deformation Behavior of Carbon-Black-Filled Rubber under Monotonic and Cyclic Straining	ICCES'05 International Conference on Computational & Experimental Engineering and Sciences(2005.12)
YASHIRO Kisaragi, FURUTA Atsushi, TOMITA Yoshihiro	Molecular Dynamics Simulation on Deformation Behavior of Crystal/Amorphous Polyethylene under Nanoindentation	Innovative Nanoscale Approach to Dynamic Studies of Materials(2006.1)
TAKAKI Tomohiro, TOMITA Yoshihiro	Phase-field simulation of self-assembly of faceted SiGe/Si quantum dot	Innovative Nanoscale Approach to Dynamic Studies of Materials(2006.1)
田中克昌, 高木知弘, 長谷部忠司, 富田佳宏	Phase-field 法と結晶塑性解析による再結晶シミュレ ーション	日本機械学会関西支部平成 17 年度卒業 研究発表講演会(2006.1)
玉江啓介, 藤田武孝, 長谷部忠司, 富田佳宏	マルチスケール多結晶塑性モデリングにおける結晶粒 径分布の役割に関する研究	日本機化学会関西支部平成 17 年度卒業 研究発表講演会(2006.3)
古賀裕, 内藤正登, 屋代如月, 富田佳宏	分子動力学法による cis-1,4 ポリブタジエンの変形挙 動解析	日本機化学会関西支部平成 17 年度卒業 研究発表講演会(2006.3)
樋口昌宏, 西村正臣, 屋代如月, 富田佳宏	局所格子不安定性に基づく金属ガラス及びナノ多結晶 体の変形挙動解析	日本機化学会関西支部平成 17 年度卒業 研究発表講演会(2006.3)
西村正臣, 屋代如月, 富田佳宏	アモルファス金属の局所不安定性解析: 合金組成の影響	日本機械学会関西支部・第 81 期定時総 会講演会(2006.3)
屋代如月, 西村正臣, 富田佳宏	ナノ多結晶体とアモルファス構造の違い: 局所格子不 安定性に基づく検討	日本機械学会関西支部・第 81 期定時総 会講演会(2006.3)

機械工学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
大西康司, 屋代如月, 富田佳宏	ナノインデンテーションを用いた金属ガラスの疲労破面の局所力学状態評価	日本機械学会関西支部平成 17 年度卒業研究発表講演会(2006.3)
久馬雅彦, 久保圭佑, 屋代如月, 富田佳宏	第一原理解析による 13 原子 20 面体クラスターの格子安定性評価	日本機械学会関西支部平成 17 年度卒業研究発表講演会(2006.3)
朝西誠, 内田真, 高木知弘, 富田佳宏	結晶性ポリマーのマルチスケールモデリングとシミュレーション	日本機械学会関西支部平成 17 年度卒業研究発表講演会(2006.3)
柏原正好, 西村正臣, 屋代如月, 長谷部忠司, 富田佳宏	金属ガラスの変形挙動に対する MD シミュレーションとマルチスケールモデリング	日本機械学会関西支部平成 17 年度卒業研究発表講演会(2006.3)
山中晃徳, 高木知弘, 富田佳宏	Fe-C 合金における Widmanstätten フェライト形成の Phase-field シミュレーション	日本鉄鋼協会第 151 回春季講演大会(2006.3)
屋代如月, 西村正臣, 富田佳宏	ナノ多結晶とアモルファス金属の局所格子不安定性解析	特定領域研究「金属ガラスの材料科学」A04 主催、A01 班 A03 班共催「金属ガラスの変形・破壊のメカニクス」研究会(2006.3)
NAKAI Yoshikazu, HOSOMI Shohei, SEKI Makoto	Fatigue of Zr-based Bulk Metallic Glass	Bulk Metallic Glass IV(2005.5)
中井善一	疲労損傷評価技術における放射光への期待	日本材料学会材料学会疲労部門委員会第 3 回高輝度放射光による疲労損傷評価技術研究分科会(2005.7)
中井善一, 細見昭平, 関誠	Zr 基バルク金属ガラスの疲労	日本材料学会第 54 期学術講演会(2005.5)
中井善一, 関誠, 下山敬司	Zr 基バルク金属ガラスにおける疲労き裂伝ば	日本機械学会関西支部・第 81 期定時総会講演会(2006.3)
中井善一, 清真樹, KIM Bok-key*	Zr 基バルク金属ガラスの切欠き疲労	日本機械学会関西支部・第 81 期定時総会講演会(2006.3)
中井善一, 細見昭平, 酒井耕治	金属ガラスにおける疲労き裂発生機構の研究	日本機械学会関西支部・第 81 期定時総会講演会(2006.3)
下山敬司, 関誠, 中井善一	Zr 基金属ガラスにおける疲労き裂伝ばに関する研究	日本機械学会関西支部学生員卒業研究発表講演会(2006.3)
酒井耕治, 細見昭平, 中井善一	金属ガラスにおける微小な疲労き裂の発生と伝ば	日本機械学会関西支部学生員卒業研究発表講演会(2006.3)
中井善一, 関誠, 澤田義裕	Zr 基バルク金属ガラスにおける疲労き裂伝ば	第 12 回破壊力学シンポジウム(2005.10)
佐治敏文, 田中拓, 中井善一, 川上良裕	微小モデルコンポジットの創製と界面き裂の進展特性の評価	日本機械学会関西支部第 81 期定時総会講演会(2006.3)
中井善一	新しい測定手法による疲労損傷の検出	第 217 回材料力学談話会(2005.10)
吉村亮, 田中拓, 中井善一, 宮部成央	光造形法によるマイクロ材料の創製と評価	日本機械学会関西支部第 81 期定時総会講演会(2006.3)
日和千秋, 中村裕希, 中井善一, 池尻雄一	界面剥離に基づく短繊維複合材料の疲労損傷機構	第 35 回 FRP シンポジウム(2006.3)
日和千秋, 沖添晃政, 安達泰治*, 中井善一	歯槽骨再生のための生分解樹脂複合材料「スキャフォールド」の開発	生体医工学会生体医工学シンポジウム 2005(2005.9)
日和千秋, 沖添晃政, 安達泰治*, 中井善一	生分解性樹脂複合材料による組織再生用足場の機能評価	第 16 回「イノベーション」講演会(2005.11)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
日和千秋	織物複合材料による Scaffold の開発	第 27 回日本バイオマテリアル学会大会 (2005.11)
塩澤大輝, 中井善一, 横田真樹	SUS304 鋼における疲労損傷の磁気力顕微鏡による観察	第 54 期材料学会総会学術講演会 (2005.5)
YASUDA Hidehiro, TANAKA Akinori, MORI H*	Electron dose rate dependence of the electronic excitation - induced phase transformation in GaSb compound nanoparticles	International Symposium on Characterization of real materials and real processing by transmission electron microscopy (2005)
今村真幸*, 西塔亮*, 田中章順, 保田英洋	短分散アルカンチオレート表面修飾 Au ナノ粒子の光電子分光	日本物理学会第 60 回年次大会 (2005)
渡邊大祐*, 小笠原俊*, 小岸圭太*, 田中章順, 保田英洋	高分解能干渉型時間分解 2 光子光電子分光装置の建設	日本物理学会第 60 回年次大会 (2005)
保田英洋, 中橋宏明*, 森博太郎*	GaSb ナノ粒子の電子励起誘起相転移におよぼす励起エネルギーの効果	日本金属学会 2005 年春期大会 (2005)
横島康平*, 石地耕太郎*, 保田英洋	GaAs/Si (110)ヘテロ界面構造解析	神戸大学ベンチャービジネスラボラトリー平成 16 年度成果報告会 (2005)
保田英洋, 中橋宏明*, 押田麻衣子*	III-V 族化合物ナノ粒子における電子励起誘起構造相転移のその場観察	神戸大学ベンチャービジネスラボラトリー平成 16 年度成果報告会 (2005)
西塔亮*, 今村真幸*, 田中章順, 保田英洋	アルカンチオレート表面修飾 Au ナノ粒子の光電子分光	神戸大学ベンチャービジネスラボラトリー平成 16 年度成果報告会 (2005)
渡邊大祐*, 小笠原俊*, 小岸圭太*, 田中章順, 保田英洋	量子ナノ構造体における光励起ダイナミクス観測用高分解能干渉型時間分解 2 光子光電子分光装置の建設	神戸大学ベンチャービジネスラボラトリー平成 16 年度成果報告会 (2005)
今村真幸, 田中章順, 保田英洋	有機分子-金属ハイブリッドナノ粒子の光電子分光	フォトンファクトリー研究会「アンジュレータ放射光による固体物性研究の展望」(2005.4)
今村真幸, 田中章順, 保田英洋	アルカンチオレート表面修飾 Au ナノ粒子の界面状態	ナノ学会第 3 回大会 (2005.5)
西塔亮, 上掛惟史, 田中章順, 保田英洋	アルキル基表面修飾 Si ナノ粒子の合成と分光学的評価	日本物理学会 2005 年秋季大会 (2005.9)
今村真幸, 宮下岳穂, 田中章順, 保田英洋	有機分子-金属ハイブリッドナノクラスターの光電子分光	日本物理学会 2005 年秋季大会 (2005.9)
渡邊大祐, 田中章順, 保田英洋	高分解能干渉型時間分解 2 光子光電子分光装置の建設 II	日本物理学会 2005 年秋季大会 (2005.9)
松下和征*, 井上知也*, X Z Shang*, 森孝嘉*, 関浩行*, 菊野美緒*, 喜多隆, 和田修, 森博太郎*, 坂田孝夫, 保田英洋	原子層窒化 InAs/GaAs 量子ドットの長波長化発光メカニズム	第 52 回応用物理学関係連合講演会, 30a-ZM-3 (2005.03)
WATANABE D, TANAKA A, YASUDA H	Construction of high-resolution femtosecond interferometric time-resolved two-photon photoelectron spectrometer	International Symposium on Application of Quantum Beam 2005 (2005.10)
SAITO R, KAMIKAKE T, TANAKA A, YASUDA H	Synthesis and spectroscopic investigation of Si nanoparticles surface-passivated by organic molecules	International Symposium on Application of Quantum Beam 2005 (2005.10)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
TANAKA A, IMAMURA M, YASUDA H	Surface-passivant dependence of dynamic charging effect in alkanethiolate-passivated Au nanoparticles on HOPG substrates studied by photoelectron spectroscopy	Material Research Society 2005 Fall Meeting(2005.11)
今村真幸, 宮下岳穂, 田中章順, 保田英洋	デンドリマー分子カプセル内包 Au ナノクラスターの合成と分光学的研究	神戸大学フロンティア・テクノロジー・フォーラム(2005.11)
今村真幸, 宮下岳穂, 田中章順, 保田英洋, 柳本泰*, 根岸雄一*, 佃達哉*	デンドリマー分子カプセル内包 Au ナノクラスターの合成とその光物性	神戸大学研究基盤センター若手フロンティア研究会 2005(2005.12)
西塔亮, 上掛惟史, 田中章順, 保田英洋	アルキル基表面修飾 Si ナノ粒子の合成と分光学的評価	第 16 回日本 MRS 学術シンポジウム (2005.12)
今村真幸, 宮下岳穂, 田中章順, 保田英洋, 根岸雄一*, 佃達哉*	デンドリマー内包 Au ナノクラスターの分光学的評価	第 16 回日本 MRS 学術シンポジウム (2005.12)
TANAKA A, ONDA K*, PETEK H*, FUJII M*, HARAGUCHI M*	Electron dynamics in alkanethiolate-passivated Ag nanoparticles studied by interferometric time-resolved two-photon photoemission spectroscopy	8th International Conference on Atomically Controlled Surfaces, Interfaces, and Nanostructures, 13th International Congress on Thin Films (2005.6)
TANAKA A	Photoemission study of metallic nanoparticles surface-passivated by organic molecules	Department Seminar, Department of Chemistry, University of California at Davis(2005.9)
SASAKI H*, TANAKA A	Quantum-well states in silver nanofilm grown on transition-metal substrates	International Symposium on Application of Quantum Beam 2005 (2005.10)
SAITO R, KAMIKAKE T, TANAKA A, YASUDA H	Synthesis and spectroscopic investigation of Si nanoparticles surface-passivated by organic molecules	International Symposium on Application of Quantum Beam 2005(2005.10)
上掛惟史, 西塔亮, 今村真幸, 田中章順	アルキル基表面修飾 Si ナノ粒子の光電子分光	UVSOR ユーザーミーティング(2006.2)
今村真幸, 宮下岳穂, 上掛惟史, 西塔亮, 田中章順	有機分子-金属ハイブリッドナノ粒子の光電子分光研究: 発光性デンドリマー内包 Au ナノクラスター研究の展望	UVSOR ユーザーミーティング(2006.2)
田中章順, 恩田健*, PETEK H*, 藤井正光*, 原口雅宣*	表面修飾 Ag ナノ粒子のフェムト秒干渉型時間分解 2 光子光電子分光 II	ナノ学会第 3 回大会(2005.5)
今村真幸, 田中章順, 保田英洋	有機分子-金属ハイブリッドナノ粒子の光電子分光	フォトンファクトリー研究会「アンジュレータ放射光による固体物性研究の展望」(2005.4)
佐々木洋征*, 田中章順	遷移金属基板上に成長させた Ag ナノ薄膜の量子化電子構造: 角度分解光電子分光	フォトンファクトリー研究会「アンジュレータ放射光による固体物性研究の展望」(2005.4)
TANAKA A	Femtosecond dynamic charging effect in alkanethiolate-passivated Au nanoparticles on HOPG substrates studied by photoelectron spectroscopy	文部省科学研究費補助金特定領域研究「強レーザー光子場における分子制御」第 8 回全体会議(2006.3)
今村真幸, 宮下岳穂, 田中章順, 保田英洋, 柳本泰*, 根岸雄一*, 佃達哉*	デンドリマー内包 Au ナノクラスターの合成と分光学的評価	日本物理学会第 61 回年次大会(2006.3)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
上掛惟史, 西塔亮, 田中章順, 保田英洋	有機分子表面修飾 Si ナノ粒子の合成と分光学的評価	日本物理学会第 61 回年次大会(2006.3)
田中章順	低次元金属ナノ構造材料に発現する量子物性	第 54 期第 3 回日本材料学会分子動力学部門委員会(2005.12)
HACHIUE Syunsuke, TERAOKA Yuden*, TAGAWA Masahito	Photoemission spectroscopy with synchrotron radiation for nitrogen-impinged Si(001) surfaces with an ultra-thin-SiO ₂ overlayer	11th European Conference on Applications of Surface and Interfac(2005)
AKIYAMA Masao*, MATSUMOTO Koji*, IMAGAWA Kichiro*, OCHI Kunitaka, ASADA Hidetoshi, YOKOTA Kumiko, TAGAWA Masahito	Surface and tribological properties of the MoS ₂ -based lubricants retrieved from real LEO space environment: the first and second year results obtained by SM/SEED	11th European Space Mechanisms and Tribology Symposium(2005)
TAGAWA Masahito, YOKOTA Kumiko	Atomic oxygen-induced polymer degradation phenomena in simulated LEO space environments: How do polymers react in a complicated space environment?	56th International Astronautical Congress(2005)
TAGAWA Masahito	Atomic oxygen-induced erosion of spacecraft materials -Potential hazards for spacecraft systems	9th Spacecraft Charging Technology Conference (Plenary)(2005.4)
YOKOTA Kumiko, OHMAE Nobuo, SEIKYU Shinsuke, TAGAWA Masahito	Atomic oxygen-induced erosion of polymeric materials under surface charging conditio	9th Spacecraft Charging Technology Conference(2005)
TAGAWA Masahito, SOGO Chie, MIYAGAI Suguru, YOKOTA Kumiko, YOSHIGOE Akitaka*, TERAOKA Yuden*	Passive oxidation of Si(001) by hyperthermal atomic oxygen beam -A synchrotron radiation photoemission spectroscopic study-	International Symposium on Applications of Quantum Beam 2005(2005)
YOKOTA Kumiko, TAGAWA Masahito, SEIKYU Shinsuke, OHMAE Nobuo	Surface degradation of polymeric materials under hyperthermal atomic oxygen beam bombardment; temperature dependence	International Symposium on Applications of Quantum Beam 2005(2005)
MATSUMOTO Koji*, IMAGAWA Kichiro*, AKIYAMA Masao*, TAGAWA Masahito	Changes in Tribological Properties of MoS ₂ film exposed to LEO on SM/SEED	World Tribology Congress III, (2005.9)
田川雅人	超熱原子ビームによる高分子表面改質	スリービーム技術による表面改質と解析 (招待講演) (2005)
横田久美子*, 田川雅人	表面帯電時における原子状酸素誘起高分子エロージョン	第 1 回宇宙環境シンポジウム(2004)
田川雅人, 横田久美子*, 大前伸夫	低地球軌道上の原子状酸素環境利用に向けての収束化技術の開発(2)	第 20 回宇宙利用シンポジウム(2004)
田川雅人, 横田久美子	低地球軌道上の原子状酸素利用に向けての収束化技術の開発 (3)	第 21 回宇宙利用シンポジウム(2005)
清久慎右*, 横田久美子*, 大前伸夫, 田川雅人	原子状酸素誘起高分子材料劣化における表面帯電の影響	第 41 回日本航空宇宙学会中部関西支部合同秋期大会(2004)
浅田秀俊*, 横田久美子*, 大前伸夫, 田川雅人	熱電子原子ビームによる炭素系薄膜作成の試み	第 45 回真空に関する連合講演会(2004)
田川雅人, 松本康司*, 秋山正雄*	MoS ₂ 焼成膜の宇宙環境曝露での劣化特性について - SM - SEED 軌道上 1 年曝露 -	第 48 回宇宙科学技術連合講演会(2004)
横田久美子*, 清久慎右*, 田川雅人, 大前伸夫	低軌道宇宙環境におけるポリイミドの表面劣化(3) - 原子状酸素と紫外線の複合照射における定量化 -	第 48 回宇宙科学技術連合講演会(2004)

機械工学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
田川雅人, 土井洋明*, 横田久美子*, 大前伸夫	原子状酸素収束器の開発(3)	第 48 回宇宙科学技術連合講演会(2004)
田川雅人, 土井洋明*, 横田久美子*, 大前伸夫	コンピュータシミュレーションによるホーン型原子状酸素収束器の最適化	第 51 回応用物理学関係連合講演会(2004)
横田久美子*, 田川雅人, 清久慎右*, 大前伸夫	超熱原子状酸素ビームによる高分子材料のガス化反応 - 温度依存性について -	第 51 回応用物理学関係連合講演会(2004)
田川雅人, 十河千恵*, 横田久美子*, 大前伸夫, 寺岡有殿*	Si(001)の超熱原子状酸素ビーム酸化における酸化曲線	第 65 回応用物理学学会学術講演会(2004)
田川雅人	レーザー脱ネーション誘起高速原子ビーム励起表面反応	量子ビーム理工学研究最前線-その現状と今後の展望-(2005)
大前伸夫	32th Leeds-Lyon Symposium on Tribology	32th Leeds-Lyon Symposium on Tribology(2006)
江口弘晃, 深尾隆則, 大須賀公一	非線形 D* 制御を用いたアクティブステアリングのための規範モデル設計法	2005 年自動車技術会秋季大会(2005.9)
深尾隆則, 神澤毅, 大須賀公一	劣駆動飛行船ロボットの逆最適制御	第 11 回ロボティクスシンポジア(2006.3)
鈴木隆文, 深尾隆則, 大須賀公一	アクチュエータの特性を考慮したセミアクティブサスペンションシステムの設計法	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会(2005.5)
江口弘晃, 深尾隆則, 大須賀公一	アクティブステアリングにおける非線形規範モデルの設計法	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会(2005.5)
深尾隆則, 鈴木隆文, 大須賀公一	セミアクティブサスペンションにおけるアクチュエータを考慮した制御系設計法	計測自動制御学会制御部門大会(2005.5)
杉本靖博*, 大須賀公一	解析的なポアンカレマップを用いた受動的歩行における分岐現象の解析	第 11 回 ロボティクスシンポジア(2006.3)
安達和彦, 堀内翔太, 神吉博	圧電素子を用いた構造物の衝撃検出に関する研究	日本機械学会 第 5 回 評価・診断に関するシンポジウム(2006.11)
安達和彦, 井上益明, 神吉博, 藤田敦史, 甲村英二	コンピュータ手術支援のための脳力学変形モデル構築とブレインシフト解析	ABAQUS 国内ユーザズミーティング 2006(2006.11)
井上益明, 安達和彦, 藤田敦史, 甲村英二, 神吉博	画像支援手術ナビゲーションのための脳三次元有限要素モデルの開発	第 15 回日本コンピュータ外科学会大会(2006.10)
安達和彦, 酒井央丞	圧電センサ出力信号を用いた波動伝播解析による平板の衝撃検出	日本機械学会 Dynamics and Design Conference 2006(2006.8)
安達和彦, 田中秀和, 神吉博	脳組織内の薬物動態解析における入力関数の近似方法の影響	日本機械学会 Dynamics and Design Conference 2006(2006.8)
山田真健, 神吉博, 松田光正, 水野清典, 黒坂昌弘, 村津裕嗣	高位の膝蓋骨に対する屈曲運動シミュレーションを用いた MPFL 再建術	日本機械学会関西学生会講演会(2006.3)
森本康之, 松田光正, 神吉博, 村津裕嗣, 水野清典, 黒坂昌弘	有限要素法を用いた人工半月板の設計に関する研究	日本機械学会関西支部第 81 回定時総会講演会(2006.3)
大西拓人, 松田光正, 神吉博, 黒坂昌弘, 村津裕嗣*, 西野孝	繊維強化による PVA 人工半月板の性能向上に関する研究	日本機械学会関西支部第 81 回定時総会講演会(2006.3)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名(年)
MATSUDA Mitsumasa, IWATSUBO Takuzo*, KAWAMURA Shozo*, MURATSU Hirotsugu*, YOSHIYA Shinichi*, KUROSAKA Masahiro*	Design of the Femoral Condylar Geometry of the Artificial Knee.	Proceedings of the 2003 Summer Bioengineering Conference on CD-ROM(2003)
MATSUDA Mitsumasa, ISOMICHI Takehiro*, KAWAMURA Shozo*, IWATSUBO Takuzo*, MIZUNO Kiyonori*, KUBO Seiji*, YOSHIYA Shinichi*	Reconstruction of the Medial Supporting Structure of the Patellofemoral Joint.	Proceedings of the World Congress on Medical Physics and Biomedical Engineering 2003 on CD-ROM(2003)
大西拓人*, 松田光正, 神吉博, 西野孝, 吉矢晋一*, 村津裕嗣*	PVA ハイドロゲルを用いた人工膝関節の摩耗の軽減に関する研究	日本機械学会関西学生会卒業研究発表講演会(2004)
岡祐輔*, 松田光正, 神吉博, 河村庄造*, 村津裕嗣*, 水野清典*	内側膝蓋大腿靭帯の最適再建部位導出に関する研究	日本機械学会関西学生会卒業研究発表講演会(2004)
藤本裕之*, 松田光正, 神吉博, 河村庄造*, 三浦寿一*, 吉矢晋一*	頰椎症による脊髄圧迫および後方除圧術による脊柱管拡大に関する研究	日本機械学会関西支部第79期定時総会講演会(2004)
中川文, 鈴木浩文, 結城正紘, 山本雄士, 森脇俊道, 沖野正*, 土方祥雄	フライカットによる単結晶材料の超精密切削	2005年度砥粒加工学会学術講演会(2005.9)
山本雄士, 鈴木浩文, 馬越正剛, 沖野正*, 土方祥雄, 森脇俊道, 東保男*	マイクロダイヤモンドホイールの高精度・高能率成形に関する研究	2005年度砥粒加工学会学術講演会(2005.9)
村松明, 鈴木浩文, 沖野正*, 山本雄士, 土方祥雄, 森脇俊道, 戸崎康成*, 浅野良直*, 星谷清春*, 山口哲宏*	精密ガラス成形に関する研究	2005年度砥粒加工学会学術講演会(2005.9)
鈴木浩文, 河守良太, 安藤幸彦*, 沖野正*, 土方祥雄, 森脇俊道	超音波援用マイクロ非球面研磨に関する研究 第3報: 無電解 Ni メッキ型の研磨	2005年度砥粒加工学会学術講演会(2005.9)
中本圭一, 森治樹, 森脇俊道	パラレルメカニズム形工作機械による高速加工を実現するための工具経路生成に関する研究 - ストラット挙動シミュレータを用いた工具経路の基礎的評価 -	2005年度精密工学会秋季大会学術講演会(2005.9)
鈴木浩文, 木村剛之, 山本雄士, 沖野正*, 土方祥雄, 森脇俊道, 後藤勇*, 後藤隆司*, 小野孝*, 後藤勇二*, 岡田浩一*, 高橋信行*, 磯野秀一*	マイクロフライス工具を用いた高硬度材の鏡面切削	2005年度精密工学会秋季大会学術講演会(2005.9)
木村剛之, 鈴木浩文, 山本雄士, 沖野正*, 土方祥雄, 森脇俊道, 後藤勇*, 後藤隆司*, 小野孝*, 後藤勇二*, 渡邊健志*, 藤井一二*, 磯野秀一*	マイクロフライス工具を用いた高硬度材の鏡面切削(第2報) - 非球面金型の超精密加工への適用 -	2005年度精密工学会秋季大会学術講演会(2005.9)

機械工学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
結城正紘, 鈴木浩文, 山形豊*, 樋口俊郎*, 大森整*, 澁谷秀雄*, 牧野俊清*, 山本雄士*, 沖野正*, 森脇俊道	マイクロ非軸対称非球面のフライカットに関する研究 (第2報)	2005年度精密工学会秋季大会学術講演 会(2005.9)
山本雄士, 鈴木浩文, 鈴木浩文, 沖野正*, 土方祥雄, 森脇俊道	焼結ダイヤモンド工具の高精度・高効率成形に関する 研究	2005年度精密工学会秋季大会学術講演 会(2005.9)
和田紀彦*, 高橋正行*, 森脇俊道, 中本圭一, 田中健一	超精密加工用3軸FTSの開発	2005年度精密工学会秋季大会学術講演 会(2005.9)
稲岡孝彬, 中本圭一, 白瀬敬一, 森脇俊道	5軸制御工作機械のための工程設計支援システムに関 する研究 - 荒加工を対象とした3+2軸制御加工におけ る各割り出し角での加工体積算出方法 -	2006年度精密工学会春季大会学術講演 会(2006.3)
森治樹, 中本圭一, 森脇俊道	パラレルメカニズム形工作機械による高速加工を実現 するための工具経路生成に関する研究 - ストラット挙 動を考慮した工具経路生成アルゴリズム -	2006年度精密工学会春季大会学術講演 会(2006.3)
中川文, 鈴木浩文, 結城 正紘, 山本雄士, 森脇俊 道, 沖野正*, 土方祥雄	フライカットによる単結晶材料の超精密切削	2006年度精密工学会春季大会学術講演 会(2006.3)
鈴木浩文, 村松明, 山本 雄士, 森脇俊道, 川野 孟, 沖野正*, 土方祥雄	プラスチックレンズの精密プレス成形	2006年度精密工学会春季大会学術講演 会(2006.3)
山本雄士, 鈴木浩文, 森脇俊道, 沖野正*, 土方祥雄, 山形豊*, 樋口俊郎*	マイクロ・フレネルレンズ成形型の研削加工に関する 研究(第2報) - シャープエッジツルイーイングによる 高精度化 -	2006年度精密工学会春季大会学術講演 会(2006.3)
山本雄士, 鈴木浩文, 森脇俊道, 沖野正*, 三浦勝弘*	レーザプローブ非接触3次元測定装置による高NA非 球面形状の測定	2006年度精密工学会春季大会学術講演 会(2006.3)
和田紀彦*, 高橋正行*, 田代功*, 森脇俊道, 中本圭一	超精密加工用3軸FTSの開発(第2報) - 2ndモデルの 設計 -	2006年度精密工学会春季大会学術講演 会(2006.3)
鈴木浩文, 山本雄士, 森脇俊道, 沖野正*, 土方祥雄, Jeffrey Roblee*, 宮下勤*	高NA非球面金型研削用クロス・パラレルモード併用 研削装置の開発	2006年度精密工学会春季大会学術講演 会(2006.3)
森田浩文, 中本圭一, 森脇俊道	5軸制御工作機械によるボールエンドミル加工プロセ スの解析的検討	日本機械学会 2005年度年次大会 (2005.9)
韓剛*, 小池稔*, 白瀬敬一, 若松栄史*, 妻屋彰, 荒井栄司*	設計意図を考慮した柔軟な工程設計システム	第49回システム制御情報学会研究発表 講演会(2005.5)
阪口龍彦, 谷水義隆*, 宮前勇志*, 前田泰宏*, 白瀬敬一, 杉村延広*	リアクティブスケジューリングのための遺伝的アルゴ リズムにおける交叉法の改良	第49回システム制御情報学会研究発表 講演会(2005.5)
三村暁生, 阪口龍彦, 白瀬敬一	加工事例データに適應する切削条件推論システムの開 発	日本機械学会生産システム部門講演会 2005(2005.6)
阪口龍彦, 谷水義隆*, 白瀬敬一, 杉村延広*	遺伝的アルゴリズムを用いたリアクティブスケジュー リング - ジョブの追加のための初期個体の生成法 -	日本機械学会生産システム部門講演会 2005(2005.6)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
小山智, 阪口龍彦, 白瀬敬一	エンドミルによる円弧加工の切削力シミュレーション	2005 年度精密工学会秋季大会学術講演会 (2005.9)
山崎正憲, 阪口龍彦, 白瀬敬一	産業用ロボットのスマートオフラインティーチング	2005 年度精密工学会秋季大会学術講演会 (2005.9)
清原宏彰, 阪口龍彦, 白瀬敬一	産業用ロボットによる LEGO ブロックの自律的組立作業	第 5 回サイバネティック・フレキシブル・オートメーション・シンポジウム (2005.10)
荒尾莊太郎, 阪口龍彦, 白瀬敬一	ビジュアル・フィードバックによる産業用ロボットの位置誤差補正	2006 年度精密工学会春季大会学術講演会 (2006.3)
森下明範, 白瀬敬一, 阪口龍彦, 中本圭一	ボクセルモデルシミュレータを統合した仮想加工システム	2006 年度精密工学会春季大会学術講演会 (2006.3)
稲岡孝彬, 中本圭一, 白瀬敬一, 森脇俊道	5 軸制御工作機械のための工程設計支援システムに関する研究 - 荒加工を対象とした 3+2 軸制御加工における各割り出し角での加工体積算出方法 -	2006 年度精密工学会春季大会学術講演会 (2006.3)
寺沢秀雄, 田浦俊春, 永井由佳里*	Found Behavior - 対話経験の参照によるインタフェース発想	日本デザイン学会第 5 2 回研究発表大会 (2005.6)
南和幸*, 永井由佳里*, 田浦俊春	潜在機能に着目したサステイナブルデザイン方法論	日本機械学会生産システム部門講演会 2005 講演会 (2005.6)
前田剛志*, 田浦俊春	消費者の製品循環行動の多様性から評価する持続型社会	日本機械学会生産システム部門講演会 2005 講演会 (2005.6)
前田剛志*, 田浦俊春	多様性指標の適用による循環型社会の評価 - 製品廃棄行動の多様化支援とその効果	精密工学会秋季大会学術講演会 (2005.9)
橋本恵太*, 田浦俊春	循環型社会形成のための人工物評価手法 - アンケート調査による人工物の将来的可能性の指標化	精密工学会秋季大会学術講演会 (2005.9)
三浦真磁, 田浦俊春	言語ベース設計のための言語 - 形状間における対応付け手法	精密工学会春季大会学術講演会 (2006.3)

特許(2005年4月1日～2006年3月31日)

発表者名(*は外部者)	発明の名称	備考(出願年、分類、登録番号)
田川雅人, 横田久美子	微細配線形成方法	2006, 未登録
神吉博	ジャイロ式波力発電装置	2006, 未
神吉博	ジャイロ式波力発電装置およびそれを使用した消波装置	2006, 1384824
神吉博	波力発電システム及び発電プラント	2006, 未
神吉博	筒状ダンパ要素	2006, 未
神吉博	波力発電システム及び波力発電プラント	2006, 未登録
神吉博, 安達和彦	鉄道車両用ブレーキ装置 (2006-114850 2006/04/18)	2006, 未登録

3.4 応用化学科

教 授

上田裕清, 出来成人, [森 敦紀], 西野 孝, 大久保政芳, 竹内俊文, 鶴谷 滋, 大村直人, 薄井洋基, 福田秀樹, 近藤昭彦, 加藤滋雄, 松山秀人

助教授・講師

[柳 久雄], [石田謙司], 水畑 穰, 岡田悦治, 神鳥安啓, 成相裕之, 南 秀人, [Per B. Zetterlund], 新森英之, 西山 寛, 今駒博信, 大野 弘, 鈴木 洋, 山地秀樹, 松尾成信

助 手

梶並昭彦, 市 忠顕, 小寺 賢, 牧 秀志, 市橋祐一, 南原興二, 菰田悦之, [田中 勉], 勝田知尚

近年の科学技術の急速な進歩は、精密かつ高度な機能を有する物質、素材、材料の研究開発とその高度生産技術に支えられている。この基盤技術とも言える材料関連の研究開発は、今日まで主として化学研究者・技術者が担って来ており、今後も我国の産業発展には、不可欠な研究開発分野として、高度な研究者・技術者の養成が強く望まれる。また、人類共栄の命題のもとに、今後解決すべき重要な問題とされる地球環境と、それを考慮したエネルギー問題は、主として物質変換過程を取り扱う化学及びその工学に携わる多くの、より広い視野を持った研究者・技術者の貢献無くしては解決を見ないであろう。

このような、社会情勢の変化と要請に応じ、基盤技術を支えつつ科学技術発展の牽引学問分野であるとの自負の下に、応用化学科は、化学の基礎学問分野の研究・教育を担当してきた工業化学科と、その応用的学問分野の研究・教育を担当してきた化学工学科を、新たな規範で縦横に有機的に統合すると共に、生物物質工学を組み込んだ新しい学問・教育体系を構築した。本学科は化学物質の分子オーダーからナノ・オーダーのミクロな構造・物性の解析と、高度な機能を有する物質並びに素材の創製、生物機能応用技術を含むバイオ素材の開発及びバイオリアクタの開発、化学技術、生産技術、分離・精製技術の高度化と全体的なプロセス・システムの解析にいたる研究と教育を行い、ますます多様化する社会的ニーズに幅広く応え得る有為な人材の育成に努めている。この目的達成のため、平成17年4月に大学院自然科学研究科および環境管理センターからの兼任教員を加え、以下の4つの講座編成に改組を行い、基礎から応用までの総合的な開発研究に対応できるように、必要に応じて講座を越えた研究プロジェクト・チームを組んで活発な研究活動を行える体制を確立している。

- 1) 応用物質基盤講座：応用物理化学、応用無機化学、応用有機化学、応用高分子化学の各教育研究分野からなり、物質に関する様々な現象を体系的にとらえるとともに無機系、有機系、高分子系等にわたる様々な材料の合成とその構造や物性の解析を通して、精密なあるいは高度な機能を有する物質の合成や材料創製の基盤となる材料化学に関する教育研究を行う。
- 2) 機能物質材料講座：機能分析化学、機能コロイド、機能分子化学の各教育研究分野からなり、物質の構造と物性の解析からその機能の応用と新しい機能の発現、並びに原子、分子レベルでの情報に基づいた機能性材料の設計と製造に関する基礎と応用の教育研究を行う。
- 3) 化学工学基礎講座：触媒反応工学、移動現象工学、プロセスシステム工学、粒子流体工学の各教育研究分野からなり、環境に配慮しながら資源・エネルギーを有効利用して、高度な機能を有する材料を工業的に生産する化学プロセスについての教育研究を行う。
- 4) 生物・材料化学工学講座：生物化学工学、生物プロセス工学、材料プロセス工学の各教育研

究分野からなり、生物の有する巧妙な反応とその制御機構の研究に基づき、機能性材料やグリーンエネルギーの効率的生産プロセス、特異的な生体認識法とバイオ分離法、生物機能の遺伝子工学的変換および環境、エネルギー問題解決のため、新規材料やその生産プロセスに関する教育研究を行う。

応用化学科の研究者の主要研究活動は、基礎化学から材料化学、薬学、医学、化学工学にとどまらず、システム工学、応用物理学、電気・電子工学等まで、ほとんど全ての分野に及んでおり、構成教員の学会活動も国内外の化学、化学工学、高分子、電気化学、有機合成化学、応用物理学、材料化学、高圧化学、触媒化学、医学、生体材料工学等と非常に広範囲で活発に、且つ指導的役割を果たしている。さらに得られた研究成果を社会に還元する目的で、国や地方自治体等の委員会にて役割を果たすと共に、講演、出版、高校生等を対象とした出張講義等を通じての社会貢献にも活発である。また、これら研究・教育活動を支えるために、X線回折、NMR、GCMS、FT-IR、AFM、TEM、元素分析装置、熱分析装置、表面積測定装置、細孔径分布測定装置をはじめとする各種分析機器、熱、高圧、電気、光等の各種物性測定機器、ワークステーションなどの各種コンピューターを揃えている。

卒業生に関しては、本学・他大学をあわせた大学院博士前期課程へ75%以上が進学し、さらに博士後期課程には毎年数名が進学している。また、各国からの留学生も積極的に受け入れを行っている。

以下に、応用化学科に所属する教員の平成17年4月から平成18年3月までの研究業績を、学術論文、学術著書、学術報告、学術講演、特許に分類して掲載する。新任の教員については、学術論文・学術著書・学術報告は過去10年分、学術講演は過去3年分を掲載した。

学術論文(レフェリー付き)(2005年4月1日~2006年3月31日)

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
AOKI Naohumi, MURAYAMA Akira, UEDA Yasukiyo	Alignment Control of Poly(<i>p</i> -Phenylenevinylene) Using Atomic Force Microscopy	Jpn. J. Appl. Phys., Vol.44, No.25, L830 - L832, 2005
MISAKI Masahiro, UEDA Yasukiyo, CHIKAMATSU Masayuki*, TANIGAKI Nobutaka*, YAMASHITA Masafumi*, YASE Kiyoshi*	Polymer-Supported Anisotropic Sub-Micro-Patterned Electrodes for Displays	Advanced Materials, Vol.17, No.3, 297-301, 2005
AOKI Naofumi, KOSHIBA Yasuko, UEDA Yasukiyo	Molecular Rearrangement and Change of Optical Properties of <i>p</i> -Sexiphenyl in Vacuum-deposited Film with Rubbing Technique	Jpn. J. Appl. Phys., Vol.44, No.6A, pp.4088-4091, 2005.6
MISAKI Masahiro, UEDA Yasukiyo, NAGAMATSU Schuichi*, CHIKAMATSU Masayuki*, YOSHIDA Yuji*, TANIGAKI Nobutaka*, YASE Kiyoshi*	Highly Polarized Polymer Light-Emitting Diodes Utilizing Friction-Transferred Poly(9,9-dioctylfluorene) Thin Films.	Applied Physics Letters, Vol.87 pp243503-1-3, 2005.12
KAWAMURA K.*, YOSHIMOTO N.*, ACKERMANN J.*, VIDELOT C.*, KASSIMI A. EI*, FAGES F.*, UEDA Yasukiyo	Epitaxial relationships of vapor deposited thin films of octithiophene on KBr {001}	Molecular Crystals and Liquid Crystals, Vol.445, pp.35-41, 2006.1
MATSUMOTO Kouji, SHINOHARA Takashi, KOSHIBA Yasuko, Yasukiyo UEDA, JI Zhenguo*	J-aggregate Formation of Spiropyran Derivatives in LB and Vapor-deposited Thin Films	Molecular Crystals and Liquid Crystals, Vol.445, pp.17-26, 2006.1
KINASHI Kenji, UEDA Yasukiyo	Synthesis and Photochromic Behavior of Bi-functional Photochromic Compound	Molecular Crystals and Liquid Crystals, Vol.445, pp.223-230, 2006.1
KINASHI Kenji, FURUTA Kenichiro, HARADA Yasuhisa, UEDA Yasukiyo	Multi Photochromic Behavior of Hybrid Material with Spirobenzopyran	Chemistry Letters, Vol.35, No3, pp.298-299, 2006.3
FUKUSHIMA Masanori, MANAGAKI Nobuto*, FUJII Minoru, YANAGI Hisao, HAYASHI Shinji	Enhancement of 1.54 Micrometer Emission from Er Doped Sol-Gel SiO ₂ films by Au Nanoparticles Doping	Journal of Applied Physics, 98 · 024316 · 1-4, 2005.07
SMILGIES Detlef-M.*, BLASINI Daniel R.*, HOTTA Shu*, YANAGI Hisao	Reciprocal Space Mapping and Single-Crystal Scattering Rods.	J. Synchrotron. Rad, vol.12, pp.807-811, 2005
KOBAYASHI S.*, SASAKI F.*, YANAGI Hisao, HOTTA S.*, ICHIKAWA M.*, TANIGAKI Y.*	Spectrally Narrowed Emission in 2,5-Bis(4-biphenyl)thiophene Crystals Pumped by fs Laser Pulse.	J. Luminescence, vol.112, pp.325-328, 2005
FUKUSHIMA Masanori*, YANAGI Hisao, HAYASHI Shinji, SUGANUMA Naotoshi*, TANIGAKI Yoshio *	Distributed Feedback Lasing from Dye-Doped Glass Films Using Photopatterned Gold Nanoparticles.	J. Appl. Phys., vol.97, pp.106104/1-3, 2005
YANAGI Hisao, IKUTA Kazuya	Stochastic Single-Molecular Switching of Subphthalocyanine Arrays Triggered by Scanning Tunneling Microscope	Surface Science, Vol.581 No.1, pp.9-16, 2005

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
FUJIMOTO Shuhei, SAKATA Isao, YANAGI Hisao, YAMASHITA Kenichi*, OE Kunishige *	Near Infrared Light Amplification in Dye-Doped Polymer Waveguide.	Jpn. J. Appl. Phys. , vol.45, Part.2, No.12, pp. L355-L357, 2006
YANAGI Hisao, SAKATA Isao, YOSHIKI Atsutoshi, HOTTA Shu*, KOBAYASHI Shunsuke*	Polarization Dependence of Stimulated Resonance Raman Scattering from a Single-Crystal of Biphenyl-Capped Thiophene.	Jpn. J. Appl. Phys., vol.45, No.1B, pp.-483-487, 2006
YANAGI Hisao, MUKAI Hiroko, NAIR Meenakshi*	Characterization of Light Emission from Subphthalocyanine Monolayers Using Scanning Tunneling Microscopy.	Thin Solid Films, vol.499, pp.123-128, 2006
IWADATE Yasuhiko*, SEKI Yuhei*, FUKUSHIMA Kazuko*, MISAWA Masakatsu*, FUKUNAGA Toshiharu*, ITOH Keiji*, NAKAZAWA Tetsuya*, OKAMOTO Yoshihiro*, MATSUURA Haruiaki*, KAJINAMI Akihiko, OHTORI Norikazu*, UMESAKI Norimasa*	Local structure of lead halide melts analysed by pulsed neutron diffraction	Journal of Physics and Chemistry of Solids, Vol.66, No.2-4, p.433-p.438, 2005.4
伊藤達也*, 神田奎千*, 鈴木健吾*, 関口幸成*, 斉藤靖弘*, 水畑穰, 出来成人	液相析出法(LPD法)によるSnO ₂ 薄膜センサ特性の評価	Chemical Sensors, 21, Supplement A(2005), 22-24, 2005.4
DEKI Shigehito, SUGANUMA Shinsuke, MIZUHATA Minoru	Dependence of Surface Properties of Porous Solid Materials on the Physicochemical Properties of Molten Carbonate	Proceedings of the 1st Asian and 8th China-Japan bilateral conference on molten salt chemistry and technology, 14-17, 2005.5
MIZUHATA Minoru, ITO Yasuhiro, YASO Kazuo, DEKI Shigehito	Thermophysical Properties of Room Temperature Molten Salts Coexisting with Inorganic Powder	Electrochemistry, 73,8,603-605, 2005.8
MIZUHATA Minoru, SUGANUMA Shinsuke, HARADA Yasuyuki, DEKI Shigehito	Anomalous Properties of LiKCO ₃ Melts Coexisting with Porous Inorganic Powder	Electrochemistry, 73,8,680-686, 2005.8
MIZUHATA Minoru, YASO Kazuo, ITO Yoshihiro, DEKI Shigehito	Electrical conductivity of -Al ₂ O ₃ powder/ binary room temperature molten salts H _x TMPA _{1-x} TFSI-coexisting system	Electrochemistry, 73, 8, 606-609, 2005.8
KAJINAMI Akihiko, OHNISHI Yosuke, MIZUHATA Minoru, DEKI Shigehito	Structure of intermediate-range ordering in sodium carboxylate melts	Electrochemistry, 73, 8, 614-616, 2005.8
IWADATE Yasuhiko*, MATSUURA Naoaki*, KAJINAMI Akihiko, TAKASE Keiichi*, OHTORI Norikazu*, UMESAKI Norimasa*, KOFUJI Hirohide*, MYOCHIN Munetaka*	High Temperature La-L ₁₁₁ XAFS Analysis of LaCl ₃ and LaOCl	Electrochemistry, 73,8,710-714, 2005.8

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
TAKASE Keiichi*, MATSUURA Naoaki*, KAJINAMI Akihiko, IWADATE Yasuhiko*, KOFUJI Hirohide*, MYOCHIN Munetaka*, UMESAKI Norimasa*, OHTORI Norikazu*	MD Simulation of Molten (Na-2Cs)Cl Containing UO ₂ ²⁺ with Fixed Intraionic Charge Distribution	Electrochemistry, 73,8,748-750, 2005.8
MIZUHATA Minoru, ITO Fumio, DEKI Shigehito	Transport properties of non-aqueous lithium electrolyte coexisting with porous solid materials -Montmorillonite-based electrolyte composite system-	Journal of Power Sources, 146(2005), 365-370, 2005.8
DEKI Shigehito, MIZUHATA Minoru, ITO Yoshihiro, YASO Kazuo	Properties of Room Temperature Molten Salts Coexisting with Porous Solid Materials	Proceedings of 7th International Symposium on Molten Salt Chemistry and Technology, 1019-1022, 2005.8
KAJINAMI Akihiko, DEKI Shigehito, UMESAKI Norimasa*, HIROSAWA Ichiro*, IWADATE Yasuhiko*, MATSUURA Haruaki*, OHTORI Norikazu*, TAKASE Keiichi*	Structural Analysis of Molten NaCl-CsCl System by High-energy X-ray Diffraction Measurements	Proceedings of 7th International Symposium on Molten Salt Chemistry and Technology, 369-372, 2005.8
KURATANI Kentaro, UEMURA Masayasu, MIZUHATA Minoru, KAJINAMI Akihiko, DEKI Shigehito	Novel Fabrication of High Quality ZrO ₂ Ceramic Thin Films from Aqueous Solution	Journal of American Ceramic Society, 88,10,2923-2927, 2005.10
DEKI Shigehito, IIZUKA Sachihiko, MIZUHATA Minoru, KAJINAMI Akihiko	Fabrication of nano-structured materials from aqueous solution by liquid phase deposition	Journal of Electroanalytical Chemistry, 584,1,38-43, 2005.10
AOI Yoshifumi*, KOBAYASHI Sayuri*, KAMIJO Eiji*, DEKI Shigehito	Fabrication of three-dimensional ordered macroporous titanium oxide by the liquid-phase deposition method using colloidal template	Journal of Materials Science, 40,5561-5563, 2005.10
IIZUKA Sachihiko, OOKA Sachiyo, NAKATA Akiyoshi, MIZUHATA Minoru, DEKI Shigehito	Development of fabrication process for metal oxide with nano-structure by the liquid-phase infiltration (LPI) method	Electrochimica Acta, 51(2005),802-808, 2005.11
IIZUKA Sachihiko, MIZUHATA Minoru, KAJINAMI Akihiko, DEKI Shigehito	Fabrication of Two-dimensional Arrays of Graded Oxide Thin Films by LPI Method	Proceedings of Nanoscale Devices, Materials, and Biological Systems: Fundamental and Applications, 351-362, 2005.11
YANAGIMOTO Hiroshi, DEKI Shigehito, AKAMATSU Kensuke*, GOTOH Kazuo*	Selective electroless copper deposition on aluminum nitride substrate with patterned copper seed layer	Thin Solid Films, 491(2005),18-22, 2005.11
Hnin Yu Yu Ko, MIZUHATA Minoru, KAJINAMI Akihiko, DEKI Shigehito	The dispersion of Au nanoparticles in SiO ₂ /TiO ₂ layered films by the liquid phase deposition (LPD) method	Thin Solid Films, 491(2005),86-90, 2005.11
KAJINAMI Akihiko, DEKI Shigehito, UMESAKI Norimasa*, SATO Masugu*, MYOCHIN Munetaka*	In-situ X-ray Diffraction Measurement of Electrodeposition Process in Molten Salts	Materials Science Forum - New Frontiers of Processing and Engineering in Advanced Materials, 335-338, 2005.12

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
BELEKE Alexis Bienvenu, MIZUHATA Minoru, DEKI Shigehito	Anomalous properties of molten alkali nitrates coexisting with aluminum oxides by hetero-phase effect	Vibrational Spectroscopy, 40(2006),66-79, 2006.1
WATANABE Soh*, ADYA Ashok Kumar*, OKAMOTO Yoshihiro, NORIMASA Umesaki*, HONMA Tetsuo*, DEGUCHI Hiroshi*, HORIUCHI Masaki*, YAMAMOTO Toru*, NOGUCHI Shinichi*, TAKASE Keiichi*, KAJINAMI Akihiko, SAKAMOTO Takeshi*, HATCHO Masahiko*, KITAMURA Naoyuki*, AKATSUKA Hiroshi*, MATSUURA Haruaki*	XAFS analysis of molten rare-earth-alkali metal fluoride systems	Journal of Alloys and Compounds, 408-412(2006),71-75, 2006.2
IWADATE Yasuhiko*, SUZUKI Kuniyuki*, ONDA Naoki*, FUKUSHIMA Kazuko*, WATANABE Hajime*, MATSUURA Haruaki*, KAJINAMI Akihiko, TAKASE Keiichi*, OHTORI Norikazu*, UMESAKI Norimasa*, KOFUJI Hirohide*, MYOCHIN Munetaka*	Local structure of molten LaCl ₃ analyzed by X-ray diffraction and La-L _{III} absorption-edge XAFS technique	Journal of Alloys and Compounds, 408-412,248-252, 2006.2
KURATANI Kentaro, MIZUHATA Minoru, KAJINAMI Akihiko, DEKI Shigehito	Synthesis and luminescence property of Eu ³⁺ /ZrO ₂ thin film by the liquid phase deposition (LPD) method	Journal of Alloys and Compounds, 408-412(2006),711-716, 2006.2
KAJINAMI Akihiko, NAKAMURA Masanori, DEKI Shigehito	Composition dependence of local structure in lanthanoborate glasses	Journal of Alloys and Compounds, 408-412(2006), 1238-1241, 2006.2
DEKI Shigehito, HORIE Asako, IIZUKA Sachihiko, MIZUHATA Minoru, KAJINAMI Akihiko	Liquid phase infiltration (LPI) process for fabrication of highly nano ordered materials	Proceeding of Chemical Solution Deposition of Semiconducting and Non-Metallic films, PV 2003-32, .187-194, 2006.2
SANADA Tomoyuki*, KATO Tsuyoshi*, MITANI Makoto*, MORI Atsunori	Rhodium-Catalyzed Hydrosilylation of Internal Alkynes with Silane Reagents bearing Heteroatom Substituents. Studies on the Regio-/Stereochemistry and Transformation of the Produced Alkenylsilanes by Rhodium-Catalyzed Conjugate Addition	Advanced Synthesis and Catalysis, 348, 1-2, 51-54, 2006
KOBAYASHI Kei*, TAKAHASHI Masabumi*, MASUI Kentaro*, MORI Atsunori	Palladium-Catalyzed Coupling Reactions of Bromothiophenes at the C H Bond Adjacent to the Sulfur Atom in the Presence of AgNO ₃ /KF	Organic Letters, 7 · 22 · 5083, 2005
MOHAMED AHMED Mohamed Soliman, KOBAYASHI Kei*, MORI Atsunori	One-pot construction of pyrazoles and isoxazoles with palladium-catalyzed four-component coupling	Organic Letters, 7 · 20 · 4487, 2005/

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
MOHAMED AHMED Mohamed Soliman, SEKIGUCHI Akitoshi*, SHIMADA Tomohiro*, KAWASHIMA Jun*, MORI Atsunori	New Activators for the Coupling Reaction of Terminal Alkynes with Organic Halides	Bull. Chem. Soc. Jpn., 78・2・327, 2005.02
MOHAMED AHMED Mohamed Soliman, SEKIGUCHI Akitoshi*, MASUI Kentaro*, MORI Atsunori	Aqueous Ammonia as a New Activator for Sonogashira Coupling	Bull. Chem. Soc. Jpn., 78・1・160, 2005.01
KOIKE Toru*, TAKAHASHI Masabumi*, ARAI Nobumichi, MORI Atsunori	Addition of organostannanes to isocyanate catalyzed by a rhodium complex	Chemistry Letters, 33・10・1364, 2004.10
MOHAMED AHMED Mohamed Soliman, MORI Atsunori	Sonogashira Coupling with Aqueous Ammonia Directed to the Synthesis of Azotolane Derivatives	Tetrahedron, 66・44・9977, 2004
MASUI Kentaro*, MORI Atsunori, OKANO Kunihiko*, TAKAMURA Kenji*, KINOSHITA Motoi*, IKEDA Tomoki*	Syntheses and Properties of Donor-Acceptor-Type 2,5-Diarylthiophene and 2,5-diarylthiazole	Organic Letters, 6・12・2011, 2004
MASUI Kentaro*, IKEGAMI Haruka*, MORI Atsunori	Palladium-catalyzed C-H homocoupling of thiophenes: Facile construction of bithiophene structure	Journal of the American Chemical Society, 126・16・5074, 2004
MORI Atsunori, TAKAHISA Eisuke*, YAMAMURA Yuichi*, KATO Tsuyoshi*, MUDALIGE Anoma P.*, KAJIRO Hiroshi*, HIRABAYASHI Kazunori*, NISHIHARA Yasushi*, TIYAMA Tamejiro*	Stereodivergent Syntheses of (Z)- and (E)-Alkenylsilanes via Hydrosilylation of Terminal Alkynes Catalyzed by Rhodium(I) Iodide Complexes and Application to Silicon-Containing Polymer Syntheses	Organometallics, 23・8・1755, 2004
KOIKE Toru*, MORI Atsunori	Palladium-Catalyzed Cross-Coupling Reaction of Silicone with Aryl Chlorides	Chemistry Letters, 32・8・1850-1851, 2003
MOHAMED AHMED Mohamed Soliman, MORI Atsunori	Carbonylative Sonogashira Coupling with Aqueous Ammonia	Organic Letters, 5・17・3057-3060, 2003
MORI Atsunori, SEKIGUCHI Akitoshi*, MASUI Kentaro*, SHIMADA Tomohiro*, HORIE Masaki*, OSAKADA Kohtaro*, KAWAMOTO Masuki*, IKEDA Tomiki*	Facile Synthesis of 2,5-Diarylthiazoles via Palladium-Catalyzed Tandem C-H Substitutions. Design of Tunable Light Emission and Liquid Crystalline Characteristics	Journal of the American Chemical Society, 125・7・1700-1701, 2003
KOIKE Tooru*, DU Xiaoli*, SANADA Tomoyuki*, DANDA Yasuaki*, MORI Atsunori	Iridium-catalyzed Mizoroki-Heck-type reaction of organosilicon reagents	Angew. Chem. Int. Ed., 42・1・89-92, 2003
SUZAKI Yuji*, YAMAMURA Yuichi*, MORI Atsunori, OSAKADA Kohtaro*	Disproportionation of PtPh(CH ₂ COMe)(cod) and Conproportionation of PtPh ₂ (cod) and Pt(CH ₂ COMe) ₂ (cod) via Intermolecular Phenyl Ligand Transfer	Organometallics, 21・24・5254-5258, 2002

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
MORI Atsunori, MOHAMED AHMED Mohamed Soliman, SEKIGUCHI Akitoshi*, MASUI Kentaro*, KOIKE Tooru*	Sonogashira coupling with aqueous ammonia	Chemistry Letters, 7・756-757, 2002
MORI Atsunori, KATO Tsuyoshi*	[Rh(OH)(cod)] ₂ (cod=1,5-cyclooctadiene): A highly efficient catalyst for 1,4-hydrosilylation of alpha, beta-unsaturated carbonyl compounds	Synlett, 7・1167-1169, 2002
YAMAMURA Yuichi*, TORIYAMA Fumihiko*, Kondo Tatsuhiro*, MORI Atsunori	Chirality transfer from silicon to carbon via diastereoselective Simmons-Smith cyclopropanation of chiral alkenylsilanols	Tetrahedron Asymmetry, 13・1・13-15, 2002
KOIKE Tooru*, DU Xiaoli*, MORI Atsunori, OSAKADA Kohtarō*	Silicone as organosilicon reagent 2. Rhodium-catalyzed conjugate addition of the silicone reagent to a,b-unsaturated carbonyl compounds	Synlett, 2・301-303, 2002
FUJII Toshinari*, KOIKE Tooru*, MORI Atsunori, OSAKADA Kohtarō*	Rhodium-catalyzed addition of aryl- and alkenylsilanediols to aldehydes	Synlett, 2・297-300, 2002
FUJII Toshinari*, KOIKE Tooru*, MORI Atsunori, OSAKADA Kohtarō	Rhodium-catalyzed hydroarylation and -alkenylation of alkynes with silanediols. A crucial role of the hydroxy group for the catalytic reaction	Synlett, 2・295-297, 2002
MORI Atsunori, DANDA Yasuaki*, FUJII Toshinari*, HIRABAYASHI Kazunori*, OSAKADA Kohtarō*	Hydroxorhodium complex-catalyzed carbon-carbon bond forming reactions of silanediols with a,b-unsaturated carbonyl compounds. Mizoroki-Heck-type reaction vs conjugate addition	Journal of the American Chemical Society, 123・43・107745-10775, 2001
ITO Masato M*, HOSOYA Haruo*, TATSUMI Takashi, KAMOGAWA K*, NODA Yoshihiko*, MORI Atsunori, SUGIMURA Hideaki*, TAKEUCHI Yoshito*, TATSUTA Kuniaki*, UENO Yukihiro*, YAMANOUCHI Tatsuharu*	International chemistry olympiad: Survey on the circumstances of its participant countries Mizoroki-Heck-type reaction vs conjugate addition	Chemical Education Journal, 5,1,10-16, 2001
DU Xiaoli*, SUGURO Masahiro*, HIRABAYASHI Kazunori*, MORI Atsunori, FUGAMI Keigo*, KOSUGI Masanori*	Mizoroki-Heck type reaction of organoboron reagents with alkenes and alkynes. A Pd(II)-catalyzed pathway with Cu(OAc) ₂ as an oxidant	Organic Letters, 3,23,3313-3316, 2001
NISHIHARA Yasushi*, KATO Tsuyoshi*, ANDO Jun-ichi*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	Homo-coupling polycondensation of bis(alkynylsilane)s mediated by copper(I) chloride. A new synthesis of poly(arylene-1,3-butadiynylene)s	Chemistry Letters, 10,950-951, 2001
MORI Atsunori, SUGURO Masahiro*	Silicone as a new class of organosilicon reagent for the palladium-catalyzed cross-coupling reaction	Synlett,6,845-847, 2001
MINTCHEVA Neli*, NISHIHARA Yasushi*, MORI Atsunori, OSAKADA Kohtarō*	Reaction of HOSiMe ₂ Ar with Pt-PPh ₃ complexes leading to Si-C bond activation or formation of a siloxoplatinum complexes	J. Organometallic Chemistry, 629, 1-2, 61-67, 2001

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
MORI Atsunori, TAKAHISA Eisuke*, NISHIHARA Yasushi*, HIYAMA Tamejiro*	Isomerization of (E)-alkenylsilanes to (Z)-isomers using hydrosilanes and RhI(PPh ₃) ₃	Canadian J. Chemistry, 79, 11, 1522-1524, 2001
MORI Atsunori, SHIMADA Tomohiro*, KONDO Tatsuhiko*, SKIGUCHI Akitoshi*	A Highly Effective Pd/Cu-Catalyzed Coupling Reaction of Terminal Alkynes with Organic Halides Promoted by Tetrabutylammonium Fluoride or Hydroxide	Synlett, , 5, 649-651, 2001
MORI Atsunori, KONDO Tatsuhiko*, KATO Tsuyoshi*, NISHIHARA Yasushi*	Palladium-catalyzed cross-coupling polycondensation of bisalkynes with dihaloarenes activated by tetrabutylammonium hydroxide or silver(I) oxide	Chemistry Letters, , 4, 286-287, 2001
MINTCHEVA Neli*, NISHIHARA Yasushi*, TANABE Makoto*, HIRABAYASHI Kazunori*, MORI Atsunori, OSAKADA Kohtaro*	Si-C bond activation of ArMe ₂ SiOH promoted by bromoplatinum(II) complex and Ag ₂ O. Aryl group transfer from silicon to platinum	Organometallics, 20, 6, 1243-1246, 2001
NISHIHARA Yasushi*, TAKEMURA Miwa*, MORI Atsunori, OSAKADA Kohtaro*	Reaction of alkynylsilanes with CuCl in polar solvents leading to alkynyl group transfer from Si to Cu	J. Organometallic Chemistry, 620, 1-2, 282-286, 2001
MORI Atsunori, KAWASHIMA Jun*, SUGURO Masahiro*, HIRABAYASHI Kazunori*, NISHIHARA Yasushi*, HIYAMA Tamejiro*	Non-Sonogashira-type palladium-catalyzed coupling reactions of terminal alkynes assisted by silver(I) oxide or tetrabutylammonium fluoride	Organic Letters, 2, 19, 2935-2937, 2000
HIRABAYASHI Kazunori*, MORI Atsunori, KAWASHIMA Jun*, SUGURO Masahiro*, NISHIHARA Yasushi*, HIYAMA Tamejiro*	Palladium-catalyzed cross-coupling of silanols, silanediols, and silanetriols promoted by silver(I) oxide	Organic Letters, 2, 19, 2935-2937, 2000
HIRABAYASHI Kazunori*, ANDO Jun-ichi*, KAWASHIMA Jun*, NISHIHARA Yasushi*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	Novel Carbon-Carbon Bond Formation Through Mizoroki-Heck Type Reaction of Silanols and Organotin Compounds	Bull. Chem. Soc. Jpn., 73, 6, 1409-1407, 2000.06
NISHIHARA Yasushi*, ANDO Jun-ichi*, KATO Tsuyoshi*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	A novel cross-coupling polycondensation of alkynylsilanes with aryl triflates catalyzed by CuCl/Pd(PPh ₃) ₄	Macromolecules, 33, 8, 2779-2781, 2000
NISHIHARA Yasushi*, IKEGASHIRA Kazutaka*, TORIYAMA Fumihiko*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	Homo-Coupling Reactions of Alkenyl- and Arylfluorosilanes with Copper(I) Salts under Mild Conditionstriflates catalyzed by CuCl/Pd(PPh ₃) ₄	Bull. Chem. Soc. Jpn., 73, 4, 985-990, 2000.04
NISHIHARA Yasushi*, IKEGASHIRA Kazutaka*, HIRABAYASHI Kazunori*, ANDO Jun-ichi*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	Coupling reactions of alkynylsilanes mediated by a Cu(I) salt: Novel syntheses of conjugate diynes and disubstituted ethynes	J. Organic Chemistry, 65, 6, 1780-1787, 2000

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
MORI Atsunori, TAKAHISA Eisuke*, KAJIRO Hiroshi*, NISHIHARA Yasushi*, HIYAMA Tamejiro*	Stereodivergent hydrosilylation of 1-alkynes catalyzed by RhI(PPh ₃) ₃ leading to (E)- and (Z)-alkenylsilanes and the application to polymer synthesis	Polyhedron, 19, 5, 567-568, 2000
HIRABAYASHI Kazunori*, KONDO Tatsuhiko*, TORIYAMA Fumihiko*, NISHIHARA Yasushi*, MORI Atsunori	Substituent effect of 3,3,3-trifluoropropyl group on organic silanols. Palladium-mediated Mizoroki-Heck type and cross-coupling reactions	Bull. Chem. Soc. Jpn., 73, 3, 479-480, 2000
MORI Atsunori, TAKAHISA Eisuke*, KAJIRO Hiroshi*, NISHIHARA Yasushi*, HIYAMA Tamejiro*	Regio- and Stereocontrolled Hydrosilylation Polyaddition Catalyzed by RhI(PPh ₃) ₃ . Syntheses of Polymers containing (E)- or (Z)-Alkenylsilane Moieties	Macromolecules, 33, 4, 1115-1116, 2000
HIRABAYASHI Kazunori*, KAWASHIMA Jun*, NISHIHARA Yasushi*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	A new transformation of silanols. Palladium-catalyzed cross-coupling with aryl halides in the presence of silver(I) oxide	Organic Letters, 1, 2, 299-301, 1999
MORI Atsunori, TORIYAMA Fumihiko*, KAJIRO Hiroshi*, HIRABAYASHI Kazunori*, NISHIHARA Yasushi*, HIYAMA Tamejiro*	Synthesis and Optical Resolution of Novel Chiral Silanols	Chemistry Letters, , 7, 549-550, 1999.07
KAJIRO Hiroshi*, MORI Atsunori, NISHIHARA Yasushi*, HIYAMA Tamejiro*	A Unique Chelating Effect of Sc(OTf) ₃ to Organofluorine Compounds	Chemistry Letters, , 6, 459-460, 1999.06
KAJIRO Hiroshi*, MITAMURA S*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	Scandium Trifluoromethanesulfonate-Catalyzed Selective Cleavage of Esters Bearing a Coordinative Group at a Vicinal Position	Bull. Chem. Soc. Jpn., 72, 7, 1553-1560, 1999.07
MORI Atsunori, FUJITA Akinori*, KAJIRO Hiroshi*, NISHIHARA Yasushi*, HIYAMA Tamejiro*	Conjugate Reduction to alpha,beta-Unsaturated Ketones with Hydrosilane Mediated by Copper(I) Salt	Tetrahedron, 55, 15, 4573-4582, 1999
KAJIRO Hiroshi*, MITAMURA S*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	A Practical Synthesis of (1S, 2R)-1-Amino-2-indanol, a Key Component of an HIV Protease Inhibitor, Indinavir	Bull. Chem. Soc. Jpn., 72, 5, 1093-1100, 1999.05
KAJIRO Hiroshi*, MITAMURA S*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	Scandium trifluoromethanesulfonate-catalyzed mild, efficient, and selective hydrolysis of esters bearing a coordinative group	Tetrahedron Letters, 40, 9, 1689-1692, 1999
HIRABAYASHI Kazunori*, ANDO Jun-ichi*, NISHIHARA Yasushi*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	A coupling reaction of aryltributyltin with olefins mediated by palladium(II) acetate	Synlett, , 1, 99-101, 1999.01
HIRABAYASHI Kazunori*, NISHIHARA Yasushi*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	A novel C-C bond forming reaction of aryl- and alkenylsilanols. A halogen-free Mizoroki-Heck type reaction	Tetrahedron Letters, 39, 43, 7893-7896, 1998

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
HIRABAYASHI Kazunori*, NISHIHARA Yasushi*, TAKAHISA Eisuke*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	A facile preparation and cyclopropanation of alkenylsilanols	Bull. Chem. Soc. Jpn., 71, 10, 2409-2417, 1998.10
NISHIHARA Yasushi*, IKEGASHIRA Kazutaka*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	Copper(I)-catalyzed cross-coupling reaction of alkynylsilanes with 1-chloroalkynes	Tetrahedron Letters, 39, 23, 4075-4078, 1998
MORI Atsunori, TAKAHISA Eisuke*, KAJIRO Hiroshi*, HIRABAYASHI Kazunori*, NISHIHARA Yasushi*, HIYAMA Tamejiro*	RhCl(PPh ₃) ₃ /NaI Catalyst System for Hydrosilylation of 1-Alkynes: Stereodivergent Syntheses of E- and Z-Alkenylsilanes with Heteroatom Substituents on Silicon	Chemistry Letters, , 5, 443-444, 1998.05
KAJIRO Hiroshi*, MITAMURA S*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	Enantioselective synthesis of 2-hydroxy-1-indanone, a key precursor of enantiomerically pure 1-amino-2-indanol	Tetrahedron Asymmetry, 9, 6, 907-910, 1998
KAJIRO Hiroshi*, MITAMURA S*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	A practical synthesis of (1S, 2R)-1-amino-2-indanol, a key component of an HIV protease inhibitor, Indinavir	Synlett, , 1, 51-52, 1998.01
NISHIHARA Yasushi*, IKEGASHIRA Kazutaka*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	Cu(I)/Pd(0)-catalyzed cross-coupling reaction of alkynylsilanes with aryl or alkenyl triflate: "Sila"-Sonogashira-Hagihara coupling	Organic Letters, , 12, 1233-1234, 1997.12
MORI Atsunori, FUJITA Akinori*, NISHIHARA Yasushi*, HIYAMA Tamejiro*	Copper(I) salt mediated 1,4-reduction of alfa, beta-unsaturated ketones using hydrosilanes	Chemical Communications, , 20, 2159-2160, 1997
MATSUHASHI Hayao*, ASAI Satoshi*, HIRABAYASHI Kazunori*, HATANAKA Yasuo*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	The palladium-catalyzed cross-coupling reaction of organosilanes with allylic carbonates or diene monoxides	Bull. Chem. Soc. Jpn., 70, 8, 1943-1952, 1997.08
IKEGASHIRA Kazutaka*, NISHIHARA Yasushi*, HIRABAYASHI Kazunori*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	Cu(I) promoted homo-coupling reactions of organosilicon compounds	Chemical Communications, , 11,1039-1040, 1997
MORI Atsunori, FUJITA Akinori*, IKEGASHIRA Kazutaka*, NISHIHARA Yasushi*, HIYAMA Tamejiro*	TBAHF ₂ and TBAHF ₃ as activating agents of organosilanes	Synlett, , 6, 693-694, 1997
HIRABAYASHI Kazunori*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	Synthesis of cyclopropylsilanols by the Simmons-Smith reaction of alkenylsilanols and lithium alkenylsilanolates	Tetrahedron Letters, 38, 3, 461-464, 1997
MATSUHASHI Hayao*, ASAI Satoshi*, HIRABAYASHI Kazunori*, HATANAKA Yasuo*, MORI Atsunori, HIYAMA Tamejiro*	Palladium-catalyzed cross-coupling reaction of alkyltrifluorosilane with aryl halides	Bull. Chem. Soc. Jpn., 70, 2, 437-444, 1997.02

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
KAWAKAMI Yusuke*, AJIMA Kaori*, NOMURA Makoto*, HISHIDA Tatsuhiko*, MORI Atsunori	Butadiene-functionalized poly(dimethylsiloxane) macromonomer	Polymer Journal, 29, 1, 95-99, 1997.01
SHINTANI Koji*, OOI Osamu*, MORI Atsunori, KAWAKAMI Yusuke*	Dehydrogenative polycondensation of telechelically bis(dimethylsilyl)-functionalized oligo(dimethylsiloxane)s or aromatics and 1,3,3,5,5,7,7,7-octamethyltetrasiloxane	Polymer Bulletin (Berlin), 38, 1, 1-5, 1997.01
MEDEBIELLE Maurice*, HOHN Stephane*, OKADA Etsuji, MYOKEN Hidehiko, SHIBATA Dai	Synthesis of novel fluorinated 4-aminoquinoline derivatives	Tetrahedron Letters, 46--7817-7821, 2005.12
KAMITORI Yasuhiro, SEKIYAMA Tomoko	Acid Catalyzed Cyclization Reaction of 3-Hydrazono-1,1,1-trifluoro-2-alkanones to 6-Trifluoromethyl-3,6-dihydro-2H-[1,3,4]oxa-diazines	Heterocycles, 65・9・2139-2150, 2005.7
KOTERA Masaru, NISHINO Takashi, TAURA Toshikazu, SAITO Masahiko, NAKAI Aya, KOYAMA Takahisa*, KAGOSHIMA Yasushi*	Interfacial Structure Analysis of Polymer Laminate using SPring-8 X-ray Microbeam	Composite Interfaces, 2006
NISHINO Takashi, HIRAO Koichi, KOTERA Masaru	X-ray Diffraction Studies on Stress Transfer of Kenaf Reinforced Poly(L-lactic acid) Composite	Composites Part A, 2006
NISHINO Takashi, URUSHIHARA Yoshimasa	Effects of Film-Forming Conditions on Surface Properties and Structures of Diblock Copolymer with Perfluoroalkyl Side Chains	Langmuir, Vol.21 NO.6 pp2614-2618, 2005
NISHINO Takashi, KOTERA Masaru, INAYOSHI Noriko, MIKI Norihiko, NAKAMAE Katsuhiko	Residual Stress and Microstructures of Aromatic Polyimide with Different Imidization Processes	Polymer, vol. 41, pp. 6913-6918, 2000
NISHINO Takashi, KOTERA Masaru, OKADA Kenya, SAKURAI Hiroshi, NAKAMAE Katsuhiko, KATSUYA Yoshio*, KAGOSHIMA Yasushi*, TSUSAKA Yoshiyuki*, MATSUI Junji*	Elastic Modulus of the Crystalline Regions of High Performance Polymers using Synchrotron Radiation	Mater. Sci. Res., Int. Special Technical Publication, vol. 1, pp. 1378-1381, 2001
NISHINO Takashi, KOTERA Masaru, NAKAMAE Katsuhiko	Residual Stress Evaluation in Aromatic Polyimide by X-ray Diffraction	Polyimides and Other High Temperature Polymers: Synthesis, Characterization and, vol. 1, pp. 65-77, 2001
KOTERA Masaru, NISHINO Takashi, NAKAMAE Katsuhiko	Temperature Dependence of the Stress Transfer for Thermal Resistance Polymer Composite by X-ray Diffraction	Composite Interfaces, vol. 9, pp. 309-318, 2002
NISHINO Takashi, HIRAO Koichi, KOTERA Masaru, NAKAMAE Katsuhiko*, INAGAKI Hiroshi*	Kenaf reinforced biodegradable composite	Composites Science and Technology, Vol.63 1281-1286, 2003
NISHINO Takashi, NOZAWA Akiko*, KOTERA Masaru, NAKAMAE Katsuhiko*	In situ AFM Observation of Surface Deformation of Polyimide Film	日本レオロジー学会誌, 32(4),211-214, 2004

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
KAGOSHIMA Yasushi*, KOYAMA Takahisa*, WADA Izumi*, NIIMI Toshihiro*, TSUSAKA Yoshiyuki*, MATSUI Junji*, KIMURA Shigeru*, KOTERA Masaru, TAKAI Kengo*	A New Apparatus for Hard X-Ray Micro-Imaging and Microdiffraction Experiments at BL24XU of SPring-8	Synchrotron Radiation Instrumentation: Eighth International Conference, pp. 1263-1266, 2004
小寺賢, 松田幾代*, 宮下景子*, 足立伸幸*, 田村久幸*	SPring-8 放射光 X 線を用いた EVA エマルション中のア ルミナセメント水和過程	材料, 54,780-784, 2005
KOTERA Masaru, NISHINO Takashi, NAKAMAE Katsuhiko	Imidization Processes of Aromatic Polyimide by Temperature Modulated DSC	Polymer, vol. 41, pp. 3615-3619, 2000
NISHINO Takashi, NOZAWA Akiko*, KOTERA Masaru, NAKAMAE Katsuhiko*	In situ AFM Observation of Surface Deformation of Polymer Films by Atomic Force Microscopy	Reviw of Scientific Instruments, vol.71 pp.2094-2096, 2000
ONODA Hiroaki*, TAKENAKA Atsushi*, KOJIMA Kazuo*, NARIAI Hiroyuki	Temperature Dependence on Addition of Urea and its Related Compounds on Formation of Neodymium Condensed Phosphates	Materials and Design, 26・711-716, 2005.08
ONODA Hiroaki*, MORI Daisuke*, KOJIMA Kazuo*, NARIAI Hiroyuki	Mechanochemical Effects on the Formation and Properties of Various Nickel Phosphates	Inorganic Materials, 41・10・ 1089-1096, 2005.10
NARIAI Hiroyuki, MARUISHI Shouhei, MAKI Hideshi	Convenient Syntheses and Physical Properties of Various cyclo-Decaphosphates	Phosphorus Research Bulletin, 19・ 194-197, 2005.12
INOUE Hideko*, NAKAYAMA Hirokazu*, NARIAI Hiroyuki, TSUHAKE Mitsutomo*	Syntheses of Organic Phosphorus Compounds with -NH-P-NH- and -NH-P-O- Bonds by Inorganic Monoimido-cyclo-Triphosphate	Phosphorus Research Bulletin, 19・ 319-324, 2005.12
ONODA Hiroaki*, OHTA Takafumi*, TAMAKI Jun*, KOJIMA Kazuo*, NARIAI Hiroyuki	Formation and catalytic properties of various nickel phosphates by addition of neodymium oxide	Materials Chemistry and Physics, 96・ 163-169, 2006.02
ONODA Hiroaki*, KOJIMA Kazuo*, NARIAI Hiroyuki	Additional effects of rare earth elements on formation and properties of some transition metal pyrophosphates	Journal of Alloys and Compounds, 408- 412・568-572, 2006.03
KAGAWA Yasuyuki, MINAMI Hideto, OKUBO Masayoshi, ZHOU Jian	Preparation of block copolymer particles by two-step atom transfer radical polymerization in aqueous media and its unique morphology	Polymer, 46,1045-1049, 2005.06
MINAMI Hideto, OKUBO Masayoshi, OSHIMA Yoshiteru	Production of cured epoxy resin particles having one hollow by polyaddition reaction	Polymer, 46,1051-1056, 2005.06
ZETTERLUND Per Bo, MD. Nur Alam, MINAMI Hideto, OKUBO Masayoshi	Nitroxide-Mediated Controlled/Living Free Radical Copolymerization of Styrene and Divinylbenzene in Aqueous Miniemulsion	Macromolecular Rapid Communications, 26,955-960, 2005.06
OKUBO Masayoshi, SAITO Naohiko, FUJIBAYASHI Teruhisa	Preparation of polystyrene / poly(methylmethacrylate) composite particles having a dent	Colloid and Polymer Science, 283,691-698, 2005.07
OKUBO Masayoshi, FUJIBAYASHI Teruhisa, TERADA Akinori	Synthesis of micron-sized, monodisperse polymer particles of disc-like and polyhedral shapes by seeded dispersion polymerization	Colloid and Polymer Science, 283,(7),793-798, 2005.07

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
OKUBO Masayoshi, SAITO Naohiko, TAKEKOH Ryu	Morphology of polystyrene/polystyrene-b-poly(methyl methacrylate)/poly(methyl methacrylate) composite particles	Polymer, 46,(4),1151-1156, 2005.07
ZETTERLUND Per Bo, OKUBO Masayoshi	Nitroxide-Mediated Radical Polymerization in Miniemulsion at Stationary State: Rationale for Independence of Polymerization Rate on Nitroxide Partitioning Using Oil-Phase Initiation	Macromolecular Theory and Simulations, 14,415-420, 2005.07
OKUBO Masayoshi, FUJIBAYASHI Teruhisa, YAMADA Masahiro, MINAMI Hideto	Micron-sized, Monodisperse, Snowman/Confetti-shaped Polymer Particles by Seeded Dispersion Polymerization	Colloid Polym. Sci., 283,1041-1045, 2005.08
RYAN Julia*, ALDABBAGH Fawaz*, ZETTERLUND Per Bo, OKUBO Masayoshi	First nitroxide-mediated free radical dispersion polymerizations of styrene in supercritical carbon dioxide	Polymer, 46,9769-9777, 2005.09
MINAMI Hideto, KOBAYASHI Hiroshi, OKUBO Masayoshi	Preparation of hollow polymer particles with single hole in the shell by SaPSeP	Langmuir, 21,5655-5658, 2005.10
FUJII Syuji, MINAMI Hideto, OKUBO Masayoshi	Production of poly(methyl methacrylate) particles by dispersion polymerization with organic peroxide in the presence of trimethylsiloxy terminated poly(dimethylsiloxane) in supercritical carbon dioxide	Colloid and Polymer Science, 284,327-333, 2006.03
LEE Woo-Sang, TAKEUCHI Toshifumi	Bisphenol A Analog-Imprinted Polymers Prepared by an Immobilized Template on a Modified Silica Microsphere Matrix	Anal. Sci., 21・1125-1128, 2005
NAVARRO VILLOSLADA F, TAKEUCHI Toshifumi	Multivariate Analysis and Experimental Design In the Screening of Combinatorial Libraries of Molecular Imprinted Polymers	Bull. Chem. Soc. Jpn., 78・1354-1361, 2005
TAKEUCHI Toshifumi, MURASE N, MAKI Hideshi, MUKAWA T, SHINMORI Hideyuki	Dopamine Selective Molecularly Imprinted Polymers via Post-imprinting Modification	Org. Biomol. Chem., 4・565-568, 2006
TAKEUCHI Toshifumi, MUKAWA T, SHINMORI Hideyuki	Signaling Molecularly Imprinted Polymers: Molecular Recognition-based Sensing Materials	Chem. Records, 5・263-275, 2005
TAKEUCHI Toshifumi, MINATO Y, TAKASE M, SHINMORI Hideyuki	Molecularly Imprinted Polymers with Halogen Bonding-based Molecular Recognition Sites	Tetrahedron Lett, 46・9025-9027, 2005
SHINMORI Hideyuki, KODAIRA F*, Matsugo S*, KAWABATA S*, OSUKA A*	Photosensitizing Properties of Diazaporphyrin Derivatives for Singlet Oxygen Generation	Chem. Lett., 34・322-323, 2005
SHINMORI Hideyuki, AHN T K*, CHO H S*, KIM D*, YOSHIDA N*, OSUKA A*	Dihedral-Angle Modulation of meso-meso Linked ZnII Diporphyrin through Diamine Coordination and Its Application to Reversible Switching of Excitation Energy Transfer	Angew. Chem. Int. Ed., 42・2754-2758, 2003
SHINMORI Hideyuki, FURUTA H*, OSUKA A*	Effective Face-to-face Dimerization of a Crown Ether Appended N-Confused Porphyrin	Tetrahedron Lett., 43・4881-4884, 2002
TAKASE M*, ISMAEL R*, MURAKAMI R*, IKEDA M*, KIM D*, SHINMORI Hideyuki, FURUTA H*, OSUKA A*	Efficient Synthesis of Benzene-centered Cyclic Porphyrin Hexamers	Tetrahedron Lett., 43・5157-5159, 2002

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
SHINMORI Hideyuki, YASUDA Y*, OSUKA A*	Control of Face-to-face and Extended Aggregations of Crown Ether Appended Metalloporphyrins	Eur. J. Org. Chem., 2002 • 1197-1205, 2002
SHINMORI Hideyuki, KAJIWARA T*, OSUKA A*	Supramolecular Assembly of Light harvesting Porphyrin Hexamer	Tetrahedron Lett., 42 • 3617-3620, 2001
OSUKA A*, FUJIKANE D*, SHINMORI Hideyuki, KOBATAKE S*, IRIE M*	Synthesis and Photoisomerization of Dithienylethene-bridged Diporphyrins	J. Org. Chem., 66 • 3913-3923, 2001
CHO H S*, JEONG D H*, YOON M*, KIM Y H*, KIM Y*, KIM D*, JEOUNG S C*, KIM S K*, ARATANI N*, SHINMORI Hideyuki, OSUKA A*	Excited-state Energy Transfer Processes in Phenylene- and Biphenylene-linked and Directly-linked Zinc(II) and Free-base Hybrid Diporphyrins	J. Phys. Chem. A, 105 • 4200-4210, 2001
SHINMORI Hideyuki, OSUKA A*	Extended Molecular Assembly of Crown Ether Appended meso-meso coupled diporphyrin	Tetrahedron Lett., 41 • 8527-8531, 2000
YOZA K*, AMANOKURA N*, ONO Y*, AKAO T*, SHINMORI Hideyuki, TAKEUCHI M*, SHINKAI S*, REINHOUDT D N*	Sugar-integrated Gelators of Organic Solvents? Their Remarkable Diversity in Gelation Ability and Aggregate Structure	Chem. Eur. J., 5 • 2722-2729, 1999
SHINMORI Hideyuki, TAKEUCHI M*, SHINKAI S*	A Novel Light-gated Sugar Receptor, Which Shows High Glucose Selectivity	J. Chem. Soc. Perkin Trans. 2, 1998 • 847-852, 1998
YOZA K*, ONO Y*, YOSHIHARA K*, AKAO T*, SHINMORI Hideyuki, TAKEUCHI M*, SHINKAI S*, REINHOUDT D N*	Sugar-integrated Gelators of Organic Fluids: on Their Versatility as Building-blocks and Diversity in Superstructures	J. Chem. Soc. Chem. Commun., 1998 • 907-908, 1998
AMANOKURA N*, YOZA K*, SHINMORI Hideyuki, SHINKAI S*, REINHOUDT D N*	New Sugar-based Gelators Bearing a p-Nitrophenyl Chromophore: Remarkably Large Influence of a Sugar Structure on the Gelation Ability	J. Chem. Soc. Perkin Trans. 2, 1998 • 2585-2591, 1998
JAMES T D*, SHINMORI Hideyuki, SHINKAI S*	Novel Fluorescence Sensor for 'Small' Saccharides	J. Chem. Soc. Chem. Commun., 1997 • 71-72, 1997
SHINMORI Hideyuki, TAKEUCHI M*, SHINKAI S*	Spectroscopic Detection of Diols and Sugars by a Colour Change in Boronic Acid-appended Spirobenzopyrans	J. Chem. Soc. Perkin Trans. 2, 1996 • 1-3, 1996
TAKEUCHI M*, MIZUNO T*, SHINMORI Hideyuki, NAKASHIMA M*, SHINKAI S*	Fluorescence and CD Spectroscopic Sugar Sensing by a Cyanine-appended Diboronic Acid Probe	Tetrahedron, 52 • 1195-1204, 1996
JAMES T D*, SHINMORI Hideyuki, TAKEUCHI M*, SHINKAI S*	A Saccharide Sponge. Synthesis and Properties of a Dendritic Boronic Acid	J. Chem. Soc. Chem. Commun., 1996 • 705-706, 1996
TAKEUCHI M*, TAGUCHI M*, SHINMORI Hideyuki, SHINKAI S*	Molecular Design of Boronic Acid-based Dye Receptors for Nucleosides	Bull. Chem. Soc. Jpn., 69 • 2613-26184, 1996
SHINMORI Hideyuki, TAKEUCHI M*, SHINKAI S*	Spectroscopic Sugar Sensing by a Stilbene Derivative with Push(Me ₂ N ⁻)-Pull((HO)2B ⁻)-Type Substituents	Tetrahedron, 51 • 1893-1902, 1995

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
Matsui T.* , Harada M.* , ICHIHASHI Yuichi, Bando K. K.* , Matsubayashi N.* , Toba M.* , Yoshimura Y.*	Effect of noble metal particle size on the sulfur tolerance of monometallic Pd and Pt catalysts supported on high-silica USY zeolite.	Appl. Catal. A, vol.286, pp.249-257, 2005.6
Shen W. J.* , ICHIHASHI Yuichi, Matsumura Y.*	Low Temperature Methanol Synthesis from Carbon Monoxide and Hydrogen over Ceria Supported copper Catalyst.	Appl. Catal. A, vol. 282, pp.221-226, 2005
柴田悠介, 浜田玲, 植田貴広, 市橋祐一, 西山覚, 鶴谷滋	Gas-Phase Catalytic Oxidation of Benzene to Phenol over Cu-impregnated HZSM-5 Catalysts	Industrial & Engineering Chemistry Research, 44・8765-8772, 2005
山口章太, 住本進吾, 市橋祐一, 西山覚, 鶴谷滋	Liquid-Phase Oxidation of Benzene over V-Substituted Heteropolyacid Catalysts	Industrial & Engineering Chemistry Research, 44・1-7, 2005
山本良平, 澤山要介, 柴原広志, 市橋祐一, 西山覚, 鶴谷滋	Promoted Partial Oxidation Activity of Supported Ag Catalysts in the Gas-Phase Catalytic Oxidation of Benzyl Alcohol	Journal of Catalysis, 234・308-317, 2005
高木啓司, 出水田英明, 市橋祐一, 西山覚, 鶴谷滋	Hydrogen Transfer Activity of Tin-Incorporated Mesoporous Silica	Journal of Chemical Engineering of Japan, 38巻・801-806, 2005
池田隆寛, 三澤尚久, 市橋祐一, 西山覚, 鶴谷滋	Liquid-Phase Oxidative Coupling of 2-Naphthol by Vanadium Catalysts Supported on MCM-41	Journal of Molecular Catalysis A: Chemical, 231・1-2・235-240, 2005
村上義隆, 溝口達也, 市橋祐一, 西山覚, 鶴谷滋	Hydrogenation of Carbonyl Compounds over Tin-Modified Noble Metal Catalysts	Proceedings of 7th World Congress of Chemical Engineering, CD-ROM, P6-018, 2005.7
IMAKOMA Hironobu, KATSURA Daisuke, KAWAMURA Kazuhiko* , IYOTA Hiroyuki* , NISHIMURA Nobuya*	Measurement of Absorbed Power of Glass Particle Layer on Moisture Content and Drying Rate by Combined Convective and Microwave Drying	Drying Technology, 23(6)1289-1301, 2005.11
IMAKOMA Hironobu, KUBO Kazuya, YOSHIBA Hiroshi, YOSHIDA Masamichi*	Solidification by Convective Drying of Particle Layer Wetted with Dilute Agar Gel	Drying Technology, 23(6),1303-1318, 2005.11
今駒博信	限界含水量後退モデルと線形推進力近似を用いた対流 乾燥過程の汎用モデル化	化学工学論文集, 32(2),122-137, 2006.03
NOUI-MEHIDI Nabil M* , OHMURA Naoto, WU Jie*	A Numerical Study of Taylor Vortex Flow in a Finite Length Tapered Annulus	Journal of Physics: Conference Series, 14, 20-29, 2005
NOUI-MEHIDI Nabil M* , OHMURA Naoto, KATAOKA Kunio*	Dynamics of the Helical Flow between Rotating Conical Cylinders	Journal of Fluids and Structures, 20, 331-334, 2005
OHMURA Naoto, SUEMASU Tomohisa, ASAMURA Yuichi	Particle Classification in Taylor Vortex Flow with an Axial Flow	Journal of Physics: Conference Series, 14, 64-71, 2005
OHMURA Naoto, NAGAMITSU Manabu, KONDO Kentaro, YANO Takeshi, USUI Hiromoto	Emulsion Polymerization of Vinyl Acetate in a Series of Two CSTR in Series	Journal of Chemical Engineering of Japan, 38, 64-71, 2005
Kanou Manabu* , Fujiwara Kouichi* , Hasebe Shinji* , Ohno Hiromu	Product Quality Improvement Using Multivariate Data Analysis	Preprints of the 16th IFAC World Congress, CD-ROM, Tu-M03-TP/22, Prague, Czech Republic, 2005.7

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
Fujiwara Kouichi*, Kanou Manabu*, Lee Sunghyun*, Hasebe Shinnji*, Ohno Hiromu	Hierarchical Control and Monitoring System for Product Quality Improvement	Proceedings of International Symposium on Design, Operation and Control of Chemical Plants (PSE Asia 2005), pp.381-386, Seoul, Korea, 2005.8
山田実希, 鈴木洋, 薄井洋基	中間廃熱利用型吸収冷凍機に関するシステム解析	日本冷凍空調学会論文集, Vol.22, No.3, pp.259-268, 2005
鈴木洋, 山田実希, 薄井洋基, 菰田悦之	超小型ガスタービン/固体酸化形燃料電池分散電源システムにおける最適運転条件	日本冷凍空調学会論文集, 22,3,335-344, 2005
吉羽洋, 菰田悦之, 今駒博信, 薄井洋基	スピンコートによる単分散粒子凝集スラリーの構造制御	日本レオロジー学会誌, 33,5,279-283, 2005
Hong-Phuc Nguyen, Kiyotaka Ishihara, Hiroshi Suzuki, Yasuo Kawaguchi*, Hiromoto Usui	Biaxial Extensional Characteristics of Drag-Reducing Surfactant Solution	Nihon Reorogi Gakkaishi, Vol.33, No.3, pp.145-150, 2005
Sayaka Yamada, Hiroshi Suzuki, Hiromoto Usui	Numerical Experiments on Heat Transfer Characteristics in a Cavity Swept by Visco-Elastic Fluid	Thermal Science and Engineering, Vol.13, No.4, pp.27-28, 2005.7
Yuli Setyo Indartono, Hiromoto Usui, Hiroshi Suzuki, Yoshiyuki Komoda	Temperature and Diameter Effect on Hydrodynamic Characteristic of Surfactant Drag-Reducing Flows	Korea-Australia Rheology Journal, Vol.17, No.4, pp.157-164, 2005
YAMAJI Hideki, NODA Hideo*, FUKUDA Hideki	Immobilized cell culture using different media for efficient production of biochemicals	7th World Congress of Chemical Engineering Congress Manuscripts, 2005.07
MANEESRI Jaruwan*, AZUMA Masayuki*, SAKAI Yumiko*, IGARASHI Koichi*, MATSUMOTO Takeshi*, FUKUDA Hideki, KONDO Akihiko, OOSHIMA Hiroshi*	Deletion of MCD4 Involved in Glycosylphosphatidylinositol (GPI) Anchor Synthesis Leads to an Increase in b-1,6-Glucan Level and a Decrease in GPI-anchored protein and Mannan Levels in the Cell Wall of <i>Saccharomyces cerevisiae</i>	Journal of Bioscience and Bioengineering, 99•4•354-360, 2005.07
YU Dongwei*, AMANO Chie*, FUKUDA Takayuki*, YAMADA Tadanori*, KURODA Shun'ichi*, TANIZAWA Katsuyuki*, KONDO Akihiko, UEDA Masakazu*, YAMADA Hidenori*, TADA Hiroko*, SENO Masaharu*	The Specific Delivery of Proteins to Human Liver Cells by Engineered Bio-Nanocapsules	the FEBS Journal, 272•3651-3660, 2005.07
NARITA Jyunya*, OKANO Kenji*, KITAO Tomoe*, ISHIDA Saori*, SEWAKI Tomomitsu*, SUNG Moon-Hee*, FUKUDA Hideki, KONDO Akihiko	Display of α -Amylase on the Cell Surface of <i>Lactobacillus casei</i> Using PgsA Anchor and Production of Lactic Acid from Starch	Applied and Environmental Microbiology, 72•1•269-275, 2006.01

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
DONGWEI Yu*, FUKUDA Takayuki*, KURODA Shun'ichi*, TANIZAWA Katsuyuki*, KONDO Akihiko, UEDA Masakazu*, YAMADA Tadanori*, TADA Hiroko*, SENO Masaharu*	Engineered Bio-nanocapsule, the Selective Vector for Drug Delivery System	IUBMB Life, 58:1-1-6, 2006.01
YAMAJI Hideki*, MANABE Toshitaka*, KITaura Akinori*, IZUMOTO Eiji*, FUKUDA Hideki	Efficient production of recombinant protein in immobilized insect cell culture using serum-free basal media after baculovirus infection	Biochemical Engineering Journal, 28:67-72, 2006.02
MICHIDA Haruhito*, TAMALAMPUDI Sreappareddy*, PANDIELLA Severino S*, WEBB Colin*, FUKUDA Hideki, KONDO Akihiko	Effect of Cereal Extracts and Cereal Fiber on Viability of <i>Lactobacillus Plantarum</i> Under Gastrointestinal Tract Conditions	Biochemical Engineering Journal, 28:73-78, 2006.02
KUMADA Yoichi*, MAEHARA Masumi*, MINAMI Naoki*, NOGAMI Masao*, KATOH Shigeo	Colony Lift Immunoassay Utilizing Antibody-Coupled Liposomes Encapsulating HRP	Biochemical Engineering Journal, 29(2), 98-102, 2006
KUMADA Yoichi*, TOKUNAGA Yasuhide*, IMAMURA Koreyoshi*, SAKIYAMA Takaharu*, KATOH Shigeo, NAKANISHI Kazuhiro*	Screening and Characterization of Affinity Peptide Tags Specific to Polystyrene Supports for the Orientated Immobilization of Proteins	Biotechnology Progress, 22(2), 401-405, 2006
KATOH Shigeo, KUMADA Yoichi*, MAESHIMA Nanae*	Template Refolding by Use of Antibody-Coupled Affinity Column	Chemical Engineering and Technology, 28(11), 1394-1397, 2005
YEGANI Reza*, YOSHIMURA Satoshi*, KATSUDA Tomohisa, KATOH Shigeo	Semi-Continuous Cultivation of Photosynthetic Cells in Flat Plate Photobioreactor	Iranian Journal of Chemical Engineering, 2, 15-21, 2005
NAKANO Atsushi*, LEE Chun Yeon*, YOSHIDA Arei*, MATSUMOTO Takehiro*, SHIOMI Naofumi*, KATOH Shigeo	Effects of Methanol Feeding Methods on Chimeric Alpha-Amylase Expression in Continuous Culture of <i>Pichia pastoris</i>	Journal of Bioscience and Bioengineering, 101(3), 227-231, 2006
LABABPOUR Abdolmajid*, SHIMAHARA Kazumichi*, HADA Keishi*, KYOUI Yoshiaki*, KATSUDA Tomohisa, KATOH Shigeo	Fed-Batch Culture under Illumination with Blue LEDs for Astaxanthin Production by <i>Haematococcus pluvialis</i>	Journal of Bioscience and Bioengineering, 100(3), 339-342, 2005
YEGANI Reza*, YOSHIMURA Satoshi*, MORIYA Kazunori*, KATSUDA Tomohisa, KATOH Shigeo	Improvement of Growth Stability of Photosynthetic Bacterium <i>Rhodobacter capsulatus</i>	Journal of Bioscience and Bioengineering, 100(6), 672-677, 2005
KUMADA Yoichi*, NOGAMI Masao*, MINAMI Naoki*, MAEHARA Masumi*, KATOH Shigeo	Application of Protein-Coupled Liposomes to Effective Affinity Screening from Phage Library	Journal of Chromatography A, 1080(1), 22-28, 2005

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
HASAN Fida*, KITAGAWA Megumi*, KUMADA Yoichi*, HASHIMOTO Naoya*, SHIIBA Masami*, KATOH Shigeo, TERASHIMA Masaaki*	Production Kinetics of Angiotensin-I Converting Enzyme Inhibitory Peptides from Bonito Meat in Artificial Gastric Juice	Process Biochemistry, 41(3), 505-511, 2006
富岡寛治*, 中山大地*, 熊田陽一*, 加藤滋雄	リボソームを用いる抗原の競争的免疫測定法	化学工学論文集, 31(5), 346-351, 2005
太田光彦*, 川村奈月*, 松山秀人, 田近正彦*, 中平敦*	PAN を用いた多孔性ヒドロキシアパタイトの作製と評価	J. Soc. Mat. Sci., Japan, 54,6,569-573, 2005.06
KUSUMOCAHYO Samuel P.*, SUMARU Kimio*, IWATSUBO Takashi*, SHINBO Toshio*, KANAMORI Toshiyuki*, MATSUYAMA Hideto, TERAMOTO Masaaki	Quantitative analysis of transport process of cerium() ion through polymer inclusion membrane containing N,N,N', N'-tetraoctyl-3-oxapentanediamide (TODGA) as carrier	Journal of Membrane Science , 280,73-81, 2006.01
SHANG Mengxian*, MATSUYAMA Hideto, TERAMOTO Masaaki, LLOYD Douglas R.*, KUBOTA Noboru*	Effect of glycerol content in cooling bath on performance of poly(ethylene-co-vinyl alcohol) hollow fiber membranes	Separation and Purification Technology, 45,208-212, 2005
TERAMOTO Masaaki, SHIMIZU Satoshi*, MATSUYAMA Hideto, MATSUMIYA Norifumi*	Ethylene/ethane separation and concentration by hollow fiber facilitated transport membrane module with permeation of silver nitrate solution	Separation and Purification Technology, 44,19-29, 2005
MATSUMIYA Norifumi*, TERAMOTO Masaaki, KITADA Satoshi*, MATSUYAMA Hideto	Evaluation of energy consumption for separation of CO ₂ in flue gas by hollow fiber facilitated transport membrane module with permeation of amine solution	Separation and Purification Technology, 46,26-32, 2005
Fu Xun Yao, MATSUYAMA Hideto, TERAMOTO Masaaki, NAGAI Hideki*	Preparation of hydrophilic poly(vinyl butyral) hollow fiber membrane via thermally induced phase separation	Separation and Purification Technology, 45,200-207, 2005
NAKAGAWA Keizo*, MATSUYAMA Hideto, MAKI Taisuke*, TERAMOTO Masaaki, KUBOTA Noboru*	Preparation of mesoporous silica membrane by solvent evaporation method for filtration application	Separation and Purification Technology, 44,145-151, 2005
松宮紀文*, 寺本正明, 北田智史*, 原谷賢治*, 松山秀人	膜・吸収ハイブリッド法による燃焼排ガスからの CO ₂ 分離の経済性試算	化学工学論文集, 31,5,325-330, 2005

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
Hiroshi Suzuki, Hong-Phuc Nguyen, Kenta Terui, Hiromoto Usui	Disappearance of Flow Fluctuation in a Drag-Reducing Surfactant Solution	Advances in Rheology and Its Applications (ed. Y.Lua, Q.Rao and Y. Xu), 155-158, 2005.7
Naoyuki Hirose, Hiroshi Suzuki, Hong-Phuc Nguyen, Hiromoto Usui	Time Characteristics of a Drag-Reducing Surfactant Solution with Excess Addition of Counter-Ion	Advances in Rheology and Its Applications (ed. Y.Lua, Q.Rao and Y. Xu), 565-568, 2005.7
Yuli Setyo Indartono, USUI Hiromoto, SUZUKI Hiroshi, KOMODA Yoshiyuki	Drag Reduction in a Turbulent Pipe Flow of Trimethylolmethane Hydrate Suspensions - Effect of Pipe Diameter and Surfactant Additive on Pressure Drop	Advances in Rheology and Its Applications, 569-572, 2005
KOMODA Yoshiyuki, NAKASHIMA Kazuhiro, SUZUKI Hiroshi, USUI Hiromoto	Measurement technique of viscosity in a gas-solid suspending system	Advances in Rheology and Its Applications, 603-606, 2005
近藤昭彦, 黒田俊一*, 谷澤克行*, 妹尾昌治*, 上田政和*	革新的なナノキャリア：中空バイオナノ粒子によるD D S	バイオインダストリー, 22・5・22-27, 2005.05
近藤昭彦, 黒田俊一*, 谷澤克行*, 妹尾昌治*, 上田政和*	中空ナノバイオ粒子を用いたピンポイントD D Sの開 発	ケミカル・エンジニアリング, 28・ 351-356, 2005.05
近藤昭彦, 福田秀樹, 野田秀夫*	アーミング微生物技術などバイオ技術でクリーンエネ ルギー市場をねらう	バイオインダストリー, 6・86-93, 2005.06
近藤昭彦	バイオマス高効率変換のためのアーミング酵母の育種	バイオサイエンスとインダストリー, 63・8・52-55, 2005.08
山田忠範*, 妹尾昌治*, 上田政和*, 近藤昭彦, 谷澤克行*, 黒田俊一*	細胞および組織特異的遺伝子導入を可能にするバイオ ナノカプセル	生物工学会誌, 83・8・380-383, 2005.08
山地秀樹	昆虫細胞を用いた高発現システムによるタンパク質生 産	化学と生物, 43・8・491-492, 2005.08
近藤昭彦	生物プロセス	化学工学, 69・10・570-571, 2005.10
近藤昭彦	バイオナノ粒子と産業展開	M&E 誌, 11・140-143, 2005.11
近藤昭彦	アーミング微生物を活用したバイオマスからの燃料・ 化学品製造	ケミカル・エンジニアリング, 50・12・ 53-60, 2005.12

学術著書(2005年4月1日～2006年3月31日)

著者名(*は学外研究者)	学術著書名	発行所(年)	備考
上田裕清	有機薄膜太陽電池の最新技術 (3章 有機薄膜太陽電池:光電変換材料 有機色素の分子配向制御 p.128-136)	シーエムシー出版 (2005.11)	
宇井幸一, 上田幹人, 水畑穰, 萩原理加	イオン液体 II - 驚異的な進歩と多彩な近未来 - 第2章 イオン液体の定義	シーエムシー出版 (2006.3)	
森敦紀	プロフェッショナル英和辞典 スパッドテラ 物質・工学編	小学館(2004)	
森敦紀	実用的アルキンのカップリング法	有機合成化学協会(2004)	
森敦紀, 檜山為次郎*, 野崎京子*	有機合成における触媒反応	東京化学同人(2004)	
森敦紀, 渡辺正*, 上野幸彦*, 野田佳彦*	別冊化学「化学オリンピックへ行こう!」	化学同人(2003)	
西野孝	環境調和複合材料の開発と応用	シーエムシー出版 (2005.12)	
西野孝	実力養成化学スクール 実用高分子化学2	丸善(2005)	
西野孝	プラスチック成形品の高次構造解析入門	日刊工業新聞社(2006.2)	
西野孝	高分子辞典(第3版)	朝倉書店(2005)	
KOTERA Masaru	Microstructures and Mechanical Properties of Aromatic Polyimide Composites	神戸大学博士論文 (2001.3)	
西山覚, 市橋祐一	固体表面キャラクタリゼーションの実際	講談社サイエンティフィック(2005.2)	
西山覚	化学工学辞典改訂4版,化学工学会編	丸善(2005.3)	
今駒博信	機械工学便覧応用システム編 1 産業機械・装置 2.5 調湿・冷水・乾燥装置	丸善(2005.01)	
今駒博信	役にたつ化学シリーズ 8 化学工学 3.5 吸着 3.7 乾燥	朝倉書店(2005.03)	
福田秀樹	キラル医薬品・医薬中間体の開発 「アーミング酵母による酵素的光学分割法」	シーエムシー出版 (2005.07)	
福田秀樹	エコバイオエネルギーの最前線「酵素法によるバイオディーゼル燃料の生産技術」	シーエムシー出版 (2005.09)	
近藤昭彦	エコバイオエネルギーの最前線「アーミング酵母によるバイオエタノール製造技術」	シーエムシー出版 (2005.09)	
福田秀樹	バイオディーゼルのすべて「油脂類のバイオディーゼル燃料への変換技術」	アイピーシー(2006.01)	

応用化学科

著者名(*は学外研究者)	学術著書名	発行所(年)	備考
近藤昭彦	ナノマテリアル技術大系「熱応答性磁性ナノ粒子開発とバイオ領域への展開」	フジテクノシステム (2006.01)	
加藤滋雄	リポソーム応用の新展開	エヌ・ティー・エス(2005)	
加藤滋雄	バイオプロダクション	コロナ社(2006)	
加藤滋雄	生物工学ハンドブック	コロナ社(2005)	
勝田知尚, 大嶋寛*	エコバイオエネルギーの最前線	シーエムシー出版 (2005.9)	

学術報告(2005年4月1日～2006年3月31日)

著者名 (*は学外研究者)	学術報告名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
上田裕清, 三崎雅裕	摩擦転写法による有機・高分子の分子配列制御	機能材料, 26巻, 2号, pp.12-17, 2006.2
柳久雄	有機低次元固体のレーザー作用	光技術コンタクト, vol.43, No.6, pp. 27-35, 2005
柳久雄	有機半導体レーザーの開発	電子材料, vol.44, No.7, pp. 23-30, 2005
柳久雄	有機低次元結晶の誘導共鳴ラマン散乱によるレーザー作用	神戸大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー年報, vol.10, pp. 42-48, 2005
柳久雄, 堀田収*, 小林俊介*	有機ラマンレーザー	機能材料, vol.26, pp. 43-49 2006
高瀬桂一*, 松浦治明*, 梶並昭彦*, 岩館泰彦*, 小藤博英*, 明珍宗孝*, 梅咲則正*, 大鳥範和*	分子動力学(MD)シミュレーションによる熔融塩の構造解析	熔融塩および高温化学, 48,2,69-75, 2005.6
MIZUHATA Minoru, DEKI Shigehito	Effect of Surface Properties of Porous Solid Materials on Physicochemical Properties of Molten Carbonate	Journal of Rare Earths, 23, Special Issue, 1-15, 2005.10
出来成人, 倉谷健太郎	水溶液を反応場に用いた希土類含有機能性金属酸化物薄膜の作製	希土類, 47, 35-42, 2005.11
水畑穰	「若手企画編集小委員会活動報告」熔融塩の将来を見据えた研究開発の動向 - 若手委員の意見集約を中心に -	熔融塩および高温化学, 48,3,107-112, 2005.10
水畑穰	イオン伝導度の測定 - 理論と測定セルの実際 -	電気化学会関西支部第35回電気化学講習会「電気化学測定法 - 実測データをどう解釈するか? -」テキスト, 26-41, 2005.11
梶並昭彦	X線回折を用いた熔融塩の構造解析(3)	日本原子力研究開発機構研究委託内容報告書, 全60ページ, 2006.2
西野孝	環境調和型ナノコンポジット	材料の科学と工学, Vol.42 No.6 p p.8-13, 2005.12
西野孝	高分子表面の化学的撥水・撥油化の限界と実際	繊維機械学会誌, Vol.58 No.8 p p.282-287, 2005
KOTERA Masaru, IINO Kiyoshi*	SPRING-8放射光で眺める高分子の構造	高分子, pp. 813-817, 2002
NAKAMAE Katsuhiko, KOTERA Masaru, IINO Kiyoshi*	放射光と高分子解析	繊維学会誌, vol. 58, pp. 99-102, 2002
KOTERA Masaru, NISHINO Takashi, KAGOSHIMA Yasushi*	Micro Analysis for Polymer Materials by X-ray Microscopes	SPRING-8 Research Frontiers 2003, pp. 41-42, 2004
KOTERA Masaru, MATSUDA Ikuyo*, MIYASHITA Keiko*, ADACHI Nobuyuki*, TAMURA Hisayuki*	Mechanism of Curing Reaction for Polymer-modified Cement Waterproofing Membrane	SPRING-8 Research Frontiers 2004, 2005
KOTERA Masaru	放射光	接着の技術誌, vol. 23, pp. 37-41, 2003
大久保政芳, 南秀人	神戸大学一大学院自然科学研究科・工学部応用化学科	色材協会誌, 78, 240-242, 2005.05

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術報告名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
大久保政芳	混相系での異形高分子微粒子の創製	日本混相流学会, 20, 18-23, 2006.02
今駒博信	高分子溶液塗膜の乾燥特性モデル	ケミカルエンジニアリング, 50(6), 435-440, 2005.06
大村直人	攪拌槽内に生じる流動パターンの動的変化を応用した 混合・反応の精密制御法の確立	平成 16～17 年度科学研究費補助金基盤 研究(C)(2)研究成果報告書, pp. 1-99, 2006
加柴敏男, 鈴木洋, 岡田和人*, 藤澤亮*, 菰田悦之, 薄井洋基	界面活性剤を添加した氷スラリーにおける製氷特性	化学工学会エネルギー部会シンポジウ ム, 4, 1, 113-116, 2005
鈴木洋, 薄井洋基, 大隈修*	潜熱輸送媒体による革新的空調用熱搬送技術	建築設備と配管工事, Vol.43, No.10, pp.52-56, 2005.9

学術講演(2005年4月1日~2006年3月31日)

著者名(*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名(年)
上田裕清	有機色素の分子配向制御	21世紀COE 有機薄膜太陽電池シンポジウム(2005.07)
上田裕清	有機薄膜について電子顕微鏡(電子線回折)、SPMを中心とした表面分析	兵庫県地域結集型事業 X線技術講演会(2005.07)
上田裕清	M&BE 研究-きのう、きょう、あした-	第19回分子工学若手夏の学校 M&BE 設立20周年記念講演(2005.08)
原田靖久, 木梨憲司, 小柴康子, 上田裕清	スピロピラン/シリカハイブリッド膜のフォトクロミズム	第66回応用物理学会学術講演会(2005.09)
古田健一郎, 木梨憲司, 小柴康子, 上田裕清	スピロピラン誘導体LB膜のJ会合体形成に及ぼすアルキル鎖長の影響	第66回応用物理学会学術講演会(2005.09)
三崎雅裕*, 永松秀一*, 近松真之*, 吉田郵司*, 谷垣宣孝*, 八瀬清志*, 上田裕清	ポリフルオレン摩擦転写膜を用いた青色偏光LEDの作製	第66回応用物理学会学術講演会(2005.09)
小竹友和, 浦谷剛*, 木梨憲司, 森悠*, 松本章一*, 上田裕清	ドライブプロセスによるビスアゾメチン会合体膜の作製	第66回応用物理学会学術講演会(2005.09)
新居田恭弘, 島田健二, 小柴康子, 森良平*, 上田勉*, 李雷*, 山口幸一*, 中前勝彦*, 上田裕清	色素増感太陽電池の変換効率に及ぼす酸化チタン焼結条件の影響	第66回応用物理学会学術講演会(2005.09)
榎井三紗子, 上田裕清	メロシアン LB 膜の J-会合体形成に及ぼすアルキル鎖長の影響	第66回応用物理学会学術講演会(2005.09)
木梨憲司, 古田健一郎, 原田靖久, 上田裕清	スピロベンゾピランとアゾベンゼン部位を有する機能性色素の選択的光スイッチング	第66回応用物理学会学術講演会(2005.09)
MISAKI Masahiro, NAGAMATSU Schuichi*, CHIKAMATSU Masayuki*, YOSHIDA Yuji*, TANIGAKI Nobutaka*, OMOTE K*, YASE Kiyoshi*, UEDA Yasukiyo	Formation of Highly Oriented Conjugated Polymer Thin Film by the Friction-transfer Technique and Polarized Polymer Light-emitting Diode Fabrication	2nd East Asia Symposium on Functional Dyes and Advanced Materials(2005.09)
NIIDA Yasuhiro, KOSHIBA Yasuko, MORI Ryohei*, YOSHIDA Yuji*, UETA Tsutomu*, LEI Li*, YAMAGUCHI Koichi*, NAKAMAE Katsuhiko*, UEDA Yasukiyo	Effect of Polymer Binder on Photovoltaic Properties of Dye-Sensitized Solar Cell	2nd East Asia Symposium on Functional Dyes and Advanced Materials(2005.09)
ASANO Tomoharu, MORI Masaru, NAKAGAWA Kazuharu*, YAMANAKA Keiichi*, KOSHIBA Yasuko, UEDA Yasukiyo	Formation of Circuit Pattern on Liquid-crystalline Polymer Film by Electroless Copper Plating	Korea Japon Joint Forum 2005(2005.10)
KOTAKE Tomokazu, KINASHI Kenji, MORI Yu*, MATSUMOTO Akikazu*, UEDA Yasukiyo	Fabrication of Bisazomethine Dye Aggregate	Korea Japon Joint Forum 2005(2005.10)

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名(年)
MURAYAMA Akira, NIIDA Yasuhiro, KOSHIBA Yasuko, UEDA Yasukiyo	Self-alignment of Liquid Crystal Molecules on Polydiacetylene Langmuir-Blodgett Films	Korea Japan Joint Forum 2005(2005.10)
SONG Xuefang, JIANG Haiguang, KOSHIBA Yasuko, UEDA Yasukiyo, YOSHINO Hidetake*, SHIBATA Hiroshi*, NAGATANI Asahiro*	Preparation of Active Hydroxyapatite for Reinforcing Styrene-based Thermoplastic Elastomers	International Rubber Conference (IRC)2005(2005.10)
KINASHI Kenji, HARADA Yasuhisa, UEDA Yasukiyo	Control of Photoisomerization of Novel Spirobenzopyran-azobenzene Derivatives	Pacificchem 2005(2005.12)
KOTAKE Tomokazu, KINASHI Kenji, MORI Yu*, MATSUMOTO Akikazu*, UEDA Yasukiyo	Fabrication and Characterization of Uniaxially Oriented Bisazomethine Dyes on Friction-transferred PTFE Layer	Pacificchem 2005(2005.12)
MISAKI Masahiro, NAGAMATSU Schuichi*, CHIKAMATSU Masayuki*, YOSHIDA Yuji*, TANIGAKI Nobutaka*, ONOTE K*, YASE Kiyoshi*, UEDA Yasukiyo	In-situ Grazing Incidence X-ray Diffraction Study of Friction-transferred Poly(9,9-dioctylfluorene) Films	Pacificchem 2005(2005.12)
三崎雅裕, 永松秀一*, 近松真之*, 吉田郵司*, 阿澄玲子*, 谷垣宣孝*, 八瀬清志*, 上田裕清	摩擦転写法による高分子青色偏光 LED の作製	第 53 回応用物理学関係連合講演会 (2006.03)
森勝, 園田司*, 中川和治*, 浅野友晴, 上田裕清	各種プラズマ処理した液晶ポリマーへの無電解銅めっき	日本化学会 2006 春季年会(2006.03)
森良平*, 上田勉*, 新居田恭弘, 島田健二, 李雷*, 山口 幸一*, 中前 勝彦*, 上田裕清	色素増感太陽電池の性能評価 - TiO ₂ 電極へのNb添加の効果 -	第 53 回応用物理学関係連合講演会 (2006.03)
木梨憲司, 原田靖久, 上田裕清	スピロピラン/シリカハイブリッド膜中のメロシアニン体の熱安定性	第 53 回応用物理学関係連合講演会 (2006.03)
木梨憲司, 小竹友和, 上田裕清	ジアリールエテン/ガラス/ビスアゾメチン構造の光スィッチング	第 53 回応用物理学関係連合講演会 (2006.03)
坂田勇男, 藤本修平, 柳久雄	ジスチリルベンゼン誘導体薄膜の誘導共鳴ラマン散乱現象	第 16 回光物性研究会(2005)
沢本敦司, 柳久雄	有機半導体薄膜のレーザー配向結晶化	平成 17 年度神戸大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー成果報告会(2005)
嶋田貴之, 柳久雄	有機半導体ヘテロ接合膜のフォトルミネッセンスと光電変換特性	平成 17 年度神戸大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー成果報告会(2005)
藤本修平, 坂田勇男, 柳久雄	色素分散ポリマー薄膜の可視および近赤外光増幅特性	平成 17 年度神戸大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー成果報告会(2005)
藤本修平, 坂田勇男, 柳久雄, 山下兼一*, 尾江邦重*	色素分散ポリマー薄膜導波路の発光増幅利得特性	第 16 回光物性研究会(2005)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
柳久雄	低次元系構造制御有機レーザー	2005年液晶フォトニクス・光デバイスフォーラム講演会(2005)
柳久雄	分子配向制御低次元結晶を用いた有機半導体レーザーデバイス	科学技術振興機構新技術説明会(2005)
柳久雄, 坂田勇男, 堀田収*, 小林俊介*	チオフェン・フェニレンコオリゴマー単結晶ラマンレーザーの偏光特性	第66回応用物理学学会学術講演会(2005)
喜多隆*, 林洋介*, 柳久雄, 河井康史, 曲尾章*, 野口徹*	カーボンナノチューブ/エラストマー複合体の構造と電子放出特性	第53回応用物理学関係連合講演会(2006)
曲尾章*, 野口徹*, 別府潤一*, 関正幸*, 柳久雄	カーボンナノチューブ/アルミニウム複合体の調整と力学的性質	第53回応用物理学関係連合講演会(2006)
佐々木史雄*, 小林俊介*, 原市聡*, 堀田収*, 藤原聖士*, 阪東一毅*, 舛本泰章*, 柳久雄, 市川結*, 谷口彬雄*	チオフェン・フェニレン・コオリゴマー(TPCO)単結晶・薄膜におけるパルス状の遅延増幅光	日本物理学会第61回年次大会(2006)
佐々木史雄*, 小林俊介*, 原市聡*, 柳久雄, 堀田収*, 市川結*, 谷口彬雄*	チオフェン・フェニレン・コオリゴマー(TPCO)単結晶におけるパルス状の遅延増幅光	第53回応用物理学関係連合講演会(2006)
嶋田貴之, 堀田収*, 柳久雄	チオフェン/フェニレンオリゴマーの分子間エネルギー移動による発光挙動	第53回応用物理学関係連合講演会(2006)
柳久雄, 河井康史, 林洋介*, 喜多隆*, 曲尾章*, 野口徹	カーボンナノチューブ/アルミニウム複合体の構造と電界電子放出特性	第53回応用物理学関係連合講演会(2006)
佐々木史雄*, 小林俊介*, 原市聡*, 柳久雄, 堀田収*, 市川結*, 谷口彬雄*	チオフェンフェニレンコオリゴマー(TPCO)単結晶におけるパルス状遅延増幅光	第66回応用物理学学会学術講演会(2005.09)
畔智之*, 山下兼一*, 尾江邦重*, 柳久雄	有機発光材料を用いた近赤外ASE発光の低閾値化	第66回応用物理学学会学術講演会(2005.09)
伊藤達也*, 神田奎千*, 鈴木健吾*, 関口幸成*, 斉藤靖弘*, 水畑穰, 出来成人	液相析出法(LPD法)によるSnO ₂ 薄膜センサ特性の評価	電気化学会第72回大会(2005.4)
松浦治明*, 渡部創*, 赤塚洋*, 梶並昭彦, 岩館泰彦*, 宇留賀朋哉*, 佐藤真直*, 梅咲則正*	溶融塩化物からの希土類電析挙動のXANESによるその場観察	電気化学会第72回大会(2005.4)
渡部創*, ADYA Kumar Ashok*, 梶並昭彦, 赤塚洋, 松浦治明*	溶融希土類フッ化物のXAFS構造解析	電気化学会第72回大会(2005.4)
梶並昭彦, 中村啓志, 出来成人, 明珍宗孝*, 小藤博英*, 岩館泰彦*, 松浦治明*, 大鳥範明*, 高瀬桂一*, 広沢一郎*, 梅咲則正*	X線回折測定によるNaCl-CsCl系融体の構造解析	電気化学会第72回大会(2005.4)
出来成人, 三宅琢也, 水畑穰	液相充填(LPI)法を用いた金属酸化物ナノ構造体の形成と溶液内反応過程	電気化学会第72回大会(2005.4)

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
大岡幸代, 飯塚幸彦, 水畑穰, 出来成人	液相充填(LPI)法を利用したナノ周期構造を有する金属酸化物の合成	電気化学会第 72 回大会(2005.4)
水畑穰, 稲垣賢, 滝沢力, 出来成人	多孔性固体材料と共存する電解質溶液の輸送現象	電気化学会第 72 回大会(2005.4)
出来成人, 小谷友規, 水畑穰	液相析出法によるタングステン酸化物の製膜	日本学術振興会フッ素化学第 155 委員会第 59 回研究会(2005.4)
DEKI Shigehito	Nanofabrication on Metal Oxide Thin Films by Liquid Phase Deposition(LPD) Method	5th Asian Conference on Electrochemistry(ACEC2005)(2005.5)
DEKI Shigehito, TAKAHASHI Hiroki, MIZUHATA Minoru	One-step Synthesis and the Electrochemical Properties of Pt / Polypyrrole Composite	207th Meeting of The Electrochemical Society(2005.5)
DEKI Shigehito, SUGANUMA Shinsuke, MIZUHATA Minoru	Dependence of Surface Properties of Porous Solid Materials on the Physicochemical Properties of Molten Carbonate	First Asian and Ninth China ◆ Japan Bilateral Conference on Molten Salt Chemistry and Technology(2005.5)
出来成人, 大岡幸代, 倉谷健太郎, 水畑穰	液相析出(LPD)法による La 添加 SnO ₂ 薄膜およびその構造体の作製	第 22 回希土類討論会(2005.5)
出来成人	界面科学とナノ材料合成	ひょうご科学技術協会・ナノ材料研究会(2005.6)
梶並昭彦	放射光による最先端技術、材料の開発	第 25 回神戸大学工学部公開講座・ひょうご講座(2005.6)
出来成人	エネルギー変換デバイスと界面化学	F C H 技術懇談会(燃料電池・水素基盤技術懇談会)第 2 6 回定例懇談会(2005.6)
出来成人, 梶並昭彦	無機材料について X 線吸収微細構造(XAFS)を中心とした構造解析	兵庫県地域結集型共同研究事業・平成 17 年度 X 線技術講習会(2005.7)
出来成人	有機/無機複合ナノ粒子・ナノ薄膜の調製と機能	2005 年度第 2 回神戸大学 VBL ナノフォトニクス技術セミナー「有機-無機ハイブリッドナノ構造体の物理化学」(2005.7)
出来成人	水溶液系からの酸化物ナノ構造を有する材料の合成	未踏科学技術協会ナノ粒子研究会第 32 回公開講演会-ナノへの招待・未来を覗く-(2005.7)
DEKI Shigehito	Nanofabrication of metal oxides thin film from aqueous solution of metal fluorocomplex	日本学術振興会フッ素化学第 155 委員会第 62 回特別委員会・日仏セミナー(2005.7)
出来成人	界面化学と機能性材料合成	第 41 回マテリアルズ・テーラリング研究会「ナノ構造エネルギー変換デバイスと微小重力科学」(2005.7)
NAKATA Akiyoshi, DEKI Shigehito	Fabrications of Metal-oxide Nanoparticles by the LPD Method in the Heterogeneous System	第 41 回マテリアルズ・テーラリング研究会「ナノ構造エネルギー変換デバイスと微小重力科学」(2005.7)
OOKA Sachiyo, IIZUKA Sachihiko, MIZUHATA Minoru, DEKI Shigehito	Fabrication of Metal Oxide with Highly Ordered Structures in Nano Space by the Liquid Phase Infiltration (LPI) Method	第 41 回マテリアルズ・テーラリング研究会「ナノ構造エネルギー変換デバイスと微小重力科学」(2005.7)
関口幸成*, 斉藤靖弘*, 出来成人	液相析出(LPD)法によるナノ構造制御	日本ゾル-ゲル学会第 3 回討論会(2005.8)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
MATSUURA Haruaki*, WATANABE Sou*, AKATSUKA Hiroshi*, KAJINAMI Akihiko, IWADATE Yasuhiko*, URUGA Tomoya*, SATO Masugu*, UMESAKI Norimasa*	In-situ XANES on rare earths electrowinning from molten chlorides	7th International Symposium on Molten Salts Chemistry and Technology (MS7) (2005.8)
KAJINAMI Akihiko, DEKI Shigehito, UMESAKI Norimasa*, HIROSAWA Ichiro*, IWADATE Yasuhiko*, MATSUURA Haruaki*, OHTORI Norikazu*, TAKASE Keiichi*, KOFUJI Hirohide*, MYOCHIN Munetaka*	Structural analysis of molten NaCl-CsCl system by high-energy X-ray diffraction measurements	7th International Symposium on Molten Salts Chemistry and Technology (MS7) (2005.8)
TAKASE Keiichi*, MATSUURA Haruaki*, KAJINAMI Akihiko, IWADATE Yasuhiko*, KOFUJI Hirohide*, MYOCHIN Munetaka*, OHTORI Norikazu*	MD calculation of molten (Na-2Cs)Cl containing UO_2^{2+} ions	7th International Symposium on Molten Salts Chemistry and Technology (MS7) (2005.8)
DEKI Shigehito, MIZUHATA Minoru, ITO Yasuhiro, YASO Kazuo	Properties of room temperature molten salts coexisting with porous solid materials	7th International Symposium on Molten Salts Chemistry and Technology (MS7) (2005.7)
梶並昭彦	透過法 XRD 測定による混合アルカリ塩化物融体の構造解析	第2回 SPring-8 産業利用報告会 (2005.8)
水畑穰, 飯山拓*, 大久保貴広*	微小空間中の液体の構造と物性	第58回コロイドおよび界面化学討論会 (2005.9)
水畑穰, 滝沢力, 河野俊昭, 出来成人	メソ孔を有する酸化物と共存する電解質溶液の電気伝導度	第58回コロイドおよび界面化学討論会 (2005.9)
道井知輝*, 岩館泰彦*, 福島和子*, 福永俊晴*, 伊藤恵司*, 三沢正勝*, 大鳥範和*, 梅咲則正*, 梶並昭彦, 松浦治明*	パルス中性子回折による XCl-NaCl (X: Cs RbLi) 系融体の局所構造解析	2005 年電気化学秋季大会 (2005.9)
梶並昭彦, 高村裕輔, 出来成人, 岩館泰彦*, 広沢一郎*, 梅咲則正*	X 線回折による混合アルカリ塩化物融体の構造解析	2005 年電気化学秋季大会 (2005.9)
出来成人, 中田明良, 谷口浩司, 水畑穰	逆相ミセルを反応場とした液相析出法による金属酸化物微粒子の調製	2005 年電気化学秋季大会 (2005.9)
水畑穰, 松本浩友紀, 出来成人	2 元系常温溶融塩 $Li_xTMPA_{1-x}TFSI$ の電気伝導度に対する異相共存効果	2005 年電気化学秋季大会 (2005.9)
水畑穰	ナノ反応場としての異相共存場効果の解明と溶液内反応への展開	京都大学化学系 21 世紀 COE 合同シンポジウム「低温合成法による新機能性材料の創製」(2005.9)
MIZUHATA Minoru, TAKAHASHI Hiroki, OGA Masako, DEKI Shigehito	Preparation of Pt / Polypyrrole Composite by One-step Synthesis for electrode materials	4th International Fuel Cell Workshop 2005(2005.9)

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
DEKI Shigehito, NAKATA Akiyoshi, MIZUHATA Minoru	Fabrication of Metal-oxide Nanoparticles by the Liquid Phase Deposition (LPD) method	56th Annual Meeting of the International Society of Electrochemistry(2005.9)
DEKI Shigehito, TAKAHASHI Hiroki, MIZUHATA Minoru	One-step synthesis of Pt/polypyrrole composite for electrode materials	2nd International Workshop on Polymer/Metal Nanocomposites (2005.9)
青井芳史*, 神林久栄*, 出来成人	液相析出法による金ナノ粒子分散 3次元規則多孔質酸化チタンの合成	日本セラミックス協会第18回秋季シンポジウム(2005.9)
出来成人, 水畑穰	液相析出法による金属酸化物薄膜の合成-その微細構造と高次構造化-	日本セラミックス協会第18回秋季シンポジウム(2005.9)
DEKI Shigehito	High-dimension structured thin film prepared by the Liquid Phase Deposition	4th International Symposium on Electrochemical Processing of Tailored Materials(2005.10)
MIZUHATA Minoru, DEKI Shigehito	Anomalous properties of molten salts coexisting with porous solid materials	4th International Symposium on Electrochemical Processing of Tailored Materials(2005.10)
出来成人	水溶液からのナノ構造酸化物薄膜の合成	第67回電解科学技術委員会及び第15回電解プロセス研究会(2005.10)
太田健一郎*, 出来成人, 桑畑進*	電気化学エネルギー変換の擬似三次元界面設計	第7回「資源循環・エネルギーミニマム型システム技術」公開シンポジウム(2005.10)
水畑穰	はじめに / 異相共存系における溶融塩の物性	第158回溶融塩委員会(2005.10)
出来成人	異相界面を利用した液相析出法によるナノ・ファブリケーション	平成17年度第2回表面物性研究会(2005.10)
水畑穰	イオン伝導度の測定 - 理論と測定セルの実際 -	電気化学会関西支部第35回電気化学講習会「電気化学測定法 -実測データをどう解釈するか?-」(2005.11)
水畑穰, 稲垣賢, 出来成人	LiCoO ₂ 近傍におけるリチウム電解液のイオン伝導	第46回電池討論会(2005.11)
水畑穰, 前川正憲, 出来成人	小角X線散乱測定による四級アンモニウム系常温溶融塩の構造物性	第37回溶融塩化学討論会(2005.11)
梶並昭彦, 高木真梨子, 出来成人, 広沢一郎*, 梅咲則正*	溶融塩電気化学反応のその場X線回折測定	第37回溶融塩化学討論会(2005.11)
DEKI Shigehito, KURATANI Kentaro, Ooka Sachiyo, MIZUHATA Minoru	Fabrication process of rare-earth doped SnO ₂ thin films and the high-order structured ceramics	The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (Pacifichem 2005)(2005.12)
NAKATA Akiyoshi, MIZUHATA Minoru, DEKI Shigehito	Fabrication of metal-oxide nanoparticles by the LPD method in the heterogeneous System	The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (Pacifichem 2005)(2005.12)
MIZUHATA Minoru, MAEKAWA Masanori, DEKI Shigehito	Heterophase effect of porous solid materials on structure and properties of binary ionic liquids	The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (Pacifichem 2005)(2005.12)
MIZUHATA Minoru, Ooka Sachiyo, DEKI Shigehito	Fabrication of composite oxide films with highly ordered structures in nanospace by the liquid phase infiltration method	The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (Pacifichem 2005)(2005.12)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
AOI Yoshifumi*, Hisae Kambayashi*, KAMIJO Eiji*, DEKI Shigehito	Synthesis of 3-dimensional ordered macroporous TiO ₂ and Au nano-particle dispersed TiO ₂ by the liquid phase deposition (LPD) method	The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (Pacifichem 2005)(2005.12)
出来成人	PEFCの触媒設計条件と電解質膜中への触媒粒子分散抑制効果に関する研究開発	NEDO 固体高分子型燃料電池先導的基礎技術研究開発中間報告会(2005.12)
出来成人	水溶液と機能性材料合成	社)発明協会京都支部・京都発明協会 第26期第4回新工業材料ゼミナール(2006.1)
出来成人	水溶液反応を用いる酸化物のナノ構造制御合成	文部科学省科学研究費補助金平成16年度発足特定領域研究「希土類形態制御」第3回公開シンポジウム(2006.1)
MIZUHATA Minoru, DEKI Shigehito	Structural properties of high-dimension structured thin film prepared by the liquid phase deposition	Japanese-French Seminar on Fluorine in Inorganic Chemistry and Electrochemistry - 2006(2006.3)
明珍宗孝*, 小藤博英*, 山名元*, 山村力*, 梅咲則正*, 松浦治明*, 梶並昭彦, 岩館泰彦*, 大鳥範和*, 高瀬桂一*, 白井理*	溶融塩電解共析法を用いた乾式再処理技術開発(12)全体概要及び電解試験	日本原子力学会 2006年春の年会(2006.3)
梶並昭彦, 出来成人, 岩館泰彦*, 梅咲則正*, 広沢一郎*	溶融塩電解共析法を用いた乾式再処理技術開発(17)X線回折を用いた溶融塩の構造解析	日本原子力学会 2006年春の年会(2006.3)
岩館泰彦*, 松浦治明*, 梶並昭彦, 大鳥範和, 高瀬桂一*, 梅咲則正*, 小藤博英*, 明珍宗孝*	溶融塩電解共析法を用いた乾式再処理技術開発(18)高温ラマン分光を用いた溶融塩の構造解析	日本原子力学会 2006年春の年会(2006.3)
出来成人	液相析出法 - ナノファブリケーションプロセスとしての研究開発と実用化に向けた展開 -	日本化学会第86春季年会(2006.3)
水畑穰, 前川正憲, 出来成人	脂肪族四級アンモニウム系イオン液体における周期構造化	日本化学会第86春季年会(2006.3)
水畑穰, 河野俊昭, 出来成人	Si-MCM-41 共存下におけるアルカリ金属塩化物水溶液の電気伝導度	日本化学会第86春季年会(2006.3)
中田明良, 水畑穰, 出来成人	アルカンジオール共存下における液相析出法を用いた金属酸化物ナノ粒子の合成	日本化学会第86春季年会(2006.3)
出来成人, 三木秀教, 坂本宗明, 水畑穰	液相析出法によるCu-Fe系複合酸化物薄膜の合成	日本化学会第86春季年会(2006.3)
趙度衡, 水畑穰, 出来成人	液相析出(LPD)法によるYSZ薄膜調製法の最適化	日本化学会第86春季年会(2006.3)
坂本宗明, 出来成人	水-有機溶媒混合系における液相析出法を用いた有機-金属酸化物複合材料の調製	日本化学会第86春季年会(2006.3)
杉江敦司, 小林佳*, 須崎裕司*, 森敦紀, 小坂田耕太郎*	パラジウム触媒によるチオフェンのC-H結合アリール化の反応機構の考察	日本化学会第86春季年会(2006.03)
小林佳*, 森敦紀, 秋田康広*, 佐藤匡*, 町田茂*	末端にチオール基を有するオリゴチオフェン誘導体の合成	日本化学会第86春季年会(2006.03)
関口広樹, 高橋正史*, 小林信彦*, 森敦紀, 舟橋正浩*, 玉置信之*	パラジウム触媒を用いるC-Hホモカップリング, クロスカップリングを利用したオリゴチオフェン類の精密合成	日本化学会第86春季年会(2006.03)

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
志熊純一, 森敦紀, 木下基*, 池田富樹*	側鎖型高分子有機 E L 材料の分子設計と精密合成	第 5 4 回高分子学会年次大会 (2005.05)
MORI Atsunori, MASUI Kentaro*, KOBAYASHI Kei*, TAKAHASHI Masabumi*, SHIKUMA Junichi	Palladium-catalyzed CH arylation and homocoupling reactions of thiophenes and thiazoles	Pacificchem 2005(2005.12)
TAKAHASHI Masabumi*, KOBAYASHI Kei*, MORI Atsunori	チオフェンの C H ホモカップリングを利用するオリゴ チオフェンの合成	日本化学会第 8 5 春季年会 (2005.03)
KOBAYASHI Kei*, Masui Kentaro*, MORI Atsunori	2-プロモチオフェン誘導体 C H 結合での触媒的カップ リング反応	日本化学会第 8 5 春季年会 (2005.03)
MOHAMED AHMED Mohamed Soliman, KOBAYASHI Nobuhiko*, MORI Atsunori	アンモニア水中での菌頭カップリングにおける溶媒効 果の検討	日本化学会第 8 5 春季年会 (2005.03)
INOUE Shota*, MITANI Makoto*, MACHIDA Shigeru*, MORI Atsunori	C - H ホモカップリング反応を用いたピチオフェン誘 導体の合成と物性の評価	日本化学会第 8 5 春季年会 (2005.03)
SHIKUMA Junichi, IKEGAMI Haruka*, MASUI Kentaro*, MORI Atsunori	2, 5 - ジアリアルチアゾールを側鎖にもつ高分子の 合成	日本化学会第 8 5 春季年会 (2005.03)
ARAI Nobumichi, TAKAHASHI Masabumi*, MORI Atsunori	パラジウム触媒を利用する分子内 C H 結合置換反応	日本化学会第 8 5 春季年会 (2005.03)
MOHAMED AHMED Mohamed Soliman, KOBAYASHI Kei*, MORI Atsunori	パラジウム触媒 4 成分カップリングによるピラゾー ル, イソキサゾールのワンポット合成	日本化学会第 8 5 春季年会 (2005.03)
MORI Atsunori	Transition Metal-Catalyzed Reactions of Alkynes and Heteroaromatic Compounds	台湾大学講演会 (2005.03)
MORI Atsunori	Transition Metal-Catalyzed Reactions of Alkynes and Heteroaromatic Compounds	台湾国立中央大学講演会 (2005.03)
MORI Atsunori	Transition Metal-Catalyzed Reactions of Alkynes and Heteroaromatic Compounds	台湾国立清華大学講演会 (2005.03)
MORI Atsunori	遷移金属を用いる触媒的カップリング反応のトピック ス。末端アルキン, ヘテロ芳香族の C H 置換反応を中 心として	有機金属部会平成 16 年度第 4 回例会 (2005.02)
MOHAMED AHMED Mohamed Soliman, MORI Atsunori	アンモニア水中での菌頭カップリングによるアゾベン ゼン骨格を有するジアリアルアルキンの合成	日本化学会第 84 春季年会 (2004.03)
IKEGAMI Haruka*, MASUI Kentaro*, MORI Atsunori	パラジウム触媒によるヘテロ芳香族化合物の C - H ホモカップリング	日本化学会第 84 春季年会 (2004.03)
KOIKE Tooru*, MORI Atsunori	ロジウム触媒を用いた有機スズ反応剤のイソシアナ トに対する付加反応	日本化学会第 84 春季年会 (2004.03)
MASUI Kentaro*, MORI Atsunori, OKANO Kunihiko*, KINOSHITA Motoi*, IKEDA Tomiki*	2,5 - ジアリアルチアゾール, チオフェンの効率的合成 と物性	日本化学会第 84 春季年会 (2004.03)
MORI Atsunori	アルキンを使いこなす	日本化学会第 84 春季年会 (2004.03)
MORI Atsunori	Transition metal-catalyzed coupling reactions	カナダクイーンズ大学講演会 (2003.07)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
MORI Atsunori	Sonogashira coupling with aqueous ammonia	12th IUPAC symposium on Organometallic Chemistry directed towards Organic Synthesis (OMCOS 12)(2003.07)
MEDEBIELE Maurice*, LANGLOIS B.*, BILLARD T.*, TOMMASINO J-B.*, DOLBIER Jr. W. R.*, OKADA Etsuji, KATO K.*	Nouvelles molecules organiques fluorees-Approches de synthese par transfert d electrons	6eme Colloque Francophone sur la Chimie Organique du Fluor(2005.5)
MEDEBIELE Maurice*, TOMMASINO J-B.*, BIANCO A.*, FENAIN F.*, ROCHER M.*, OKADA Etsuji, MYOKEN Hidehiko, SHIBATA Dai	Activation reductrice d enones chloro et trifluoromethylees-Applications Synthetiques	Journees d Electrochimie 2005(2005.7)
SHIBATA Dai, MORITA Koji, MEDEBIELE Maurice*, MOLETTE J.*, LAMARQUE C.*, OKADA Etsuji	A Convenient Synthesis of Nitrogen-Containing Heterocycles Having Trifluoromethyl Group Using Novel N-(2-Trifluoroacetylaryl)propargylamines	18th French-Japanese Symposium on Medicinal and Fine Chemistry(2005.9)
MEDEBIELE Maurice*, HOHN Stephane*, OKADA Etsuji, MYOKEN Hidehiko, SHIBATA Dai	Synthesis of Novel Fluorinated 4-Amino Quinoline Derivatives	18th French-Japanese Symposium on Medicinal and Fine Chemistry(2005.9)
太田規央*, 友田健久, 岡田悦治	, -ピストリフルオロアセチルビニルエーテル類と 1,2-フェニレンジアミン類との反応による新規含フッ素ジヒドロベンゾ[b][1,4]ジアゼピン類の簡便合成	第 35 回複素環化学討論会(2005.10)
芝田大, MEDEBIELE Maurice*, 岡田悦治	新規含フッ素 1,10-フェナントロリン類の簡便合成	第 35 回複素環化学討論会(2005.10)
神鳥安啓, 関山友子	アルデヒドヒドラゾンのトリフルオロアセチル化を利用した含フッ素ヘテロ環合成	第 88 回有機合成シンポジウム (2005.10)
SHIBATA Dai, MORITA Koji, MEDEBIELE Maurice*, MOLETTE J.*, LAMARQUE C.*, OKADA Etsuji	A Convenient Synthesis of Nitrogen-Containing Heterocycles Having Trifluoromethyl Group Using Novel N-(2-Trifluoroacetylaryl)propargylamines	1ere Journee du Reseau de Chimie Organique Rhone-Alpes(2006.1)
MEDEBIELE Maurice*, HOHN Stephane*, OKADA Etsuji, MYOKEN Hidehiko, SHIBATA Dai	Synthesis of Novel Fluorinated 4-Amino Quinoline Derivatives	1ere Journee du Reseau de Chimie Organique Rhone-Alpes(2006.1)
MEDEBIELE Maurice*, HOHN Stephane*, MOLETTE J.*, LAMARQUE C.*, OKADA Etsuji, MYOKEN Hidehiko, SHIBATA Dai, MORITA Koji	Synthesis of Novel Difluorinated and Trifluoromethylated Nitrogen-Containing Heterocycles	7th Florida Heterocyclic Conference (FLOHET-7) (2006.3)
福岡佐千緒, 森隆, 岡田悦治	2-トリフルオロアセチル-1,5-ビスジメチルアミノナフタレンとアニリン類との反応による含トリフルオロメチルベンゾ[c]アクリジン類の合成	日本化学会第 86 春季年会(2006.3)
森田康治, 芝田大, 村上辰也, MEDEBIELE Maurice*, 岡田悦治	N-プロパルギル-2-トリフルオロアセチル-1-ナフチルアミンとマロン酸ジアルキル類との反応による含フッ素ベンゾキノリン類の合成および立体加速効果	日本化学会第 86 春季年会(2006.3)

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名(年)
芝田大, 宮奥隆行, MEDEBIELE Maurice*, 岡田悦治	N-プロパルギル-5,7-ビストリフルオロアセチル-8-キノリルアミンと各種チオール類との反応 - 含フッ素1,10-フェナントロリン類の簡便合成	日本化学会第 86 春季年会(2006.3)
芝田大, MEDEBIELE Maurice*, 岡田悦治	含フッ素 3-アリーロキシメチル-1,10-フェナントロリン類の簡便合成	日本化学会第 86 春季年会(2006.3)
太田規央*, 宮村智実, 友田健久, 寺井直哉, 岡田悦治	抗癌活性を有する含フッ素ジヒドロベンゾ[b][1,4]ジアゼピン類の 1 位窒素の化学修飾 - 新規含フッ素 N-スルフィニルアニリン類の簡便合成	日本化学会第 86 春季年会(2006.3)
神鳥安啓, 関山友子, 石田匠	2,3-ジアザ-2,4-ペンタジエンジカチオン類の 1,5-水素移動	日本化学会第 8 6 春季年会(2006.3)
神鳥安啓, 関山友子, 石田匠	3-ジメチルヒドラゾノ-1,1,1-トリフルオロアルカン-2-オンと無水トリフルオロ酢酸による環化反応	日本化学会第 8 6 春季年会(2006.3)
西野孝, 有本典子	All-cellulose composites by partial dissolving of fibers	3rd International Conference on Eco-Composites(2005.6)
西野孝, 大坪茂幹	Fabrication and Characterization of Elastomer Composite with High Strength, Low Modulus and high Elongation at Break	International Rubber Conference 2005 YOKOHAMA(2005.10)
西野孝, 漆原良昌	Mechanical Response of Elastomer surface with Polar Functional Groups	International Rubber Conference 2005 YOKOHAMA(2005.10)
KOTERA Masaru, KAGOSHIMA Yasushi*, KOYAMA Takahisa*, NISHINO Takashi	X-ray Microdiffraction for Polymer Materials at BL24XU of SPring-8	XRM2005 The 8th International Conference on X-ray Microscopy(2005.7)
西野孝	高分子材料のメディカル利用の一形態	医工連携フォーラム(2006.3)
西野孝, 井上健太郎	微小角入射 X 線回折法によるポリエチレン/ポリプロピレン積層界面の構造評価	平成 17 年度 繊維学会年次大会(2005.6)
西野孝, 有本典子	繊維表面のマトリックス化を利用した全セルロース複合材料の創製	平成 17 年度 繊維学会年次大会(2005.6)
小寺賢, 西野孝	SPring-8 放射光を用いた高分子ラミネートフィルム界面の構造	日本接着学会関西支部 第 1 回若手研究者の会(2005.12)
西野孝, 小林司, 信澤果那子, 小寺賢, 漆原良昌	アイソタクチック・ポリプロピレンのトランスクリスタル界面における力学・熱マイクロ分析	日本接着学会関西支部 第 1 回若手研究者の会(2005.12)
樋口洋平, 安達泰治, 西野孝, 井上剛臣*, 馬場俊輔*, 富田佳宏	欠損部 X 線 CT 断層画像を用いた骨再生用ポーラス Scaffold 造型	日本機械学会バイオエンジニアリング部門第 16 回バイオフロンティア講演会(2005.11)
大西拓人, 松田光正, 神吉博, 黒坂昌弘, 村津裕嗣*, 西野孝	繊維強化による PVA 人工半月板の性能向上に関する研究	日本機械学会関西支部第 81 回定時総会講演会(2006.3)
西野孝	高分子の結晶弾性率と環境調和・エキゾチック複合材料	生存研生物機能材料分野 集中講義(2005.11)
西野孝, 北村菜穂, 室谷和良	ポリイソプロペニルアルコールの高圧合成とその機能	第 126 回 ポパール会(2006.7)
西野孝, 岡本泰一, 桜井浩志	極低温におけるポリトリメチレンテレフタラートの構造と力学物性	第 127 回 ポパール会(2005.12)
西野孝	進行する材料革命 - 環境との調和を求めて -	第 1376 回 例会(2005.11)
西野孝, 川野悦裕, 岡田賢也	超臨界二酸化炭素を利用した炭素繊維複合材料の疲労修復	第 13 回 複合材料界面シンポジウム(2005.4)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
西野孝	高性能高分子	第3回 「高分子化学」研修コース (2005.6)
西野孝	高分子材料の解析技術～ナノスケールから見れば	第3回 キンカ高分子化学研修コース (2006.3)
西野孝	環境調和型複合材料	第3回 神戸工学サミット(2005.4)
西野孝, 吉田良夫	超臨界二酸化炭素を利用したアイソタクチック・ポリプロピレンへの無水マレイン酸のグラフト	第43回 日本接着学会年次大会 (2005.6)
西野孝	高弾性率高分子と低弾性率高分子	第48回 関西レオロジー研究会例会 (2005.7)
西野孝, 小林司, 信澤果那子, 漆原良昌	走査型プローブ顕微鏡を用いたアイソタクチック・ポリプロピレンの力学・熱マイクロ分析	第51回 高分子研究発表会(2005.7)
西野孝, 中村昌智	超臨界二酸化炭素を用いたセルロース繊維表面の化学修飾	第51回 高分子研究発表会(2005.7)
小寺賢, 西野孝	SPring-8放射光を用いたポリ(p-フェニレンテレフタルアミド)単繊維の高応力下における構造変化	第54回 高分子学会年次大会(2005.9)
小寺賢, 西野孝, 籠島靖*, 小山貴久*	X線マイクロビームを用いたポリ(p-フェニレンテレフタルアミド)繊維の局所構造解析	第54回高分子学会年次大会(2005.5)
西野孝, 阪上由香利	ポリビニルアルコール系ナノコンポジットにおけるクレイの配向制御	第54回 高分子学会年次大会(2005.5)
西野孝, 河崎元子, 高野聖史*	含フッ素基を利用したポリエチレンオキシド鎖の表面偏析と生体適合性	第54回 高分子学会年次大会(2005.5)
西野孝, 井上健太郎	微小角入射X線回折法による極性基含有高分子積層薄膜の界面構造の解析	第54回 高分子学会年次大会(2005.5)
西野孝, 大坪茂幹	高強度・低弾性率・高伸度の特性を併せ持つ高分子複合材料	第54回 高分子学会年次大会(2005.5)
西野孝, 井上健太郎, 小寺賢	X線回折法を用いたポリオロフィレン・ラミネート界面の構造解析	第54回 高分子討論会(2005.9)
西野孝, 岡本泰一, 桜井浩志	極低温におけるポリトリメチレンテレフタラートの力学物性	第54回 高分子討論会(2005.9)
西野孝, 田中康平	接触媒体を異にするポリ-L-乳酸薄膜構造のX線の解析	第(2005.7)
小寺賢, 西野孝	SPring-8放射光を用いたポリ(p-フェニレンテレフタルアミド)単繊維のストレスハードニングの解析	第16回 繊維連合研究発表会 (2005.8)
西野孝	撥水・撥油性高分子材料の表面設計 研究の進展と今後の展望	第21回高分子同友会総合講演会 (2006.3)
西野孝, 河崎元子, 高野聖史*	High Water Repellent, High Adhesive Polymer Surface	第9回 SAMP E 先端材料技術国際会議(2005.11)
西野孝, 有本典子	Preparation of All-Cellulose Composite by Partial Dissolving of Fibers	第9回 SAMP E 先端材料技術国際会議(2005.11)
西野孝	高分子材料の残留応力とX線回折	近畿化学協会エレクトロニクス部会平成17年度見学・研修セミナー (2005.7)
小寺賢, 西野孝, 田浦歳和*, 齊藤允彦*, 中井綾*, 籠島靖*, 新美敏弘*, 小山貴久*, 和田いづみ*, 中前勝彦*	SPring-8X線マイクロビームを用いた高分子材料の界面構造解析	第11回複合材料界面シンポジウム (2003)

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
小寺賢, 西野孝, 齊藤允彦*, 中井綾*, 伊寿隆幸*, 籠島靖*, 新美敏弘*, 小山貴久*, 和田いづみ*, 中前勝彦*	SPring-8 放射光マイクロビームによる高分子界面の測定	第 123 回ポパール(2003)
小寺賢, 西野孝, 田浦歳和*, 齊藤允彦*, 中井綾*, 伊寿隆幸*, 籠島靖*, 新美敏弘*, 小山貴久*, 和田いづみ*, 中前勝彦*	放射光 X 線マイクロビームによる高分子表面・界面の測定	第 52 回高分子討論会(2003)
小寺賢, 西野孝, 田浦歳和*, 齊藤允彦*, 中井綾*, 籠島靖*, 新美敏弘*, 小山貴久*, 和田いづみ*, 中前勝彦*	SPring-8X 線マイクロビームを用いた高分子材料の界面構造解析	第 11 回複合材料界面シンポジウム(2003)
KOTERA Masaru, KAGOSHIMA Yasushi*, KOYAMA Takahisa*, NISHINO Takashi	X-ray Microdiffraction for Polymer Materials at BL24XU of SPring-8	XRM2005 The 8th International Conference on X-ray Microscopy(2005.7)
小寺賢, 西野孝	SPring-8 放射光を用いた高分子ラミネートフィルム界面の構造	日本接着学会関西支部 第 1 回若手研究者の会(2005.12)
小寺賢, 西野孝, 籠島靖*, 小山貴久*	X 線マイクロビーム用いたポリ(p-フェニレンテレフタルアミド)繊維の局所構造解析	第 54 回高分子学会年次大会(2005.5)
MAKI Hideshi, RYOUSHI Kazuomi, NARIAI Hiroyuki	Thermal and Acid Dissociation Behavior of Cyclo- μ -triimidotetraphosphate Anions as Novel Fire Retarding Material	5th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials '05, KASUGAI, JAPAN(2005)(2005.09)
NARIAI Hiroyuki, MARUISHI Shouhei, MAKI Hideshi	Convenient Syntheses and Physical Properties of Various cyclo-Decaphosphates	5th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials '05, KASUGAI, JAPAN(2005)(2005.09)
原田雅史, 成相裕之, 牧秀志	テンプレートを利用したラドフェン型リン酸ネオジムの合成と物性	日本化学会第 86 春季年会(2006)(2006.03)
吉田昌弘, 成相裕之, 牧秀志	コアセルベート状態でのシクロトリリン酸とアミノ酸との反応	日本化学会第 86 春季年会(2006)(2006.03)
河田洋嗣, 大久保政芳, 南秀人	懸濁重合法による高光散乱性高分子微粒子の合成	第 54 回高分子学会年次大会(2005.05)
ZETTERLUND Per Bo, RYAN Julia, ALDABBAGH Fawaz*, OKUBO Masayoshi	Nitroxide-Mediated Free Radical Dispersion Polymerization of Styrene in Supercritical Carbon Dioxide	第 54 回高分子学会年次大会(2005.05)
南秀人, 小林博, 古川裕美子, 大久保政芳	開口部を有する中空高分子微粒子の合成	第 54 回高分子学会年次大会(2005.05)
鈴木登代子, 南秀人, 荻野由美子, 大久保政芳	SaPSeP 法によるヘキサデカン内包中空高分子微粒子の作製	第 54 回高分子学会年次大会(2005.05)
明松佳美, 大久保政芳, 斎藤直彦	乳化剤存在下における PS/PMMA 複合高分子微粒子の相分離構造	第 54 回高分子学会年次大会(2005.05)
山田将弘, 大久保政芳, 岡田正弘*	ノニオン性界面活性剤がスチレン-メタクリル酸共重合体粒子内の	第 54 回高分子学会年次大会(2005.05)
小林博, 大島由照, 大久保政芳	スチレン-メタクリル酸乳化共重合過程におけるノニオン性界面活性剤の高分子微粒子中への吸蔵化機構	第 54 回高分子学会年次大会(2005.05)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名(年)
大久保政芳, 金森博之, 南秀人	SaPSeP 法を用いた重付加反応による硬化剤内包型マイクログラビクルの調整	第 43 回日本接着学会年次大会 (2005.06)
佐野有香, 香川靖之, 大久保政芳	完全水媒体下における制御/リビングラジカル重合法を用いた高分子乳化剤の合成	第 43 回日本接着学会年次大会 (2005.06)
桑原伸太郎, 重松淳二*, 香川靖之, 南秀人, 大久保政芳	超臨界二酸化炭素媒体中での制御/リビングラジカル重合法を用いたブロックポリマー微粒子の合成	第 43 回日本接着学会年次大会 (2005.06)
SAITO Naohiko, TAKEKOH Ryu*, OKUBO Masayoshi	Control of layer thickness of "onion-like multilayered polymer particles"	2005 Gordon Research conference(2005.07)
KOBAYASHI Hiroshi, OSHIMA Yoshiteru*, OKUBO Masayoshi	Incorporation behavior of nonionic emulsifier inside polymer particles in the process of emulsion polymerization	2005 Gordon Research conference(2005.07)
OKUBO Masayoshi, KAGAWA Yasuyuki, MINAMI Hideto, KAWASAKI Masahiro	Microemulsion atom transfer radical polymerization	2005 Gordon Research conference(2005.07)
ZETTERLUND Per Bo, MD NUR Alam, OKUBO Masayoshi	Nitroxide-mediated crosslinking polymerization in miniemulsion: exploring novel means of controlling network formation and apparent pendant reactivity	2005 Gordon Research conference(2005.07)
FUJIBAYASHI Teruhisa, YAMADA Masahiro, OKUBO Masayoshi	Preparation of micron-sized, monodisperse polymer particles of snowman and confetti-like shapes by seeded dispersion polymerization	2005 Gordon Research conference(2005.07)
KAGAWA Yasuyuki, MINAMI Hideto, OKUBO Masayoshi	Seeded ATRP in aqueous heterogeneous medium	2005 Gordon Research conference(2005.07)
OKUBO Masayoshi	Preparation of non-spherical polymer particles	2005 Gordon Research conference(2005.07)
荻野由美子, 鈴木登代 子, 大久保政芳	SaPSeP 法によるパラフィン含有カプセル粒子の合成	第 51 回高分子研究発表会(神戸) (2005.07)
坂祐一, 香川靖之, ZETTERLUND Per Bo, 大久保政芳	スチレンとジビニルベンゼンのニトロキシル制御/リビングラジカルミニエマルジョン共重合における橋架け挙動	第 51 回高分子研究発表会(神戸) (2005.07)
村井麻衣子, 南秀人, 大久保政芳	ミクロンサイズの単分散な磁性カプセル粒子の合成	第 51 回高分子研究発表会(神戸) (2005.07)
宮永絵美, 小林博, 大久保政芳	吸蔵化乳化剤を利用した中空高分子微粒子の合成	第 51 回高分子研究発表会(神戸) (2005.07)
中村匡, 香川靖之, ZETTERLUND Per Bo, 大久保政芳	水媒体不均一系におけるスチレンのニトロキシル制御/リビングラジカル重合	第 51 回高分子研究発表会(神戸) (2005.07)
杉原佑介, 香川靖之, 大久保政芳	水媒体不均一系における有機テルル化合物を用いた制御/リビングラジカル重合	第 51 回高分子研究発表会(神戸) (2005.07)
KAWASAKI Masahiro, KAGAWA Yasuyuki, MINAMI Hideto, OKUBO Masayoshi	水媒体不均一系原子移動型制御/リビングラジカル重合	第 51 回高分子研究発表会(神戸) (2005.07)
MD NUR Alam, ZETTERLUND Per Bo, 南秀人, 大久保政芳	Pendant Reactivities and Crosslinking in TEMPO-Mediated Radical Copolymerization of Styrene and Divinylbenzene in Miniemulsion and Bulk	第 51 回高分子研究発表会(神戸) (2005.07)
古川裕美子, 南秀人, 大久保政芳	SaPSeP 法による単中空高分子微粒子の合成	第 51 回高分子研究発表会(神戸) (2005.07)

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
中津留玲子, 斎藤直彦, 大久保政芳	水中溶剤蒸発法による雪だるま状複合高分子微粒子の生成機構	第 51 回高分子研究発表会 (神戸) (2005.07)
南秀人, 大久保政芳, 金森博之*	SaPSeP 法を用いた重付加反応によるマイクロカプセルの合成とその応用	第 54 回高分子学会討論会(2005.09)
大久保政芳, 斎藤直彦	凹部を有する複合高分子微粒子の作製	第 54 回高分子学会討論会(2005.09)
大久保政芳	多機能型高分子微粒子の創製と応用	2005 年度 色材研究発表会(2005.10)
南秀人, 大久保政芳, 河田洋嗣	高光散乱能を有する TiO ₂ 含有複合中空高分子微粒子の合成	2005 年度 色材研究発表会(2005.10)
大久保政芳	環境にやさしい多機能性高分子微粒子の創製とその応用	技術・情報交流展 ”化学発進・異分野との出会い” (2005.10)
OKUBO Masayoshi, SHIGEMATSU Junji*, MINAMI Hideto	Morphology of micron-sized composite polymer particles prepared by two-step dispersion polymerization in supercritical carbon dioxide	Pacificchem 2005(2005.12)
SUZUKI Toyoko, OKABE Jun*, OKUBO Masayoshi	Estimation and control of distribution of carboxyl groups within polymer particle prepared by seeded emulsion copolymerization with methacrylic acid under monomer-starved condition	Pacificchem 2005(2005.12)
ALDABBAGH Fawaz*, RYAN Julia*, ZETTERLUND Per Bo, MCHALE Ronan*, OKUBO Masayoshi	First Nitroxide-Mediated Free radical Dispersion Polymerization in SuperCritical Carbon Dioxide	Pacificchem 2005(2005.12)
大久保政芳	神戸大学発シリーズ：機能性高分子微粒子	エマルジョン工業会技術委員会 (2006.02)
大久保政芳	機能性高分子微粒子の創製－医学的分野への応用を意識して－	医工連携ワークショップ(2006.03)
TAKEUCHI Toshifumi	Signaling Molecularly Imprinted Polymers: Molecular Recognition Based Sensing Materials	Pacificchem 2005 (2005.12)
MATSUNAGA T, GOTO D, SHIMIZU M, TAKEUCHI Toshifumi	Molecular Imprinting of Proteins	Pacificchem 2005 (2005.12)
KUBO A, TAKEUCHI Toshifumi	Preparation of Atrazine Imprinted Polymer Using a Micro-fluidic Device	Pacificchem 2005 (2005.12)
INOUE S, SHINMORI Hideyuki, TAKEUCHI Toshifumi	Metalloporphyrin-azobenzene Conjugate Polymers	Pacificchem 2005 (2005.12)
TAKEUCHI Toshifumi, MURAKAMI S, YAMAMOTO K, SHINMORI Hideyuki	Metalloporphyrin-based Imprinted Polymers as Sensing Materials	Pacificchem 2005 (2005.12)
TAKEUCHI Toshifumi, YANE T, SHINMORI Hideyuki	An Artificial Enzyme for Atrazine Decomposition Prepared by Molecular Imprinting with Post-imprinting Treatment	Pacificchem 2005(2005.12)
竹内俊文	テララーメイド分子集積による機能性三次元空間創製	茅研究領域第 6 回若手討論会(2006.1)
竹内俊文	分子インプリンティングでナノ空間をデザインする：テララーメイド機能性材料の設計と合成	第 31 回中国四国支部高分子講座 (2005.11)
竹内俊文	インプリントポリマーによる分子認識	第 53 回高分子学会年次大会(2005.5)
家根武久, 新森英之, 竹内俊文	アトラジン分解能を持つインプリントポリマーの設計と合成	第 20 回生体機能関連化学シンポジウム (2005.9)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
明田佳奈, 新森英之, 竹内俊文	アゾベンゼン修飾インプリントポリマー結合部位の光 応答性	日本化学会第 86 春季年会(2006.3)
湊裕二, 新森英之, 竹内俊文	モレキュラーインプリンティング法を利用したハロゲン 結合性分子認識部位の構築	第 20 回生体機能関連化学シンポジウム (2005.9)
田口由紀, 新森英之, 竹内俊文	尿素部位を scaffold とする分子認識場の構築	日本化学会第 86 春季年会(2006.3)
竹本慎一, 新森英之, 竹内俊文	分子インプリントポリマーを利用した医薬品中間体の ジアステレオ選択的認識	日本化学会第 86 春季年会 (2006.3)
菱谷隆行, 清水麻理, 末廣和也, 竹内俊文	金属錯体を用いたタンパク質インプリント高分子材料 の開発	日本化学会第 86 春季年会 (2006.3)
清水麻理, 菱谷隆行, 竹内俊文	タンパク質認識能を有する人工レセプターの設計	日本化学会第 86 春季年会 (2006.3)
菱谷隆行, 末廣和也, 竹内俊文	モレキュラーインプリンティングによるタンパク質の 認識	第 20 回生体機能関連化学シンポジウム (2005.9)
牧秀志, 村瀬敦郎, 竹内俊文	モレキュラーインプリンティング法によるカテコール アミン認識ポリマーの創製	第 53 回高分子学会年次大会(2005.5)
久保麻美, 竹内俊文	マイクロ流路を用いるアトラジンインプリントポリマ ーの合成	第 12 回クロマトグラフィーシンポジウ ム(2005.5)
新森英之, 丹郷博喜*, 松郷誠一*, 大家深*, 黒澤尋*	ポルフィリン類の超分子組織化を利用した腫瘍細胞増 殖の光抑制	日本化学会第 8 5 春季年会(2005.3)
新森英之, 小平文明*, 松郷誠一*, 川端繁樹*, 大須賀篤弘*	光線力学療法のための新規ポルフィリン系光増感剤の 開発	日本化学会第 8 5 春季年会(2005.3)
佐藤弘志*, 田代健太郎*, 相田卓三*, 新森英之, 大須賀篤弘*	電子的に共役したゲスト結合部位を有する新規ホス ト(1) ネガティブホモトロピックアロステリズム	日本化学会第 8 5 春季年会(2005.3)
佐藤弘志*, 田代健太郎*, 相田卓三*, 新森英之, 大須賀篤弘*, 小松紘一*	電子的に共役したゲスト結合部位を有する新規ホス ト(2) ポジティブヘテロトロピックアロステリズム	日本化学会第 8 5 春季年会(2005.3)
廣瀬裕子*, 杉原知香*, 下夕村章宏*, 新森英之, 松郷誠一*	過酸化水素により誘導されるアポトーシスに対するフ ラボノールおよび関連化合物の添加効果	日本化学会第 8 5 春季年会(2005.3)
新森英之, カイルルモハ マッド*, 松郷誠一*, 大須賀篤弘*	メゾ-メゾ結合ポルフィリン多量体の光特性を利用し た活性酸素種の生成	日本化学会第 8 4 春季年会(2004.3)
佐藤弘志*, 田代健太郎*, 相田卓三*, 新森英之, 大須賀篤弘*, 小松紘一*	フラレンの超分子化学(4) 完全縮環ポルフィリン環 状二量体との意外な複合体形成挙動	日本化学会第 8 4 春季年会(2004.3)
MATSUGO S*, SASAI M*, SHINMORI Hideyuki, YASUI F*, TAKEUCHI Toru*	Analysis of photo-oxidation mechanism of 2,7-dichlorofluorescein	International Symposium on Free Radicals and Health(2003.10)
MATSUGO S*, HAYAKAWA S*, SHINMORI Hideyuki, MIHARA C*, KANAMORI K*	Detection of active oxygen species in the decomposition process of peroxovanadium(V) complexes	International Symposium on Free Radicals and Health(2003.10)
松郷誠一*, 早川伸吾*, 新森英之, 三原知恵*, 金森寛*	ペルオキシバナジウム() 錯体の分解過程により生 成する活性酸素種の検出	第 3 6 回酸化反応討論会(2003.10)

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
松郷誠一*, 笹井将明*, 新森英之, 安井文彦*, 竹内享*	2,7-dichlorofluorescein の光酸化メカニズムの解析	第36回酸化反応討論会(2003.10)
市橋祐一, 谷口智彦, 天野紘美, 厚見尚志, 西山覚, 鶴谷滋	Direct Oxidation of Benzene into Phenol in the Liquid-Phase Reaction over La/HZSM-5 Catalysts	5th World Congress on Oxidation Catalysis(2005.9)
中尾圭太, 谷屋啓太, 市橋祐一, 西山覚, 鶴谷滋	Selective Hydrogenation of Unsaturated Aldehyde over Silica-Coated Pt	Pacificchem 2005(2005.9)
山口めぐみ, 市橋祐一, 西山覚, 鶴谷滋	Study of Steam Photo-Reforming of Methane over Titanium Oxide Photocatalyst Modified with Silver Particles	Pacificchem 2005(2005.12)
中尾圭太, 谷屋啓太, 岸田昌浩*, 市橋祐一, 西山覚, 鶴谷滋	Snで修飾したシリカ包接Pt触媒のクロトンアルデヒドの選択水素化に及ぼす焼成条件の影響	第37回化学工学会秋季大会(2005.9)
柴原広志, 澤山要介, 市橋祐一, 西山覚, 鶴谷滋	アルカリおよびアルカリ土類金属担持 Ag 触媒によるベンジルアルコールの気相接触酸化反応	第37回化学工学会秋季大会(2005.9)
谷口賢晃, 市橋祐一, 山田裕介*, 西山覚, 鶴谷滋	ゾル-ゲル法により調製したチタニア-シリカ複合酸化触媒によるベンゼンの光酸化反応	第37回化学工学会秋季大会(2005.9)
住本進悟, 山口章太, 市橋祐一, 西山覚, 鶴谷滋	バナジウム置換ヘテロポリ酸触媒を用いたベンゼンの液相酸化反応	第37回化学工学会秋季大会(2005.9)
田中千晶, 住本進悟, 市橋祐一, 西山覚, 鶴谷滋	バナジウム触媒によるベンゼンからフェノールへの液相酸化反応	第96回触媒討論会(2005.9)
川本康人, 木田浩司, 市橋祐一, 西山覚, 鶴谷滋	超高真空処理した ZnO 表面上でのエチレンの水素化反応	第96回触媒討論会(2005.9)
西山覚, 市橋祐一, 鶴谷滋, 谷屋啓太, 岸田昌浩*	Sn修飾シリカ包接Pt触媒上での不飽和アルデヒドの選択的水素化	第35回石油・石油化学討論会(2005.10)
山口めぐみ, 市橋祐一, 山田裕介*, 西山覚, 鶴谷滋	メタンの光水蒸気改質反応における酸化チタン光触媒の金属担持効果	関西地区3学協会合同大会(2005.12)
村上義隆, 崎山皓平, 市橋祐一, 西山覚, 鶴谷滋, 国沢雅晴	担持貴金属-Sn触媒上でのγ-ブチロラク톤の水素化	関西地区3学協会合同大会(2005.11)
吉村知里, S.M. Mostafa Kamal Khan, 西山覚, 洲崎敏伸	A Novel Bio-Monitoring System with Heliozoa (Protozoa) for Detecting Toxicants in Quatic Environment	7th Symposium of Asian Academic Network for Environmental Safety and Waste Management(2005.9)
山口英介, 坪田圭司, 今駒博信, 大村直人, 伊與田浩志*, 河村和彦*	ゼラチンを用いた微粒子層の乾燥固化におけるマイクロ波の効果	化学工学会第37回秋季大会(2005.09)
山口英介, 坪田圭司, 今駒博信, 吉羽洋, 大村直人	湿度応答法を用いた高速熱風乾燥速度の測定	化学工学会第37回秋季大会(2005.09)
大村直人	攪拌槽を用いた連続乳化重合の動的挙動	ミキシング技術分科会・気泡塔分科会合同夏期セミナー(2005.08)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
浅村勇一, 末益智久, 成川隆史, 大村直人	テイラー渦流による微粒子分級特性	化学工学会第37回秋季大会(2005.09)
北島和泰, 西山和紀, 大村直人	円錐型テイラー渦流系に生じるヘリカル流れの混合特性	化学工学会第37回秋季大会(2005.09)
宮本稔, 西岡奈美, 大村直人	攪拌槽内の層流場における粒子運動の周期構造	化学工学会第37回秋季大会(2005.09)
長光学, 遠藤公高, 安藤康喜, 永田晃大, 大村直人	連続乳化重合における粒子径自励振動現象の構成論的モデルによる解析	化学工学会第37回秋季大会(2005.09)
浅村勇一, 細井博之, 成川隆史, 小田川友彦, 大村直人	軸流を伴うテイラー渦流の流動特性	化学工学会第71年会(2006.03)
大村直人, 今駒博信	初中等教育課程における化学プラント技術の振興について	関西地区3学協会合同大会(2005.11)
西岡奈美, 宮本稔, 大村直人	攪拌槽内の層流混合場における粒子の運動挙動	関西地区3学協会合同大会(2005.11)
OHMURA Naoto, ENDO Kimitaka, ANDO Yasuki, NAGAMITSU Manabu, YANO Takeshi	Modeling Dynamics Behaviour of Particle Size Distribution in Continuous Emulsion Polymerization	7th World Congress of Chemical Engineering(2005.07)
MINAMI Masafumi, SUZUKI Hiroshi, KOMODA Yoshiyuki, USUI Hiromoto, SHOJI Katsutoshi*, KUBO Kenji*	Mixing Characteristics of High Viscous Fluid by a Multi-Holed Static Mixer	AIChE annual meeting(2005)
SUZUKI Hiroshi, YAMADA Miki, KOMODA Yoshiyuki, USUI Hiromoto	System Analysis on Absorption Chiller Utilizing Intermediate Wasted Heat from Micro Gas Turbine and Solid Oxide Fuel Cell Hybrid System	AIChE annual meeting(2005)
SUZUKI Hiroshi, USUI Hiromoto, KOMODA Yoshiyuki	Brief Estimation Method of the Scale Effect on Pipe Size for the Drag-Reducing Pipe Flow with Surfactant	China/USA/Japan Joint Chemical Engineering Conference(2005.10)
KOMODA Yoshiyuki, YOSHIBA Hiroshi, USUI Hiromoto, IMAKOMA Hironobu	Structure Control of Slurry of Mono-modal Particles by Spin Coating	China/USA/Japan Joint Chemical Engineering Conference (2005.10)
KASHIBA Yoshio, SUZUKI Hiroshi, KOMODA Yoshiyuki, USUI Hiromoto	Latent Heat of Ice Slurries Treated with Surfactant	China/USA/Japan Joint Chemical Engineering Conference(2005.10)
Kazuhisa Fukutani, Hiroshi Suzuki, Hiromoto Usui	Numerical Study on the Drawing of Polymer Optical Fibers in Steady State	China/USA/Japan Joint Chemical Engineering Conference(2005.10)
南将史, 鈴木洋, 久保建二*, 小路克利*, 菰田悦之, 薄井洋基	スタティックミキサーを用いた高粘度流体の混合評価	化学工学会第37回秋季大会(2005)
鈴木洋, 吉田幸志, 菰田悦之, 薄井洋基	ラマン分光法を用いた微粒子充填層の分散評価	化学工学会第37回秋季大会(2005)
田中聡, 鈴木洋, 菰田悦之, 薄井洋基	吸収冷凍機吸収器の水和物スラリー冷却によるコンパクト化	化学工学会第37回秋季大会(2005)

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名(年)
菰田悦之, 薄井洋基	固体高分子型燃料電池の触媒膜作成における分散制御技術の応用	化学工学会第 37 会秋季大会(2005.9)
薄井洋基, 菰田悦之	燃料電池の性能向上と塗布技術	化学工学会第 37 会秋季大会(2005.9)
豊島悠, 菰田悦之, 北村幸治*, 薄井洋基	蛍光微粒子サスペンションのレオロジーと塗布技術	化学工学会第 37 会秋季大会(2005.9)
吉羽洋, 菰田悦行, 今駒博信, 薄井洋基	スピコートによる単分散粒子凝集スラリーの分散化	化学工学会第 37 回秋季大会(2005.9)
菰田悦之, 大喜多秀一, 薄井洋基, 岡田光男*, 弘光礼*, 大星則隆*	スラリー塗布技術による固体高分子型燃料電池触媒層の構造制御	化学工学会第 71 年会(2006.3)
高藤大輔, 菰田悦之, 薄井洋基	沈降性セラミックススラリーの凝集性評価	化学工学会第 71 年会(2006.3)
鈴木洋, 田中聡, 菰田悦之, 薄井洋基	潜熱輸送水和物スラリーの粒度特性	化学工学会第 71 年会(2006.3)
鈴木洋, NGUYEN Hong-Phuc, 廣瀬直行, 菰田悦之, 薄井洋基	抵抗低減流の速度変動場に対する対イオン濃度の影響	日本流体力学会年会 2005(2005)
鈴木洋, 山田紗矢香, 菰田悦之, 薄井洋基	片側キャピティ粘弾性流れの対向面に形成される循環流域特性	日本流体力学会年会 2005(2005)
鈴木洋, FULLER Gerald G.*, 廣瀬直行, NGUYEN Hong-Phuc, 菰田悦之, 薄井洋基	抵抗低減化界面活性剤溶液内高次ミセル構造の形成・緩和挙動	流体工学部門講演会(2005)
山田紗矢香, 鈴木洋, 菰田悦之, 薄井洋基	片側キャピティを掃引する粘弾性流体挙動に関する研究	流体工学部門講演会(2005)
鈴木洋, 山田紗矢香, 菰田悦之, 薄井洋基	機能性流体によって輸送される潜熱微粒子スラリーの伝熱特性	熱工学カンファレンス(2005)
加柴敏男, 鈴木洋, 岡田和人, 藤澤亮, 菰田悦之, 薄井洋基	界面活性剤を添加した氷スラリーにおける製氷特性	化学工学第 37 秋季大会(2005)
中村良一, 山田紗矢香, 鈴木洋, 菰田悦之, 薄井洋基	粘弾性流体によって掃引されるキャピティ内の熱伝達特性	熱工学カンファレンス(2005)
薄井洋基, 兎林智成, 鈴木洋	ホイップドクリームのレオロジー特性	第 16 回食品ハイドロコロイドシンポジウム(2005.6)
鈴木洋, 吉田幸志, 池田陽一, 菰田悦之, 薄井洋基	ラマン分光法によるグラファイト微粒子ペレットの分散性の検討	第 42 回日本伝熱シンポジウム(2005)
山田紗矢香, 鈴木洋, 薄井洋基	粘弾性流体によって掃引されるキャピティ内の熱伝達特性に関する数値実験	第 42 回日本伝熱シンポジウム(2005.5)
鈴木洋, FULLER Gerald G.*, NGUYEN Hong-Phuc, 菰田悦之, 薄井洋基	カチオン性界面活性剤溶液の時間特性に関する分子構造の影響	第 5 3 回レオロジー討論会(2005)
廣瀬直行, 鈴木洋, NGUYEN Hong-Phuc, 菰田悦之, 薄井洋基	カチオン性界面活性剤溶液の時間特性に関する対イオン濃度の影響	第 5 3 回レオロジー討論会(2005)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
鈴木洋, 吉谷誠人, INDARTONO Yuli S., 菺田悦之, 薄井洋基	高温系無機水和物スラリーの流動化技術の開発	関西地区 3 学協会合同大会(2005)
Hiroshi Suzuki, Toru Ishigami, Hiromoto Usui	Study on Non-Absorbable Gas Control in the Absorber/Evaporator in an Absorption	7th World Congress of Chemical Engineering(2005.7)
Sayaka Yamada, Hiroshi Suzuki, Hiromoto Usui	Numerical Computations on Heat Transfer Characteristics of Visco-Elastic Fluid in a Cavity	7th World Congress of Chemical Engineering(2005.7)
Hiroshi Suzuki, Hong-Phuc Nguyen, Kenta Terui, Hiromoto Usui	Disappearance of Flow Fluctuation in a Drag-Reducing Surfactant Solution	4th Pacific Rim Conference on Rheology(2005.8)
Naoyuki Hirose, Hiroshi Suzuki, Hong-Phuc Nguyen, Hiromoto Usui	Time Characteristics of a Drag-Reducing Surfactant Solution with Excess Addition of Counter-Ion	4th Pacific Rim Conference on Rheology(2005.8)
KOMODA Yoshiyuki, NAKASHIMA Kazuhiro, SUZUKI Hiroshi, USUI Hiromoto	Measurement technique of viscosity in a gas-solid suspending system	4th Pacific Rim Conference on Rheology(2005.8)
Yuli Setyo Indartono, Hiromoto Usui, Hiroshi Suzuki, Yoshiyuki Komoda	Drag Reduction in a Turbulent Pipe Flow of Trimethylolthane Hydrate Suspensions-Effect of Pipe Diameter and Surfactant Additive on Pressure Drop	4th Pacific Rim Conference on Rheology(2005.8)
KONDO Akihiko, FUKUDA Hideki	Construction of Cell Surface Engineered Yeast Cells for Efficient Production of Fuels and Chemicals	APBioChEC'05(2005.05)
村岡優*, 山田忠範*, 上田政和*, 妹尾昌治*, 谷澤克行*, 黒田俊一*, 福田秀樹, 近藤昭彦*	バイオナノ粒子を用いたピンポイント遺伝子・薬剤導 入法の開発	ナノ学会第 3 回大会(2005.05)
KONDO Akihiko	Bionanoparticles for pinpoint delivery of genes and drug	The 4th AEBES Conference(2005.05)
近藤昭彦	バイオナノ粒子と産業展開	第 5 回ナノバイオ産業化セミナー (2005.06)
YAMAJI Hideki, NODA Hideo*, FUKUDA Hideki	Immobilized cell culture using different media for efficient production of biochemicals	7th World Congress of Chemical Engineering(2005.07)
近藤昭彦	循環型社会を目指したバイオマス利用技術	第 1 回「環境マネジメントと OR」研究 部会(2005.07)
近藤昭彦	中空バイオナノ粒子を用いたピンポイント DDS	第 2 3 回物性物理化学研究会(2005.07)
山地秀樹	昆虫細胞を用いた有用タンパク質の高生産プロセス	日本動物細胞工学会 2005 年度大会 (2005.07)
KONDO Akihiko	Development of bionanoparticles and their application to biomedical fields	NANO KOREA 2005(2005.08)
黄娟*, 山地秀樹, 福田秀樹	多孔性粒子を用いた大腸菌の固定化	化学工学会第 37 回秋季大会(2005.09)
濱真司*, 福水崇裕*, 三浦主寛*, REDDY T. S. A*, 近藤昭彦, 福田秀樹	糸状菌 whole-cell biocatalyst における細胞内リパ ーゼのモニタリング	化学工学会第 3 7 回秋季大会(2005.09)
進戸尚樹*, 濱真司*, 沼田崇男*, 山地秀樹, 近藤昭彦, 福田秀樹	Aspergillus oryzae におけるリパーゼ分泌プロセスの 可視化	第 8 回化学工学会学生発表会(2005.09)

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
沼田崇男*, 福水崇裕*, 濱真司*, 進戸尚樹*, 野田秀夫*, 山地秀樹, 近藤昭彦, 福田秀樹	微生物充填式カラムバイオリクターを用いたバイオディーゼル燃料生産	第8回化学工学会学生発表会(2005.09)
近藤昭彦	多彩な微生物細胞表面ディスプレイシステムの開発と展開	日本農芸化学会 関西・中四国・西日本支部合同大会(2005.09)
近藤昭彦	持続的社会的のためのバイオマス利用技術	第36回 神戸大学公開講座(秋期)(2005.09)
KONDO Akihiko	Development of new microbial cell surface display systems for combinatorial biocatalysis	Enzyme Engineering XVIII(2005.10)
近藤昭彦	刺激応答性磁性ナノ粒子の開発と診断・医療への展開	第14回 日本バイオイメージング学会(2005.10)
近藤昭彦	バイオナノ粒子・カプセルの開発とバイオメディカル領域への展開	粉体工学会 秋期研究発表会(2005.10)
山地秀樹, 眞鍋利孝*, 福田秀樹	組換え昆虫細胞を用いた抗体 Fab フラグメントの分泌生産	平成17年度日本生物工学会大会(2005.11)
村岡優*, 西野年明*, 福田秀樹, 近藤昭彦	DNA・タンパク質複合体粒子によるヒト肝細胞への特異的遺伝子導入	日本生物工学会大会(2005.11)
舘野俊博*, 成文喜*, 瀬脇智満*, 福田秀樹, 近藤昭彦	アミラーゼ細胞表面提示 Corynebacterium glutamicum の創製	日本生物工学会大会(2005.11)
片平悟史*, 水池敦子*, 福田秀樹, 近藤昭彦	キシロース・ソロオリゴ糖代謝酵母による木質系バイオマスからのエタノール生産	日本生物工学会大会(2005.11)
穴戸卓矢*, 村岡優*, 上田政和*, 妹尾昌治*, 多田宏子*, 谷澤克行*, 黒田俊一*, 福田秀樹, 近藤昭彦	昆虫細胞を用いたバイオナノ粒子の効率的生産	日本生物工学会大会(2005.11)
岩田清和*, 村岡優*, 上田政和*, 妹尾昌治*, 多田宏子*, 谷澤克行*, 黒田俊一*, 福田秀樹, 近藤昭彦	細胞膜透過ペプチドを提示したバイオナノ粒子による各種細胞への薬剤導入	日本生物工学会大会(2005.11)
近藤昭彦	21世紀の新資源：非天然型の化合物ライブラリー	日本農芸化学会大会 2006(2006.03)
松村憲吾*, 嘉屋正彦*, 佐原弘師*, 堀井謙*, 赤井達夫*, 秦洋二*, 植田充美*, 近藤昭彦	アーミング清酒酵母によるイソフラボンアグリコンの生産(2) BGL 酵母によるイソフラボン配糖体加水分解反応と反応特異性	日本農芸化学会大会 2006(2006.03)
嘉屋正彦*, 松村憲吾*, 佐原弘師*, 秦洋二*, 植田充美*, 近藤昭彦	アーミング清酒酵母によるイソフラボンアグリコンの生産(1) 麹菌ゲノム解析による α -glucosidase(BGL) のクローニングと表面提示発現	日本農芸化学会大会 2006(2006.03)
坂東弘樹*, 小高敦司*, 佐原弘師*, 近藤昭彦, 阿尻雅文*, 植田充美*, 秦洋二*, 安部康久*	スーパー酵母によるバイオエタノール生産(1) 麹菌セルロース分解酵素提示清酒酵母の作製	日本農芸化学会大会 2006(2006.03)
小高敦司*, 坂東弘樹*, 佐原弘師*, 阿尻雅文*, 近藤昭彦, 植田充美*, 秦洋二*, 安部康久*	スーパー酵母によるバイオエタノール生産(2) 麹菌セルロース分解酵素提示清酒酵母によるエタノール発酵	日本農芸化学会大会 2006(2006.03)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
八木俊輔*, 石井純*, 植田充美*, 近藤昭彦, 芝崎誠司*	Zドメイン表層提示細胞の機能改変と抗体関連分子の精製への応用	日本農芸化学会大会 2006(2006.03)
濱真司*, 進戸尚樹*, 山地秀樹, 近藤昭彦, 福田秀樹	<i>Aspergillus oryzae</i> のタンパク質分泌プロセスにおける ROL 由来 N 末端アミノ酸配列の役割	化学工学会第 71 年会(2006.03)
三浦主寛*, 濱真司*, 山地秀樹, 近藤昭彦, 福田秀樹	Whole cell biocatalysts によるリン脂質 sn-1 部位のエステル交換反応	化学工学会第 71 年会(2006.03)
中村延博*, 片平悟史*, 金子昌平*, 山本晋平*, 竹間久枝*, 森村茂*, 木田建次*, 福田秀樹, 近藤昭彦	キシロース資化能力を賦与した各種酵母株のキシロース発酵能力の比較	化学工学会第 71 年会(2006.03)
伊藤純二*, 小杉昭彦*, 植田充美*, 福田秀樹, 近藤昭彦	タンパク質間の結合を利用した酵母細胞表層へのタンパク質の固定化法の開発	化学工学会第 71 年会(2006.03)
福水崇裕*, 濱真司*, 沼田崇男*, 野田秀夫*, 山地秀樹, 近藤昭彦, 福田秀樹	微生物充填カラムバイオリアクターを用いたバイオディーゼル燃料生産	化学工学会第 71 年会(2006.03)
尹明義*, 宍戸卓矢*, 村岡優*, 上田政和*, 妹尾昌治*, 黒田俊一*, 谷澤克行*, 福田秀樹, 近藤昭彦	昆虫細胞を用いた特異性改変型バイオナノ粒子の開発	化学工学会第 71 年会(2006.03)
片倉啓雄*, KHAW Teik Seong*, 美藤洋平*, 片平悟史*, 植田充美*, 近藤昭彦, 塩谷捨明*	糖化酵素を表層提示した擬集性酵母による生デンプンの直接発酵	化学工学会第 71 年会(2006.03)
SHIOMI Naofumi*, KUSUMOTO Noriko*, NABESHIMA Risako*, YASUDA Takako*, IWASAKI Saori*, YAMAGUCHI Yutaka*, KATOH Shigeo	Bioremediation of Soil and Ponds Acidified by Acid Rain with Fungi Cells	Asia-Pacific Biochemical Engineering Conference 2005(2005.05)
KATOH Shigeo, KUMADA Yoichi*, MAESHIMA Nanae*	Development of Micro-Immunoblotting Assay Utilising Immunoliposomes and Its Application	Asia-Pacific Biochemical Engineering Conference 2005(2005.05)
KATSUDA Tomohisa, LABABPOUR Abdolmajid*, SHIMAHARA Kazumichi*, KATOH Shigeo	Effects of Feeding Method on Astaxanthin Production by <i>Haematococcus pluvialis</i>	Asia-Pacific Biochemical Engineering Conference 2005(2005.05)
TERASHIMA Masaaki*, KITAGAWA Megumi*, UMEMOTO Junko*, FUKUI Saki*, SHIIBA Masami*, HASAN Fida*, KATOH Shigeo	Properties of Functional Peptides Derived from Fish Meats	Asia-Pacific Biochemical Engineering Conference 2005(2005.05)
KATOH Shigeo, KATSUDA Tomohisa, NISHIJIMA Ken*, KAMURA Mitsumasa*, NISHIWADA Yasushi*	Rapid SNP Detection by Temperature Gradient Affinity Chromatography	International Symposium on the Separation of Proteins, Peptides & Polynucleotides 2005(2005.11)

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
LABABPOUR Abdolmajid*, KATSUDA Tomohisa, KATOH Shigeo	Fed-Batch Cultivation of <i>Haematococcus pluvialis</i> under Illumination with LEDs for Production of Astaxanthin	The 12th European Congress on Biotechnology (2005.08)
YEGANI Reza*, YOSHIMURA Satoshi*, KATSUDA Tomohisa, KATOH Shigeo	Growth Sstability of Photosynthetic Bacteria : Effects of Supplemental Illumination and Ferrous Ion Concentration	The 12th European Congress on Biotechnology (2005.08)
HASAN Fida*, KITAGAWA Megumi*, KUMADA Yoichi*, HASHIMOTO Naoya*, SHIIBA Masami*, KATOH Shigeo, TERASHIMA Masaaki*	Isolation and Characterization of Angiotensin-I Converting Enzyme Inhibitory Peptides by Use of Anti-Peptide Antibody	The 12th European Congress on Biotechnology (2005.08)
KATOH Shigeo, KUMADA Yoichi*, MAESHIMA Nanae*, NOHARA Daisuke*	Template Refolding Utilizing Biospecific Interactions	The 12th European Congress on Biotechnology (2005.08)
KATSUDA Tomohisa, NISHIJIMA Ken*, KAMURA Mitsumasa*, NISHIWADA Yasushi*, KATOH Shigeo	Detection of SNP using Affinity Chromatography of Immobilized Oligonucleotide	The 4th Asia-Europe Biorecognition Engineering Society Conference(2005.05)
KUMADA Yoichi*, KAWASAKI Tomomi*, KIKUCHI Yasufumi*, KATOH Shigeo	Screening and Characterization of Polypeptide Linkers of scFv for High Production of Diabody in <i>E. coli</i>	The 4th Asia-Europe Biorecognition Engineering Society Conference(2005.05)
KATOH Shigeo, KUMADA Yoichi*, MAESHIMA Nanae*	Template Refolding Utilizing Biospecific Interactions	The 4th Asia-Europe Biorecognition Engineering Society Conference(2005.05)
KATSUDA Tomohisa, NISHIJIMA Ken*, KAMURA Mitsumasa*, NISHIWADA Yasushi*, KATOH Shigeo	Detection of SNP Using Affinity Chromatography of Immobilized Oligonucleotide	YABEC 2005(2005.10)
HASAN Fida*, HASHIMOTO Naoya*, KUMADA Yoichi*, KITAGAWA Megumi*, SHIIBA Masami*, TERASHIMA Masaaki*, KATOH Shigeo	Isolation of Angiotensin-I Converting Enzyme Inhibitory Peptides from Protease Hydrolysate	分離技術会年会 2005(2005.06)
KATSUDA Tomohisa, KAMURA Mitsumasa*, NISHIJIMA Ken*, NISHIWADA Yasushi*, KATOH Shigeo	Temperature Gradient Elution of DNAs from an Oligo-DNA Immobilized Column	分離技術会年会 2005(2005.06)
熊田陽一*, 川崎朋美*, 加藤滋雄	一本鎖抗体生産におよぼすポリペプチドリンカーの影 響	化学工学会第 37 回秋季大会(2005.09)
勝田知尚, YEGANI Reza*, 吉村誠司*, 森谷一徳*, 井上量太*, 加藤滋雄	光合成細菌の半連続培養における操作条件の検討	化学工学会第 37 回秋季大会(2005.09)
前嶋奈々恵*, 熊田陽一*, 加藤滋雄	抗体結合カラムを用いる CAB の効率的リフォールディ ング法の検討	化学工学会第 37 回秋季大会(2005.09)
熊田 陽一*, 川崎朋美*, 加藤 滋雄	1 本鎖抗体の認識と生産におよぼすポリペプチドリン カーの影響	化学工学会第 70 年会(2005)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
HASAN Fida*, 橋本直也*, 熊田陽一*, 北川恵*, 椎葉昌美*, 寺嶋正明*, 加藤滋雄	Isolation of Angiotensin-I Converting Enzyme Inhibitory Peptides from Protease Hydrolysate	化学工学会第 70 年会(2005)
嘉村光真*, 西島研*, 西和田靖*, 勝田知尚, 加藤滋雄	オリゴ DNA 固定化カラムにおける DNA の昇温溶出挙動の検討	化学工学会第 70 年会(2005)
勝田知尚, LABABPOUR Abdolmajid*, 京井祥哲*, 嶋原一道*, 加藤滋雄	緑藻ヘマトコッカスによるアスタキサンチン生産における栄養源供給法の検討	化学工学会第 70 年会(2005)
嶋原一道*, 勝田知尚, 山神啓輔*, 白石浩憲*, 加藤滋雄	<i>Haematococcus pluvialis</i> による効率的アスタキサンチン生産のためのパルス光照射	化学工学会第 71 年会(2006.03)
橋本直也*, HASAN Fida*, 小林由佳*, 熊田陽一*, 寺嶋正明*, 加藤滋雄	アンジオテンシン変換酵素阻害ペプチドの生成と特性解析	化学工学会第 71 年会(2006.03)
熊田陽一*, 今中洋行*, 今村維克*, 加藤滋雄, 中西一弘*	ポリスチレン親和性ペプチド標識タンパク質を用いる迅速免疫測定	化学工学会第 71 年会(2006.03)
山脇伸哉*, 松本偉大*, 大西由夏*, 塩見尚史*, 加藤滋雄	メタノール資化酵母 <i>Pichia pastoris</i> による一本鎖抗体の効率的生産	化学工学会第 71 年会(2006.03)
吉村誠司*, 井上量太*, RANJBER Reza*, 勝田知尚, 加藤滋雄	多層式光培養槽を用いた緑藻 <i>Haematococcus pluvialis</i> の光培養生産	化学工学会第 71 年会(2006.03)
西和田靖*, 嘉村光真*, 勝田知尚, 加藤滋雄	昇温溶出アフィニティークロマトグラフィーを用いる SNP 検出法の開発と検討	化学工学会第 71 年会(2006.03)
熊田陽一*, 川崎朋美*, 菊池康文*, 加藤滋雄	scFv 生産におよぼすポリペプチドリンカーの影響	平成 17 年度日本生物工学会大会 (2005.11)
熊田陽一*, 今中洋行*, 今村維克*, 加藤滋雄, 崎山高明*, 中西一弘*	ポリスチレン親和性ペプチドを用いるタンパク質吸着の配向制御	平成 17 年度日本生物工学会大会 (2005.11)
松本偉大*, 山脇伸哉*, 大西由夏*, 塩見尚史*, 加藤滋雄	メタノール資化酵母による一本鎖抗体の効率的生産方法の検討	平成 17 年度日本生物工学会大会 (2005.11)
中井裕章*, 山口豊*, 安田多賀子*, 有井建治*, 坂井豊英*, 勝田知尚, 加藤滋雄, 塩見尚史*	凝集性微生物を用いた農薬汚染土壌の浄化法の検討	平成 17 年度日本生物工学会大会 (2005.11)
浦瀬真伊子*, 塩見尚史*, 中野真由*, 平田依里*, 鍋島理咲子*, 加藤滋雄	土壌より取得したメラミン分解菌の分解特性	平成 17 年度日本生物工学会大会 (2005.11)
塩見尚史*, 鍋島理咲子*, 楠本智子*, 安田多賀子*, 加藤滋雄	酸性化した池のカビを用いたバイオレメディエーション	平成 17 年度日本生物工学会大会 (2005.11)
嶋原一道*, 山神啓輔*, 白石浩憲*, 勝田知尚, 加藤滋雄	LED を用いた緑藻ヘマトコッカスによる効率的アスタキサンチン生産	関西地区 3 学協会合同大会(2005.11)

応用化学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
吉村誠司*, YEGANI Reza*, 森谷一徳*, 井上量太*, 勝田知尚, 加藤滋雄	光合成細菌の半連続培養における操作条件の検討	関西地区 3 学協会合同大会(2005.11)
勝田知尚, YEGANI Reza*, 吉村誠司*, 森谷一徳*, 井上量太*, 加藤滋雄	半連続培養における光合成細菌の増殖安定性におよぼす鉄イオン濃度の影響	関西地区 3 学協会合同大会(2005.11)
西和田靖*, 嘉村光真*, 勝田知尚, 加藤滋雄	固定化 DNA アフィニティークロマトグラフィーを用いる SNP 検出	関西地区 3 学協会合同大会(2005.11)
前島奈々恵*, 熊田陽一*, 加藤滋雄	抗体結合カラムを用いる Carbonic Anhydrase の効率的リフォールディング	関西地区 3 学協会合同大会(2005.11)
塩見尚史*, 鍋島理咲子*, 安田多賀子*, 岩崎沙織*, 山口豊*, 中井裕章*, 勝田知尚, 加藤滋雄	酸性雨により酸性化された池や土壌のバイオレメディエーション	関西地区 3 学協会合同大会(2005.11)
松山秀人, 川村奈月*	超臨界 CO ₂ を非溶媒として用いる相分離法による種々の高分子多孔膜の作製	日本膜学会第 27 年会(2005.05)
付珣瑶, 松山秀人	熱誘起相分離法によるポリビニルピチラール中空糸膜の作製	分離技術会年会 2005(2005.06)
松山秀人, 高地健太*, 牧泰輔*	熱誘起相分離法による非対称性構造形成のシミュレーション	分離技術会年会 2005(2005.06)
松山秀人, 付珣瑶	熱誘起相分離法によるポリビニルピチラール中空糸膜の作製と膜特性評価	平成 17 年度繊維学会年次大会(2005.06)
KUSUMOCAHYO S. P.*, 須丸公雄*, 岩坪隆*, 新保外志夫*, 金森敏幸*, 松山秀人, 寺本正明	放射性廃液処理への実用化を目指した PIM (polymer inclusion membrane) の開発	高分子材料開発のための俯瞰的シンポジウム(2005.07)
松山秀人, 牧泰輔*	熱誘起相分離法による多孔膜作製の設計指針	高分子材料開発のための俯瞰的シンポジウム(2005.07)
KUSUMOCAHYO Samuel P.*, KANAMORI Toshiyuki*, SUMARU Kimio*, SHINBO Toshio*, MATSUYAMA Hideto, TERAMOTO Masaaki	Development of hollow fiber polymer inclusion membrane (PIM) by post-treatment method for waste water treatment	International Congress on Membranes and Membrane Processes 2005(2005.08)
MATSUYAMA Hideto	Formation of porous membrane by phase separation with supercritical CO ₂	International Congress on Membranes and Membrane Processes 2005(2005.08)
SHIMIZU Satoshi*, MATSUYAMA Hideto, TERAMOTO Masaaki	Gas separation properties of polyimide membrane containing mesoporous material	International Congress on Membranes and Membrane Processes 2005(2005.08)
KUO Chun-Yin*, TSAI Hui-An*, LAI Juin-Yih*, WANG Da-Ming*, DERATANI Andre*, POCHAT-BOHATIER Celine*, MATSUYAMA Hideto	Mechanism of water vapor induced phase separation - nucleation and growth or spinodal decomposition	International Congress on Membranes and Membrane Processes 2005(2005.08)
YAMASAKI Ayako*, MATSUYAMA Hideto, TERAMOTO Masaaki	Mesoporous templated silica for controlled drug release	International Congress on Membranes and Membrane Processes 2005(2005.08)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
KAWAGUCHI Keiji*, MATSUYAMA Hideto, TERAMOTO Masaaki	Preparation and characterization of porous polysulfone/TiO ₂ hybrid hollow fiber membrane	International Congress on Membranes and Membrane Processes 2005(2005.08)
Fu Xun Yao, MATSUYAMA Hideto, TERAMOTO Masaaki, NAGAI Hideki*	Preparation of hydrophilic Poly (vinyl butyral) membrane via thermally induced phase separation	International Congress on Membranes and Membrane Processes 2005(2005.08)
KUSUMOCAHYO Samuel P.*, KANAMORI Toshiyuki*, SUMARU Kimio*, SHINBO Toshio*, MATSUYAMA Hideto, TERAMOTO Masaaki	Preparation of polymer inclusion membrane (PIM) and investigation of its facilitated ion transport characteristic	International Congress on Membranes and Membrane Processes 2005(2005.08)
KUO C.Y.*, TSAI H.A.*, LAI J.Y.*, WANG D.M.*, DERATANI A.*, POCHAT-BOHATIER C.*, MATSUYAMA Hideto	Mechanism of Water Vapor Induced Phase Separation -Nucleation and Growth or Spinodal Decomposition	The International Membrane Conference in Taiwan 2005/The Fifth Conference on Membrane Science & Technology(2005.08)
MATSUYAMA Hideto, MAKI Taisuke*, TERAMOTO Masaaki	SIMULATION OF ASYMMETRIC STRUCTURE FORMATION VIA THERMALLY INDUCED PHASE SEPARATION	The International Membrane Conference in Taiwan 2005/The Fifth Conference on Membrane Science & Technology(2005.08)
付旬瑶, 松山秀人, 永井秀樹*	ポリビニルブチラール膜の作製と膜性能に及ぼすブチラール化度の影響	化学工学会第 37 回秋季大会 (2005) (2005.09)
松山秀人, 桑木亮輔*, 寺本正明	熱誘起相分離法による PVDF 多孔膜作製における相分離機構の検討	化学工学会第 37 回秋季大会 (2005) (2005.09)
松山秀人	熱誘起相分離法による多孔膜の作製と多孔構造制御	化学工学会第 37 回秋季大会 (2005) (2005.09)
松山秀人, 川村奈月*, 寺本正明	超臨界 CO ₂ を非溶媒として用いる相分離法による多孔膜の作製	化学工学会第 37 回秋季大会 (2005) (2005.09)
松山秀人, 新田淳一*, 寺本正明	非溶媒誘起相分離法による多孔膜形成機構の検討	化学工学会第 37 回秋季大会 (2005) (2005.09)
松山秀人	健全な水環境維持に貢献する中空系多孔膜の作製と評価	平成 17 年度 10 月例会講演会(2005.10)
川口敬司*, 松山秀人, 岸本通雅*	ポリスルホン/TiO ₂ ハイブリッド中空系膜の作製と膜特性評価	膜シンポジウム 2005(2005.11)
中村吉宏, 松山秀人	メソポーラスシリカの細孔内における金ナノ粒子の作製	関西地区 3 学協会合同大会(2005.11)
清水諭*, 松山秀人, 岸本通雅*	メソポーラス材料を含む有機 無機ハイブリッド膜によるガス分類特性の評価	関西地区 3 学協会合同大会(2005.11)
松山秀人	水素・燃料電池システム研究会の NEDO プロジェクトへの取り組み	関西地区 3 学協会合同大会(2005.11)
付旬瑶, 松山秀人, 永井秀樹*	熱誘起相分離法によるポリブチラール多孔膜の作製における膜作製条件の影響	関西地区 3 学協会合同大会(2005.11)
松山秀人	CO ₂ 分離型メンブレンリアクター開発について (NEDO 提案概要紹介)	水素・燃料電池ワークショップ in KYOTO (2005.12)
松山秀人, 清水諭*, 岸本通雅*	ポリイミド膜のガス透過特性に及ぼすメソポーラス材料及びイオン性流体添加効果	化学工学会 第 71 年会 (2006) (2006.03)
永見智香, 松山秀人	有機・無機コンポジット膜の作製とプロトン伝導性評価	化学工学会 第 71 年会 (2006) (2006.03)

応用化学科

著者名（*は学外研究者）	学術講演題目	講演会名（年）
付旬瑶，松山秀人， 永井秀樹*	非溶媒誘起相分離法による有機・無機コンポジット中空系膜の作製及び膜特性評価	化学工学会 第71年会（2006） （2006.03）
埴岡昌司，松山秀人， 曾谷知弘	散逸構造の固定化によるハニカムパターン膜の作製	第8回化学工学会学生発表会（広島大会）（2006.03）
渋谷崇，松山秀人， 曾谷知弘	熱誘起相分離法による酢酸セルロース系中空系膜の作製と膜特性評価	第8回化学工学会学生発表会（広島大会）（2006.03）

特許(2005年4月1日～2006年3月31日)

発表者名 (*は外部者)	発明の名称	備考(出願年、分類、登録番号)
出来成人, 西川平祐, 水畑穰	貴金属系触媒担持導電性高分子複合体の製造方法	2003, 3743801
竹内俊文, 出来成人, 水畑穰	標的分子のセンサー素子およびその製造方法	2006, 未登録
出来成人, 水畑穰	ナノ粒子およびその製造方法	2006, 未登録
大久保政芳	高分子乳化剤、その製造法及びそれを用いる乳化重合法	2001, 特許 3747249
大久保政芳, 南秀人	気感熱式電子ペーパー用の磁性微粒子	2006, P 2006-257414 A
大久保政芳, 南秀人, 鈴木登代子	蓄熱カプセル及びその利用	2006, 特開 2006-257415
大久保政芳, 南秀人	目的成分内包微粒子の製造方法並びに中空高分子微粒子及びその製造方法	2002, 特許 3785440
大村直人, 末益智久, 浅村勇一	粒子の分級方法及び分級装置	2006, 特願 2006-026542
鈴木洋, 薄井洋基, 菰田悦之	熱交換装置	2005, 2005-257741
鈴木洋, 薄井洋基, 菰田悦之, 大隈修*	潜熱輸送用スラリー	2005, 2005-304236
鈴木洋, 薄井洋基, 菰田悦之, 濱辺謙二*, 竹村正*, 篠田祐司*	潜熱輸送無機水和物スラリーを用いた高温域冷却装置	2006, 2006-066080
山地秀樹	疎水性担体への菌体の固定化	2005, 50501525648
近藤昭彦, 谷野孝徳*	二倍体アーミング酵母及びその製造方法	2006, 未登録
近藤昭彦, 村岡優*	細胞膜透過ペプチドを提示したナノ粒子による細胞への物質導入	2006, 未登録
近藤昭彦, 野田秀夫*, 館野俊博, 成文喜*, 瀬脇智満*, 朴清*	コリネバクテリウム属微生物を用いるバイオマスからのアミノ酸の直接生産	2005, 2005-284887
福田秀樹, 近藤昭彦, 濱真司	糸状菌においてタンパク質を分泌生産する方法	2005, 2005-376688
加藤滋雄, 川崎朋美*, 熊田陽一*	融合タンパク質の製造方法	2006, 未登録
松山秀人, 久保田昇*, 藤原健嗣*	多孔性濾過膜の製造法	2005, 特願 2005-141751
松山秀人	酸化チタン微粒子含有ポリエチレン多孔質体およびその製造方法	2006, 未登録

3.5 情報知能工学科

教 授

上原邦昭, 吉本雅彦, [瀧 和男], 南部隆夫, [桔梗宏孝], [大川剛直], 中桐信一, [羅志偉], 賀谷信幸, 吉村武晃, 有木康雄, 田村直之, 鳩野逸生, [藤井進], 貝原俊也, 角田譲, 新井敏康, 太田有三, 玉置久, 小島史男, 多田幸生

助教授・講師

安村禎明, 太田能, 永田真, 内藤雄基, 垣内逸郎, [江口浩二], [荻原剛志], [石堂正弘], 的場修, 伴好弘, 熊本悦子, 菊池誠, Brendle, 藤崎泰正, 小林太, 花原和之, 白川健, 滝口哲也, 番原睦則

助 手

[関和広], [川口博], 鎌田十三郎, [尾崎知伸], 岩下真士, 仁田功一, 指尾健太郎, [鈴木晃], 森耕平, 浦久保孝光

近年、日本の社会構造は大きく変革をとげ、急速に高度情報化社会へと移行しつつある。このような社会の変化に対応するためには、高性能化、高知能化した情報システムに精通し、高度情報化社会に対処できる人材の育成が不可欠である。また、計算機を中心とした情報システム技術、情報の計測およびパターン認識などの情報認識技術、システム技術と人工知能技術を統合した知的システム技術など、幅広い分野の教育・研究が必要となっている。

情報知能工学科は、このような時代の要請に応えるために、情報知能技術者として身につけておくべき分野の教育と研究を行うことを目的として、(1) 計算機システムのハードウェアとソフトウェアに関する基幹技術、計算機システムの高度応用技術、人間とコンピュータの接点となるヒューマンインタフェースなどを学ぶ「情報システム講座（計算機アーキテクチャ、計算機システム、データ数理工学、言語工学、ソフトウェア工学、ヒューマンインタフェース）」、(2) 情報工学の数理的基礎、情報の獲得、獲得した情報の処理・認識、マルチメディア情報の表現と処理などを学ぶ「情報認識講座（情報数理、情報計測、認識工学、メディア工学、情報計測デバイス）」、(3) 情報工学、システム工学を基盤として、システムの効率的構築のためのシステム計画、知能を機械化するための人工知能、知的システムの規範となる知的制御や生体情報工学などを学ぶ「知的システム講座（システム計画、システム数理、知的制御、生体情報工学、人工知能、知能ロボット）」の3つの講座から構成されている。情報知能工学科の研究者の主要研究活動は広範多岐にわたり、上記全ての研究分野を網羅しており、内外の情報処理、人工知能、メディア工学、システム工学、センシング、計測工学、制御工学、エネルギー工学、機械工学、ロボティクス、数理工学、医用工学、生体工学、人間工学、生体情報処理等に関連した多数の学会で指導的役割を果たしている。さらに、社会活動としては、国、地方自治体の各種委員会において、委員長あるいは委員として活躍している。一方、創造的な研究活動を支えるための情報設備として、高速なネットワークに接続された高機能ワークステーション群、高性能並列計算機システム等がある。

高機能ワークステーションは高い計算能力と、動画や音声の操作が容易なマルチメディア機能を提供し、学科内でのテレビ会議やインターネットを通じての情報交換に活用されている。情報知能工学科演習室には、MacOS や Windows XP を搭載したパーソナルコンピュータ合計 95 台が設置されており、学生はこれらを自由に使うことができるようになっている。さらに主要な研究設備として、マイクロマシン用アライナー、高性能レーザー、3次元運動解析装置、高機能ワークステーション等がある。

大学院自然科学研究科博士前期課程（修士課程）には、卒業生の70%近くが進学し、さらに大学院後期課程（博士課程）に毎年数名進学している。また、留学生は大学院と学部あわせ

て 26 名在籍し、大学院後期課程にも複数名が在籍している。

以下に、情報知能工学科に所属する教官の、平成 17 年 4 月から平成 18 年 3 月までの研究業績を、学術論文、学術著書、学術報告、学術講演、特許に分類し掲載する。

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
賀谷信幸, 岩下真士, 中須賀真一, SUMMERER Leopold*, MAMKINS John*	Crawling Robots on Large Web in Rocket Experiment on Furoshiki Deployment	Journal of the British Interplanetary Society, Vol.58, No.11/12, pp.403-406, 2005.11
中須賀真一*, 船瀬龍*, 中田健治*, 賀谷信幸, MANKINS John*	Large Membrane Furoshiki Satellite applied to Phased Array Antenna and its Sounding Rocket Experiment	Acta Astronautica, Vol. 58, No.8, pp.395-400, 2005.8
Y. Frauel*, T.J. Naughton*, O. Matoba, E. Tajahuerce*, and B. Javidi*	Three-dimensional imaging and processing using computational holographic imaging.	Proceedings of the IEEE, Vol. 94, No. 3, pp.636-653, 2006.03
O. Matoba, Y. Yokohama, K. Nitta, T. Yoshimura	Improvement on Recording Density in Reflection-type Holographic Memory with Random Phase Shift Multiplexing	Adaptive Optics: Analysis and Methods/Computational Optical Sensing and Imaging/Information Photonics/Signal Recovery and Synthesis Topical Meeting on CD-ROM (The Optical Society of America, Washington, DC, 2005), ITuB5, 2005.06
Y. Awatsuji*, A. Fujii*, T. ONCHI*, T. Kubota*, O. Matoba	Parallel Three Step Phase Shifting Digital Holography	Adaptive Optics: Analysis and Methods/Computational Optical Sensing and Imaging/Information Photonics/Signal Recovery and Synthesis Topical Meeting on CD-ROM (The Optical Society of America, Washington, DC, 2005), JWB4, 2005.06
K. Nitta, Y. Tado, O. Matoba, T. Yoshimura	A Simulation Method for Quantum Algorithm Using Optical Array Logic	Adaptive Optics: Analysis and Methods/Computational Optical Sensing and Imaging/Information Photonics/Signal Recovery and Synthesis Topical Meeting on CD-ROM (The Optical Society of America, Washington, DC, 2005), JWB8, 2005.06
O. Matoba	Three dimensional Imaging based on Digital Holography	Proceeding of 2005 International Symposium on 3D Imaging & Display Technology, Vol. 2, pp. 22-41 (2005), 2005.06
T. Motoyama, K. Nitta, O. Matoba, T. Yoshimura	Study on Variable Resolution Imaging in a Microscope OCT System	Technical Digest of IQEC/CLEO-PR2005, pp. 336-337, 2005.07
M. Miura, Y. Yokohama, O. Matoba, K. Nitta, T. Yoshimura	Numerical Evaluation of Storage Density in Reflection-type Holographic Memory by Shift Multiplexing with Random Phase Modulation	Technical Digest of IQEC/CLEO-PR2005, pp. 979-980, 2005.07
Y. Doi, K. Nitta, O. Matoba, T. Yoshimura	Determination of a Weight Function for Diffuse Optical Tomography	Technical Digest of IQEC/CLEO-PR2005, pp. 991-992, 2005.07
O. Matoba, K. Nitta, T. Yoshimura	High-speed phase shifting digital holography for real-time three-dimensional display	Proc. SPIE , Vol. 6016, 60160J(2005), 2005.10
Y. Takizawa, Y. Kitagawa*, O. Matoba, T. Yoshimura	Imaging characteristics of holographic imaging element for eye-gaze detection	Proc. SPIE , Vol. 6016, 601613-1, 2005.10
O. Matoba, B. Javidi	Optical security in data storage and information processing	International conference on optics and optoelectronics 2005, p.331, 2005.12
榊原一紀*, 野一色学*, 渡邊真也*, 西川郁子*, 玉置久	Pickup and Delivery 問題の数理計画モデルと遺伝的 アルゴリズムに基づく解法	計測自動制御学会論文集, 41 (11), 909-916, 2005.11

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
松本卓也, 玉置久, 村尾元, 北村新三, 前田和男*	階層型自律分散モデルによる高速道路交通シミュレーション	システム制御情報学会論文誌, 18 (12), 458-466, 2005.12
クリサノフビクター*, 玉置久, 北村新三	Evolutionary Design: Philosophy, Theory, and Application Tactics	CIRP Journal on Manufacturing Systems, Vol. 34, No. 2, 2005
榊原一紀*, 玉置久, 村尾元, 北村新三	Metaheuristics Approach for Rule Acquisition in Flexible Shop Scheduling Problems	Metaheuristics: Progress as Real Problem Solvers, 243-258, 2005.6
玉置久, 榊原一紀*, 北村新三, 梅田豊裕*	Mathematical Programming Approach for a Class of Product Mix Optimization Problems	Proc. of the SICE Annual Conf. 2005, CD-Paper, 2005.8
玉置久, 榊原一紀*, 北村新三, 梅田豊裕*	An Approach for Product Mix Optimization Problems Based on Mathematical Programming Models	Proc. of the 10th IEEE Int. Conf. on Emerging Technologies and Factory Automation, 813-820, 2005.10
永吉雅人, 玉置久, 村尾元	A State Space Filter for Reinforcement Learning	Proc. of the 11th Int. Symp. on Artificial Life and Robotics, CD-Paper, 2006.1
OTANI Toshiaki, URAKUBO Takateru, MAEKAWA Satoshi, TAMAKI Hisashi, TADA Yukio	Position and Attitude Control of a Spherical Rolling Robot Equipped with a Gyro	Proceedings of the 9th IEEE International Workshop on Advanced Motion Control, pp.416-421, 2006.3
小島史男, 河合信弘	電磁非破壊検査に関する進化計算を用いた自然き裂モデルによる定量評価について	計算数理工学論文集, Volo. 5, pp. 89-94, 2005.6
小林太, 小島史男	ロボット遠隔操作のための近接センサを用いた適応的環境提示システムの開発	日本機械学会論文集(C編), 71巻712号, pp. 3494-3501, 2005.12
HASHIMOTO Setsuo*, KOJIMA Fumio, KUBOTA Naoyuki*	Evolutionary Computation for Agents in Quasi-Ecosystem	International Journal of Innovative Computing, Information and Control, Vol. 1, No. 3, pp. 451-460, 2005.9
福田敏男*, 油井拓紀*, 酒本晋太郎*, 阿部靖則*, 長谷川泰久*, 小林太, 新井史人*	配管腐食診断システムの研究(表面SH波探触子を用いたネジ部の腐食推定)	日本機械学会論文集(C編), 71, 710, 2888-2895, 2005.10
NOJIMA Yusuke*, KUBOTA Naoyuki*, KOJIMA Fumio	Gesture Clustering and Imitative Behavior Generation for Partner Robots	Proceedings of the 10th International Symposium on Artificial Life and Robotics (AROB05), 2005.2
KOJIMA Fumio, NISHIYAMA Ryo	Quantitative Evaluation of Material Degradation Parameters using Inverse Nonlinear Magnetic Problems	Proc. of International Symposium on Interdisciplinary Electromagnetic Mechanic & Biomedical Problems, 2005.9
KOJIMA Fumio, KOBAYASHI Futoshi, KAWAI Nobuhiro, KAMEZAKI Shingo, NISHIMIZU Akira*, KOIKE Masahiro*, MATSUI Tetsuya*	Development of hybrid nondestructive evaluation system using electromagnetic inverse analysis with measurements	Proceedings of the SICE Annual Conference, 992-995, 2005.8
HASHIMOTO Setsuo*, KUBOTA Naoyuki*, KOJIMA Fumio	Visual Perception based on Cellular Neural Network for a Partner Robot	Proc. of IEEE International Conference on Mechatronics and Automation, pp. 620-625, 2005.10
貝原俊也, 藤井進*	A Study on Pareto Optimality of Walrasian Virtual Market	Agent-Based Simulation, 1, 194-207, 2005.7

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
貝原俊也, 藤井進*	A proposal of complex system virtual market with multi-agent mechanism	Proceedings of The Fourth International Workshop on Agent-based Approaches in Economic and Social Complex Systems, 185-193, 2005. 7
貝原俊也	A Study on Resource Allocation with Buying Behaviour in B to B Commerce	Electrical Engineers in Japan, 153, 1, 63-72, 2005.10
貝原俊也, 藤井進*	A Proposal of enterprise match-making mechanism with complex systems virtual market in supply chain	Proceedings of 18th International Conference on Production Research, CD-ROM, 2005. 8
藤井進*, 貝原俊也, 指尾健太郎, 関俊哉	Autonomous line formation of square arrayed machining cells by self organization mechanism	Proceedings of 18th International Conference on Production Research, CD-ROM, 2005. 8
貝原俊也, 藤井進*	A proposal of multi-agent negotiation mechanism based on dynamic market concept for Pareto optimal solution	Holonic and Multi-Agent Systems for Manufacturing, LNAI 3593, 87-98, 2005. 8
貝原俊也	A distributed decision making approach with multi-agent paradigm - virtual market mechanism for Pareto optimal mediation in economic society	Proceedings of XXXVI Annual Conference on the Italian Operational Research Society, 175-184, 2005. 9
貝原俊也, 藤井進*	Supply Chain Management with Multi-Agent Paradigm in Virtual Enterprise	Advances in Production Management Systems, CD-ROM, 2005. 9
貝原俊也, 藤井進*, 指尾健太郎, 藤本智子	A Study on Autonomous Layout Planning Algorithm for Machining Cells	Advances in Production Management Systems, CD-ROM, 2005. 9
貝原俊也, 藤井進*	An economics based approach on Pareto optimisation in supply network	Proceedings of International Conference on Logistics and Supply Chain management 2006, CD-ROM, 2006. 1
藤井進*, 貝原俊也, 指尾健太郎	Virtual Planning and Evaluation Environment for Supply Chain Management	Proceedings of International Conference on Logistics and Supply Chain management 2006, CD-ROM, 2006. 1
貝原俊也, 藤井進*	サプライチェーン環境下におけるバーチャルエンタプライズ型ビジネスモデルの特性評価	精密工学会総合生産システム専門委員会 2004 年度活動報告書, 17-32, 2005. 5
渡部透*, 貝原俊也	サイバネティック・フレキシブル・オートメーション (CFA) 研究分科会 2004 年度活動報告	システム制御情報学会誌, 49, 7, 280, 2005. 7
貝原俊也	複雑系仮想市場を用いた企業間取引およびサプライチェーンマネジメントに関する研究	(財)村田学術振興財団「年報」2005 年度, 132-144, 2005. 12
貝原俊也	生産管理ソフトウェア	精密工学会誌, 72, 2, 171-175, 2006. 2
国領大介, 藤井進*, 熊本悦子, 貝原俊也, 黒田輝*	MR ガイド下集束超音波による子宮筋腫治療のための自己参照型温度分布画像化法の最適化	日本エム・イー学会論文誌, 43, 4, 585-594, 2005. 12
藤井進*, 貝原俊也, 指尾健太郎, 関俊哉	Autonomous line formation of square arrayed machining cells by self organization mechanism	Proceedings of 18th International Conference on Production Research, CD-ROM, 2005. 8
貝原俊也, 藤井進*, 指尾健太郎, 藤本智子	A Study on Autonomous Layout Planning Algorithm for Machining Cells	Advances in Production Management Systems, CD-ROM, 2005. 9
藤井進*, 貝原俊也, 指尾健太郎	Virtual Planning and Evaluation Environment for Supply Chain Management	Proceedings of International Conference on Logistics and Supply Chain management 2006, CD-ROM, 2006. 1

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
Kentaro SASHIO, Susumu FUJII*, Toshiya KAIHARA	A Study on Basic Characteristics of Advanced Planning and Scheduling	Advances in Production Management Systems (APMS2005 CD-ROM), CD-ROM, 2005. 9
URAKUBO Takateru	Discontinuous Feedback Stabilization of a Class of Nonholonomic Systems Based on Lyapunov Control	Proceedings of the Fifth International Workshop on Robot Motion and Control, p.91-96, 2005. 6
TADA Yukio, TOGAWA Mie*, SATO Yoshinobu*, NISHII Takashi*, SASAMA Toshihiko*	Biomechanical Analysis of Hip Joint in “ in silico Human” Model	Proceedings of The 2nd Asian Pacific Conference on Biomechanics, #10052, p1-2, 2005.11
FADIL Younes, TADA Yukio	3D Modeling of Brain Using MRI Segmentation	Proceedings of The 2nd Asian Pacific Conference on Biomechanics, #10069, p1-2, 2005.11
OTANI Toshiaki, URAKUBO Takateru, MAEKAWA Satoshi, TAMAKI Hisashi, TADA Yukio	Position and Attitude Control of a Spherical Rolling Robot Equipped with a Gyro	Proceedings of the 9th IEEE International Workshop on Advanced Motion Control, pp.416-421, 2006.3
TADA Yukio, NAMAKI Ippei*	Identification of a Sound Source Position with Extended Kalman Filter	CD-Rom Proceedings of 6th World Congresses of Structural and Multidisciplinary Optimization, 311.pdf, p. 1-7, 2006. 3
HANAHARA Kazuyuki, TADA Yukio	Taking Account of Non-Recursive Condition in Recursive Optimization (Dealing with Member Buckling in Truss Structure Design),	CD-Rom Proceedings of 6th World Congresses of Structural and Multidisciplinary Optimization, 921.pdf, p. 1-8, 2006. 3
TAGAWA Kiyoharu, OHTA Yuzo	Robust stabilization of control systems using piecewise linear Lyapunov functions and evolutionary algorithm	Proceedings of the 2005 IEEE International Symposium on Circuits and Systems, 3191-3194, 2005
OHTA Yuzo, MORI Kohei, YUKIMOTO Koji, MISHIO Ryoichi	On-line Reference Management for Discrete-Time Servo Systems under State and Control Constraints	Proceedings of the 31-th IEEE Industrial Electronics Conference, 183--188, 2005.11
北村 亘, 藤崎泰正	有界外乱のもとでの不確かなシステムのミニマックス推定 - 回帰ベクトルが周期的でない場合	システム制御情報学会論文誌, 18, 5, 187-189, 2005. 5
北村 亘, 藤崎泰正	外乱とパラメータ不確かさのもとでのメンバシップ集合の大きさの確率的解析	システム制御情報学会論文誌, 18, 7, 237-242, 2005. 7
和田孝之, 藤崎泰正	ロバスト可解問題に対する効率的なランダムイズドアルゴリズム	システム制御情報学会論文誌, 19, 2, 81-83, 2006. 2
FUJISAKI Yasumasa, OISHI Yasuaki*, TEMPO Roberto*	Randomized and Deterministic Algorithms for Stabilization with Fixed Order Controllers	Proceedings of the 24th American Control Conference, 1214-1219, 2005. 6
FUJISAKI Yasumasa, DUAN Yiran, IKEDA Masao*	System Representation and Optimal Tracking in Data Space	Preprints of the 16th World Congress IFAC, CD-ROM, 2005. 7
KAI Takafumi, FUJISAKI Yasumasa	Optimal Tracking for MIMO Systems via Data Based System Representation	Proceedings of the 44th IEEE Conference on Decision and Control and European Control Conference ECC 2005, 143-148, 2005. 12
SAKUWA Ryohei, FUJISAKI Yasumasa	Robust Stability Analysis of Single-Parameter Dependent Descriptor Systems	Proceedings of the 44th IEEE Conference on Decision and Control and European Control Conference ECC 2005, 2933-2938, 2005. 12

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
KITAMURA Wataru, FUJISAKI Yasumasa, BAI Er-Wei*	The Size of the Membership Set in the Presence of Disturbance and Parameter Uncertainty	Proceedings of the 44th IEEE Conference on Decision and Control and European Control Conference ECC 2005, 5698-5703, 2005.12
Kimiaki Shirahama, Koichi Ideno, Kuniaki Uehara	Video Data Mining: Mining Semantic Patterns with temporal constraints from Movies	Proc. of the First IEEE International Workshop on Multimedia Information Processing and Retrieval (MIPR 2005), pp. 598-604, 2005
Biplab Kumer Sarker, Toshiya Hirata, Kuniaki Uehara, Virendra C. Bhavsar*	Mining Association Rules from Multi-stream Time Series Data on Multiprocessor Systems	Proc. of Third International Symposium on Parallel and Distributed Processing and Applications (ISPA-2005), pp.662-667, 2005
Biplab Kumer Sarker, Anil Kumar Tripathi*, Deo Prakash Vidyarthi*, Laurence Tianruo Yang*, Kuniaki Uehara	Load Balanced Allocation of Multiple Tasks in a Distributed Computing System	Proc. of the 2005 IFIP International Conference on Embedded And Ubiquitous Computing (EUC-2005), pp.584-596, 2005
Biplab Kumer Sarker, Kuniaki Uehara, Laurence T. Yang*	Exploiting Efficient Parallelism for Mining Rules in Time Series Data	Proc. of First International Conference on High Performance Computing and Communications (HPCC 2005), pp.845-855, 2005
Kimiaki Shirahama, Yuya Matsuo, Kuniaki Uehara	Mining Semantic Structures in Movies	Applications of Declarative Programming and Knowledge Management Lecture Notes in Artificial Intelligence, Vol. 3392, pp.116-133, 2005
Yoshiki Tanaka, Kazuhisa Iwamoto, Kuniaki Uehara	Discovery of Time-Series Motif from Multi-Dimensional Data Based on MDL Principle	Machine Learning, Vol.58, pp.269-300, 2005
Hiroki Nomiya, Kuniaki Uehara	Feature Construction and Feature Integration in Visual Learning	ECML2005 Workshop on Sub-symbolic Paradigm for Learning in Structured Domains, pp.86-95, 2005
Yoshiyuki Nakatani, Kuangyi Zhu, Kuniaki Uehara	Semi-Supervised learning using Feature Selection based on MaximumDensity Subgraphs	ECML2005 Workshop on Sub-symbolic Paradigm for Learning in Structured Domains, pp.76-85, 2005
Yoshiaki Yasumura, Naho Kitani, Kuniaki Uehara	Integration of Bagging and Boosting with a New Reweight Technique	Proc. of International Conference on Computational Intelligence for Modelling, Control and Automation 2005, pp.338-343, 2005
田中貴紘*, 安村禎明, 片上大輔*, 新田克己*	オンライン調停教育支援システムの類似場面検索機能	人工知能学会誌, Vol. 20, No. 2, pp. 94-104, 2005
片上大輔*, 大村英史*, 安村禎明, 新田克己*	社会的インタラクションに基づくマルチユーザ学習エ ージェント	日本知能情報ファジィ学会誌, Vol. 17, No. 3, pp. 340-350, 2005
Daisuke Katagami*, Hidefumi OHMURA*, Yoshiaki YASUMURA, Katsumi Nitta*	Multi User Learning Agent based on Social Interaction	Proceedings of the 10th International Symposium on Artificial Life and Robotics (AROB 2005), Vol. 17, No. 3, pp. 340-350, 2005
Takahiro Tanaka*, Yoshiaki YASUMURA, Daisuke Katagami*, Katsumi Nitta*	Case Based Online Training Support System for ADR Mediator	Proceedings of the 10th International Conference on AI and Law, pp. 234-235, 2005

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
Takahiro Tanaka*, Yoshiaki Yasumura, Daisuke Katagami*, Katsumi Nitta*	Case Based Online Training Support System for ADR Mediator	Proceedings of ICAIL-05 Workshop Artificial Intelligence and Legal Education, pp.22-27, 2005
野々村祐介*, 吉野公一*, 中江達哉*, 大川剛直	蛋白質-化合物複合体立体構造データに基づく類似相互作用蛋白質の検索方式	情報処理学会論文誌: 数理モデル化と応用, 情報処理学会論文誌: 数理モデル化と応用, 2006.2
清水穰*, Nripendra L. Shrestha*, 大川剛直	類似表面結合処理の分割による蛋白質分子表面モチーフ抽出の並列化方式	情報処理学会論文誌: 数理モデル化と応用, Vol.47, No. SIG 1 (TOM14), pp.120-129, 2006.2
三淵裕之*, 宮坂房千加*, 三橋泰彦*, 大川剛直	ビル空調の制御装置の診断システム	空気調和・衛生工学会論文集, No.101, 2005.8
沼雅之*, 兼田佳和*, 大川剛直	ゲノムネット検索を利用した文献内の固有表現同定方式	電気学会電子・情報・システム部門誌, Vol.125, No.5, pp.707-712, 2005.5
兼田佳和*, Md. Ahaduzzaman Munna*, 大川剛直	蛋白質立体構造データを利用した文献からの蛋白質相互作用記述文抽出方式	電気学会電子・情報・システム部門誌, Vol.125, No.5, pp.690-697, 2005.5
森田想平*, 尾崎知伸, 古川康一*	PS アルゴリズムによる眼球追跡運動の検出	人工知能学会論文誌, Vol.20, No.3, 259-269, 2005.05
石川学*, 長田聡宏*, 大川剛直, 薦田憲久*	概念強度を用いた関連語検索方式	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.115-C, No.4, pp.604-609, 1995.04
三原克史*, 青野慶久*, 大川剛直, 薦田憲久*, 宮坂房千加*	確率的定性推論によるビル空調設備故障診断方式	計測自動制御学会論文集, Vol.31, No.9, pp.1510-1518, 1995.09
曾我修治*, 山本康文*, 大川剛直, 薦田憲久*	アンケート分析支援のための知識型特徴的データ抽出方式	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.115-C, No.11, pp.1355-1361, 1995.11
畑慎也*, 大川剛直, 薦田憲久*	定性シミュレーションにおける逆シミュレーション方式	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.115-C, No.11, pp.1369-1376, 1995.11
一階良知*, 大川剛直, 薦田憲久*	帰納的学習による計画知識獲得手法	計測自動制御学会論文集, Vol.31, No.11, pp.1889-1895, 1995.11
大川剛直, 馬場口登*	単一例題からの帰納的学習のための類推的一般化	情報処理学会論文誌, Vol.36, No.12, pp.2771-2781, 1995.12
平松綾子*, 畑慎也*, 大川剛直, 薦田憲久*	挙動の類似性に着目した因果関係の抽出による定性シミュレーション結果のシナリオ化方式	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.116-C, No.3, pp.381-388, 1996.03
長田聡宏*, 大川剛直, 薦田憲久*	個人の主観による感性を用いた概念空間形成型設計	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.116-C, No.4, pp.457-464, 1996.04
一階良知*, 井上雅晶*, 大川剛直, 薦田憲久*	遺伝的アルゴリズムを用いた知識型計画システム用学習方式	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.116-C, No.5, pp.577-583, 1996.05
柿原要*, 長田聡宏*, 大川剛直, 薦田憲久*	概念空間形成型設計によるキャラクタデザインシステム	情報処理学会論文誌, Vol.37, No.6, pp.1227-1234, 1996.06
IKKAI Yoshitomo*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Recursive Type Learning Method for Knowledge-based Planning System	Journal of Intelligent Manufacturing, Vol.7, No.5, pp.405-410, 1996.05

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
湯本真樹*, 大川剛直, 薦田憲久*, 宮坂房千加*	確率的定性推論によるビル空調用熱源システムの不具合検知方式	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.116-C, No.11, pp.1281-1287, 1996.11
OHKAWA Takenao, SOGA Shuji*, KUGUMIYA Norihiko*, KOMODA Norihisa*	Case-based Support System for Problem Analysis in Business Information Systems Planning	Studies in Informatics and Control, Vol.5, No.4, pp.361-372, 1996
HIRAMATSU Ayako*, IKKAI Yoshitomo*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	An Explanation of a Composition Method for Client Server System Configuration Design Based on Significant Judgement	Electrical Engineering in Japan, Vol.123, No.3, pp.19-27, 1998
平松綾子*, 一階良知*, 大川剛直, 薦田憲久*	有意性判定による GSS 設計案説明文作成方式	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.117-C, No.5, pp.618-624, 1997.05
IKEUCHI Tomoya*, IKKAI Yoshitomo*, ARAKI Dai*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Project Scheduling Using a Genetic Algorithm with Adaptable Changing Genetic Operators	Electrical Engineering in Japan, Vol.124, No.2, pp.36-42, 1998
池内智哉*, 一階良知*, 大川剛直, 薦田憲久*	動的遺伝操作切替を用いた遺伝的アルゴリズムによるプロジェクトスケジューリング	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.117-C, No.6, pp.793-798, 1997.06
IKKAI Yoshitomo*, KAKIHARA Kaname*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, TONE Isao*, DOI Katsuhiko*	Automatic Regeneration of Sequence Programs for the Operating Plants	IEEE Robotics and Automation Magazine, Vol.4, No.2, pp.20-26, 1997
HIRAMATSU Ayako*, IKKAI Yoshitomo*, MORIHISA Hiroshi*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Requirement Analysis for Client Server System Configuration Design System Based on Case Base	Studies in Informatics and Control, Vol.6, No.3, pp.281-293, 1997
山崎高弘*, 湯本真樹*, 大川剛直, 薦田憲久*, 宮坂房千加*	実測データに基づく確率付定性モデルのパラメータ自動調整	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.117-C, No.11, pp.1650-1656, 1997.04
OHKAWA Takenao, SASAI Takashi*, KOMODA Norihisa*, MURATA Satoshi*, NOMURA Masakatsu*	Computer-aided Construction of Coal Molecular Structure Using Construction Knowledge and Partial Structure Evaluation	Energy & Fuels, Vol.11, No.5, pp.937-944, 1997
湯本真樹*, 大川剛直, 薦田憲久*, 宮坂房千加*	故障診断のための効率的な確率的定性推論方式	計測自動制御学会論文集, Vol.34, No.2, pp.146-158, 1998.02
YUMOTO Masaki*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, MIYASAKA Fusachika*	Fault Detection for a Variable Air Volume System by Stochastic Qualitative Reasoning	Studies in Informatics and Control, Vol.7, No.1, pp.5-14, 1998
湯本真樹*, 山崎高弘*, 大川剛直, 薦田憲久*, 宮坂房千加*	ビル空調システム故障診断のための確率付定性モデル自動生成	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.118-C, No.3, pp.434-441, 1998.03
平松綾子*, 一階良知*, 森久博*, 大川剛直, 薦田憲久*	クライアントサーバシステム構成設計向け事例修正方式	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.118-C, No.4, pp.592-598, 1998.04

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
王平*, 湯本真樹*, 大川剛直, 薦田憲久*, 宮坂房千加*	ビル空調システムのための定性推論によるセンサ施工時不具合検知方式	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.118-C, No.5, pp.749-755, 1998.05
一階良知*, 山崎康司*, 大川剛直, 薦田憲久*	条件緩和探索による計画修正方式	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.118-C, No.6, pp.927-932, 1998.06
湯本真樹*, 大川剛直, 薦田憲久*, 宮坂房千加*	確率付定性モデルのパラメータ表現	計測自動制御学会論文集, Vol.34, No.6, pp.601-606, 1998.06
井林真吾*, 大川剛直, 薦田憲久*	遺伝的アルゴリズムを用いた石炭分子構造の構築	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.118-C, No.9, pp.1355-1361, 1998.09
王平*, 湯本真樹*, 大川剛直, 薦田憲久*, 宮坂房千加*	確率的定性推論における定量値の柔軟な定性値化方式	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.118-C, No.12, pp.1764-1771, 1998.12
山崎高弘*, 湯本真樹*, 大川剛直, 薦田憲久*, 宮坂房千加*	確率的定性推論によるビル空調設備故障診断のための定性値定義の決定方式	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.118-C, No.12, pp.1757-1763, 1998.12
宮坂房千加*, 湯本真樹*, 山崎高弘*, 大川剛直, 薦田憲久*	確率的定性推論による異常検知・診断リアルタイムシミュレーション	空気調和・衛生工学会論文集, No.72, pp.11-21, 1999
OHKAWA Takenao, NAMIHIRA Daisuke*, MAEDA Takuji*, KOMODA Norihisa*, KIDERA Akinori*, NAKAMURA Haruki*	Classification and Feature Extraction of Protein Structures Based on Structure Transformation	International Journal on Artificial Intelligence Tools, Vol.8, No.4, pp.401-418, 1999
王平*, 山崎高弘*, 湯本真樹*, 大川剛直, 薦田憲久*, 宮坂房千加*	連続測定データの高速度定性推論方式	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.120-C, No.4, pp.561-565, 2000.04
山崎高弘*, 大川剛直, 薦田憲久*, 宮坂房千加*	大規模ビル空調システム診断のためのモデル分割による定性推論方式	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.121-C, No.7, pp.1220-1226, 2001.07
MIYASAKA Fusachika*, YAMASAKI Takahiro*, YUMOTO Masaki*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Fault Detection and Diagnosis for HVAC Systems Using Stochastic Qualitative Reasoning	Studies in Informatics and Control, Vol.10, No.3, pp.189-207, 2001
兼田佳和*, 庄治範匡*, 大川剛直, 中村春木*	属性付き法線ベクトルを用いた蛋白質分子表面比較方式	情報処理学会論文誌, Vol.43, No.1, pp.195-203, 2002.01
岸本真幸*, 山崎高弘*, 大川剛直, 薦田憲久*, 宮坂房千加*	相関分析によるビル空調システムの異常検知方式	電気学会論文誌 電子・情報・システム部門誌, Vol.122-C, No.2, pp.259-264, 2002.02
KANETA Yoshikaza*, SHOJI Norimasa*, OHKAWA Takenao, NAKAMURA Haruki*	A Method of Comparing Protein Molecular Surface Based on Normal Vectors with Attributes and Its Application to Function Identification	Information Sciences, Vol.146, Issue 1-4, pp.41-54, 2002
NAKAGAWA Tadasuke*, TANAKA Takanori*, OHKAWA Takenao, NAKAMURA Haruki*	A Filtering Method for High-speed Retrieval of Similar Active Sites	Information Sciences, Vol.146, Issue 1-4, pp.55-65, 2002
中川忠輔*, 兼田佳和*, 大川剛直	分子表面データ間の距離を利用した効率的類似蛋白質検索方式	情報処理学会論文誌, Vol.44, No.3, pp.1023-1031, 2003.03

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
SHRESTHA Nripendra L. *, KAWAGUCHI Yohei*, OHKAWA Takenao	SUMOMO : A Protein Surface Motif Mining Module	International Journal of Computational Intelligence and Applications, Vol.4, No.4, pp.431-449, 2004.12
兼田佳和*, 沼雅之*, 大川剛直	テンプレートマッチングと照応解析を利用した文献からの蛋白質活性部位情報抽出方式	情報処理学会論文誌, Vol.46, No.3, pp.888-897, 2005.03
SOGA Shuji*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Support Method for Requirement Identification of Information Systems Using Experts Knowledge	Proc. International Symposium and Workshop on Systems Engineering of Computer Based Systems (ECBS'95), pp.281-287, 1995.03
KUGUMIYA Norihiko*, SOGA Shuji, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Evaluation of a Case-oriented Planning Support System --SMAP -- for Business System	Proc. International Conference on Software Engineering and Knowledge Engineering (SEKE'95), pp.136--139, 1995.06
SOGA Shuji*, YAMAMOTO Yasufumi*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Rule Based Questionnaire Results Interpretation in Requirement Analysis	Proc. IFAC Symposium on Large Scale Systems (LSS'95), pp.307-312, 1995.07
KANETA Yoshikazu*, MUNNA MD A. *, OHKAWA Takenao	A Method for Extracting Sentences Related to Protein Interaction from Literature using a Structure Database	Proc. Second Workshop on Data Mining and Text Mining for Bioinformatics (in conjunction with ECML/PKDD 2004), pp.18-25, 2004.09
HRESTHA Nripendra L. *, KAWAGUCHI Yohei*, NAKAGAWA Tadasuke*, OHKAWA Takenao	A Method of Filtering Protein Surface Motifs Based on Similarity among Local Surfaces	Proc. Fifth International Conference on Intelligent Data Engineering and Automated Learning (IDEAL'04), pp.39-45, 2004.08
OHKAWA Takenao, NONOMURA Yusuke*, INOUE Kenji*	Logical Cluster Construction in Grid Environment for Similar Protein Retrieval	Proc. 2004 International Symposium on Applications and the Internet (SAINT2004) Workshops, pp.681-687, 2004.01
SHRESTHA Nripendra L. *, KAWAGUCHI Yohei*, OHKAWA Takenao	A Method for Extraction of Surface Motifs from Protein Molecular Surface Database using Normal Vectors with Attributes	Proc. 5th International Conference on Computational Biology and Genome Informatics (CBGI2003), pp.911-914, 2003.09
NUMA Masayuki*, KANETA Yoshikazu*, OHKAWA Takenao	Automatic Classification of Proper Names in Protein-related Literatures Using Database Retrieval on WWW	Proc. 5th International Conference on Computational Biology and Genome Informatics (CBGI2003), pp.903-906, 2003.09
INOUE Kenji*, NONOMURA Yusuke*, OHKAWA Takenao	Protein Molecular Surface Retrieval System by Constructing Logical Clusters on GRID	Proc. 5th International Conference on Computational Biology and Genome Informatics (CBGI2003), pp.919-922, 2003.09
KANETA Yoshikazu*, NUMA Masayuki*, OHKAWA Takenao	Automatic Extraction of Protein Active Site Information from Literature Using Template Matching and Anaphora Analysis	Proc. The 2003 International Conference on Mathematics and Engineering Techniques in Medicine and Biological Sciences (METMBS'03), pp.100-106, 2003.06
KAWAGUCHI Yohei*, KANETA Yoshikazu*, OHKAWA Takenao, NAKAMURA Haruki*, ITO Nobutoshi*	Information Extraction from Semi-structured Data in the Protein Data Bank by Induction of a Data Description Pattern	Proc. The 2003 International Conference on Mathematics and Engineering Techniques in Medicine and Biological Sciences (METMBS'03), pp.94-99, 2003.06

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
INOUE Kenji*, YAMASAKI Takahiro*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, MIYASAKA Fusachika*	Detection of Unusual Data in Remote Monitoring of Building Air Conditioning Systems Using HMM	Proc. 2002 International Conference on Systems, Man and Cybernetics (SMC' 2002), CD-ROM, 2002.1
KANETA Yoshikazu*, SHOJI Norimasa*, OHKAWA Takenao, NAKAMURA Haruki*	A Method of Comparing Protein Molecular Surface Based on Normal Vectors with Attributes and Its Application to Function Identification	Proc. of 4th Conference on Computational Biology and Genome Informatics (CBGI2002), pp.1213-1218, 2002.03
NAKAGAWA Tadasuke*, TANAKA Takanori*, OHKAWA Takenao, NAKAMURA Haruki*	A Filtering Method for High-speed Retrieval of Similar Active Sites	Proc. of 4th Conference on Computational Biology and Genome Informatics (CBGI2002), pp.1207-1212, 2002.03
HIROKAWA Tomofumi*, ONODA Senichi*, MORI Masakatsu*, HASEGAWA Tsutomu*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Service Retrieval by Thesaurus and Request Statistics for Service Mediation on WWW	Proc. of 4th International Conference on Electronic Commerce Research (ICECR-4), Vol.1, pp.252-260, 2001.11
MIYASAKA Fusachika*, YAMASAKI Takahiro*, YUMOTO Masaki*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Real-Time Simulation for Fault Detection and Diagnosis Using Stochastic Qualitative Reasoning	Proc. of 2001 IEEE International Conference on Emerging Technologies and Factory Automation (ETFA' 2001), Vol.1, pp.391-398, 2001.1
TANAKA Takanori*, HIRAYAMA Shougo*, OHKAWA Takenao, NAKAMURA Haruki*	Protein Structure Retrieval System Based on Matrix Data of Secondary Structure Topology	Proc. 2nd International Workshop on Biomolecular Informatics (in conjunction with 5th Joint Conference on Information Science (JCIS2000)), pp.778-781, 2000.02
OHKAWA Takenao, NAKAMURA Haruki*	Non-topological Structural Comparison of Proteins Based on Symbolic Representation	Proc. 2nd International Workshop on Biomolecular Informatics (in conjunction with 5th Joint Conference on Information Science (JCIS2000)), pp.774-777, 2000.02
SHOJI Norimasa*, HIRAYAMA Shougo*, OHKAWA Takenao, NAKAMURA Haruki*	A Method of Comparing Protein Structures Based on the Matrix of Secondary Structure Relations	Proc. 2nd International Workshop on Biomolecular Informatics (in conjunction with 5th Joint Conference on Information Science (JCIS2000)), pp.770-773, 2000.02
OHKAWA Takenao, HIRAYAMA Shougo*, NAKAMURA Haruki*	A Method of Comparing Protein Structures Based on Matrix Representation of Secondary Structure Pairwise Topology	Proc. 1999 IEEE Symposium on Intelligence in Neural and Biological Systems (in the IEEE International Conference on Information, Intelligence, and Systems) (INBS' 99), pp.10-15, 1999.1
WANG Ping*, YAMASAKI Takahiro*, YUMOTO Masaki*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, MIYASAKA Fusachika*	An Efficient Stochastic Qualitative Reasoning Method for Realtime Fault Diagnosis of Building Air Conditioning System	Proc. 1999 International Conference on Systems, Man and Cybernetics (SMC' 99), pp.854-859, 1999.09
YAMASAKI Takahiro*, YUMOTO Masaki*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, MIYASAKA Fusachika*	High-Speed Stochastic Qualitative Reasoning by Model Division and States Composition	Proc. 13th International Workshop on Qualitative Reasoning (QR' 99), pp.250-255, 1999.06

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
OHKAWA Takenao, MAEDA Takuji*, KOMODA Norihisa*, NAKAMURA Haruki*	Structure Classification of Proteins Based on Symbolic Representation of Secondary Structural Topology	Proc. 2nd Internatinal Workshop on Intelligent Control, pp.400-403, 1998.1
IBAYASHI Shingo*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Coal Structure Modeling Based on NMR data	Proc. 6th Japan-China Symposium on Coal and C1 Chemistry, pp.128-129, 1998.1
WANG Ping*, YUMOTO Masaki*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, MIYASAKA Fusachika*	Flexible Qualitative Values Definition in Stochastic Qualitative Reasoning for Fault Diagnosis of Air Conditioning Systems	Proc. IEEE International Conference on Intelligent Engineering Systems (INES' 98), pp.263-268, 1998.09
MATSUURA Keiichiro*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, NAKAMURA Haruki*	Parameter Tuning for Protein Classification Based on Secondary Structure Transformation	Proc. World Multiconference on Systemics, Cybernetics and Informatics (SCI'98), pp.216-223, 1998.07
TANAKA Koji*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Case Based Approach to Construction of Coal Molecular Structure Model	Proc. 11th International Conference on Industrial and Engineering Applications of Artificial Intelligence and Expert Systems (IEA/AIE-98), pp.547-556, 1998.06
YAMASAKI Takahiro*, YUMOTO Masaki*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, MIYASAKA Fusachika*	Transformation of Quantitative Measurements into Qualitative Values in Stochastic Qualitative Reasoning for Fault Detection	Proc. 12th International Workshop on Qualitative Reasoning (QR' 98), pp.137-147, 1998.05
MAEDA Takuji*, KAMADA Kenichi*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, NAKAMURA Haruki*, KIDERA Akinori*	Feature Extraction of Protein Folds Based on Secondary Structure Transformation	Proc. 3rd IEEE Symposium on Intelligence in Neural and Biological Systems (INBS' 98), pp.158-162, 1998.05
IBAYASHI Shingo*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Coal Molecular Structure Constrcution by Genetic Algorithm	Proc. 3rd IEEE Symposium on Intelligence in Neural and Biological Systems (INBS' 98), pp.111-115, 1998.05
WANG Ping*, YUMOTO Masaki*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, MIYASAKA Fusachika*	An Inspection Method for Sensor Installation Faults in Air Conditioning Systems by Stochastic Qualitative Reasoning	Proc. 1997 IEEE 1st International Conference on Intelligent Processing Systems (ICIPS' 97), pp.1511-1515, 1997.1
HIRAMATSU Ayako*, NAITO Jun*, IKKAI Yoshitomo*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Case Based Function Tree Generator for Client-Server Systems Configuration Design	Proc. 1997 IEEE International Conference on Systems, Man and Cybernetics, pp.2069-2074, 1997.1
IKEUCHI Tomoya*, IKKAI Yoshitomo*, ARAKI Dai*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Genetic Algorithm with Adaptable Changing Genetic Operators and Its Application to Project Scheduling	Proc. IFAC International Symposium on Artificial Intelligence in Real Time Control, pp.79-84, 1997.09
IKKAI Yoshitomo*, UETSUJI Hiroshi*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, YAMANE Akira*, TONE Isao*	Timer Error Correction Method for Automatic Regeneration of Sequential Control Programs	Proc. 6th IEEE International Conference on Emerging Technologies and Factory Automation (ETFA'97), pp.485-490, 1997.09

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
YAMASAKI Takahiro*, YUMOTO Masaki*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, MIYASAKA Fusachika*	Automatic Parameter Tuning of Stochastic Qualitative Model of Building Air Conditioning Systems	Proc. IEEE International Conference on Intelligent Engineering Systems, pp.415-420, 1997.09
OHKAWA Takenao, SASAI Takashi*, KOMODA Norihisa*, MURATA Satoshi*, NOMURA Masakatsu*	A Knowledge-based Approach to Computer Aided Molecular Structure Construction for Coal	Proc. 9th International Conference on Coal Science, pp.175-178, 1997.09
WANG Ping*, YUMOTO Masaki*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, MIYASAKA Fusachika*	Fault Detection of a Heat Source System by Stochastic Qualitative Reasoning	Proc. Third Workshop on Engineering Problems for Qualitative Reasoning (IJCAI-97 Workshop), pp.89-94, 1997.08
HIRAMATSU Ayako*, IKKAI Yoshitomo*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Requirement Analysis for Client Server System Design Based on Casebase	Proc. 15th IMACS World Congress Scientific Computation Modelling and Applied Mathematics, pp.31-36, 1997.08
YUMOTO Masaki*, YAMASAKI Takahiro*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, MIYASAKA Fusachika*	Automatic Model Generation for Stochastic Qualitative Reasoning of Building Air Conditioning Systems	Proc. 11th International Workshop on Qualitative Reasoning (QR'97), pp.355-363, 1997.06
OHKAWA Takenao, NAMIHIRA Daisuke*, KOMODA Norihisa*, KIDERA Akinori*, NAKAMURA Haruki*	Protein Structure Classification by Structural Transformation	Proc. 2nd IEEE Symposium on Intelligence in Neural and Biological Systems (INBS), pp.23-29, 1996.11
IKKAI Yoshitomo*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Iterative Learning for Multiple Phases Planning: Phased--REPLE	Proc. 5th IEEE International Conference on Emerging Technologies and Factory Automation (ETFA'96), pp.130-135, 1996.11
OHKAWA Takenao, YAMASAKI Yasushi*, IKKAI Yoshitomo*, KOMODA Norihisa*	Organic Molecular Structure Optimization with Simulated Annealing Method	Proc. 5th IEEE International Conference on Emerging Technologies and Factory Automation (ETFA'96), pp.322-326, 1996.11
IKKAI Yoshitomo*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Plan Modification by Relaxation Search Method	Proc. 6th International Conference on Advances in Production Management Systems (APMS'96), pp.499-504, 1996.11
WANG Ping*, YUMOTO Masaki*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, MIYASAKA Fusachika*	Stochastic Qualitative Simulation of Heat Source System	Proc. 1996 IEEE International Conference on Systems, Man and Cybernetics (SMC'96), pp.1414-1419, 1996.1
OHKAWA Takenao, YUMOTO Masaki*, KOMODA Norihisa*, MIYASAKA Fusachika*	Stochastic Qualitative Simulation for Fault Diagnosis of Building Air Conditioning Systems	Proc. Application of Artificial Intelligence in Engineering (AIENG'96), CD-ROM, 1996.09
IKKAI Yoshitomo*, KAKIHARA Kaname*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Automatic Regeneration System for Sequential Control Programs	Proc. 1996 IEEE International Conference on Industrial Electronics, Control and Instrumentation (IECON'96), pp.858-863, 1996.08

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
IKKAI Yoshitomo*, FUKUNAGA Yoshiki*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Refinement of Planning Knowledge Using Inductive Learning	Proc. JAPAN-U. S. A. Flexible Automation Symposium, pp.1333-1336, 1996.07
KUGUMIYA Norihiko*, SOGA Shuji*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	A Conceptual Node Selection Method for Requirement Analysis of Business Information Systems	IMACS and IEEE Multiconference on Computational Engineering in Systems Applications (CESA' 96) - Symposium on Modelling Analysis and Simulation, pp.432-437, 1996.07
YUMOTO Masaki*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, MIYASAKA Fusachika*	An Approach to Automatic Model Generation for Stochastic Qualitative Simulation of Building Air Conditioning Systems	Proc. IEEE International Symposium on Industrial Electronics (ISIE' 96), pp.1037-1042, 1996.06
OHKAWA Takenao, KAKIHARA Kaname*, KOMODA Norihisa*	Character Design Based on Concept Space Formation	Proc. 9th International Conference on Industrial and Engineering Applications of Artificial Intelligence and Expert Systems (IEA/AIE-96), pp.687-692, 1996.06
OHKAWA Takenao, HATA Shinya*, KOMODA Norihisa*	Backward Qualitative Simulation of Structural Model for Strategy Planning	Proc. 10th International Workshop on Qualitative Reasoning (QR' 96), pp.174-180, 1996.05
YUMOTO Masaki*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, MIYASAKA Fusachika*	Practical Application of Stochastic Qualitative Reasoning to Fault Detection of Building Air Conditioning Systems	Proc. 10th International Workshop on Qualitative Reasoning (QR' 96), pp.283-291, 1996.05
ISHIKAWA Manabu*, IKKAI Yoshitomo*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Automatic Regeneration of Sequence Programs for the Operating Plants	Proc. 1995 IEEE International Conference on Industrial Electronics, Control and Instrumentation (IECON' 95), pp.1620-1625, 1995.11
HIRAMATSU Ayako*, HATA Shinya*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Scenario Generator for Qualitative Simulation System	Proc. 1995 IEEE International Conference on Systems, Man and Cybernetics (SMC' 95), pp.143-148, 1995.1
IKKAI Yoshitomo*, INOUE Masaaki*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Learning of Scheduling Knowledge by Genetic Algorithm	Proc. IEEE Conference on Emerging Technologies and Factory Automation (ETFA' 95), pp.641-648, 1995.1
SASAI Takashi*, NAGATOMO Kenichi*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Molecular Structure Construction System for Coal with Fragments Connection Heuristics	Proc. High Performance Computing ASIA' 95 (HPC-ASIA' 95), CD-ROM, 1995.09
IKKAI Yoshitomo*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Recursive Type Learning Method for Knowledge-based Planning System	Proc. 3rd International Conference on Computer Integrated Manufacturing (ICCIM' 95), pp.1517-1524, 1995.07
NAGATA Toshihiro*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*	Case-based Transformational Design Method Based on Personal Specification	Proc. IEEE International Symposium on Industrial Electronics (ISIE' 95), pp.924-929, 1995.07
ARIMOTO Shinji*, MIHARA Katsufumi*, OHKAWA Takenao, KOMODA Norihisa*, MIYASAKA Fusachika*	Real-time Stochastic Qualitative Simulation of Large Scale Air Conditioning Systems	Proc. IEEE International Symposium on Industrial Electronics (ISIE' 95), pp.902-907, 1995.07

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
古川康一*, 植野研*, 尾崎知伸, 神里志穂子*, 川本竜史*, 渋谷恒司*, 白鳥成彦*, 諏訪正樹*, 曾我真人*, 瀧寛和*, 藤波努*, 堀聡*, 本村陽一*, 森田想平*	身体知研究の潮流 -身体知の解明に向けて-	人工知能学会論文誌, Vol. 20, No. 2, 117-128, 2005.03
嶋津恵子*, 尾崎知伸, 古川康一*	KMシステムへのWebマイニング技術の応用-利用者の操作意図を反映したWeb Usageマイニング実験	人工知能学会誌, Vol. 17, No. 3, 330-342, 2002.05
尾崎知伸, 古川康一*	複数事例に対する最弱仮説の同時利用による帰納論理プログラミングの効率化	人工知能学会誌, Vol. 16, No. 6, 521-530, 2001.11
尾崎知伸, 古川康一*	最弱仮説の入出力モード解析に基づく論理プログラムの効率的帰納	人工知能学会誌, Vol. 16, No. 1, 29-37, 2001.01
MORITA Souhei*, FURUKAWA Koichi*, OZAKI Tomonobu	Extracting Time-Ordered pairs of Similar Subsequences by Time-Warping Approach	Proceedings of The Third Workshop on Mining Temporal and Sequential Data, , 2004.07
IGARASHI So*, OZAKI Tomonobu, FURUKAWA Koichi*	Respiration Reflecting Musical Expression: Analysis of Respiration during Musical Performance by Inductive Logic Programming	Proceedings of the The 2002 International Conference on Music and Artificial Intelligence, , 2002.09
OZAKI Tomonobu, FURUKAWA Koichi*	Application of Pruning Techniques for Propositional Learning to Progol	The Eleventh International Conference on Inductive Logic Programming, 206-219, 2001.09
IGARASHI Soh*, OZAKI Tomonobu, UENO Ken*, FURUKAWA Koichi*	Analysis of respiration during musical performances by ILP	The Eleventh International Conference on Inductive Logic Programming, Work-in-Progress Reports, 65-76, 2001.09
FURUKAWA Koichi*, OZAKI Tomonobu	On the Completion of Inverse Entailment for Mutual Recursion and its Application to Self Recursion	The Tenth International Conference on Inductive Logic Programming, Work-in-Progress Reports, 107-119, 2000.07
FURUKAWA Koichi*, KOBAYASHI Ikuo*, OZAKI Tomonobu, IMAI Mutsumi*	A Model of Children's Vocabulary Acquisition using Inductive logic Programming	The Second International Conference on Discovery Science, 321-322, 1999.12
OZAKI Tomonobu, FURUKAWA Koichi*, MURAKAMI Tomoko*, UENO Ken*	Realizing Progol by Forward Reasoning	The Seventh International Workshop on Inductive Logic Programming, 227-234, 1997.09
FURUKAWA Koichi*, MURAKAMI Tomoko*, UENO Ken*, OZAKI Tomonobu, SHIMAZU Keiko*	On a Sufficient Condition for the Existence of Most Specific Hypothesis in Progol	The Seventh International Workshop on Inductive Logic Programming, 157-164, 1997.09
FURUKAWA Koichi*, OZAKI Tomonobu, MURAKAMI Tomoko*, UENO Ken*, SHIMAZU Keiko*	Query Evaluation of Deductive Database by MGTP and its Application to Data Mining	The Fifth International Workshop on Deductive Databases and Logic Programming, , 1997.07
FUJITA Hiroshi*, YAGI Naoki*, OZAKI Tomonobu, FURUKAWA Koichi*	A New Design and Implementation of Progol by Bottom-up Computation	The Sixth International Workshop on Inductive Logic Programming, 163-174, 1996.08
FUKAZAWA Mitsuya, NAGATA Makoto	Measurements of Digital Signal Delay Variation Due to Dynamic Power Supply Noise	2005 IEEE Asian Solid-State Circuits Conference Proceedings of Technical Papers, pp. 165-168, 2005.11

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
KOSAKA Daisuke, NAGATA Makoto, HIRAOKA Yukio*, IMANISHI Ikuo*, MAEDA Masakatsu*, MURASAKA Yoshitaka*, IWATA Atsushi*	Isolation Strategy against Substrate Coupling in CMOS Mixed-Signal/RF Circuits	2005 Symposium on VLSI Circuits, Digest of Technical Papers, pp. 276-279, 2005.06
NAGATA Makoto, OKUMOTO Takeshi*, TAKI Kazuo*	A Built-in Technique for Probing Power Supply and Ground Noise Distribution Within Large-Scale Digital Integrated Circuits	IEEE Journal of Solid-State Circuits, Vol. 40;pp. 813-819, 2005.04
SHIMAZAKI Kenji*, NAGATA Makoto, OKUMOTO Takeshi*, HIRANO Shozo*, TSUJIKAWA Hiroyuki*	Dynamic Power-Supply and Well Noise Measurements and Analysis for Low Power Body Biased Circuits	IEICE Transactions on Electronics, Vol. E88-C;pp. 589-596, 2005.04
MORIMOTO Masao, NAGATA Makoto, TAKI Kazuo*	High-Speed Digital Circuit Design Using Differential Logic with Asymmetric Signal Transition	IEICE Transactions on Electronics, Vol. E88-C;No. 10;pp. 2001-2008, 2005.10
IKEDA Yuuichirou*, SUMITA Masaya*, NAGATA Makoto	Multi-Ported Register File for Reducing the Impact of PVT Variation	IEICE Transactions on Electronics, Vol. E89-C;No. 3;pp. 356-363, 2006.03
FUKUMIZU Yohei, OHNO Shuji*, NAGATA Makoto, TAKI Kazuo*	Communication Scheme for a Highly Collision-Resistive RFID System	IEICE Transactions on Fundamentals, Vol. E89-A;No. 2;pp. 408-415, 2006.02
MORIMOTO Masao, TANAKA Yoshinori*, NAGATA Makoto, TAKI Kazuo*	Logic Synthesis Technique for High Speed Differential Dynamic Logic with Asymmetric Slope Transition	IEICE Transactions on Fundamentals, Vol. E88-A;No. 12;pp. 3324-3331, 2005.12
FUKAZAWA Mitsuya, NOGUCHI Koichiro, NAGATA Makoto, TAKI Kazuo*	A Built-in Power Supply Noise Probe for Digital LSIs	Proceedings of Asia and South Pacific Design Automation Conference 2006, pp. 106-107, 2006.01
KOSAKA Daisuke, NAGATA Makoto	Equivalent Circuit Modeling of Guard Ring Structures for Evaluation of Substrate Crosstalk Isolation	Proceedings of Asia and South Pacific Design Automation Conference 2006, pp. 677-682, 2006.01
NOGUCHI Koichiro, NAGATA Makoto	An On-Chip Multi-Channel Waveform Monitor for Mixed Signal VLSI Diagnostics	Proceedings of the 31th European Solid-State Circuits Conference, pp. 295-298, 2005.09
SHIMAZAKI Kenji*, FUKAZAWA Mitsuya, NAGATA Makoto, MIYAHARA Shingo*, HIRATA Masaaki*, SATO Kazuhiro*, TSUJIKAWA Hiroyuki*	An Integrated Timing and Dynamic Supply Noise Verification for Nano-meter CMOS SoC Designs	Proceedings of the IEEE 2005 Custom Integrated Circuits Conference, pp. 31-34, 2005.09
KOMATSU Yoshihide*, ISHIBASHI Koichiro*, YAMAMOTO Masaharu*, TSUKADA Toshiro*, SHIMAZAKI Kenji*, FUKAZAWA Mitsuya, NAGATA Makoto	Substrate-Noise and Random-Fluctuations Reduction with Self-Adjusted Forward Body Bias	Proceedings of the IEEE 2005 Custom Integrated Circuits Conference, pp. 35-38, 2005.09
Masakazu Yamanaka, Kenji Niimura, Tomio Kamada	A Programming Environment for Demand-Driven Processing of Network XML data and its Performance Evaluation	Proc. of ACM Symposium on Document Engineering, pp. 207-216, 2005.11

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
山中真和, 鎌田十三郎	要求駆動型 XML 処理のスケジューリング及びメモリに関する効率化	情報処理学会論文誌: コンピューティングシステム, pp. 225-235, Vol. 46, No. SIG 12 (ACS11), 2005. 8
MINEGISHI N., MIYAKOSHI J., KURODA Y., KATAGIRI T., FUKUYAMA Y., YAMAMOTO R., MIYAMA M., IMAMURA K., HASHIMOTO H., YOSHIMOTO M.	VLSI Architecture Study of a Read-Time Scalable Optical Flow Processor for Video Segmentation	IEICE Trans. Electronics, Vol. E89-C, No. 3, pp. 230-242, 2006. 3
KAWAKAMI K., KANAMORI M., MORITA Y., TAKEMURA J., MIYAMA M., YOSHIMOTO M.	Power-Minimum Frequency/Voltage Cooperative Management Method for VLSI Processor in Leakage-dominant Technology Era	IEICE Trans. Fundamentals, Vol. E88-A, No. 12, pp. 3290-3297, 2005. 12
MURACHI Y., HAMANO K., MATSUNO T., MIYAKOSHI J., MIYAMA M., YOSHIMOTO M.	A 95 mW MPEG2 MP@HL Motion Estimation Processor Core for Portable High-Resolution Video Application	IEICE Trans. Fundamentals, Vol. E88-A, No. 12, pp. 3492-3499, 2005. 12
MIYAKOSHI J., MURACHI Y., HAMANO K., MATSUNO T., MIYAMA M., YOSHIMOTO M.	A Low-Power Systolic Array Architecture for Block-Matching Motion Estimation	IEICE Trans. Electronics, Vol. E88-C, No. 4, pp. 559-569, 2005. 4
MIKAMI S., MATSUNO T., MIYAMA M., YOSHIMOTO M., ONO H.	A Wireless-Interface SoC Powered by Energy Harvesting for Short-range Data Communication	IEEE Asian Solid-State Circuits Conference Proceedings, pp. 241-244, 2005. 11
MURACHI Y., HAMANO K., MATSUNO T., MIYAKOSHI J., MIYAMA M., YOSHIMOTO M.	A 95mW MPEG2 MP@HL Motion Estimation Processor Core for Portable High Resolution Video Application	IEEE/ASAP Symposium on VLSI Circuits Dig. Tech. Papers, pp. 212-215, 2005. 6
Ganh Quang TRAN*, KAWAGUCHI Hiroshi, SAKURAI Takayasu*	Low-Power Low-Leakage FPGA Design Using Zigzag Power Gating, Dual-VTH/VDD and Micro-VDD-Hopping	IEICE Transactions on Electronics, vol. E89-C, no. 3, pp. 280-286, 2006. 03
Danardono Dwi ANTONO*, INAGAKI Kenichi*, KAWAGUCHI Hiroshi, SAKURAI Takayasu*	Trends of On-Chip Interconnects in Deep Sub-Micron VLSI	IEICE Transactions on Electronics, vol. E89-C, no. 3, pp. 392-394, 2006. 03
IBA Shingo*, KATO Yusaku*, SEKITANI Tsuyoshi*, KAWAGUCHI Hiroshi, SAKURAI Takayasu*, SOMEYA Takao*	Use of laser drilling in the manufacture of organic inverter circuits	Analytical and Bioanalytical Chemistry, vol. 384, no. 2, pp. 374-377, 2006. 01
SOMEYA Takao*, KATO Yusaku*, IBA Shingo*, NOGUCHI Yoshiaki*, SEKITANI Tsuyoshi*, KAWAGUCHI Hiroshi, SAKURAI Takayasu*	Integration of Organic FETs With Organic Photodiodes for a Large Area, Flexible, and Lightweight Sheet Image Scanners	IEEE Transactions on Electron Devices, vol. 52, no. 11, pp. 2502-2511, 2005. 11
SOMEYA Takao*, KATO Yusaku*, SEKITANI Tsuyoshi*, IBA Shingo*, NOGUCHI Yoshiaki*, MURASE Yousuke*, KAWAGUCHI Hiroshi, SAKURAI Takayasu*	Conformable, flex, large-area networks of pressure and thermal sensors with organic transistor active matrixes	Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America, vol. 102, no. 35, pp. 12321-12325, 2005. 08

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
IBA Shingo*, SEKITANI Tsuyoshi*, KATO Yusaku*, SOMEYA Takao*, KAWAGUCHI Hiroshi, TAKAMIYA Makoto*, SAKURAI Takayasu*, TAKAGI Shinichi*	Control of threshold voltage of organic field-effect transistors with double-gate structures	Applied Physics Letters, vol. 87, 023509, 2005.07
TOYAMA Keisuke*, MISAKA Satoshi*, AISAKA Kazuo*, ARITSUKA Toshiyuki*, UCHIYAMA Kunio*, ISHIBASHI Koichiro*, KAWAGUCHI Hiroshi, SAKURAI Takayasu*	Frequency-Voltage Cooperative CPU Power Control: A Design Rule and Its Application by Feedback Prediction	Systems and Computers in Japan, vol. 36, no. 6, pp. 39-48, 2005.06
MIN Kyeong-Sik*, KANDA Kouichi*, KAWAGUCHI Hiroshi, INAGAKI Kenichi*, FAYEZ Robert SALIBA*, CHOI Hoon-Dae*, CHOI Hyun-Young*, KIM Daejeong*, KIM Dong Myong*, SAKURAI Takayasu*	Row-by-Row Dynamic Source-Line Voltage Control (RRDSV) Scheme for Two Orders of Magnitude Leakage Current Reduction of Sub-1-V-VDD SRAM's	IEICE Transactions on Electronics, vol. E88-C, no. 4, pp. 760-767, 2005.04
TAKAMIYA Makoto*, SEKITANI Tsuyoshi*, KATO Yusaku*, KAWAGUCHI Hiroshi, SOMEYA Takao*, SAKURAI Takayasu*	An Organic FET SRAM for Braille Sheet Display with Back Gate to Increase Static Noise Margin	IEEE International Solid-State Circuits Conference Digest of Technical Papers (ISSCC), pp. 276-277, 2006.02
KATO Yusaku*, IBA Shingo*, SEKITANI Tsuyoshi*, NOGUCHI Yoshiaki*, HIZU Kazuki*, WANG Xizhang*, TAKENOSHITA Kenji*, TAKAMATSU Yasushi*, NAKANO Shintaro*, FUKUDA Kenjiro*, NAKAMURA Kosuke*, YAMAUE Tatsuya*, DOI Masao*, ASAKA Kinji*, KAWAGUCHI Hiroshi, TAKAMIYA Makoto*, SAKURAI Takayasu*, SOMEYA Takao*	A Flexible, Lightweight Braille Sheet Display with Plastic Actuators Driven by An Organic Field-Effect Transistor Active Matrix	IEEE International Electron Devices Meeting Digest of Technical Papers (IEDM), pp. 105-108, 2005.12
Canh Quang TRAN*, KAWAGUCHI Hiroshi, SAKURAI Takayasu*	95% Leakage-Reduced FPGA using Zigzag Power-gating, Dual-VTH/VDD and Micro-VDD-Hopping	IEEE Asian Solid-State Circuits Conference Proceedings of Technical Papers (A-SSCC), pp. 149-152, 2005.11
SOMEYA Takao*, SAKURAI Takayasu*, SEKITANI Tsuyoshi*, KAWAGUCHI Hiroshi, KATO Yusaku*, IBA Shingo*	(Invited) Pocket scanner using organic transistors and detectors	Proceeding of Annual Meeting of the IEEE Lasers and Electro-Optics Society, pp. 59-60, 2005.10
SOMEYA Takao*, SAKURAI Takayasu*, SEKITANI Tsuyoshi*, KAWAGUCHI Hiroshi, IBA Shingo*, KATO Yusaku*, NOGUCHI Yoshiaki*	(Invited) Recent Progress of Organic Transistor Integrated Circuits for Large-Area Sensor Applications	Proceedings of International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM), pp. 380-381, 2005.09

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
ISHIDA Koichi*, KANDA Kouichi*, Atit TAMTRAKARN*, KAWAGUCHI Hiroshi, SAKURAI Takayasu*	Managing Leakage in Charge-Based Analog Circuits with Low-VTH Transistors by Analog T-Switch (AT-Switch) and Super Cut-off CMOS	IEEE/JSAP Symposium on VLSI Circuits Digest of Technical Papers, pp. 122-125, 2005.06
Fayez Robert SALIBA*, KAWAGUCHI Hiroshi, SAKURAI Takayasu*	Experimental Verification of Row-by-Row Variable VDD Scheme Reducing 95% Active Leakage Power of SRAM's	IEEE/JSAP Symposium on VLSI Circuits Digest of Technical Papers, pp. 162-165, 2005.06
SOMEYA Takao*, SAKURAI Takayasu*, SEKITANI Tsuyoshi*, KAWAGUCHI Hiroshi, IBA Shingo*, KATO Yusaku*	(Invited) Recent Advances in Applications of Organic Integrated Circuits for Large-Area Electronics	Proceedings of IEEE International Conference on IC Design and Technology (ICICDT), pp. 57-58, 2005.05
Ganh Quang TRAN*, KAWAGUCHI Hiroshi, SAKURAI Takayasu*	Low-power High-speed Level Shifter Design for Block-level Dynamic Voltage Scaling Environment	Proceedings of IEEE International Conference on IC Design and Technology (ICICDT), pp. 229-232, 2005.05
ISHIDA Koichi*, KANDA Kouichi*, Atit TAMTRAKARN*, KAWAGUCHI Hiroshi, SAKURAI Takayasu*	Subthreshold-Leakage Suppressed Switched Capacitor Circuit Based on Super Cut-Off CMOS (SCCMOS)	Proceedings of IEEE International Symposium on Circuits and Systems (ISCAS), pp. 3119-3122, 2005.05
Ganh Quang TRAN*, KAWAGUCHI Hiroshi, SAKURAI Takayasu*	More Than Two Orders of Magnitude Leakage Current Reduction in Look-Up Table for FPGA's	Proceedings of IEEE International Symposium on Circuits and Systems (ISCAS), pp. 4701-4704, 2005.05
MISAKA Satoshi*, KAWAGUCHI Hiroshi, SAKURAI Takayasu*	Time Revising Robust Frequency-Voltage Cooperative Power Reduction for Multi-tasking Multimedia Applications	IEEE International Symposium on Low-Power and High-Speed Chips (COOL Chips), pp. 165-180, 2005.04
H. Kawaguchi, T. Sakurai*	A Reduced Clock-Swing Flip-Flop (RCSFF) for 63% Power Reduction	IEEE Journal of Solid-State Circuits, vol. 33, no. 5, pp. 807-811, 1998
H. Kawaguchi, K. Nose*, T. Sakurai*	A Super Cut-Off CMOS (SCCMOS) Scheme for 0.5-V Supply Voltage with Picoampere Stand-By Current	IEEE Journal of Solid-State Circuits, vol. 35, no. 10, pp. 1498-1501, 2000
T. Hiramoto*, M. Takamiya*, H. Koura*, T. Inukai*, H. Gomyo*, H. Kawaguchi, T. Sakurai*	Optimum Device Parameters and Scalability of Variable Threshold Voltage Complementary MOS (VTCMOS)	Japanese Journal of Applied Physics, vol. 40, part 1, no. 4B, pp. 2854-2858, 2001
K. Kanda*, K. Nose*, H. Kawaguchi, T. Sakurai*	Design Impact of Positive Temperature Dependence on Drain Current in Sub-1-V CMOS VLSIs	IEEE Journal of Solid-State Circuits, vol. 36, no. 10, pp. 1559-1564, 2001
H. Kawaguchi, G. Zhang*, S. Lee*, Y. Shin*, T. Sakurai*	A Controller LSI for Realizing VDD-Hopping Scheme with Off-the-Shelf Processors and Its Application to MPEG4 System	IEICE Transactions on Electronics, vol. E85-C, no. 2, pp. 263-271, 2002
K. Nose*, M. Hirabayashi*, H. Kawaguchi, S. Lee*, T. Sakurai*	VTH-Hopping Scheme to Reduce Subthreshold Leakage for Low-Power Processors	IEEE Journal of Solid-State Circuits, vol. 37, no. 3, pp. 413-419, 2002
Y. Kato*, S. Iba*, R. Teramoto*, T. Sekitani*, T. Someya*, H. Kawaguchi, T. Sakurai*	High mobility of pentacene field-effect transistors with polyimide gate dielectric layers	Applied Physics Letters, vol. 84, no. 19, pp. 3789-3791, 2004
T. Someya*, T. Sekitani*, S. Iba*, Y. Kato*, H. Kawaguchi, T. Sakurai*	A large-area, flexible pressure sensor matrix with organic field-effect transistors for artificial skin applications	Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America, vol. 101, no. 27, pp. 9966-9970, 2004

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
H. Kawaguchi, T. Someya*, T. Sekitani*, T. Sakurai*	Cut-and-Paste Customization of Organic FET Integrated Circuit and Its Application to Electronic Artificial Skin	IEEE Journal of Solid-State Circuits, vol. 40, no. 1, pp. 177-185, 2005
H. Kawaguchi, Y. Shin*, T. Sakurai*	μ ITRON-LP: Power-Conscious Real-Time OS Based on Cooperative Voltage Scaling for Multimedia Applications	IEEE Transactions on Multimedia, vol. 7, no. 1, pp. 67-74, 2005
H. Kawaguchi, T. Sakurai*	A Reduced Clock-Swing Flip-Flop (RCSFF) for 63% Clock Power Reduction	IEEE/JSPS Symposium on VLSI Circuits Digest of Technical Papers, pp. 97-98, 1997
T. Sakurai*, H. Kawaguchi, T. Kuroda*	(Invited) Low-Power CMOS Design through VTH Control and Low-Swing Circuits	Proceedings of ACM/IEEE International Symposium on Low Power Electronics and Design (ISLPED), pp. 1-6, 1997
H. Kawaguchi, T. Sakurai*	Noise Expressions for Capacitance-Coupled Distributed RC Lines	Proceedings of ACM/IEEE International Workshop on Timing Issues in the Specification and Synthesis of Digital Systems (TAU), pp. 270-279, 1997
H. Kawaguchi, K. Nose*, T. Sakurai*	A CMOS Scheme for 0.5V Supply Voltage with Pico-Ampere Standby Current	IEEE International Solid-State Circuits Conference Digest of Technical Papers (ISSCC), pp. 192-193, 1998
H. Kawaguchi, T. Sakurai*	Delay and Noise Formulas for Capacitively Coupled Distributed RC Lines	Proceedings of Asia and South Pacific Design Automation Conference (ASP-DAC), pp. 35-43, 1998
H. Kawaguchi, Y. Itaka*, T. Sakurai*	Dynamic Leakage Cut-off Scheme for Low-Voltage SRAM's	IEEE/JSPS Symposium on VLSI Circuits Digest of Technical Papers, pp. 140-141, 1998
H. Kawaguchi, K. Nose*, T. Sakurai*	A CMOS Scheme for 0.5V Supply Voltage with Pico-Ampere Standby Current	Proceedings of International Workshop on Advanced LSIs, pp. 45-49, 1998
K. Kanda*, K. Nose*, H. Kawaguchi, T. Sakurai*	Design Impact of Positive Temperature Dependence of Drain Current in Sub 1V CMOS VLSI's	Proceedings of IEEE Custom Integrated Circuits Conference (CICC), pp. 563-566, 1999
T. Inukai*, M. Takamiya*, K. Nose*, H. Kawaguchi, T. Hiramoto*, T. Sakurai*	Boosted Gate MOS (BG MOS): Device/Circuit Cooperation Scheme to Achieve Leakage-Free Giga-Scale Integration	Proceedings of IEEE Custom Integrated Circuits Conference (CICC), pp. 409-412, 2000
T. Hiramoto*, M. Takamiya*, H. Koura*, T. Inukai*, H. Gomyo*, H. Kawaguchi, T. Sakurai*	(Invited) Optimum Device Parameters and Scalability of Variable Threshold CMOS (VTMOS)	International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM), pp. 372-373, 2000
K. Kanda*, N. D. Minh*, H. Kawaguchi, T. Sakurai*	Abnormal Leakage Suppression (ALS) Scheme for Low Standby Current SRAMs	IEEE International Solid-State Circuits Conference Digest of Technical Papers (ISSCC), pp. 174-175, 2001
H. Kawaguchi, G. Zhang*, S. Lee*, T. Sakurai*	An LSI for VDD-Hopping and MPEG4 System Based on the Chip	Proceedings of IEEE International Symposium on Circuit and Systems (ISCAS), pp. 918-921, 2001
K. Nose*, M. Hirabayashi*, H. Kawaguchi, S. Lee*, T. Sakurai*	VTH-hopping Scheme for 82% Power Saving in Low-voltage Processors	Proceedings of IEEE Custom Integrated Circuits Conference (CICC), pp. 93-96, 2001

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
Y. Shin*, H. Kawaguchi, T. Sakurai*	Cooperative Voltage Scaling (CVS) between OS and Applications for Low-Power Real-Time Systems	Proceedings of IEEE Custom Integrated Circuits Conference (CICC), pp. 553-556, 2001
H. Kawaguchi, Y. Shin*, T. Sakurai*	Experimental Evaluation of Cooperative Voltage Scaling (CVS): A Case Study	Proceedings of IEEE Workshop on Power Management for Real-Time and Embedded Systems, pp. 17-23, 2001
K. Aisaka*, T. Aritsuka*, S. Misaka*, K. Toyama*, K. Uchiyama*, K. Ishibashi*, H. Kawaguchi, T. Sakurai*	Design Rule for Frequency-Voltage Cooperative Power Control and Its Application to an MPEG-4 Decoder	IEEE/JSAP Symposium on VLSI Circuits Digest of Technical Papers, pp. 216-217, 2002
K. Kanda*, T. Miyazaki*, K. Min*, H. Kawaguchi, T. Sakurai*	Two Orders of Magnitude Leakage Power Reduction of Low Voltage SRAM's by Row-by-Row Dynamic VDD Control (RRDV) Scheme	Proceedings of IEEE International ASIC/SOC Conference, pp. 381-385, 2002
H. Kawaguchi, K. Kanda*, K. Nose*, S. Hattori*, D. D. Antono*, D. Yamada*, T. Miyazaki*, K. Inagaki*, T. Hiramoto*, T. Sakurai*	A 0.5-V, 400-MHz, VDD-Hopping Processor with Zero-VTH FD-SOI Technology	IEEE International Solid-State Circuits Conference Digest of Technical Papers (ISSCC), pp. 106-107, 2003
K. Kanda*, D. D. Antono*, K. Ishida*, H. Kawaguchi, T. Kuroda*, T. Sakurai*	1.27-Gbps/pin, 3mW/pin Wireless Superconnect (WSC) Interface Scheme	IEEE International Solid-State Circuits Conference Digest of Technical Papers (ISSCC), pp. 186-187, 2003
K. Min*, H. Kawaguchi, T. Sakurai*	Zigzag Super Cut-off CMOS (ZSCCMOS) Block Activation with Self-Adaptive Voltage Level Controller: An Alternative to Clock-Gating Scheme in Leakage Dominant Era	IEEE International Solid-State Circuits Conference Digest of Technical Papers (ISSCC), pp. 400-401, 2003
S. Misaka*, K. Toyama*, T. Aritsuka*, K. Uchiyama*, K. Aisaka*, H. Kawaguchi, T. Sakurai*	Frequency-Voltage Cooperative Power Reduction for Multi-tasking Multimedia Applications	IEEE International Symposium on Low-Power and High-Speed Chips (COOL Chips), vol. 1, pp. 103-116, 2003
T. Someya*, H. Kawaguchi, T. Sakurai*	Cut-and-Paste Organic FET Customized ICs for Application to Artificial Skin	IEEE International Solid-State Circuits Conference Digest of Technical Papers (ISSCC), pp. 288-289, 2004
T. Miyazaki*, T. Q. Canh*, H. Kawaguchi, T. Sakurai*	Observation of one-fifth-a-clock wake-up time of power-gated circuit	Proceedings of IEEE Custom Integrated Circuits Conference (CICC), pp. 87-90, 2004
T. Someya*, T. Sakurai*, T. Sekitani*, H. Kawaguchi, S. Iba*, Y. Kato*	A Large-Area, Flexible, and Lightweight Sheet Image Scanner Integrated with Organic Field-Effect Transistors and Organic Photodiodes	IEEE International Electron Devices Meeting Digest of Technical Papers (IEDM), pp. 365-368, 2004
H. Kawaguchi, S. Iba*, Y. Kato*, T. Sekitani*, T. Someya*, T. Sakurai*	A Sheet-Type Scanner Based on a 3D Stacked Organic-Transistor Circuit with Double Word-Line and Double Bit-Line Structure	IEEE International Solid-State Circuits Conference Digest of Technical Papers (ISSCC), pp. 580-581, 2005
十山圭介*, 三坂智*, 相坂一夫*, 在塚俊之*, 内山邦男*, 石橋孝一郎*, 川口博, 桜井貴康*	CPU 消費電力削減のための周波数-電圧協調型電力制御方式の設計ルールとフィードバック予測方式による適用	電子情報通信学会論文誌, vol. J87-D1, no. 4, 452-461 ページ, 2004

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
WANG Quan-fang*, NAKAGIRI Shin-ichi	Numerical solutions of distributed diffusion Hopfield neural network equations	Applied Mathematics and Computation, 174, 1343-1362, 2006.2
HA Jun-hong*, NAKAGIRI Shin-ichi, TANABE Hiroki*	Gateaux differentiability of solution mappings for semilinear second order evolution equations	Journal of Mathematical Analysis and Applications, 310, 518-532, 2005.10
VANUALAILAI Jito*, NAKAGIRI Shin-ichi	Some generalized convergence criteria for nonlinear continuous neural networks	Neural Computation, 17, 1820-1835, 2005
HWANG Jin-soo*, NAKAGIRI Shin-ichi	Weak and strong solutions of isotropic viscoelastic materials with long nonlinear memory	Scientiae Mathematicae Japonicae, 64-1, 45-60, 2006.3
南部隆夫	A new algebraic approach to stabilization for boundary control systems of parabolic type	Journal of Differential Equations, vol.218, pp.136-158, 2005.6
内藤雄基	Asymptotically self-similar solutions for the parabolic systems modelling chemotaxis	Banach Center Publ., Vol. 74, p.149-p.160, 2006
内藤雄基	An ODE approach to the multiplicity of self-similar solutions for semilinear heat equations	Proc. Roy. Soc. Edinburgh Sect. A, Vol.136, p.807- p.835, 2006
SHIRAKAWA Ken	Large-time behavior for a phase field system associated with total variation energy	Adv. Math. Sci. Appl., 15, 1, 1-27, 2005.5
SHIRAKAWA Ken, KIMURA Masato*	Stability analysis for Allen-Cahn type equation associated with the total variation energy	Nonlinear Anal., 60, 2, 257-282, 2005.4
SHIRAKAWA Ken, ITO Akio*, YAMAZAKI Noriaki*, KENMOCHI Nobuyuki*	Asymptotic stability for evolution equations governed by subdifferentials	GAKUTO Internat. Ser. Math. Sci. Appl., 11, 287-310, 1998
SHIRAKAWA Ken, ITO Akio*, YAMAZAKI Noriaki*, KENMOCHI Nobuyuki*	Asymptotic stability for evolution systems associated with phase transitions	Pitman Res. Notes Math. Ser., 384, 104-115, 1998
SHIRAKAWA Ken	Attractors for doubly nonlinear evolution equations governed by subdifferentials	Journal of Shanghai Jiaotong Univ., E-3, 1, 136-141, 1998
SHIRAKAWA Ken	Large time behavior for doubly nonlinear systems generated by subdifferentials	Adv. Math. Sci. Appl., 10, 1, 415-440, 2000
SHIRAKAWA Ken, YAMAZAKI Noriaki*	Time-dependent attractors of bounded systems associated with doubly nonlinear equations	GAKUTO Internat. Ser. Math. Sci. Appl., 13, 298-313, 2000
KENMOCHI Nobuyuki*, SHIRAKAWA Ken	A variational inequality for total variation functional with constraint	Nonlinear Anal., 46, 3, 435-455, 2001
KENMOCHI Nobuyuki*, SHIRAKAWA Ken	Stability for a parabolic variational inequality associated with total variation functional	Funkcial. Ekvac., 44, 1, 119-137, 2001
SHIRAKAWA Ken	Parabolic variational inequality associated with the total variationfunctional	Nonlinear Anal., 47, 5, 3195-3206, 2001
SHIRAKAWA Ken	Stability for a solid-liquid phase transition model in a mesoscopic scale	GAKUTO Internat. Ser. Math. Sci. Appl., 17, 130-143, 2002
OKAZAKI Takanobu*, ATSUSHI Kadoya*, SHIRAKAWA Ken	Some numerical simulations for the asymptotic convergence of phase transition models	GAKUTO Internat. Ser. Math. Sci. Appl., 17, 306-322, 2002
SHIRAKAWA Ken	Asymptotic convergence of p-Laplace equations with constraint as p tends to 1	Math. Methods Appl. Sci., 25, 9, 771-793, 2002

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
SHIRAKAWA Ken	Structure of the solution flow for steady-state problems of one-dimensional Fremond model of shape memory alloys	Elliptic and parabolic problems, 263-273, 2002
Colli Pierluigi*, SHIRAKAWA Ken	Attractors for the one-dimensional Fremond model of shape memory alloys	Asymptot. Anal., 40, 2, 109-135, 2004
SHIRAKAWA Ken	Asymptotic stability for dynamical systems associated with the one-dimensional Fremond model of shape memory alloys	Dynamical systems and differential equations (Wilmington, NC, 2002) Discrete Contin. Dyn. Syst., 798-808, 2003
KENMOCHI Nobuyuki*, SHIRAKAWA Ken	Stability for a phase field model with a total variation functional as the interfacial energy	Nonlinear Anal., 53, 3-4, 425-440, 2003
SHIRAKAWA Ken	Stability for steady-state solutions of a nonisothermal Allen-Cahn equation generated by a total variation energy	Nonlinear partial differential equations and their applications GAKUTO Internat. Ser. Math. Sci. Appl., 20, 289-304, 2004
SHIRAKAWA Ken, Stefanelli Ulisse*	Structure result for steady-state solutions of a one-dimensional Fremond model of SMA	Phys. D, 190, 3-4, 190-212, 2004
SHIRAKAWA Ken	Large-time behavior for a phase field system associated with total variation energy	Adv. Math. Sci. Appl., 15, 1, 1-27, 2005. 5
SHIRAKAWA Ken, KIMURA Masato*	Stability analysis for Allen-Cahn type equation associated with the total variation energy	Nonlinear Anal., 60, 2, 257-282, 2005. 4
Toshiyasu Arai, Georg Moser*	Proofs of Termination of Rewrite Systems for Polyttime Functions	Lecture Notes in Computer Science, 3821, 529-540, 2005
新井敏康	Epsilon substitution method for $[\Pi^0_1, \Pi^0_1]$ -FIX	Archive for Mathematical Logic, 44, 1009-1043, 2005
新井敏康	Ideas in the epsilon substitution method for $[\Pi^0_1]$ -FIX	Annals of Pure and Applied Logic, 136, 3-21, 2005
新井敏康	Hilbert の第 2 問題に関する証明論の展開	数学, 57, 113-126, 2005
Brendle Jorg	Converse dual cardinals	The Journal of Symbolic Logic, 71 · 1 · 22-34, 2006. 3
KIKYO Hirotaka	On generic predicates and the amalgamation property for automorphisms	Proceedings of the School of Science, Tokai University, 40, 19-24, 2005. 4
Mizuho Mishima, Makoto Kikuchi	General Design Theory and Genetic Epistemology	Proceedings of 15th International Conference on Engineering Design, 260.81, 2005. 8
菊池誠, 長坂一郎	言語学の設計学への応用に関する研究 (第 2 報) -意味としての機能と Simon による人工物の定義-	精密工学会誌, 72(1), 142-146, 2006. 1
KIKYO Hirotaka	On reduction properties	the Journal of Symbolic Logic, Vol. 5, No. 3, 1215-1222, 1994. 9
KIKYO Hirotaka	On the groups with homogeneous theory	Tsukuba Journal of Mathematics, Vol. 22, No. 2, 551-557, 1998. 10
KIKYO Hirotaka	Model companions of theories with an automorphism	the Journal of Symbolic Logic, Vol. 65, No. 3, pp. 1215-1222, 2000. 9
KIKYO Hirotaka	The definable multiplicity property and generic automorphisms	Annals of Pure and Applied Logic, Vol. 106, No. 1-3, pp. 263-273, 2000. 12

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
KIKYO Hirota	The strict order property and generic automorphisms	the Journal of Symbolic Logic, Vol. 67, No. 1, pp. 214-216, 2002. 3
桔梗宏孝	差分パズル	東海大学教育研究所紀要, 第 10 号, pp. 1-14, 2003. 3

学術論文(レフェリー無し)(2005年4月1日~2006年3月31日)

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
KOBAYASHI Futoshi, KOJIMA Fumio, NAKATSUKA Hisashi*	Crack Detection by Mobile Robot with ECT Sensor	Proc. of the 3rd International Symposium on Autonomous Minirobots for Research and Edutainment, 299-304, 2005. 9
尾谷紀明, 浦久保孝光, 前川聡*, 玉置久, 多田幸生	ジャイロ駆動型球体ロボットの位置姿勢制御に関する 考察	SICE 第 34 回制御理論シンポジウム資料, pp. 275-280, 2005. 11
浦久保孝光, 田島宏史, 多田幸生	2つの軸対称剛体からなる宇宙ロボットの姿勢制御	SICE 第 5 回制御部門大会資料, pp. 377-380, 2005. 5
花原和之, 多田幸生	アクチュエータを共有するワイヤ駆動 V G T の運動学	宇宙構造・材料シンポジウム(第 2 1 回), p. 44-47, 2006. 2
鍵山善之, 高尾正樹*, 中本将彦*, 佐藤嘉伸*, 菅野伸彦*, 吉川秀樹*, 田村進一*, 赤澤堅造*, 多田幸生	関節可動域シミュレーションを含む人工股関節自動 3 次元手術計画システムの開発	電子情報通信学会技術研究報告, MI2005-146, p. 151-154, 2006. 1
音丸格, 高尾正樹*, 菅野伸彦*, 中本将彦*, 鍵山善之, 佐藤嘉伸*, 吉川秀樹*, 田村進一*, 赤澤堅造*, 多田幸生	人工股関節自動 3 次元手術計画システムにおけるアナ トミカルシステムを対象とした適合性評価関数の検討	電子情報通信学会技術研究報告, MI2005-145, p. 147-150, 2006. 1
渡沼智己, 尾崎知伸, 大川剛直	多次元構造データからの決定木の構築	人工知能学会研究会資料, SIG-KBS-A504-07, 2006. 03
塩崎仁博, 尾崎知伸, 大川剛直	根付きパターン発見手法の拡張による高速飽和・極大自 由木マイニング	人工知能学会研究会資料, SIG-FPAI-A504-09, 2006. 03
大川剛直	IT と学会の役割	システム／制御／情報, Vol. 43, No. 10, pp. 571-571, 1999. 1
大川剛直	発想支援システム	計測と制御, Vol. 34, No. 12, pp. 901-901, 1995. 12
NAKAGIRI Shin-ichi	Optimal control problems for semilinear evolution equations in Hilbert space	Proc. of the 5-th Asian Symposium on Applied Electromagnetic and Mechanics, CD-Rom, Section C, Paper 12, 1-6, 2005. 10
Brendle Jorg	Templates and iterations. Luminy 2002 lecture notes	数理解析研究所講究録, 1423・1-12, 2005. 4
Brendle Jorg	Distributivity numbers of $P(\omega) / \mathfrak{fin}$ and its friends	数理解析研究所講究録, 1471・9-18, 2006. 2
垣内逸郎	Robust nonparametric confidence intervals and tests for the median in the presence of $(c,$ $\gamma)$ -contamination	Nanzan Academic Society, Mathematical Sciences and Information Engineering, NO. 2005-1, 1-18, 2006. 03
KIKYO, Hiroataka	On predimensions of finite structures	京都大学数理解析研究所講究録, 1450, 75-82, 2005
桔梗宏孝	モデルと構造	数学セミナー, 1996年4月号~1997年3 月号連載, 1996. 4~1997. 3
桔梗宏孝	Geometric Mordell-Lang Conjecture	ロジックと代数幾何—モデル・ラング 予想をめぐる—, 平成 10 年~12 年度 文部省科学研究費基盤研究(A)(2)報告, pp. 37-48, 2000. 6

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
桔梗宏孝	不安定構造の Generic 自己同型写像	京都大学数理解析研究所講究録, 1213, pp. 19-27, 2001. 6
桔梗宏孝	複素多様体のモデル理論	京都大学数理解析研究所講究録, 1213, pp. 55-61, 2001. 6
桔梗宏孝	PAPA をもたない理論	京都大学数理解析研究所講究録, 1344, pp. 11-15, 2003. 10
KIKYO Hirota	On generic predicates and automorphisms	京都大学数理解析研究所講究録, 1390, pp. 1-8, 2004. 7

学術著書 (2005 年 4 月 1 日～2006 年 3 月 31 日)

著者名 (*は学外研究者)	学術著書名	発行所 (年)	備考
O. Matoba, B. Javidi*	Optical and digital techniques for information security Chap. 8	Springer (2005.06)	
T. Nomura*, E. Tajahuerce*, O. Matoba, B. Javidi*	Optical and digital techniques for information security, Chap. 13	Springer (2005.06)	
玉置久	システム最適化	オーム社 (2005.11)	
貝原俊也, 藤井進*	Virtual Enterprise Integration: Technological and Organizational Perspectives	Idea Group Publishing (2005)	
FUJISAKI Yasumasa, KOZAWA Yasuaki	Probabilistic and Randomized Method for Design under Uncertainty, Chapter 12	Springer-Verlag (2006)	
薦田憲久*, 大川剛直,	システムのモデリングとシミュレーション	計測自動制御学会 (1995.03)	
薦田憲久*, 大川剛直, 安信千津子*	エキスパートシステムの設計と開発	昭晃堂 (1997.04)	
辻洋*, 大川剛直	経営情報処理のための知識情報処理技術	コロナ社 (2000.06)	
古川康一*, 尾崎知伸, 植野研*	帰納論理プログラミング	共立出版 (2001.05)	
Nishath Verghese*, NAGATA Makoto	EDA for IC Implementation, Circuit Design, and Process Technology, Eds: Scheffer, Lavagno, and Martin, Chapter 23.3	CRC Press (2006.3)	
KADOYA Atsushi*, SHIRAKAWA Ken	Numerical simulations for the behavior of solutions of Allen-Cahn type equation associated with the total variation energy	Kyushu University Press (2005)	
桔梗宏孝	応用論理	共立出版 (1996.3)	
桔梗宏孝	コンピュータのための数学 論理的アプローチ 1章～5章	日本評論社 (2001.7)	

著者名 (*は学外研究者)	学術報告名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
三浦雅人, 仁田功一, の場修, 吉村武晃	次世代大容量記録を狙った反射型ホログラフィックデ ィスクメモリ	第5回情報フォトニクス研究グループ 研究会(秋合宿)講演予稿集, pp. 25-28, 2005.09
大石泰章*, 藤崎泰正	ロバスト制御のための確率的アプローチ: 現状と展望	計測と制御, 44, 8, 546-551, 2005.8
藤崎泰正	有界外乱のもとでのシステム同定への確率的アプ ローチ	システム/制御/情報, 50, 3, 112-117, 2006.3
藤崎泰正	現代制御 - 状態方程式から H_{∞} 制御の基礎まで	日本鉄鋼協会制御教育講座テキスト, 17-47, 2006.1
上領貴彦, 安村禎明, 上原邦昭	多属性商品を対象とした交渉における強化学習による 戦略獲得	人工知能学会基礎論研究会, 2005
坂野大作, 安村禎明, 上原邦昭	Web上のレビューにおける投稿者の見地の違いを利用 した評判情報の信頼性評価	人工知能学会知識ベース研究会, 2006
KAWAMURA Gen*, NAGAKAWA Gouichi*, OHKAWA Takenao	Development of Protein-Compound Interaction Database on Grid Data Service Using the Three-dimensional Structure Data of Complex	Abstracts of Pacific Symposium on Biocomputing 2004 (PSB2004), p.87, 2004.01
NAKAE Tatusya*, YOSHINO Kouichi*, KAWAMURA Gen*, NAGAKAWA Gouichi*, OHKAWA Takenao	Interaction-based Protein Retrieval by Complementary Use of PIntDB, the Protein-compound Interaction Database and Known Sequence Motifs	Abstracts of Pacific Symposium on Biocomputing 2004 (PSB2004), p.108, 2004.01
ITO Nobutoshi*, SAKAMOTO Hisashi*, KOBAYASHI Kaori*, KANETA Yoshikazu*, KAWAGUCHI Youhei*, OHKAWA Takenao, NAKAMURA Haruki*	New Features of PDBj-ML, an XML format for Protein Data Bank	Proc. of 13th International Conference on Genome Informatics (GIW2002), pp.488-489, 2002.12
KANETA Yoshikazu*, NAKAGAWA Tadasuke*, OHKAWA Takenao	A High-speed Similar Protein Retrieval Method using the Distance between Molecular Surface Data	Electronic Abstracts of 10th International Conf. on Intelligence Systems for Molecular Biology (ISMB2002), 245A, 2002.08
KANETA Yoshikazu*, SHOJI Norimasa*, OHKAWA Takenao, NAKAMURA Haruki*	A Method of Comparing Protein Molecular Surface Based on Vertical Vectors with Attributes	Proc. of 4th International Conference on Biological Physics (ICBP 2001), p.61, 2001.07
MATSUURA Keiichiro*, SHOJI Norimasa*, OHKAWA Takenao, NAKAMURA Haruki*	A Method of Protein Molecular Surface Comparison Based on Geometric Hashing	Proc. 11th Workshop on Genome Informatics, pp.430-431, 2000.12
大川剛直	書評: 離散情報処理とオートマトン	システム/制御/情報, Vol.43, No.10, pp.571-571, 1999.1
大川剛直	Tenth International Workshop on Qualitative Reasoning (QR'96) 参加報告	情報処理, Vol.37, No.7, pp.681-682, 1996.07
大川剛直	HPC-ASIA '95 参加報告	情報処理, Vol.36, No.12, pp.1193-1194, 1995.12
五十嵐創*, 尾崎知伸, 植野研*, 古川康一*	帰納論理プログラミングによる音楽演奏時の呼吸ルー ルの獲得	人工知能学会研究会資料, SIG-FAI-A104-17, 2002.03
嶋津恵子*, 桜井哲志*, 池谷季里子*, 尾崎知伸, 古川康一*	情報共有 Web サーバのアクセスログのセグメント化 - 利用者の操作意図に注目した WebUsage マイニング用 データの生成実験	人工知能学会研究会資料, SIG-FAI/KBS-J-24, 2001.11

著者名 (*は学外研究者)	学術報告名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
前田美幸*, 池谷季里子*, 尾崎知伸, 嶋津恵子*, 古川康一*	機械学習による情報共有 Web サーバのアクセスログのセグメント化	人工知能学会研究会資料, SIG-KBS-A102-7, 2001.09
古川康一*, 尾崎知伸	帰納論理プログラミングの逆伴意の完全化とその自己再帰への適用について	人工知能学会研究会資料, SIG-FAI-9901, 1999.07
尾崎知伸, 古川康一*	Progol の関係データベースとの連結と探索アルゴリズムの改良	人工知能学会研究会資料, SIG-FAI/KBS-9902, 1999.1
斉藤功*, 尾崎知伸, 嶋津恵子*, 古川康一*	C4.5 を用いたイントラネットのアクセスログ解析実験	人工知能学会研究会資料, SIG-FAI/KBS-9902, 1999.1
小林郁夫*, 古川康一*, 今井むつみ*, 尾崎知伸	帰納論理プログラムによる幼児の名詞語彙獲得のモデル化	電子情報通信学会技術研究報告, NLC99, 1999.1
尾崎知伸, 古川康一*	拡張逆伴意法に基づく発想的帰納推論システムの実現	人工知能学会研究会資料, SIG-FAI-9803, 1998.12
植野研*, 古川康一*, 永野牧子*, 吉田留美子*, 吉田史子*, 浅海孝子*, 斉藤功*, 尾崎知伸	姿勢とチェロ演奏	情報処理学会 音楽情報科学研究報告, Vol.1998, No.96, 1998-MUS-027, 1998.1
尾崎知伸, 村上知子*, 植野研*, 古川康一*	変数の入出力関係に着目した Progol A*-like 探索の改良	人工知能学会研究会資料, SIG-FAI-9701, 1997.06
古川康一*, 村上知子*, 植野研*, 尾崎知伸, 嶋津恵子*	Progol 最弱仮説の存在のための十分条件について	人工知能学会研究会資料, "SIG-FAI-9603, 1997.03
永田真	サブ 100nm 時代の対ノイズ SoC 設計フローとオンチップ評価 (招待講演)	DA シンポジウム 2005 論文集, pp. 1-6, 2005.08
松本哲郎, 小坂大輔, 永田真, 村坂佳隆*, 岩田穆*	チップレベル基板雑音解析技術	DA シンポジウム 2005 論文集, pp. 157-162, 2005.08
深澤光弥, 永田真, 濱西直之*, 塩地正純*, 飯田哲也*, 渡邊淳一郎*, 村坂佳隆*, 岩田穆*	1GHz デジタル回路の基板雑音評価	電子情報通信学会技術報告, ICD2005-39;pp. 61-64, 2005.05
外谷昭洋*, 河野彩子*, 岩田穆*, 永田真, 村坂佳隆*	CMOS-PLL への Si 基板を介したデジタル・クロストーク雑音の評価	電子情報通信学会技術報告, ICD2005-41;pp. 7-12, 2005.07
小坂大輔, 永田真, 村坂佳隆*, 岩田穆*	CMOS ミックスドシグナル/RF 回路における基板結合対策	電子情報通信学会技術報告, ICD2005-75;pp. 49-53, 2005.08
深澤光弥, 永田真	ダイナミック電源雑音によるデジタル信号遅延変動の評価	電子情報通信学会技術報告, ICD2005-214;pp. 53-57, 2006.01
野口宏一郎, 永田真	ミックスドシグナル LSI のためのオンチップマルチチャネル信号モニタ	電子情報通信学会技術報告, ICD2005-40;pp. 1-6, 2005.07
植村俊文, 永田真	大規模デジタル LSI のダイナミック電源/グラウンド雑音シミュレーション手法	電子情報通信学会技術報告, ICD2005-242;pp. 19-24, 2006.03
小松義英*, 石橋孝一郎*, 塚田敏郎*, 山本雅晴*, 島崎健二*, 深澤光弥, 永田真	電流基板制御方式による基板ノイズ低減及びランダムばらつき制御効果	電子情報通信学会技術報告, ICD2005-135;pp. 7-12, 2005.10
森本薫夫, 永田真, 瀧和男*	非対称な信号遷移を用いた高速ダイナミック回路の論理合成手法	電子情報通信学会技術報告, ICD2005-153;pp. 25-30, 2005.11

著者名 (*は学外研究者)	学術報告名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
ニッ森大介, 鎌田十三郎, 森本昌治, 松葉健敏	局面単位キャッシュ機構を持つ分散計算環境とそのアプリケーション評価	SWoPP05, 2005. 8
青西孝文, 芳野宏徳, 三上真司*, 太田能, 川口博, 吉本雅彦	センサネットワークのための集約率を考慮したGIT 経路制御の評価	電子情報通信学会技術研究報告 (2005. 10)
濱本真生*, 長井健一*, 松野哲郎*, 村地勇一郎*, 宮越純一*, 深山正幸*, 吉本雅彦	モバイル応用 H. 264 コーデック LSI 向け低消費電力動き検出アルゴリズム	電子情報通信学会技術研究報告 (2005. 10)
村地勇一郎*, 浜野康司*, 松野哲郎*, 宮越純一*, 深山正幸*, 吉本雅彦	携帯機器応用 95mW MPEG2 MP@HL 動き検出プロセッサコア	電子情報通信学会技術研究報告 (2005. 8)
宮越純一*, 村地勇一郎*, 浜野康司*, 松野哲郎*, 深山正幸*, 吉本雅彦	動画像符号化動きベクトル検出のための低消費電力シストリックアレイアーキテクチャの研究	電子情報通信学会技術研究報告 (2005. 5)
川口博, 伊庭信吾*, 加藤祐作*, 関谷毅*, 染谷隆夫*, 桜井貴康*	二重ワード線と二重ビット線を用いた3次元積層シート型スキャナ	電子情報通信学会技術研究報告 (2005. 5)
川口博, 井高康仁*, 桜井貴康*	低電圧 SRAM のための Dynamic Leakage Cut-off 設計法	電子情報通信学会技術研究報告, ED98-62、SDM98-62、ICD98-61、1-4 ページ, 1998
川口博, 張綱*, 李誠洙*, 辛英洙*, 桜井貴康*	低電力実時間組込システムのための OS、アプリケーション、ハードウェア協調による CVS (Cooperative Voltage Scaling) と電圧ホッピング	電子情報通信学会技術研究報告, ICD2001-32、59-65 ページ, 2001
川口博, 神田浩一*, 野瀬浩一*, 服部貞昭*, ダナルドノドワイアントノ*, 山田大裕*, 宮崎隆行*, 稲垣賢一*, 平本俊郎*, 桜井貴康*	A 0. 5V, 400MHz, VDD-Hopping Processor with Zero-VTH FD-SOI Technology	電子情報通信学会技術研究報告, ICD2003-35、55-58 ページ, 2003
HARUKI Shigeru*, NAKAGIRI Shin-ichi	ペキンダー化された波動型偏差分関数方程式と関連する関数方程式	数理解析研究所講究録 , 1445, 19-28, 2005. 7
HA Jun-hong, NAKAGIRI Shin-ichi, TANABE Hiroyuki	長期の非線形記憶を持つ粘弾性体方程式に対する最適制御問題	数理解析研究所講究録 , 1445, 29-39, 2005. 7
HWANG Jinsoo, NAKAGIRI Shin-ichi	Optimal control problems for the equation of motion of membrane with strong viscosity	日本数学会 2005 年春季総会 応用数学 分科会講演報告報告集, 176-179, 2005
中桐信一	2 階半線形発展方程式の非凸コスト最適制御問題	数理解析研究所講究録 , 1474, 186-194, 2006. 2
内藤雄基	Existence of solutions with prescribed numbers of zeros of boundary value problems for ordinary differential equations with the one dimensional p-laplacian	数理解析研究所講究録 , 1474, 2006. 2
白川健	非局所的な表面張力係数を持つ固体・液体相転移モデルにおける解の漸近挙動	第 26 回発展方程式若手セミナー報告 集, 184-190, 2005. 4
白川健, 伊藤昭夫*, 角谷敦*	地域経済の数理モデルとその可解性	第 27 回発展方程式若手セミナー報告 集, 85-90, 2006. 2
白川健, 角谷敦, 伊藤昭夫*	Solow モデルに基づく地域経済成長モデルの可解性	第 31 回発展方程式研究集会報告集, 85-90, 2006. 1

著者名 (*は学外研究者)	学術報告名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
白川健, 伊藤昭夫*, 山崎教昭*, 剣持信幸*	Asymptotic stability for evolution equations generated by time dependent subdifferentials	第 19 回発展方程式若手セミナー, 48-54, 1998
白川健, 剣持信幸*	Attractors for phase separation models with viscosity term	第 20 回発展方程式若手セミナー, 92-97, 1998
白川健	Doubly nonlinear asymptotically periodic systems and some applications	第 24 回発展方程式研究会報告集, 1-4, 1999
白川健, 剣持信幸*	相転移問題に現れる変分問題と解の構造	変分問題とその周辺, 98-118, 1999
白川健, 剣持信幸*	相転移現象の定常問題に現れる変分問題とその解の構造	第 21 回発展方程式若手セミナー報告集, 92-97, 1999
白川健, 剣持信幸*	有界変分汎関数の劣微分作用素を含む放物型発展方程式の安定性	非線形発展方程式とその応用, 京都大学数理解析研究所講究録, 1135, 91-109, 2000
白川健, 剣持信幸*	2 重非線形型力学系のアトラクターとその構造	第 25 回発展方程式研究会報告集, 1-4, 2000
白川健, 剣持信幸*	ある相転移問題の解の安定性	第 22 回発展方程式若手セミナー報告集, 89-95, 2000
岡崎貴宣*, 角谷敦*, 白川健	p-ラプラシアンを含む楕円型方程式の数値計算とその極限の考察	第 22 回発展方程式若手セミナー報告集, 75-81, 2000
岡崎貴宣*, 角谷敦*, 白川健	Some numerical simulations for the asymptotic convergence of phase transition model	第 26 回発展方程式研究会報告集, 1-4, 2001
SHIRAKAWA Ken	Interfacial energies in two dimensional phase field models and related variational problems	Variational Problems and Related Topics, Surikaisekikenkyusho Kokyuroku, 1347, 73-95, 2003
白川健, 木村正人*	全変動汎関数に支配される放物型方程式に対する局所安定性	第 24 回発展方程式若手セミナー報告集, 48-67, 2003
白川健	全変動流を含む非等温系相転移モデルと 2 次元定常解の安定性	第 25 回発展方程式若手セミナー報告書, 191-197, 2004
白川健	非二次な表面張力係数を持つ固体・液体相転移モデルにおける解の漸近挙動	第 26 回発展方程式若手セミナー報告集, 184-190, 2005. 4
白川健, 伊藤昭夫*, 角谷敦*	地域経済の数理モデルとその可解性	第 27 回発展方程式若手セミナー報告集, 85-90, 2006. 2
白川健, 角谷敦, 伊藤昭夫*	Solow モデルに基づく地域経済成長モデルの可解性	第 31 回発展方程式研究集会報告集, 85-90, 2006. 1

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
賀谷信幸, 中須賀真一*, SUMMERER Leopold*	網構造のふろしき展開と歩行機能を有する構造エレメントによる宇宙大構造物の構築	日本マイクログラフィティ応用学会第21回学術講演会(2005.11)
SCHAEFER Christian, 賀谷信幸	Lunar Polar Mission applying Laser Power Transmission	56th International Astronautical Congress(2005.10)
SCHAEFER Christian, 賀谷信幸	Laser Beam Control Mechanisms	56th International Astronautical Congress(2005.10)
KOKEL Samuel, 賀谷信幸	Retrodirective Very Large Aperture Phased Array Beam Steering Demonstration	56th International Astronautical Congress(2005.10)
細井孝輔, 的場修, 半田哲也, 仁田功一, 吉村武晃	高速位相シフトデジタルホログラフィーにおける3次元再生像の評価	第35回光波センシング技術研究会(2005.07)
的場修	セキュリティホログラフィックメモリ	第66回応用物理学会学術講演会講演予稿集(2005.09)
三浦雅人, 的場修, 仁田功一, 吉村武晃	反射型ホログラフィックディスクメモリシミュレータ	第66回応用物理学会学術講演会講演予稿集(2005.09)
仁田功一, 田戸康紀, 的場修, 吉村武晃	光アレイロジックを用いた因数分解	第66回応用物理学会学術講演会講演予稿集(2005.09)
中島敬悟, 的場修, 仁田功一, 吉村武晃,	三次元位相物体を用いた個人認証システム	第66回応用物理学会学術講演会講演予稿集(2005.09)
瀧澤由佳子, 北川洋一*, 的場修, 吉村武晃	ホログラフィック光学素子におけるブラッグミスマッチ光の結像特性への影響	2005年度日本光学会年次学術講演会(2005.11)
中谷徳幸, 瀧澤由佳子, 仁田功一, 的場修, 吉村武晃	フォトリソグラフィック欠陥構造の動的制御による光スイッチング素子	2005年度日本光学会年次学術講演会(2005.11)
仁田功一, 的場修, 木村護, 吉村武晃	位相情報を用いた乗算剰余演算法と因数分解への拡張	2005年度日本光学会年次学術講演会(2005.11)
村田卓也, 仁田功一, 的場修, 吉村武晃	量子文字認識アルゴリズムの認識能力向上	2005年度日本光学会年次学術講演会(2005.11)
三浦雅人, 的場修, 仁田功一, 吉村武晃	反射型ホログラフィックディスクメモリにおける多重記録の解析	2005年度レーザー学会学術講演会(2006.01)
三浦雅人, 大沼宏和, 的場修, 仁田功一, 吉村武晃	反射型ホログラフィックディスクメモリにおける3次元シフト選択性	第53回応用物理学関係連合講演会(2006.03)
仁田功一, 木村護, 的場修, 吉村武晃	光学干渉に基づく並列乗算剰余演算器	第53回応用物理学関係連合講演会(2006.03)
高口雄介, 玉置久, 北村新三	電力市場シミュレーションのための階層分散型モデルの構築	第49回システム制御情報学会研究発表講演会(2005.5)
森石寛之, 玉置久, 村尾元, 北村新三	遺伝的機械学習によるRC自動車制御ルールの獲得	第49回システム制御情報学会研究発表講演会(2005.5)
松本卓也, 玉置久, 村尾元, 北村新三, 前田和男*	高速道路交通シミュレーションの階層型自律分散モデル	第49回システム制御情報学会研究発表講演会(2005.5)
佐々木一真, 玉置久, 北村新三, 浦久保孝光, 前川聡*	ジャイロ搭載型球体ロボットの操縦インタフェースの設計	第49回システム制御情報学会研究発表講演会(2005.5)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
井本孝亮, 田中駿一, 玉置久, 北村新三, 梅田豊裕*	大規模プロダクトミックス最適化問題の数理モデル化と解法	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会 (2005. 5)
永吉雅人, 村尾元, 玉置久, 北村新三	強化学習における状態フィルタの評価指標	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会 (2005. 5)
野一色学*, 榊原一紀*, 渡邊真也*, 西川郁子*, 玉置久	Pickup and Delivery 問題の数理計画モデルと遺伝的アルゴリズムに基づく解法	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会 (2005. 5)
永吉雅人, 村尾元, 玉置久, 北村新三	強化学習における状態フィルタ: 冗長な入力情報を含む連続状態空間への適用	平成 17 年電気学会電子・情報・システム部門大会 (2005. 8)
井本孝亮, 玉置久, 梅田豊裕*	プロダクトミックス最適化問題の数理計画モデル	スケジューリング・シンポジウム 2005 (2005. 9)
榊原一紀*, 野一色学*, 西川郁子*, 渡邊真也*, 玉置久	Pickup and Delivery 問題に対する階層型分解アプローチの構成	スケジューリング・シンポジウム 2005 (2005. 9)
榊原一紀*, 野一色学*, 西川郁子*, 渡邊真也*, 玉置久	搬送計画問題に対する多段階型メタヒューリスティクスの構成	第 5 回 CFA シンポジウム (2005. 11)
玉置久, 浦久保孝光, 前川聡*	ジャイロ駆動型球体移動ロボットの設計・製作・制御	第 5 回 CFA シンポジウム (2005. 11)
松本卓也, 玉置久, 村尾元, 北村新三, 前田和男*	階層型自律分散モデルを用いた高速道路シミュレーションにおける運転者の意思決定	第 18 回自律分散システム・シンポジウム (2006. 1)
小島史男, DUONG Nguyen	Computational Method in Building Database for Crack Shape Recovery Arising in Eddy Current Testing	日本保全学会 第 2 回学術講演会 (2005. 7)
小島史男, 池田拓也	渦電流探傷法における階層型自然き裂モデルによるき裂診断解析法	日本保全学会 第 2 回学術講演会 (2005. 7)
小島史男, 西山亮	非線形電磁場解析とその鉄鋼材料の劣化評価への応用	日本保全学会 第 2 回学術講演会 (2005. 7)
小林太, 小島史男, 中塚恒	渦電流探傷における移動探査ロボットの開発	日本保全学会 第 2 回学術講演会 (2005. 7)
小島史男, AUSRI Adrian	Identification of Stress Corrosion Cracking related to Eddy Current Testing of SUS Samples	日本応用数理学会 2005 年度年会 (2005. 9)
小島史男, 池田拓也, DUONG Ngyuen	データベースに基づく環境知覚システムの構築と高速欠陥診断技術への応用	第 15 回インテリジェント・システム・シンポジウム (2005. 9)
小島史男, 高岸英昭	電気ポテンシャル法を用いた地中埋設管の欠陥評価について	第 18 回計算力学講演会 (2005. 11)
小島史男	ネットワーク分散環境での渦電流探傷法による自然き裂の高速逆問題解析	第 9 回表面探傷シンポジウム (2006. 2)
小島史男, 吉井迪利, 池田拓也	電磁場逆問題解析における XML を用いた仮想イメージデータベースの開発	社団法人 計測自動制御学会 関西支部 平成 17 年度シンポジウム 若手研究発表会 (2006. 3)
中塚恒*, 小林太, 小島史男	ECT センサを搭載した移動ロボットによる傷表面形状検査	(財) 計測自動制御学会関西支部 平成 17 年度シンポジウム若手研究発表会 (2006. 3)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
南勇樹*, 小林太, 小島史男	複数ロボット遠隔操作におけるビリーフ測度に基づく環境復元	第 15 回インテリジェントシステムシンポジウム(2005. 9)
高柳直樹*, 小林太, 小島史男	多目的行動調停の群ロボットフォーメーション問題への適用	第 6 回(社)計測自動制御学会システムインテグレーション部門学術講演会(2005. 12)
新納啓輔*, 小林太, 小島史男, 上田健二郎*, 田路渡*, 中本裕之*, 竹内昭*, 前田正*, 中村皆生*, 今村信昭*, 白沢秀則*	ユニバーサルロボットハンドシステムの開発	第 6 回(社)計測自動制御学会システムインテグレーション部門学術講演会(2005. 12)
田路渡*, 中本裕之*, 竹内昭*, 前田正*, 中村皆生*, 中川志信*, 小林太, 今村信昭*, 白沢秀則*	触覚ならびに力覚を有したユニバーサルロボットハンドの開発	ロボティクス・メカトロニクス講演会'05(2005. 6)
中本裕之*, 小坂宣之*, 田路渡*, 竹内昭*, 前田正*, 中村皆生*, 中川志信*, 小林太, 今村信昭*, 白沢秀則*	ユニバーサルロボットハンドのための高感度触覚センサ	ロボティクス・メカトロニクス講演会'05(2005. 6)
中本裕之*, 武縄悟*, 一森和之*, 新納啓輔*, 小林太, 今村信昭*, 白沢秀則*	ユニバーサルロボットハンドのための分布型触覚センサ(計測精度と応答速度について)	第 6 回(社)計測自動制御学会システムインテグレーション部門学術講演会(2005. 12)
稲生進也, 藤井進*, 貝原俊也, 指尾健太郎, 梅田豊裕*	生産コストに基づくロットサイズ設定法に関する基礎研究—分散型生産システムにおける実験—	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会(2005. 5)
藤井進*, 貝原俊也, 指尾健太郎	分散仮想工場と意思決定支援	第一回横幹連合コンファレンス(2005. 11)
指尾健太郎, 藤井進*, 貝原俊也	コスト基準スケジューリングの性能評価	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会(2005. 5)
指尾健太郎, 藤井進*, 貝原俊也	分散仮想工場を用いた生産管理方式の多面的性能評価—APS 方式における実験—	日本機械学会生産システム部門講演会 2005(2005. 6)
藤井進*, 貝原俊也, 指尾健太郎, 横瀬紘子, 林伸広*	オークション方式を用いたセル生産システムの自律的運用法に関する研究	2005 年度精密工学会秋季大会学術講演会(2005. 9)
指尾健太郎, 藤井進*, 貝原俊也, 稲生進也*, 梅田豊裕*	分散仮想工場を用いた分散型生産システムにおける APS 方式の特性評価	2005 年度精密工学会秋季大会学術講演会(2005. 9)
藤井進*, 貝原俊也, 指尾健太郎, 藤本智子	格子型機械配置生産システムにおける自律的レイアウト機能に関する研究	2005 年度精密工学会秋季大会学術講演会(2005. 9)
指尾健太郎, 藤井進*, 貝原俊也	分散仮想工場を用いた生産管理方式の特性解析—組立て型生産を対象に—	スケジューリングシンポジウム 2005(2005. 9)
藤井進*, 貝原俊也, 指尾健太郎, 稲生進也, 梅田豊裕*	生産コストに基づいた適正ロットサイズ設定法に関する研究—分散仮想工場における検証実験—	第五回サイバネティック・フレキシブル・オートメーション・シンポジウム(2005. 10)
藤井進*, 貝原俊也, 藤本智子, 指尾健太郎	格子型機械配置生産システムにおけるレイアウト創成機能に関する研究	2006 年度精密工学会春季大会学術講演会講演論文集(2006. 3)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
指尾健太郎, 藤井進*, 貝原俊也, 羽田真希	経営資源に基づいた在庫管理方式の効率性評価	2006 年度精密工学会春季大会学術講演会 (2006. 3)
貝原俊也, 藤井進*, 小原裕貴	複数取引環境下における複雑系仮想市場に関する研究	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会 (2005. 5)
貝原俊也, 藤井進*, 浜口賢一	市場規模の変動する完全競争型仮想市場における均衡解の分析	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会 (2005. 5)
貝原俊也, 藤井進*, 成川輝生	バーチャルエンタプライズ環境下における情報共有の効果に関する研究	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会 (2005. 5)
貝原俊也, 藤井進*	寡占市場型仮想市場の資源配分問題への適用	日本機械学会生産システム部門講演会 2005 (2005. 6)
貝原俊也, 藤井進*, 渡邊舞	企業間交渉における消費行動のモデル化に関する一試み	日本機械学会生産システム部門講演会 2005 (2005. 6)
貝原俊也, 藤井進*	社会的集団の特性を利用した生産・流通システムの運用法	平成 17 年電気学会産業応用部門大会 (2005. 8)
貝原俊也, 藤井進*, 成川輝生	企業間協調における情報共有の有効性に関する研究	第一回横幹連合コンファレンス (2005. 11)
貝原俊也, 藤井進*, 浜口賢一	動的な完全競争仮想市場における学習エージェントの効率性	計測自動制御学会 システム・情報部門学術講演会 2005 (2005. 11)
貝原俊也, 藤井進*, 酒井唯史	非均質型 Particle Swarm Optimization を用いた多目的最適化手法の一提案	計測自動制御学会 システム・情報部門学術講演会 2005 (2005. 11)
貝原俊也, 藤井進*, 小原裕貴	複雑系仮想市場における効率的資源配分メカニズムに関する研究	計測自動制御学会 システム・情報部門学術講演会 2005 (2005. 11)
貝原俊也, 藤井進*, 渡邊舞	消費者行動を内包したエージェント型サプライネットワークモデルの設計	計測自動制御学会 第 38 会システム工学会研究会 (2006. 3)
貝原俊也, 藤井進*, 小原裕貴	学習エージェントより構成される複雑系仮想市場に関する研究	計測自動制御学会関西支部 平成 17 年度シンポジウム (2006. 3)
貝原俊也, 藤井進*, 成川輝生	バーチャルエンタプライズ環境下における全体利益向上を目指した企業間協調に関する研究	計測自動制御学会関西支部 平成 17 年度シンポジウム (2005. 3)
貝原俊也, 藤井進*, 浜口賢一	動的環境下における完全競争型仮想市場の効率的資源配分に関する研究 —市場を構成するエージェント及び財の量的変化を対象に—	電気学会産業システム研究会 (2005. 3)
国領大介, 藤井進*, 熊本悦子, 貝原俊也, 黒田輝*	自己参照法を用いた 3 次元 MR 温度分布計測法	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会 (2005. 5)
KOKURYO Daisuke, FUJII Susumu*, KUMAMOTO Etsuko, KAIHARA Toshiya, KURODA Kagayaki*	Magnetic Resonance Temperature Imaging for Focused Ultrasound Surgery using Self-reference Method	SICE Annual Conference 2005 in Okayama (2005. 8)
国領大介, 藤井進*, 熊本悦子, 貝原俊也, 黒田輝*	MR ガイド下集束超音波療法における自己参照型温度分布画像化法の適用条件最適化	生体医工学シンポジウム 2005 (2005. 9)
杉根隆介, 浦久保孝光, 多田幸生	速度拘束を受ける機械システムに対する強化学習を用いた運動生成	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会 (2005. 5)
FADIL Younes, Tada Yukio	MRI Segmentation in Making a 3D Model of the Brain	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会 (2005. 5)

情報知能工学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
山田大輔, 花原和之, 多田幸生	同一プロトコルに基づく人とロボットの集団コミュニケーション	第49回システム制御情報学会研究発表講演会(2005.5)
岡市努, 浦久保孝光, 玉置久, 前川聡, 多田幸生	ジャイロ駆動型球体ロボットにおける動特性解析	第49回システム制御情報学会研究発表講演会(2005.5)
浦久保孝光, 田島宏史, 多田幸生	2つの軸対称剛体からなる宇宙ロボットの姿勢制御	第5回計測自動制御学会制御部門大会(2005.5)
TADA Yukio, NAMAKI Ippei*	Identification of a Sound Source Position with Extended Kalman Filter	6th World Congress on Structural and Multidisciplinary Optimization(2005.5)
HANAHARA Kazuyuki, TADA Yukio	Taking Account of Non-Recursive Condition in Recursive Optimization (Dealing with Member Buckling in Truss Structure Design)	6th World Congress on Structural and Multidisciplinary Optimization(2005.5)
KAGIYAMA Yoshiyuki, NAKAMOTO Masahiko*, TAKAO Masaki*, SATO Yoshinobu*, SUGANO Nobuhiko*, TADA Yukio	Automated Preoperative 3D Planning for Multi-Component Implants Based on Leg Length Evaluation in Total Hip Arthroplasty Using CT Data: Pilot Study	5th Annual Meeting of CAOS-International(2005.6)
多田幸生	情報知能工学科と材料力学? (構造最適化とバイオメカニクス)	第216回材料力学談話会(2005.7)
花原和之, 多田幸生	ワイヤ駆動可変形状トラスのアクチュエーションに関する一考察	第47回 構造強度に関する講演会(2005.7)
多田幸生, 俣野卓巳	集中荷重を受ける両端固定ばりの最適化 (たわみ規準とひずみエネルギー密度規準)	日本機械学会第15回設計工学・システム部門講演会(2005.8)
岡本和久, 浦久保孝光, 多田幸生	2つの軸周りのトルクによる宇宙機の姿勢制御に関する一考察	システム制御情報学会第5回サイバネティック・フレキシブル・オートメーション・シンポジウム(2005.10)
尾谷紀明, 浦久保孝光, 前川聡*, 玉置久, 多田幸生	ジャイロ駆動型球体ロボットの位置姿勢制御に関する考察	計測自動制御学会第34回制御理論シンポジウム(2005.11)
鍵山善之, 高尾正樹*, 中本将彦*, 佐藤嘉伸*, 菅野伸彦*, 吉川秀樹*, 赤澤堅造*, 多田幸生, 田村進一*	カップ側再調整による脚長を考慮した人工股関節自動手術計画	第14回日本コンピュータ外科学会大会(2005.11)
花原和之, 多田幸生	手拍子による人間-ロボットコミュニケーション (単語の構成に関する基本的検討)	インタラクション2006(2006.3)
多田幸生, 室巻孝郎	振動を考慮したロボットアームの形状設計	日本機械学会関西支部第81期定時総会講演会関西学生会平成17年度卒業研究発表講演会(2006.3)
多田幸生, 花原和之, 中尾大介	視覚情報によるロボットハンドの姿勢決定	日本機械学会関西支部第81期定時総会講演会関西学生会平成17年度卒業研究発表講演会(2006.3)
垣原康平, 花原和之, 多田幸生	ワイヤをアクチュエータとする適応トラスの設計と製作	日本機械学会関西支部第81期定時総会講演会関西学生会平成17年度卒業研究発表講演会(2006.3)
澤本拓也, 浦久保孝光, 多田幸生	障害物のある水平面上における二輪移動ロボットのリヤブノフ制御 (実機における有効性の検証)	日本機械学会関西支部第81期定時総会講演会関西学生会平成17年度卒業研究発表講演会(2006.3)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
多田幸生, 後藤田広也	視覚情報を用いる人物の追跡	日本機械学会関西支部第 8 1 期定時総会講演会関西学生会平成 1 7 年度卒業研究発表講演会 (2006. 3)
北野健太, 多田幸生	自律性を備えた屋内用福祉用移動装置の設計と制御	日本機械学会関西支部第 8 1 期定時総会講演会講演会 (2006. 3)
松野淳史, 多田幸生	振動制御を考慮するフレキシブルアームの最適設計	日本機械学会関西支部第 8 1 期定時総会講演会講演会 (2006. 3)
山田大輔, 花原和之, 多田幸生	人間を含んだ自律分散ロボットシステムにおける通信方法に関する研究	日本機械学会関西支部第 8 1 期定時総会講演会講演会 (2006. 3)
尾谷紀明, 浦久保孝光, 前川聡*, 玉置久, 多田幸生	Position and Attitude Control of a Spherical Rolling Robot Equipped with a Gyro	The 9th IEEE International Workshop on Advanced Motion Control (2006. 3)
辻正明, 太田有三	区分的線形リヤプノフ関数を用いた非線形制御系の設計	計測自動制御学会関西支部 学生研究発表会講演論文集 (9999)
谷澤洋史, 三塩亮一, 太田有三	参照入力の連結と区分的線形リヤプノフ関数を用いた非線形サーボの設計	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会 (2005)
福田大, 太田有三	区分的線形リヤプノフ関数を用いた離散時間非線形サーボ系の設計 II	第 34 回制御理論シンポジウム (2005)
藤崎泰正, 北島悠己	離散時間コスト保証型レギュレータの確率的設計	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会 (2005. 5)
和田孝之, 藤崎泰正	ロバスト可解問題に対する効率的なランダムイズドアルゴリズム	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会 (2005. 5)
北村亘, 藤崎泰正	有界外乱のもとでの不確かなシステムのミニマックス推定 - 回帰ベクトルが周期的でない場合	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会 (2005. 5)
濱谷勇志, 藤崎泰正	センサネットワーク上でのモデルベースド制御	計測自動制御学会第 5 回制御部門大会 (2005. 5)
藤崎泰正	有限 SN 比モデルに基づく計測と制御の統合化設計	計測自動制御学会第 22 回センシングフォーラム (2005. 9)
藤崎泰正, 大石泰章*, TEMPO Roberto*	固定次数コントローラによる安定化のための確率確定混合型アプローチ	計測自動制御学会第 34 回制御理論シンポジウム (2005. 10)
太田有三, 森耕平, 雪本晃嗣, 三塩亮一	線形制約条件を有するサーボ系の参照入力のオンライン整形	第 34 回制御理論シンポジウム (2005)
徳川瑛明, 森耕平, 太田有三	区分的線形 Lyapunov 関数により安定性を保証できない領域の高速推定	第 49 回システム制御情報学会研究発表講演会 (2005. 5)
安村禎明, 上原邦昭	Bagging と Boosting を統合したアンサンブル学習手法	人工知能学会全国大会 (第 19 回) (2005)
桜井洋平*, Md. Adaduzzaman Munna*, 大川剛直	PubMed 検索結果を用いた文献からの蛋白質固有表現特定方式	平成 17 年電気関係学会関西支部連合大会 (2005. 11)
松本磨莉子*, 吉野公一*, 大川剛直	類似相互作用蛋白質検索のための原子頻度分布に基づくプロファイル抽出方式	平成 17 年電気関係学会関西支部連合大会 (2005. 11)
吉野公一*, 大川剛直	蛋白質-化合物複合体の相互作用部位プロファイルを用いた類似相互作用蛋白質検索方式	情報処理学会第 3 回バイオ情報学研究会 (2005. 12)
金城啓太*, 尾崎知伸, 澤井啓吾*, 古川康一*	相関ルールとネットワーク分析による時系列データからの知識獲得	人工知能学会 全国大会 (第 19 回) (2005. 06)
古川康一*, 尾崎知伸, 植野研*	身体知解明へのアプローチ	人工知能学会 全国大会 (第 19 回) (2005. 06)

情報知能工学科

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
兼田佳和*, Md. Ahaduzzaman Munna*, 大川剛直	蛋白質立体構造データに基づく原子間距離情報を利用した文献からの蛋白質相互作用情報抽出方式	情報処理学会 自然言語処理研究会 (2005. 01)
兼田佳和*, 沼雅之*, Md. Ahaduzzaman Munna*, 櫻井洋平*, 大川剛直	文献からの蛋白質機能部位情報抽出支援システム PROFESS	情報処理学会 第 67 回全国大会 (2005. 03)
吉野公一*, 野々村祐介*, 大川剛直	蛋白質-化合物複合体の残基配列情報を利用した類似相互作用蛋白質検索方式	平成 16 年電気関係学会関西支部連合大会 (2004. 11)
野々村祐介*, 中江達哉*, 大川剛直	蛋白質-化合物複合体立体構造データに基づく類似相互作用蛋白質の検索方式	情報処理学会「数理モデル化と問題解決研究会」シンポジウム (2004. 1)
清水穰*, Nripendra L. Shrestha*, 大川剛直	類似表面結合処理の分割による蛋白質分子表面モチーフ抽出の並列化方式	情報処理学会「数理モデル化と問題解決研究会」シンポジウム (2004. 1)
大川剛直	タンパク質立体構造と創薬	第 42 回日本エム・イー学会大会 シンポジウム (2003. 06)
川口洋平*, 兼田佳和*, 大川剛直	データ記述パターンの帰納による蛋白質データベース内の半構造データからの情報抽出方式	
森田想平*, 古川康一*, 尾崎知伸	Dynamic Time Warping を利用した眼球の追跡運動の検出	人工知能学会全国大会 (第 18 回) (2004. 06)
尾崎知伸, 江口律子*, 古川康一*, 筒井良夫*, 五十嵐創*, 玉川直世*	MGTP を用いた故障診断手法の効率化	人工知能学会全国大会 (第 17 回) (2003. 06)
五十嵐創*, 植野研*, 森田想平*, 尾崎知伸, 古川康一*	ベイジアンネットワークを用いたチェロ演奏スキルのモデル化の試み	人工知能学会全国大会 (第 17 回) (2003. 06)
古川康一*, 植野研*, 五十嵐創*, 森田想平*, 尾崎知伸, 玉川直世*	身体知の解明を目指して	人工知能学会全国大会 (第 17 回) (2003. 06)
永田真	SoC 雑音対策の基盤技術: チップレベル解析とオンチップ評価	Electronic Design and Solution Fair 2006 (2006. 01)
永田真	高性能 LSI のためのデジタル電源/グラウンド雑音低減化設計及び診断技術の開発	NEDO 産業技術助成事業: 技術シーズ懇話会 (2005. 10)
永田真	ミックストシグナル LSI のためのオンチップ診断技術	STARC シンポジウム (2005. 09)
野口宏一朗, 永田真	LSI チップ上の信号測定のためのオンチップマルチチャネル信号モニタの開発	VDEC LSI デザイナーフォーラム 2005 (2005. 08)
藤原正樹, 小坂大輔, 檀上匠, 永田真	基板モデルを考慮した高周波基板雑音検出回路設計法の検討	シリコンアナログ RF 研究会 (2006. 02)
福水洋平, 大野修治*, 永田真, 瀧和男*	超多重 RFID タグ向け変復調回路の検討	シリコンアナログ RF 研究会 (2005. 05)
永田真	デジアナ混載 LSI の雑音解析	第 11 回マイクロ波シミュレータワークショップ (2005. 12)
小坂大輔, 松本哲郎, 永田真, 村坂佳隆*, 岩田穆*	基板クロストークの解析と対策	第 9 回システム LSI ワークショップ (2005. 11)
芳野宏徳, 青西孝文, 一圓真澄, 松田隆志, 太田能, 川口博, 吉本雅彦	センサノードの製造バラツキを考慮したネットワーク可用時間改善の一検討	電子情報通信学会総合大会 (2006. 3)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
森田泰弘*, 藤原英弘*, 野口紘希*, 川上健太郎*, 宮越純一*, 三上真司*, 新居浩二*, 川口博, 吉本雅彦	動的電圧制御環境下における 0.3-V 動作 64-kb SRAM	電子情報通信学会総合大会 (2006. 3)
福山祐貴*, 山本亮*, 片桐忠義*, 宮越純一*, 峯岸孝行*, 深山正幸*, 今村幸祐*, 橋本秀雄*, 吉本雅彦	動画像認識応用 VLSI オプティカルフロープロセッサ (1)-アルゴリズムの VLSI 向き最適化-	電子情報通信学会総合大会 (2006. 3)
山本亮*, 福山祐貴*, 片桐忠義*, 宮越純一*, 峯岸孝行*, 深山正幸*, 今村幸祐*, 橋本秀雄*, 吉本雅彦	動画像認識応用 VLSI オプティカルフロープロセッサ (2)-オプティカルフロープロセッサアーキテクチャ-	電子情報通信学会総合大会 (2006. 3)
濱本真生*, 長井健一*, 松野哲郎*, 村地勇一郎*, 宮越純一*, 深山正幸*, 吉本雅彦	モバイル応用 H.264 コーデック LSI 向け低消費電力動き検出アルゴリズム	システム LSI ワークショップ (2005. 11)
三上真司*, 竹内隆*, 太田能, 川口博, 吉本雅彦	ワイヤレスセンサノードのための送信電力制御におけるインピーダンス不整合の影響	電子情報通信学会ソサイエティ大会 (2005. 9)
三上真司*, 松野哲郎*, 深山正幸*, 吉本雅彦	近距離データ通信用超低消費電力ワイヤレスインターフェース LSI 技術	電子情報通信学会シリコンアナログ RF 研究会 (2005. 5)
NAKAGIRI Shin-ichi	Optimal control problems for semilinear evolution equations in Hilbert space	The 5th Asian Symposium on "Applied Electromagnetics and Mechanics (2005. 10)
HA Jun-hong, NAKAGIRI Shin-ichi, TANABE Hiroki	2 階半線形発展方程式の非凸コスト最適制御問題	「関数方程式の解のダイナミクスと数値シミュレーション」研究集会 (2005. 11)
中桐信一	Optimal control problems for second order Volterra Integro-differential equations	国際数理学協会年会 研究部会「物理・工学における非線形問題」(2005. 9)
NAKAGIRI Shin-ichi	Frechet differentiability of solution mappings for semilinear evolution equations	国際研究集会 DEDS 2005 (2005. 7)
HWANG Jin-soo, 中桐信一	Optimal control problems for the equation of motion of membrane with strong viscosity	日本数学会 2005 年度春季総会 (2005. 04)
中桐信一, 田辺広城*	Frechet differentiability of solution mappings for semilinear first order evolution equations	日本数学会 2005 年度秋季総会 (2005. 9)
中桐信一, 河準洪*, 田辺広城*	Frechet differentiability of solution mappings for semilinear second order evolution equations	日本数学会 2006 年度春季総会 (2006. 3)
中桐信一	Bolza's problem for semilinear first order evolution equations	研究集会「関数微分方程式牛窓セミナー 2005」(2005. 8)
中桐信一	Frechet and Gateaux differentiability of solution mappings for nonlinear first order evolution equations	第 31 回発展方程式研究会 (2005. 9)
中桐信一, 田辺広城*	Frechet differentiability of solution mappings for semilinear evolution equations and nonconvex cost problems	龍谷大学における「発展方程式と関連するトピックス」についての研究集会 (2005. 8)
内藤雄基	Self-similarity and blowup rates for a semilinear heat equation with critical nonlinearity	Self-similar solutions in nonlinear Partial Differential Equations (2005. 9)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
内藤雄基	Multiplicity of solutions to the boundary value problem for a class of ordinary differential equations with the one-dimensional p -Laplacian	日本数学会 2006 年度春期年会 (2006. 3)
内藤雄基	Self-similar solutions for a semilinear heat equation with critical nonlinearity	漸近解析と特異性(2005. 7)
内藤雄基	Existence of solutions with prescribed numbers of zeros of boundary value problems for ordinary differential equations with the one dimensional p -laplacian	関数方程式の解のダイナミクスと数値シミュレーション(2005. 11)
内藤雄基	非線形熱方程式の自己相似解とその役割	関数方程式論分科会特別講演、日本数学会 2006 年度春期年会(2006. 3)
白川健, 伊藤昭夫*, 角谷敦*	タイムラグの効果を含む地域経済成長モデルの可解性	2005 年度春季総合分科会, 実関数論分科会(2006. 3)
SHIRAKAWA Ken, ITO Akio*, KADOYA Atsushi*	Solvability for a PDE model of regional economic trend	Free Boundary Problems: Theory and Applications(2005. 6)
白川健, 伊藤昭夫*, 角谷敦*	Cobb-Douglas 型生産関数に基づく地域経済成長モデルの可解性	日本数学会 2005 年度秋季総合分科会, 実関数論分科会(2005. 9)
白川健, 伊藤昭夫*, 角谷敦*	時間遅れの効果を含む地域経済成長モデルの解析	第 1 回非線形数理科学(2005. 12)
白川健, 伊藤昭夫*, 角谷敦*	地域経済の数理モデルとその可解性	第 27 回発展方程式若手セミナー (2005. 8)
白川健, 角谷敦*, 伊藤昭夫*	Solow モデルに基づく地域経済成長モデルの可解性	第 31 回発展方程式研究会(2005. 9)
SHIRAKAWA Ken, ITO Akio*, KADOYA Atsushi*	Solvability for a PDE model of regional economic trend	Free Boundary Problems: Theory and Applications(2005)
白川健, 伊藤昭夫*, 角谷敦*	時間遅れの効果を含む地域経済成長モデルの解析	第 1 回非線形数理解析(2005)
白川健, 伊藤昭夫*, 角谷敦*	Solow モデルに基づく地域経済成長モデルの可解性	第 31 回発展方程式研究会(2005)
白川健, 伊藤昭夫*, 角谷敦*	地域経済の数理モデルとその可解性	第 27 回発展方程式若手セミナー(2005)
白川健, 伊藤昭夫*, 角谷敦*	地域の経済成長モデルの可解性	05 Workshop on Mathematical Analysis of Phase Transitions and Related Mathematical Education(2005)
白川健	異方性を持つ物質に対する 2 次元固体・液体相転移モデルの解の漸近挙動	04 Workshop on Mathematical Analysis of Phase Transitions and Related Mathematical Education(2004)
白川健, 伊藤昭夫*, 角谷敦*	タイムラグの効果を含む地域経済成長モデルの可解性	日本数学会 2005 年度秋季総合分科会, 実関数論分科会(2006)
白川健, 伊藤昭夫*, 角谷敦*	Cobb-Douglas 型生産関数に基づく地域経済成長モデルの可解性	日本数学会 2005 年度秋季総合分科会, 実関数論分科会(2005)
SHIRAKAWA Ken	Large-time behavior for solid-liquid phase transition models with anisotropic effects	AIMS' 5th International Conference on Dynamical Systems and Differential Equations(2004)
SHIRAKAWA Ken	Stability for two-dimensional phase field systems involving anisotropic effects	Dissipative Models in Phase Transitions(2004)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
SHIRAKAWA Ken	Stability for a phase field system associated with a total variation interfacial energy	Nonlinear Partial Differential Equations and Their Application (2003)
SHIRAKAWA Ken	Stability for steady-state patterns in phase transitions generated by indefinite surface tension coefficients	The Third Polish Japanese Days (2004)
白川健	全変動流を含む非等温系相転移モデルと2次元定常解の安定性	第25回発展方程式若手セミナー (2003)
白川健	異方性の効果を含む相転移モデルにおける解の漸近挙動	第26回発展方程式若手セミナー (2004)
白川健	二次元相転移を記述する退化放物型発展方程式の定常状態の安定性	第29回発展方程式研究会 (2003)
白川健, 伊藤昭夫*, 角谷敦*	地域の経済成長モデルとその近似問題の可解性	第30回発展方程式研究会 (2004)
白川健	全変動汎関数から生成される非等温系相転移モデルの安定性	日本数学会 2002年度春季総合分科会, 実関数論分科会 (2003)
白川健	ある退化型オイラー・ラグランジュ方程式の解の幾何学的考察	日本数学会 2003年度秋季総合分科会, 実関数論分科会 (2003)
白川健	ある退化放物型発展方程式における局所安定性	日本数学会 2003年度春季総合分科会, 実関数論分科会 (2004)
白川健, 伊藤昭夫*, 角谷敦*	地域の経済成長を記述する常微分方程式系	日本数学会 2004年度秋季総合分科会, 実関数論分科会 (2004)
白川健, 伊藤昭夫*, 角谷敦*	地域の経済成長の力学系を記述する連立偏微分方程式	日本数学会 2004年度春季総合分科会, 実関数論分科会 (2005)
白川健	2次元相転移現象の界面を特徴付けるエネルギーと関連する変分問題	変分問題とその周辺 (2003)
白川健	非斉次な表面張力係数を持つ2次元固体・液体相転移モデルにおける安定性解析	有界変動関数と自由境界問題に関する研究会 (2004)
ARAI Toshiyasu	Epsilon substitution method for inductive definitions	An invited talk at ASL Annual meeting (2005)
Brendle Jorg	Independence of distributivity numbers	強制法と無限組合せ論 (2005. 10)
Brendle Jorg	Distributivity of $P(\omega) / \text{fin}$ and its friends	Mengenlehre (Tagung) (2005. 12)
垣内逸郎	Robust nonparametric confidence intervals for the median	第73回日本統計学会大会 (2005. 09)
垣内逸郎	Robust nonparametric confidence intervals and tests for the median	2006年度日本数学会年会 (2006. 03)
桔梗宏孝	強極小構造	数学基礎論サマースクール 2005 (2005. 8)
桔梗宏孝	p進数について	RIMS 研究集会「自然数の超準モデルにおける1階定義可能性の研究」 (2005. 9)
桔梗宏孝	ある種の融合性をもつ Generic 構造	日本数学会秋季総合分科会 (2005. 9)
桔梗宏孝	Modular 構造の Generic 自己同型	日本数学会年会 (2006. 3)
桔梗宏孝	安定な理論のモデルと部分構造について	日本数学会秋季総合分科会 (1996. 9)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
桔梗宏孝	単純理論と同型写像	モデル論夏の勉強会 '97(1997. 8)
桔梗宏孝	ACFA と Manin-Mumford 予想	京都大学数理解析研究所共同研究集会 「幾何的モデル理論の研究」(2002. 3)
KIKYO Hirotaka	Generic automorphisms of unstable theories	Simpleton 2002 – The Workshop(2002. 7)
桔梗宏孝	ACFA 入門	モデル理論夏の勉強会 '02(2002. 8)
桔梗宏孝	自己同型に関する融合性と Generic 自己同型	日本数学会秋季総合分科会(2002. 9)
桔梗宏孝	A theory without PAPA	日本数学会年会(2003. 3)
桔梗宏孝	PAPA をもたない理論	京都大学数理解析研究所共同研究集会 「モデル理論と代数幾何の交流」 (2003. 3)
桔梗宏孝	対称群の central gap number について	日本数学会秋季総合分科会(2003. 9)
KIKYO Hirotaka	On generic predicates and automorphisms	京都大学数理解析研究所共同研究集会 「Generic 構造とその応用」(2003. 11)
桔梗宏孝	generic な述語と自己同型	日本数学会年会(2004. 3)
桔梗宏孝	ある generic 構造の公理について	日本数学会年会(2005. 3)

特許(2005年4月1日～2006年3月31日)

発表者名 (*は外部者)	発明の名称	備考(出願年、分類、登録番号)
的場修, 横浜由二	光情報記録装置(反射型ホログラフィックメモリ装置)	2005
下岡(瀧澤)由佳子, 北川洋一*, 小坂宣之*, 的場修	多重シーン撮像用光学素子および視線検出入力装置	2005
小林太, 新納啓輔	圧力分布情報検出装置及び圧力分布情報検出方法	2006
吉本雅彦, 川口博, 藤原英弘*, 宮越純一*, 村地勇一郎*	半導体装置	2006
吉本雅彦, 宮越純一*, 濱本真生*, 村地勇一郎*	画像処理プロセッサ	2006
吉本雅彦, 宮越純一*, 濱本真生*, 村地勇一郎*	画像処理用メモリ	2006
吉本雅彦, 濱本真生*, 村地勇一郎*, 宮越純一*	動き探索方法 (PCT/JP2006/312980)	2006
吉本雅彦, 濱本真生*, 村地勇一郎*, 宮越純一*	動き探索方法 (PCT/JP2006/312981)	2006
桜井貴康*, 稲垣賢一*, 川口博, 石田光一*	信号授受装置及び方式	2004, 特許第 3834659 号
桜井貴康*, 辛英洙*, 川口博, 相坂一夫*, 十山圭介*, 石橋孝一郎*	電力制御装置及び方法並びに電力制御プログラム	2004, 特許第 3830133 号

3.6 都市安全研究センター

教 授

沖村 孝, 田中泰雄, 飯塚 敦, 有木康雄

助教授・講師

吉田信之, 滝口哲也, 北後明彦

助 手

鳥居宣之, 上西幸司, 齋藤雅彦

都市は、活力ある生産・経済・文化活動の場として多様で豊富な機能を備え、また潤いのある生活の場として快適で良好な環境でなければならないが、何にもまして安全で安心な場であることが重要である。しかし、都市は人口集中や過密化を伴う自己増殖型システムであり、巨大で複雑であると同時に繊細なシステムである。それゆえ都市は地震、土砂災害、洪水・湧水などの自然災害のみならず、都市活動による環境汚染・破壊などによっても壊滅的な打撃を受け、甚大な人的及び経済的被害が生じる。我々はこのような都市の脆弱性を、兵庫県南部地震によって、多くの尊い犠牲をはらって、あらためて認識した。

神戸大学は、被災した総合大学としての貴重な経験を基礎に、真に安全・安心な都市の創出をめざして、都市ゆえに生じる多種多様な災害についてハード及びソフトの両面から学際的かつ総合的に研究するため「神戸大学都市安全研究センター」を平成8年5月11日に創設した。本センターの目的は、安全かつ快適な都市の理念を構築し、及びそれを実現するための手法、システムについて総合的に教育、研究を行い、もって活力ある都市の創出に寄与することである。センターは当初「都市構成」₁、「都市基盤」₂、「都市地震」₃、「都市安全医学」および「都市行政産業基盤」の5研究分野で発足した。このうち都市構成と都市基盤の2研究分野は、センターの創設とともに工学部附属土地造成工学研究施設が廃止されたのに伴い、その研究成果と知見の継承及び教育・研究のさらなる発展を図って設置されたものである。その後、平成9年度に「都市情報システム」研究分野が、平成10年度に「都市安全マネジメント」研究分野がそれぞれ増設され、現在は7研究分野で活動している（平成18年3月現在）。

本センターは学内共同利用教育研究施設であり、都市安全に関する研究の全学的拠点として機能し、工学、理学、医学、社会科学など広範な研究分野の有機的連携によって研究を推進し、所期の目的の達成を期している。工学系研究分野は「都市構成」₁、「都市基盤」₂、「都市情報システム」および「都市安全マネジメント」の4つである（平成18年3月現在）。

都市の安全と良好な環境を実現するために工学的な面からは、都市を構成する構造物、ライフライン、交通・輸送システム、情報ネットワーク、都市地盤特性、都市施設と地盤の強化、緑地や水辺空間、安全マネジメントなどの計画・設計・施工・維持管理に関する教育と研究指導を、主として建設学科及び情報知能工学科において行っている。また大学院自然科学研究科においても、都市の安全と環境に関する広い視野、深い理解及び高度な能力を持つ人材の養成をめざして教育と研究指導を行っている。また研究成果の着実かつ迅速な社会還元をめざし、地元自治体との連携を積極的に進めている。

以下に、都市安全研究センターに所属する教官の、平成17年4月から平成18年3月までの研究業績を、学術論文、学術報告、学術講演に分類し掲載する。

学術論文(レフェリー付き)(2005年4月1日~2006年3月31日)

著者名(*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
田中博文, 沖村孝, 鳥居宣之	盛土の地震応答特性評価に地盤の空間的不均質性が及ぼす影響	土木学会地震工学論文集, 28, 2005.8
沖村孝, 鳥居宣之, 大藪剛士	新潟県中越地震による被災宅地の地形立地条件	建設工学研究所論文報告集, 47/101-108, 2005.11
田中博文, 沖村孝, 鳥居宣之	地盤の空間的不均質性を考慮した信頼性解析の地震時盛土への適用性の検証	第50回地盤工学シンポジウム論文集, 413-420, 2005.11
鳥居宣之, 沖村孝, 豊福亮	地震時の過剰間隙水圧を考慮した盛土斜面の簡易残留変位量算定手法の提案	第50回地盤工学シンポジウム論文集, 401-406, 2005.11
Unishi Koji, Madariaga R.	Surface Breaking Dip-Slip Fault: Its Dynamics and Generation of Corner Waves	Eos Trans. AGU, 86(52), S34A-03, 2005.12
Rossmannith H.P., Unishi Koji	On Size and Boundary Effects in Scaled Model Blasts - Spatial Problems	Fragblast, 9(3), pp.139-174, 2005.9
Rossmannith H.P., Hochholdinger-Arsic V., Unishi Koji	Understanding Size and Boundary Effects in Scaled Model Blasts - Plane Problems	Fragblast, 9(2), pp.93-125, 2005.6
櫻井春輔, 上西幸司	新潟県中越地震について思うこと - 内陸直下型地震は波長の短い衝撃的な地震波を伴うか? -	土木学会誌, 90(6), pp.48-51, 2005.6
田中泰雄, 赤井浩一	Ex-Post-Facto estimate of performance at the offshore reclamation of airport Osaka/KIA	16th Int. Conf. on Geotechnical Engineering and Soil Mechanics, 2005.9
田中泰雄	Geotechnical Lessons Learnt from Recent Earthquakes	IS-Shiga, 2005, 2005.9
J.G. Chae, 田中泰雄, 渋谷啓	Probabilistic Analysis of Embankment Stability with Stage Construction	IS-Shiga, 2005, 2005.9
溝口義弘, 田中泰雄, 浅田毅	プラスチックボードドレーン群打設による液状化対策効果の評価	建設工学研究所論文報告集, 第47号, 119-128, 2005.11
溝口義弘, 田中泰雄	繰返し載荷時のプラスチックボードドレーン群打設工法の液状化抑制メカニズム	建設工学研究所論文報告集, 第47号, 109-118, 2005.11
飯塚敦, 橋進也, 河井克之, 太田秀樹	Changes in the instantaneous shear modulus of normally consolidated clay with shear history	Soils and Foundations, Vol.45, No.2, 2005.4
飯塚敦, 河井克之, 汪偉川	Mechanical behavior of partly saturated ground considering the effect of evaporation and transpiration	Proc. Int. Symp. on Numerical Simulation of Environmental Problems, Journal of the Faculty of Environmental Science and Technology, Okayama University, 203-209, 2005.5
飯塚敦, 西田博文, 河井克之	Influence of ground improvement on the quality of man-made islands	Proc. of 11th International Association for Computer Methods and Advances in Geomechanics, 327-332, 2005.6
平井卓, 重野喜政, 飯塚敦	膨張性を有する緩衝材の弾塑性構成則に関する研究	土木学会応用力学論文集, Vol.8, 2005.9
飯塚敦, 西田博文, 河井克之	軟弱盛土基礎地盤の挙動予測における地盤調査結果の差異の影響	建設工学研究所論文報告集, 第47号, 87-100, 2005.11
本田道識, 飯塚敦, 大野進太郎, 河井克之, 汪偉川	締固め土の圧縮特性に関する評価手法の検討	土木学会論文集 第3部門, No.806/III-73, 2005.12

都市安全研究センター

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
大野進太郎, 飯塚敦, 太田秀樹	Elasto-plastic constitutive model to describe soil contractancy in a wide variety under axi-symmetric stress condition	Proc. of 5th Workshop on Safety and Stability of Infrastructures against Environmental Impacts, 192-203, 2005.12
SAITO Masahiko, KAWATANI Takeshi	Two-Phase Flow Simulation of Rainfall Infiltration and Seepage Processes Considering Heterogeneity of Hydraulic Conductivity	Journal of Hydrosience and Hydraulic Engineering, Vol.23/No.1, 67-76, 2005.5
齋藤雅彦	飽和・不飽和浸透流解析による不均一地盤内のフィンガリング現象に関する研究	水工学論文集, 第50巻, 217-222, 2006.2
藤本雅清, 有木康雄, 堂下修司	マルチモーダルインタラクションによる映像中の人物検索	日本音響学会論文誌, Vol. 62, No. 3, pp. 182-192, 2006
TAKIGUCHI Tetsuya, NISHIMURA Masafumi, ARIKI Yasuo	Acoustic Model Adaptation Using First-Order Linear Prediction for Reverberant Speech	IEICE Trans. Inf. & Syst., Vol. E89-D, No. 3, pp. 908-914, 2006
藤本雅清, 有木康雄	GMM と EM アルゴリズムを用いた加法性雑音及び乗法性歪みの抑圧	電子情報通信学会論文誌, Vol. J88-D11, No. 7, pp. 1093-1102, 2005
藤本雅清, 有木康雄, 松本宏	音声情報と画像情報の統合による商品紹介映像のセグメンテーション	電子情報通信学会論文誌, Vol. J89-D11, No. 2, pp. 292-304, 2006
ARIKI Yasuo, TAKIGUCHI Tetsuya, SAKO Atsushi	Recognition of Hands-free Speech and Hand Pointing Aciton for Conversational TV	ACM MM, pp.355-358, 2005
SAKO Atsushi, TAKIGUCHI Tetsuya, ARIKI Yasuo	Situation Based Speech Recognition for Structuring Baseball Live Games	Interspeech, pp. 3453-3456, 2005
OHKUBO Toshiya, TAKIGUCHI Tetsuya, ARIKI Yasuo	Two-Channel-Based Noise Reduction in a Complex Spectrum Plane for Hands-Free Communication System	PCM2005, PartII, LNCS 3768, pp. 923-934, 2005
難波義郎, 保野健治郎, 室崎益輝, 北後明彦, 藤原正弘, 粕谷明博, 松岡秀男	平常時火災における消火栓の放水能力に関する研究	日本火災学会論文集, 55,2,25-34, 2005.06
難波義郎, 保野健治郎, 室崎益輝, 北後明彦, 藤原正弘, 粕谷明博, 松岡秀男	消火栓の使用状況に基づく兵庫県南部地震直後の配水管網解析	日本火災学会論文集, 55,2,35-46, 2005.06
紅谷昇平, 室崎益輝, 北後明彦	阪神・淡路大震災後の商業復興と大規模小売店舗の進出状況に関する研究	都市計画論文集, 40,3,721-726, 2005.10
紅谷昇平, 木本勢也, 北後明彦, 室崎益輝	水害による地場産業の復旧・復興施策についての基礎的考察 - 豊岡市、鯖江市におけるケーススタディ -	地域安全学会論文集, 7,411-416, 2005.11

学術論文(レフェリー無し)(2005年4月1日～2006年3月31日)

著者名 (*は学外研究者)	学術論文名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
Uenishi Koji	The Effect of Rayleigh Surface Waves on Slope Stabilities	Report of the Research Center for Urban Safety and Security, Kobe University, 9, pp.41-52, 2005
田中泰雄, 永田悟士, Keith Kundsén, Robert Kayen	地盤情報を活用したサンフランシスコ湾南部での液状化危険度評価	神戸大学都市安全研究センター研究報告, pp.67-75, 2006.3
田中泰雄, 藤井崇, 利根川公司, 中山雅人	大型中空ねじり試験機による粗粒盛土材の強度異方性の研究	神戸大学都市安全研究センター研究報告, p59-65, 2006.3
吉田信之	第16回国際地盤工学会議市民公開講座「阪神・淡路大震災から10年・大都市に住む私たちは何をなすべきか!」開催報告	土と基礎, Vol.53, No.12, p.102, 2005.12
吉田信之	「地形・地盤工学における斜面災害に関する国際セミナー」開催報告	土と基礎, Vol.53, No.12, 2005.12
大野進太郎, 竹山智英, 飯塚敦, Pipatpongsa Thirapong, 太田秀樹	地盤動態解析の基礎理論	東京工業大学都市地震工学センター, 第96回地震学・地震工学談話会, 地震工学レポート, No.96, 35-46, 2005.10
飯塚敦	総説, 地盤工学における技術者教育の意義と学会の役割	土と基礎, Vol.54, No.1, 1-4, 2006.1
三田地利之, 飯塚敦, 川口貴之, 本多眞, 金子治	新しい地図環境を探る, 環境・安全・情報	土と基礎, Vol.53, No.12, 21-24, 2005.12
齋藤雅彦, 中平隆, 市成準一	狭小水路における鋼矢板護岸の粗度係数について	神戸大学都市安全研究センター研究報告, 第10号, 2006.3

都市安全研究センター

学術著書(2005年4月1日～2006年3月31日)

著者名(*は学外研究者)	学術著書名	発行所(年)	備考
沖村孝	地盤工学用語辞典 23 地盤防災を 部分担当	地盤工学会(2006.3)	
上西幸司	地盤工学用語辞典	地盤工学会(2006.3)	

学術報告(2005年4月1日～2006年3月31日)

著者名(*は学外研究者)	学術報告名	発表誌名, 巻(号), 始頁-終頁(年)
沖村孝, 鳥居宣之, 堀内雅宏	MPS 法による崩土の到達距離推定に関する研究	神戸大学都市安全研究センター研究報告, 10, 29-45, 2006.3
沖村孝, 鳥居宣之, 谷本育水	加振が斜面の降雨浸透過程に与える影響に関する一考察	神戸大学都市安全研究センター研究報告, 10, 1-15, 2006.3
沖村孝, 鳥居宣之, 田中裕美, 大藪剛士	高町団地を対象とした地震時宅地盛土被災原因に関する考察	神戸大学都市安全研究センター研究報告, 10, 17-28, 2006.3
鳥居宣之	平成 16 年台風 23 号による関西圏地盤災害調査報告書 (第 2 章 2.1, 2.2, 2.4, 第 3 章 3.1 分担)	平成 16 年台風 23 号による関西圏地盤災害調査報告書, 地盤工学会, 2005.5
吉田信之, 宮原哲平	Some concerns in application of processed material to durability improvement of road pavement as lifeline	都市安全研究センター研究報告, No.10, pp.77-84, 2006.3
滝口哲也, 有木康雄	Kernel PCA を用いた口バスト特徴量抽出の検討	音声言語情報処理研究会, SLP-59, pp. 175-180, 2005
滝口哲也, 有木康雄, 佐古淳	コンテキストアウェアネスに基づく対話型テレビの検討	音声言語情報処理研究会, SLP2005-58, pp. 25-30, 2005
窪田進太郎, 有木康雄, 熊野雅仁	デジタルカメラワークを用いたボールと選手の状況認識に基づくサッカー映像の自動生成	画像の認識・理解シンポジウム, IS3-117, pp. 1145-1151, 2005.7
窪田進太郎, 有木康雄, 塚田清志	嗜好分類に基づく個人適応型サッカー映像の自動生成技術	電子情報通信学会技術研究報告, PRMU2005-115, pp. 7-12, 2005

都市安全研究センター
 学術講演(2005年4月1日～2006年3月31日)

著者名(*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名(年)
沖村孝, 鳥居宣之, 中村幸一	表面流による表土の挙動を考慮した表土層厚推定手法に関する基礎的研究	平成 17 年度土木学会関西支部年次学術講演会(2005.5)
沖村孝, 鳥居宣之, 中村幸一	表土層厚分布の推定手法に関する研究～表面流による表土の浸食・堆積に着目して～	日本地形学連合 2005 年春季研究発表会(2005.5)
沖村孝	土砂災害と緊急時対応	災害に関する研修会(2005.7)
沖村孝	都市としての防災対策 ～近年の自然災害と行政の役割～	都市計画研修会(2005.7)
田中博文, 沖村孝, 鳥居宣之	地盤の空間的不均質性を考慮した地震時盛土の安定性評価に関する研究	第 40 回地盤工学研究発表会(2005.7)
沖村孝, 鳥居宣之, 大藪剛士, 田中博文, 中村幸一	新潟県中越地震による宅地造成地の被害原因に関する考察	第 40 回地盤工学研究発表会(2005.7)
沖村孝	中越地震による宅地災害	「地盤情報を活用した大規模斜面崩壊危険箇所の同定に関する研究」第 1 回研究会(2005.8)
沖村孝	最近の土砂災害の問題点	開所シンポジウム(2005.8)
沖村孝	10 年検証と地盤データベースの構築	神戸テクノサロン 第 188 回例会(2005.9)
田中博文, 沖村孝, 鳥居宣之	地盤の空間的不均質性を考慮した地震時盛土の安定性評価に関する研究 地盤種別の違いによる検討	土木学会第 60 回年次学術講演会(2005.9)
OKIMURA Takashi	Geotechnical-data-based resarch of the damaged distribution in the Kobe Earthquake	2nd International Workshop on Present Warth Surface Processes and Historical Environmental Changes in East Asia(2005.10)
沖村孝	阪神・淡路大震災復興 10 年とこれからの地震防災への備え	社団法人達徳会平成 17 年度沿う会議講演(2005.10)
沖村孝	豪雨時の斜面崩壊機構	落石と豪雨時の斜面安定に関する講習会(2005.10)
OKIMURA Takashi	Construction of the geotechnical database "KOBE JIBANKUN and the calculated results obtained by dybamic analysis using the database"	International Workshop on Integrated Geoengineering(2005.11)
沖村孝	神戸の土砂災害について	「こうべまつづくり学校」専修講座 B コース(2005.11)
沖村孝	土砂災害・発生メカニズム・対応	平成 17 年度ひょうご防災リーダー講座(2005.11)
沖村孝	各企業が危機対応手順を定めるに当たっての災害傾向等調査	神戸安全ネット会議平成 17 年度第 3 回講演会(2005.11)
沖村孝	土砂災害防止の今後のあり方	建設コンサルタンツ協会近畿支部技術講演会(2005.12)
HORIE Kei, OKIMURA Takashi, TORII Nobuyuki	Application of Seismic Risk Assessment Method Reflecting Building Damage Levels	NEW TRENDS IN SEISMIC VULNERABILITY AND RISK ASSESSMENT(2005.12)
田中裕美, 沖村孝, 鳥居宣之, 大藪剛士	GIS を用いた新潟県中越地震による被災宅地造成地の地形立地解析	日本地形学連合 2006 年春季研究発表会(2006.03)

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
鳥居宣之, 沖村孝, 山口章平	集集地震後の降雨による斜面崩壊地の地形的特徴	日本地形学連合 2005 年春季研究発表会 (2005.5)
鳥居宣之	チェックリストによる被害調査	「平成 16 年台風 23 号による関西圏地 盤災害」調査報告会(2005.5)
鳥居宣之	淡路島地区の被害概要・斜面・道路の被害	「平成 16 年台風 23 号による関西圏地 盤災害」調査報告会(2005.5)
鳥居宣之	土砂災害と緊急時対応	豊岡市役所防災に関する職員研修会 (2005.7)
TORII Nobuyuki, OKIMURA Takashi	Slope Failures due to Rainfalls after the 1995 Hyogo-ken Nanbu (Kobe), Japan Earthquake	NEW TRENDS IN SEISMIC VULNERABILITY AND RISK ASSESSMENT(2005.12)
TORII Nobuyuki	Reconnaissance report of Kobe Univ. RCUSS geo-hazard team to India	International workshop on Sumatra Tsunami Disaster and Reconstruction(2006.03)
Rossmann H.P., Uenishi Koji	The Mechanics of Spalling and Scabbing in Concrete and Rock - A Reconsideration	4th Kumamoto International Workshop on Fracture, Acoustic Emission and NDE in Concrete(2005.7)
Uenishi Koji	What We Have Learned from the 1995 Hyogo-ken Nanbu (Kobe), Japan Earthquake -Towards the Establishment of Systematic Strategies for Disaster Reduction-	BRGM, France(2005.05)
Uenishi Koji	The Dynamic Effect of Surface Waves on Slope Stabilities	Japan Society of Civil Engineers Annual Meeting(2005.9)
Uenishi Koji	Three-Dimensional Rupture Instability of a Displacement-Softening Interface under Nonuniform Loading	Laboratoire de Mathematiques, Universite de Savoie, France(2005.5)
Uenishi Koji, Madariaga R.	Shallow Dip-Slip Earthquake: Its Dynamics and Generation of Corner Waves	New Trends in Seismic Vulnerability and Risk Assessment(2005.12)
Uenishi Koji, Nigoriike S.	Crack Propagation in Hyperelastic Media and Its Implications to Fast Fault Rupture	Seismological Society of Japan Fall Meeting(2005.10)
Uenishi Koji, Madariaga R.	Shallow Dip-Slip Earthquake: Its Dynamics and Generation of Corner Waves	Seismological Society of Japan Fall Meeting(2005.10)
上西幸司	兵庫県南部・新潟県中越地震から何が 見えてくるのか？	京都大学大学院工学研究科(2006.1)
上西幸司	すべり弱体化構成則に従う断層面の力学的不安定現象に ついて	京都大学防災研究所(2005.11)
田中泰雄, 池西康博, 西本宗平	PD 群打設による地盤の側方流動良くしに関する研究	第 4 0 回地盤工学研究発表会(2005.7)
田中泰雄, 治部将, 有村貴紀	軸直角方向加振を受けた地中埋設管の挙動と伸縮可 とう性継手の免震効果	第 4 0 回地盤工学研究発表会(2005.7)
田中泰雄, 竹本正和, 後安康宏	非排水繰返しせん断履歴を受けた御崎公園砂の降伏応 力・破壊強度について	第 4 0 回地盤工学研究発表(2005.7)
吉田信之, 岡本歩, 上見裕康, 千代原正典, 船越寿明, 井奥哲夫, 森英一郎, 荒井猛嗣	荷重車走行に伴う水硬性粒度調整鉄鋼スラグ路盤を有 するアスファルト舗装内の水平方向ひずみの動的応答 について	土木学会平成 17 年度関西支部年次学術 講演会(2005.5)

都市安全研究センター

著者名 (*は学外研究者)	学術講演題目	講演会名 (年)
吉田信之, 杉田貴彦, 千代原正典	試験舗装における現地発生路床土のレジリエントモジュラスについて	土木学会平成 17 年度関西支部年次学術講演会(2005.5)
吉田信之	鋼スラグ路盤系アスファルト舗装の動的挙動について	第 3 回技術講演会(2005.11)
吉田信之	斜面の性能, 限界状態と解析	(社)建設コンサルタンツ協会近畿支部技術講演会(2005.11)
本田道識, 飯塚敦, 大野進太郎, 河井克之, 汪偉川	締固め土の圧縮特性に関する評価方法	第 4 0 回地盤工学研究発表会(2005.6)
汪偉川, 小羽根憲司, 飯塚敦, 河井克之	植生による蒸発散量を考慮した不飽和地盤の変形挙動予測	第 4 0 回地盤工学研究発表会(2005.6)
西田博文, 飯塚敦, 河井克之, 太田秀樹	関口・太田モデルの圧密特性と粘塑性パラメータ	第 4 0 回地盤工学研究発表会(2005.6)
大野進太郎, 飯塚敦, 太田秀樹, ティラボンピ パットボンサー	下負荷面を導入した弾塑性構成モデルの陰解積分アルゴリズム	第 4 0 回地盤工学研究発表会(2005.6)
橋伸也, 飯塚敦, 太田秀樹	陰解法アルゴリズムに基づく有限変形弾塑性有限要素解析	第 4 0 回地盤工学研究発表会(2005.6)
竹山智英, 大野進太郎, ティラボンピパット ボンサー, 飯塚敦, 太田秀樹	陰解積分法を用いた関口・太田による弾粘塑性モデルに対する応力更新アルゴリズム	第 4 0 回地盤工学研究発表会(2005.6)
和泉大祐, 西田博文, 飯塚敦	SCP 工法を伴う防波堤の長期的品質予測	第 4 0 回地盤工学研究発表会(2005.6)
飯塚敦, 西田博文, 河井克之	Influence of ground improvement on the quality of man-made islands	11th International Association for Computer Methods and Advances in Geomechanics(2005.6)
飯塚敦	「わかって使う FEM 講習会 2005」講師	地盤工学会・講習会
本田道識, 飯塚敦, 大野進太郎, 河井克之, 汪偉川	締固め土の体積圧縮挙動に着目した応力ひずみ関係の定式化	第 6 0 回年次学術講演会(2005.9)
大野進太郎, 飯塚敦, 太田秀樹	Elasto-plastic constitutive model to describe soil contractancy in a wide variety under axi-symmetric stress condition	5th Workshop on Safety and Stability of Infrastructures against Environmental Impacts(2005.12)
飯塚敦	共生への国際技術協力の可能性 タイ東北部における塩害調査	第 1 0 回震災技術展, 神戸会場, 「安全・安心」への国際協力の現状と課題(2006.1)
大園政志, 椿涼太, 藤田一郎, 川谷健, 斎藤雅彦, 神田佳一	兵庫県出石郡出石町鳥居を対象とした高解像度氾濫シミュレーション	土木学会第 60 回年次学術講演会(2005.9)
齋藤雅彦	フラクタル理論による不均一地盤のモデル化と地下水・浸透流解析への応用	平成 17 年度財団法人建設工学研究所秋季学術講演会(2005.11)
齋藤雅彦	分散長のスケール依存性と透水係数の空間分布特性の関係について	第 6 回地下環境水文学に関する研究集会(2005.11)
佐古淳, 滝口哲也, 有木康雄	PLSA に基づくトピック HMM を用いた言語モデル構築の検討	日本音響学会春季研究発表会(2006)
加藤俊祐, 滝口哲也, 有木康雄	対判別フィッシャー重みマップを利用した局所特徴量による音素認識	日本音響学会春季研究発表会(2006)

著者名（*は学外研究者）	学術講演題目	講演会名（年）
滝口哲也, 有木康雄	車内状況アウェアネスのための感情音データベースの設計と評価	日本音響学会春季研究発表会(2006)
滝口哲也, 有木康雄	Kernel PCA を用いた残響下音声認識の検討	日本音響学会秋季研究発表会(2005)
加藤俊祐, 滝口哲也, 有木康雄	フィッシャー重みマップを利用した高次局所自己相関特徴による音素認識	日本音響学会秋季研究発表会(2005)
佐古淳, 滝口哲也, 有木康雄	フレーズに基づく状態推定音声認識の検討	日本音響学会秋季研究発表会(2005)
大久保俊也, 滝口哲也, 有木康雄	実環境における 2ch マイクロフォンを用いた複素スペクトル平面での雑音除去に関する検討	日本音響学会秋季研究発表会(2005)
松田博義, 増田健, 滝口哲也, 有木康雄, 神谷昌宏	Adaboost と音声・唇 GMM による発話区間検出	電子情報通信学会総合大会(2006)
村田明子, 北後明彦	新潟県中越地震の火災被害に関する調査研究	日本火災学会研究発表会(2005.05)
西尾俊広, 北後明彦	地下街の防火管理のあり方に関する研究	日本火災学会研究発表会(2005.05)
森山博, 北後明彦, 田中哮義	避難開始時間に与える影響要因に関する研究	日本火災学会研究発表会(2005.05)
淡野綾子, 北後明彦, 田中哮義	アトリウム火災事例	日本火災学会研究発表会(2005.05)
北後明彦, 水上点睛	エレベータ利用を想定した避難誘導方法に関する研究(その1) - 病院火災におけるエレベータ利用避難事例報告 -	日本火災学会研究発表会(2005.05)
水上点睛, 北後明彦	エレベータ利用を想定した避難誘導方法に関する研究(その2) - エレベータ利用避難モデルの開発 -	日本火災学会研究発表会(2005.05)
淡野綾子, 北後明彦	アトリウムを有する建築物の避難安全性に関する管理者への聞き取り調査	日本建築学会近畿支部研究発表会(2005.06)
西尾俊広, 北後明彦	地下街の防火管理のあり方に関する研究	日本建築学会近畿支部研究発表会(2005.06)
木田有紀, 北後明彦	阪神・淡路大震災後に復興した地区におけるコミュニティ形成に関する研究	日本建築学会近畿支部研究発表会(2005.06)
樋口大介, 北後明彦	大規模地震災害後の住宅復興システムに関する研究	日本建築学会近畿支部研究発表会(2005.06)
横山健志, 北後明彦	街区特性からみた犯罪発生構造に関する研究	日本建築学会近畿支部研究発表会(2005.06)
藤井貴弘, 北後明彦	防犯に配慮したまちづくりに関する研究	日本建築学会近畿支部研究発表会(2005.06)
北川和代, 幾代健司, 北後明彦	火災リスク評価を用いた街区防災性能評価に関する研究	日本建築学会近畿支部研究発表会(2005.06)

都市安全研究センター
作品(2005年4月1日～2006年3月31日)

設計者名(*は外部者)

作品名

備考(構造、規模、施工者、施工年等)

特許(2005年4月1日～2006年3月31日)

発表者名(*は外部者)

発明の名称

備考(出願年、分類、登録番号)

4.1 建設学科

博士論文(2005年4月1日～2006年3月31日)

氏名	論文題名	主査、副査	学位
張榮晋	韓国の都市における樓亭建築の保存・活用に関する研究 - 歴史的な検討を踏まえた考察 -	足立裕司, 安田丑作, 三谷勲	博士(工学)
木村政文	山麓住宅市街地における住環境改善のための個別建築 活動の誘導手法とその評価に関する研究	安田丑作, 沖村孝, 塩崎賢明, 三輪康一	博士(工学)
井口智晴	角形鋼管柱梁溶接接合部の梁端四破壊性状に関する研究	田淵基嗣, 長尾直治, 川谷充郎, 田中剛	博士(工学)
Terdsak Tachakitkachorn	A comparative study on the formation process of settlement developed from orchard in the Chaophraya Delta チャウプラヤー・デルタにおける果樹園地帯から発達し た居住地の形成過程に関する比較研究	重村力, 塩崎賢明, 森山正和, 朝倉康夫	博士(学術)
Retna Hidayah	Dynamics of Spatial Use in Urban Kampung Inhabitation: The Case of Middle Low-Income Settlements in Yogyakarta 都市カンボン居住における空間利用動態: ジョグジャカ ルタにおける中低所得層居住地の空間変容	重村力, 塩崎賢明, 三谷勲	博士(学術)
中川浩一	音の空間印象に関する研究	森本政之, 松下敬幸, 有木康, 阪上公博	博士(工学)
森教子	住宅におけるエネルギー消費の分析と節約行為の省エ ネルギー効果に関する研究	森山正和, 松下敬幸, 三谷勲, 高田暁	博士(工学)
李在浩	Application of computational methods and Artificial Neural Networks for deformation of NATM tunnel	飯塚敦, 田中泰雄, 谷明勲	博士(工学)
鷹尾和享	ことばを用いたヒトの経路選択行動の記述に関する研 究	朝倉康夫, 黒田勝彦, 小谷通泰	博士(工学)
Kolisetty Venkata G.	Analysis Evaluation and Improvement of Road Safety by the Application of Variable Message Signs (VMS の活用による道路交通の安全性向上に関する研究)	黒田勝彦, 朝倉康夫, 小谷通泰	博士(工学)
SYAFI I	Analysis of Container Shipping Market and Port Management Policy in East Asia(東アジアにおける国 際コンテナ輸送市場分析と港湾管理に関する研究)	黒田勝彦, 朝倉康夫, 小谷通泰	博士(工学)
野並賢	粗粒土の一次性質が圧縮強度特性へ及ぼす影響につい ての基礎的研究	澁谷啓, 沖村孝, 田中泰雄	博士(工学)

修士論文(2005年4月1日～2006年3月31日)

氏名	論文題名	主査、副査
西村創	身近な歴史的建造物の保存と活用に関する研究	足立裕司, 安田丑作, 黒田龍二,
平井宏紀	John Hejduk の建築理論に関する研究	足立裕司, 重村力, 未包伸吾,
川尻正雄	宝塚市の都市形成に関する研究 - 住宅地とリゾート施設の開発を中心にして -	足立裕司, 塩崎賢明, 黒田龍二,
佐藤達保	Yona Friedman の建築理論に関する研究	足立裕司, 安田丑作, 未包伸吾,
鶴森晋平	日本近代における議事堂建築の歴史的研究	足立裕司, 重村力, 黒田龍二,
青山裕也	都市のイメージ景を形成する眺望景観の特性とその評価に関する研究 - 神戸市における眺望型観光地の事例調査を通して -	安田丑作, 足立裕司, 三輪康一, 未包伸吾
井上猛	斜面市街地の都市軸における眺望景観の特性とその評価に関する研究 - 神戸市における View Corridor 確保の可能性に着目して -	安田丑作, 重村力, 三輪康一, 未包伸吾
北澤恵	まちづくりにおける空間像の形成プロセスとその評価に関する研究 - 神戸市における地域まちづくりの事例分析を通して -	安田丑作, 重村力, 三輪康一, 未包伸吾
長谷川あみ湖	コ・ポラティブハウスにおける事業プロセスとコーディネーターの役割に関する研究 - コーディネーターの提案と「自由設計」「コミュニティ形成」の関係に着目して -	安田丑作, 重村力, 三輪康一, 未包伸吾
長谷川正樹	商店街におけるまちづくり手法としての地域イベントの活用とその評価に関する研究 - 神戸市長田区の「鉄板こなもん祭」における事例分析を通して -	安田丑作, 塩崎賢明, 三輪康一, 未包伸吾
藤井一成	密集市街地における協調的住環境改善手法とその評価に関する研究 - 神戸市における接道不良区域の事例分析を通して -	安田丑作, 塩崎賢明, 三輪康一, 未包伸吾
益山勝成	景観形成における計画協議の運用実態とその実効性に関する研究 - 神戸市の都市景観条例およびまちづくり条例の適用事例の分析を通して -	安田丑作, 重村力, 三輪康一, 未包伸吾
稲垣正教	地震・津波からの避難と減災に関する研究 - 高知市の地域防災活動に着目して -	塩崎賢明, 重村力
清水崇史	震災復興再開発事業における居住者コミュニティの維持と形成に関する研究 - 六甲道駅南地区を事例として -	塩崎賢明, 安田丑作
FOONG SAU LING	2004年インド洋地震における津波被害復興計画の評価に関する研究 - マレーシア・クアラムダ村のケーススタディ -	塩崎賢明, 重村力
伊藤慎也	地震力を受ける建築構造物の多重フィードバック制御システム	谷明勲, 長尾直治
梶原優樹	建築景観のフラクタル次元解析に関する研究	谷明勲, 三谷勲
河野正浩	人工生命の手法による共進化的群建築形態形成システム	谷明勲, 田淵基嗣
齋藤暁	人工生命の手法による集合住宅の空間配置支援システム	谷明勲, 長尾直治
中尾浩紀	ピン接合された建築構造物の多目的GAを用いた最適部材配置システム	谷明勲, 田淵基嗣
森本和明	R F I Dを活用した建築物情報の管理及び運用に関する研究	谷明勲, 長尾直治
王翊	容量次元に基づく3次元都市空間の分析及び形態形成に関する研究	谷明勲, 田淵基嗣
張豊	リカレント建築資源・経済循環社会モデルの最適化システム	谷明勲, 三谷勲

建設学科

氏名	論文題名	主査、副査
金成龍	外ダイアフラム形式角形鋼管柱梁接合部の設計法	田淵基嗣, 三谷勲, 田中剛
梅本智哉	小学校の校地及びその周囲の自然的環境のあり方とその評価 - 尼崎市の小学校を事例として -	重村力, 森山正和, 山崎寿一
岡田峻	都心生活者の生活行動からみたインフォーマルな場所の実態と役割 - 大阪都心・西区業務地区を中心に -	重村力, 安田丑作, 山崎寿一
木原聡美	居住関係の変遷にみる高齢世帯と別居親族の関わり方 - 神戸市長田区御蔵通における被災家族を事例として -	重村力, 塩崎賢明, 山崎寿一
橋尾聡一	変容する住工混合地域における子どもの遊び空間からみた地区環境に関する研究	重村力, 安田丑作, 山崎寿一
橋本大	人口増加をつづける坊勢島の地域社会と居住実態	重村力, 塩崎賢明, 山崎寿一
森田大輔	日本の建築デザイン思潮における地域性概念 - 20世紀後半を対象として -	重村力, 足立裕司, 山崎寿一
仙波祐一	音環境の空間特性が音声伝達性能に及ぼす影響	森本政之, 森山正和, 阪上公博
中島幸祐	微細穿孔板と八ニカム構造からなる吸音体の吸音特性に関する研究	阪上公博, 森本政之, 松下敬幸
西村拓	音像定位における仰角知覚のスペクトラル・キューに関する研究	森本政之, 森山正和, 阪上公博
和田恵	公共空間における音声の聴き取りにくさと物理指標の関係	森本政之, 森山正和, 阪上公博
金山友貴	床断熱住宅の床下温湿度性状に関する研究 - 床下内の温湿度分布の影響と温湿度環境改善の検討 -	松下敬幸, 森山正和, 高田暁
安井義貴	コンクリートの熱水分物性値に関する研究 - 強度による違いと不均質性の検討 -	松下敬幸, 森山正和, 高田暁
成原正人	載荷履歴を受けたSRC柱および骨組の炭素繊維補修に関する実験的研究	三谷勲, 長尾直治, 大谷恭弘
石動嘉信	翌日の日射量予測手法を用いた防災用太陽光発電システムに関する研究	森山正和, 森本政之
一谷匡陸	太陽電池パネルのヒートアイランド緩和効果に関する研究	森山正和, 松下敬幸
楠博光	市街地形態が街路空間の熱環境に及ぼす影響に関する研究	森山正和, 松下敬幸
佐野公俊	環境配慮型舗装の熱収支解析とそれによるヒートアイランド緩和効果に関する研究	森山正和, 松下敬幸
高見公大	神戸臨海地区における地域冷暖房プラントを対象とした広域熱供給幹線によるエネルギーの有効利用に関する研究	森山正和, 森本政之
多田裕貴	住宅の潜熱蓄熱型空調システムに関する研究	森山正和, 松下敬幸
福味克幸	屋上緑化空間の温熱環境評価に関する研究	森山正和, 森本政之, 高田暁
小川佳英	計画的開発住宅地における経年的環境変化とまちの将来像に関する研究 - 神戸市内の初期開発事例の調査分析を通して -	安田丑作, 塩崎賢明, 未包伸吾, 三輪康一
井上尚也	林雅子の独立住宅作品の空間構成とその手法に関する研究 - <空間の骨格>に着目して -	安田丑作, 足立裕司, 未包伸吾, 三輪康一

氏名	論文題名	主査、副査
今井裕平	マルセル・ブロイヤーの独立住宅作品の空間構成とその手法に関する研究 - <Flowing Space>と石壁の関係に着目して -	安田丑作, 足立裕司, 未包伸吾, 三輪康一
梅田武宏	篠原一男の独立住宅作品における空間構成とその手法に関する研究 - 室の構成と集合形式に着目して -	安田丑作, 足立裕司, 未包伸吾, 三輪康一
岸上純子	ワークショップ方式によるまちづくりプロセスとその評価に関する研究 - 震災復興まちづくりにおける公園づくりの事例調査を通して -	安田丑作, 重村力, 未包伸吾, 三輪康一
山本英里花	ニュータウンの近隣センターにおける地域施設の機能変化に関する研究 - 神戸市のニュータウンにおける事例調査を通して -	安田丑作, 塩崎賢明, 未包伸吾, 三輪康一
西野秀樹	水害における要援護者の避難支援システムに関する研究 - 平成16年台風23号水害での兵庫県豊岡市の避難事例分析を通じて -	大西一嘉, 安田丑作, 塩崎賢明
油野麻由美	目標達成ツリーによる伝統的町家の防火性能評価に関する研究	北後明彦, 足立裕司, 塩崎賢明
幾代健司	街区特性に応じた密集市街地の火災リスク低減対策に関する研究	北後明彦, 足立裕司, 塩崎賢明
大友諒香	新潟県中越地震後の住宅再建過程に関する研究 - 早期の生活安定と将来の安全確保を考慮した復興に向けて -	北後明彦, 塩崎賢明, 重村力
木本勢也	観光地に立地する宿泊施設の災害時における事業継続計画に関する研究	北後明彦, 塩崎賢明, 安田丑作
難波美枝	病院における避難誘導計画に関する研究 - 火災事例分析を通して -	北後明彦, 塩崎賢明, 重村力
村上真樹子	安全・安心なまちづくりのための防犯情報活用のあり方に関する研究	北後明彦, 足立裕司, 塩崎賢明
森田安恒	住環境形成における住宅ストックの循環促進に関する研究	北後明彦, 塩崎賢明, 安田丑作
西山智	溶融亜鉛めっき時における柱梁接合部の熱弾塑性挙動	田中剛, 田淵基嗣, 長尾直治
三輪剛	現場混用接合形式角形鋼管柱梁接合部における高力ボルト摩擦接合部の設計法	田中剛, 田淵基嗣, 谷明勲
小田悟史	免震構造物(神戸大学附属病院)の地震観測と構造特性に関する研究	福住忠裕, 長尾直治, 谷明勲
滝下良一	低降伏点鋼パネルを用いた連結制振構造物のサブストラクチャーオンライン地震応答実験	福住忠裕, 三谷勲, 田淵基嗣, 藤谷秀雄
山戸亮司	二層円筒形立体トラスシェル構造物の地盤との相互作用および免震性に関する研究	福住忠裕, 長尾直治, 田淵基嗣
河津宏美	基礎免震構造集合住宅における減衰機能付き支承の最適配置プログラム	藤谷秀雄, 三谷勲, 長尾直治
長岡寛之	既存RC造と新設S造の速度依存型ダンパー連結による耐震改修	藤谷秀雄, 田淵基嗣, 谷明勲, 福住忠裕
足立直之	粗粒盛土材の液状化強度と影響因子に関する研究	田中保男, 沖村隆, 吉田信幸
勇龍一	ラグランジェ型モデルによる質量変化を考慮した崩土の到達距離算定手法に関する研究	沖村孝, 澁谷啓
井上弘司	検知器データを用いた高速道路利用者の行動分析	朝倉康夫, 黒田勝彦
井村壮一	民間非営利組織を活用した市街地整備に関する研究	富田安夫, 朝倉康夫, 黒田勝彦

建設学科

氏名	論文題名	主査、副査
岩下謙司	高架道路橋 - 自動車連成系の地震応答解析に関する研究	川谷充郎, 高田至郎
岩原径	地下水汚染問題におけるリスク評価手法に関する基礎的研究	飯塚敦, 藤田一郎
江田智行	水面 HSMAC 法を用いた LES の揚水発電用貯水池内流れと熱・浮遊砂挙動解析への適用	中山昭彦, 藤田一郎
江見崇	河床面の粗度が水表面に与える影響に関する研究	藤田一郎, 中山昭彦
大藪剛士	新潟県中越地震による宅地盛土斜面の不安定化メカニズムに関する研究	沖村孝, 田中泰雄
尾崎健	塩害劣化 RC 橋の鉄筋腐食診断と評点化手法による性能評価に関する研究	森川英典, 川谷充郎
梶田宏行	連続繊維シート接着工法による RC 部材の補強効果の評価と塩害劣化 RC 橋への適応	森川英典, 高田至郎
川江友勝	コロケート格子を用いた 3 次元地形上気流の LES	中山昭彦, 道奥康治
木村大	現場揚水試験による被圧滞水層の異方性透水係数の同定手法	飯塚敦, 道奥康治
上坂宜亮	注入の影響を考慮したトンネルの変形挙動分析	芥川真一, 高田至郎, 川谷充郎
小島大祐	現場試験に基づく塩害劣化 RC 橋の安全性評価に関する研究	森川英典, 川谷充郎
小谷英之	貯水池における中層の貧酸素化と曝気による水質改善施策の検討	道奥康治, 藤田一郎
勤息義弘	消防専用水道システムの導入手法と費用対効果に関する研究	高田至郎, 森川英典
酒谷祐輔	貯水池深水層における熱塩成層と有機汚濁の関係	道奥康治, 中山昭彦
柴田大輝	国内航空貨物流動の特性分析とモデル化	黒田勝彦, 朝倉康夫, 竹林幹雄
志村常彰	線形および非線形領域における鋼材の非破壊応力測定	芥川真一, 高田至郎, 川谷充郎
杉田貴彦	硬化性路盤材のレジリエント特性に関する研究	吉田信之, 田中泰雄, 沖村孝
高橋敬三	財務評価と連動した港湾経営モデル開発のための基礎的研究	黒田勝彦, 朝倉康夫, 竹林幹雄
遠山貴寛	不確実性を考慮した道路インフラの資産価値評価	朝倉康夫, 黒田勝彦
利根川公司	大型中空ねじり試験による粗粒盛土材の強度異方性の研究	田中泰雄, 澁谷啓, 吉田信之
富尾恒一	準リアルタイム河川流計測手法 (S T I V) の実用化に関する研究	藤田一郎, 道奥康治
永田悟士	地盤 IT 活用によるサンフランシスコ湾南部地域の地盤災害の研究	田中泰雄, 沖村孝, 吉田信之
濁池修二	地震断層破壊の高速伝播メカニズムに関する実験的研究	沖村孝, 飯塚敦
原進悟	航路決定を内生化した国際海上コンテナ輸送市場モデルの開発とその適用	竹林幹雄, 黒田勝彦, 朝倉康夫
福本守	企業ロジスティクスモデルの開発: 企業の生産地移動と投資のモデル化	黒田勝彦, 朝倉康夫, 竹林幹雄
藤井淳	透過性構造物周辺の局所潜堀特性に関する研究	道奥康治, 中山昭彦
藤川和彦	地盤内溶解物質の移流分散を考慮した飽和 / 不飽和土・水連成変形問題の数理モデル	飯塚敦, 朝倉康夫

氏名	論文題名	主査、副査
松田壮	ウェーブレットを用いた交通行動軌跡の時系列特性分析	朝倉康夫, 黒田勝彦
溝端翔平	東アジアにおける規制緩和が空港のポジショニングに与える影響分析	竹林幹雄, 黒田勝彦, 朝倉康夫
森厚之	地方空港の国際化が地域経済に与える影響分析	竹林幹雄, 黒田勝彦, 朝倉康夫
森田英輔	プローブデータを用いた交通混雑状態のベイズ解析モデル	朝倉康夫, 黒田勝彦
森田耕平	粒子追跡法を利用した画像波高計の開発	道奥康治, 藤田一郎
八木宗一郎	降雨浸透・地下水排水過程における地盤内間隙空気の挙動に関する研究	飯塚敦, 中山昭彦
横田泰宏	ニューラルネットワークを用いたトンネル周辺地山の物性値決定に関する検討	芥川真一, 高田至郎, 森川英典
PHIMMASONE ANONGKONE	Non-Linear seismic response analysis of Steel Monorail bridge regarding Train as a Dynamic system	川谷充郎, 森川英典

建設学科
卒業研究(2005年4月1日～2006年3月31日)

氏名	論文題名	指導教員
漆野茉莉子	info bridge	足立裕司
尾崎光	COLOR FIELD MUSEUM	足立裕司
木村理恵子	ミズギワ、満ち欠ケ	足立裕司
大西恵美子	multi-territory - 学生のまちなか居住再構築 -	安田丑作
田島由紀子	みえかくれ - 会下山を歩く -	安田丑作
水谷光佑	なかみから - 辻子のまち、辻子がまち、ならまち -	安田丑作
南野剛也	Floating Flow - 西宮港・まちの新たな拡がり、海へ -	安田丑作
朝原彩世	震災復興共同建替事業に参画した専門家による事業評価に関する研究 - 公団震災復興共同建替事業を対象にして -	塩崎賢明
中元大介	工業系用途地域における住宅立地の誘導に関する研究 - 尼崎市住環境整備条例を事例として -	塩崎賢明
船橋謙太郎	地図から消された島で想う	塩崎賢明
森本祐介	震災復興市街地整備事業地区におけるコミュニティの維持・形成に関する研究 - 芦屋市若宮地区のケーススタディ -	塩崎賢明
福本えりか	地震と津波に対する地域減災対策に関する基礎的研究 - 地域防災力を生かした住宅の耐震化と避難 -	塩崎賢明
有吉智彦	クラシファイアシステムを用いた集合住宅の減築シミュレーションシステム	谷明勲
坂本将樹	加速度センサ付きアクティブ型無線 I C タグを用いたモニタリングシステム	谷明勲
高石光章	2層構造物の知的ファジィ最適アクティブ制御システムに関する研究 - 振動モード適応型制御システム -	谷明勲
谷垣進也	人工生命的手法による動線を考慮した室配置の最適化システム	谷明勲
大嶋隆義	アングルを用いた柱梁半剛接合部の弾塑性挙動に関する研究	田淵基嗣
千場誉	現場混用接合部の溶接入熱が高力ボルトの張力変動に与える影響	田淵基嗣
児島悠子	角形鋼管柱梁接合部における通しダイアフラムの溶接変形の定量評価	田淵基嗣
元木敬治	限界耐力法による鋼構造建築物の耐震性能に関する研究	長尾直治
高畑良子	ブレース付鋼構造架構の耐震性状に関する研究 - ブレースの水平力分担率の影響 -	長尾直治
田中裕己	地震時の家具の移動に及ぼす壁の影響に関する研究	長尾直治
松蔦直樹	三重管座屈拘束ブレースの開発 - 耐震性能に関するパラメータの考察 -	長尾直治
土岐昌央	モニトケコム - 池田五月丘情報館 -	重村力
南原加代子	源風景 - さぬき満濃ため池ミュージアム -	重村力
平尾真智子	東条こみうなるすていしおん	重村力
村瀬慶征	Cure of mines! - 瀬戸採掘場跡地計画 -	重村力
森本朝子	REGISTER THIS HERITAGE ON OUR DAYS - 地図から消された島・大久野島について -	重村力

氏名	論文題名	指導教員
山本聡志	田園の愉悦。 - デカンショノ里・大山ノカナメ計画 -	重村力
板垣篤恵	頭部伝達関数の構造的特徴抽出に基づいた音像制御	森本政之
四釜奈緒	公共空間における音声の発話速度が聴き取りにくさに及ぼす影響	森本政之
高橋杏子	地下鉄駅における暗騒音の類型化に関する研究	森本政之
牧田佳那子	盲導鈴の方向定位	森本政之
栗原圭太	水平廊下における煙流動性状に関する研究 - 煙先端部位置の簡略予測法 -	松下敬幸
的場匡	地下空間における煙流動性状に関する研究 - 模型実験と一層ゾーンモデルによる計算との比較 -	松下敬幸
田中徹彦	建築多孔質材料の吸放湿履歴に関する研究 - 細孔容積分布を用いた履歴の予測法 -	松下敬幸
西村優子	濃度測定による隙間量推定に関する研究 - 模型実験による推定法の妥当性の検討 -	松下敬幸
縣直和	長柱を含む鋼骨組の座屈耐力に関する実験	三谷勲
越智聖仁	鉄骨枠付きブレース外付け耐震補強における間接接合部の応力伝達に関する研究	三谷勲
村上匡史	ダイヤモンド型ブレースによる既存不適格 RC 造建物の外付け耐震補強工法に関する実験的研究 - 間接接合部の合理化 -	三谷勲
沖美帆子	K 大学工学部におけるエネルギー消費量の実態とその削減方法に関する研究	森山正和
笠原万起子	駐車場の芝生化によるヒートアイランド緩和効果に関する研究	森山正和
仲矢耕平	衛星リモートセンシングデータによる大阪湾周辺地域における土地被覆変化動向の解析	森山正和
三宅弘祥	街路空間の熱環境に関する実測調査と数値計算による考察	森山正和
宮崎亜由美	住宅における給湯用途の省エネルギーに関する実測調査研究	森山正和
今田大輔	団塊横丁 - そのフレームはまちへと還る世代の為に -	黒田龍二
西中ちひろ	壁のかけ橋	黒田龍二
橋本侑希	往復 10 分。 - 図書館で散歩 -	黒田龍二
井上真彦	三つの出来事 - 空間の変容について -	末包伸吾
河野輝充	cloudscape - 本の集合による図書館 -	末包伸吾
林雄三	大地に生きる - 失われた鶴甲山の下で -	末包伸吾
上農憲司	防災ワークショップへの AHP 法の活用に関する研究	大西一嘉
阪本千賀子	分譲マンション管理組合の耐震安全性に関する意識調査	大西一嘉
上田恭平	都市災害に備えた給油所の地域防災力に関する研究	大西一嘉
菊池広顕	水害時の生活再建支援課題に関する研究 - 平成 16 年台風 23 号豊岡市円山川周辺の水害を事例として -	大西一嘉
齋藤早希子	視覚障害者の視点からみた駅ホームの整備課題に関する研究	大西一嘉
横山なほ子	梅田南地区におけるアートパフォーマンスデッキ計画 - 第三の歩行者空間 -	大西一嘉

建設学科

氏名	論文題名	指導教員
北村侑	connection-ship - 西出東出造船工場都市 -	三輪康一
永田勇一	路地でつながる - 山麓市街地における集住空間 -	三輪康一
瀧田明子	子育て「みち」 - 平野の路地で育む子供と地域 -	三輪康一
八木功	Nakazaki City-wall Project - まもる壁・つなぐ壁 -	三輪康一
増岡裕士	造成から造景へ - 高蔵寺(OLD)NT再生計画 -	山崎寿一
YOO HYE-SUN	The Link of People and Culture - 神戸山の手・留学生の家 -	山崎寿一
ROHASLINDA BINTI RAMELE RAMLI	Kampung Budaya Melayu - マレー文化の村 -	山崎寿一
秋元康男	密集市街地における建築物の地震被害を反映した延焼性状予測モデルの開発 - 兵庫県南部地震に伴う市街地大火の検証 -	北後明彦
芝真里子	住宅密集市街地の変容に関する研究 - 阪神・淡路大震災復興地域の災害に関する安全性に注目して -	北後明彦
森本泰司	自主防犯活動による地域住民の防犯およびコミュニティ意識の変化に関する研究	北後明彦
和田ちはる	高層建築物における地震時の避難計画に関する研究 - 福岡県西方沖地震を通して -	北後明彦
米澤聡	隅肉溶接部の品質保証に関する研究	田中剛
寺嶋正雄	上下階で柱幅の異なる角形鋼管柱梁接合部の剛性評価	田中剛
鳥丸靖之	完全溶込み溶接始末端に生じる溶接欠陥の応力拡大係数	田中剛
松崎裕輔	周波数領域におけるスペクトル・ウインドウによる平滑化に関する研究	福住忠裕
須賀亮介	極低降伏点鋼を用いたせん断型パネルダンパーの非弾性挙動に関する実験的研究	福住忠裕
間瀬宜則	地盤構成と埋込み基礎の形状の違いによる基礎の応答特性に関する研究	福住忠裕
山本浩平	極低降伏点鋼せん断型パネルダンパーの構造的特性に関する解析的研究	福住忠裕
伊藤麻衣	感度解析による鉛直荷重を受けた建築構造物の安全性向上に関する研究	藤谷秀雄
今西亮	免震戸建住宅を想定したMRダンパーによる地震応答制御	藤谷秀雄
栄弘朗	MRダンパーを用いた免震構造の地震応答制御 その1:MRダンパーの動的加力実験と力学モデル	藤谷秀雄
鳥谷修平	有限要素解析を用いた低降伏点鋼鋼管ダンパーの力学特性に関する研究	藤谷秀雄
増井彩	免震構造物の振動エネルギーに着目したセミアクティブ制御	藤谷秀雄
山田晃平	MRダンパーを用いた免震構造の地震応答制御 その2:絶対加速度低減を目的としたMRダンパーによるセミアクティブ制御	藤谷秀雄
中森友仁	3重微細穿孔板の吸音特性に関する基礎的研究	阪上公博
福若直子	周期構造物周辺の音場解析に関する基礎的研究 - 周期境界条件を考慮した解析法の適用範囲 -	阪上公博
渡辺祥弘	微細穿孔板と有孔板の組み合わせによる吸音構造に関する基礎的研究	阪上公博

氏名	論文題名	指導教員
荒木稚子	睡眠時における体温調節モデルに関する研究	高田暁
小林弘明	体温調節系の個体差に関する研究 - 被験者実験と人体熱モデルによる差の表現方法の検討 -	高田暁
竹中恵美	衣服と皮膚の間に存在する空気層の熱コンダクタンスに関する研究	高田暁
多田高志	集合住宅の改修・建て替えに対する住民の意識分布予測と合意形成に関する研究	大谷恭弘
森下泰成	間接接合部に埋め込まれた組合せ荷重を受ける頭付きスタッドの破壊性状と剛性に関する実験的研究	大谷恭弘
嶋野雄太	建設廃材から湿式処理法により得られた再生細骨材の実用化に関する基礎的研究	大谷恭弘
藤原麻紀子	植生を介した水循環による地盤変状の発生	飯塚敦
神戸智啓	観光行動に着目した国際航空旅客輸送需要推計法に関する一考察	黒田勝彦
手塚聡	塩害により劣化した RC 部材における鉄筋腐食分布の形状解析と鉄筋の引張試験による力学的性能低下の評価	森川英典
岩岡寛典	注入プロセスを考慮したトンネルの変形挙動分析に関する基礎研究	芥川真一
坂上聡史	国際航空旅客流動シミュレーションモデルの開発 - 日韓航路を例に -	竹林幹雄
高野晃佑	強度低下によるトンネル崩壊プロセスの分析に関する基礎研究	芥川真一
中川善士郎	土木博物館構想におけるオープンミュージアムに活用するための神戸市および兵庫県近代化遺産調査	藤田一郎
宝来佑太	側岸に設置された凹部の水理抵抗と水面変動特性に関する研究	藤田一郎
堀内雅宏	粒子法を用いた降雨による崩壊土砂の到達距離推定手法に関する基礎的研究	沖村孝
青木千夏	垂水海域での現地観測による動流と拡散の特性	中山昭彦
赤井朋子	神戸太山寺地域の地下水利用と「關伽井水」の変遷	藤田一郎
赤澤潤悟	リスク評価を取り入れた埋立地の性能設計の試み	飯塚敦
石原孝博	半振幅の非排水せん断履歴を受けた砂の降伏応力の変化	田中泰雄
岩井孝真	輸送能力制約付き荷主行動を考慮した国際コンテナ輸送市場モデルの開発	竹林幹雄
岩本朋子	コレクティブ型高齢者住宅の事例分析	富田安夫
江川誠	ネットワーク均衡型航空旅客輸送市場モデルを用いた実証分析：北米国内市場を対象として	竹林幹雄
大西隆太	ウォルシュ変換を用いた周遊行動軌跡の特性分析手法の提案	朝倉康夫
覚田健司	地盤調査による砂質干潟の実態に関する基礎的研究	澁谷啓
門谷健	二相流モデルに基づく自由水面流れの解析	藤田一郎
河野裕介	貯水池におけるマイクロバブル深層曝気の効率化について	道奥康治
岸本宏司	雨水貯留施設による面源負荷軽減対策の確率論的検討	道奥康治
北野有哉	LES 解析における動的境界モデルに関する研究	中山昭彦
権明直	現場試験に基づく塩害劣化 RC 橋の劣化予測と構造性能の評価	森川英典

建設学科

氏名	論文題名	指導教員
日下部貴彦	日没時間帯の交通流特性に関する検知器データのマイニング	朝倉康夫
栗山靖崇	粒子間付着力を有する圧縮性粒状材料の破壊規準の検討	加藤正司
古賀翔平	境界要素法による7径間連続2箱桁ラーメン橋の低周波音の理論解析	川谷充郎
小西翔太	塩害により劣化したコンクリート橋における電気化学的鉄筋腐食モニタリングの適用性	森川英典
後藤大尚	粘性土の広範囲のひずみでの変形特性を求めるための三軸試験装置の開発	澁谷啓
柴田安啓	地震時室内家具挙動シミュレーションと地震防災に関する研究	高田至郎
下山彰宏	コンテナ積載容量を考慮したアライアンス船団の最適配送計画のモデル化	竹林幹雄
白井宏明	Knight 流不確実性下での災害債券の最適発行スキーム問題に関する基礎的研究	竹林幹雄
杉田薫子	プローブ観測を活用した検知器データのベイズ補完	朝倉康夫
高田誠	潮流に影響される沿岸での拡散とその解析法	中山昭彦
高山晃平	せん断弾性波速度測定型圧密試験機による洪積粘土の一次元圧縮特性に関する研究	澁谷啓
田熊靖史	水道管の耐震設計法に関する研究	高田至郎
田中裕美	地形立地解析による地震時宅地盛土被災原因の考察 ～長岡市高町団地を対象として～	沖村孝
谷本育水	模型斜面振動台実験による地震後の降雨浸透過程に関する検討	沖村孝
辻和弘	地震や発破により発生した上下動を受ける双設トンネルの動的挙動について	沖村孝
津野沙織	豪雨時の長大斜面の安定性評価のための一面せん断試験方法の開発 テールアルメ壁の崩壊事例 -	澁谷啓
中森絵美	磁歪法を用いたPSアンカーの軸力推定に関する基礎研究	芥川真一
中山雅人	せん断方向の違いによる粗粒材の非排水せん断特性の変化	田中泰雄
橋本佳世子	浮遊物質濃度場における光の伝播課程の多流束モデリングとその適用性	宮本仁志
服部正佑	日米ブリッジマネジメントの現状に関する調査	富田安夫
原田宗和	高速鉄道高架橋における地震時列車走行安全性評価	川谷充郎
樋口一真	植生条件変化が沿岸域抽水植生群の波動減衰効果に与える影響評価	宮本仁志
藤井啓	非接触型の河川表面流計測法の精度向上に関する研究	藤田一郎
藤原友	ネットワーク均衡配分を用いた道路耐震補強の対費用効果に対する一考察	朝倉康夫
正木寛昭	鉛直浸透過程における間隙空気の影響に関する実験的研究	飯塚敦
松村慎太郎	開水路流れにおける水面変動と乱流構造のダイナミックシステム解析	宮本仁志
宮原哲平	鉄鋼スラグを用いた道路舗装の高耐久化に関する一考察	吉田信之
門前敏典	鋼床版連続桁橋交通振動のTMD制御解析	川谷充郎
山岡隆太	橋梁-車両連成振動を考慮した橋梁損傷推定アルゴリズム	川谷充郎

氏名	論文題名	指導教員
山田怜奈	ゴミ処分場浸出水の簡易浄化に関する検討	道奥康治
山本俊輔	芦屋・西宮における美術館を巡るバスの需要実態及び課題	富田安夫
行廣恭子	ネットワークモデルを組み込んだターミナル経営モデル開発のための基礎的研究	黒田勝彦
吉村英人	埋め込み境界法とP I Vによる開水路粗面流れの解析	藤田一郎
竹内健造	水力発電取水施設流路内渦流の数値解析	中山昭彦
岩本二郎	振動台実験によるプラスチック・ボード群打設地盤の液状化強度の検討	田中泰雄

4.2 電気電子工学科

博士論文(2005年4月1日～2006年3月31日)

氏名	論文題名	主査、副査	学位
梅垣俊仁	カーボンナノチューブの量子輸送解析とそのナノ電極への応用に関する研究	三好旦六, 小川真, 林真至	博士(工学)

修士論文(2005年4月1日～2006年3月31日)

氏名	論文題名	主査、副査
平野丈二	液晶デバイスのFDTD法による光波伝搬解析に関する研究	三好旦六, 小川真人
赤松雅哲	液相中レーザーアブレーションによるC60フラレンナノ粒子の作製	林真至, 和田修
浅野浩平	多細胞配列における細胞らしさを考慮した輪郭抽出手法	阿部重夫, 八坂保能
飯田貴行	論理診断における修正可能な誤りモデルの拡張に関する研究	沼昌宏, 増田澄男
岩井貴志	顕微鏡画像の状況変化を考慮した結晶領域選定システム	阿部重夫, 八坂保能
江川正哲	Cs吸着カーボン系薄膜の電界電子放出特性に関する研究	林真至, 小川真人, 本郷昭三
岡伸洋	視覚特性を考慮したディスプレイ・メモリのビット幅削減に関する研究	沼昌宏, 森井昌克, 黒木修隆
小田梓	3次元量子補正モンテカルロ法によるナノMOSFETの電流雑音特性に関する研究	三好旦六, 小川真人, 土屋英昭
籠谷直明	実空間・モード空間展開法によるナノスケールMOSFETの量子輸送解析に関する研究	小川真人, 三好旦六
柏木陽介	放射光照射した石英系光導波路膜の表面分析	林真至, 和田修, 森脇和幸
片桐慎也	超円錐台を用いたサポートベクトルマシンによる追加学習	阿部重夫, 八坂保能
川村典明	多重スペクトルヒストグラムによる画像パターン検索	阿部重夫, 八坂保能
神吉要介	表面プラズモンを介した色素分子間エネルギー移動に関する研究	林真至, 三好旦六
菊野美緒	光通信応用をめざした窒化InAs量子ドットと光学特性	和田修, 小川真人, 喜多隆
木村星介	Incremental Kernel PCAを用いた特徴空間のオンライン学習	阿部重夫, 八坂保能, 小澤誠一
草木昌彦	地図中の地点と線情報に対するラベル配置アルゴリズム	増田澄男, 森井昌克
熊野達夫	地理データに対する領域管理手法の実験的評価	増田澄男, 塚本昌彦
小西晋平	赤外線マルチカメラを用いた車内環境における顔検出手法	沼昌宏, 塚本昌彦, 黒木修隆
米谷充	グリーン関数法によるカーボンナノチューブの輸送特性解析に関する研究	小川真人, 三好旦六
近藤謙治	Si(111)面上の鉄シリサイド1×1結晶構造の解析	三好旦六, 小川真人, 浦野俊夫
栄敦司	プロセス用マイクロ波プラズマ源の開発のための波の空間構造及びプラズマの均一性並びに気相化学反応に関する研究	八坂保能, 阿部重夫
阪本聡良	頂点がグループ分けされた階層的グラフの描画アルゴリズム	増田澄男, 沼昌宏
坂本健	ダイヤモンド薄膜のフィールドエミッション特性に与えるCVD薄膜作成条件の考察	和田修, 林真至, 本郷昭三
佐野涉二	ユビキタスコンピューティングのためのイベント駆動型ルール処理エンジン生成機構に関する研究	塚本昌彦, 沼昌宏
皿田祐一	大規模行列固有値解析による量子ドットの電子状態解析に関する研究	小川真人, 和田修
進藤裕紀	複数のロータリーエンコーダを用いたポインティング方式の実装に関する研究	塚本昌彦, 増田澄男

氏名	論文題名	主査、副査
新名麗	分散サーバによるコンテンツ配信に基づく電子指紋プロトコルに関する研究	森井昌克, 塚本昌彦
杉原康平	ヘリウム3燃料核融合のための進行波型直接エネルギー変換器における減速器の構造の最適化とイオンビーム減速の効率改善に関する研究	八坂保能, 阿部重夫, 竹野裕正
宋剛秀	並列処理によるBlock Lanczos法の高速化に関する研究	森井昌克, 増田澄男, 桑門秀典
高橋健太	分割局所探索法による弾性表面波デバイスの多段的設計法に関する研究	塚本昌彦, 増田澄男, 田川聖治
田村暢啓	量子ドットのナノ形状制御と光利得特性	和田修, 三好旦六, 喜多隆
所憲	類似検索手法T L A E S Aの改良と近似検索手法への拡張	増田澄男, 塚本昌彦
中田智仁	可逆データハイディングにおける埋め込み容量向上に関する研究	森井昌克, 沼昌宏
中西将之	地上デジタル放送の移動体受信に関する性能改善手法	沼昌宏, 森井昌克
中村研哉	楕円曲線上のペアリング演算の高速化に関する研究	森井昌克, 増田澄男, 桑門秀典
永山博一	半導体ウエファ検査に最適化したフォトリフレクタンスシステムの開発	和田修, 林真至, 喜多隆
西川徳光	コンクリートの内部欠陥及び鉄筋に対するマイクロ波照射を用いた先進的熱的非破壊検査に関する研究	八坂保能, 阿部重夫, 竹野裕正
西村直樹	液相中におけるポーラスSiを光増感剤とした一重項酸素の生成に関する研究	林真至, 和田修, 藤井稔
二宮啓一	不純物をドーブしたSiナノ結晶の電子状態に関する研究	林真至, 小川真人, 藤井稔
濱田健司	二電源電圧を用いたPD-SOIに対する低消費電力化手法	沼昌宏, 増田澄男
原田幸弘	希薄磁性半導体量子細線を用いたスピン交換相互作用のエンジニアリング	和田修, 三好旦六, 喜多隆
平野健介	実用的な符号を用いた情報理論的に安全な鍵共有法	森井昌克, 塚本昌彦, 桑門秀典
廣瀬裕二	クローズドキャプションを利用した映像情報の整理および閲覧方式に関する研究	沼昌宏, 塚本昌彦, 黒木修隆
藤井俊輔	シリコンドーブした窒化アルミニウム薄膜の高効率電子放出特性	和田修, 林真至, 喜多隆
藤井隆志	人間の視覚特性を利用した電子透かし技術の一方式に関する研究	森井昌克, 阿部重夫
松岡幹泰	遺伝的局所探索法による弾性表面波フィルタのロバスト最適設計に関する研究	塚本昌彦, 阿部重夫, 田川聖治
松下和征	光通信レーザに向けた窒化InAs量子ドット材料の開発	和田修, 小川真人, 喜多隆
宮村雄介	非平衡グリーン関数法によるナノスケールMOSデバイスの電流雑音に関する研究	三好旦六, 小川真人
村上圭太	励起光照射時におけるSi、Er共添加石英系光導波路の光アンプ特性	林真至, 三好旦六, 森脇和幸
森岡崇	ユビキタス環境におけるセンサ情報収集装置の設計と実装に関する研究	塚本昌彦, 森井昌克

氏名	論文題名	主査、副査
山崎哲也	カーネル法に基づいた特徴抽出法	阿部重夫, 八坂保能
山田岳志	複数の位置からの頂点移動を行うグラフ描画アルゴリズム	増田澄男, 沼昌宏
山根崇史	モンテカルロ法によるSi及びGeの電子輸送解析に関する研究	三好旦六, 小川真人, 土屋英昭
山本宗	核融合直接発電器における傾斜カusp磁場中の荷電粒子の振舞と静電型直接エネルギー変換に関する基礎研究	八坂保能, 阿部重夫
山本真史	LED明滅パターン再生のための制御システムに関する研究	塚本昌彦, 沼昌宏
吉村源	プラズマ発生用電源としての高周波インバータ回路とスイッチ素子の高効率安定駆動に関する研究	八坂保能, 阿部重夫
脇田雄二	文字列の折り返しと縦書きを許した場合の地図ラベル配置アルゴリズム	増田澄男, 森井昌克

氏名	論文題名	指導教員
安藤真	ニュース番組における字幕情報を用いたトピック分割手法	黒木修隆, 沼昌宏
早川友康	レーザー照射による ニッケル内包ナノカプセルの液相中合成	林真至
藤川香顕	不正アクセスシミュレータの構築に関する研究	森井昌克
児嶋一成	ミラー型核融合実験装置のための遠隔実験システムの試作と運用	八坂保能, 米森秀登
竹内信	量子輸送解析によるナノ構造デバイス雑音の評価に関する研究	三好旦六
濱脇栄一郎	超高速 MOSFET を用いた高周波インバータのための磁気結合素子を有するドライブ回路と評価に関する研究	八坂保能, 米森秀登
伊藤太一	金属の表面状態と電界電子放出特性の関連についての研究	本郷昭三
上田伸晃	可変近傍探索法を組み込んだ遺伝的アルゴリズムに関する研究	塚本昌彦, 田川聖治
神瀬充孝	FDTD法によるフォトニック結晶導波路解析に関する研究	三好旦六
坂本光優	InAs/GaAs 量子ドット成長過程のRHEED観察とドット形成相図の作成	和田修, 喜多隆
更井保一	酸化第二銅のマイクロ波吸収特性を利用した新奇なダブルペロブスカイト構造物質焼結の試み	本間康浩
高田幸佑	ヘリウム3 燃料核融合のための進行波型直接エネルギー変換器における減速器電極の最適配置に関する研究	竹野裕正, 八坂保能
田村雅幸	分割局所探索法における移動戦略とその評価に関する研究	塚本昌彦, 田川聖治
堤雅久	大面積ディスプレイ応用を目指した金属基板へのアルミニウムナイトライド薄膜の成長	和田修, 喜多隆
長畑樹	カーボンナノチューブ分散エラストマー複合体の強い電子放出特性	和田修, 喜多隆
西山岳志	地図ラベルのサイズ最大化問題に対するアルゴリズム	増田澄男, 山口一章
二宮憲一	赤外線ポイントと画像処理によるプレゼンテーション支援システム	黒木修隆, 沼昌宏
野尻大介	欠陥を含む GaN の第一原理電子状態解析に関する研究	土屋英昭, 三好旦六
服部修治	優先度付き地図ラベル配置アルゴリズムの改良	増田澄男, 山口一章
町北幸太郎	MATLAB によるバンド構造計算法の比較検討に関する研究	小川真人
安田享史	マハラノビスカーネルを用いたサポートベクトルマシンによるクラスタリング	阿部重夫
DAYANG NURADZLIN BINTI AWANG JAYA	ナノスケール Si 薄膜電子状態の面方位依存性に関する研究	土屋英昭, 三好旦六
NOOR JANNAH BINTI USMAN	字幕放送におけるキーワード抽出と番組の自動要約に関する研究	黒木修隆, 沼昌宏
高倉幸治	n-GaAs における束縛励起子(D^0, X)の電場下衝突電離過程とその PL 異常増強	青木和徳
相坂武穂	Au 薄膜近傍における Er イオンのアップコンバージョン発光の増強に関する研究	藤井稔
浅田祥太	コンピュータデスクトップにおけるカメラを用いた光沢表現に関する研究	塚本昌彦
葦原雅道	カーネル判別分析の複雑度解析による特徴選択	阿部重夫
東祐介	ゲルマニウムの電子輸送シミュレーションに関する研究	土屋英昭, 三好旦六

氏名	論文題名	指導教員
荒井彰史	S i (1 1 1) 面上の F e シリサイドの R H E E D 観察	浦野俊夫
有田潤哉	原子レベルで制御した GaAs (0 0 1) 表面窒化過程のその場観察	和田修, 喜多隆
五十部孝典	ストリーム暗号 P y の安全性に関する研究	森井昌克
磯村陽介	引出し線を用いた地図ラベル配置アルゴリズムの改良	増田澄男, 山口一章
乾真規	金属薄膜近傍における S i ナノ結晶の発光特性に関する研究	藤井稔
井上智裕	最近傍識別器の構成法に関する一考察	山口一章, 増田澄男
今後博	S i n - i - n ダイオードの量子輸送シミュレーションに関する研究	小川真人
浦谷剛史	歪による S i 結晶のバンド構造変化に関する研究	小川真人
岡田健	対等な機能を持つ分散情報を生成する量子秘密分散法	森井昌克, 桑門秀典
岡田隼人	操作性に優れた O p e n V P N 環境の構築に関する研究	森井昌克
岡本直久	低熱処理温度で作製した E r ・ S i 共添加石英膜を用いた光増幅器に関する研究	森脇和幸
沖野将司	触覚マウスを用いたウェアラブル入力支援システムの構築に関する研究	塚本昌彦
荻原崇	格子状のパターン図形のカメラ撮影による位置推定手法に関する研究	塚本昌彦
小原朋子	混晶量子ドットの電子状態解析に関する研究	小川真人
鎌田雄也	マハラノビスカーネルによる関数近似モデルの高速選択	阿部重夫
鎌田友佳	金属微粒子による色素分子間エネルギー移動レートの増大に関する研究	林真至
川嶋政輝	シリコンのフォトルミネッセンスと圧力効果	小林利彦
北野大介	マイクロ波加熱を用いた透過法によるコンクリート内部の空洞欠陥及び鉄筋検出に関する基礎研究	竹野裕正, 八坂保能
木藤亨太	交換相互作用を通じた希薄磁性半導体ナノワイヤ中の量子状態の制御	和田修, 喜多隆
久加貴之	A l GaAs/GaAs 及び InGaAs/GaAs ヘテロ構造における発光スペクトルに関する研究	青木和徳
葛下琢真	高周波プラズマ熱フィラメント CVD 法による N ドープ n 型ダイヤモンド薄膜の作製と評価	本郷昭三
國本佳嗣	カメラと加速度センサを用いたコンピュータ操作環境の構築	塚本昌彦
國吉賢吾	量子数え上げアルゴリズムにおける出力誤差の評価に関する研究	森井昌克, 桑門秀典
甲田大生	カーボン系薄膜のフィールドエミッションに関する考察	本郷昭三
小西悠介	相関演算結果を用いた米国地上デジタル放送用復調回路の面積削減	沼昌宏
杉本真崇	ダイバータ配位タンデムミラープラズマにおける第二高調波共鳴イオン加熱の数値解析	竹野裕正, 八坂保能
田守健太郎	ラグランジュ緩和による 2 部グラフ交差数最小化問題の下界計算法	山口一章, 増田澄男
鳥居洋介	ステート維持可能なパワー・ゲーティング回路を対象とする低消費電力化手法	沼昌宏
中出優志	3 倍密度誤差拡散法による医療用液晶ディスプレイの高画質化手法	黒木修隆, 沼昌宏
中谷浩彰	光アンブレリッジ型・ハイメサ型導波路の作製と評価	森脇和幸

氏名	論文題名	指導教員
中野誠司	I Pトレースバックの性能向上に関する研究	森井昌克
仲野有登	ハッシュアルゴリズムMD5の衝突条件の削減に関する研究	森井昌克, 桑門秀典
中村陽宏	放射光照射した石英系ガラス膜のXPSによる深さ方向分析	森脇和幸
中村大輔	表参照を用いた有限体乗算アルゴリズムの高速化に関する研究	森井昌克
長谷卓	一括削除による関数近似入力の逆方向選択	阿部重夫
野村佳彦	関数近似サポートベクトルマシンの連立方程式の求解による最適化	阿部重夫
花岡邦俊	ユビキタス環境のための教示機能を有するクラシファイアシステムに関する研究	塚本昌彦, 田川聖治
羽淵峻行	コンピュータシミュレーションによる同軸型超高真空計の実用化のための検討	浦野俊夫
濱威史	Fe/Si(001)面におけるLEEDパターンの観察	浦野俊夫
林直樹	結託攻撃を考慮した電子指紋情報の生成及び検出に関する研究	森井昌克・栗林稔
平本優司	ボロンをイオン注入したシリコンの発光特性の研究	小林利彦
平本亮	AlGaAs/GaNPヘテロ構造のフォトルミネッセンス	小林利彦
藤尾和慶	PをドーピングしたSiナノ結晶の電子スピン共鳴に関する研究	藤井稔
藤原正康	道路交通網における効率的な最短経路探索に関するいくつかの提案	山口一章, 増田澄男
普門宏和	水中におけるポーラスSiの光増感特性劣化に関する研究	藤井稔
細川良太	カーネル判別分析に基づいたパターン認識法	阿部重夫
前田琢磨	第一原理計算と強束縛近似法の比較によるCNTの電子状態解析に関する研究	小川真人
間瀬祥平	遺伝的アルゴリズムによるSAWフィルタの多目的最適設計に関する研究	塚本昌彦, 田川聖治
松本晃	半導体ヘテロ界面とバンド不連続の考察	小林利彦
松本博	長波長マイクロ波を用いた位相制御型非侵襲ハイパーサーミアに関する研究	竹野裕正, 八坂保能
三木洋平	決定木による図形の中間表現と効率的な領域探索法の提案	山口一章, 増田澄男
峠岡辰幸	高精度MRI用傾斜磁場電源のためのアクティブダンパ回路による低リップル化とその効果に関する研究	八坂保能, 米森秀登
村松邦彦	歯科医療におけるウェアラブル技術を用いたコミュニケーション支援システムの設計と実装	塚本昌彦
森隆志	ナノスケールMOSFETの量子補正モンテカルロシミュレーションに関する研究	土屋英昭, 三好旦六
森雅也	カスプ型直接エネルギー変換器における荷電粒子の振舞いと2次電子の影響に関する研究	八坂保能, 竹野裕正
守谷健司	カスプ型直接エネルギー変換器のビームエネルギー条件の変化に対する動作特性に関する研究	八坂保能, 竹野裕正
矢内宏樹	マルチレベルインバータ回路の共振DCリンクによるZVSの効果と動作特性に関する研究	八坂保能, 米森秀登
矢野哲	FDTD法を用いたスロット付導波管による波動励起とその応用に関する解析	八坂保能

氏名	論文題名	指導教員
山田昌弘	フォトリフレクタンスによる光触媒酸化チタン薄膜のバンドギャップ評価	和田修, 喜多隆
山田吉宏	Si ナノワイヤの第一原理的量子輸送シミュレーションに関する研究	土屋英昭, 三好旦六
山根進也	電子マネーの取引を利用した電子指紋プロトコルに関する研究	森井昌克, 栗林稔
山本昭徳	LEED I - V 曲線のパターン変換による表面構造解析法の検討	浦野俊夫
吉川聡司	DV-X 分子軌道法による新奇なダブルペロブスカイト構造物質の探索	本間康浩
吉田圭一	GaAs に原子層ドーブした窒素アイソエレクトロニック中心の局在電子状態	和田修, 喜多隆
吉野紘和	超球領域を持つカーネルファジパターン認識器	阿部重夫
渡辺葵	光導波路の化学センサへの応用	森脇和幸
渡邊光	高分解能透過電子顕微鏡による InAs / GaAs 量子ドットの原子スケール構造解析	和田修, 喜多隆
KIM HOE-WON	ユビキタスQ学習エンジンのファン付き服への応用のためのシミュレーション環境に関する研究	塚本昌彦, 田川聖治
工藤卓也	InAs / GaAs 量子ドット成長機構に基づくドットサイズの制御方法	和田修, 喜多隆
石原俊郎	不要セルを再利用する論理再合成手法	沼昌宏
岩本和多留	マイクロ波放電における波動伝搬の空間構造とプラズマ生成に関する研究	八坂保能
橘一行	グラフ描画の直交格子への埋め込みアルゴリズム	増田澄男, 山口一章
HOANG MINH HIEP	金属薄膜上の色素分子の発光特性	林真至

4.3 機械工学科

博士論文(2005年4月1日～2006年3月31日)

氏名	論文題名	主査、副査	学位
内田真	非晶性および結晶性高分子材料の構造のマルチスケールモデルの構築と変形挙動の評価	富田佳宏, 中井善一, 小島史男, 西野孝	博士(工学)
保田俊行	強化学習によるマルチロボットシステムの協調行動獲得に関する研究	田浦俊春, 小島史男, 大須賀公一, 大倉和博	博士(工学)
荻野孝野	日本語動詞の結合価の格助詞パターンと意味マーカに関する研究	井佐原均, 田浦俊春, 朝倉康夫, 有木康雄	博士(学術)
梶井紳一郎	電気油圧式地震シミュレータに関する研究	神吉博, 大須賀公一, 多田幸生, 安達和彦	博士(工学)

修士論文(2005年4月1日～2006年3月31日)

氏名	論文題名	主査、副査
崔煌植	慢性完全閉塞疾患用超音波カテーテルメスに関する研究	森脇俊道, 神吉博, 柴坂敏郎
森本康之	有限要素法を用いた人工半月板の設計に関する研究	神吉博, 富田佳宏, 松田光正
赤川純一	マイクロバブルの生成に関する研究	富山明男, 竹中信幸, 細川茂雄
秋岡尚克	密度分布を有する流れの数値予測に関する研究	富山明男, 平澤茂樹, 片岡武
秋田賢二	溶射皮膜による核沸騰伝熱促進に関する研究	竹中信幸, 平澤茂樹, 浅野等
秋本武俊	外部刺激を用いたカーボンナノチューブの複雑構造の作製	大前伸夫, 富田佳宏, 屋代如月
浅田秀俊	原子ビームを用いたダイヤモンドライクカーボン薄膜の形成に関する研究	大前伸夫, 中井善一, 田川雅人
東啓亮	燃焼による圧力波を駆動源とする船舶推進装置に関する研究	蔦原道久, 平澤茂樹, 細川茂雄
足立昌彦	冗長性を含む適応度景観における steady-state GA の進化挙動解析に関する研究	田浦俊春, 大須賀公一, 大倉和博
糸田丈師	中性子ラジオグラフィによる細管分岐および固体高分子形燃料電池内の水の挙動の可視化と計測	竹中信幸, 蔦原道久, 能登勝久
上島啓之	新型スクイズフィルムダンパーに関する研究	神吉博, 森脇俊道, 安達和彦
浮舟正倫	非反証法に基づく磁気浮上システムの制御系設計に関する研究	神吉博, 大須賀公一, 深尾隆則
大島大典	差分格子ボルツマン法による乱流の数値シミュレーションに関する研究	蔦原道久, 富山明男, 片岡武
大西拓人	繊維強化による PVA 人工半月板の性能向上に関する研究	神吉博, 中井善一, 松田光正
大畠民生	APFIM によるカーボンナノチューブの先端構造解析	大前伸夫, 保田英洋, 田中章順
岡祐輔	M P F L 再建部位導出システムの臨床応用に関する研究	神吉博, 白瀬敬一, 松田光正
沖添晃政	生分解性樹脂複合材料による組織再生用足場の開発と機能評価	中井善一, 富田佳宏, 田中拓
奥備景介	キャピテーションを伴うノズル内乱流の数値計算	富山明男, 蔦原道久, 浅野等
小野島大介	プラント内の曲がり配管における温度変動現象に関する研究	竹中信幸, 富山明男, 片岡武
角澤正弘	気泡塔内非均質気泡流動の数値評価手法に関する研究	富山明男, 平澤茂樹, 細川茂雄
河見英雄	自励振動型ヒートパイプにおける熱流動現象に関する研究	竹中信幸, 平澤茂樹, 細川茂雄
河守良太	超音波援用研磨法によるマイクロ非球面の超精密研磨	森脇俊道, 保田英洋, 鈴木浩文

機械工学科

氏名	論文題名	主査、副査
岸田博一	フライホイールを用いたエネルギー回生システムに関する研究	神吉博, 白瀬敬一, 安達和彦
木村剛之	マイクロフライス工具による硬質材料の超精密切削	森脇俊道, 神吉博, 鈴木浩文
久保圭佑	Ni / Ni ₃ Al界面の第一原理分子動力学法による力学特性評価	富田佳宏, 保田英洋, 屋代如月
小林弘和	相変化を伴う流れの界面追跡シミュレーション	富山明男, 平澤茂樹, 能登勝久
児山欣典	海綿骨欠損内の骨組織構造形成に及ぼす力学的因子の影響	富田佳宏, 中井善一, 安達泰治
近藤崇匡	有限体積格子ボルツマン法による非構造格子を用いた空力音の直接計算に関する研究	髙原道久, 富山明男, 能登勝久, 片岡武
酒井央丞	波動伝播解析を用いた構造健全性評価法	大須賀公一, 神吉博, 安達和彦
佐治敏文	微小モデルコンポジットを用いた複合材料の界面き裂伝ば特性評価	中井善一, 竹中信幸, 浅野等
篠原康彦	狭い間隙内の高せん断流れによる粒子微粒化のメカニズムに関する研究	髙原道久, 竹中信幸, 浅野等
柴田義也	並列化分枝限定法による双線形行列固有値最適化と制御に関する研究	神吉博, 大須賀公一, 深尾隆則
嶋敏秀	鉛直管内二酸化炭素気液二相流における気泡溶解過程に関する研究	富山明男, 髙原道久, 細川茂雄
関誠	金属ガラスの疲労き裂伝ばに関する研究	中井善一, 富田佳宏, 田中拓
谷佳典	アルミニウム合金のニアドライ加工時に発生する溶着現象の研究	大前伸夫, 森脇俊道, 柴坂敏郎
谷口博亮	環境対応加工法におけるドライ加工化に関する研究	森脇俊道, 田浦俊春, 柴坂敏郎
谷辻啓則	高圧蒸気タービンの不安定振動に関する研究	神吉博, 髙原道久, 安達和彦
坪泰司	ロッドバンドル内気液二相流に関する研究	富山明男, 竹中信幸, 細川茂雄
徳田秀一	アダプティブフェーズフィールド法による多結晶金属材料の凝固シミュレーション	富田佳宏, 富山明男, 長谷部忠司
中島岳彦	中性子ラジオグラフィによるシリカゲル層内湿分分布の可視化と計測	竹中信幸, 髙原道久, 浅野等
中橋宏明	化合物ナノ粒子における電子励起効果	保田英洋, 大前伸夫, 田中章順
中村祐希	GF/PP 短繊維射出成形複合材料の疲労損傷機構に関する研究	中井善一, 大前伸夫, 田中拓
成田啓圭	二相流体ループの動特性とその制御に関する研究	竹中信幸, 髙原道久, 細川茂雄
濁川慎司	ノズル内キャビテーションと液体噴流微粒化に関する研究	富山明男, 竹中信幸, 細川茂雄

氏名	論文題名	主査、副査
丹羽俊介	燃焼振動に関する基礎研究	神吉博, 蔦原道久, 浅野等
根津憲太郎	鉄系材料加工時における単結晶ダイヤモンド工具の摩耗抑制	森脇俊道, 大前伸夫, 柴坂敏郎
野村亮介	スワールインジェクタの噴霧特性に関する研究	富山明男, 蔦原道久, 細川茂雄
橋本恵太	循環型社会形成における人工物の将来的可能性に着目した評価手法	田浦俊春, 白瀬敬一, 柴坂敏郎
畑卓宏	ジャイロ効果を用いた波力発電システムに関する研究	神吉博, 蔦原道久
樋口洋平	骨再生用ポーラス Scaffold の形状モデリングと造形プロセスの検討	富田佳宏, 中井善一, 安達泰治
藤田武孝	複相多結晶材の塑性変形挙動に関するマルチスケールモデリング	富田佳宏, 保田英洋, 長谷部忠司
古田淳嗣	分子動力学法を用いた高分子材料における押し込み変形挙動の解明	富田佳宏, 大前伸夫, 屋代如月
細見昭平	金属ガラスの疲労き裂発生機構に関する研究	中井善一, 保田英洋, 屋代如月
本城賢二	集合住宅用コジェネレーションシステムの開発(蓄熱式熱供給ユニットによる熱供給性能に関する研究)	竹中信幸, 平澤茂樹, 浅野等
前田健一	原子ビームを用いた炭素系材料の表面改質に関する研究	大前伸夫, 保田英洋, 田川雅人
前田剛志	循環型社会形成における意思決定の多様性の効果	田浦俊春, 森脇俊道, 安達和彦
前保義人	超音波楕円振動切削加工法による Ni-P の超精密加工に関する研究	森脇俊道, 白瀬敬一, 鈴木浩文
増井雄介	給湯器用潜熱回収熱交換器の性能特性に関する研究	竹中信幸, 富山明男, 能登勝久
榎田雄気	斜旋回機構を用いたマニピュレータの力学解析	大須賀公一, 神吉博, 安達和彦
松浦健介	集合住宅用コジェネレーションシステムの開発(相変化材による蓄放熱特性に関する研究)	竹中信幸, 富山明男, 浅野等
松浦芳樹	Grid Computing における進化型計算向け負荷分散法に関する研究	田浦俊春, 大須賀公一, 大倉和博
三村暁生	事例データベースに基づく環境適応型切削条件推論システムの研究	白瀬敬一, 神吉博
宮川竜治	強化学習による飛行船ロボットの自律行動獲得に関する研究	田浦俊春, 大倉和博, 神吉博
村松明	非球面光学部品の精密プレス成形	森脇俊道, 富田佳宏, 鈴木浩文
森下明範	NC プログラムを必要としない5軸加工のための仮想加工システムの研究	白瀬敬一, 森脇俊道
森田浩文	5軸制御ボールエンドミル加工における工具姿勢の影響に関する研究	森脇俊道, 白瀬敬一, 柴坂敏郎
森本厚志	セルオートマトン法に基づいた半導体生産システムのレイアウト計画に関する研究	田浦俊春, 白瀬敬一, 鈴木浩文

機械工学科

氏名	論文題名	主査、副査
保田大輔	衝撃波が発生する流れに関する基礎的研究	平澤茂樹, 蔦原道久, 能登勝久
山崎正憲	溶接ロボットのためのフィーチャベース・オフラインティーチングの研究	白瀬敬一, 大須賀公一
山本浩平	複相TRIP鋼の変形挙動に及ぼす組織形態及び変形条件の影響	富田佳宏, 保田英洋, 田中拓
結城正紘	フライカットによる自由曲面の超精密切削	森脇俊道, 大須賀公一, 鈴木浩文
横田英二	強化学習に基づくマルチロボットシステムの拡張性向上に関する研究	田浦俊春, 大倉和博, 神吉博
横田真樹	SUS304 鋼における疲労損傷の磁気力顕微鏡を用いた観察	中井善一, 保田英洋, 屋代如月
吉村亮	マイクロ光造形法によるマイクロマテリアルの創製と機械的特性の評価	中井善一, 大前伸夫, 田中拓
斉亜滄	衝突型T字分岐管における気液二相流の流動特性に関する研究	竹中信幸, 富山明男, 片岡武
DJUANSJAH JOY RIZKI	Quasicontinuum analysis on the deformation behaviour of microstructure in Ni-based superalloys	富田佳宏, 大前伸夫, 屋代如月
張寅	パラレルメカニズム形工作機械の運動精度向上に関する研究	森脇俊道, 大須賀公一, 柴坂敏郎
毛瑛	ナノ・インデンテーションにおけるポリエチレンの表面組織の観察及び力学特性の評価	富田佳宏, 中井善一, 田中章順
李劍峰	回転機械の接触振動に関する研究	神吉博, 大須賀公一, 安達和彦

卒業研究(2005年4月1日～2006年3月31日)

氏名	論文題名	指導教員
中村明彦	進化型自律移動ロボットにおけるニューラルコントローラへの環境情報の設定方式に関する研究	田浦俊春
大西康司	Zr55Al10Ni5Cu30金属ガラスの疲労破面へのナノインデンテーション	富田佳宏
吉田穰次	単原子分子群の希薄気体流れの分子挙動に関する研究	平澤茂樹
井上祐介	真空送風機とその凍結乾燥への応用に関する研究	蔦原道久
大嶋力	適応的に状態・行動空間を分割する強化学習による自律ロボットの行動獲得	田浦俊春
楯昌隆	液柱共鳴式波力発電システムに関する研究	神吉博
野村昌央	有限体積格子ボルツマン法を用いた柔毛による空力騒音低減に関する研究	蔦原道久
伊藤心也	高精度温度制御の研究	平澤茂樹
稲垣彰徳	超音波円振動援用マイクロ非球面研磨	森脇俊道
大築雄介	燃焼ブルームに関する基礎的研究	平澤茂樹
梶田忠志	超熱原子ビームを利用した高分子上への無電解めっき技術の開発	大前伸夫
神田典宏	水面孤立波の横方向安定性に関する数値的研究	蔦原道久
北村泰彦	キャピラリーポンプループの非定常特性の研究	平澤茂樹
久禮晋一	切削工具表面へのアルミニウム合金の溶着に関する研究	大前伸夫
黒田陽子	沸騰熱伝達に関する重力の影響に関する研究	竹中信幸
神史明	入射角偏差を伴ったX線反射率測定による表面構造解析の試み	保田英洋
坂上智昭	鉄類金属切削のためのダイヤモンド工具表面上への窒化チタン薄膜形成	大前伸夫
高岡一哉	パソコン動作性能に及ぼす周囲温度条件の研究	平澤茂樹
寺村周大	負浮力によって発生するカルマン渦列と冷却渦列に関する研究	平澤茂樹
林孝紀	加工誤差を用いたCAD形状変更による工具経路補正	白瀬敬一
古谷洋之	連結クローラ型移動ロボットのための仮想操縦システムに関する研究	大須賀公一
北條典時	プランジャーポンプ内における圧力脈動と、その低減法に関する研究	蔦原道久
村井俊介	カーボンオニオンの作製とトライボロジーへの応用に関する研究	大前伸夫
村上真人	カーボンナノチューブの電界蒸発時に発生するクラスターの構造	大前伸夫
山田寿志	動力学を考慮したロボット動作のデザイン	田浦俊春
山中誠	微小角入射X線散乱による表面近傍結晶粒分布評価法の研究	保田英洋
山本達也	平滑管群潜熱回収熱交換器の性能特性に関する研究	竹中信幸
ZULFAZLI BIN HUSSIN	楕円振動ミリング加工の高精度化に関する研究	森脇俊道
金谷智史	複合加工機の加工プログラミングにおけるスケジューリング手法の適用	白瀬敬一
赤尾剛志	マルチロボットシステムにおける進化計算を用いた個体の適応と群行動の発現に関する研究	田浦俊春

氏名	論文題名	指導教員
朝西誠	結晶性ポリマーのマルチスケールモデリングとシミュレーション	富田佳宏
池尻雄一	短繊維熱可塑性樹脂複合材料の疲労に及ぼす温度の影響	中井善一
石澤秀行	二層流体中を伝播する界面孤立波の数値シミュレーション	蔦原道久
市川喬章	異なる樹脂を用いた生体用複合材料の生分解性の評価	中井善一
乾景太	作業評価に用いる二関節筋を取り入れた腕モデルの研究	白瀬敬一
井上哲徳	ロッドバンドル内気液二相流に関する研究	富山明男
井ノ上雅至	溶射皮膜による核沸騰伝熱促進に関する研究	竹中信幸
枝直之	アルミニウム切削における溶着現象の解析的研究	森脇俊道
大竹香太	パラレルメカニズム形工作機械における加工精度向上に関する研究	森脇俊道
鷺淵崇	ステレオカメラとレーザスキャナによる3次元モデル構成法	大須賀公一
柏原正好	金属ガラスの変形挙動に対するMDシミュレーションとマルチスケールモデリング	富田佳宏
片岡宏庸	障害物を含む流路内高速液流中の気泡運動に関する研究	富山明男
神村俊秀	作業の遅延に対するリアクティブスケジューリングに関する研究	白瀬敬一
川上良裕	微小モデルコンボジットによる界面はく離き裂の進展特性評価	中井善一
川口善己	受動性に基づく非線形適応制御法によるアクティブステアリング	大須賀公一
川野孟	金属ガラス部品のマイクロ成形	森脇俊道
川端大樹	マイクロフライス工具による超硬合金の超精密切削	森脇俊道
久馬雅彦	13原子20面体クラスターの第一原理格子不安定解析	富田佳宏
久家和貴	フェーズフィールド法に基づく原子力燃料セラミクスの高燃焼度下における表面形態形成シミュレーション	富田佳宏
倉木大輔	プラント施設内における救助活動用姿勢変換ロボットの自律移動に関する研究	大須賀公一
小枝亮一	マイクロバブルの生成に関する研究	富山明男
古賀裕	分子動力学法によるcis-1,4ポリブタジエンの繰り返し変形シミュレーション	富田佳宏
小西広晃	短アルカンチオール分子修飾Auナノ粒子の光電子分光	保田英洋
木場将之	気液二相流のボイド率特性における管内径の影響	竹中信幸
酒井耕治	Zr基バルク金属ガラス平滑材における微小な疲労き裂の発生と伝ば	中井善一
佐々木恵	拡張有限要素法による複合材料の応力解析に関する研究	中井善一
佐治彰啓	三次元粒子画像流速計測法の開発	富山明男
下川英昭	力学的安定探索手法を用いた工場設備レイアウト最適化に関する研究	田浦俊春
下山敬司	Zr基バルク金属ガラスにおける疲労き裂伝ばに及ぼす環境の影響	中井善一
首藤真一郎	鉛直管内二酸化炭素気液二相流における気泡溶解過程に関する研究	富山明男
庄田善彦	遺伝的アルゴリズムにおける交叉法の改良	白瀬敬一

氏名	論文題名	指導教員
浄徳充利	遠心圧縮機の不安定振動に関する研究	神吉博
高田新一	構造進化人工神経回路網を用いた自律移動ロボットのシミュレーション環境構築に関する研究	田浦俊春
高橋忠裕	鉄道車両のブレーキ鳴き防止に関する研究	神吉博
瀧川孝輔	状態行動空間の自律分割機構を備えた強化学習による自律ロボット群の協調行動獲得に関する研究	田浦俊春
竹内嘉彦	中性子ラジオグラフィを用いた固体高分子型燃料電池内の結露水挙動の可視化と計測	竹中信幸
竹森健二	斜旋回機構を用いた多脚型ロボットに関する研究	大須賀公一
田中克昌	結晶塑性理論に基づく再結晶過程のフェーズフィールドシミュレーション	富田佳宏
田中秀和	薬の体内での動態挙動解析に関する基礎研究	神吉博
田中裕也	中性子ラジオグラフィによるディーゼルエンジン燃料噴射ノズル内流れの可視化	竹中信幸
谷口昌弘	自励振動型ヒートパイプの作動流体流量変化特性の研究	平澤茂樹
谷本真人	相変化材を用いたコンパクト蓄熱器の開発	竹中信幸
玉江啓介	マルチスケール多結晶塑性における不均質応力場に関する研究	富田佳宏
寺本宜広	SUS304 鋼の疲労過程における磁気特性変化の観察	中井善一
友國善博	スワールインジェクタの噴霧特性に関する研究	富山明男
中谷和弘	四脚受動的動歩行に関する研究	大須賀公一
中塚麻衣	沙漠における温室による温湿度制御の研究	平澤茂樹
仁宇昭雄	確率ネットワークを用いた自律ロボットの意思決定機構の構築と実機による検証に関する研究	田浦俊春
西崎徳晃	超熱原子分子ビームを用いた Si (0 0 1) 上への酸化膜の室温形成に関する研究	大前伸夫
野田大輔	高硬度材料のドライ加工に関する研究	森脇俊道
濱田章公子	フレキシブルセンサチューブによる移動ロボットの位置同定に関する研究	大須賀公一
濱本健太郎	M A G 溶接プロセスのシミュレーションモデルの研究	白瀬敬一
林晃生	脳波による想起図形の判定	白瀬敬一
樋口昌宏	アモルファス金属およびナノ多結晶体の変形挙動：分子動力学による検討	富田佳宏
日野辰郎	冗長駆動パラレルリンクロボットに関する研究	神吉博
広川景俊	フェーズフィールドモデルに基づく二相流数値計算法に関する研究	富山明男
福田幸正	Si (111) 単結晶表面における超高速電子ダイナミクス	保田英洋
藤田修平	ロボティックフォロワ型レスキューマニピュレータの操縦系に関する研究	大須賀公一
藤津敦	Augmented Reality を用いた歯科根管治療支援システムの開発に関する研究	大須賀公一

機械工学科

氏名	論文題名	指導教員
藤本高志	磁気力顕微鏡を用いた LSI 配線の非破壊損傷評価法の開発	中井善一
藤原由喜男	二相流体ループ式排熱システムの動特性及び制御	竹中信幸
堀井聡	磁性流体によるスマートバルシングについての基礎研究	白瀬敬一
前田章善	分散性二相流統合計算手法による気泡ブルームの数値予測	富山明男
松浦芳充	レーザーデトネーション法を用いたダイヤモンドライクカーボン薄膜の室温成膜に関する研究	大前伸夫
松迫歩	慢性完全閉塞疾患用カテーテルにおける超音波伝達方法の研究	森脇俊道
松本和也	ジャイロ式波力発電に関する研究	神吉博
峯野朋乃	小型無人ヘリコプターのモデリングと姿勢制御	神吉博
宮岡孝和	可燃性ガスの燃焼による圧力波を用いた船舶用推進装置に関する実験的研究	蔦原道久
宮下岳穂	有機分子カプセル内包 Au ナノクラスターの合成とその電子構造	保田英洋
宮部成央	光造形法で作製した微小はりの曲げ特性評価	中井善一
村瀬祥彰	Ag 表面における構造変化の超高真空電顕内その場観察	保田英洋
物部将之	Au-Sb 合金ナノ粒子の融点降下におよぼすサイズの影響	保田英洋
山田真健	膝蓋骨高位の患者に対する屈曲運動シミュレーションを用いた MPFL 再建支援術に関する研究	神吉博
山本徹哉	プランジャーポンプ内における圧力脈動と、その低減法に関する研究	蔦原道久
山本泰大	プラント内の曲がり配管における温度変動現象に関する研究	竹中信幸
横山雅至	Pb ナノ粒子における Se 原子の固溶効果	保田英洋
吉田壮寿	自励振動型ヒートパイプにおける熱流動現象に関する研究	竹中信幸
和田剛典	磁界印加によるカーボンナノチューブの形状制御	大前伸夫
MOHD HARRIS FADHILAH BIN ZAINUDIN	5 e V の並進運動エネルギーを有した酸素原子による強化繊維の劣化	大前伸夫
関口雅也	狭い間隙内の高せん断流れによる粒子の微粒化に関する研究	蔦原道久
松岡浩然	差分格子ボルツマン法による翼渦干渉騒音の直接計算に関する研究	蔦原道久
岩田卓也	ピニロン網による PVA ハイドロゲル人工半月板の強化に関する研究	神吉博
半田真也	並列化遺伝的アルゴリズムによる双線形行列固有値最適化法と制御に関する研究	神吉博

4.4 応用化学科

博士論文(2005年4月1日～2006年3月31日)

氏名	論文題名	主査、副査	学位
三崎雅裕	配向制御フルオレン系高分子薄膜の構築と光電子デバイスへの応用に関する研究	上田裕清, 福田秀樹, 西野孝, 大村直人	博士(工学)
Nguyen Hong Phuc	Study on the Mechanism of Drag Reduction Occurrence by Surfactant Additives(界面活性剤添加による抵抗低減効果発現機構に関する研究)	薄井洋基, 大村直人, 鶴谷滋, 鈴木洋	博士(工学)
村岡優	DEVELOPMENT OF BIO-NANOPARTICLES FOR PINPOINT GENE AND DRUG DELIVERLY (ピンポイント遺伝子・薬剤デリバリーを目指したバイオナノ粒子の開発)	福田秀樹, 鶴谷滋, 近藤昭彦	博士(工学)
片平悟史	DEVELOPMENT OF RECOMBINANT YEAST STRAINS FOR EFFICIENT ETHANOL PRODUCTION FROM LIGNOCELLULOSIC BIOMASS(木質系バイオマスからの効率的なエタノール生産を目的とした酵母菌体触媒の開発)	福田秀樹, 上田裕清, 近藤昭彦	博士(工学)
濱真司	BIODIESEL FUEL PRODUCTION USING FUNGUS WHOLE CELL BIOCATALYSTS(糸状菌全細胞触媒を用いたバイオディーゼル燃料生産)	福田秀樹, 上田裕清, 近藤昭彦	博士(工学)
YEGANI REZA	Effects of illumination conditions on growth of photosynthetic cells(光照射条件の光合成微生物増殖に与える影響)	加藤滋雄, 鶴谷滋, 大村直人, 松山秀人	博士(学術)
尚孟弦	Development of Microporous Poly(ethylene-co-vinyl alcohol) Membranes via Thermally Induced Phase Separation(熱誘起相分離法によるエチレン-ビニルアルコール共重合体多孔膜の開発)	松山秀人, 鶴谷滋, 大村直人	博士(工学)

応用化学科
 修士論文(2005年4月1日～2006年3月31日)

氏名	論文題名	主査、副査
郭慶江	熱可塑性エラストマーの力学特性に及ぼす無機充填剤の形状および表面処理効果に関する研究	上田裕清, 松山秀人, 柳久雄
大谷貴之	ペリレン誘導体蒸着膜を用いた有機電界効果型トランジスター	上田裕清, 鶴谷滋, 柳久雄
河井康史	窒化アルミニウム/カーボンナノチューブを電子エミッターに用いた電界放出型発光素子	上田裕清, 鶴谷滋, 柳久雄
坂田勇男	有機低次元構造の誘導共鳴ラマン散乱による発光増幅現象	上田裕清, 鶴谷滋, 柳久雄
新居田恭弘	色素増感太陽電池の変換効率に及ぼす酸化チタンペーストの影響	上田裕清, 鶴谷滋, 柳久雄
古田健一郎	J会合体形成能をもつ新規スピロピラン誘導体の創製と評価に関する研究	上田裕清, 松山秀人, 柳久雄
宮地宏昭	異方的発光特性をもつオリゴマー薄膜の創製と評価に関する研究	上田裕清, 松山秀人, 柳久雄
村山彰	ポリジアセチレン単分子膜による液晶分子の配向制御に関する研究	上田裕清, 鶴谷滋, 柳久雄
姜海光	水酸アパタイト充填熱可塑性エラストマーの力学特性に関する研究	上田裕清, 松山秀人, 柳久雄
稲垣賢	Properties of Nonaqueous Solution Coexisting with Electrode Active Materials	出来成人, 竹内俊文, 水畑穰
大岡幸代	Fabrication and Properties of Nano-ordered Metal Oxides by LPI Process	出来成人, 竹内俊文, 水畑穰
永井史記	Synthesis of Enzyme-immobilized Metal Oxide Thin Film by LPD Method	出来成人, 加藤滋雄, 水畑穰
前川正憲	Local Structure of Room Temperature Molten Salts by Small Angle X-ray Scattering	出来成人, 竹内俊文, 水畑穰
松尾透	Structure and Properties of Alkali Vanadate Glasses	出来成人, 加藤滋雄, 水畑穰
吉田佳代	Optical Properties of Semiconductive and Metal Nanoparticles Dispersed Solution	出来成人, 竹内俊文, 水畑穰
河野浩之	アミノナフタレン類のトリハロアセチル化反応に関する研究	森敦紀, 西野孝, 岡田悦治
芝田大	トリフルオロアセチル基で活性化された8-プロパルギルアミノキノリン誘導体と各種求核試薬の反応-新規含フッ素1,10-フェナントロリン類の簡便合成	森敦紀, 西野孝, 岡田悦治
関山友子	1,2-ジアザブタジエン骨格を有する化合物の1,5-シグマトロピ-転位に関する研究	森敦紀, 西野孝, 神鳥安啓
福井隆雅	炭素陽イオン中心に対する分子内硫黄原子の隣接基関与に関する研究	森敦紀, 西野孝, 神鳥安啓
森田康治	N-プロパルギル-2-トリフルオロアセチル-1-ナフチルアミンを用いた新規含トリフルオロメチルベンゾキノリン類の簡便合成	森敦紀, 西野孝, 岡田悦治
山本了一	4-アルキル-1,4-ベンゾチアジン-3-オン類から誘導される有色ヘテロ芳香族ジカチオンの合成とその安定性	森敦紀, 薄井洋基, 神鳥安啓
有本典子	自己補強型セルロース複合材料の創製	西野孝, 森敦紀, 神鳥安啓

氏名	論文題名	主査、副査
大坪茂幹	組み紐構造を利用した高強度・低弾性率高分子複合材料の創製	西野孝, 森敦紀, 岡田悦治
岡本泰一	極低温におけるポリトリメチレンテレフタートの力学物性	西野孝, 森敦紀, 今駒博信
河崎元子	ポリエチレンオキシド鎖の表面偏析を利用した機能性高分子表面の創製	西野孝, 大村直人, 鈴木洋
井上由香利	ポリビニルアルコール系ナノコンポジットにおけるクレイの配向と物性	西野孝, 大村直人, 神鳥安啓
原田雅史	テンプレートを利用したラドフェン型リン酸ネオジムの空間制御に関する研究	大久保政芳, 福田秀樹, 成相裕之
吉田昌弘	コアセルベート状態でのシクロトリリン酸とアミノ酸との反応に関する研究	大久保政芳, 福田秀樹, 成相裕之
明松佳美	Thermodynamically Prediction for Morphology of Composite Polymer Particles	大久保政芳, 近藤昭彦, 南秀人
河田洋嗣	Preparation of Hollow Composite Particles Containing TiO ₂ by the SapSep Method	大久保政芳, 近藤昭彦, 南秀人
桑原伸太郎	Preparation of Composite Polymer Particles in scCO ₂	大久保政芳, 近藤昭彦, 南秀人
小林博	Incorporation of Nonionic Emulsifier inside Particle in Emulsion Polymerization	大久保政芳, 福田秀樹, 南秀人
佐野有香	Emulsion Polymerization with Block Copolymer Prepared by Seeded Emulsion-ATRP	大久保政芳, 近藤昭彦, 南秀人
山田将弘	Emulsion Copolymerization with Nonionic Emulsifiers Having Different HLB Values	大久保政芳, 近藤昭彦, 南秀人
MD. NUR ALAM	Nitroxide-Mediated Crosslinking Radical Polymerization in Miniemulsion	大久保政芳, 福田秀樹, 南秀人
明田佳奈	アゾベンゼン骨格を有する光応答性インプリントポリマーの創製	竹内俊文, 出来成人, 新森英之
清水麻理	人工レセプターによるリボヌクレアーゼ A の認識	竹内俊文, 加藤滋雄, 新森英之
竹本慎一	モレキュラーインプリントポリマーによるジアステレオ選択的認識とその応用	竹内俊文, 加藤滋雄, 新森英之
村上幸子	分子認識場の再構築が可能な人工高分子レセプターの創製	竹内俊文, 加藤滋雄, 新森英之
家根武久	モレキュラーインプリンティングによるトリアジン系除草剤分解人工酵素の開発	竹内俊文, 加藤滋雄, 新森英之
吉岡伸行	サイトカラシン E の高感度分析法の開発	竹内俊文, 加藤滋雄, 新森英之
泉亜紀子	アセトフェノンの還元反応に用いる Zr 担持触媒の調製法による比較	鶴谷滋, 松山秀人, 西山寛
大鹿雅史	過酸化水素を酸化剤とした固体酸触媒上での環状ケトンからのラクトン合成反応	鶴谷滋, 松山秀人, 西山寛
砂田浩志	鉄 - シリカ触媒によるメタンからホルムアルデヒドへの直接部分酸化反応	鶴谷滋, 上田裕清, 西山寛

応用化学科

氏名	論文題名	主査、副査
住本進悟	V置換ヘテロポリ酸触媒による亜鉛を還元剤としたベンゼンの液相酸化反応	鶴谷滋, 松山秀人, 西山覚
谷屋啓太	不飽和アルデヒド選択水素化に及ぼすSn修飾シリカ包接Pt触媒の調製条件の影響	鶴谷滋, 上田裕清, 西山覚
福井栄治	Cs添加Cu/HZSM-5触媒を用いたベンゼンの気相接触酸化反応	鶴谷滋, 上田裕清, 西山覚
村上義隆	担持Pt-Sn触媒によるカルボン酸エステルの水素化反応	鶴谷滋, 上田裕清, 西山覚
浅村勇一	軸流を付加したテイラー渦流の粒子分級特性	大村直人, 薄井洋基, 今駒博信
長光学	構成論的手法による連続乳化重合プロセスの動的挙動解析	大村直人, 薄井洋基, 今駒博信
西山和紀	円錐型テイラー渦流の粒子分散特性	大村直人, 薄井洋基, 今駒博信
宮本稔	低レイノルズ数域における攪拌槽の混合・粒子分散特性	大村直人, 薄井洋基, 今駒博信
浅野賢三	機械学習法の化学工学データの解析への応用	加藤滋雄, 出来成人, 大野弘
羽田圭志	スペクトル分離法のメタボロームデータ解析への応用	竹内俊文, 出来成人, 大野弘
加柴敏男	界面活性剤を添加した氷スラリーのパキューム製氷特性	薄井洋基, 森敦紀, 鈴木洋
豊島悠	湿式塗布技術による機能性薄膜の高機能化に関する研究	薄井洋基, 森敦紀, 鈴木洋
廣瀬直行	界面活性剤溶液の時間特性と抵抗低減効果に関する研究	薄井洋基, 大村直人, 鈴木洋
南将史	円形多孔型スタティックミキサーによる高粘性流体の混合特性	薄井洋基, 大村直人, 鈴木洋
山田紗矢香	粘弾性流体のバラス効果を利用した伝熱促進法に関する研究	薄井洋基, 大村直人, 鈴木洋
南田剛	低感染多重度でバキュロウィルスを感染させた固定化昆虫細胞による組換えタンパク質の生産	福田秀樹, 近藤昭彦, 山地秀樹
岩田清和	細胞膜透過ペプチドを提示したバイオナノ粒子を用いるドラッグデリバリーシステムの開発	福田秀樹, 大久保政芳, 山地秀樹
宍戸卓矢	昆虫細胞由来バイオナノカプセルを用いたピンポイントドラッグデリバリーシステムの開発	福田秀樹, 大久保政芳, 山地秀樹
福水崇裕	微生物充填カラムバイオリアクターを用いたバイオディーゼル燃料生産	福田秀樹, 大久保政芳, 山地秀樹
三浦主寛	Whole cell biocatalyst によるリン脂質のエステル交換反応	福田秀樹, 大久保政芳, 山地秀樹
青木梨江子	プロテオーム解析による新規無血清培養技術の開発	近藤昭彦, 福田秀樹, 山地秀樹
岡野憲司	アミラーゼ生産乳酸菌を用いたデンブンからの乳酸生産	近藤昭彦, 福田秀樹, 山地秀樹

氏名	論文題名	主査、副査
館野俊博	アミラーゼ細胞表面提示コリネ型細菌を用いたデンプンからのL-Lysine 生産	近藤昭彦, 福田秀樹, 山地秀樹
野口英里奈	Flo1 由来アンカータンパク質の酵母細胞表面へのアンカリングの解析	近藤昭彦, 大久保政芳, 山地秀樹
嶋原一道	Haematococcus pluvialis による効率的アスタキサンチン生産のためのパルス光照射	加藤滋雄, 出来成人, 新森英之
嘉村光真	昇温溶出アフィニティクロマトグラフィーを用いる SNP 検出法の検討	加藤滋雄, 出来成人, 大野弘
中井裕章	トリアジン系農薬による汚染土壌の効率的浄化法の検討	加藤滋雄, 竹内俊文, 大野弘
野上昌男	抗体結合リポソームを用いるペプチドライブラリからのエピトープスクリーニング	加藤滋雄, 竹内俊文, 水畑穰
松本偉大	メタノール資化性酵母による一本鎖抗体の効率的生産法	加藤滋雄, 竹内俊文, 新森英之
吉村誠司	光合成微生物におよぼす光強度分布の影響と培養生産への応用	加藤滋雄, 出来成人, 大野弘
船橋弘靖	含フッ素エーテルおよびアルキルエーテル圧縮液体中の音速に関する研究	松山秀人, 上田裕清, 松尾成信
和田泰典	非定常細線法による熱伝導率測定における摂動項の影響に関する研究	松山秀人, 鶴谷滋, 松尾成信

応用化学科
卒業研究(2005年4月1日～2006年3月31日)

氏名	論文題名	指導教員
小林拓	半導体液晶分子の合成と構造評価に関する研究	上田裕清
山本正義	低分子アゾ染料誘導体の光誘起配向に関する研究	上田裕清
島田健二	金属ドーパ酸化チタンを電極とする色素増感太陽電池の性能評価	上田裕清
加藤哲裕	縮合多環高分子の合成と電子物性評価	上田裕清
堀口峻志	長鎖分子によるロイコ色素の可逆発色・消色挙動	上田裕清
藤本慶昭	オリゴチオフェン誘導体薄膜の有機電界効果型トランジスタ特性	柳久雄
平松徹	(チオフェン・フェニレン) コオリゴマー薄膜の分子間エネルギー移動による発光挙動	柳久雄
高木真梨子	溶融塩電解における電極界面のその場X線回折測定	出来成人
河野俊昭	Si-MCM-41 / アルカリ金属塩水溶液共存系におけるイオン伝導	出来成人
森本祐一朗	緩和分散法によるFe-Ni複合酸化物微粒子分散ナイロン11薄膜の作製	出来成人
尾崎秀範	コバルト含有ホウ酸塩ガラスおよび融体の構造解析	出来成人
高村裕輔	X線回折によるアルカリ塩化物2成分融体の構造解析	出来成人
玉田洋一	粘土鉱物 / 非水溶液共存系におけるイオンの移動	出来成人
太田達夫	2元系溶融炭酸塩の物性への無機粉体共存効果	出来成人
田中厚	マイカ表面への銀微粒子の固定化とその微粒子保護剤の効果	出来成人
木田友樹	液相析出法によるチタン酸カルシウム薄膜の合成	出来成人
大賀雅子	白金 / ポリピロール担持カーボンコンポジットの調製及びその電気化学的特性	出来成人
中西麻貴	液相析出法によるコバルト酸化物系薄膜の合成	出来成人
石田匠	2,3-ジアザ-2,4-ペンタジエンジカチオン類の1,5-水素移動反応	神鳥安啓
福岡佐千緒	2-トリフルオロアセチル-1,5-ビスジメチルアミノナフタレンと各種アニリン類との反応による新規含フッ素ベンゾ[c]アクリジン類の合成	岡田悦治
宮村智実	新規含フッ素N-スルフィニルアニリン類の簡便合成 - 抗癌活性化化合物の開発研究	岡田悦治
村上辰也	N-プロパルギル-2-トリフルオロアセチル-1-ナフチルアミンとマロン酸ジアルキル類との反応による含フッ素ベンゾキノリン類の合成および立体加速効果	岡田悦治
宮奥隆行	N-プロパルギル-5,7-ビストリフルオロアセチル-8-キノリルアミンと各種チオール類との反応 - 含フッ素1,10-フェナントリン類の簡便合成	岡田悦治
岩下真依	パターン化を利用した高配列ポリビニルアルコールナノリボンの創製	西野孝
伊藤康敏	超臨界二酸化炭素を利用したポリビニルアルコールの化学修飾	西野孝
杉原理規	ポリ乳酸/ヒドロキシアパタイト複合材料の創製	西野孝
木本真之	絹フィブロインの極低温における結晶弾性率	西野孝

氏名	論文題名	指導教員
杉浦義晴	高分子複合材料の三次元熱膨張挙動の制御	西野孝
廣瀬康男	微小角入射X線回折法によるポリオキシメチレン表面の構造と物性評価	西野孝
山内智史	全ポリビニルアルコール複合材料の創製	西野孝
谷口正和	コアセルベート中におけるシクロトリリン酸の溶存状態と反応機構	成相裕之
合田菜々恵	二元系シクロデカリン酸塩の合成と熱挙動	成相裕之
若松佑亮	各種環状イミドリン酸イオン群の錯生成挙動に及ぼす架橋窒素原子の影響	成相裕之・牧秀志
吉原雄一	有機/無機複合粒子の作製	大久保政芳
田中琢也	水媒体不均一系制御/リビングラジカル重合による橋かけ高分子微粒子の合成	大久保政芳
小松慶史	異形ポリスチレン粒子の作製	大久保政芳
森高峰穂	ノニオン性乳化剤を用いた乳化重合による中空高分子微粒子の合成	大久保政芳
吉田一博	イオン液体中における高分子微粒子の合成	大久保政芳
森拓也	複数分子による分子認識空間の協同的構築	竹内俊文
末廣和也	リボヌクレアーゼ A と核酸誘導体の分子間相互作用解析	竹内俊文
田口由紀	尿素部位を有する分子インプリントポリマー	竹内俊文
藤田誠	TiO ₂ を担体に用いたFe触媒によるベンジルアルコールの気相接触酸化反応	鶴谷滋
神崎洋平	Cu/Ti/HZSM-5触媒を用いたベンゼンの気相接触酸化によるフェノール合成反応	鶴谷滋
西尾梓	超高真空処理によるSiO ₂ 担持ZnO触媒の活性化	鶴谷滋
石川哲也	Cu-Zn系触媒による水性ガスシフト反応	鶴谷滋
西川洋平	各種光触媒上でのメタンを還元剤とした水の光分解による水素生成反応	鶴谷滋
岡本遼介	担持金属酸化物触媒による環状カルボニル化合物の酸化反応	鶴谷滋
UNGKU HEZLEN BINTI UNGAKU ABD. KADIR	層間型化合物を触媒としたスチレンの部分酸化反応	鶴谷滋
國澤雅晴	担持二元金属触媒によるγ-ブチロラク톤の水素化	鶴谷滋
内藤晋也	Sn修飾シリカ包接Pt触媒を用いたクロトンアルデヒドの気相水素化反応	鶴谷滋
高橋一智	Ni担持触媒によるエタノールの水蒸気改質反応	鶴谷滋
片岡肇	基板上薄膜の熱伝導度測定に及ぼす膜表面粗さの影響	大村直人
小田川友彦	内円筒が回転する環状部流れの流動特性	大村直人
成川隆史	軸流を伴うテイラー渦流の流動特性	大村直人
西岡奈美	二段攪拌翼を用いた攪拌槽内の層流混合	大村直人
永田晃大	往復振動型攪拌装置を用いた酢酸ビニルの連続乳化重合	大村直人
長岡真吾	材料温度変化データを用いた乾燥速度の推定	今駒博信
高橋俊亮	ゼラチンによる固化微粒子層の力学的強度に及ぼす乾燥条件の影響	今駒博信

応用化学科

氏名	論文題名	指導教員
中村善則	湿度変化法を用いた塗布膜の乾燥速度測定装置	今駒博信
菅大輔	ゼラチン薄膜の乾燥速度	今駒博信
岩田匡史	カーネル部分空間法を用いた cDNA マイクロアレイデータへの適用	大野弘
森下篤司	多変量解析法の東南アジア経済データへの適用	大野弘
下原奈津美	線形判別関数によるノルボルナン誘導体の ¹³ C-NMR データの解析	大野弘
梶悠一郎	AdaBoost の汎化性の評価	大野弘
石原宏樹	Correspondence Analysis を用いた近赤外スペクトルデータの波長選択	大野弘
佐藤大樹	離散時間系適応制御のサンプリングレート選択基準	大野弘、南原興二
赤岩友晃	逐次最小自乗法によるリッジ回帰	大野弘、南原興二
日當任城	離散時間系適応制御の初期特性改善	大野弘、南原興二
中浦佑輝	窒素注入法による水中酸素溶存濃度制御の高効率化に関する研究	薄井洋基
坂上啓介	バキューム製氷によって生成された氷スラリーの流動性に関する研究	薄井洋基
米田友人	高温系潜熱輸送スラリーの流動化に関する研究	薄井洋基
高藤大輔	沈降性セラミックスラリーのレオロジー・分散特性に関する研究	薄井洋基
亀山佳奈子	樹脂フィルム上での酸化チタンスラリーの塗布・乾燥に関する研究	薄井洋基
中山耕輔	潜熱輸送サスペンションの伝熱性能低下現象と結晶成長に関する研究	薄井洋基
小西敦	充填層内の微粒子分散性に関する研究	薄井洋基
大喜多秀一	湿式塗布による PEFC 触媒電極膜の構造制御に関する研究	薄井洋基
岡林功	蛍光微粒子スラリーの塗布技術に関する研究	薄井洋基
和田憲英	界面活性剤を添加した水和物スラリーのレオロジー特性応用技術に関する研究	薄井洋基
渡辺有香	CALB 表層提示酵母の高活性化を目指したプロモーターの検討	福田秀樹
山本晋平	キシロース代謝酵素活性が酵母のキシロース代謝におよぼす影響	福田秀樹
沼田崇男	部分グリセリドリパーゼを用いたバイオディーゼル燃料生産	福田秀樹
CHUNG WON-YOUNG	生産性向上を目指した染色体組み込み型 CALB 表層提示酵母の開発	福田秀樹
進戸尚樹	糸状菌 <i>Aspergillus oryzae</i> におけるタンパク質分泌プロセスの可視化	福田秀樹
森口みゆき	フェロモン応答性タンパク質を利用した新規レポーターによるリガンド検出システムの開発	近藤昭彦
福田展雄	タンパク質間相互作用モデルとしての ZZ および Fc 表層提示酵母の開発	近藤昭彦
山田亮祐	生デンブンの高効率エタノール生産を目指した宿主酵母株の検討	近藤昭彦
米澤太作	ピンポイントドラッグデリバリーを目指したストレプトタグ提示バイオナノ粒子の開発	近藤昭彦
倉田直弥	タンパク質・DNA 複合体粒子による細胞特異的遺伝子導入法の開発	近藤昭彦
江部匠	セルラーゼ表層提示酵母を用いたアルキルグルコシド生産	近藤昭彦
阪本真	昆虫細胞 - バキュロウイルス系による抗体 Fab フラグメントの生産	山地秀樹

氏名	論文題名	指導教員
小山昭洋	ヒスチジンタグを付加した抗体 Fab フラグメントの組換え昆虫細胞による生産	山地秀樹
中村匡崇	昆虫細胞を用いたワクチン用ウイルスタンパク質の生産	山地秀樹
山田健太郎	ヒト胎児腎細胞由来 293 細胞の増殖特性の解明	山地秀樹
白石浩憲	青色 LED を用いたヘマトコッカスによるアスタキサンチン生産における光強度飽和点の検討	加藤滋雄
大西由夏	<i>Pichia pastoris</i> を用いた組換えタンパク質生産におよぼすプロテアーゼの影響	加藤滋雄
井上量太	光強度分布を利用する <i>Haematococcus pluvialis</i> によるアスタキサンチンの効率的生産	加藤滋雄
坂井豊英	バイオレメディエーションのための石油分解菌の特性検討	加藤滋雄
永田佳子	大腸菌を用いた一本鎖抗体生産におよぼす培養条件の検討	加藤滋雄
池田和隆	リガンド結合カラムを用いるタンパク質リフォールディング	加藤滋雄
小林由佳	ACE 阻害ペプチドの特性解析	加藤滋雄
小林弥生	ポリエーテルスルホン多孔膜の作製に及ぼす界面活性剤添加効果	松山秀人
平田智重	センサーへの応用を目指した Au ナノ粒子含有薄膜の作製と評価	松山秀人
埴岡昌司	散逸構造固定化八ニカムパターン膜の構造形成に及ぼす基盤温度の影響	松山秀人
渋谷崇	熱誘起相分離法による親水性多孔中空系膜の作製と膜特性評価	松山秀人
大谷浩範	流体物性の遠隔自動測定に関する研究	松尾成信
加地崇志	1-Octanol + n-Pentadecane 系の高圧固液平衡	松尾成信
林悟志	液体の粘性率に対する温度・密度効果	松尾成信

情報知能工学科

4.5 情報知能工学科

博士論文(2005年4月1日～2006年3月31日)

氏名	論文題名	主査、副査	学位
----	------	-------	----

修士論文(2005年4月1日～2006年3月31日)

氏名	論文題名	主査、副査
須佐美有香	血糖制御のためのインシュリン投薬反応モデルにおけるパラメータ推定に関する研究	藤井進, 有木康雄, 玉置久
中塚恆	ECT センサを搭載した移動ロボットによる傷探査に関する研究	小島史男, 吉本雅彦
稲生進也	生産コストに基づいたロットサイズの設定法に関する研究 分散仮想工場における検証実験	藤井進, 貝原俊也, 太田有三
井本考亮	リアクティブ・スケジューリング問題のモデル化と解法	藤井進, 鳩野逸生, 玉置久
植村俊文	大規模デジタルLSIにおける電源雑音シミュレーション高速化手法	吉本雅彦, 賀谷信幸, 永田真
内田隆	マイクロ波無線送電モジュールの構造と特性安定化に関する研究	賀谷信幸, 吉村武晃
大上雅史	要求駆動により構築される木構造とXMLデータの相互変換を容易にする統合開発環境	上原邦昭, 田村直之, 永田真
大野智士	自己相似トラスの再帰的最適設計のための並列計算	多田幸生, 小島史男, 花原和之
尾谷紀明	ジャイロ搭載型球体ロボットの位置姿勢制御	多田幸生, 大田有三, 玉置久
小原裕貴	学習エージェントより構成される複雑系仮想市場に関する研究	貝原俊也, 藤井進, 上原邦昭
上領貴彦	多属性商品を対象とした交渉におけるエージェントの戦略獲得	上原邦昭, 貝原俊也, 安村禎明
亀田潤	対話テキストにおける応答関係を利用した発話者の感情分類	上原邦昭, 有木康雄, 安村禎明
川崎敦史	シミュレーションによるマイクロ波増幅器の解析に関する研究	賀谷信幸, 吉本雅彦
川谷宗之	Grid上の制約解消系における並列化手法に関する研究	田村直之, 鳩野逸生
河戸陽介	侵入検知システムを併用したネットワーク管理システムに関する研究	鳩野逸生, 田村直之
北野健太	自律性を備えた屋内用福祉移動装置の設計と制御	多田幸生, 小島史男
木村護	光学干渉に基づく高速乗算剰余演算の実装と因数分解への応用	吉村武晃, 大川剛直
倉田祥平	構成要素論を導入した拡張コミュニケーション・モデルに基づくマルチエージェント・システムにおける集団形成に関する研究	賀谷信幸, 貝原俊也, 石堂正弘
小西薫	水平分散アーキテクチャFDNetによる模倣動作生成に関する研究	吉本雅彦, 小島史男
坂野大作	投稿間関係を利用した評判情報の信頼性評価に関する研究	上原邦昭, 貝原俊也, 安村禎明
佐古淳	状況モデルの確率推定とそれを用いた音声と状況の同時認識	有木康雄, 上原邦昭, 滝口哲也
佐々木翔	最大エントロピー法を用いた推薦システムに関する研究	上原邦昭, 有木康雄
清水將仁	ノード情報自動収集型侵入検知システムに関する研究	鳩野逸生, 田村直之
新納啓輔	圧力分布型触覚センサを有するハンドロボットによる物体認識に関する研究	小島史男, 多田幸生
杉江朋実	拘束システムの制御へのシナリオアプローチ	太田有三, 多田幸生, 藤崎泰正

氏名	論文題名	主査、副査
鈴木智之	立直り運動に基づく二足ロボットの歩行モデル	藤井進, 小島史男, 玉置久
高岸英昭	電気ポテンシャル法を用いた地中埋設管の欠陥評価に関する研究	小島史男, 吉村武晃
高口雄介	電力市場シミュレーションによる料金プラン立案戦略に関する研究	藤井進, 有木康雄, 玉置久
高柳直樹	多目的行動調停に基づく群ロボットのフォーメーションに関する研究	小島史男, 貝原俊也
土山瞳	単眼カメラと角加速度センサを併用したウェアラブルビデオトラッキングシステムに関する研究	上原邦昭, 有木康雄, 伴好弘
坪田繁	モバイルアドホックネットワークのための無線チャネル干渉を考慮した拡張 OLSR ルーティング方式	上原邦昭, 賀谷信幸, 太田能
仲川宜秀	フロー優先制御を用いたレスキューネットワークシステムに関する研究	吉本雅彦, 有木康雄
中島敬悟	3次元位相物体による光認証システム	吉村武晃, 大川剛直, 的場修
長田知之	非凸緩和を用いた非凸二次最適化問題の解法	太田有三, 貝原俊也
中谷徳幸	フォトニック結晶欠陥構造の動的制御に基づく光スイッチング素子	吉村武晃, 賀谷信幸, 的場修
中平直樹	観測ロケット S-310-36 号機搭載レトロディレクティブに関する研究	賀谷信幸, 吉本雅彦
中前文寿	ワークフロープロセス定義への機能追加手法に関する研究	大川剛直, 田村直之, 荻原剛志
成川輝生	バーチャルエンタプライズ環境下における全体利益向上を目指した企業間協調に関する研究 - 情報共有と意思決定共有の視点から -	貝原俊也, 藤井進, 小島史男
新妻翔	能動索状体のための振動駆動型繊毛移動機構の開発 - 瓦礫内探索スコープカメラへの適用 -	吉本雅彦, 小島史男
西田篤基	表面変位計測を用いた熱伝導解析による欠陥形状推定に関する研究	小島史男, 吉村武晃
西山亮	マイナーループを用いた非線形電磁場逆解析法による強磁性材料の劣化推定に関する研究	小島史男, 大田有三
野村孝文	実時間距離画像を用いた三次元地図構築と自己位置推定	吉本雅彦, 有木康雄
羽田真希	経営資源に基づく在庫管理法の特性評価	藤井進, 貝原俊也, 多田幸生
濱口賢一	動的環境下における完全競争型仮想市場の効率的資源配分に関する研究 ~ 市場を構成するエージェント及び財の量的変化を対象に ~	貝原俊也, 藤井進, 小島史男
福澤朋裕	多地点接続型複合現実感環境を実現するためのフレームワークに関する研究	上原邦昭, 有木康雄, 伴好弘
福田大	区分的線形リヤプノフ関数を用いた非線形デジタルサーボ系設計に関する研究	太田有三, 小島史男
藤本智子	格子型機械配置生産システムにおける自律的レイアウト創成機能に関する研究	藤井進, 貝原俊也, 太田有三
藤原正樹	GHz 領域高周波基板クロストーク雑音の検出回路構成手法	吉本雅彦, 賀谷信幸, 永田真
細井孝輔	ホログラフィック 3次元物体再生システムの研究	吉村武晃, 上原邦昭, 的場修

氏名	論文題名	主査、副査
堀江新	複合現実感アプリケーションのための動きに注目した映像のインデキシング	上原邦昭, 有木康雄, 伴好弘
松野淳史	振動制御を考慮するフレキシブルアームの最適設計	多田幸生, 大田有三
松本祥平	巡回型ネットワークを含む階層型デジタル・ニューラルネットワークの学習および予測能力に関する研究	賀谷信幸, 小島史男, 石堂正弘
松本哲郎	基板不純物プロファイルを考慮したチップレベル基板雑音解析手法	吉本雅彦, 賀谷信幸, 永田真
松山純也	Face Tracking with Learning Half-Face Template and Random Sampling	上原邦昭, 有木康雄
峰愛知	自然物認識のための環状特徴を用いた特徴の構造化	上原邦昭, 有木康雄
見延壮希	レスキューロボットのための組込み型複眼ビジョンシステムの開発	吉本雅彦, 有木康雄
宮西一徳	知識表現を利用したソースコード検索システムのカスタマイズに関する研究	大川剛直, 田村直之, 荻原剛志
村田純一	人と機械の協調による問題解決のためのインタラクション・モデルに関する研究	藤井進, 上原邦昭, 玉置久
村田卓也	位相符号化量子画像認識に関する研究	吉村武晃, 有木康雄, 的場修
本山俊樹	分解能制御型 OCT の信号処理と生体への応用に関する研究	吉村武晃, 多田幸生
森康洋	M R 内視鏡の位置姿勢検出に関する研究	藤井進, 貝原俊也, 吉村武晃, 熊本悦子
森井辰輔	車輪速センサを用いたタイヤ空気圧のオンライン推定	太田有三, 小島史男, 藤崎泰正
森石寛之	模型自動車の自走制御ルールの獲得モデル	藤井進, 鳩野逸生, 玉置久
森下大地	観測ロケット S-310-36 号機搭載アンテナに関する研究	賀谷信幸, 吉村武晃
森田紗季	Facial Expression Recognition Based on Facial Muscles Behavior Estimation	上原邦昭, 多田幸生
森本昌治	データアクセスの規則性を利用した効率的分散集合ライブラリの実現	大川剛直, 上原邦昭, 永田真
山代華子	スネークスを用いた先行車両認識に関する研究	大川剛直, 田村直之, 荻原剛志
山田大輔	人を含んだ自律分散ロボットシステムにおける通信方法の研究	多田幸生, 大川剛直, 花原和之
吉田晃典	導電性高分子ゲルアクチュエータを用いた多指提示型触感ディスプレイの研究	吉本雅彦, 有木康雄
芳野宏徳	センサネットワークにおけるノード製造ばらつきを考慮したシステム 可用時間改善に関する研究	吉本雅彦, 賀谷信幸, 太田能
和田孝之	切換制御系の確率的設計	太田有三, 貝原俊也, 藤崎泰正
渡邊舞	消費者行動を内包したサプライチェーンマネジメントに関する研究	貝原俊也, 藤井進, 大川剛直
曲暁青	格子型機械配置生産システムの自律的計画・運用法に関する研究 - パレットと AGV の計画・運用法 -	藤井進, 貝原俊也, 多田幸生
NGUYEN HUU MINH	大災害時における罹災者発見のためのセンシングシステムの開発	吉本雅彦, 小島史男

氏名	論文題名	主査、副査
高慧穎	階層型自律分散モデルを用いた高速道路交通シミュレーション - 分岐・合流部分のモデル化を中心として -	藤井進, 上原邦昭, 玉置久
朱匡一	Feature Selection Approach using Global Properties for Semi-Supervised Learning	上原邦昭, 有木康雄
NEZAMMAFI SHIRIN	計算幾何学的方法を用いた切換制御に関する研究	太田有三, 多田幸生
巴雅斯其其格	電磁非破壊評価における自然欠陥同定のためのモデリング手法に関する研究	小島史男, 多田幸生
李雪	マルチコイルプローブを用いた材料システムの高速欠陥探傷法に関する研究	小島史男, 賀谷信幸
深澤光弥	GHz 動作に向けたデジタル LSI の雑音と信号信頼性評価	永田真, 吉本雅彦, 吉村武晃
二ツ森大介	局面単位キャッシュ機構を持つ分散計算環境の実装と評価	大川剛直, 上原邦昭, 永田真
三浦雅人	スペックルシフト多重記録によるホログフィックディスクメモリシステムに関する研究	吉村武晃, 吉本雅彦, 的場修

卒業研究(2005年4月1日～2006年3月31日)

氏名	論文題名	指導教員
梅野貴芳	メディアンに対するロバスト・ノンパラメトリック信頼区間の構成	垣内逸郎
大西俊平	共焦点光学システムの特性に関する研究	吉村武晃
大根努	Low-Rank SDP の最適性の解析	太田有三
福原正浩	2 剛体からなる宇宙ロボットの姿勢制御～ロボットの形態と制御性能についての考察～	多田幸生
水本健一	一方向ハッシュ関数の衝突耐性について	桔梗宏孝
山根健二	反対称および非対称相互結合ニューラルネットワークのランキング問題への適用に関する研究	石堂正弘
足立順	コンテンツ解析より抽出した重要語群に基づくCAM法判別空間上での番組推薦法	有木康雄
大道容平	2次元Allen-Cahn方程式の差分法による数値シミュレーション	白川健
音丸格	人工股関節自動3次元手術計画システムにおけるアナトミカルシステムを対象とした適合性評価関数の検討	多田幸生
加藤裕視	モーションテンプレートをを用いた単眼視動画像からの手話単語認識手法の提案	上原邦昭
亀山智史	KPCAを用いた学習によるグレースケール画像の超解像の評価	上原邦昭
北村和也	宇宙空間での位置測定へのGPSの応用に関する研究	賀谷信幸
祇園昭宏	センサネットワークのための準同期型メディアアクセス制御における衝突回避機能に関する研究	太田能
後藤田広也	視覚情報を用いる人物の追跡	多田幸生
塩崎仁博	根付き木パタン発見手法の拡張による高速飽和・極大自由木マイニング	大川剛直
田口貴昭	凸包算法とMatlabエンジンをを用いたサーボ系の設計と制御	太田有三
内藤恵太	MAX-CUT問題に対する拡張近似解法の精度解析	太田有三
内藤皓介	低エネルギーマイクロ波照射による材料の形状同定に関する研究	小島史男
中尾大介	視覚情報によるロボットハンドの姿勢決定	花原和之
中谷祐哉	半導体生産システムにおけるPULL型生産方式に関する研究	鳩野逸生
花澤大輔	動的再編成機能を有するセンサ融合システムを用いた移動ロボットに関する研究	小島史男
濱田悠輔	動物体領域の解析による実時間列車通過検知システム	有木康雄
原真平	画像処理を用いたレーザービームの方向制御に関する研究	賀谷信幸
福谷俊行	視体積交差法を用いた物体形状の学習	上原邦昭
三浦克仁	セル生産におけるジョブ・工具の組合せオークション配分法に関する基礎研究	藤井進
宮本廣和	フレキシブルショップ・スケジューリング問題に対する分解アプローチ	玉置久
三好絵里	二乗和多項式アプローチによる倒立振子の制御系設計	藤崎泰正
村井達暢	マルチコイルプローブを用いた環境適応型渦電流探傷シミュレータの開発に関する研究	小島史男

氏名	論文題名	指導教員
矢野一樹	擬似スライディングモード制御を用いたサーボ系の設計	太田有三
吉田和臣	一体的ロジックに基づくWebアプリケーション開発にむけての研究	永田真
KIM HYUNG-JIN	PVM環境におけるパラメータ最適化手法に関する研究	小島史男
浅井健太	境界近傍事例の再分類を用いたSVMによる蛋白質固有表現の特定に関する研究	大川剛直
飯沼隆弘	H.264 Baseline Profile 対応動き検出プロセッサのアーキテクチャ設計	吉本雅彦
泉谷暁彦	Co-trainingによるグラフ構造を用いた半教師付き学習手法の改善	上原邦昭
井上淳一	AdaBoostによる顔検出と固有空間法に基づく方位判定	有木康雄
今井大輔	冗長なセンサ群を有する自律移動ロボットの開発に関する研究	小島史男
今田圭亮	分類情報を利用した蛋白質表面モチーフの発見に関する研究	大川剛直
上廣健二	マルチエージェントシミュレーションを用いた災害時における避難誘導法に関する研究 建物火災を対象に	貝原俊也
大澤俊介	時系列顔画像からのオブティカルフローを用いた表情認識	上原邦昭
大高一将	クラスタリングとプロジェクションの統合によるトピック抽出	上原邦昭
大西宏	制約ソルバーのWebサービス化とスプレッドシートからの利用	田村直之
荻野哲宏	LSIチップ間高速データ通信のための電流モード送受信回路の研究	永田真
奥可菜子	MR画像の相関を用いた肝臓の移動・変形同定法	藤井進
小田垣尚子	コージェネレーション・システムにおける機器構成最適化のための数理計画モデル	玉置久
小野田純也	透過型ホログラフィックメモリのシフト多重記録に関する研究	的場修
垣原康平	ワイヤをアクチュエータとする適応トラス - 二次元適応トラスの設計と製作 -	花原和之
唐崎太	座標基準点探索を用いた蛋白質相互作用プロファイルの自動抽出に関する研究	大川剛直
神野亘俊	情報共有レベルがバーチャルエンタプライズの特性に与える影響について	貝原俊也
木内康裕	プロファイルを用いた類似相互作用蛋白質検索のための幾何的部分ハッシュ法の提案	大川剛直
神代晶子	携帯Javaによるデータ管理ツールの開発	菊池誠
黒田光彦	動的電圧・周波数制御によるH.264/AVCデコーダLSIの低消費電力化	吉本雅彦
小林宏樹	表面形状の複雑さに着目した蛋白質機能部位の発見に関する研究	大川剛直
小山陽平	連続状態空間・連続行動空間での強化学習における状態フィルタの適応的獲得手法	玉置久
郷地直樹	Verilog-AMSを用いた無線結合LSIシステムのシミュレーション	永田真
後藤淳	拡散光トモグラフィの再構成における精度向上に関する研究	吉村武晃
澤崎智	二波長型三次元位相物体認証システム	的場修

氏名	論文題名	指導教員
澤本拓也	障害物のある水平面上における二輪移動ロボットのリヤブノフ制御(実機に対する有効性の検証)	多田幸生
重村貴恵	サーバを介さない暗号通信の携帯電話への実装	菊池誠
清水憲志	複数衛星による編隊飛行の軌道に関する研究	賀谷信幸
清水則史	高速道路交通シミュレーションにおける運転者モデル	玉置久
鈴木亜紀子	AdaBoost により自動生成したテンプレートを用いた目領域のトラッキングと瞬きの自動検出	有木康雄
住田雄司	独立成分分析とスペクトルサブトラクションを用いた雑音除去	有木康雄
多賀明子	ショップスケジューリング問題の S A T 変換とグリッド計算環境での実験	番原睦則
辰巳正裕	真空蒸着法による高臨界温度 MgB ₂ 薄膜作製の研究	賀谷信幸
棚橋佑子	機械加工ジョブショップにおけるオークション型スケジューリングに関する基礎研究 設備制約の着手可能日に及ぼす影響	藤井進
檀上匠	高周波基板クロストーク検出回路の設計手法	永田真
塚本有沙	セル生産方式における作業割当に関する実験的研究	藤井進
中村哲也	動作データから抽出された運動スキルにおける相関性及び被験者間の類似性の発見	上原邦昭
中村俊文	郵便用 RFID 通信用アンテナアレイに関する研究	賀谷信幸
西海嘉志	水中移動ロボットのための視覚情報を用いた自己位置同定に関する研究	小島史男
西川直樹	二眼撮像・波面再生型三次元画像システムに関する研究	吉村武晃
野口紘希	動的電圧制御 LSI のための低電圧動作 SRAM の設計	吉本雅彦
橋田拓志	オンチップマルチチャネルモニタを用いたミックストシグナル L S I の評価技術	永田真
橋本一成	射影変換による画像中の障害物検出に関する研究	大川剛直
浜口泰平	制約付き頻出・飽和・極大順序木の発見手法に関する研究	大川剛直
坂東要志	ダイナミック電源雑音と信号遅延の相関評価	永田真
東山健二	曲げセンサを利用した V R 用手袋型インタフェース	伴好弘
樋口雄飛	IEEE802.11e HCCA のための確定的遅延保証下における割当帯域最適化に関する研究	太田能
平山祐介	強磁性体材料の非破壊劣化評価パラメータに関する研究	小島史男
福本寛子	不確かな線形システムに対する厳密なロバスト H ₂ 性能解析	藤崎泰正
本田徹也	連続 D T W を用いた 2 段階フィルタリングによる多次元時系列データからの故障予兆発見の支援	大川剛直
増田健	AdaBoost と正規化相関法を用いた唇領域の抽出と追跡に基づく発話区間検出	有木康雄
松木紳一郎	光周波数走査干渉法を用いた断層画像計測に関する研究	吉村武晃
松田博義	3 次キュムラント音声特徴を用いた音声区間検出	有木康雄

氏名	論文題名	指導教員
三木正樹	エレベータ運行計画問題に対する状態空間の適応的構成を考慮した強化学習の適用方法	玉置久
南智之	光演算技術を用いた因数分解法における並列処理 LSI の設計	吉村武晃
室巻孝郎	振動を考慮したロボットアームの形状設計	多田幸生
妻鹿悟	マーカトラッキングと2つのカメラを用いた効率的な調理空間の認識	上原邦昭
森川幸祐	生産管理技術者育成支援ツールとしてのシミュレーションシステムの機能設計 - 初期状態設定機能 -	藤井進
山口哲矢	Beneath-Beyond 法を用いた切換制御:切換条件判定の高速化に関する研究	太田有三
山田敬之	複数の掲示板を利用した評判情報の検索支援	上原邦昭
吉井迪利	電磁場逆問題解析におけるXMLを用いた仮想イメージデータベースの開発に関する研究	小島史男
吉川祥平	多属性商品を対象とした一対多交渉における戦略獲得	上原邦昭
吉野圭一	オプティカルフローとHMMを用いた顔表情認識の研究	吉本雅彦
ABE,HELIO KAORU	A Proposal of Multi-Agent based Automatic Updatable Modeling Methodology for Manufacturing Systems Simulation	藤井進
BHANDARI HARENDRA	液晶を用いたレーザービームのフェイズドアレイに関する研究	賀谷信幸
桂章仁	複数ソルバを用いた並列計算による組合せ最適化問題の解法	玉置久
石原朋和	低消費電力画像処理プロセッサのための連続任意8画素同時アクセスSRAMの設計	吉本雅彦
水野元	市町村レベルでの経済動向に対する数値シミュレーション	白川健
中村龍昇	三次元物体の記録・再生におけるホログラム用記録素子の性能評価	的場修
小林裕史	ジャイロ駆動型球体ロボットの開発と操縦インターフェースの設計	玉置久
岡市務	ジャイロ駆動型球体ロボットにおける動特性解析	多田幸生

4.6 都市安全研究センター

博士論文(2005年4月1日～2006年3月31日)

氏名	論文題名	主査、副査	学位
堀江啓	木造建物の耐震性能を考慮した地震被災危険度評価に関する研究	沖村孝, 田中泰雄, 安田丑作	博士(工学)
野並賢	粗粒土の一次性質が圧縮強度特性へ及ぼす影響についての基礎的研究	渋谷啓, 沖村孝, 森川英典, 加藤正司	博士(工学)
菅磨志保	新たな被災者支援システムの生成と展開に関する研究	室崎益輝, 塩崎賢明, 沖村孝, 北後明彦	博士(学術)
田中敦子	大規模地下空間における災害時のリスク評価と避難安全対策に関する研究	室崎益輝, 松下敬幸, 三谷勲, 北後明彦	博士(工学)

氏名	論文題名	主査、副査
濁池修二	地震断層破壊の高速伝播メカニズムに関する実験的研究	沖村孝, 飯塚敦
勇龍一	ラグランジェ型モデルによる質量変化を考慮した崩土の到達距離算定手法に関する研究	沖村孝, 澁谷啓
大藪剛士	新潟県中越地震による宅地盛土斜面の不安定化メカニズムに関する研究	沖村孝, 田中泰雄
足立直之	粗粒盛土材の液状化強度と影響因子に関する研究	田中泰雄, 沖村孝, 吉田信之
利根川公司	大型中空ねじり試験による粗粒盛土材の強度異方性の研究	田中泰雄, 澁谷啓, 吉田信之
永田悟士	地盤 IT 活用によるサンフランシスコ湾南部地域の地盤災害の研究	田中泰雄, 沖村孝, 吉田信之
杉田貴彦	硬化性路盤材のレジリエント特性に関する研究	吉田信之, 田中泰雄, 沖村孝
八木宗一郎	降雨浸透・地下水排水過程における地盤内間隙空気の挙動に関する研究	飯塚敦, 中山昭彦
岩原径	地下水汚染問題におけるリスク評価手法に関する基礎的研究	飯塚敦, 藤田一郎
木村大	現場揚水試験による被圧滞水層の異方性透水係数の同定手法	飯塚敦, 道奥康治
藤川和彦	地盤内溶解物質の移流分散を考慮した飽和 / 不飽和土・水連成変形問題の数理モデル	飯塚敦, 朝倉康夫
佐古淳	状況モデルの確率推定とそれを用いた音声と状況の同時認識	有木康雄, 上原邦昭, 滝口哲也
油野麻由美	目標達成ツリーによる伝統的町家の防火性能評価に関する研究	北後明彦, 足立裕司, 塩崎賢明
幾代健司	街区特性に応じた密集市街地の火災リスク低減対策に関する研究	北後明彦, 足立裕司, 塩崎賢明
大友諒香	新潟県中越地震後の住宅再建過程に関する研究 - 早期の生活安定と将来の安全確保を考慮した復興に向けて -	北後明彦, 塩崎賢明, 重村力
木本勢也	観光地に立地する宿泊施設の災害時における事業継続計画に関する研究	北後明彦, 塩崎賢明, 安田丑作
難波美枝	病院における避難誘導計画に関する研究 - 火災事例分析を通して -	北後明彦, 塩崎賢明, 重村力
村上真樹子	安全・安心なまちづくりのための防犯情報活用のあり方に関する研究	北後明彦, 足立裕司, 塩崎賢明
森田安恒	住環境形成における住宅ストックの循環促進に関する研究	北後明彦, 塩崎賢明, 安田丑作

卒業研究(2005年4月1日～2006年3月31日)

氏名	論文題名	指導教員
堀内雅宏	粒子法を用いた降雨による崩壊土砂の到達距離推定手法に関する基礎的研究	沖村孝
谷本育水	模型斜面振動台実験による地震後の降雨浸透過程に関する検討	沖村孝
辻和弘	地震や発破により発生した上下動を受ける双設トンネルの動的挙動について	沖村孝
田中裕美	地形立地解析による地震時宅地盛土被災原因の考察 ～長岡市高町団地を対象として～	沖村孝
中山雅人	せん断方向の違いによる粗粒材の非排水せん断特性の変化	田中泰雄
岩本二郎	振動台実験によるプラスチック・ボード群打設地盤の液状化強度の検討	田中泰雄
石原孝博	半振幅の非排水せん断履歴を受けた砂の降伏応力の変化	田中泰雄
宮原哲平	鉄鋼スラグを用いた道路舗装の高耐久化に関する一考察	吉田信之
藤原麻紀子	植生を介した水循環による地盤変状の発生	飯塚敦
赤澤潤吾	リスク評価を取り入れた埋立地の性能設計の試み	飯塚敦
正木寛昭	鉛直浸透過程における間隙空気の影響に関する実験的研究	飯塚敦
足立順	コンテンツ解析より抽出した重要語群に基づくCAM法判別空間上での番組推薦法	有木康雄
井上淳一	AdaBoostによる顔検出と固有空間法に基づく方位判定	有木康雄
鈴木亜紀子	AdaBoostにより自動生成したテンプレートを用いた目領域のトラッキングと瞬きの自動検出	有木康雄
住田雄司	独立成分分析とスペクトルサブトラクションを用いた雑音除去	有木康雄
濱田悠輔	動物体領域の解析による実時間列車通過検知システム	有木康雄
古野了大	ケプストラム情報を用いた発話音声の感情判別	有木康雄
増田健	AdaBoostと正規化相関法を用いた唇領域の抽出と追跡に基づく発話区間検出	有木康雄
松田博義	3次キュムラント音声特徴を用いた音声区間検出	有木康雄
秋元康男	密集市街地における建築物の地震被害を反映した延焼性状予測モデルの開発～兵庫県南部地震に伴う市街地大火の検証～	北後明彦
芝真里子	住宅密集市街地の変容に関する研究～阪神・淡路大震災復興地域の災害に関する安全性に注目して～	北後明彦
森本泰司	自主防犯活動による地域住民の防犯およびコミュニティ意識の変化に関する研究	北後明彦
和田ちはる	高層建築物における地震時の避難計画に関する研究～福岡県西方沖地震を通して～	北後明彦

2006(平成18)年12月25日 印刷
2006(平成18)年12月25日 発行

編集者
発行者

神戸大学工学部

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町

中村印刷株式会社
